SHARP

取扱説明書

2. 操作編

ブルーレイディスクレコーダー

ビー ディー　エイチ ディー ダブル

形名 BD-HDW70
BD-HDW700

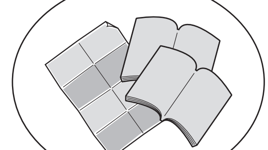
- 操作に入る前に、別冊の取扱説明書「1. 接続・準備編」をご覧ください。
- 録画や再生など基本的な操作やファミリンク機器との連携操作は「かんたん !! ガイド」でも説明しています。





お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、別冊の取扱説明書「1. 接続・準備編」の「安全にお使いいただくために」（→ **6** ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書および別冊の取扱説明書「1. 接続・準備編」、「接続・設定ガイド」、「かんたん !! ガイド」は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。



取扱説明書は
本書のほかに、3冊あります。

- 「接続・設定ガイド」
- 「1. 接続・準備編」
- 「かんたん!!ガイド」

確認
基本
視聴
録画
予約録画
再生・消去
編集
ダビング
管理
ファミリンク
携帯電話・カメラ
ホームネットワーク
設定
困ったときは

目的別早見もくじ

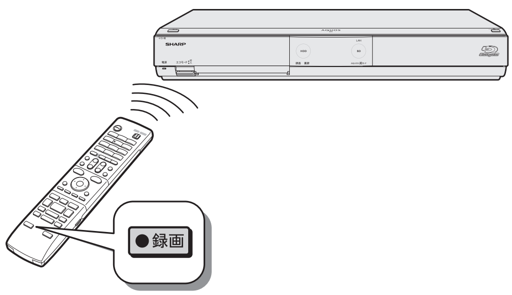
●ご使用の前に、別冊の「1. 接続・準備編」に説明してある「**安全にお使いいただくために**」（→ **6** ページ）を必ずお読みください。

ご自分で接続・設定を行う

・アンテナ線の接続やテレビとの接続は

録画を行う

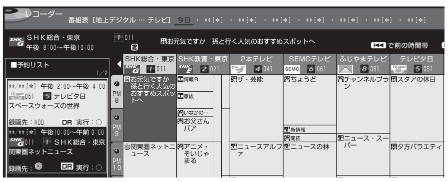
・録画したい番組を選局して、録画ボタンを押すだけで録画できます。



※ DVDディスクへの直接録画は行えません。

予約録画を行う

・デジタル放送は、電子番組表を使って予約できます。

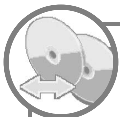


※ DVDディスクへの予約録画は行えません。

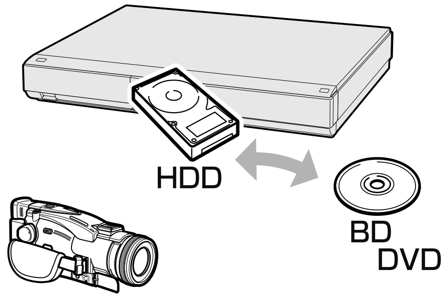
録画した番組などを再生する

・録画した番組の再生や市販のBDビデオやDVDビデオの再生ができます。再生中の便利機能も試してみましょう。

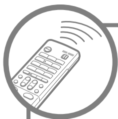
- 取扱説明書では、「ブルーレイディスクレコーダー BD-HDW70/BD-HDW700」を「本機」と表現しています。
- 取扱説明書では、「ブルーレイディスク」を「BD」と表現しています。
- 取扱説明書に掲載しているイラストは、BD-HDW70 を例にしています。また、説明のため簡略化していますので、実際のものとは多少異なります。
- 取扱説明書の操作説明は、おもにリモコンを使って説明しています。



HDD(ハードディスク)とBDやDVD、外部機器とダビングする

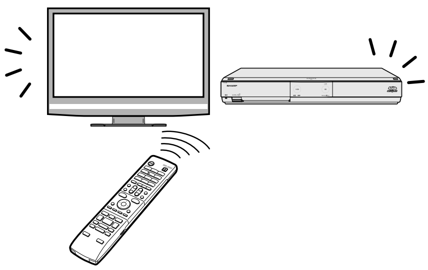


AVCHD方式の
ビデオカメラ



ファミリンクで便利に使う

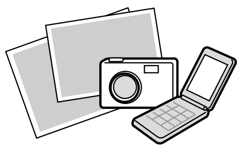
・シャープ製のファミリンク対応テレビ「アクオス」と本機をHDMIケーブルを使って接続することにより、テレビと本機を連携させた操作が行えます。



※ ファミリンクの操作については、別冊の「かんたん!!ガイド」もご覧ください。



携帯電話、デジタルスチルカメラとつなぐ



※ BDに写真をコピーすることはできません。

操作ができないときは

DVD/BDサポートステーションの「Q&A情報」もご覧ください。⇒ http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/index.html

もくじ

まずは 別冊「接続・設定ガイド」、1. 接続･準備編 で基本的な接続
別冊「かんたん!! ガイド」で基本的な操作
さらに詳しくは 本書 2.操作編

確認 基本 視聴 録画 予約録画 再生・消去 編集 ダビング 管理 ファミリンク 携帯電話・カメラ ホームネットワーク 設定 困ったときは

はじめに

確認する

基本の使いかた

使ってみよう

番組を見る

録画する

予約録画する

再生する

誤消去防止（保護）設定をする

録画した番組を消去する

編集する

ダビングする

ダビングする

ディスクを管理する

ファミリンクで便利に使う

シャープ製テレビとの連動

デジタルスチルカメラ、携帯電話を使って楽しむ

ホームネットワークで楽しむ

録画や再生などの設定をする

各種設定する

困ったときは

使用上のご注意

重要　必ずお読みください

■ **大切な録画の場合は** ……… 事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。大切な映像は BD や DVD（DVD-RW/-R）ディスクにダビング保存（バックアップ）しておくことをおすすめします。

■ **録画（録音）内容の補償はできません** ……… 万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画・録音されなかった場合の録画・録音内容の補償はできません。ご容赦ください。

■ **著作権について** ……………… 本機で録画・録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。私的目的で録画したものでも、著作権者等に無断で販売したり、インターネット上で公衆に送信したり、営利目的で放映すると著作権侵害となります。

■ **録画防止機能について** …… 本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画・録音することができません。

■ **保証について** ………………… 本機を分解しますと、保証が無効になります。

■ **再生の制限について** ……… 本機は、無許諾のディスク（海賊版など）の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。

免責事項

・お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

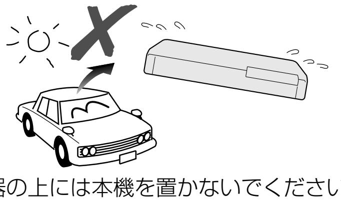
使用前に必ず接続・設定をしてください

・接続（→ 1. 接続・準備編 **20** ～ **39** ページ）と準備（→ 1. 接続・準備編 **40** ～ **42** ページ）が終わったら、必ず初期設定（→ 1. 接続・準備編 **44** ～ **50** ページ）を行ってください。設定を行わないと、本機の操作が行えません。

使用時のお願い

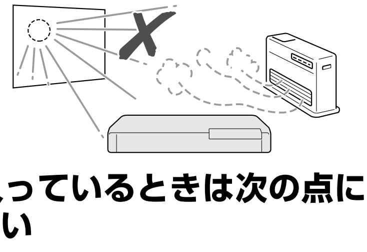
高温の場所で使用しないでください

・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。



・発熱する機器の上には本機を置かないでください。

・直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



電源が入っているときは次の点にご注意ください

・電源プラグをコンセントから抜かない
・本機を設置してある場所のブレーカーを落とさない
・本機を移動させない
HDD（ハードディスク）の故障の原因となります。

残像現象（画像の焼きつき）のご注意

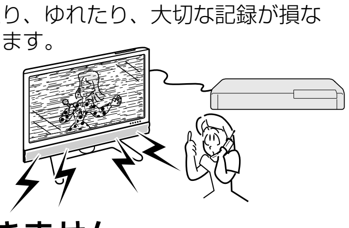
・静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象（画像の焼きつき）を起こす場合があります。特にプロジェクションテレビでは残像現象（画像の焼きつき）が起こりやすいのでご注意ください。

使用温度について

・室温が 5℃～ 35℃の状態でご使用ください。室温の温度変化は、1 時間あたりの温度変化を 10℃以内に保つことをおすすめします。
・湿度の高いところでは使用しない
・温度差の激しいところでは使用しない

磁気や電磁波妨害について

・本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。
・本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使わないでください。
磁気の影響を受けたり、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。また、画面の色が乱れたり、ゆれたり、大切な記録が損なわれたりすることがあります。



国外では使用できません

・本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

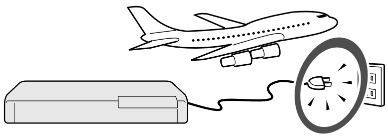
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



長時間ご使用にならないときは

節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。



長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

結露（つゆつき）について

- 以下のような温度差の激しいところに設置すると、本機内部やピックアップレンズやディスクに「つゆつき（結露）」が起こる場合があります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。
  - ・暖房をつけた直後。
  - ・湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
  - ・冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

  寒冷地区でのご使用の場合は、特に**つゆつき**にご注意ください。

つゆがつくと

信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆをとるには

ディスクを取り出して、電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

引っ越しや輸送のときは

- ディスクを取り出してから梱包してください。また、ふだんご使用にならないときも、ディスクを取り出してから、電源を切ってください。

重要

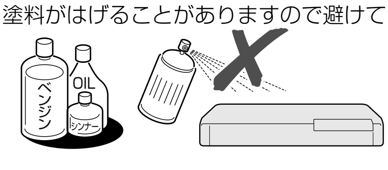
本機を移動させるときは次の点にご注意ください。故障の原因になります。

- 移動などで電源プラグを抜く場合は、HDD（ハードディスク）保護のため、「クイック起動設定」（→ **182** ページ）を「しない」、地上デジタル放送の「番組表取得設定」（→ 1. 接続・準備編 **73** ページ）を「しない」に設定してから電源を切った状態（**本体の電源ランプが赤色点灯後、約 2 分程度待ってから**）で行ってください。

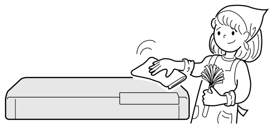
お手入れについて

キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。



- 殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品・合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽くふき取ってください。化学ぞうきん（シートタイプのウェット、ドライのものを含む）を使用されますと、本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
  強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。



本機の電源について

- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数 10 秒〜 10 分程度、動作しない場合があります。また、テレビ画面にディスク確認中を示す表示が出たときは、ディスクの状態の確認に 10 分以上かかる場合があります。
- 電源を入れると、冷却のため本体内部の冷却ファンが回転します。
- 電源を切っていても次のような場合は内部の電源が入っているため、本体内部の冷却ファンが回転します。
  - ・地上デジタル放送の「番組表取得設定」（→ 1. 接続・準備編 **73** ページ）を「する」に設定したときは、電源「切」にしていても、番組表データが取得できていないときや番組表データ取得時刻になると、番組表データを取得するため約 40 分本体内部の電源が入った状態となります。（受信できる放送局が多いほど、番組表データの取得に時間がかかります。）
  - ・番組表データ取得中は、本体表示部に「EPG」と表示されます。
  - ・「クイック起動設定」（→ **182** ページ）が「する（設定 1）」または「する（設定 2）」に設定されているときは、電源「切」の状態からすばやく起動できるようにするため、クイック起動待機状態となります。そのため、本体内部の冷却ファンが回転します。
  - ・本機が B-CAS カードの内容を確認しているときは、本体内部の電源が入った状態となります。

ダウンロードサービスについて

- ダウンロードサービスとは、地上デジタル放送および BS デジタル放送の電波を利用してソフトウェアの更新を行うサービスのことです。
- ダウンロードサービスによりソフトウェアの更新が行われたときは、本機の電源が自動的に入ります。
  本体表示部には「DL」の表示が出ます。
- テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えたときは、「ダウンロード中です」の表示が出ます。
- ダウンロードサービス中は、電源コードを抜いたりリセット操作を行わないでください。

HDD（ハードディスク）の取り扱いに関するご注意とお知らせ

取り扱い上のご注意

本機の設置場所や取り扱いに十分な配慮が不足しますと、次のような症状が発生します。

- HDD（ハードディスク）が故障する
- HDD（ハードディスク）に録画した内容が損なわれる
- 動作が中断する
- ノイズが記録される

上記のようなことを避けるため、以下のことを守ってください。

次のような場所には置かないでください。

- 本体後面の冷却用ファンや通風口をふさぐような狭いところ
- 本体前面の扉が開けられないようなところ
- 傾いたところ（水平に置いてください）
- 振動の激しいところ（振動や衝撃は与えないでください）
- 湿度の高いところ
- 温度差の激しいところ
  以下のような温度差の激しいところに設置すると、「つゆつき（結露）」が起こる場合があります。
  - 暖房をつけた直後。
  - 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
  - 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

  本機の内部につゆつきが起こったままお使いになると、HDD（ハードディスク）に傷が付いて故障の原因になります。室内の温度変化は、毎時 10℃以下に保つことをおすすめします。

  つゆがつくと
  信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

  つゆをとるには
  電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

電源が入っているときは次の点にご注意ください。

- 電源プラグをコンセントから抜かない
- 本機を設置してある場所のブレーカーを落とさない
- 本機を移動させない

本機を移動させるときは次の点にご注意ください。故障の原因になります。

- BD や DVD ディスクを取り出してください。
- 「クイック起動設定」（→ **182** ページ）と地上デジタル放送の「番組表取得設定」（→ 1. 接続・準備編 **73** ページ）をそれぞれ「しない」に設定し、電源を切った状態で **（本体の電源ランプが赤色点灯後、約 2 分程度待ってから）**、接続や電源プラグを抜いてください。
- 振動や衝撃は与えないでください。

エラーメッセージが表示されたら

- 「ハードディスクにエラーが発生しました。放送視聴のみ可能です。」などのエラーメッセージが表示されたときは、HDD（ハードディスク）が故障していることがあります。
  HDD（ハードディスク）が故障した場合、ご自身で HDD（ハードディスク）を交換することはできません。
  HDD（ハードディスク）が故障しても再生が可能であれば、録画内容を BD-RE/-R や DVD-RW/-R ディスクに保存してください。その上で、お買いあげの販売店、またはシャープお客様相談センター（→ **237** ページ）にご連絡ください。
  ※ 本機をご自身で分解すると、保証が無効になります。
  ※ 録画した内容の修復はできません。
- エラーメッセージが表示されたとき、症状によっては HDD（ハードディスク）を「初期化」することで改善されることがあります。初期化のしかたについては **27** ページをご覧ください。
  ※ 初期化をすると、録画した内容は全て消去されます。大切な録画内容は、初期化をする前に BD や DVD-RW/-R ディスクに保存してから初期化をしてください。

停電になったら

- 録画中、または予約録画中に停電になると、録画中の内容が損なわれることがあります。
- 録画中、停電などにより録画停止した番組は、編集やダビングができません。録画リストに「正常に録画できませんでした。」のメッセージが表示されます。
- 再生中に停電になると、再生中の内容が損なわれることがあります。

大切な録画内容は

- パソコンと同様に、HDD(ハードディスク) は、壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。
  録画 (録音) 内容の長期的な保管場所ではありません。大切な番組、残しておきたい映像は、BD-RE/-R や DVD-RW/-R ディスクにダビングして保存 (バックアップ) しておくことをおすすめします。

本機では HDD の容量の一部を、システム管理領域として使用しています。

HDD の故障による録画・録音内容の損失など万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

登録商標

商標・登録商標など

- 本製品は、ロヴィコーポレーションが保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。リバースエンジニアリングまたは逆アセンブルは禁止されています。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- ドルビーデジタルステレオクリエーターによって、ドルビーデジタルの目の覚めるような音質でステレオ音声の DVD ビデオを作成することができるようになります。
  この技術を PCM 記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、その結果、より高い解像度（ビットレート）の映像、または、より長い記録時間を実現することが可能になります。
  ドルビーデジタルステレオクリエーターを用いてマスタリングした DVD は全ての DVD ビデオプレーヤーで再生することが可能です。
  注：使用した記録型DVDに対してプレーヤーが互換性を持っている場合。
- Dolby、ドルビーおよびダブル D（ロゴ）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS はデジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DTS-HD Advanced Digital Out は、デジタルシアターシステムズ社の商標です。
- Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS and the Symbol are registered trademarks, & DTS-HD, DTS-HD Advanced Digital Out and the DTS logos are trademarks of DTS, Inc. Product includes software. © DTS, Inc. All Rights Reserved.
- Blu-ray Disc（ロゴ）は商標です。
- "Blu-ray 3D" および Blu-ray 3D（ロゴ）は、Blu-ray Disc Association の商標です。
- BDXL™は、Blu-ray Disc Association の商標です。
- BD LIVE™は、Blu-ray Disc Association の商標です。
- BONUSVIEW™は、Blu-ray Disc Association の商標です。
- Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- DVD（ロゴ）は DVD フォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。
- AVCHD および AVCHD ロゴは、パナソニック株式会社、ソニー株式会社の商標です。
- スカパー！および「スカパー！HD 録画™」ロゴは、スカパーＪＳＡＴ株式会社の商標です。
- （ロゴ）マーク、acTVila（ロゴ）および「ａｃＴＶｉｌａ」、「アクトビラ」は、（株）アクトビラの商標です。
- HDMI、HDMI ロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、米国及びその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- i.LINK（アイリンク）と i.LINK ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- 著作権保護に対応した i.LINK 対応機器には、デジタルデータのコピー・プロテクション技術が採用されています。この技術は、DTLA（The Digital Transmission Licensing Administrator）というデジタル伝送における著作権保護技術の管理運用団体から許可を受けているものです。この DTLA のコピー･プロテクション技術を搭載している機器間では、コピーが制限されている映像、音声、データにおいて、i.LINK でのデジタルコピーができない場合があります。また、DTLA のコピー・プロテクション技術を搭載している機器と搭載していない機器との間では、映像、音声、データのやりとりができない場合があります。

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。
また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（以下、GPL）、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL）またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。
http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/source/download/index.html
（シャープ GPL 情報公開サイト）
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

謝辞

本機には以下のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

· linux kernel	· uClibc	· OpenSSL	· modutils	· DirectFB
· zlib	· busybox	· bash	· freetype	· libjpeg
· libmpeg2	· libxml2	· libpng	· libsysfs	· mtd/jffs2
· ncurses	· Webkit	· cairo	· icu	· fltk
· curl	· giflib	· NanoXML (zlib/libpng licence)		

· org.apache.oro.text.regex (Apache licence v2.0)
· Droid Sans Japanese font (Apache licence v2.0)
· Droid Sans Fallback font (Apache licence v2.0)
· LibPThread, Libstdc++, Librt (GPL)

本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

ライセンス表示の義務

本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

OpenSSL License

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org)
この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

Original SSLeay License

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
この製品にはEric Youngによって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

BSD License

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

本機は、MPEG2 AAC に関する下記番号の特許を使用しています。
特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954
5,400,433	5,222,189	5,357,594
5,752,225	5,394,473	5,583,962
5,274,740	5,633,981	5,297,236
4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037
97/02875	97/02874	98/03036
5,227,788	5,285,498	5,481,614
5,592,584	5,781,888	08/039,478
08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239
5,299,240	5,197,087	5,490,170
5,264,846	5,268,685	5,375,189
5,581,654	5,548,574	5,717,821

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計したLCフォント（複製禁止）が搭載されております。LCフォント、LCFONT、エルシーフォント及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部LCフォントでないものも使用しています。

放送の種類について

地上アナログ放送

従来の放送です。録画やダビングができます。

地上デジタル放送

テレビ放送　データ放送

BSデジタル放送

テレビ放送　データ放送

110度CSデジタル放送

テレビ放送　データ放送

従来の放送よりも高画質・高音質な、デジタル放送です。
デジタルハイビジョン番組を、HDD（ハードディスク）に高品位で録画できます。ただし、録画やダビングに制限がある放送もあります。

デジタル放送の特徴

テレビ放送	従来のアナログ放送にくらべて、高画質・高音質なテレビ放送が楽しめます。
データ放送	静止画や文字によって、さまざまな情報を提供する放送です。
電子番組表	デジタル放送から送られてくる番組表データを表示させて、選局や録画予約などができます。
HD／SD放送	デジタル放送にはハイビジョン放送（HD放送）と、スタンダード放送（SD放送…従来画質の放送）があります。
字 幕	映画などの番組では、字幕が放送されます。
双方向サービス	クイズ番組に参加したり、アンケートに答えたりすることができます。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

・地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は、2006 年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。
　この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送と BS アナログテレビ放送は 2011 年 7 月 24 日までに終了することが、国の法令によって定められています。
　地上アナログテレビ放送終了後は、本機の地上アナログチューナーでは、視聴・録画できません。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

・別売のデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画していただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

衛星デジタル放送の専用サービス

自動仮視聴サービスについて

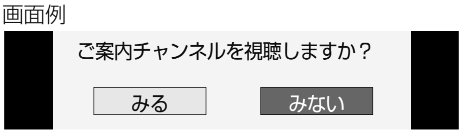
・有料で提供される BS デジタル放送または 110 度 CS デジタル放送をご覧になる場合は、受信契約が必要です。
　ただし、放送事業者（チャンネル）によっては B-CAS カードを使い始めてから一定の期間は視聴できる場合があります。（仮視聴期間といいます。）これは、契約促進を目的としたサービスです。
　お客様が別途に契約を行わない場合は、放送事業者の決めた仮視聴期間を過ぎますと、番組が視聴できなくなります。（録画もできません。）

・有料放送を本機で視聴・録画するには、契約済みの B-CAS カードを本機に挿入しておく必要があります。
　（有料放送は、未契約の B-CAS カードでは視聴・録画が行えません。）（→ 1. 接続・準備編 **40 ～ 41** ページ）

ご案内チャンネルの表示

・お客様が未契約の有料放送を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示と共に、契約をご案内する番組への切換えを促す画面が表示されることがあります。

画面例



デジタル放送のその他の特徴

臨時放送（臨時編成サービス）
- スポーツ中継などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。

イベントリレーサービス
- スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。本機は BS デジタル放送を予約録画していた場合、延長された番組を自動的に追従します。（地上デジタル放送は、マルチチャンネル内でイベントリレー放送された場合のみ自動的に追従します。）

緊急警報放送
- 地震などの際の緊急警報放送です。

マルチビューサービス
- 一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大３つの映像が放送されるサービスです。映像切換ボタンで切り換えます。

ブックマーク
- コンテンツ画面にブックマークが表示されているときは、その情報を登録しておき、後でブックマークを一覧表示、選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

ボード（掲示板）
- プラットフォーム（スカパー！e2）単位でいろいろなサービス情報の案内がボード（掲示板）に表示されます。詳しくは **184** ページをご覧ください。

デジタル放送のコピー制御について

デジタル放送で視聴・録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。
コピー制御信号の種類やデジタル放送を録画できるディスクについては、**45**、**47**、**121**、**203** ～ **207** ページをご覧ください。

■コピー制御信号について

デジタル放送で視聴・録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。

録画可能	：制限なしに録画・ダビングが可能です
録画禁止	：録画できません（視聴のみ）
１回だけ録画可能	：録画できますが、HDD から BD または DVD、i.LINK、携帯電話などへダビングすると HDD のデータが消えます（ムーブ）
ダビング 10[※1]	：録画できます。HDD から BD または DVD、i.LINK、携帯電話などに 9 回までコピーできます。10 回目はコピーではなく、移動（ムーブ）となり、HDD からはデータが消えます

※ 1 外部チューナーを経由して HDD（ハードディスク）に録画したデジタル放送の番組は、「ダビング 10」の番組であっても「1 回だけ録画可能」の番組となります。そのため、BD または DVD にダビングすると、HDD（ハードディスク）のデータが消去され、移動（ムーブ）となります。

■ B-CAS カードについて

B-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする
- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CAS カードの中には IC（集積回路）が内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れないようご注意ください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならないよう、方向に注意して確実に差し込んでください。
- デジタル放送の画質は常に一定で劣化することはありません。これは、デジタル方式で録画やダビングする場合も同じです。このため、放送局は数字データを暗号に置き換え、録画やダビングできる回数に制限をかけて送信しています。この暗号は本機では解読できないようになっていて、B-CAS カードが暗号を解く鍵の役割をしています。

B-CAS(ビーキャス)カード





- デジタル放送を見るには、B-CAS カードを本機に差し込んでおく必要があります。
  ※有料放送は、視聴契約しないと視聴できません。

■「ダビング 10」について
- ダビング 10 とは、従来「1 回だけ録画可能」であったデジタル放送番組を、レコーダー自身に内蔵しているチューナーで受信して内蔵ハードディスクに録画したものに限り、BD または DVD ディスクなどへ９回までコピーができ、10 回目は移動（ムーブ）となるコピー回数を緩和した機能です。
- デジタル放送番組のすべてがダビング 10 になるわけではありません。
- テレビなど、他の機器より、i.LINK ケーブルや、映像・音声コードを用いて入力した場合は、「ダビング 10」の番組であっても「1 回だけ録画可能」の番組として録画されます。
- ダビング 10 のデジタル放送番組は、CPRM または AACS などのコンテンツ保護技術に対応した録画機器および録画用 DVD、BD を使用したときに録画が行えます。本機は CPRM および AACS コンテンツ保護技術を採用しています。

※ CPRM (Content Protection for Recordable Media) とは、デジタル放送番組に対するコンテンツ保護技術の一つです。デジタル放送番組を録画・再生する場合は、機器および DVD ディスクがこの技術に対応していることが必要です。
※ AACS (Advanced Access Content System）とは、コンテンツ保護技術の一つです。デジタル放送番組を BD ディスクに録画・再生する場合は、機器および BD ディスクがこの技術に対応していることが必要です。

■用語の解説

・コピー	：オリジナルの映像を残したまま複製が可能なことです。
・移動（ムーブ）	：ハードディスクに録画した番組の保存場所を変える（移動する）ことです。（移動後は、ハードディスクに録画されていた番組は自動的に消去されます。）
・１回だけ録画可能	：放送番組から 1 回だけ録画できることで、コピー（複製）はできません。（ダビングすると移動（ムーブ）となります。）

各部のなまえとおもな機能

本体前面

HDDランプ（→31、57、60、66、86、156ページ）
- HDD（ハードディスク）モードに切換時▶白点灯
- HDD（ハードディスク）再生中▶青点灯
- HDD（ハードディスク）へ録画中▶オレンジ点灯

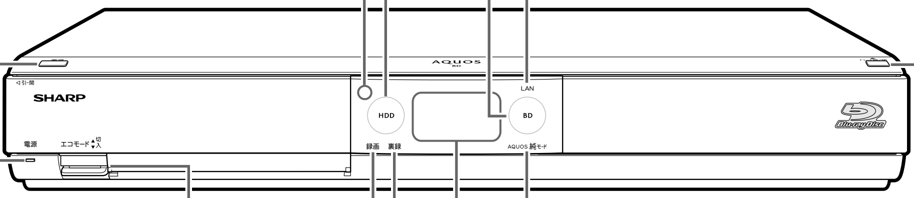
リモコン受光部（→18ページ）

電源ボタン（→31ページ）

BD/DVDランプ（→31、57、86ページ）
- BD/DVDモードに切換時▶白点灯
- BD/DVDディスク再生中▶青点灯
- BDディスクへ録画中▶オレンジ点灯
- BD/DVDディスクへダビング中▶オレンジ点灯

LANランプ（緑）（→178、180～181ページ）
- アクトビラ、ホームネットワーク通信中に点灯します。

トレイ開／閉ボタン（→24ページ）



電源ランプ（→31ページ）
- 電源切のときはランプが赤点灯、電源入のときは緑点灯します。

エコモードスイッチ（→29ページ）
- 設定で「エコモード設定」を「使用する」にしているとき、このスイッチを「入」側にすると、エコモード（省エネモード）になります。

「AQUOS純モード」ランプ（緑）（→ 1. 接続・準備編 27ページ）
- 「AQUOS純モード」でテレビに出力しているときに点灯します。

本体表示部（→19ページ）

裏録ランプ（赤）（→57、62ページ）
- デジタル放送を裏録中に点灯します。

録画ランプ（赤）（→57、60、62、66、67、156ページ）
- ハードディスク／BDへの録画中／予約録画中に点灯します。
- BDまたはDVDへのダビング中に点灯します。

「AQUOS純モード」について

ファミリンク対応のシャープ製テレビ「アクオス」とHDMIケーブルで接続し、ファミリンク機能を使用するための設定をしているとき（→ 1. 接続・準備編 **27**ページ）、本機のHDMI端子から「アクオス」に最適な画質で映像が出力される機能です。

本体後面は別冊の取扱説明書 1. 接続・準備編 17ページをご覧ください

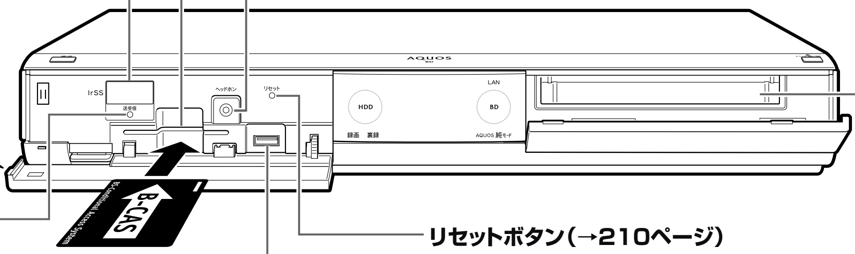
本体前面（扉内）

B-CAS（ビーキャス）カードスロット
（→30ページ、1. 接続・準備編 41ページ）

ヘッドホン端子（→下記）
・ステレオミニプラグ（Φ3.5mm）の付いたヘッドホンをご用意ください。
・リモコンのヘッドホン音量ボタンで調整できます。
・入力ごとに別々の音量に設定できます。

IrSS※受光部（→160ページ）
・デジタルスチルカメラや携帯電話で撮った写真をIrSS（高速赤外線通信）機能で本機に転送して見ることができます。
※IrSS（高速赤外線通信）機能は一方向の赤外線通信システムです。

扉の開けかた
扉端に指をかけて、手前に引いて開けます。



ディスクトレイ（→24ページ）

B-CAS（ビーキャス）カード（付属品）
（→30ページ、1. 接続・準備編 3、40ページ）

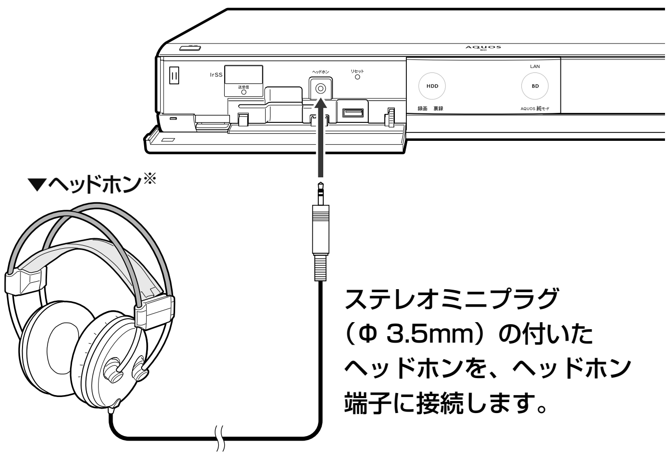
リセットボタン（→210ページ）
・操作を受け付けなくなったときは、先の細いもので押します。システムがリセットされます。

データ送受信端子（→137、159、161、172、198ページ）
・デジタルスチルカメラや携帯電話、AVCHD方式のデジタルビデオカメラなどとUSBケーブルで接続します。
デジタル放送を視聴できない環境下でお使いの場合、シャープホームページ内のサポートステーションから更新用ソフトウェアをパソコンにダウンロードし、USBメモリーに書き込んでソフトウェアの更新を行うことができます。

送受信ランプ（緑）（→138、161、176ページ）
・携帯電話やデジタルスチルカメラ、ビデオカメラとの間でデータを転送しているときに点灯します。

ヘッドホン端子について

ヘッドホンの挿し方



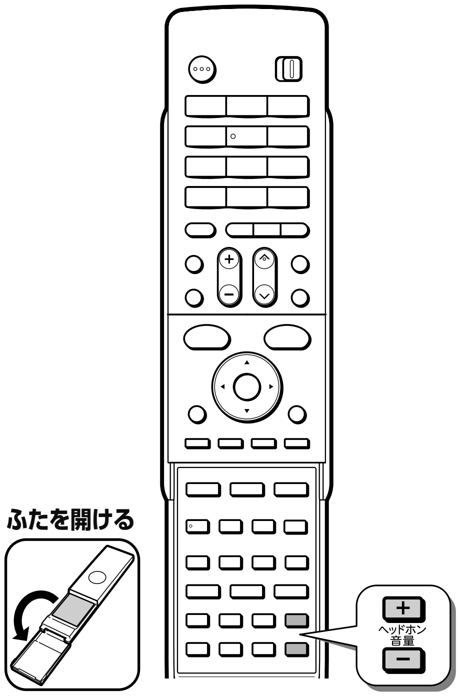
ステレオミニプラグ（Φ 3.5mm）の付いたヘッドホンを、ヘッドホン端子に接続します。

※ シャープ製ステレオヘッドホン（別売品）については、1. 接続・準備編 **3** ページをご覧ください。

ヘッドホンのサラウンド効果入／切設定については、107 ページをご覧ください。

ご注意
・ヘッドホンの音量を小さくしてから、ヘッドホンを接続してください。
・ヘッドホンで視聴中、映像とヘッドホンからの音声がズレて聞こえる場合は、視聴メニューの音声遅延（ディレイ）調整（→ **107** ページ）で音声の遅延を調整してください。

ヘッドホンの音量調整



リモコン（ふた内）のヘッドホン音量ボタンで、音量を調整します。
※ヘッドホンをヘッドホン端子に差し込むと、HDMI で接続した機器からは音声が出力されなくなります。

リモコン

・本機のリモコンは、本機と国内メーカー 11 社のテレビを操作することができます。

工場出荷時は、シャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「アクオス」が操作できます。それ以外のテレビを操作するときは、「テレビメーカー指定」（→ 1. 接続・準備編 **55** ページ）を行ってください。

※ 1 シャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「アクオス」（テレビメーカー指定「シャープ C1 ／シャープ C2」）で操作できるボタンです。

※ 2 テレビメーカー指定をパナソニック 1、東芝、ソニーに設定したときに操作できるボタンです。

☆ 国内メーカー 11 社のテレビを操作できるボタンです。



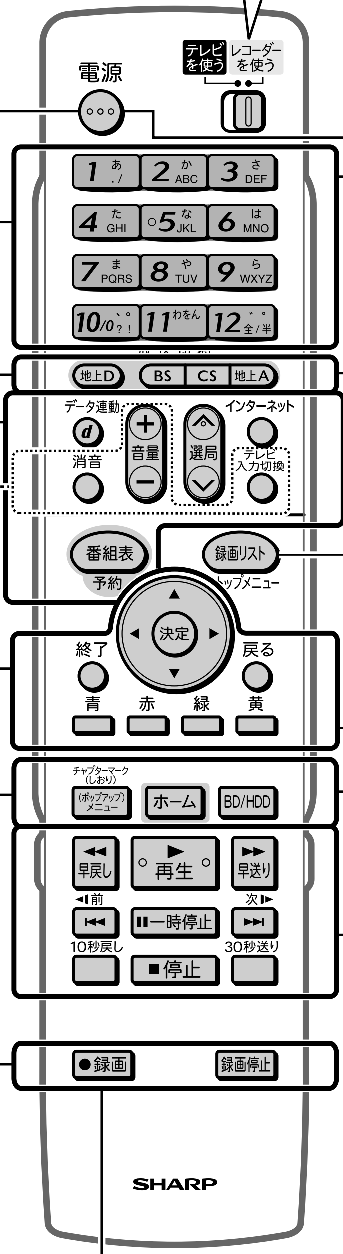
テレビの操作をする

テレビ／レコーダー切換スイッチを切り換えるときはリモコンをテレビに向けて操作してください。

テレビ／レコーダー切換スイッチ
（→30ページ）
- テレビ側と本機側の操作を切り換えます。
- テレビ入力を自動切換する機能があります。（→ 1. 接続・準備編 **56ページ**）



レコーダーの操作をする



テレビ側（左）

☆ **テレビの電源**
（→30ページ）
・テレビの電源を入／切します。

※1 **チャンネル・数字**
・チャンネルを選局します。

※1
※2 **地上D/BS/CS/地上A**
・地上デジタル放送やBSデジタル放送など、放送の種類を切り換えます。

※1 **データ連動**
・デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

※1
※2 **消音**
・音を一時的に消します。

☆ **音量**
・音量を調整します。

テレビ／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でもテレビを操作できます。

☆ **選局**
・テレビのチャンネルを切り換えます。

※1 **番組表**
・テレビ側の電子番組表を表示します。

☆ **テレビ入力切換（→31ページ）**
・テレビの入力を外部入力に切り換えます。

※1 **インターネット**
・インターネットを表示します。

※1 **決定　カーソル　終了　戻る**
・メニューなどの設定画面で、項目の選択、決定、前の画面に戻る、メニューを閉じる、などの操作をします。

※1 **青　赤　緑　黄（カラーボタン）**
・メニューやデータ放送の画面に使いかたが表示されている場合に操作できます。

※1 **ホーム**
・テレビのホーム画面を表示します。

ファミリンク対応テレビ専用ボタン

※1 **録画（→155ページ）**
・テレビで視聴中のデジタル放送の番組を本機のHDD（ハードディスク）またはBDに録画します。

※1 **録画停止（→155ページ）**
・録画を停止します。

録画　録画停止
（→57、58、59、60ページ）
・HDD（ハードディスク）またはBDに、すぐに録画します。
・録画を停止します。

※ 3 暗いところでも見やすい蓄光ラバーを採用しています。（蓄光ラバーの発光の強さは、時間の経過とともに低減します。）

レコーダー側（右）

電源（→24、31ページ）
・本機の電源を入／切します。

チャンネル・数字（→32、33、58、196ページ）
・チャンネルを選局します。
・その他、数字の入力や文字入力に使用します。

地上D/BS/CS/地上A
（→32、57、58、62ページ）
・地上デジタル放送やBSデジタル放送など、放送の種類を切り換えます。

データ連動（→34ページ）
・デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

選局（→32、34、57、58ページ）
・本機のチャンネルを切り換えます。

インターネット（→179ページ）
・アクトビラを表示します。

番組表（→36、38、62ページ）
・本機のデジタル放送の番組表を表示します。

録画リスト（→81、85、87、171ページ）
・録画済みの番組を一覧表示します。

トップメニュー（→96ページ）
・BDビデオやDVDビデオのトップメニュー画面を表示します。

決定　カーソル　終了　戻る（→21ページ）
・ホームメニューなどの設定画面で、項目の選択、決定、前の画面に戻る、メニューを閉じる、などの操作をします。

青　赤　緑　黄（カラーボタン）
（→38~43、61~66、81~85、114、130、162ページ）
・メニューやデータ放送の画面に使いかたが表示されている場合に操作できます。

※3 **チャプターマーク（しおり）**
（→59、101ページ）
・HDD（ハードディスク）の録画中や再生中またはBDやDVDの再生中にチャプターマークを記録します。

テレビ／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でもレコーダーを操作できます。

（ポップアップ）メニュー（→96ページ）
・BDのポップアップメニューやDVDのメニューを表示します。

BD/HDD（→44、56、86ページ）
・HDD（ハードディスク）またはBD/DVDの操作モードに切り換えます。

※3 **ホーム（→21ページ）**
・ホーム画面を表示します。

※3 **再生操作に使うボタン**
（→100~101ページ）
・再生、一時停止、早送りなど、再生や録画した番組の場面を探す操作などに使います。

テレビ／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でもレコーダーを操作できます。



テレビの操作をする

テレビ／レコーダー切換スイッチを切り換えるときはリモコンをテレビに向けて操作してください。

テレビ／レコーダー切換スイッチ
(→30、1. 接続・準備編 55、56～58ページ)
- テレビ側と本機側の操作を切り換えます。
- テレビ入力を自動切換する機能があります。（→ 1. 接続・準備編 56ページ）



レコーダーの操作をする

テレビ／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でもテレビを操作できます。

※1 **画面サイズ**
・画面サイズを切り換えます。

ファミリンク対応テレビ専用ボタン

※1 **ファミリンク機能選択**
・ファミリンク機能選択メニューを表示させます。

※1 **音声**
・音声を切り換えます。

※1 **映像**
・映像を切り換えます。

※1 **字幕**
・字幕を切り換えます。

※1 **VOD**
・VOD(ビデオ オン デマンド)操作パネルを表示します。

※1 **画面表示**
・画面表示を入／切します。

※1 **テレビ／データ／ポータル**
・デジタル放送の種類を切り換えます。
・光テレビのポータル画面を表示します。

※1 **テレビメニュー**
・テレビのメニュー画面表示を入／切します。

※1 **3桁入力**
・デジタル放送の視聴中に、3桁のチャンネル番号で選局するときに押します。

※1 **番組情報(→34ページ)**
・視聴中に、番組の詳細な情報を表示します。



トレイ開/閉(→24ページ)
・ディスクトレイを開/閉します。

音声(→34、102ページ)
・音声を切り換えます。

映像(→35、102ページ)
・映像を切り換えます。

字幕(→35、102ページ)
・字幕を切り換えます。

VOD(→179ページ)
・アクトビラの動画を再生中にVOD(ビデオ オン デマンド)操作パネルを表示します。

画面表示(→48ページ)
・画面表示を入／切します。

テレビ／データ／ポータル※**(→32ページ)**
・デジタル放送の種類を切り換えます。

各種設定(→186ページ)
・設定画面を表示します。

3桁入力(→33ページ)
・デジタル放送の視聴中に、3桁のチャンネル番号で選局するときに押します。

番組情報(→34ページ)
・視聴中に、番組の詳細な情報を表示します。

テレビ／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でもレコーダーを操作できます。

アルバム(→154、163ページ)
・HDD(ハードディスク)に保存してある写真や動画のアルバムを表示します。

マイディスク 登録・確認
(→76～78ページ)
・マイディスク予約設定したBD-REを本機に挿入しているとき、マイディスク予約した予約リストを一覧表示します。

予約(→65、73、154ページ)
・予約メニューを表示します。

録画画質(→53、57、145ページ)
・録画画質を選びます。

残量表示(→54ページ)
・HDD(ハードディスク)またはBD/DVDディスクの残量を表示します。

入力切換(→33、57、60、145ページ)
・本機の入力を外部入力に切り換えます。

視聴メニュー(→35、106ページ)
・視聴／再生中に、番組や録画した番組の音声や字幕を切り換えるための設定メニューを表示します。

接続設定リセット(→ 1. 接続・準備編 51ページ)
・停止中に5秒以上押すと、かんたん設定画面が表示されます。テレビと接続した端子の設定や、オーディオ機器(音声出力)の設定ができます。

ヘッドホン音量(→15ページ)
・ヘッドホンの音量を調整します。

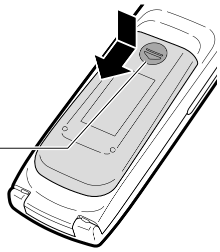
お知らせ
・テレビ側でのリモコンボタンの機能と操作については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

※ ポータル画面は光テレビで切り換えられる画面です。本機では、ポータル画面は切り換えられません。

次ページへつづく

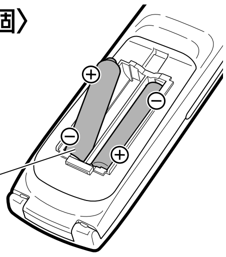
電池の入れかたと操作範囲

①裏ぶたを開ける



②付属の乾電池〈単３形×２個〉
を入れる

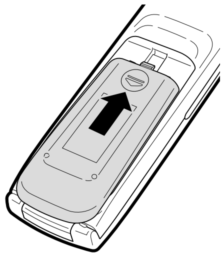
・収納部の⊕⊖の表示どおりに正しく入れてください。



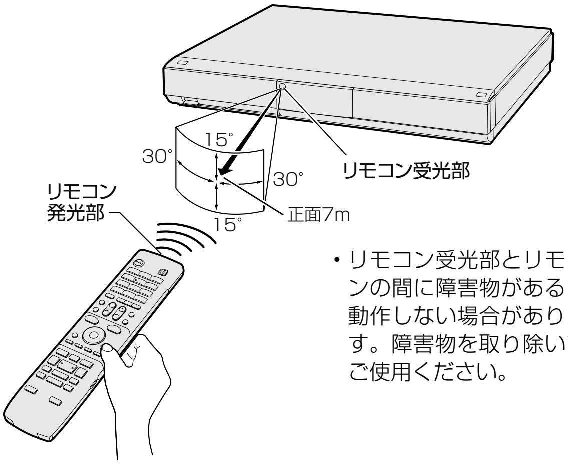
・新しい乾電池に交換する際は、アルカリ乾電池をご使用ください。

③裏ぶたを閉める

・カチッと音がするまで確実に閉めてください。



リモコンの操作範囲



・リモコン受光部とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。

⚠注意　乾電池使用上のご注意

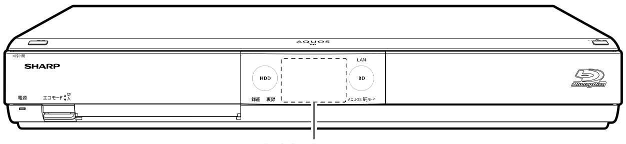
乾電池は誤った使いかたをすると、液もれや破れつを起こすことがありますので、次の点について特にご注意ください。

- **乾電池のプラス⊕とマイナス⊖を、表示のとおりに正しく入れてください。**
- **乾電池はショートさせたり、充電したり、分解したりしないでください。**
- **乾電池は種類によって特性が異なります。**
  種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- **新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。**
  新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。
- **乾電池が使えなくなったら…**
  液がもれて故障の原因となるおそれもありますのですぐ取り出してください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。
- **不要となった乾電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。**

重要

- リモコンには衝撃を与えないでください。
- リモコンのふたに強い力を加えないでください。故障の原因となる恐れがあります。
- リモコンを、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。このようなときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、５分以上たってから入れ直してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが正しく動作しないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- **付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。**早めに新しい乾電池と交換してください。
  （寿命は通常６カ月〜１年が目安です。）
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出してください。
- 長時間（約１日）電池のない状態が続いたときは、「リモコン番号」（→ 1. 接続･準備編 **59** ページ）や「メーカー指定」（→ 1. 接続･準備編 **55** ページ）がリセットされますので、設定し直してください。
- リモコンの「テレビ自動入力切換」は、電池がなくなるとリセットされますので、設定し直してください。
  （→ 1. 接続･準備編 **56** ページ）

本体表示部の動作表示例



本体表示部

選局時（停止時）

地上デジタル放送選局中
例：
地上デジタル放送 102 チャンネル選局時

地上D 102 CH

BS デジタル放送選局中

BS 103 CH

110 度 CS デジタル放送選局中

C S 320 CH

地上アナログ放送選局中

地上 A 62 CH

ケーブルテレビ（CATV）放送選局中

地上 A c63 CH

外部入力選択中（入力 1）

外部 L 1

外部入力選択中（入力 2）

外部 L2

i.LINK 入力時

i.LINK(TS) 入力の表示

外部 TS:in

ソフトウェア更新（ダウンロード）中

「DL」表示

DL

- ソフトウェアの更新データや放送局の周波数変更などのデータを取得中に表示されます。

再生・録画時

カウンター表示

0:23 45

チャプター表示

C999

CD 再生時トラック表示

T 01

ディスク残量

時間表示
例：
残量 10時間23 分のとき

10:23

- リモコンの「残量表示」ボタンを押すと表示されます。
- 残量時間が 100 時間以上の場合は、「分」は表示されません。

マイディスク挿入時

「マイディスク」表示

マイディスク

メニュー画面の操作時

「MENU」表示

MENU

- 画面操作を行うホーム画面、番組表、録画リスト、視聴メニューなどを表示しているときに表示されます。

放送局との通信中

「DATA」表示

DATA

番組表のデータ取得中

電子番組表データ取得中表示

EPG

準備中（コンセント差込後）

WAIT

ヘッドホン音量

ヘッドホン音量表示
0 ～ 60

V 20

ダウンロードサービスについて

- 電源が切れた状態でも、地上デジタル放送および BS デジタル放送の電波を通して本機の機能を改善させるソフトウェア更新サービスを行うことができます。このサービスをダウンロードサービスといいます（→ **194** ページ）。
- ソフトウェアのダウンロードサービス中は、本機の電源が入るため、冷却ファンが回転し、本体表示部に「DL」の表示が出ます。また、テレビ画面に「ダウンロード中です」の表示が出ます。
- ダウンロードサービス中は、電源コードを抜いたりリセット操作を行わないでください。

エラー表示について

- エラー表示については **226** ページをご覧ください。

時計を表示させるには

時計表示

11:34 AM

- 「電源オフ時計表示設定」（→ **193** ページ）を「する」に設定している場合は、電源を切ると時計が表示されます。（番組表データ取得中は表示されません。）

本体表示部のバックライトを消したいときは

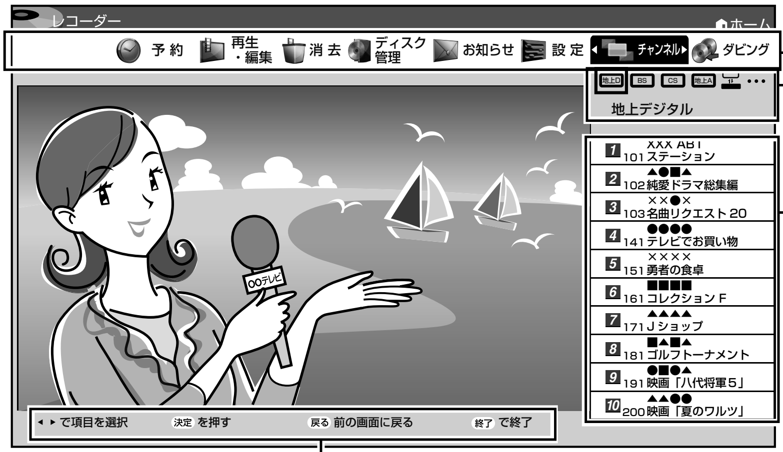
- ホームメニューから「設定」－「機能切換」－「液晶設定」（→ **193** ページ）で設定してください。

ホーム画面の使いかた

■ホーム画面のあらまし

●ホームとは、本機の操作や設定を行う事ができるメニュー画面です。
ホーム画面はハイビジョンテレビ用の画面と、メニュー項目を画面全体に表示できる 2 つの画面があります。

■ホームハイビジョン画面表示例



ホームメニュー項目

機能選択メニュー

● ホームメニュー項目により変わります。
機能選択メニューのない項目もあります。

機能別選択・設定項目

● 機能選択メニュー項目により変わります。

操作ガイド

● ガイド表示はリモコンで操作するときのボタンと操作のしかたをお知らせします。

● 画面によっては、このほかに「青」や「赤」などのカラーボタンで選べる機能が表示されます。

ホームメニュー項目について

再生･編集	「録画リスト」で録画済みの番組（「放送番組」、「動画アルバム」、「写真アルバム」または「BD／DVD」）を一覧表示します。録画した番組を選んで再生できます。録画リストから「機能メニュー」で編集なども行えます。
予約	録画予約の設定や、予約内容の確認ができます。
ダビング	下記のダビングができます。 ・HDD（放送番組） → BD／DVD ・HDD（動画アルバム） → BD／DVD ・HDD（放送番組） → 携帯電話（USB接続） ・HDD（放送番組） → i.LINK ・デジタルカメラ他（USB接続） → HDD/BD ・DVD（AVCHD記録） → HDD ・BD/DVD → HDD
チャンネル	録画(視聴）したい放送、チャンネルを選局したり、外部入力、インターネット（アクトビラ）に切り換えられます。
設定	放送視聴や録画、その他本機を使うための各種設定ができます。
お知らせ	放送局から送られてくるメッセージや、B-CASカードに関する情報などが見られます。 未読の受信メッセージがあるときは、ホームメニューのお知らせ表示が「 NEW 」（NEWマークがつきます。）になります。 NEW お知らせ
ディスク管理	録画済みのBD・DVDディスクの保護やDVDのファイナライズ、BD・DVDディスクの初期化ができます。
消去	録画した番組の中から選んで消去したり、録画した番組をすべて消去することができます。

ホーム画面全体表示例

⇒ 操作方法は21ページ

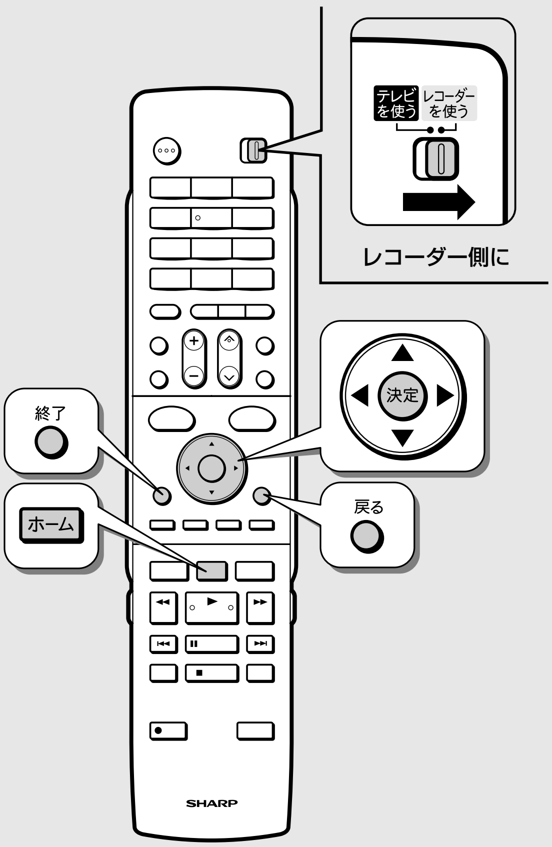


･上記の画面は、ハイビジョン以外のテレビと接続したときに表示されます。

ハイビジョン対応テレビと接続しても、つぎの場合は上記の画面となります。

･S映像コード（市販品）、映像･音声コードを使用しテレビと接続しているとき
･「映像同時出力設定」が「D映像端子優先」で「D映像出力設定」が「D1」または「D2」に設定されているとき
･「HDMI映像出力設定」が「720p固定」、「480p固定」に設定されているとき
･「文字表示設定」が「しない」に設定されているとき

■ホーム画面表示時の操作方法

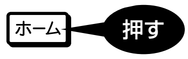


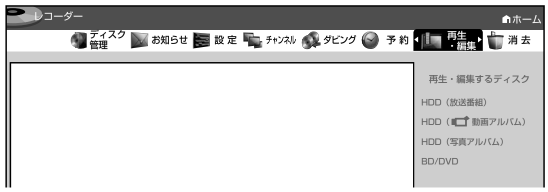
お知らせ

- ホーム画面を表示後約 1 分間何も操作をしないと、画面は自動的に消えます。
- ホーム画面が表示されない場合は、「故障かな？と思ったら」（→ **225** ページ）をお読みください。

1 テレビと本機の準備をします（30 ～ 31 ページの手順 1 ～ 手順 3 を行います）

2 ホーム画面を表示させます





- 全画面表示の場合は下記の画面が表示されます。



3 ホームメニュー項目を選んで決定します



（例：「設定」を選んだとき）



- 全画面表示の場合は下記の操作を行います。



（例：「設定」を選んだとき）



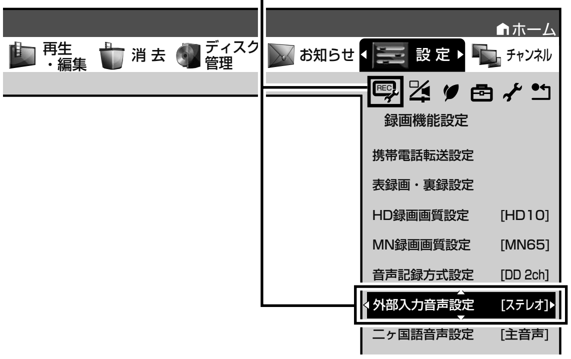
⇨選んだ項目の画面

次ページへつづく

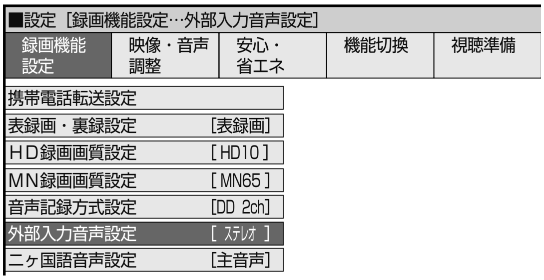
4 さらに項目を選んで決定します



（例：「録画機能設定」ー「外部入力音声設定」を選んだとき）



・ 全画面表示の場合は下記画面が表示されます。



⇨選んだ項目の画面

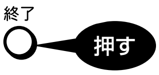
・ ホームメニューで別の項目を選択したいときは 戻る ◯ を押します。

5 設定します

・ 設定方法は項目により異なります。
操作ガイドに従って設定してください。

・ 戻る ◯ を押すと、前に戻ります。

6 設定を終了します



■ホームメニュー項目一覧

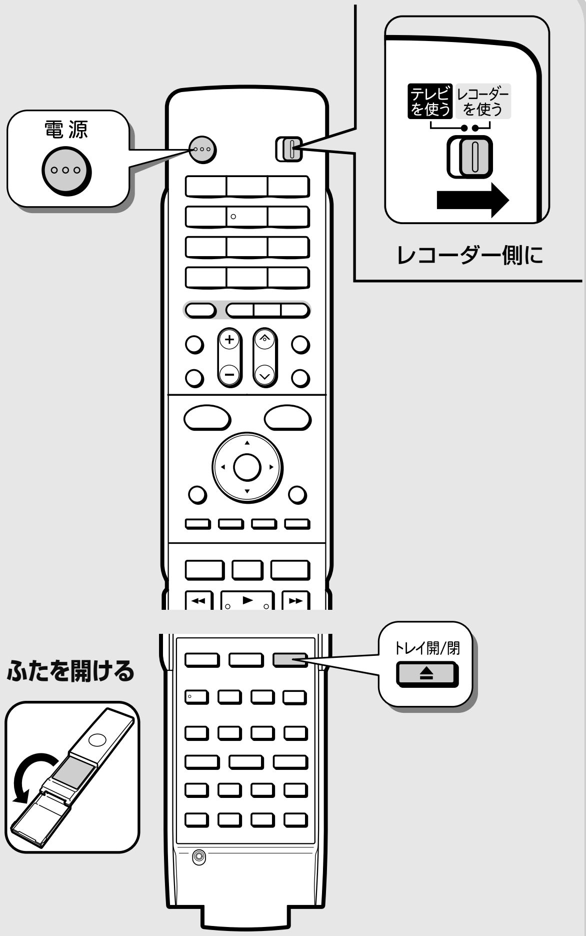
ホームメニュー項目	機能選択メニュー	機能別選択・設定項目	ページ
再生･編集		HDD（放送番組） HDD（動画アルバム） HDD（写真アルバム） BD/DVD	80～ 118
予約	予約リスト 地上デジタル BS デジタル CS デジタル 地上アナログ 外部入力	番組表予約 日時検索 ジャンル検索 番組詳細検索 日時指定予約	61 39 40 41 65
ダビング		HDD（放送番組）→ BD/DVD HDD（動画アルバム）→ BD/DVD HDD（放送番組）→ 携帯電話（USB 接続） HDD（放送番組）→ i.LINK デジタルカメラ他（USB 接続）→ HDD/BD DVD（AVCHD 記録）→ HDD BD/DVD → HDD	128 141 177 143 161 135 132
チャンネル	地上デジタル BS デジタル CS デジタル 地上アナログ	各チャンネル（放送局）	32～33
	外部入力	外部入力 L1 外部入力 L2	33、60、145
	i.LINK	接続状態「i.LINK 機器あり／なし」を表示	33、60、140
	インターネット	アクトビラ	179
設定	録画機能設定 映像・音声調整 安心・省エネ 機能切換 視聴準備 初期化・更新	各項目は各種設定ページをご覧ください。	187 188 191 192 193 194
お知らせ		受信メッセージ一覧 ボード 受信機レポート B-CAS カード番号表示	183 184 184 184
ディスク管理		ディスク保護 ファイナライズ ディスク初期化	109 151 27
消去	タイトル選択消去	HDD：放送番組 HDD：動画アルバム BD/DVD	111
	タイトル全消去	HDD：放送番組 HDD：動画アルバム BD/DVD	112

お知らせ

- 「機能別選択・設定項目」は「機能選択メニュー」により表示される内容が変わります。
- ホームメニューの表示内容は変更される場合があります。

ディスクの入れかた・出しかた

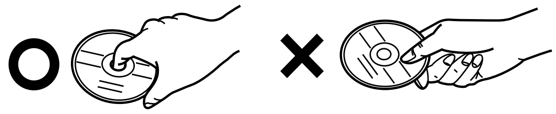
BD や DVD ディスクの入れかたと取り出しかたです。



- 本機にディスクを入れる前に、「本機で使えるディスクについて」（→ **204** ページ）をご覧ください。
- 新品の BD-RE/-R を挿入したときは、自動的に初期化が始まります。詳しくは「ディスクを初期化する」（→ **26** ページ）をご覧ください。
- DVD ディスクにダビングする前に、録画フォーマットや初期化についてご確認ください。（→ **26**、**27**、**187**、**203**、**205**、**206** ページ）
- 新品の DVD-RW ディスクを挿入したときは、自動的に VR フォーマットで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画可能になります。DVD-R ディスクを VR フォーマットで初期化したあとは、ビデオフォーマットで初期化し直すことはできません。
- ディスクトレイにセットできるディスクは 1 枚です。2 枚以上セットすると、故障の原因となります。
- 1 回の記録（ダビング）の最長時間は 12 時間です。BD-RE/-R、BD-RE XL/-R XL の記録時間については **51** ページをご覧ください。
- 記録（ダビング）できる番組数
  BD：200 番組
  DVD ディスク：99 番組

ディスクの持ちかた

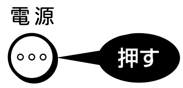
- 光っている面に手を触れないように持ってください。
  指紋などがつくと、ダビングや再生ができなくなる場合があります。



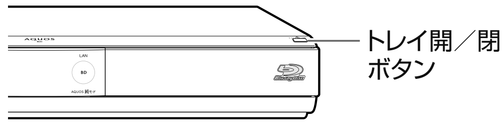
- ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

ディスクの入れかた

1 本機の電源を入れます



2 リモコンふた内の [トレイ開/閉] または本体のトレイ開／閉ボタンを押してディスクトレイを開けます

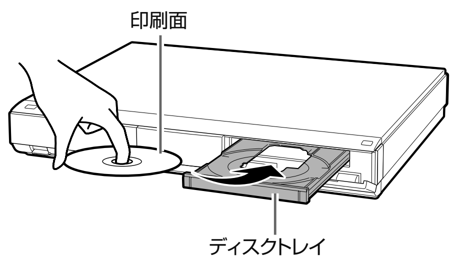


⇨ディスクトレイが開きます。

- トレイが開くまでに時間がかかる場合があります。

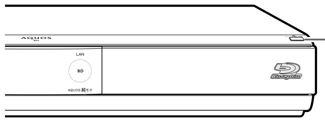
・電源が切れているときにトレイ開／閉ボタンを押した場合、電源が入り、ディスクトレイが開きます。

3 ディスクトレイにディスクを置きます



- 印刷面を上にして置きます。
- 両面記録のディスクは、ダビングまたは再生したい面を下にして置きます。

4 リモコンふた内の［トレイ開/閉］または本体のトレイ開／閉ボタンを押してディスクトレイを閉めます



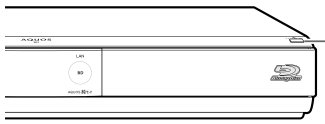
⇨**ディスクトレイが閉まります。**

- ディスクの読み込みを行いますので、しばらくお待ちください。
- 新品のディスクを挿入したときは、録画するための準備「初期化」が自動で始まります。

・挿入すると自動的にメニュー画面が表示されるディスクもあります。画面の指示にしたがって操作してください。
・BD ビデオや DVD ビデオ、音楽用 CD など再生専用ディスクを挿入したときは、自動的に再生が始まります。

ディスクの出しかた

1 リモコンふた内の［トレイ開/閉］または本体のトレイ開／閉ボタンを押してディスクトレイを開けます



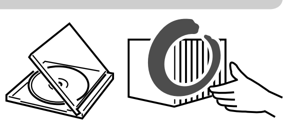
▶**ディスクを取り出す**

お知らせ

・ダビング中や録画リスト表示中（再生中）は、ディスクトレイが開きません。画面を終了させてから操作してください。

ディスク（BD・DVD・CD）の保管のしかた

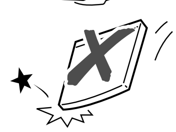
- ディスクのケースに入れ、立てて保管してください。



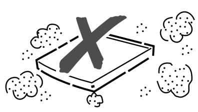
- 直射日光の当たるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けて保管してください。



- 落としたり、強い振動やショックを与えないでください。



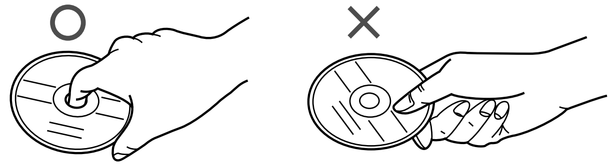
- ほこりの多いところやカビの発生しやすいところは避けてください。



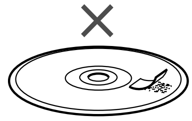
ディスク（BD・DVD・CD）の取り扱いに関するご注意とお知らせ

ディスク（BD・DVD・CD）の取り扱いはていねいに

- 記録面（再生面）には手を触れないでください。



- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



ディスク（BD・DVD・CD）のお手入れについて

- ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。汚れがあるとディスクの再生時に音飛びしたり、画像が乱れる場合があります。



- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

ディスクの再生で音飛びしたり、画像が乱れるときは

- ディスクの記録面に、傷や汚れが無いかお確かめください。
- ディスク読み取り部にゴミやほこりがたまると、音飛びしたり画像が乱れて見える場合があります。ディスク読み取り部にたまったゴミやほこりが原因の場合、推奨のレンズクリーナーを使用することで症状が改善される場合があります。ただし改善効果は必ずあるというわけではありません。レンズクリーナーを使用しても症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店またはシャープお客様相談センター（→ **237** ページ）にご相談ください。

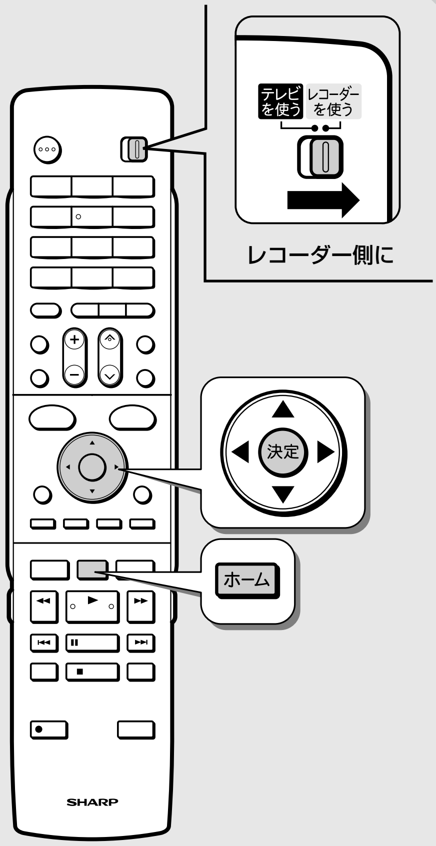
推奨レンズクリーナー：“TDK Life on Record” ブランド「BD-WLC2J」

※推奨以外のレンズクリーナーは、故障の原因になる場合がありますので、絶対に使用しないでください。
※レンズクリーナーの製造時期によっては、ディスクを BD レコーダーに入れたときに、画面に「再生できないディスクです」と表示される場合がありますが、再生ボタンを押すと再生が始まり、正常にクリーニングを開始できます。レンズクリーナーの詳細につきましては、“TDK Life on Record” ブランドのホームページをご覧ください。
※“TDK Life on Record” ロゴは、TDK 株式会社の商標です。

確認 基本 視聴 録画 予約録画 再生・消去 編集 ダビング 管理 ファミリンク 携帯電話・カメラ ホームネットワーク 設定 困ったときは

ディスクを初期化する

- 新品（未初期化）の BD に録画（ダビング）するときや、DVD ディスクにダビングするときは、ディスクの初期化が必要です。
- 新品（未初期化）の BD-RE/-R や DVD-RW を挿入したときは、自動的に初期化が始まります。
- 必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。
- 使用済みの BD-RE や DVD-RW ディスクを未使用の状態に戻したい場合は、**27** ページの手順で初期化をします。



ご注意

- 初期化をすると、「タイトル保護設定」（→ **108** ページ）されたものも含めてそれまでに記録された番組がすべて消去されます。内容をよくご確認のうえ、初期化してください。
- 他社のレコーダーで録画した BD-RE を挿入したときも、「初期化する」「ディスク取り出し」と表示されることがあります。「初期化する」を選ぶとディスクの内容が全て消去されます。消去したくない場合は、「ディスク取り出し」を選んで決定してください。
- 「ディスク保護」されたディスクは初期化できません。（ディスク保護設定を解除してから初期化してください。）（→ **109** ページ）
- DVD-RW Ver.1.0 ディスクはビデオフォーマットおよび写真用フォーマットでの初期化はできません。
- BD-R/DVD-R は記録後の初期化はできません。
- デジタル放送を DVD にダビングするには、「VR フォーマット」で初期化した CPRM 対応の DVD ディスクが必要です。

お知らせ

- ダビングした DVD ディスクを VR フォーマットに対応していない機器で再生したい場合は、ダビングをする前に DVD-RW/-R を「ビデオフォーマット」で初期化することをおすすめします。
ただし、ダビング（録画）制限のあるデジタル放送は、「ビデオフォーマット」で初期化した DVD ディスクにはダビングできません。
- 工場出荷時設定では、新品の DVD-RW ディスクを挿入すると自動的に「VR フォーマット」で初期化されます。新品の DVD-RW をビデオフォーマットで初期化、あるいは新品の DVD-R を VR フォーマットで使いたい場合にのみ初期化操作を行ってください。

■ DVD ディスクの録画フォーマットについて

VRフォーマット	・デジタル放送を記録できる（CPRM対応の場合）
ビデオフォーマット	・市販のDVDプレーヤーなどで再生できる
写真用フォーマット	・携帯電話やデジタルスチルカメラから本機のHDD（ハードディスク）に取り込んだ写真をコピーするためのフォーマットです。

・写真をコピーした DVD ディスクをパソコンで確認するときはファイナライズ処理が必要です。

151 ページ

■新しい BD の初期化について

- 新品（未初期化）の BD-RE/-R を挿入すると、自動的に初期化が始まります。
- 新品（未初期化）の BD-RE/-R でもディスクによっては、「初期化する」「ディスク取り出し」と表示されることがあります。このときは「初期化する」を選び決定してください。
- あらかじめ初期化されているディスクは、初期化の必要はありません。

■新しい DVD ディスクの初期化について

ディスクの種類	新品のディスクへの初期化（フォーマット）
DVD-RW CPRM対応 DVD-RW	**VRフォーマットで使いたい** → 自動的にVRフォーマットで初期化されます。（工場出荷時）（→**27**、**187**ページ） **ビデオフォーマットで使いたい** → 初期化が必要です。（DVD ビデオフォーマット）（→**27**、**187**ページ） **HDD（ハードディスク）に取り込んだ写真を保存したい** → 初期化が必要です。（写真用フォーマット）（→**27**ページ）
DVD-R CPRM対応 DVD-R	**VRフォーマットで使いたい** → CPRM対応の場合は、「初期化する」で決定すると、VRフォーマットで初期化されます。 → CPRM非対応の場合は、初期化が必要です。（DVD VRフォーマット）（→**27**ページ） **ビデオフォーマットで使いたい** → 初期化の必要はありません。そのままお使いいただけます。

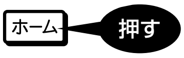
BD、DVD ディスクの初期化

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 BD や DVD ディスクの初期化の場合、ディスクを挿入します 24 ページ

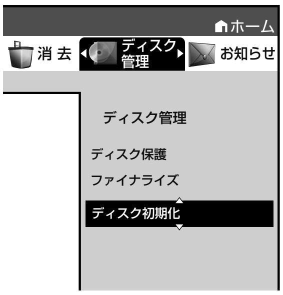
- 新品（未初期化）の BD-RE/-R を挿入した場合は自動的に初期化が始まります。
- 新品の DVD-RW を挿入した場合は自動的に VR フォーマットで初期化が始まります（工場出荷時）。
- 初期化が完了すると、BD への放送録画、HDD から BD または DVD-RW へのダビングができるようになります。
- CPRM 対応の DVD-R を挿入した場合は「初期化する」を選んで決定すると VR フォーマットで初期化が始まります。「初期化しない」を選んで決定すると初期化は行われず、そのままビデオフォーマットのディスクとして使用できます。

3 ホームメニューを表示させます



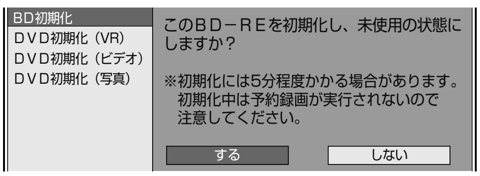
4 「 ディスク管理」－「ディスク初期化」を選んで決定します





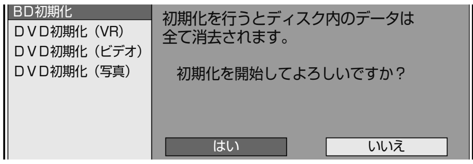
5 ①初期化の種類を選んで決定します ②「する」を選んで決定します



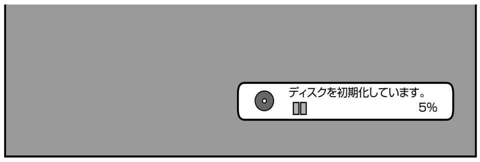


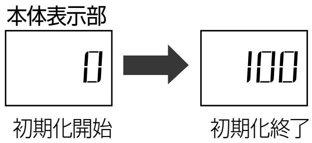
6 「はい」を選んで決定します





初期化実行





初期化が完了

HDD(ハードディスク)の初期化について

- お買い上げ時、ハードディスクは初期化された状態ですので初期化の必要はありません。

こんなときに初期化をします

- ハードディスク内の番組を消去しても空き容量（残量時間）が増えないとき。
- 本機のエラーが発生し、リセット操作をしても改善されないとき。
- ハードディスク内のタイトル（録画した番組）をすべて消去し、リフレッシュさせたいとき。

ご注意

- 初期化するとすべてのタイトルが消去されます。消去されたタイトルは復元できません。大切なタイトルは、BD または DVD ディスクにダビングしてから初期化を行ってください。

初期化のしかたは

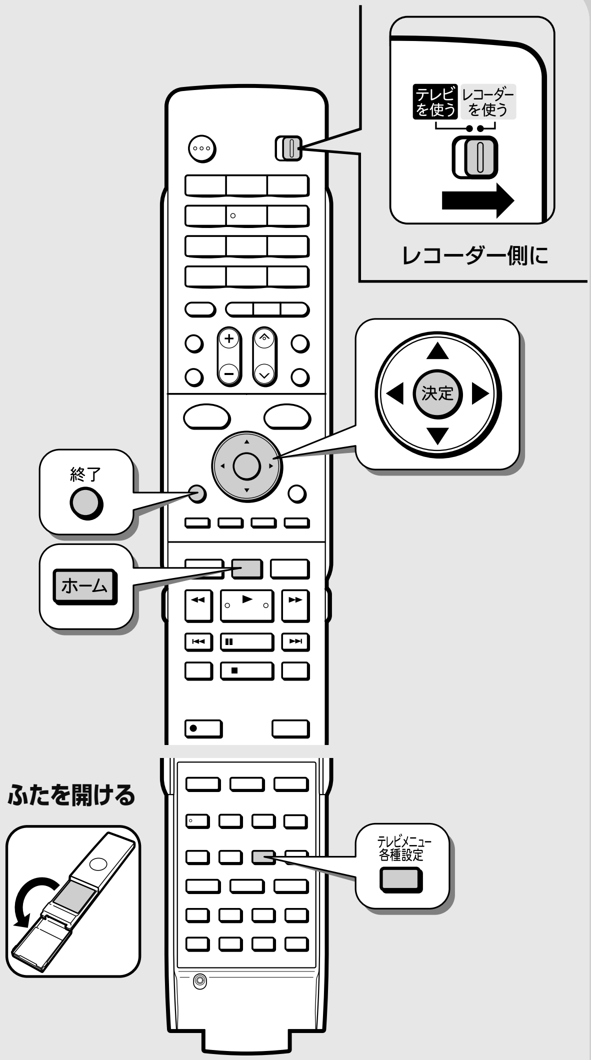
- 「ホーム」－「設定」－「初期化・更新」－「ハードディスク初期化」で初期化の操作をします。（→ **194** ページ）



- 「設定」の操作について詳しくは、**186** ページをご覧ください。

エコモードについて

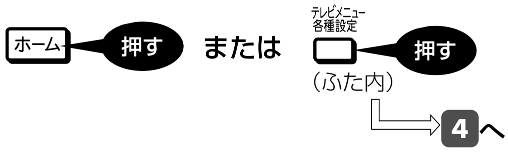
・電源「切」のときに、待機電力を抑えるエコモードに設定する方法です。
・就寝時など本機を長時間使用しないときに、テレビの主電源を切るような感覚でお使いいただくことをおすすめします。



エコモードの設定のしかた

1 テレビと本機の準備をします 30ページ

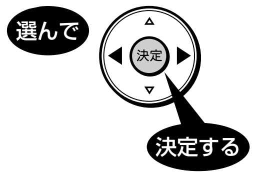
2 ホーム画面を表示させます

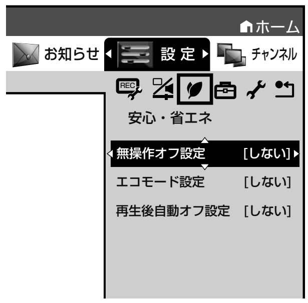


3 「設定」を選んで決定します



4 「安心・省エネ」を選んで決定します

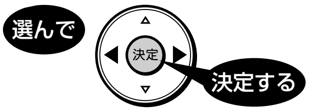




5 「エコモード設定」を選んで決定します



6 「使用する」を選んで決定します

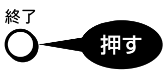


エコモード機能は、以下の制限により待機電力を抑える機能です。
(本機で予約した番組は録画されます。)
ご使用の際は「使用する」を選び、本体のエコモードスイッチを「入」にしてください。

・リモコン／本体ボタン／ファミリンクでの本機の操作や、クイック起動ができません。
・本機を経由してテレビへアンテナを接続している場合、テレビが映らなくなることがあります。
・電源ランプを除く、本体の表示・ランプを消灯します。

使用する　使用しない

7 設定を終了します



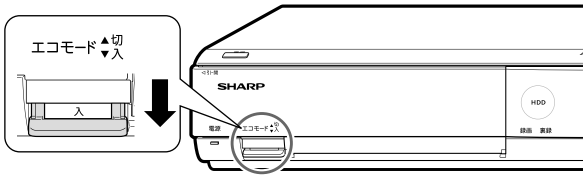
お知らせ

- テレビで放送を視聴中にエコモードを入／切したとき
  －テレビ画面に、一瞬ノイズが入りますがエコモードを切り換えているため故障ではありません。
- エコモード中は待機時の消費電力を抑えることができますが、リモコン・本体ボタン・ファミリンクによる本機の操作ができなくなりますのでご注意ください。クイック起動（→ **182** ページ）も働きません。
- エコモード中は、テレビの電子番組表で予約したファミリンク予約は働きません。エコモード「入」状態での予約録画は本機で行ってください。
- 本機を経由してテレビへアンテナ接続をしている場合、エコモード中はテレビの映りが悪くなることがあります。この場合、アンテナ分配器を使って本機とテレビの両方にアンテナを接続することをおすすめします。
- エコモード中でも、以下の機能は働きます。
  －予約録画（テレビに、予約録画中は「予約録画中です。」、ダビング予約中は「ダビング予約中です。」と表示されます。）
  －デジタル放送のダウンロード
  －電子番組表のデータ取得
- エコモードになった直後など、エコモードスイッチを「切」にしても本機の電源が入らない場合があります。このような場合は、しばらく待ってから、電源ボタンを押して電源を入れてください。

エコモードを動作させる（「入」にする）

1 エコモードスイッチを「入」にします

・「エコモード設定」を「使用する」に設定してから操作してください。



エコモードにします。しばらくお待ちください。

エコモード中は、本機で予約した番組は録画されますが、以下の動作制限がありますのでご注意ください。

・リモコン／本体ボタン／ファミリンクでの本機の操作や、クイック起動ができません。
・本機を経由してテレビへアンテナを接続している場合、テレビが映らなくなることがあります。
・電源ランプを除く、本体の表示・ランプを消灯します。

⇨**エコモードについてのメッセージが約 20 秒間テレビ画面に表示された後、本機の電源が切れてエコモードになります。**

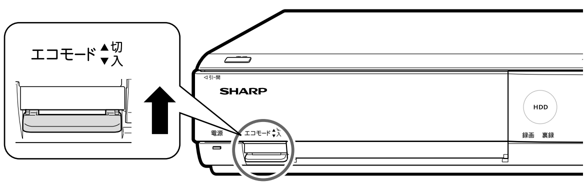
- 本機での予約録画やダビング中にエコモードを「入」にしたときは、その動作終了後にエコモードが「入」となります。
- ファミリンクによるワンタッチ録画中や地上アナログ放送などの録画中にエコモードを「入」にしたときは、録画を停止するとエコモードが「入」となります。
- エコモードにすると、電源ランプを除く、本体の表示・ランプが消えます。

エコモードを「入」にすると

- リモコン、本体のボタンは働きません。
- シャープ製テレビ「アクオス」からファミリンクによる操作はできません。
- ファミリンク対応の「アクオス」で設定したファミリンク予約は働きません。

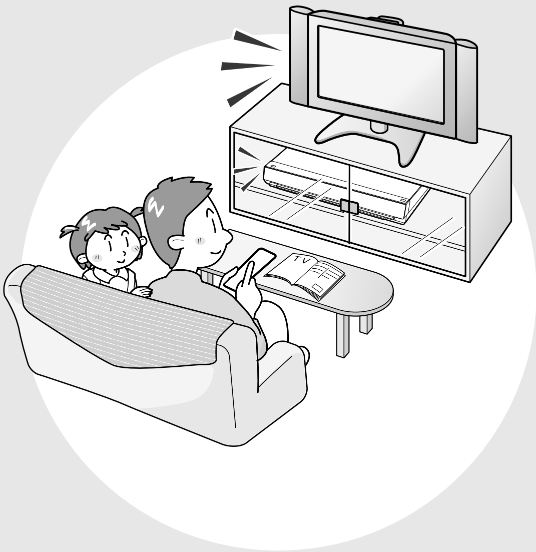
エコモードを停止する（「切」にする）

1 エコモードスイッチを「切」にします



⇨**本機の電源が入ります。**

使ってみよう



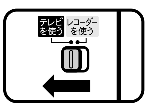
この章では、放送中の番組を選局してハードディスクまたは BD に録画・予約録画する方法、再生・編集・ダビングする方法について説明しています。

■本機のリモコンでテレビを操作するときは

- 本機のリモコンは国内 11 社のテレビが操作できます。
- 工場出荷時はシャープ製デジタルチューナー内蔵の液晶テレビ「アクオス」が操作できます。それ以外のテレビを本機のリモコンで操作したいときは、あらかじめ「テレビメーカー指定」（→ 1. 接続・準備編 **55** ページ）を行ってください。

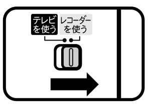
テレビ / レコーダー切換スイッチについて

- テレビ / レコーダー切換スイッチは本機のリモコンでテレビを操作するのか、本機（レコーダー）を操作するのかを切り換えます。
- テレビを操作するとき



テレビ側にする

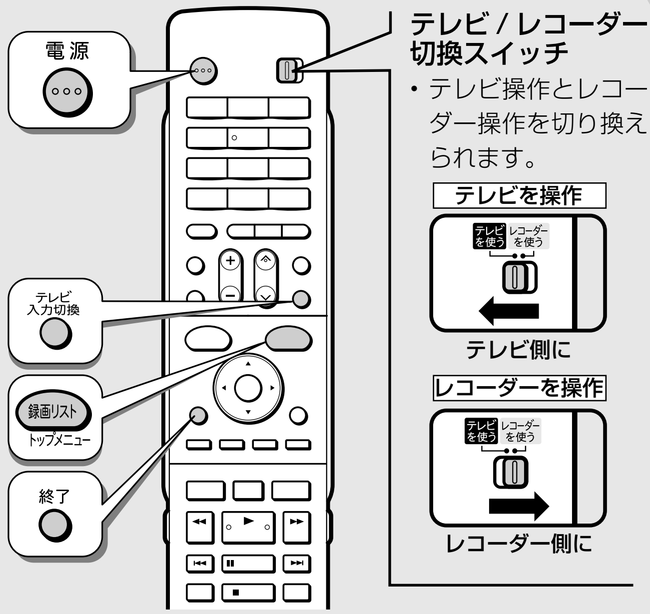
- 本機（レコーダー）を操作するとき



レコーダー側にする

テレビと本機の準備をする

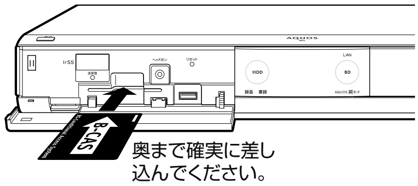
テレビで本機を楽しむための準備をします。



ご注意

・リモコン操作をすると他のシャープ製 BD・DVD 機器も動作してしまうときは、「リモコン番号」を設定してください。
（→ 1. 接続・準備編 **59** ページ）

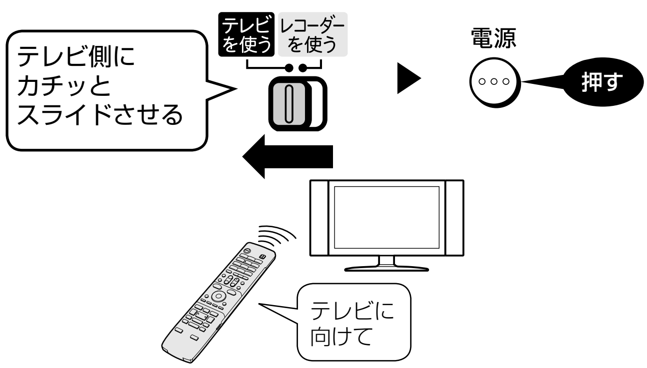
準備 B-CAS（ビーキャス）カードを表面の矢印の方向に差し込みます



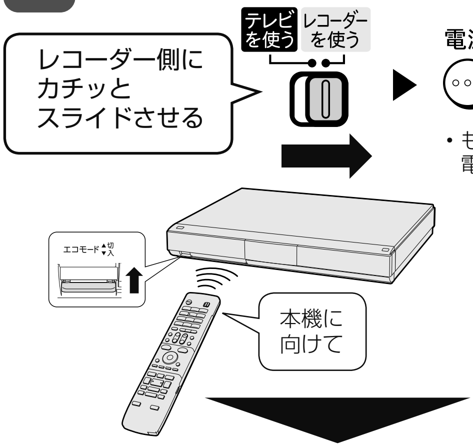
- デジタルチューナー内蔵テレビをご使用の場合でも、B-CAS カードは視聴／録画のため、本機にも挿入する必要があります。
- WOWOW などの有料放送を本機で視聴・録画するには、契約済 B-CAS カードを本機に挿入しておく必要があります。

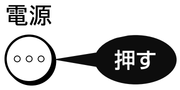
1 テレビの電源を入れます

- テレビの主電源が切れているときは、主電源を入れてください。



2 本機の電源を入れます

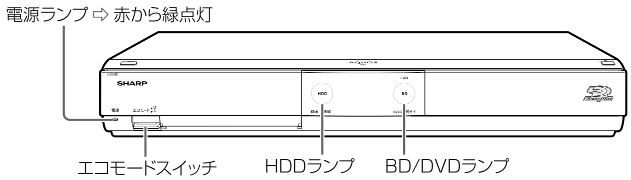




・もう一度押すと電源が切れます。

・エコモードスイッチを「入」にしているときは、エコモードスイッチを「切」にします。自動的に本機の電源が入ります。

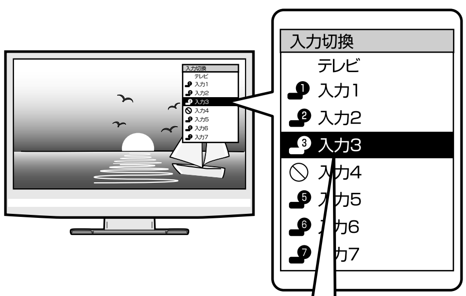
電源が入ると…



・電源を入れると、本体の HDD ランプ、BD/DVD ランプが点滅します。点滅中は操作のための準備を行っていますので、点滅が終了するまで 1 分～ 2 分お待ちください。（ディスクが挿入されているときには、さらに時間がかかる場合があります。）

3 テレビに向け テレビ入力切換 を繰り返し押して、テレビの入力を本機を接続した入力（「入力 3」など）に切り換えます

例：本機をテレビの外部入力 3 に接続したとき



・シャープ製のファミリンク対応テレビと HDMI ケーブルで接続したときは、本機の製品名が表示されます。製品名が表示されている外部入力を選びます。

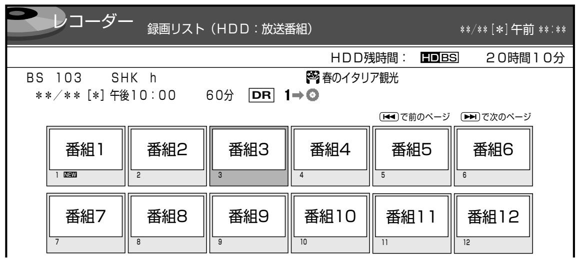
・入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

・接続後、初めて電源を入れたときは「初期設定」画面になります。初期設定を行ってください。（→ 1. 接続・準備編 **44** ページ）

■本機の映像が映っているか確認したいときは

- リモコンの 録画リスト（トップメニュー）を押します（→ **81** ページ）
  - 録画リストが表示されます。
  録画リスト



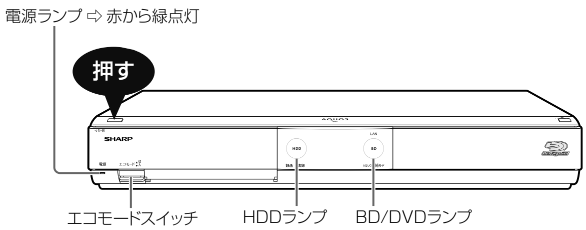
終了 を押すと録画リストが消えます。

- 録画リストが表示されないときは
  - 手順 3 を繰り返し操作し、録画リストが表示される入力を選びます。
  - 手順 3 を繰り返し操作しても、録画リストが表示されないときは、
    ・本機の電源が入っているか確認します。
    ・エコモードスイッチが「切」になっているか確認します。
    ・HDMI ケーブルなど映像ケーブルが確実に接続されているか（抜けかかっていないか）確認します。

本体ボタンで本機の電源を入／切するとき

（エコモードスイッチを「入」にしているときは「切」にします。）

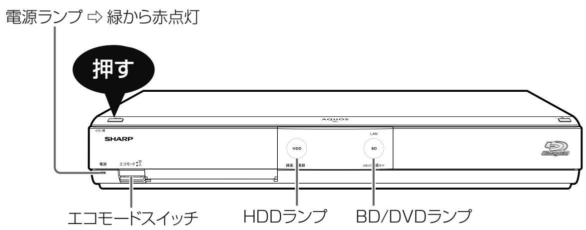
■電源を入れる



・電源を入れると、本体の HDD ランプ･ BD/DVD ランプが点滅します。点滅中は操作のための準備を行っていますので、点滅が終了するまでお待ちください。

・接続後、初めて電源を入れたときは、「初期設定」画面になります。（→ 1. 接続･準備編 **45** ページ）

■電源を切る



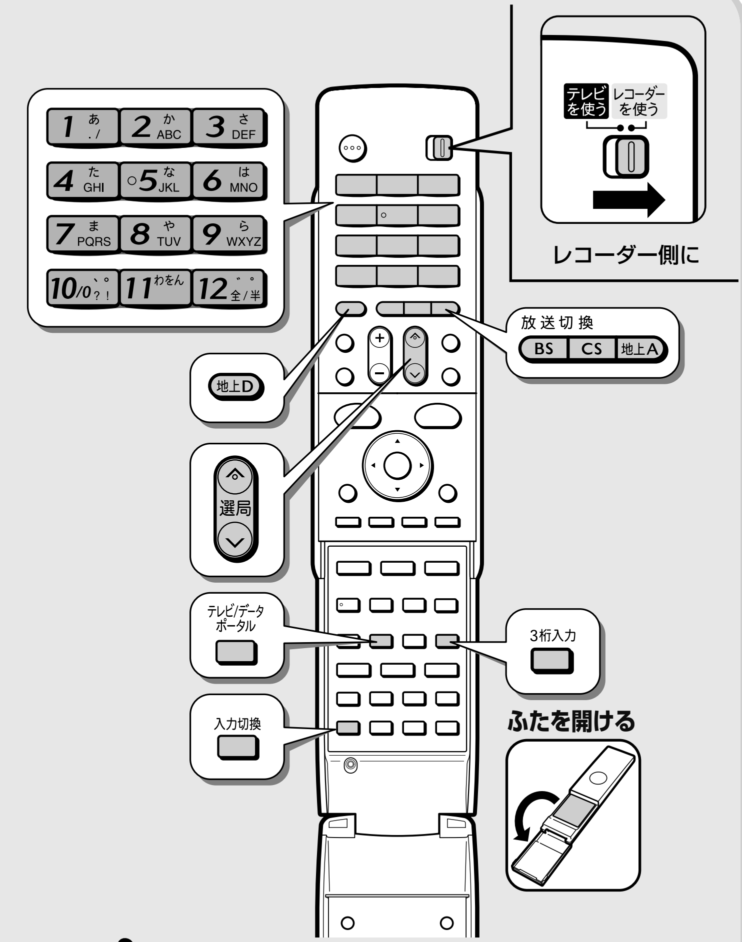
・電源を切った直後は、再度電源ボタンを押しても電源が入らない場合があります。そのようなときは少し待ってから再度電源を入れてください。

お知らせ

・エコモードスイッチを「入」にしているときは、リモコンや本体での操作ができません。
・電源を切ったときに電子番組表データが取得できていないときは、電子番組表データを取得するため本体表示部に「EPG」と表示され、本体内部の電源が入った状態となります。
・シャープ製ファミリンク対応テレビと HDMI ケーブルで接続していると き、「ファミリンク設定」の「連動設定」（**192** ページ）が「する」に設定されていると、テレビの電源を切ると自動的に本機の電源も切れます。

チャンネルを選ぶ

本機のチューナーでテレビ番組を選びます。



重要

- WOWOW や、スターチャンネル、110 度 CS デジタル放送は有料放送です。事業者との受信契約が必要です。
- 放送局との契約については、 1. 接続・準備編 **41** ページをご覧ください。
- CS 放送を選局したとき、テレビ画面が暗く放送が映らない場合があります。「現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。」のメッセージが表示される場合もあります。

  この場合は手順 **4** で [選局] を押し、放送のあるチャンネルを選局してください。

ご注意

- 録画中は、選局の操作ができません。
- 放送番組によっては、上下または上下左右に黒い帯が付いて見える場合があります。（放送局の送信方式によるもので、本機の故障ではありません。）

お知らせ

- 視聴年齢制限を設定（→ **193** ページ）しているとき、設定した年齢制限に該当する番組を選局したときは、年齢制限を解除するためのパスワード入力画面が表示されます。パスワードは本機に設定されているパスワードです。
- BS デジタル放送を選局したときに、放送の映らない地デジ難視対策チャンネルをスキップさせたいときは、「設定」－「視聴準備」－「チャンネル設定」の「地デジ難視対策放送」で「全てスキップする」に設定してください。詳しくは 1. 接続・準備編 **77** ページをご覧ください。

1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

- 付属の B-CAS カードは、必ず挿入してください。B-CAS カードを挿入しないと、デジタル放送がご覧になれません。（→ **30** ページ）

■有料放送を視聴するときは

- WOWOW などの有料放送を本機で視聴・録画するときは契約済みの B-CAS カードを本機に挿入しておく必要があります。

2 放送を選びます

[地上D] 放送切換 [BS] [CS] [地上A] **選ぶ**

地上D	地上デジタル放送へ切り換え
BS	BS デジタル放送へ切り換え
CS	110 度 CS デジタル放送へ切り換え
地上A	地上アナログ放送へ切り換え

3 データ放送を選ぶ場合

テレビ/データ ポータル（ふた内） **押す** 押すたびに

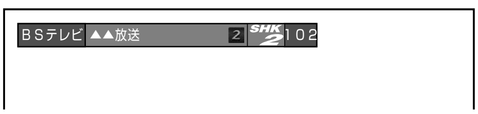
テレビ放送 →（ラジオ放送）→ データ放送

- デジタル放送を 3 桁入力で選ぶ場合はこの操作は必要ありません。
- ラジオ放送は 2010 年 7 月現在放送されておりません。

4 選局します

[選局] または [1 あ ./] ～ [12 全/半] **押す**

⇨ 選局したチャンネルの情報表示（自動的に消えます。）



ケーブルテレビや外部チューナーなど外部機器の映像を見るときは（入力切換）

入力切換 押す
（ふた内）

・押すたびに、次のように切り換わります。
→ L1（外部入力L1）→ L2（外部入力L2）→ i.LINK(TS)※ → 放送（現在のチャンネル）→

・本機で外部機器の映像を録画するときは、外部入力に切り換えます。

※i.LINK（TS）に切り換えたときは本体表示部に「TSi n」と表示されます。

デジタル放送のチャンネルを入力するには（3 桁入力）

選局時に

3桁入力 押す（ふた内）▶ チャンネルボタン（1 〜 9、10）で「3 桁入力」

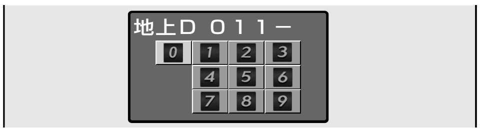
BS 161

・番号を間違えたときは、もう一度 3桁入力 を押してから、チャンネル番号を入力し直してください。

地上デジタル放送の「4 桁目（枝番選択）」について

・チャンネル番号が重複している放送局がある場合は、3 桁目を入力すると、下記の画面になります。チャンネルボタンで 4 桁目の番号を入力して選局してください。（枝番選択）

4 桁目の入力画面例



メモ

・データ放送の画面操作方法は、各放送局によって異なります。
・選局ボタンで選ぶ場合、スキップ設定（→ 1. 接続･準備編 **67**、**75**、**78** ページ）したチャンネルは飛び越します。
・リモコンの数字ボタンに登録されているチャンネルの確認や変更については、1. 接続･準備編 **74**、**77** ページをご覧ください。

工場出荷時に設定されているチャンネル一覧

・数字ボタンを押して選局できる放送局です。

関東の東京で受信できるチャンネルです。

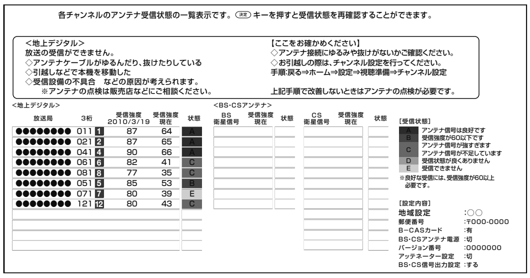
BS(BSデジタル放送)チャンネル			地上デジタルチャンネル		
チャンネルボタン	テレビ放送を選んだとき 放送局名	チャンネル番号	チャンネルボタン	放送局名	チャンネル番号
1	NHK BS1	101	1	NHK総合・東京	011
2	NHK BS2	102	2	NHK教育・東京	021
3	NHK ハイビジョン	103	3	－	－
4	BS 日テレ	141	4	日本テレビ	041
5	BS 朝日	151	5	テレビ朝日	051
6	BS-TBS	161	6	TBS	061
7	BS ジャパン	171	7	テレビ東京	071
8	BS フジ	181	8	フジテレビジョン	081
9	WOWOW	191	9	TOKYO MX	091
10	スターチャンネル	200	10	－	－
11	BS11	211	11	－	－
12	TwellV	222	12	放送大学	121

・BS デジタル放送のデータ放送は設定されていません。
・110 度 CS デジタル放送は設定されていません。電子番組表または 選局 で放送局を選んでください。
・登録されていないチャンネルをリモコンの数字ボタンで選局したいときは、チャンネル設定を行ってください。（→ 1. 接続･準備編 **74** 〜 **78** ページ）
・チャンネルプランは 2010 年 7 月現在のもので、変更されることもあります。

■メッセージが表示されて放送が受信できないときは

現在放送されていません。　【E203】
番組表などで放送時間を確認してください。
決定 で受信状態一覧へ

・ 決定 を押すと受信状態一覧画面が表示されます。



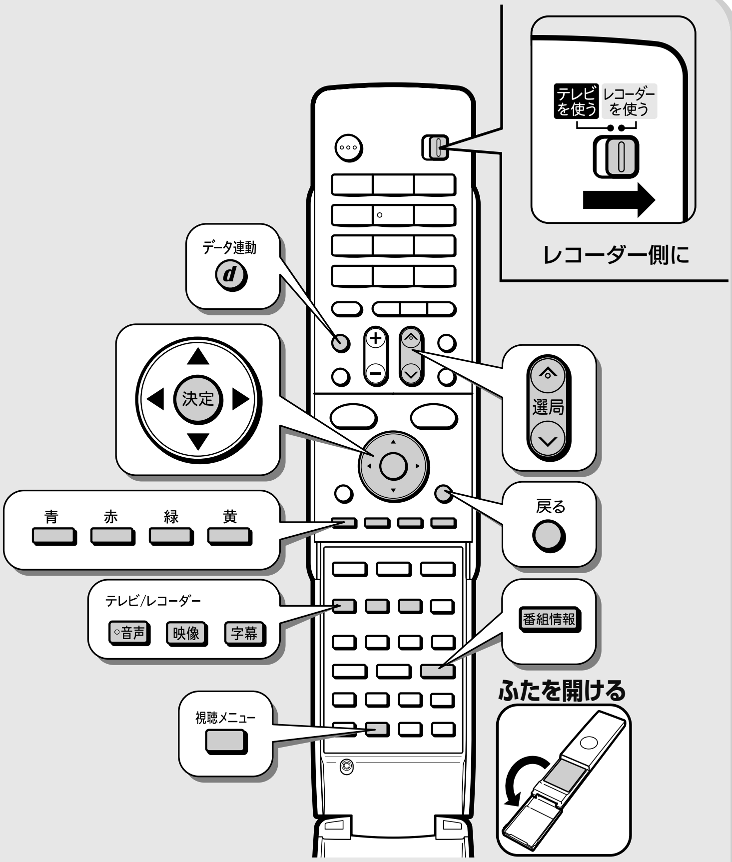
・ 受信状態を診断し、結果を表示します。表示された内容にしたがって確認してください。
・ 終了 で終了します。

お知らせ

・受信状態一覧画面は、ハイビジョン対応テレビ以外では表示されません。

番組を見ながら使えるボタン

番組情報や連動データ放送を見たり、音声、字幕、映像を切り換えます。



ご注意

マルチビューサービス放送などをHDD（ハードディスク）またはBDに録画して再生する場合は

・主映像以外の映像を再生した場合、データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。

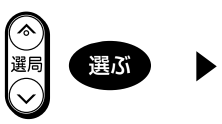
お知らせ

・電源を入れた直後やチャンネル切換えをした直後は、データ連動 ⓓ を押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、テレビ放送受信後しばらく（約20秒）待ってから操作してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

・連動データ放送を終了させるには再度 データ連動 ⓓ を押します。

チャンネル表示を表示するには

1 視聴中にチャンネルを選びます



チャンネル表示
BSデジタル放送の例



（自動的に消えます。）

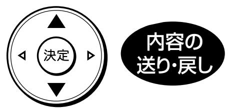
番組情報・連動データ放送を見るには

1 視聴中に番組情報を表示させます

番組情報 → 押す
（ふた内）

• もう一度押すと番組情報が消えます。





2 連動データ放送を表示させます

データ連動 ⓓ → 押す

• 画面の指示に従って操作できます。
• 録画画質を「5倍」「7倍」「8.5倍」「10倍」に設定して録画する場合に、連動データ放送を記録したいときは、「ホーム」－「設定」－「録画機能設定」－「長時間モード設定」で「連動データ設定」を「記録する」に設定し直してください。

主音声・副音声を切り換えるには

番組情報に「◉音声」表示がある場合

音声 → 押す
（ふた内）

• ボタンを押すたびに音声が切り換わります。
• マルチ音声（ステレオ二重音声）番組は、録画画質を「7倍」「8.5倍」「10倍」にした場合、「マルチ音声設定」で設定した音声のみ記録されます。



二重音声番組のとき
• 主 → 副 → 主／副 → 主

デジタル放送のマルチ音声（ステレオ二重音声）番組のとき
• 音声1 →音声2 →音声1

※番組により音声の数は異なります。

• モノラル放送やステレオ放送の音声は切り換わりません。

字幕を切り換えるには

番組情報に「字幕」表示がある場合

字幕 押す
（ふた内）

• ボタンを押すたびに字幕が切り換わります。



主映像と副映像を切り換えるには

番組情報に「映像」表示がある場合

映像 押す
（ふた内）

• ボタンを押すたびに映像が切り換わります。



お知らせ

音声切り換えについて

· マルチ音声（ステレオ二重音声）番組を受信したときは、前回の選択に関わらず「音声 1」が選択されます。
· 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
· 二重音声やマルチ音声（ステレオ二重音声）のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記どおりでないことがあります。
· 二重音声放送を録画する場合については、「故障かな？と思ったら」（→ **218**、**223** ページ）をご覧ください。

字幕を消したいときは

· 視聴メニューで「切」を選んでください。
·「字幕表示設定」（→ **192** ページ）が「する」に設定されているときは、字幕は消せません。「しない」に設定してください。

メ モ

連動データ放送の録画について

· テレビ放送と同時に送られてくる連動データ放送は、「長時間モード設定」の「連動データ設定」で記録するかどうかを設定できます。（工場出荷時は、録画画質「DR」「2 倍」「3 倍」「HD ○○」で録画した場合に、連動データを記録する設定になっています。）

視聴メニューによる切り換え

1 視聴中に視聴メニューを表示させます

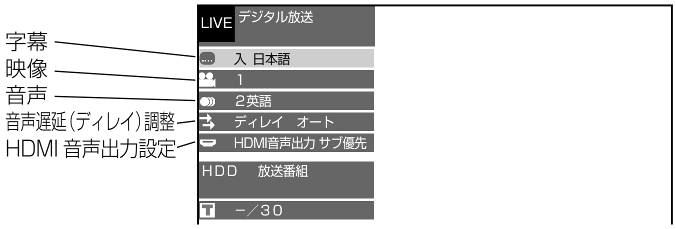
• 視聴メニューについて詳しくは 106ページ

視聴メニュー 押す
（ふた内）

2 機能を選んで決定します

選んで 決定 決定する

（例：字幕を選んだとき）



3 機能を切り換えます

選んで 決定 決定する

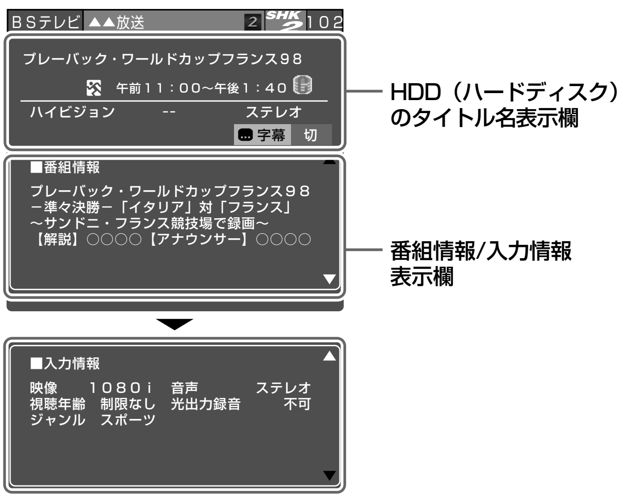
• 字幕を消したいときは「切」にしてください。
• 戻る を押すと視聴メニューは消えます。

メ モ

再生時の番組情報について

· HDD（ハードディスク）に「DR」「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」で録画した番組を再生したときも、番組情報 を押すと録画した番組の番組情報を表示して確認することができます。
※ HDD（ハードディスク）に「DR」「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」以外の録画画質で録画したタイトル（録画した番組）や、スカパー！HD で記録されたタイトル（記録された番組）、DVD ディスクに記録されたタイトル（記録された番組）の場合、番組情報画面は表示されません。

番組情報画面



デジタル放送を電子番組表で選ぶ

電子番組表でデジタル放送の番組を番組表から選ぶことができます。

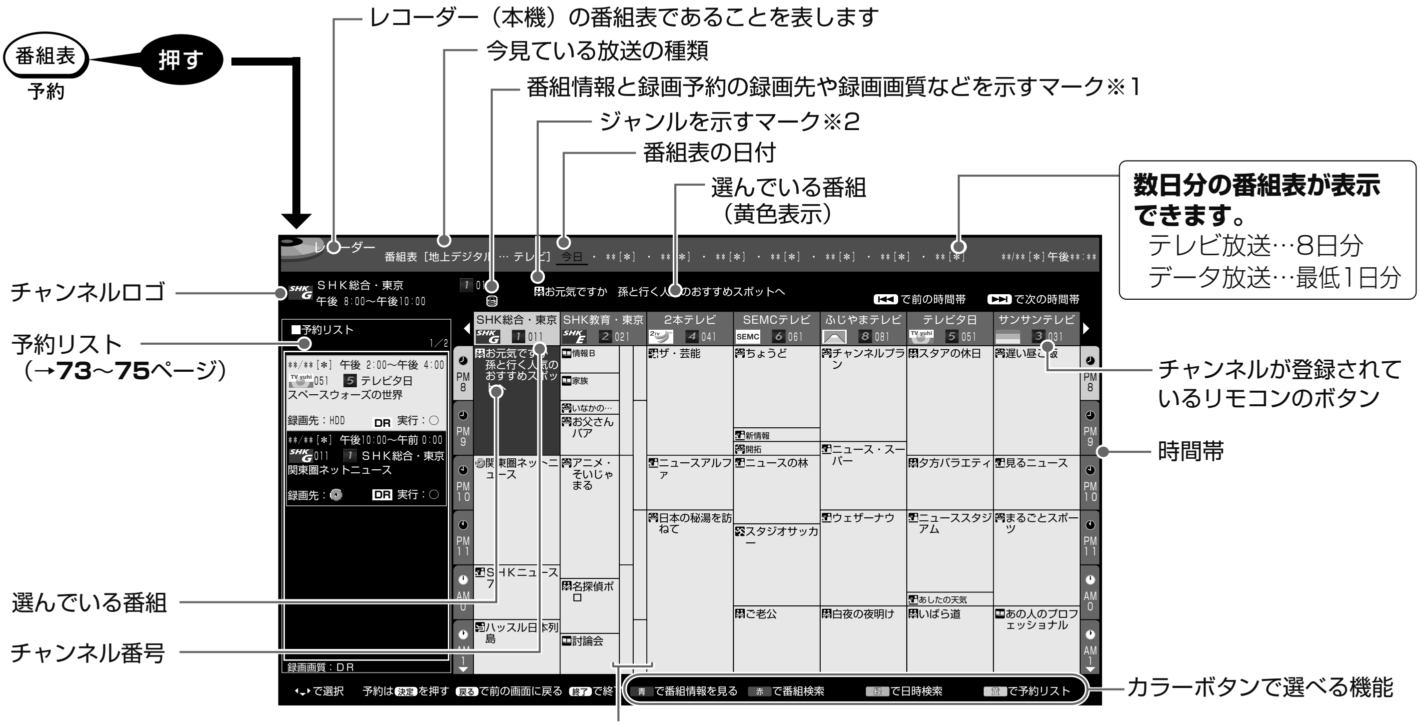
電子番組表（EPG）の表示について

• デジタルハイビジョン対応テレビと接続した場合、電子番組表は、3種類（モード1、モード2、モード3）の表示方法があります。
　表示できる条件は、次のとおりです。

	本機と接続しているケーブルと設定	「文字表示設定」（→ **192** ページ）	「文字サイズ設定」（→ **192** ページ）	表示できる番組表
ハイビジョン対応テレビ	・ HDMI ケーブルで接続し、「HDMI 映像出力設定」（→ **189** ページ）を「オート」、「1080/60p 固定」または「1080i 固定」に設定 ・ D 映像ケーブルで接続し、「D 映像出力設定」（→ **189** ページ）を「D3/D4/D5」に設定	する （きめ細かい文字）	標準	**モード 1（6 時間表示） モード 2 モード 3**
			大きな文字	**モード 1（3 時間表示） モード 2 モード 3**
		しない	—	**モード 1（3 時間表示）**
ハイビジョン対応テレビ ハイビジョン非対応テレビ	映像ケーブルで接続 S 映像ケーブルで接続	—	—	

モード 3

■予約リストと番組表を並べて表示



モード2とモード3の番組表では、1つの放送局から2つ以上の番組（サブチャンネル）が放送される場合に空白の番組枠が表示されます。番組の選びかたはモード2をご覧ください。

※1 番組情報と録画予約の録画先や録画画質などを示すマーク

マーク	内　容
H	録画予約（本体のHDD）している番組
裏	裏録予約（本体のHDD）している番組
B	BDを録画先とした予約
	予約情報書き込み専用ディスクでの予約（マイディスク予約）
¥	有料放送/契約の必要な番組
	録画できない番組
	コピーに制限がある番組 ・1回だけ録画可能な番組 ・ダビング10の番組（→**13**ページ）

※2 ジャンルを示すマーク（ジャンルアイコン）

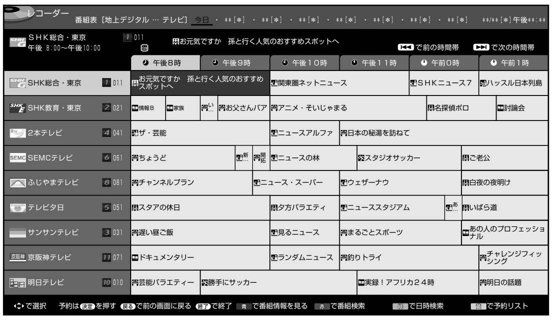
マーク	ジャンル	マーク	ジャンル
	ニュース／報道		映画
	スポーツ		アニメ／特撮
	情報／ワイドショー		ドキュメンタリー／教養
	ドラマ		劇場／公演
	音楽		趣味／教育
	バラエティー		福祉

・「ジャンルアイコン設定」（→**192**ページ）により、お好みの表示にできます。

モード 1

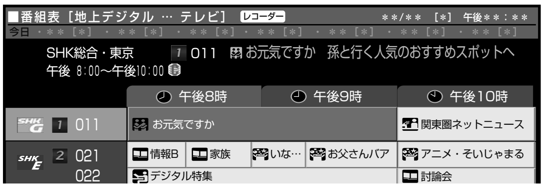
■縦にチャンネルを並べ、横に 6 時間分を表示

- ハイビジョンテレビと HDMI ケーブルまたは D 映像ケーブルで接続します。
- 「文字表示設定」(→ **192** ページ) で「する (きめ細かい文字)」を選択しているときに表示できます。



■縦にチャンネルを並べ、横に 3 時間分を表示(拡大表示)

- 「文字表示設定」(→ **192** ページ) で「しない」を選択しているときに表示できます。



- ハイビジョン以外のテレビと接続したとき、あるいはハイビジョン対応テレビでも S 映像ケーブル接続や AV ケーブル接続のときは、3 時間（拡大）表示となります。

モード 2

■新聞のテレビ欄のように、チャンネルを横に並べて表示

- ハイビジョンテレビと HDMI ケーブルまたは D 映像ケーブルで接続します。
- 「文字表示設定」(→ **192** ページ) で「する (きめ細かい文字)」を選択しているときに表示できます。



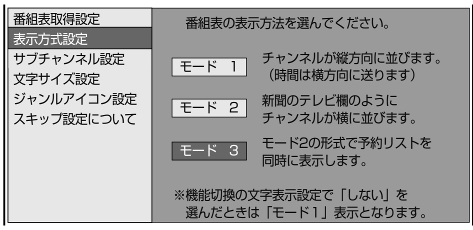
モード2とモード3の番組表では、1つの放送局から2つ以上の番組(サブチャンネル)が放送される場合に空白の番組枠が表示されます。

ご注意

- 各放送局が随時最新のデータを送信しています。
- 地上デジタル放送は、電源を切っていれば決められた時間 (→ 1. 接続·準備編 **73** ページ) に番組表データを自動で取得します。
- 電源を入れてすぐに電子番組表を表示させたときや、本機が番組予約の情報を取得する動作をしているときは、電子番組表は表示されません。(空白となります。)

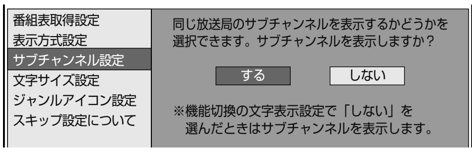
番組表の表示方法「モード 1」「モード 2」「モード 3」を切り換える

- 「ホーム」－「設定」－「機能切換」－「番組表設定」－「表示方式設定」で、「モード 1」「モード 2」、「モード 3」のいずれかを選んで切り換えることができます (→ **192** ページ)。
- 「文字表示設定」(→ **192** ページ) が「しない」に設定されているときは「モード 1」の 3 時間 (拡大) 表示のみとなります。



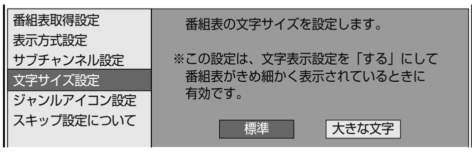
サブチャンネルを表示する

- デジタル放送は 1 つの放送局で 2 つ以上の番組が放送される場合があります。2 つ目や 3 つ目の番組をサブチャンネルといいます。
- モード 2、モード 3 の番組表のサブチャンネルを表示できます。
- 「ホーム」－「設定」－「機能切換」－「番組表設定」－「サブチャンネル設定」で設定を変更することができます。
- 「文字サイズ設定」が「標準」で、「文字表示設定」が「しない」のときに設定が可能です。



番組表の文字を大きくする

- モード 1(6 時間表示)、モード 2、モード 3 の番組表内の文字をきめ細かい文字のまま拡大し (3 時間ぶんの表示にし)、見やすくすることができます。
- 「ホーム」－「設定」－「機能切換」－「番組表設定」－「文字サイズ設定」で設定を変更することができます。



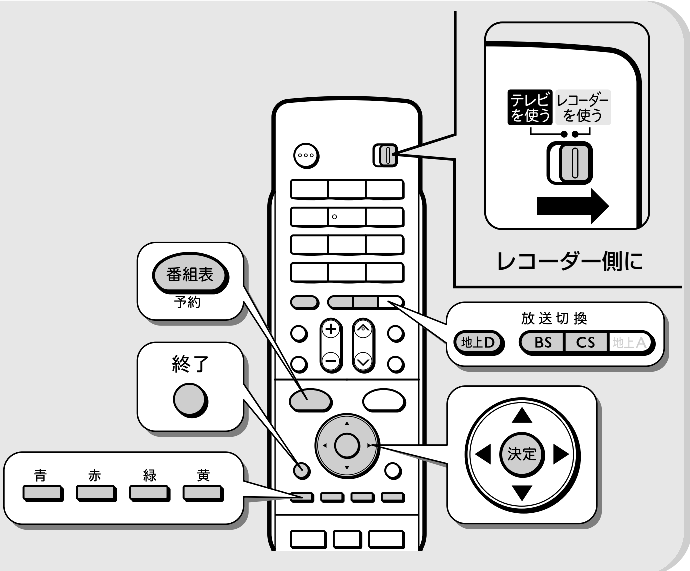
番組表が表示されない、歯抜け状態になるときは

- 番組表は番組表データを受信することで表示されます。
- 番組表が表示されない、歯抜け状態になるときは、そのチャンネルに切り換えて放送を受信しますと番組表データが受信できます。
- 番組表データが受信できていないときは、電源を切ったときに番組表データを自動で受信します。番組表データ受信中は、本体内部の電源が入った状態となり、本体表示部に「EPG」が表示されます。

お知らせ

- 地上アナログ放送は、電子番組表を表示できません。
- 電子番組表が表示されない場合については「故障かな？と思ったら」(→ **212** ページ) をお読みください。

次ページへつづく

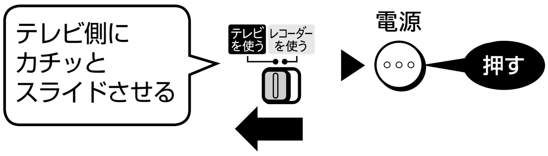


番組を選ぶには

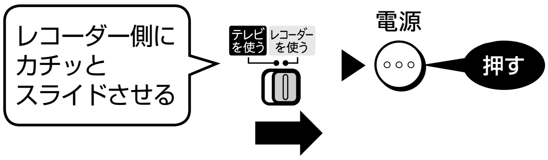
準備 テレビと本機の準備をします

① B-CAS カードを挿入します。

② テレビの電源を入れます。

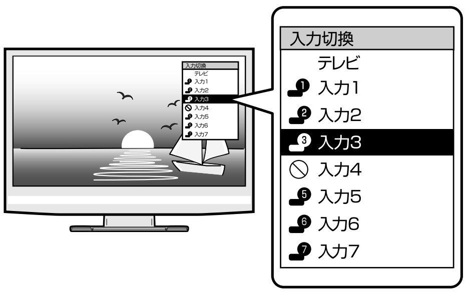


③ 本機の電源を入れます。



④ テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

例：本機をテレビの外部入力３に接続したとき



• 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。　詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

1 デジタル放送を選びます

地上D　放送切換 BS CS　選ぶ

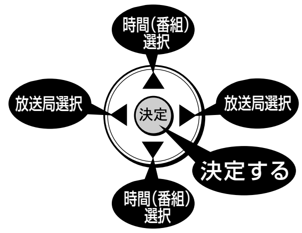
地上D	地上デジタル放送へ切り換え
BS	BS デジタル放送へ切り換え
CS	110 度 CS デジタル放送へ切り換え

・データ放送の場合 32 ページ

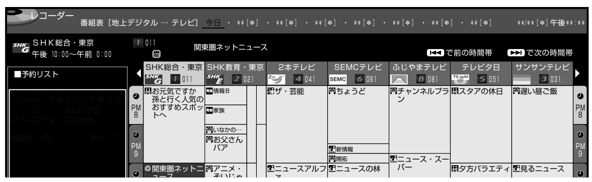
2 電子番組表を表示させます

番組表 予約　押す

3 番組を選んで決定します



［例］６時間表示（モード３）



ページを送り / 戻ししたいとき

・次のページを表示させたいときは、 次 を押す

・前のページを表示させたいときは、 前 を押す

• 画面は、ハイビジョン対応テレビと、D 映像ケーブルまたは HDMI ケーブルで接続した場合を例に説明しています。それ以外のテレビでは、3 時間表示の番組表（モード 1）となります。
詳しくは **36**、**37** ページをご覧ください。

放送中の番組⇨選局

未放送の番組⇨予約録画完了 61～62ページ

•番組表を消すには

終了 押す　または　番組表 予約 押す

お知らせ

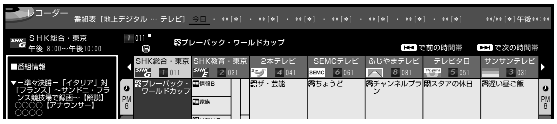
・BS デジタル放送の番組表に表示される地上デジタル放送の番組表は、難視対策のために衛星から再送信されている放送の番組表です。一般の方はご利用できません。そのため、予約を設定しても放送は録画されません。表示をスキップさせたいときは「設定」－「視聴準備」－「チャンネル設定」の「地デジ難視対策放送」で「全てスキップする」に設定してください。詳しくは 1. 接続･準備編 **77** ページをご覧ください。

番組の情報を見るには

1 番組情報を表示させます

青 押す

番組情報が表示されます



2 見たい番組を選びます

決定 選ぶ

・番組情報が 2 ページ以上あるときは、黄（次ページ）や 緑（前ページ）を押してページを切り換えられます。

・番組表に戻したいときは 青 押す

メモ

・番組を選ぶときに、次 ▶▶| ／ |◀◀ 前 を押して、次／前の時間帯に表示を切り換えることもできます。

・番組情報の文字をコピーしてキーワードとして使用することができます。キーワードを使用すると、番組表や録画リストの番組を検索することができます（→ **43** ページ）。

番組表を表示する日時を選ぶ

1 電子番組表を表示させます ☞ 38 ページ

2 日時検索画面を表示させます

緑 押す

3 ①日付を選びます

黄 押して選ぶ

・黄 を押すたびに日付が進みます。

・日付を戻したいときは 緑 を押します。

②表示する時間帯を選んで決定します

選んで 決定 決定する

・赤 を押して決定することもできます。

② 時間帯を選びます。

① 日付が変わります。



4 番組を選んで決定します

選んで 決定 決定する

放送中の番組 ⇨選局

未放送の番組 ⇨予約録画完了

☞ 61～62ページ

お知らせ

・3 時間表示と 6 時間表示では情報量が異なります。

番組名が似ている番組を探す（類似番組検索）

・番組表で選んでいる番組と、番組名が似ている番組を探すことができます。

1 電子番組表を表示させます ☞ 38 ページ

2 検索したい番組を選びます

決定 選ぶ

3 検索方法選択画面を表示させます

赤 押す

（番組検索）

4 「類似番組検索」を選んで決定します

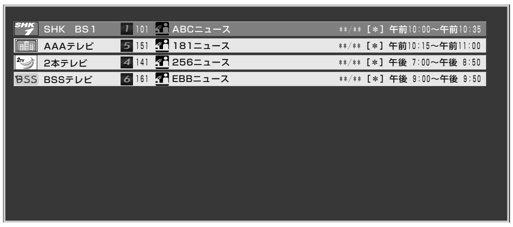
選んで 決定 決定する



確認
基本
視聴
録画
予約録画
再生・消去
編集
ダビング
管理
ファミリンク
携帯電話・カメラ
ホームネットワーク
設定
困ったときは

次ページへつづく ➡

5 類似番組の一覧が表示されます



6 番組を選んで決定します



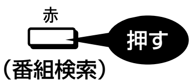
放送中の番組 ⇨選局
未放送の番組 ⇨予約録画完了

61〜62ページ

お好みのジャンルから番組をさがす（ジャンル検索）

1 電子番組表を表示させます 38 ページ

2 検索方法選択画面を表示させます



3 「ジャンル検索」を選んで決定します

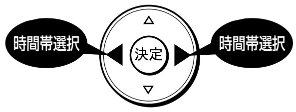




4 ① ジャンルを選んで決定します



② 時間帯を選びます

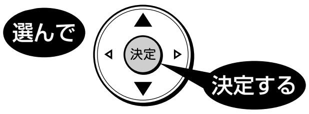




- 黄 または 次 ▶▶| を押すと、番組表示を次のページに送ることができます。前のページに戻るときは、緑 または |◀◀ 前 を押します。

- 画面は、ハイビジョン対応テレビと、D 映像ケーブルまたは HDMI ケーブルで接続した場合を例に説明しています。それ以外のテレビでは、3 時間表示の番組表（モード 1）となります。
  詳しくは **36**、**37** ページをご覧ください。
- 電子番組表（モード 1）（→ **37** ページ）を 3 時間表示にしているときは、ジャンル検索の画面に番組終了時刻は表示されません。
- ジャンル選択に戻るときは、戻る を押します。

5 番組を選んで決定します



放送中の番組 ⇨選局
未放送の番組 ⇨予約録画完了

61〜62ページ

お知らせ

- 3 時間表示と 6 時間表示では情報量が異なります。

特徴から番組をさがす（番組詳細検索）

■条件を指定して検索する（特徴検索）

・よく見る放送番組のジャンルを６番組まで登録できます。「映画」や「ドラマ」などを設定しておくと番組の検索に便利な機能です。

1 電子番組表を表示させます

38 ページ

2 検索方法選択画面を表示させます

赤（番組検索） 押す

3 「番組詳細検索」を選んで決定します

選んで 決定 決定する



・特徴検索（検索条件）を設定している場合は、手順 5 に進みます。

特徴検索（検索条件）を設定 / 変更する

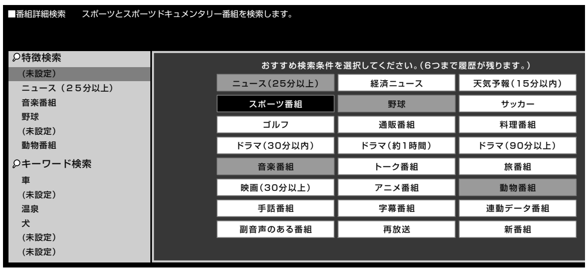
4 検索条件を設定するときは

① 「特徴検索」で「(未設定)」を選んで 決定 を押します。

検索条件を変更するときは

① 「特徴検索」で変更したい項目を選んで 緑（検索条件変更）を押します。

設定時の画面例



・検索条件候補が一覧表示されます。

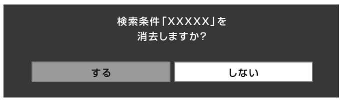
② 検索条件を選びます。

選んで 決定 決定する

・6 つまで選ぶことができます。

検索条件を削除する

① 「特徴検索」で削除したい項目を選んで 黄（検索条件削除）を押します。



② 「する」を選び、決定 を押します。

③ 消去した項目は「特徴検索」に「(未設定)」と表示されます。

5 検索条件を選びます

決定 選ぶ



・検索された番組が表示されます。

6 決定します

決定 決定する



・カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

7 番組を選んで決定します

選んで 決定 決定する

・番組の情報が表示されます。

・放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。

・決定 を押すと、選んだ番組が録画予約されます。

・終了 で検索を終了します。

お知らせ

・特徴検索画面は、ハイビジョンテレビと HDMI ケーブル、または D 映像ケーブルで接続し、「文字表示設定」を「する（きめ細かい文字）」に設定しているときに表示されます。それ以外のテレビを接続しているときは、キーワード検索画面となります。

次ページへつづく

キーワードから番組をさがす（キーワード検索）

- キーワード検索では、「お好みの番組名」、「人名」などをキーワードとして設定できます。番組表の番組情報からキーワードに該当する番組を検索する機能です。
- ご自分でキーワードを入力する方法と、番組情報の文字をコピーしてキーワードにする方法があります。
- コピーしたキーワードで、録画リスト内のタイトルを検索することもできます（→ **92** ～ **93** ページ）。

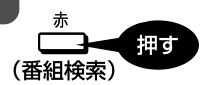
■キーワードを入力して検索する

- お好きなキーワードを設定し、番組表を検索することができます。
- 設定したキーワードを変更または削除することができます。

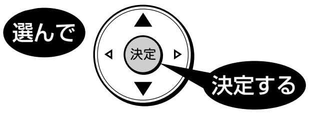
1 電子番組表を表示させます

38 ページ

2 検索方法選択画面を表示させます



3 「番組詳細検索」を選んで決定します





- **キーワード検索を設定している場合は、手順 5 に進みます。**

キーワード（検索条件）を設定 / 変更する

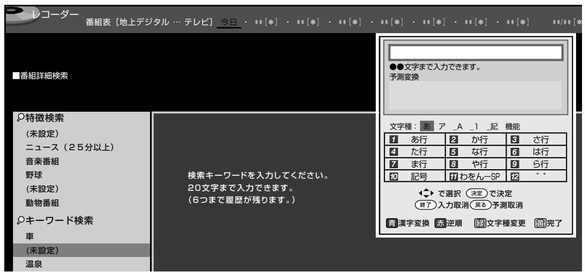
4 キーワードを設定するときは

① 「キーワード検索」で「(未設定)」を選んで 決定 を押します。

キーワードを変更するときは

① 「キーワード検索」で変更したい項目を選んで 緑 を押します。

設定時の画面例

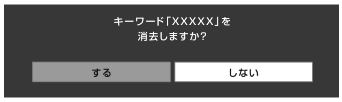


② ソフトウェアキーボードからキーワードを入力します。ソフトウェアキーボードの使いかたは「文字を入力する」(→ **148** ページ) をご覧ください。

- 全角 20 文字以内(半角カナ文字は入力できません)。
- 6 つまで設定することができます。

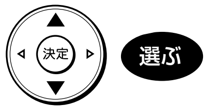
キーワードを削除する

① 「キーワード検索」で削除したい項目を選んで 黄 を押します。



② 「する」を選び、決定 を押します。
③ 消去した項目は「キーワード検索」に「(未設定)」と表示されます。

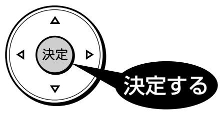
5 キーワードを選びます

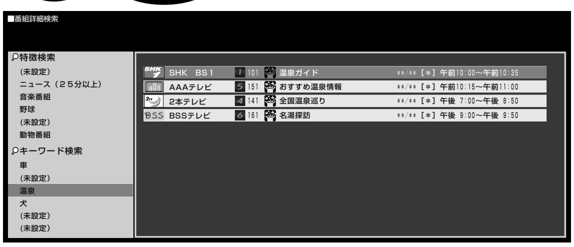




- 検索された番組が表示されます。
- ハイビジョン以外のテレビと接続しているときは手順 5 で決定すると検索された番組が表示されます。

6 決定します





- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

7 番組を選んで決定します

選んで　決定する

- 番組の情報が表示されます。
- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- （決定）を押すと、選んだ番組が録画予約されます。
- （終了）で検索を終了します。

■番組情報からキーワードをコピーして検索する

1 電子番組表を表示させます

38 ページ

2 番組を選んで、番組情報を表示させます

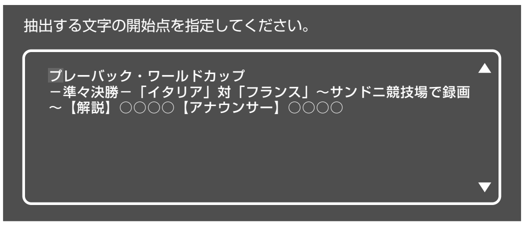
選んで　▶　青　押す

番組情報が表示されます



3 キーワード抽出画面を表示させます

赤　押す



4 キーワードをコピーします

- コピーできるのは 20 文字までです。

① 開始点を決めます

選んで　決定する

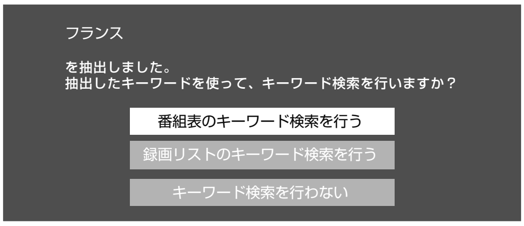
② 終了点を決めます

選んで　決定する

- キーワードが設定されます。すでに設定済みのキーワードと同じものをコピーした場合、同じキーワードが設定されます。
- 設定できるキーワードは、6 つまでです。

5 検索先を選んで決定します

選んで　決定する



6 検索結果が表示されます

例：番組表を検索したとき



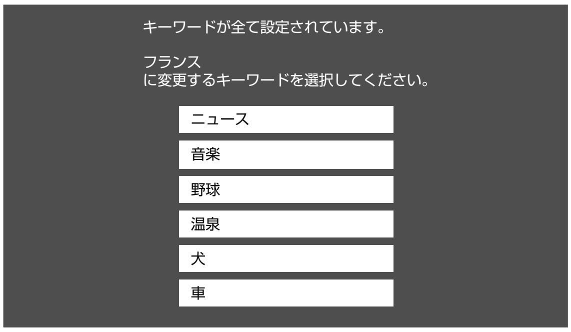
「（未設定）」のところに、コピーしたキーワードが設定されます。

検索結果

- 録画リストを検索したとき→ 93 ページ

キーワードが登録できないとき

- 設定できるキーワードは 6 つまでです。すでに 6 つのキーワードが設定されている場合、5 の後、次の画面が表示されます。



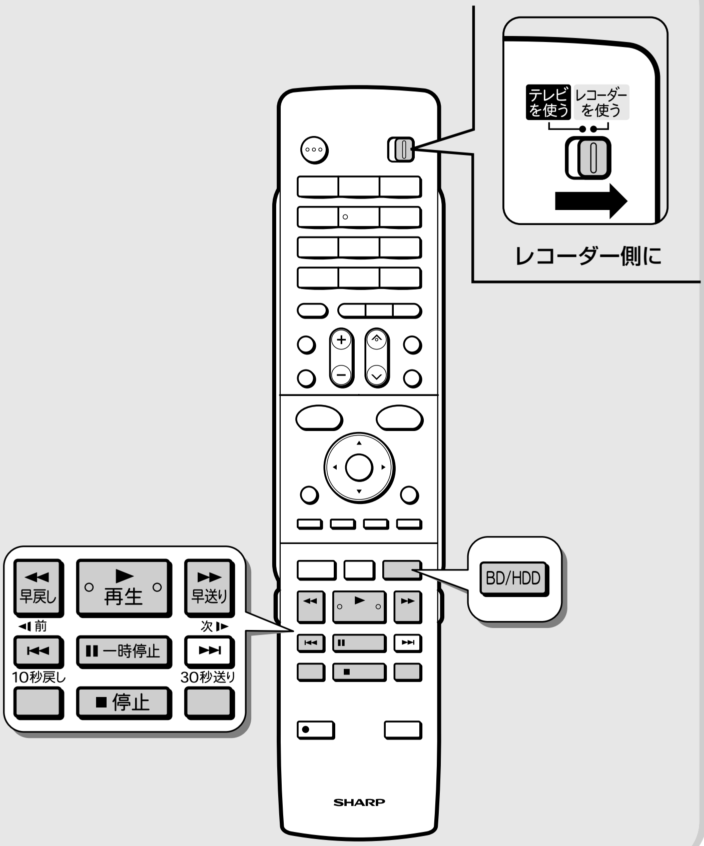
- 変更する「キーワード」欄を選んで決定します

選んで　決定する

- コピーしたキーワードが登録されます。
  登録したキーワードは、番組表と録画リストの「グループ表示 / 検索」の「キーワード検索」と共通のキーワードとなります。
- 設定済みのキーワードを変更しない場合は、（終了）または（戻る）で画面を終了させてください。

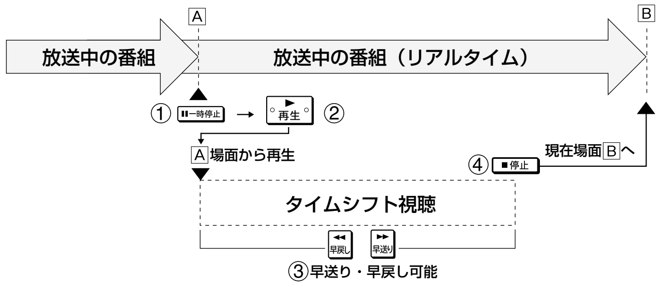
本機のチューナーで見ている番組を一時停止・早戻しする（タイムシフト視聴）

放送中のデジタル放送番組を一時停止して、つづきから再生して見ることができます。
タイムシフト視聴をするためには､「ホーム」－「設定」－「機能切換」－「タイムシフト視聴設定」で 30 分､60 分、90 分のいずれかを選びます。（選んだ時間分、さかのぼって視聴できます。）



タイムシフト視聴の設定は 193 ページ

■タイムシフト視聴例



■タイムシフト視聴中に

・早送りや早戻ししたいとき



1（約1.5倍速） → 2（約10倍速）
└早見・早聞き視聴ができます。
（早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。）
4（約100倍速） ← 3（約30倍速）

・タイムシフト視聴中に早送りをして放送に追いついたときは、現在の放送に戻ります。

・不要な箇所（CM など）を 30 秒単位で飛ばしたいとき



・設定した時間分、頭出ししたいとき



・現在時刻の放送に戻りたいとき



タイムシフト操作

1 HDD モードを選びます

- BD/HDD を押すと、HDD モードと BD/DVD モードが切り換わります。
- 本体前面の HDD ランプが点灯している状態で操作します。

■「ちょっと待って」視聴

来客などでテレビの前を離れるとき「一時停止」
用事が終わってテレビの前に戻ってきて「再生」
①一時停止した箇所から「タイムシフト視聴」開始



■「今のシーンをもう一度」視聴

見逃したシーンを見たいとき
⇨戻した箇所から「タイムシフト視聴」開始



ご注意

・タイムシフトを設定したときは、本機が自動的に、タイムシフトのための一時的な録画をします。

次の場合はタイムシフト視聴はできません。

・タイムシフトを「しない」にした場合（「タイムシフト視聴設定」（→ **193** ページ）で設定してください。）
・データ放送、アナログ放送、外部入力の場合
・録画禁止の番組や著作権保護による場合
・BD または DVD 使用中（本機の BD/DVD ランプが点灯しているとき）
・i.LINK 入力録画中

タイムシフト視聴をするときの画質について

・録画画質「DR」（放送画質）となります。

お知らせ

・一時停止状態が 15 分以上続いたときは、一時停止状態は解除され再生となります。
・タイムシフト視聴中に録画予約がスタートすると、タイムシフト視聴が停止され、録画されるチャンネルの現在放送画面に変わります。
・早見・早聞き視聴したとき、録画した番組によっては、映像がスムーズに再生されない、映像と音声が合わない場合があります。

録画をする前に

本機の HDD（ハードディスク）またはブルーレイディスク（BD) に録画・予約録画をする前にお読みください。
・**DVD ディスクは放送を直接録画できません。**（HDD に録画してからダビングしてください。）

録画先の設定について

・**本機は「表録画」と「裏録」を組み合わせることで 2 番組を同時録画することができます。**（表録画どうし、裏録どうしの 2 番組同時録画は行えません。）
本機は通常の録画先や予約録画時の録画先を「表録画」または「裏録」に設定することができます。
工場出荷時は「裏録」に設定されています。設定は「ホーム」－「設定」－「録画機能設定」－「表録画･裏録設定」で行います。

【表録画・裏録でできること・できないこと】

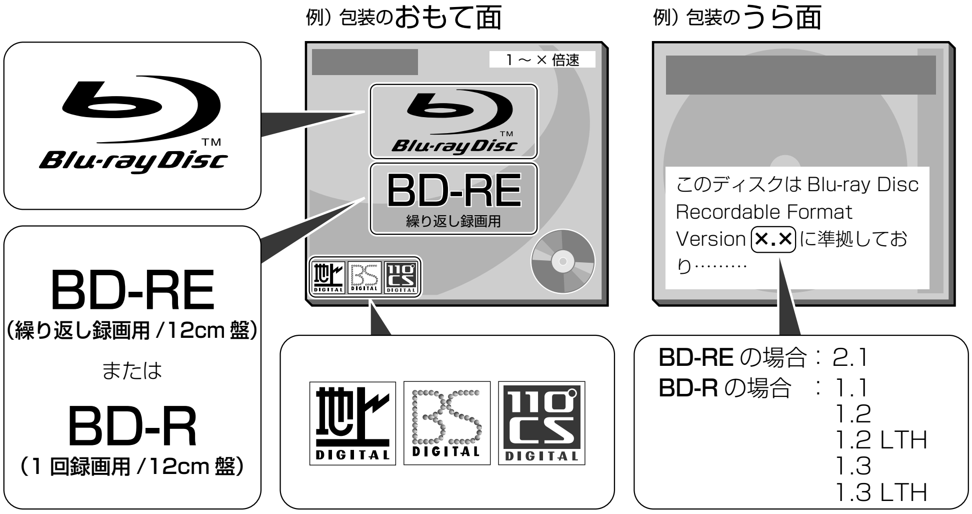
		表録画中			裏録中		2 番組同時録画中		
	ホームネットワーク	—	—	録画 / 再生中	—	録画 / 再生中	—	—	録画 / 再生中
	携帯電話用動画※1	—	同時録画中	—	—	—	—	同時録画中	—
選局（別番組視聴）※9		×	×	×	○	○	×	×	×
録画ボタンでの別番組録画※9		×	×	×	○	○	×	×	×
同時再生※2 ※9		○※8	×	○※8	○	○	○※8	×	×
追いかけ再生※2 ※9		○	×	○	○	○	○	×	×
ダビング※9	HDD → BD※3	○	○	○	○	○	○	○	×
	HDD → DVD	×	×	×	○	×	×	×	×
	BD → HDD	○	○	○	○	○	○	○	×
	DVD → HDD	×	×	×	○	×	×	×	×
オートチャプター		○※4	○※4	○※7	○※5	○※7	○※4	×	○※7
チャプターマークボタンの操作		○	○	○	×	×	○	○※6	○

※ 1 表予約録画時に「携帯電話動画記録設定」が「する」になっている時は、携帯電話用動画を同時に録画することができます。録画ボタンを押しての録画や、裏録では携帯電話用動画を同時に録画することはできません。また、録画画質 DR 以外で 2 番組同時録画を行った時は、携帯電話用動画を同時に録画することはできません。
※ 2 携帯電話用動画を同時録画しているときは働きません。
※ 3 高速ダビングのみ可能です。
※ 4 再生中など録画中の画面が表示されていない時は、表録画番組におまかせチャプターがつきません。
※ 5 同時に録画画質変換ダビングを行っている時は、裏録番組におまかせオートチャプターはつきません。（詳しくは **187** ページをご覧ください。）
※ 6 裏録番組にチャプターはつきません。
※ 7 ホームネットワーク録画 / 再生にはチャプターはつきません。
※ 8 ブルーレイ 3D™ は 2D 再生になります。
※ 9 i.LINK 録画中は同時動作できません。

録画に使用できる BD について

本機が録画に使用できるディスクは BD-RE(繰り返し録画用）と BD-R（1 回録画用）のディスクです。ご購入の際はディスクの包装を確認して（右記を参考）ご購入ください。

録画用には、包装に以下の表示のあるものをご購入ください。



録画の種類について

		録画先	
番組を録画する	放送中の番組録画	HDD BD	56ページ
	ケーブルテレビ・外部チューナーから録画	HDD BD	60ページ
デジタル放送を予約録画する	電子番組表から	HDD BD	61ページ
	日時・チャンネル指定	HDD BD	65ページ
地上アナログ放送を予約録画する	日時・チャンネル指定	HDD BD	65ページ
2番組を同時に録画する	表録画／裏録	HDD	62、68ページ
	表録画予約／裏録予約	HDD	
ケーブルテレビ放送や外部チューナーから予約録画する	日時・チャンネル指定	HDD BD	67ページ

予約設定・変更などについて

予約の詳細設定をする	70ページ
予約した内容を確認・変更・取り消す	73ページ

録画中の便利な機能

		再生元	
録画中の番組をはじめから見る（追いかけ再生）	表録画／裏録 表録画予約／裏録予約	HDD	104ページ
録画中に別の番組を再生する（同時録画再生）	表録画／裏録 表録画予約／裏録予約	HDD BD DVD CD	105ページ
	BD録画中	HDD	105ページ

ご注意

- 予約の最大件数は 65 番組です。それを超える予約はできません。（件数には電子番組表予約、裏録予約、日時指定予約、ダビング予約、マイディスク予約、休止中の予約が含まれます。）
- 65 件を超える録画予約を完了しようとするとメッセージが表示されます。不要な予約を取り消してください。
- 録画画質変換ダビング中は、予約設定ができません。

予約録画実行中の制限について

- 通常の予約が実行中（録画中）の場合は、実行中の予約と時刻の重なる新たな予約は設定できません。

メモ

■本体表示部のあかりが気になるときは

- 電源を切った状態で予約録画が始まると、本体表示部のバックライトが点灯します。就寝中などであかりが気になる場合は、バックライトを点灯しないようにすることもできます。（→ **193** ページ「液晶設定」）
- エコモード中は、予約録画中でも本体表示部のバックライトは点灯しません。

デジタル放送の録画について

■ハイビジョン放送をそのままの画質で録画するには

「HDD（ハードディスク）」または BD（ブルーレイディスク）に録画画質「DR」で録画する必要があります。

- 放送内容に合わせて HD（ハイビジョン画質）や SD（標準画質）で録画されます。
- HDD に録画画質「DR」で録画した番組は、BD に画質を劣化させることなくダビング（高速ダビング）できます。

■ハイビジョン画質で長時間録画するには

- 録画画質「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」で録画すると、圧縮したハイビジョン画質で長時間録画することができます。

※4：3 の放送を「2 倍」～「10 倍」、「HD ○○」で録画した場合は、再生時に放送と見え方が違って見える場合があります。詳しくは、**88** ページをご覧ください。

■連動データ放送の録画をするには

「ホーム」－「設定」－「録画機能設定」－「長時間モード設定」の「連動データ設定」で「記録する」に設定します。録画画質「DR」「2 倍」「3 倍」「HD ○○」時と、「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」時の設定が行えます。

- テレビ放送と同時に送られてくる連動データ放送が、テレビ放送とともに録画（記録）されます。
- 録画した番組は、再生時も放送視聴時と同じ操作で連動データ放送を見られますが、放送局によっては再生を制限している場合があります。

お知らせ

マルチビューサービス放送などをHDD(ハードディスク）に録画して再生する場合は

- 主映像以外の映像を再生した場合、連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。

延長される可能性のある番組の録画をするには

- 電子番組表から予約した場合は、「延長」の設定は自動的に「入」に設定されます。(→ **64** ページ)
- アナログ放送を予約したときは、番組延長機能はありません。

■デジタル放送の録画やダビングに使えるディスクは

- **45**、**121**、**127**、**205** ページをご覧ください。
- 推奨ディスク　**206** ～ **207** ページ

■録画画質と録画される内容・楽しめる機能

録画画質※2 / 放送の種類	DR 画質	2 倍 /3 倍 /HD ○○ /5 倍	7 倍 /8.5 倍 /10 倍
マルチビューサービス放送（ステレオ二重音声）※1	○	視聴中の映像（音声は主・副両方記録されます）	視聴中の映像（音声は、マルチ音声設定で設定されている音声）
連動データ放送※3	○	○	○
二重音声放送	○	○	○
字幕	○	○	○
番組情報	○	○	○
追いかけ再生	○	○	○
同時録画再生	○	○	○

※1　マルチビューサービス（マルチ音声／ステレオ二重音声）放送を録画した番組を DVD ディスクにダビングする際に、副音声（音声 2）などをダビングして残したいときは、ダビングする前に記録したい音声を再生時に選んでダビングしてください。

※2　デジタル放送録画時は SXP 以下の録画画質は選べません。（アナログ放送、外部入力録画時は、SXP 以下の録画画質のみ選択できます。）

※3 「長時間モード設定」の「連動データ設定」で、「記録する」に設定したときに録画されます。

録画した番組の構成

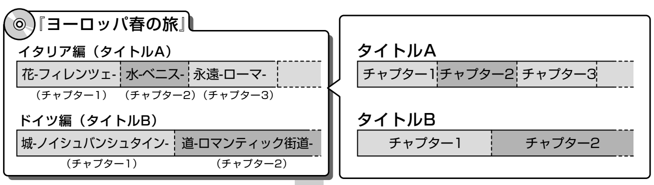
録画した番組は、1 回の録画ごとに「タイトル」として記録されます。各タイトルは「録画リスト」に一覧表示され、再生や編集ができます。(→ **81** ページ)

- タイトルは「チャプター」マークをつけることによりさらに区切ることができ、あとから検索するときに便利です。(→ **59**,**101**ページ)
- 「オートチャプター設定」をしておけば、録画時、自動的にシーンの切り換わりや一定時間ごとにチャプターが区切られます。(→ **187** ページ)

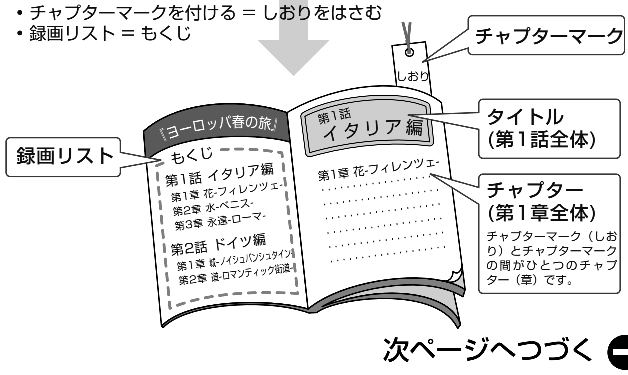
（例：録画リストの画面）



- 「タイトル」「チャプター」「録画リスト」の関係は以下のとおりです。



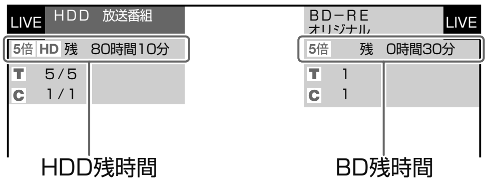
これを短編小説に例えると、次のような関係になります。
- タイトル = 話
- チャプター = 章
- チャプターマークを付ける = しおりをはさむ
- 録画リスト = もくじ



ディスク情報の確認

1 ディスク情報を表示させます

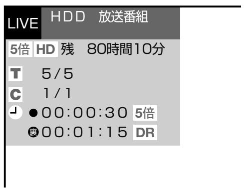
画面表示 押す
（ふた内）



2 表示を切り換えます

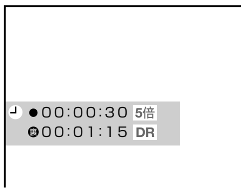
画面表示 押す
（ふた内）

押すごとに、「残量時間※1」



↓

「カウンター表示※2」

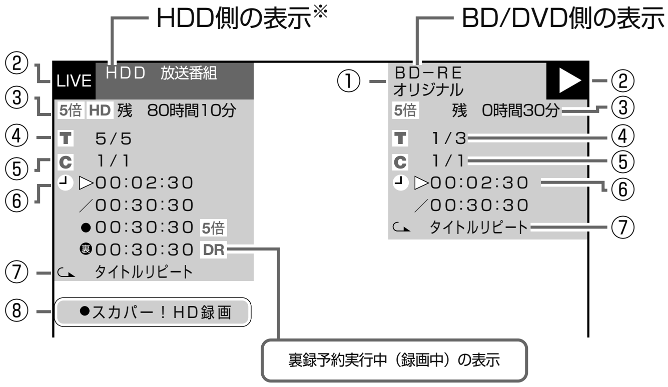


↓

「消える」

※１ 残量時間が 100 時間以上あるときは、「分」表示は表示されません。
※２ 録画・再生・タイムシフト視聴※3 のときにカウンター表示します。
※３ タイムシフト視聴時のカウンターは、LIVE 放送を 0:00 とした表示となるため、一時停止などタイムシフトを開始させた地点は「−」表示となります。

ディスク情報表示例



※ HDD（ハードディスク）の再生モードを表示します。
（「放送番組」または「動画アルバム」を表示。）

① ディスクの種類／録画フォーマットを表示
・挿入したディスクの種類を表示
・オリジナルタイトルを再生しているかプレイリストを再生しているかを表示（他機でプレイリストを作ったディスクの場合）
・DVDディスクを再生するときは、録画フォーマットを表示

② 動作表示

▶ 再生中	（青いマーク）	■ 録画停止時	（赤いマーク）
■ 再生停止時	（青いマーク）	LIVE 録画中	（赤いマーク）
REC 録画開始時	（赤いマーク）	LIVE 停止中	（青いマーク）

③ 現在受信している放送を録画する場合に、選択されている録画画質で録画するときの残量時間（録画可能時間）を表示
・表示される残時間は、その時点で選択されている録画画質でのきめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像が録画できる時間の目安です。
・残時間が100時間以上あるときは、「分」表示は表示されません。
・録画できないディスクが挿入されたときは、ディスク残量表示部が空欄または「残　0時間00分」と表示されます。
・ファイナライズしたビデオフォーマットのディスクを挿入したとき、および、ファイナライズしたVRフォーマットのDVD-RW/-Rを挿入したときは「ファイナライズ済」の表示になります。
・録画画質を「DR」「2倍」「3倍」「5倍」「7倍」「8.5倍」「10倍」「HD○○」に設定しているときは、放送に応じた表示となります。

デジタル放送		アナログ放送	
HD	ハイビジョン放送	SXP	高画質モード
SD	標準テレビ放送		

④ 再生中または録画中のタイトル番号／そのタイトル数を表示
（停止中はディスク内の総タイトル数を表示）

⑤ 再生中または録画中のチャプター番号／そのタイトルの総チャプター数を表示
(停止中はディスク内の総チャプター数を表示)

⑥ 再生中は、カウンター／再生中のタイトルの総時間を表示
録画中は、録画開始からの経過時間を表示

⑦ リピート再生をしているときに表示

⑧ スカパー! HD録画をしているときに表示

お知らせ
・通常の録画と、裏録予約した番組の録画が同時に実行されたときは、残量表示が通常よりも早く減ります。
・選択している録画画質でHDD(ハードディスク)の残時間が5時間を切ったときは、画面左下に「 」のマークが表示されます。

録画画質と録画時間

録画画質と録画時間の関係について

・録画・ダビングをする前に録画画質を決める必要があります。録画画質によって録画できる時間に差が生まれますので、目的によって録画画質を切り換えてください。（下記の表をご参照ください。）録画画質の変更は、「録画画質を変更したいとき」（→ **57** ページ）をご覧ください。
・画質がきれいになるほど記録するデータ量が多くなるため、HDD（ハードディスク）にたくさんの空きが必要になります。つまりきれいな画質で録画するほど、録画できる時間が短くなります。
・BD にハイビジョン画質で記録（ダビング）する場合は、高速ダビング（→ **122**、**127**、**131** ページ）を行ってください。

録画画質設定について

・録画画質の細かな段階については、**50** ～ **52** ページをご覧ください。
・ハイビジョン画質の録画時間は、BS デジタルハイビジョン放送が録画できる時間の目安です。
・SD 放送の場合は、記載されている時間より 2 倍～ 3 倍長く録画できます。

こんなときにおすすめする録画画質です。

- デジタル放送をHDD または BD に録画するとき。
- デジタル放送をBD にダビングするとき。

→ ハイビジョン画質（DR～10倍）

- 地上アナログ放送をHDD または BD に録画するとき。
- 地上アナログ放送をBD にダビングするとき。

→ 高画質（SXP）・高画質（XP）

- DVD にダビングするとき。

→ 高画質（XP）・標準画質（SP）・長時間（LP）・より長時間（EP）

録画画質	マニュアル録画画質設定	録画時間（ダビングできる時間）HDD（ハードディスク）（BD-HDW700の場合）※4	BD（25GB）※3	DVD-RW DVD-R（4.7GB）	参考画質（VHS との比較）
ハイビジョン画質 放送画質 （DR）	―	約 180時間	約 2時間10分	―	
ハイビジョン画質 長時間高画質（2 倍）※1	HD06	約 361時間※5	約 4時間20分※4	―	
ハイビジョン画質 長時間高画質（3 倍）※1	HD02	約 542時間※5	約 6時間30分※4	―	
ハイビジョン画質 長時間 （5 倍）※2	―	約 903時間	約10時間50分	―	
ハイビジョン画質 より長時間 （7 倍）※2	―	約1268時間	約15時間10分	―	
ハイビジョン画質 より長時間（8.5 倍）※2	―	約1535時間	約18時間	―	
ハイビジョン画質 より長時間（10 倍）※2	―	約1807時間	約21時間40分	―	
高画質 （SXP）	MN68	約 299時間	約 3時間30分	―	
高画質 （XP）	MN65	約 397時間	約 4時間40分	約 60分	S-VHS クオリティー以上
標準画質 （SP）	MN37	約 707時間	約 8時間30分	約120分	S-VHS クオリティー
長時間 （LP）	MN13	約1385時間	約16時間40分	約240分	VHS クオリティー
より長時間 （EP）	MN05	約2508時間	約30時間	約360分	VHS 3倍モード
	MN01	約2890時間	約34時間40分	約480分	VHS 3倍モード以下

画質がきれい ↕ 長時間　　さらに高画質 ↑

※ 1　連動データ放送と字幕を記録することができます。
※ 2　5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍の録画画質で録画したとき、連動データ放送も録画したいときは、「ホーム」－「設定」－「録画機能設定」－「長時間モード設定」の「連動データ設定」で、「記録する」に設定し直してください。字幕は記録されます。
※ 3　2 層、3 層ディスクの録画時間は **51** ページをご覧ください。
※ 4　BD-HDW70/BD-HDW700 の録画時間は **50** ページをご覧ください。
※ 5　2 倍・3 倍・HD ○○の録画時間は、連動データ放送のデータ量により、実際に録画できる時間は記載値よりも誤差が大きくなる場合があります。

お知らせ

・録画（ダビング）した時間と空き時間の合計は、録画時間と一致しない場合があります。
・タイムシフト（→ **193** ページ）を設定している場合は **50** ページの表より録画時間が短くなります。
・地上アナログ放送を受信中に表示される残時間は、その時点で選択されている録画画質でのきめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像が録画できる時間の目安です。
・録画画質を「DR」「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」にしているとき、デジタル放送受信中に表示される残量時間は、受信中のデジタル放送（HD：ハイビジョン放送／ SD：標準テレビ放送）が録画できる残量時間です。（残量表示は、目安です。録画できる時間の表示ではありません。）
・「DR」「2 倍」「3 倍」は、連動データを記録した場合の録画時間の目安です。「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」は、連動データを記録しない場合の録画時間の目安です。録画時間は、その性能を保証するものではなく、実際の録画では、入力映像やその他の条件により表記の時間を下回る場合があります。
・スポーツや歌番組などの動きの激しい番組を「7 倍 /8.5 倍 /10 倍」などの長時間録画画質で録画した場合、ブロックノイズなどが目立つ場合があります。
また **50** ページに記載の録画時間まで録画できない場合が多くなりますので、動きの激しい番組を録画する場合は、なるべく 5 倍以上の録画画質で録画していただくことをおすすめします。

HDD(ハードディスク)の録画画質と録画時間

	録画画質		マニュアル録画画質	録画時間 BD-HDW70	録画時間 BD-HDW700
デジタル放送録画時	DR（放送画質）	デジタルハイビジョン(HD)放送(BS/110度CSデジタル)		約 89時間	約 180時間
		デジタルハイビジョン(HD)放送(地上デジタル)		約 127時間	約 255時間
		デジタル標準(SD)放送		約 179時間	約 361時間
			HD10	約 134時間	約 270時間
			HD09	約 143時間	約 289時間
			HD08	約 154時間	約 309時間
			HD07	約 166時間	約 333時間
	2倍	デジタルハイビジョン(HD)放送(地上デジタル／BSデジタル／110度CSデジタル) ・録画画質「2倍」「3倍」「5倍」「7倍」「8.5倍」「10倍」「HD○○」では、デジタル標準（SD）放送時は、表記の録画時間より長く録画できます。	HD06	約 179時間	約 361時間
			HD05	約 196時間	約 394時間
			HD04	約 215時間	約 433時間
			HD03	約 239時間	約 481時間
	3倍		HD02	約 269時間	約 542時間
			HD01	約 308時間	約 619時間
	5倍			約 449時間	約 903時間
	7倍			約 631時間	約 1268時間
	8.5倍			約 766時間	約 1535時間
	10倍			約 899時間	約 1807時間

	録画画質	マニュアル録画画質	BD-HDW70	BD-HDW700
地上アナログ放送・外部入力録画時	SXP	MN68	約 148時間	約 299時間
		MN67	約 158時間	約 318時間
		MN66	約 178時間	約 358時間
	XP	MN65	約 198時間	約 397時間
		MN55	約 236時間	約 474時間
		MN49	約 265時間	約 533時間
		MN44	約 294時間	約 591時間
		MN42	約 313時間	約 630時間
	SP	MN37	約 352時間	約 707時間
		MN33	約 390時間	約 784時間
		MN26	約 466時間	約 936時間
		MN21	約 522時間	約 1050時間
		MN18	約 579時間	約 1162時間
	LP	MN13	約 690時間	約 1385時間
		MN11	約 763時間	約 1532時間
		MN10	約 853時間	約 1714時間
		MN08	約 943時間	約 1894時間
		MN07	約 1013時間	約 2035時間
	EP	MN05	約 1249時間	約 2508時間
		MN01	約 1439時間	約 2890時間

※ BD へのダビング時は、すべての録画画質が選択できます。
※太線は、画質が大きく変わる録画画質を示しています。使用するディスクの種類や録画フォーマットにより、画質が大きく変わる録画画質が異なります。

HDD/BD の録画時間算出について

- 「DR」「2 倍」「3 倍」は、連動データを記録した場合の録画時間の目安です。「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」は、連動データを記録しない場合の録画時間の目安です。
- 「2 倍」「3 倍」「HD ○○」の録画時間は、連動データ放送のデータ量により、実際に録画できる時間は記載値よりも誤差が大きくなる場合があります。
- スポーツや歌番組などの動きの激しい番組を「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」などの長時間録画画質で録画した場合、ブロックノイズなどが目立つ場合があります。
  また標記の録画時間まで録画できない場合が多くなりますので、動きの激しい番組を録画する場合は、なるべく「DR」「2 倍」「3 倍」「5 倍」の録画画質で録画していただくことをおすすめします。

BD の録画画質と録画時間

・必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。

区分	録画画質※		マニュアル録画画質	録画時間 BD-RE/BD-R (片面1層 25GB)	BD-RE/BD-R (片面2層 50GB)	BD-RE XL/BD-R XL (片面3層 100GB)
デジタル放送録画時	DR (放送画質)	デジタルハイビジョン(HD)放送(BS/110度CSデジタル)		約 2時間 10分	約 4時間 20分	約 8時間 40分
	DR (放送画質)	デジタルハイビジョン(HD)放送(地上デジタル)		約 3時間	約 6時間 10分	約 12時間
	DR (放送画質)	デジタル標準(SD)放送		約 4時間 20分	約 8時間 40分	約 17時間 20分
		デジタルハイビジョン(HD)放送(地上デジタル／BSデジタル／110度CSデジタル) ・録画画質「2倍」「3倍」「5倍」「7倍」「8.5倍」「10倍」「HD ○○」では、デジタル標準(SD)放送時は、表記の録画時間より長く録画できます。	HD10	約 3時間 10分	約 6時間 20分	約 13時間
			HD09	約 3時間 20分	約 6時間 50分	約 13時間 50分
			HD08	約 3時間 40分	約 7時間 20分	約 14時間 50分
			HD07	約 4時間	約 8時間	約 16時間
	2倍		HD06	約 4時間 20分	約 8時間 40分	約 17時間 20分
			HD05	約 4時間 40分	約 9時間 30分	約 19時間
			HD04	約 5時間 10分	約 10時間 20分	約 20時間 50分
			HD03	約 5時間 40分	約 11時間 30分	約 23時間 10分
	3倍		HD02	約 6時間 30分	約 13時間	約 26時間 10分
			HD01	約 7時間 20分	約 14時間 50分	約 29時間 50分
	5倍			約 10時間 50分	約 21時間 50分	約 43時間 30分
	7倍			約 15時間 10分	約 30時間 40分	約 61時間 10分
	8.5倍			約 18時間	約 36時間	約 74時間 20分
	10倍			約 21時間 40分	約 43時間 20分	約 87時間 20分
地上アナログ放送・外部入力録画時	SXP		MN68	約 3時間 30分	約 7時間	約 14時間 20分
			MN67	約 3時間 50分	約 7時間 40分	約 15時間 20分
			MN66	約 4時間 10分	約 8時間 40分	約 17時間 10分
	XP		MN65	約 4時間 40分	約 9時間 20分	約 19時間 10分
			MN55	約 5時間 40分	約 11時間 20分	約 22時間 50分
			MN49	約 6時間 20分	約 12時間 40分	約 25時間 40分
			MN44	約 7時間	約 14時間	約 28時間 30分
			MN42	約 7時間 30分	約 15時間	約 30時間 20分
	SP		MN37	約 8時間 30分	約 17時間	約 34時間 10分
			MN33	約 9時間 20分	約 19時間 20分	約 37時間 50分
			MN26	約 11時間 10分	約 22時間 30分	約 45時間 10分
			MN21	約 12時間 30分	約 25時間 10分	約 50時間 40分
			MN18	約 13時間 50分	約 28時間	約 56時間 10分
	LP		MN13	約 16時間 40分	約 33時間 20分	約 66時間 50分
			MN11	約 18時間 20分	約 36時間 50分	約 74時間
			MN10	約 20時間 30分	約 41時間 20分	約 82時間 50分
			MN08	約 22時間 40分	約 45時間 40分	約 91時間 30分
			MN07	約 24時間 20分	約 48時間	約 98時間 20分
	EP		MN05	約 30時間	約 48時間	約 121時間 10分
			MN01	約 34時間 40分	約 48時間	約 139時間 40分

2 層 BD への録画可能時間は、最大 48 時間です。

※ダビング時はすべての録画画質が選択できます。

※太線は、画質が大きく変わる録画画質を示しています。使用するディスクの種類や録画フォーマットにより、画質が大きく変わる録画画質が異なります。

次ページへつづく

DVD ディスクの録画画質と録画時間（HDD からのダビングのみ行えます。）

・必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。

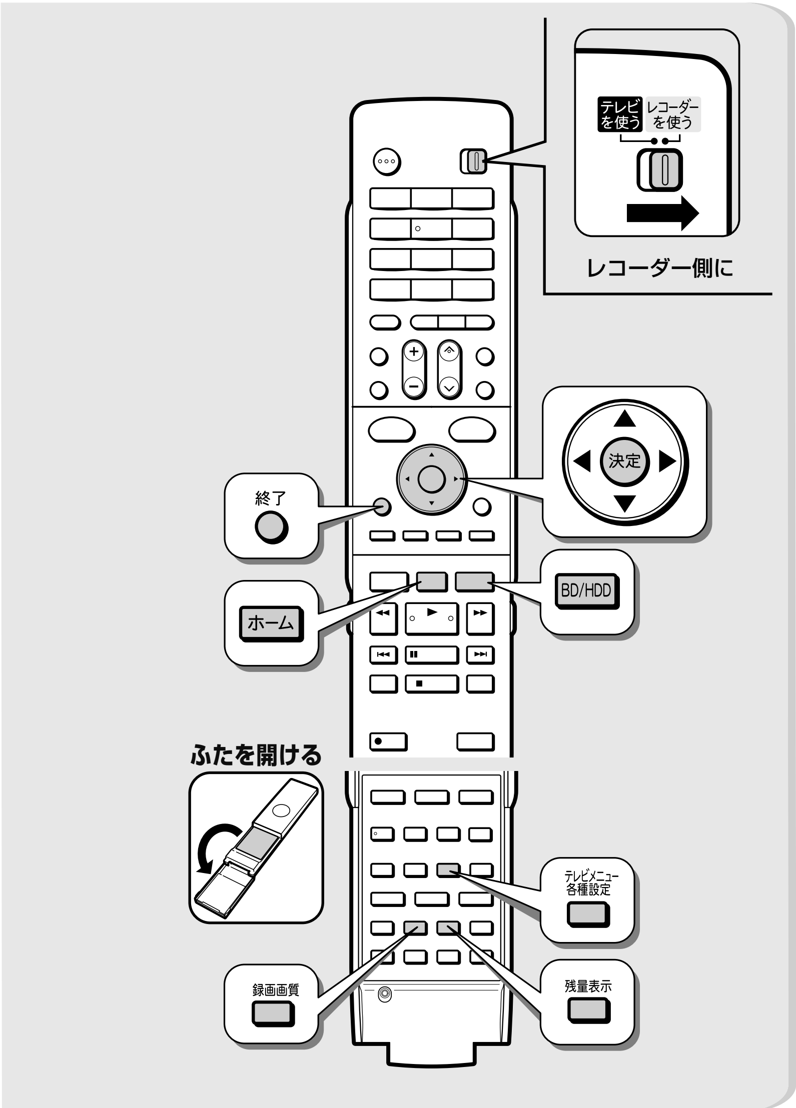
録画画質	マニュアル録画画質	DVD-RW（片面1層 4.7GB） DVD-R　（片面1層 4.7GB） の録画時間	
		VR フォーマット	ビデオ フォーマット
XP	MN65	約　60分	←
	MN64	約　70分	←
	MN63	約　72分	←
	MN62	約　74分	←
	MN61	約　76分	←
	MN60	約　78分	←
	MN59	約　80分	←
	MN58	約　82分	←
	MN57	約　83分	←
	MN56	約　85分	←
	MN55	約　87分	←
	MN54	約　88分	←
	MN53	約　90分	←
	MN52	約　92分	←
	MN51	約　93分	←
	MN50	約　95分	←
	MN49	約　96分	←
	MN48	約　98分	←
	MN47	約 100分	←
	MN46	約 101分	←
	MN45	約 103分	←
	MN44	約 105分	←
	MN43	約 106分	←
	MN42	約 108分	←
	MN41	約 110分	←
	MN40	約 112分	←
	MN39	約 115分	←
	MN38	約 117分	←
SP	MN37	約 120分	←
	MN36	約 122分	←
	MN35	約 124分	←
	MN34	約 127分	←
	MN33	約 130分	←
	MN32	約 133分	←
	MN31	約 136分	←
	MN30	約 140分	←
	MN29	約 143分	←
	MN28	約 146分	←
	MN27	約 150分	←
	MN26	約 153分	←
	MN25	約 156分	←
	MN24	約 160分	←
	MN23	約 165分	←
	MN22	約 170分	←
	MN21	約 175分	←
	MN20	約 180分	←
	MN19	約 185分	←
	MN18	約 190分	←
	MN17	約 200分	←
	MN16	約 210分	←
	MN15	約 220分	←
	MN14	約 230分	←
LP	MN13	約 240分	←
	MN12	約 255分	←
	MN11	約 270分	←
	MN10	約 285分	←
	MN09	約 300分	←
	MN08	約 315分	←
	MN07	約 330分	←
	MN06	約 345分	←
EP	MN05	約 360分	←
	MN04	約 390分	←
	MN03	約 420分	←
	MN02	約 450分	←
	MN01	約 480分	←

※太線は、画質が大きく変わる録画画質を示しています。使用するディスクの種類や録画フォーマットにより、画質が大きく変わる録画画質が異なります。

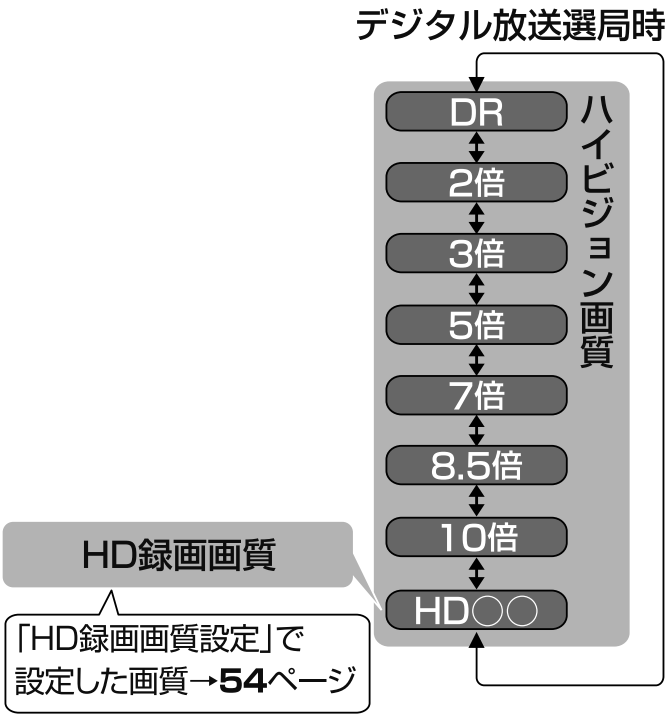
録画画質	DVD-R DL（片面2層 8.5GB） の録画時間
XP	約 111分
SP	約 215分
LP	約 431分
EP	約 646分

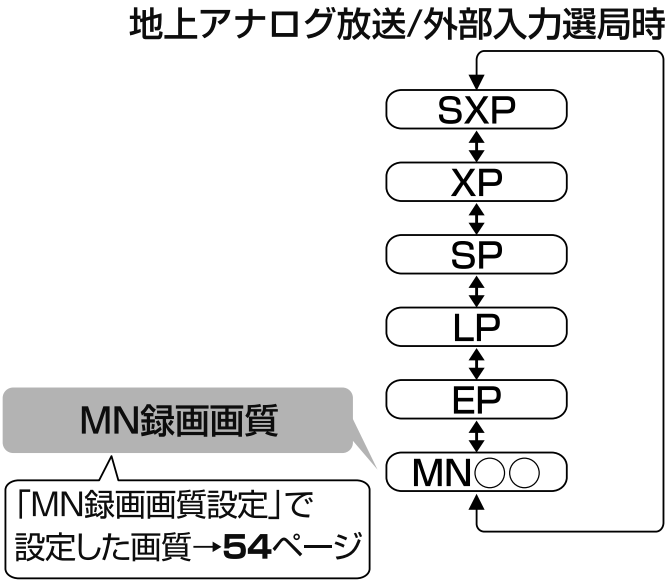
マニュアル録画画質「HD ○○」/「MN ○○」を設定する

HDD(ハードディスク)やBDに録画するときのマニュアル録画画質、ＨＤ録画画質「ＨＤ○○」またはMN録画画質「ＭＮ○○」を、手動で細かく設定できます。



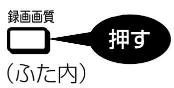
録画時、録画画質「HD ○○」または「MN ○○」を選択した際の、画質を設定します。



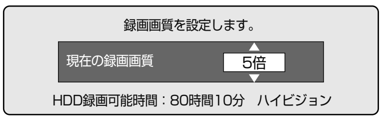


録画画質の選択は

工場出荷時、録画画質は、デジタル放送は「5 倍」、地上アナログ放送や外部入力は「XP」が設定されています。



▼



▼



「らくらく一発録画」(→ **56** ページ) や電子番組表から「らくらく予約」(→ **61** ページ) したときは、ここで設定した録画画質で録画されます。

お知らせ

- ＨＤ○○または MN ○○の数字が大きいほど高画質で録画できますが、録画時間は減ります。
- 各録画画質と録画時間についての一覧表は、**50** ～ **52** ページをご覧ください。

50 ～ 52 ページの一覧表について

- HDD（ハードディスク）と BD の録画時間は目安です。DVD ディスクの録画時間は 4.7GB のディスクを使用したときの目安です。録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。
- 録画画質 MN01 ～ MN04 は、本機で録画・再生するための長時間録画画質です。他の機器では再生できない場合があります。
- ダビング時の録画画質設定は、ダビング時に行います。

次ページへつづく

マニュアル録画画質「HD ○○」/「MN ○○」を設定する

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 ホーム画面を表示させます

ホーム 押す または テレビメニュー 各種設定 押す
（ふた内）

→ 4 へ

3 「設定」－「録画機能設定」を選んで決定します

選んで 決定する

4 「HD 録画画質設定」または「MN 録画画質設定」を選んで決定します

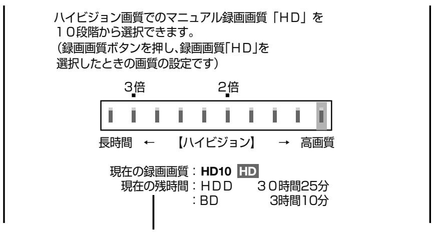
選んで 決定する

（例：「HD 録画画質設定」を選んだとき）



5 録画画質を設定します

録画画質(HD ○○) または録画画質（MN ○○）を 選んで 決定する



選択した録画画質での録画可能時間表示

6 設定画面を消すには

終了 押す

ディスク残量(録画可能時間)を確認する

1 残時間を確認したいディスク(HDDまたはBD/DVD)を選びます

BD/HDD 押す

2 ディスク残量（録画可能時間）を表示させます

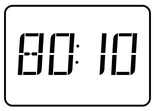
残量表示 押す
（ふた内）

- テレビ画面と本体表示部に、選択しているディスクの残量（残量時間）が表示されます。
- 残量時間が 100 時間以上あるときは、「分」は表示されません。

画面表示（例）

ディスク種別：HDD
残時間： 5倍 BS 80時間10分

本体表示部（例）



3 表示を消します

残量表示 押す
（ふた内）

- 残量表示ボタンを押さなくても、表示してから 10 秒後に自動的に表示は消えます。

お知らせ

- ディスク残量表示は、目安です。録画中の残量表示と録画停止時点での表示が一致しないこともあります。
- 一部の市販の BD ビデオでは、チャプターやカウンターの総時間表示が出ないことがあります。
- 残量が足りない場合は、録画や予約ができないことがあります。
- 表示される残時間は、その時点で受信中の放送のきめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像が録画できる時間の目安です。
- 録画（ダビング）できない BD や DVD ディスクが挿入された場合は、「残　0 時間 00 分」や空欄で表示されます。

録画先「表録画」または「裏録」を設定する

録画先の設定について

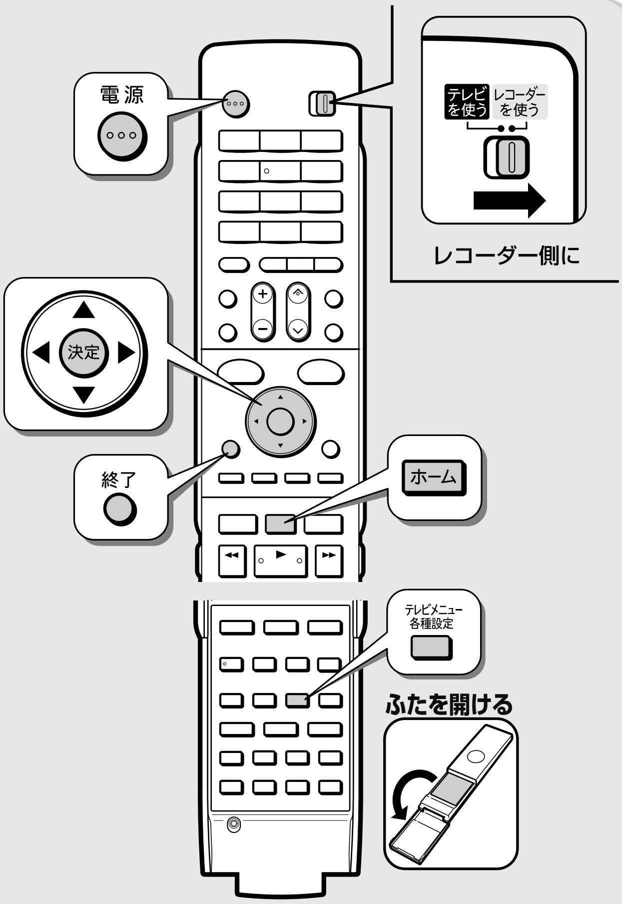
本機は通常の録画先や予約録画時の録画先を「表録画」または「裏録」に設定することができます。
工場出荷時は「裏録」に設定されています。
・「表録画」「裏録」でできること、できないことは **45** ページでご確認ください。

こんなときは「表録画」に設定！

・録画中にリモコンのチャプターマーク（しおり）ボタンでチャプターマークを付けたいとき。
・予約録画時に携帯電話用動画を同時録画したいとき。

こんなときは「裏録」に設定！

・録画中に別の番組を録画したいとき。
・録画しながら本機で別の番組を視聴したいとき。
（表録画中は、別の番組を録画（視聴）できません。）



お知らせ

・地上アナログ放送を録画したとき、BD へ直接放送を録画したとき、外部入力（i.LINK）に接続している機器（CATV や外部チューナーなど）の映像を録画したときは、録画先や予約録画先を「裏録」に設定していても、表録画されます。
・表録画中、予約録画が表録画中は、別の放送を同時録画できません。同じチャンネルが裏録されます。
・予約録画先を裏録に設定した予約録画は、携帯電話用動画は同時録画されません。

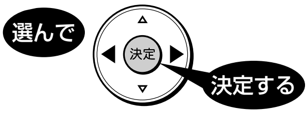
録画先や予約録画先を変更するとき

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 ホーム画面を表示させます



3 「設定」を選んで決定します



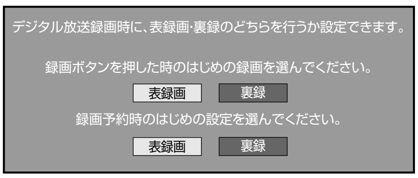
4 「録画機能設定」－「表録画・裏録設定」を選びます



5 「録画先」と「予約録画先」を選んで決定します

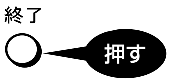
「表録画」または「裏録」を





・予約録画先の設定が完了すると手順**3**の画面に戻ります。

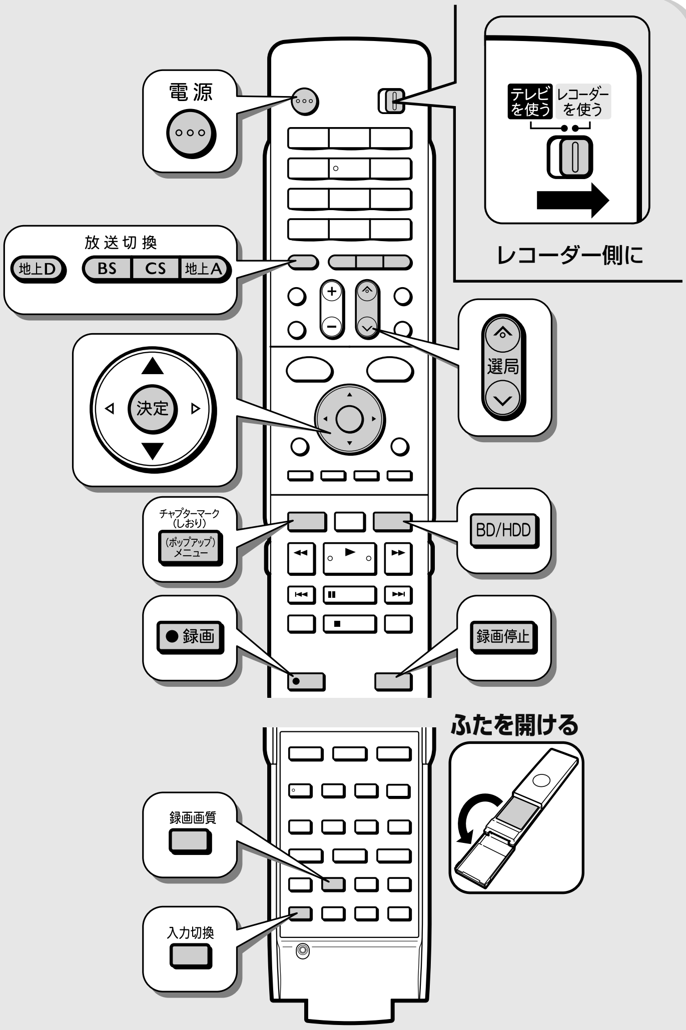
6 設定画面を消すには



HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販のBD/DVDビデオ 音楽用CD

放送中の番組を録画する（らくらく一発録画）

今見ている番組をその場でHDD（ハードディスク）またはBD（ブルーレイディスク）に録画します。
DVDディスクに直接録画することはできません。



準備 テレビと本機の準備をします

① B-CASカードを挿入します。

・有料放送（WOWOWやCS放送など）を録画するときは、契約済みのB-CASカードを本機に挿入してください。

② テレビの電源を入れます。

③ 本機の電源を入れます。

④ テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 ○ を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

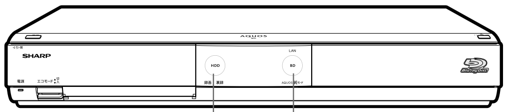
・入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

1 録画先を選びます

BD/HDD 押す

・リモコンを本機に向けて押すたびに、HDDモードとBD/DVDモードが切り換わります。電源を入れると自動的にHDDモードになります。



HDDモード選択時に点灯します
BD/DVDモード選択時に点灯します

■ HDDに録画するとき
⇒ HDDモードを選びます。

・本体前面の「HDD」ランプが点灯している状態で操作します。

■ BDに録画するとき
⇒ BD/DVDモードを選びます。

・本体前面の「BD/DVD」ランプが点灯している状態で操作します。

録画用BD(ブルーレイディスク)を本機に挿入します

新品のディスクを挿入したときは

自動的に「初期化」(→ 26 ページ)が始まります。終了するまでしばらくお待ちください。

初期化が完了したら、「ダビングしない」を選んで決定します。

ご注意

- １回の録画の最長時間
  HDD（ハードディスク）/BD（ブルーレイディスク）：12 時間
- 録画できる番組数（放送番組と、動画アルバムの合計）
  HDD（ハードディスク）：999 番組
  BD（ブルーレイディスク）：200 番組
- 録画ボタンでの表録画中に、表の予約録画が始まると、はじめの表録画が停止します。裏録中に裏録の予約録画が始まると、はじめの裏録が停止します。(録画予約優先)
- 録画が禁止されている番組や独立データ放送（→ **244** ページ）は録画できません。
- 録画禁止の番組が始まったりデジタル放送の電波状況が悪くなった場合は、録画が停止・一時停止する場合があります。
- 連動データ放送を録画したいときは、「長時間モード設定」の「連動データ設定」で「記録する」に設定してください。
- 録画画質「7倍」「8.5 倍」「10 倍」で録画したときに記録されるマルチ音声（ステレオ二重音声）は、「長時間モード設定」の「マルチ音声設定」で設定されている音声です。(→ **188** ページ)
- 録画中に停電になったときや誤って電源プラグを抜いたときは、その番組は正常に保存されず、編集やダビングなどができません。

お知らせ

- 録画画質と録画時間の関係については、**49** ページをご覧ください。
- ハイビジョン放送をそのままの画質で録画したい場合や、デジタル放送のさまざまな機能を録画後も楽しみたい場合は、HDD（ハードディスク）に「DR」で録画してください。また、「2倍」「3倍」「5倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」で録画すると、圧縮したハイビジョン画質で長時間録画できます。

2 録画したい番組を選局します



地上D	地上デジタル放送へ切り換え
BS	BS デジタル放送へ切り換え
CS	110 度 CS デジタル放送へ切り換え
地上A	地上アナログ放送へ切り換え

・外部機器（ケーブルテレビなど）を録画するときはリモコンふた内の［入力切換］で接続した外部入力名（L1 など）を選んでください。 →詳しくは **60** ページ

録画画質を変更したいとき

初期状態の録画画質は、デジタル放送は「5 倍」、アナログ放送、外部入力は「XP」が設定されています。

録画画質設定画面を表示させます

［録画画質］押す（ふた内）

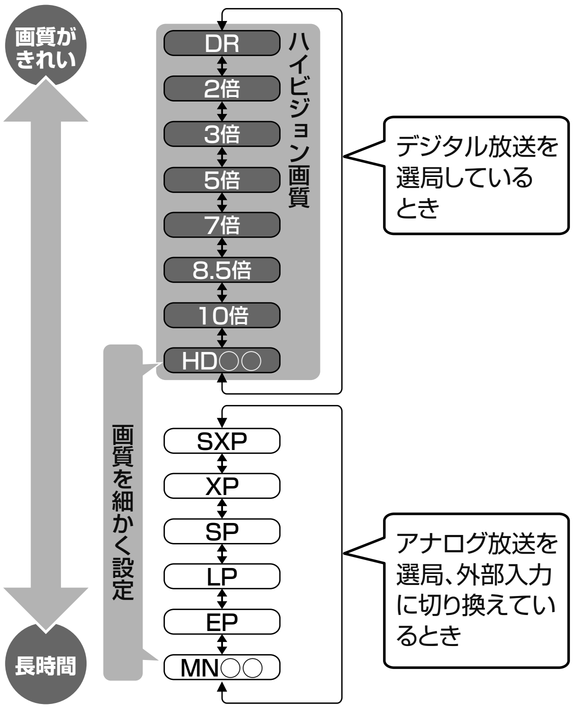
> 録画画質を設定します。
> 現在の録画画質　5倍
> HDD録画可能時間：80時間10分　ハイビジョン

・アナログ放送視聴時は「XP」画質が選択されます。

録画画質を選びます

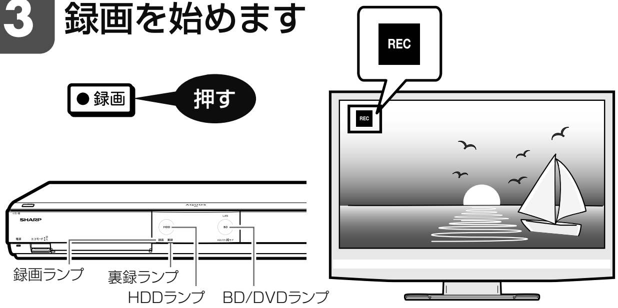
選んで［決定］決定する

・設定できる録画画質は録画する放送により変わります。



・録画画質については、**49** ページをご覧ください。
・「HD ○○」または「MN ○○」の設定については、**53** ページをご覧ください。
・残量を確認したいときは、**48**、**54** ページをご覧ください。

3 録画を始めます



BD/DVD モードで録画用の BD が挿入されているときは

録画先を選択する画面が表示されます。

> どちらに録画しますか?
> HDD　BD

・「BD」を選んで「決定」⇒「BD」への録画が始まります。
・「HDD」を選んで「決定」⇒「HDD」への録画が始まります。

⇒ハードディスクに録画したとき
HDD ランプがオレンジ色に点灯
⇒ブルーレイディスクに録画したとき
BD/DVD ランプがオレンジ色に点灯
⇒録画ランプ（裏録時は裏録ランプ）が赤色に点灯
⇒テレビ画面左上に REC マーク表示

4 録画の終了時刻を確認します

・デジタル放送を録画したときは、テレビ画面に録画終了時刻のメッセージが表示されます。

録画終了時刻のメッセージ例

> HDDにこの番組を最後まで表録画します。
> 終了予定時刻　午後　9:00

・電子番組表で区切られた、番組の開始時刻約 2 分前を過ぎて録画を開始すると、次の番組の終了時刻が設定されます。

・終了時刻になると、自動的に録画が停止します。番組が延長しても番組の最後まで録画します。ただし、番組が延長した時刻に他のチャンネルの予約が重なっているときは、予約録画が優先されます。
・地上アナログ放送や外部チューナー、ケーブルテレビ（CATV）など外部入力で録画したときは、終了時刻が設定されません。［録画停止］を押すまで録画が続きます。必要に応じて［録画停止］を押し、録画を止めてください。

録画終了時刻を変更（設定）したいときは、**59** ページをご覧ください。

・録画時にオートチャプター設定を「おまかせ」（→ **187** ページ）に設定しておくと、再生時に CM 部分を［次］で飛ばし見ができるなど、便利です… **「W おまかせオートチャプター」機能。**

録画中に別の番組を録画（視聴）したいときは

・通常の録画先を「裏録」に設定（**55** ページ）し、デジタル放送を「裏録」しているときは、別の番組を HDD または BD に「表録画」できます。---- **2番組同時録画**
・裏録中は、本機のチャンネルを切り換えて別の番組を視聴できます。

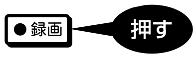
1 録画したい（視聴したい）番組を選局します



地上D	地上デジタル放送へ切り換え
BS	BS デジタル放送へ切り換え
CS	110 度 CS デジタル放送へ切り換え
地上A	地上アナログ放送へ切り換え

・外部機器（ケーブルテレビなど）を録画するときはリモコンふた内の 入力切換 で接続した外部入力名（L1 など）を選んでください。 →詳しくは **60** ページ
・表録画中は、選局や入力切換は行えません。

2 録画を始めます



•「表録画も行う」を選んで決定します。

例）裏録中の場合



3 録画の終了時刻を確認します

• デジタル放送を録画したときは、テレビ画面に録画終了時刻のメッセージが表示されます。

録画終了時刻のメッセージ例

HDDにこの番組を最後まで表録画します。
終了予定時刻　午後　9:00

• 終了時刻になると、自動的に録画が停止します。番組が延長しても番組の最後まで録画します。ただし、番組が延長した時刻に他のチャンネルの予約が重なっているときは、予約録画が優先されます。

お知らせ

・地上アナログ放送、外部入力（i.LINK 入力）、BD への録画は表録画のみ行えます。（裏録は行えません。）
・表録画中は、別の番組を録画（視聴）できません。

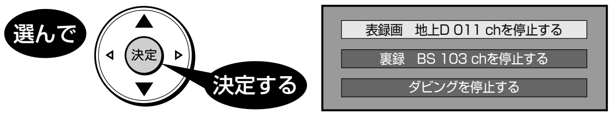
録画中の操作について

■録画停止後に電源が切れるようにしたいとき

• 終了時刻を設定した後に 電源 を 1 回押します。

■終了時刻より前に録画を停止したいとき

• 録画停止 を続けて 2 回押してください。
• 2 番組同時録画とダビングを同時に行っているときは、録画停止 を押すと、どちらを停止するのかを選択する画面が表示されますので、停止したいほうを選び 決定 を押してください。



■録画予定終了時刻の表示について

• 以下の場合は番組終了時刻が設定されず、メッセージが表示されません。
  • 地上アナログ放送や外部チューナー、ケーブルテレビ（CATV）など外部入力で録画したとき。
  • 録画開始時に、番組の終わりまでが 12 時間を超える番組。
  • 録画した番組の終了時刻と重複する予約があるとき。
  • 残量が不足するとき。
• 終了時刻が表示されないときは、録画停止 を押すまで録画が続きます。必要に応じて 録画停止 を押し、録画を止めてください。

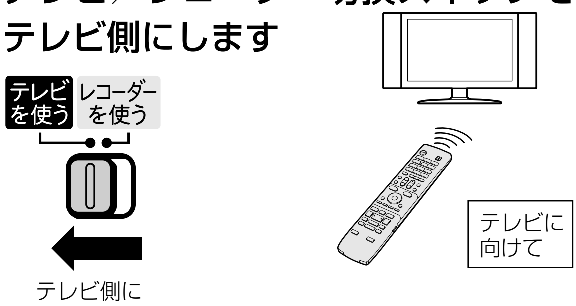
録画終了時刻を変更（設定）したいときは、**59** ページをご覧ください。

録画中に別の番組を見たい場合

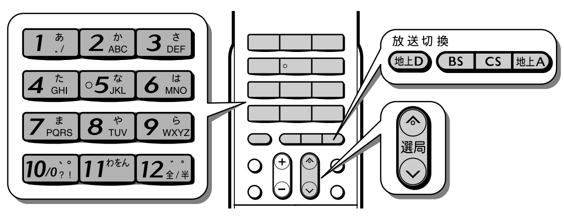
放送中の番組を録画中に別の番組を見たいときは、テレビ側のチャンネルを切り換えます。テレビのリモコン、または本機のリモコンが使えます。

■本機のリモコンで操作するとき

1 テレビ／レコーダー切換スイッチをテレビ側にします



2 選局ボタンで、テレビのチャンネルを切り換えます



• テレビのチャンネルを切り換えても、録画はそのまま継続されます。

録画終了時刻を設定し直すには

1 終了時刻設定画面を表示させます

録画中に

●録画 押す

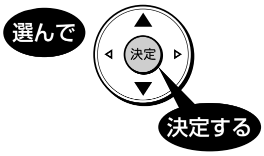
例）裏録中の場合

録画の動作を選んでください。
表録画（地上D ○○○ ch）も行う
裏録（BS ○○○ ch）の終了時刻を設定する

・「裏録（BS000ch）の終了時刻を設定する」を選び 決定 を押します。

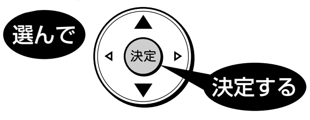
終了時刻を設定します。
終了時刻　午後　9：00

・**２番組同時録画中**は、どちらの終了時刻を設定し直すかを選択する画面が表示されますので、設定し直したいほうを選び 決定 を押してください。



録画の動作を選んでください。
表録画（地上D ○○○ ch）の終了時刻を設定する
裏録（BS ○○○ ch）の終了時刻を設定する

2 終了時刻を選んで決定します（15 分単位）



終了時刻を設定します。
終了時刻　午後　11：00

・設定した終了時刻を解除したい場合は、「設定しない（解除）」を選びます。

終了時刻を設定します。
終了時刻　設定しない（解除）

録画終了後の動作について

■「この番組の最後まで」を設定したとき

・番組が延長しても、番組の最後まで録画します。
・電子番組表で番組情報が取得されていないときや、地上アナログ放送では、「この番組の最後まで」は設定できません。

■録画終了時刻を設定したとき

・設定した時刻になると、自動的に録画が停止します。

■録画停止後に電源が切れるようにしたいとき

・終了時刻を設定した後に 電源 を 1 回押します。

■終了時刻より前に録画を停止したいとき

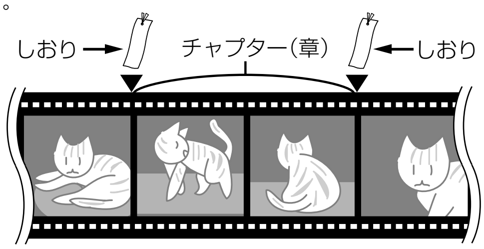
・録画停止 を続けて 2 回押してください。
・2 番組同時録画、または録画と高速ダビングを同時に行っているときは、録画停止 を押すと、どちらを停止するのかを選択する画面が表示されますので、停止したいほうを選び 決定 を押してください。

チャプターマーク（しおり）を付けるには

あとで編集するときや頭出しのために、表録画中にチャプターマーク（しおり）を記録できます。

■チャプターマークとは

映像の区切りのことです。（本にたとえると「しおり」のようなものです。）お好みの場所に記録させておくと、再生時の頭出しや編集するときに便利です。



HDD の表録画中や再生中、BD/DVD の再生中に

マークを付けたい箇所で チャプターマーク（しおり）（ポップアップ）メニュー 押す

⇨ チャプターマークを記録しました。
（画面表示）

・同時録画再生中は、再生側にチャプターが追加されます。
・録画先を「裏録」に設定した録画では チャプターマーク（しおり）（ポップアップ）メニュー によるチャプターマークを付けられません。
・２番組同時録画中は「表録画」側にチャプターマークが付けられます。

お知らせ

・通常の再生時にもチャプターマーク記録操作ができますが、追いかけ再生中（→ **104** ページ）はできません。

HDD 内のチャプター数について
・１タイトルごとに記録できるチャプター数：99
・記録できるチャプター合計数：20000

BD 内のチャプター数について
・１タイトルごとに記録できるチャプター数：98
・１枚のディスクに記録できるチャプター数：
　- 1 層、2 層：1000
　- 3 層　　　：19600

録画中の番組をはじめから見たい場合

1 HDD（ハードディスク）録画中に

▶再生 押す

・追いかけ再生したい番組を選んで決定します。

再生する番組を選んでください。
表録画（地上D ○○○ ch）を追いかけ再生する
裏録（BS ○○○ ch）を追いかけ再生する
録画済みのタイトルを再生する

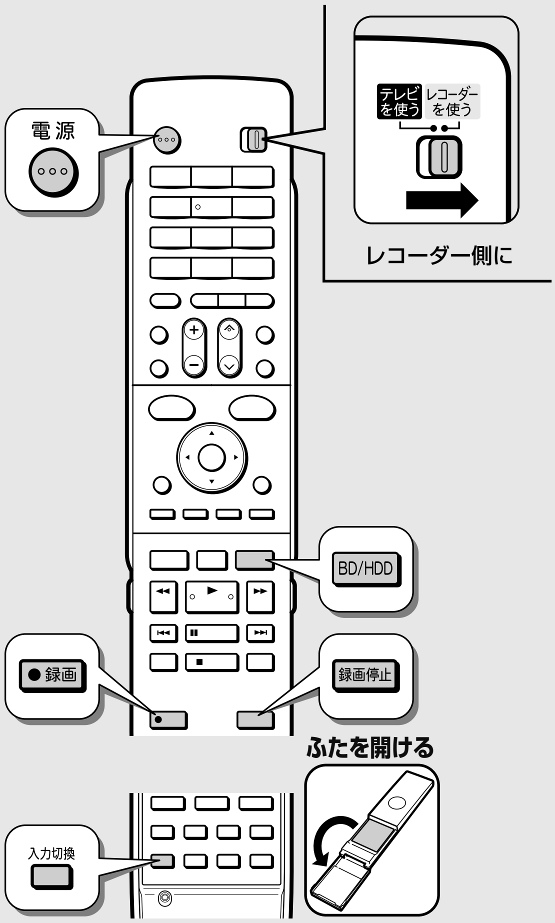


・詳しくは **104** ページをご覧ください。

ケーブルテレビ（CATV）や外部チューナーからの番組を録画する

ケーブルテレビ（CATV）ボックスや外部チューナーからの映像を録画するときは本機の入力を切り換え、外部機器で選局した放送を録画します。ケーブルテレビ（CATV）のデジタルセットトップボックスに i.LINK 端子があれば、i.LINK 端子での接続をおすすめします。デジタル放送をハイビジョン画質（DR）で本機の HDD に録画することができます。（BD への直接録画はできません。）

・スカパー！HD 対応チューナーからの録画は、**181** ページをご覧ください。



・入力 1/ 入力 2 から録画したとき、連動データ放送や字幕などは録画されません。
・入力 1/ 入力 2 から録画するとき、あらかじめ録画したい音声を「外部入力音声設定」で選択してください。
（→ **187** ページ）

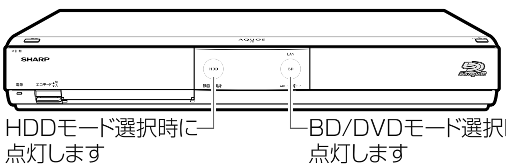
準備 テレビと本機の準備をします

30 ページ

1 HDDモードを選びます

BD/HDD 押す

・押すたびに、HDD モードと BD/DVD モードが切り換わります。電源を入れると自動的に HDD モードになります。



・本体正面の HDD ランプが点灯している状態で操作します。
・BD に録画するときは、録画用 BD を挿入し、BD/DVD モードに切り換えます。
・i.LINK 接続したデジタルセットトップボックスからの録画先は、HDD のみとなります。

2 本機の入力をケーブルテレビや外部チューナーを接続した入力にします

リモコンふた内 入力切換（ふた内） 押す

・→ L1 → L2 → i.LINK →放送
の順番で切り換わります。

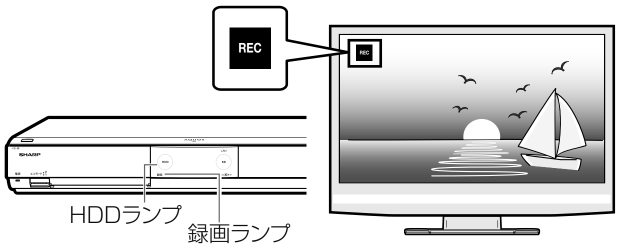


3 ケーブルテレビや外部チューナーで録画したい放送を選びます

4 録画を始めます

● 録画 押す

⇨HDD ランプがオレンジ色に点灯
⇨録画ランプが赤色に点灯
⇨テレビ画面に REC マーク表示



録画を止めるとき

録画停止 を押し、録画を止めてください。

■ i.LINK で接続しているときは

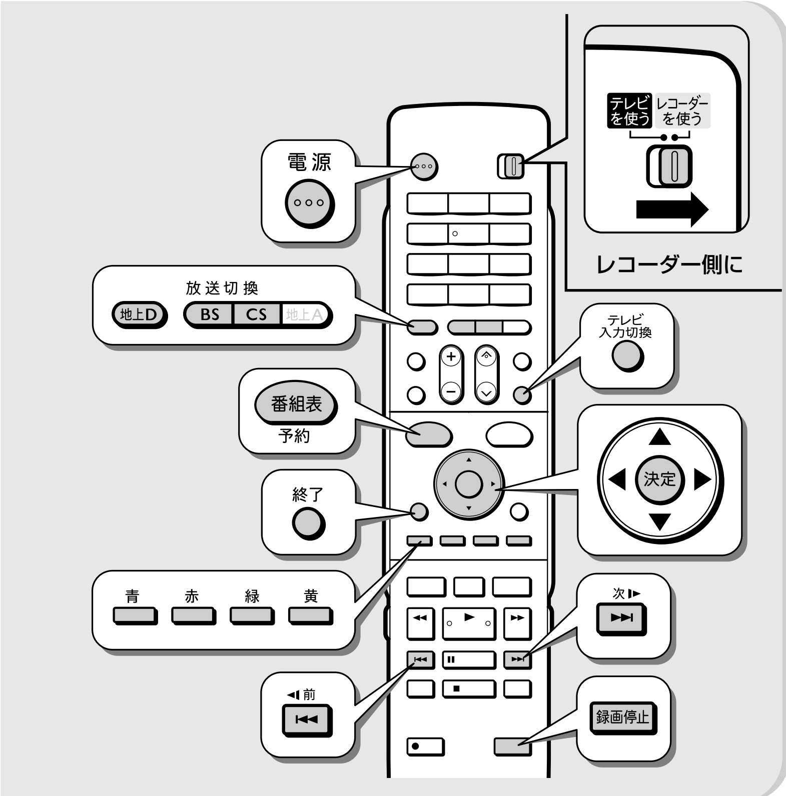
・デジタル放送をハイビジョン画質で録画できます。
・「ケーブルテレビ設定」（→ 1. 接続・準備編 **84** ページ）を「する」にすると、ケーブルテレビ（CATV）のデジタルセットトップボックスから予約録画を行うことができます。デジタルセットトップボックスで番組を選び、本機への録画予約を設定してください。本機で予約設定する必要はありません。詳しくは、デジタルセットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。
・デジタルセットトップボックスの機種によっては、本機で録画操作を行っても録画できない場合があります。

ご注意

・外部チューナーなどから録画したとき、デジタル放送番組は「ダビング 10」の番組でも「1 回だけ録画可能」番組として保存されます。
・入力 1/ 入力 2 から録画した場合、ハイビジョン画質で録画できません。
・外部入力で録画中は、録画先を「裏録」に設定していても、2 番組同時録画は行えません。

デジタル放送を電子番組表で予約する（らくらく予約）

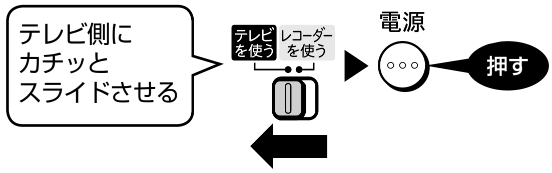
デジタル放送を電子番組表から希望の番組を選ぶだけで予約設定できます。７日先まで予約録画できます。
地上アナログ放送の電子番組表は表示できません。地上アナログ放送の予約録画については **65** ページをご覧ください。



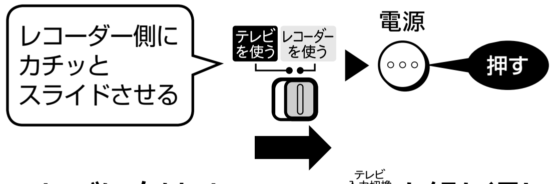
準備 テレビと本機の準備をします

① B-CAS カードを挿入します。

② テレビの電源を入れます。

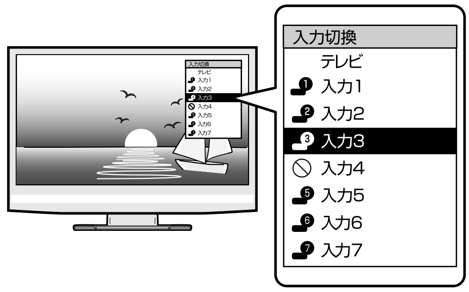


③ 本機の電源を入れます。



④ テレビに向けリモコンの（テレビ入力切換）を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

例：本機をテレビの外部入力３に接続したとき

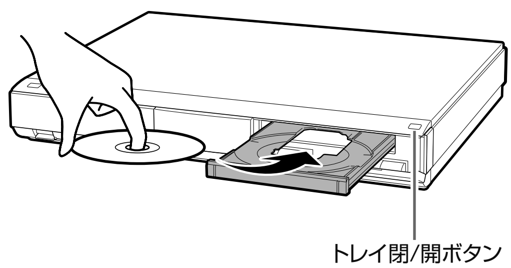


• 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。　詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

BD へ直接予約録画したいとき

録画用 BD (ブルーレイディスク) を本機に挿入します



新品のディスクを挿入したときは

自動的に「初期化」（→ 26 ページ）が始まります。終了するまでしばらくお待ちください。

初期化が完了したら、「ダビングしない」を選んで決定します。

予約録画を設定する前に
- 予約したい放送局（チャンネル）が映っていることを確認します。
- BS デジタル放送を選局したとき、放送の映らない地デジ難視対策チャンネルをスキップさせたいときは、「設定」－「視聴準備」－「チャンネル設定」の「地デジ難視対策放送」で「全てスキップする」に設定してください。詳しくは 1. 接続･準備編 **77** ページをご覧ください。

放送局が映らないときは
- B-CAS カードは正しく挿入されているか確認してください。（→ **30** ページ）
- WOWOW や CS 放送などを録画するときは、契約済みの B-CAS カードを本機に挿入してください。

予約した番組の放送延長されそうなときは
- 電子番組表から予約した場合、「延長」が「入」に設定されます。（→ **64** ページ）
- 別の予約録画と重なったときは、録画開始時間が早い予約が優先されます。

予約をしたあとは
- お出かけになるときや、就寝中（深夜）に予約録画するときは、本機とテレビの電源を切ってください。電源を切っても予約録画は働きます。
- 本機のコンセントは抜かないでください。予約録画が働きません。

メモ

- HDD の残量が少なく録画しきれないときは、タイトル消去（→ **63**、**110** ～ **112** ページ）を行い、録画可能時間を増やします。
- **予約録画先を「裏録」（55 ページ）に設定しているとき**
  - 「BD へ予約」したとき、「地上アナログ放送」、「外部入力 /i.LINK」を予約したときの予約録画先は「表録画」に固定されます。
  - 「裏録」予約は、携帯電話用動画は同時録画されません。
  - 「裏録」予約が DR 以外の録画画質に設定されているときは「表録画」の携帯電話用動画は同時録画されません。

次ページへつづく

1 予約したいデジタル放送を選びます



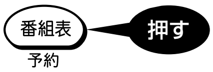
▼テレビ画面の表示



画面左上で、選んだ放送の種類が確認できます。

地上D	地上デジタル放送へ切り換え
BS	BS デジタル放送へ切り換え
CS	110 度 CS デジタル放送へ切り換え

2 番組表を表示させます



▶番組表を表示

レコーダー（本機）の番組表

レコーダー



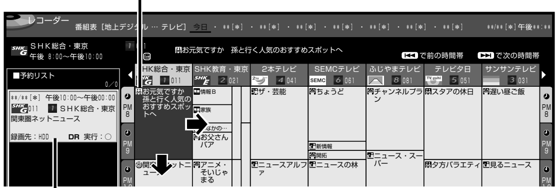
・接続しているテレビや接続しているケーブルによっては上記の画面にならない場合があります。（→ **36** ページ）

3 予約する番組を選んで決定します

選んでいる番組
（黄色で表示されます）



放送局の続きがあります



予約している番組



7 日先までの
続きがあります



録画画質は、本機に設定されている録画画質になります（→ **53** ページ）

番組選択

・日時を指定して番組を選びたいときは、緑（日時指定）を押します。

・ページを送り / 戻ししたいときは、次 ⏭ または ⏮ 前 を押します。

・放送のジャンルやキーワードなどから番組を選びたいときは、赤（番組検索）を押します。

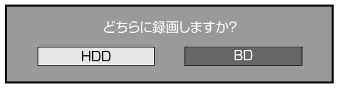


・電子番組表の使いかたについて詳しくは **36** ～ **43** ページをご覧ください。
・現在放送中の番組を選択したときは、予約（録画）されず、選択した番組が選局されます。現在放送中の番組を録画するときは選局後に録画ボタンを押します。

■ 録画用の BD を挿入したときは
⇒手順 4 へすすむ

■ 録画用の BD を挿入していないときは
⇒手順 5 へすすむ

4 予約録画先を選びます



・「BD」を選んで「決定」⇒録画先「BD」への予約録画となります。
・「HDD」を選んで「決定」⇒「HDD」への予約録画となります。

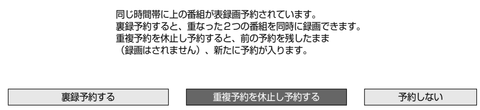
設定が完了すると番組表に戻ります。

5 引き続き別の番組を予約するときは

・手順 3 ～ 4 を繰り返し操作します。
・予約できる番組数は最大 65 番組までです。

■ 予約録画時間の重なる番組または予約時間の連続する番組を選んだときは ⇒予約重複画面が表示されます

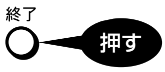
画面例：表録画予約が重複した場合



・**重複している予約に合わせ「裏録予約する」または「表録画予約する」を選ぶと 2 番組同時録画が行えます。**
・**2 番組同時録画について詳しくは→ 68 ページ**

・**「重複予約を休止し予約する」を選んだとき**
⇒重複している予約が休止となり設定した予約が実行されます。

6 番組表を消します



・開始時刻になると、録画が始まります。
・録画が始まると、録画ランプ（または裏録ランプ）と HDD ランプが点灯します。（エコモードスイッチが「入」のときは点灯しません。）

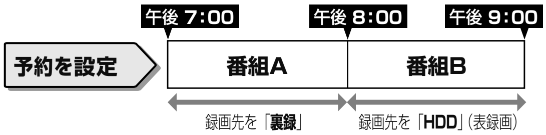
■ 予約録画終了後に電源が切れるようにしたいとき

・録画予約をした後、電源を切ります。
⇒本機の電源は切れますが、予約した時間に録画が始まり、録画が終了すると自動で電源が切れます。

・録画中に電源ボタンを押したら
⇒録画は続行されます。録画が終了した後、自動的に電源が切れます。

■ 連続した番組を予約録画するときは

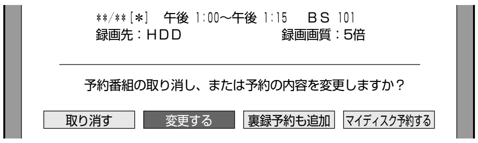
・2つの連続した番組を表録画どうし、または裏録どうしで予約録画すると、前の番組の最後の部分が数十秒録画できません。（次の予約に切り換える準備のために、通常より早く録画が終了します。）
・それぞれの録画先を「表」と「裏」に分けることにより、番組の最後まで録画することができます。



■ 設定した予約を取り消したいとき
■ 設定した予約の設定内容（毎日・毎週予約・録画先・録画画質など）を変更したいとき

番組表から取り消したい・変更したい番組を選んで決定します

例：表録画予約した場合

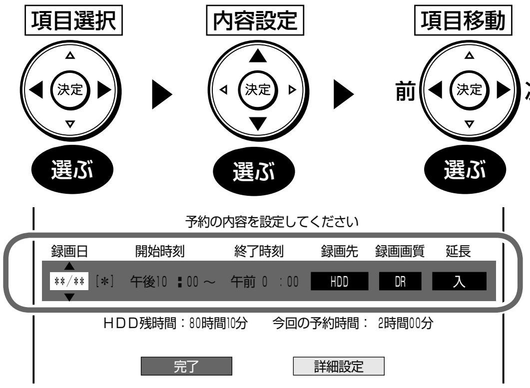


・**「変更する」を選び決定します。**
詳しくは **66** ページ手順 **4** ～手順 **7** をご覧ください。

取り消す	予約が取り消されます。
変更する	予約内容の確認や変更ができます。
表録画予約も追加	同じ番組が表録画にも追加予約されます。
裏録予約も追加	同じ番組が裏録にも追加予約されます。
マイディスク予約する	BDディスクに予約の書き込みができます。（→**76**ページ）

■「変更する」を選び、決定したときは

① 予約内容変更画面が表示されます。（内容について詳しくは **66** ページ手順 **4** ～ **7** をご覧ください。）
② 変更したい項目を選び設定します。



・**毎日予約したいとき　⇒青（毎日予約）を押します。**
・**毎週予約したいとき　⇒赤（毎週予約）を押します。**
・**日時を変更したいとき ⇒緑（日時変更）を押します。**
・**録画先を変更するとき「HDD」：表録画となります。「裏録」：裏録となります。「BD」：BDへの表録画となります。**

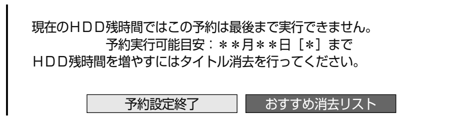
・**変更が済んだら「完了」を選び「決定」します。予約確認画面で「予約設定終了」を選び「決定」します。**
・**「詳細設定」については、70 ページをご覧ください。**

ご注意

・日時を変更した予約番組は、「マイディスク予約する」は選択できません。

■ HDD（ハードディスク）の残量が不足している場合

・**62** ページの手順 **3** または手順 **4** で「HDD」を選んで（決定）を押したあと次のような画面になったときは、HDD（ハードディスク）の残量が足りません。タイトル（録画した番組）を消して、HDD（ハードディスク）の残量を増やします。



■おすすめ消去リストからタイトルを消去する

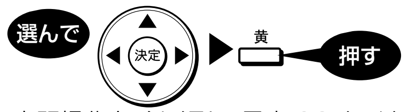
・「おすすめ消去リスト」を選んで決定を押すと、タイトル消去画面になります。

1つのタイトルを選んで消去する場合



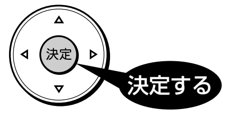
複数のタイトルを一度に選んで消去する場合

①

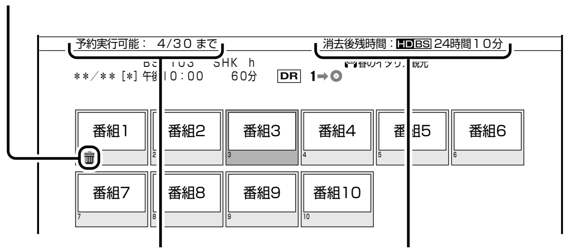


・上記操作をくり返し、最大20タイトル（またはチャプター）まで選べます。

② **選び終わったら**



・決定したタイトルには「🗑」マークがつきます。



決定したタイトルを消去した後の予約可能日の目安を表示します。

決定したタイトルを消去した後のハードディスク残時間です。

・もう一度選ぶと、選択が解除されます。

・消去したいタイトルを選んで決定したら、「する」を選んで決定します。
・消去が済んだら、（終了）を押して終了します。
タイトル消去について詳しくは、**110** ～ **112** ページをご覧ください。

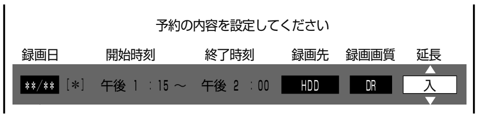
おすすめ消去リストについて

・予約リスト画面（→ **74** ページ）で（赤）（おすすめ消去リスト）を押してもタイトルを消去できます。
・ホームメニューの「消去」－「タイトル選択消去」を選んでもタイトルを消去することができます。（→ **111** ページ）

次ページへつづく ➡

電子番組表で予約したデジタル放送の延長予約について

- スポーツ中継など終了時刻が延長される可能性のある番組を予約するときは、予約録画の終了時刻を延長できます。
- 電子番組表で予約した場合は、「延長」は自動的に「入」に設定されます。



- 放送時刻が変更されて他の予約と重なった場合は、録画開始時刻の早い予約が優先されます。

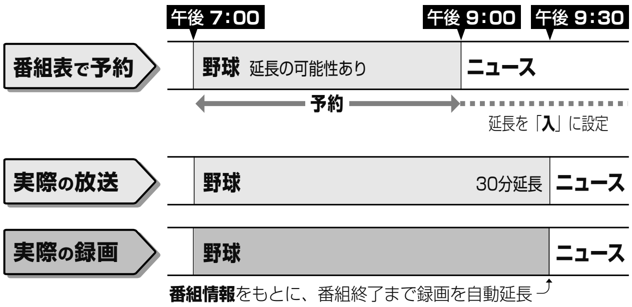
お知らせ

- 予約した番組が延長したり、繰り下げとなった予約と他のチャンネルの予約が重なったときは、重なった予約が実行されない、または番組の途中から予約が実行されます。
- 開始時刻、終了時刻を変更したときは、設定をし直した時刻で録画されます。（放送時刻の変更に対応できなくなります。）
  繰り返し予約の場合、初回予約時の前後 2 時間以内の番組名が類似する番組を上記の時刻内で探して録画します。番組表の情報をもとにして働くため、番組表の内容によっては、うまく予約録画できない場合があります。このような場合は、初回録画予約をした時刻に録画されます。

延長を「入」にした場合

- 番組が延長されても番組の最後まで録画を行います。
- イベントリレーサービスの場合にも自動的に追従し、録画します。ただし、別タイトルとして録画されます。

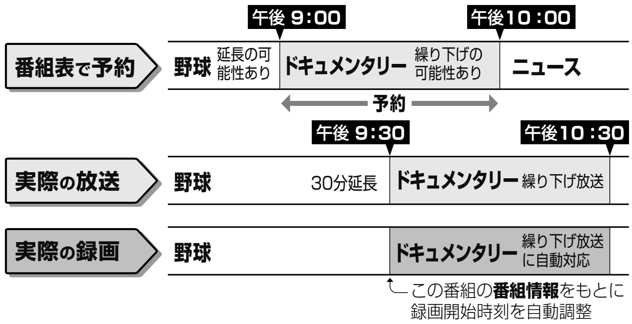
スポーツ番組を延長「入」で予約録画したとき



前の番組が延長になった場合

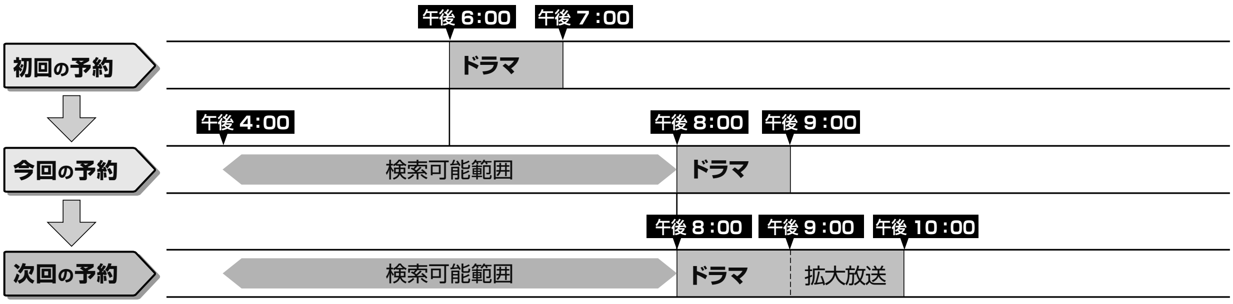
- 前の番組が延長されて予約録画した番組が繰り下げられたときでも、予約録画した番組の最後まで録画できます。

繰り下げの可能性がある番組を予約録画したとき



繰り返し予約

- 日時指定予約から毎週（毎日）予約すると、指定した時間で繰り返し予約を行います。
- 電子番組表から連続ドラマなどを毎週（毎日）予約すると、放送開始時刻が変わったり番組放送時間が拡大されたときでも自動的に対応した録画ができます。（初回予約時の前後 2 時間以内で放送が開始される類似した番組名の番組を、検索し録画予約します。このとき延長設定は、自動的に「入」となります。「切」にすると放送時間の延長分を録画しなくなります。）



ご注意

- 繰り返し予約が他の予約の時間と重なる場合、繰り返し予約は自動的に「休止」となり、予約録画は行われません。
  （「予約リスト」に「他の予約と重なるため休止しました」と表示されます。）

次回の録画予約状態を確認したいとき

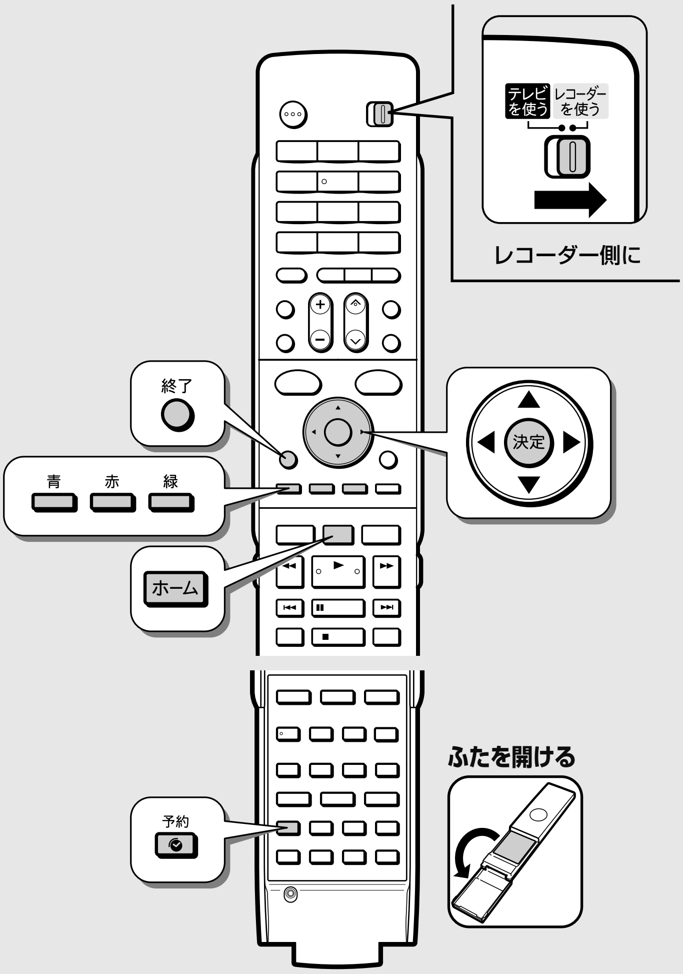
- 「ホーム」－「予約」－「予約リスト」で次回の録画予約が確認できます。詳しくは「予約した内容を確認･変更･取り消す」（→ **73** ページ）をご覧ください。

次回の予約が正しく設定されないときは、番組名（予約名）を変更してください。

- デジタル放送の繰り返し予約は番組名をキーワードとして予約設定します。予約が正しく設定されていないときは「（次回該当番組なし）」と表示されます。
  予約名を次回予約の番組名などに変更してください。
- 予約名の変更は、「詳細設定」の「予約名設定 · 変更」で行ってください。（→ **70** ページ）

電子番組表を使わずに予約する(地上アナログ放送を予約する)

「日時指定予約」を選び、番組が放送される日時とチャンネルを入力して予約します。
地上アナログ放送、デジタル放送、ケーブルテレビ（CATV）や外部入力 1 または、外部入力 2 に接続した外部チューナーからの映像も予約録画できます。



ご注意

- デジタル放送を受信していないときは、時計合わせ（→ 1. 接続・準備編 **54** ページ）も行ってください。
- 番組が始まる 3 分前までに予約を完了してください。
- ケーブルテレビ（CATV）など、外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。
- 外部チューナーから CS 放送や WOWOW などの二重音声番組を録画するときは、詳細設定の「外部入力音声設定」で「二ヶ国語」を選んでおいてください。（→ **187** ページ）
- ケーブルテレビ（CATV）ボックスの接続や操作について詳しくは、ケーブルテレビ（CATV）会社にお問い合わせください。
- スカパー！チューナーの接続や操作について詳しくは、製造業者にお問い合わせください。

お知らせ

- HDD（ハードディスク）または BD には最大 12 時間まで連続して録画できます。
- 予約録画に関する注意事項については「録画をする前に」（→ **45** ページ）や「故障かな？と思ったら」（→ **215** ページ）を参照してください。

メモ

- 外部入力 1/2 から録画したとき、連動データ放送や字幕などは録画されません。

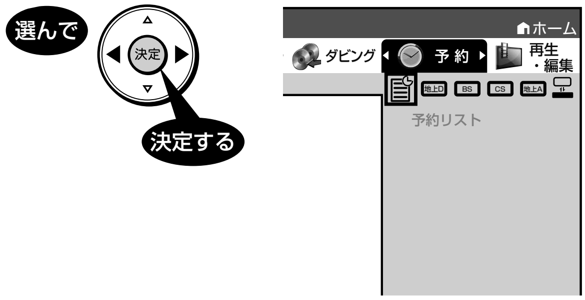
準備 テレビと本機の準備をします 30 ページ

1 ホーム画面を表示させます

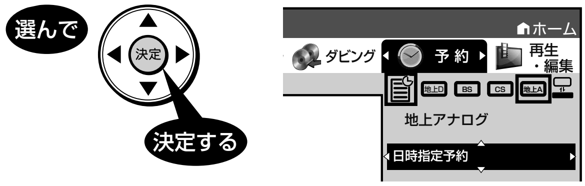
ホーム → 押す

- リモコンふた内の 予約 を押すと、手順 3 の画面をすぐに表示させることができます。

2 「予約」を選んで決定します



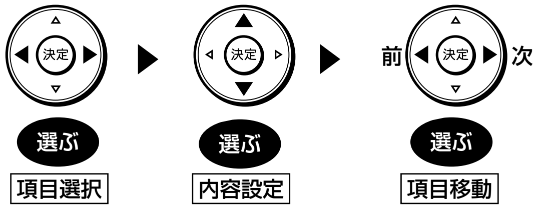
3 「地上A 地上アナログ」－「日時指定予約」を選んで決定します

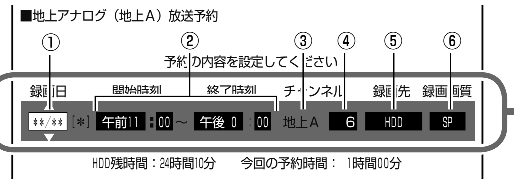


メモ

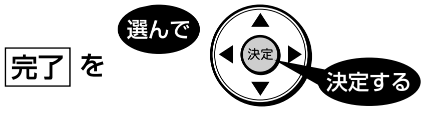
- 65 件を超える録画予約を完了しようとするとメッセージが表示されます。不要な予約を取り消してください。（→ **73** ページ）
- デジタル放送を「日時指定予約」するときは「地上 D」「BS」「CS」から「日時指定予約」を選択してください。
- 本機の外部入力 1 または、外部入力 2 に接続したケーブルテレビ（CATV）ボックスなど外部機器を予約するときは、「外部入力」－「日時指定予約」を選択してください。

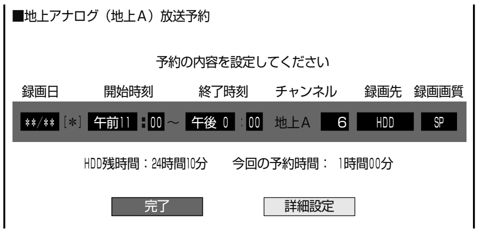
4 設定したい項目を設定します





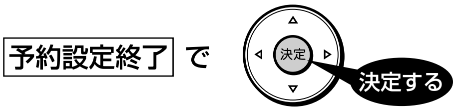
5 設定内容を確認して完了します



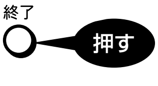


- 詳細設定については、**70** ページ
- 予約の重複については、**62** ページ
- HDD の残量が足りないときは「おすすめ消去リスト」**63** ページ

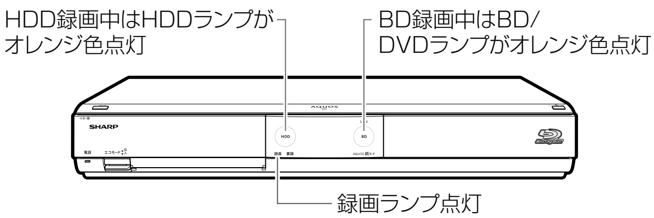
6 予約設定を終わります



7 設定画面を消すには



開始時刻になると、録画が始まります。



予約内容の設定項目

① 録画日

今日の日付 ⟷ 明日の日付 …… 1年後の前日の日付
毎週日曜…毎週土曜 ⟷ 毎日 ⟷ 月～土 ⟷ 月～金

毎日予約したいときは、 青 押す

毎　日 → 月　～　土 → 月　～　金

毎週予約したいときは、 赤 押す

毎週日曜 → 毎週月曜 …… 毎週金曜 → 毎週土曜

- 日付を入力し直すときは、 緑 押す
- 番組表から予約したとき、 緑（日時変更）を押すまでは、日付は番組表で選択した日付、毎週予約は番組表で選択した曜日のみとなります。

②録画開始時刻・終了時刻

午前0 ⟷ 午前1 …… 午後10 ⟷ 午後11 （時）

00 ⟷ 01 ⟷ 02 ⟷ 03 …… 57 ⟷ 58 ⟷ 59 （分）

- 録画開始時刻の 2 分前をきったときは、「予約可能時間を超過しました。予約できません。」の表示が出ます。予約開始時刻を現在時刻より 3 分以上あけて設定してください。

③放送の種類

- 番組表から予約した番組は、放送の種類は表示されません。

地上A（地上アナログ）⟷ 地上D（地上デジタル）
i.LINK(TS)※ ⟷ 外部 ⟷ CS ⟷ BS

- **65** ページの手順 **3** で「地上アナログ」を選んだ場合は、「地上A」に自動設定されます。「外部入力」を選んだ場合は「外部」に自動設定されます。
- ケーブルテレビ（CATV）や外部チューナーなど、本機の「外部から入力」端子から入力する予約の場合は、**65** ページの手順 **3** で「外部入力」－「日時指定予約」を選びます。（→ **67** ページ）
- 「i.LINK（TS）」で録画できる i.LINK 機器はシャープ製のテレビと CATV デジタルセットトップボックスです。（アナログ放送は録画できません。）

※「i.LINK(TS)」は、デジタル放送の「日時指定予約」から予約するときにのみ選択できます。

④チャンネル

- 選んだ放送によって異なります。
- 番組表から予約した番組は、チャンネルは表示されません。

ケーブルテレビ（CATV）など、外部機器を予約するときは

- **67** ページをご覧ください。

⑤録画先

HDD ⟷ BD ⟷ 裏録※

※「裏録」はデジタル放送の「日時指定予約」を選び、チャンネルを「デジタル放送」に設定すると選択できます。

⑥録画画質

デジタル放送を予約したとき

DR ⟷ 2倍 ⟷ 3倍 ⟷ 5倍※ ⟷ 7倍 ⟷ 8.5倍 ⟷ 10倍 ⟷ HD10 … HD01

アナログ放送や外部チューナー（外部入力 L1、L2）を予約したとき

SXP ⟷ XP※ ⟷ SP ⟷ LP ⟷ EP ⟷ MN68 …… MN01

※工場出荷時に設定されている録画画質です。

- 放送の種類を「i.LINK（TS）」にしているときは、録画画質は「DR」に固定されます。

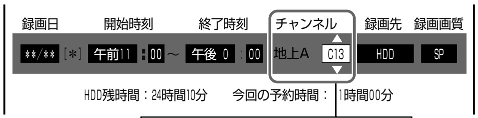
外部入力 L1 または L2 に接続したケーブルテレビ(CATV)や外部チューナーからの番組を予約する

1 65 ページの手順 1 ～ 手順 2 を行います

2 チャンネルを確定します

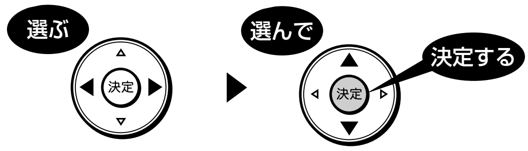
例1 ケーブルテレビ（CATV）ボックスを接続しないで、ケーブルテレビ（CATV）を視聴している場合

「地上アナログ」－「日時指定予約」を選択し、決定します



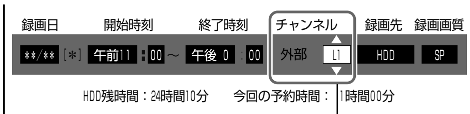
「チャンネル」を選択 ▶ CATV のチャンネルを選択

・「C13 ～ C63」から選びます

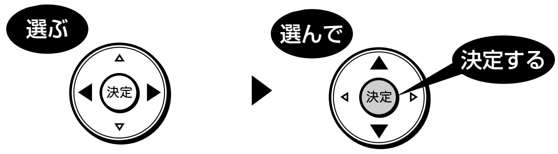


例2 ケーブルテレビ（CATV）ボックスやスカパー！チューナーを本機の「外部から入力」端子に接続している場合

「外部入力」－「日時指定予約」を選択し、決定します



「チャンネル」を選択 ▶ 「L1」を選択



・BD に録画したいときは、「録画先」を「BD」にします。

3 画面に従って予約の操作を続けます

ケーブルテレビ（CATV）ボックスやスカパー！チューナーを本機に接続している場合（手順 2・例 2 の場合）

① **ケーブルテレビ（CATV）ボックスやスカパー！チューナーの電源を入れます**

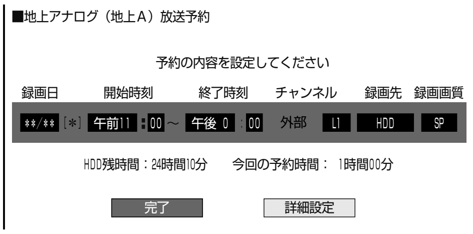
② **録画したい番組を選局します**

・ケーブルテレビ（CATV）ボックスやスカパー！チューナーに番組予約機能があるときは、番組を予約します。

4 設定内容を確認して完了します

完了 を





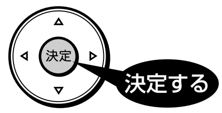
・詳細設定 については、**70** ページ

・予約の重複については、**62** ページ

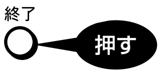
・HDD の残量が足りないときは「おすすめ消去リスト」**63** ページ

5 予約設定を終わります

予約設定終了 で



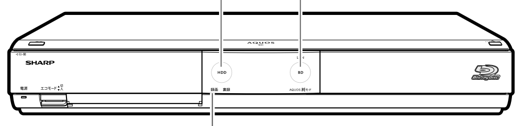
6 設定画面を消すには



開始時刻になると、録画が始まります。

HDD録画中はHDDランプがオレンジ色点灯

BD録画中はBD/DVDランプがオレンジ色点灯



録画ランプ点灯

ケーブルテレビ（CATV）のデジタルセットトップボックスと i.LINK で接続しているとき

・「ケーブルテレビ設定」（→ 1. 接続・準備編 **84** ページ）を「する」、「クイック起動設定」（→ **182** ページ）を「する（設定 1）」にすると、デジタルセットトップボックスで予約録画の設定を行えば、本機に録画されます。デジタルセットトップボックスで番組を選び本機への録画予約を設定してください。（本機での録画予約は不要です。）

※ i.LINK 接続で本機に録画可能なデジタルセットトップボックスは、「J：COM」（株）ジュピターテレコム社取り扱いのデジタルセットトップボックスです。シャープサポートページでご確認ください。（http://www.sharp.co.jp/support/）

スカパー！HD 対応チューナーを LAN 接続しているとき

・ホームネットワークを利用してスカパー！HD 対応チューナー（または、スカパー！光 HD 対応チューナー）を LAN 接続しているときは、「ホームネットワーク設定」（→ 1. 接続・準備編 **83** ページ）を「する」にするとスカパー！HD 対応チューナーから予約録画を行うことができます。

・スカパー！HD 対応チューナー（または、スカパー！光 HD 対応チューナー）で予約録画の設定を行えば、本機に録画されます。スカパー！HD 対応チューナーで番組を選び、本機への録画予約を設定してください。（本機での録画予約は不要です。）

・予約設定は、スカパー！HD 対応チューナー（または、スカパー！光 HD 対応チューナー）と本機の電源を入れた状態で行ってください。本機の電源が切れた状態では予約設定できません。

2つの番組を同時に録画予約する

本機は、表録画用のチューナーと裏録用のチューナーを別々に搭載しています。表録画用のチューナーと裏録用のチューナーを利用すれば、同時に 2 番組を録画できます。

同時に録画します

表録画用チューナー



裏録用チューナー

表録画

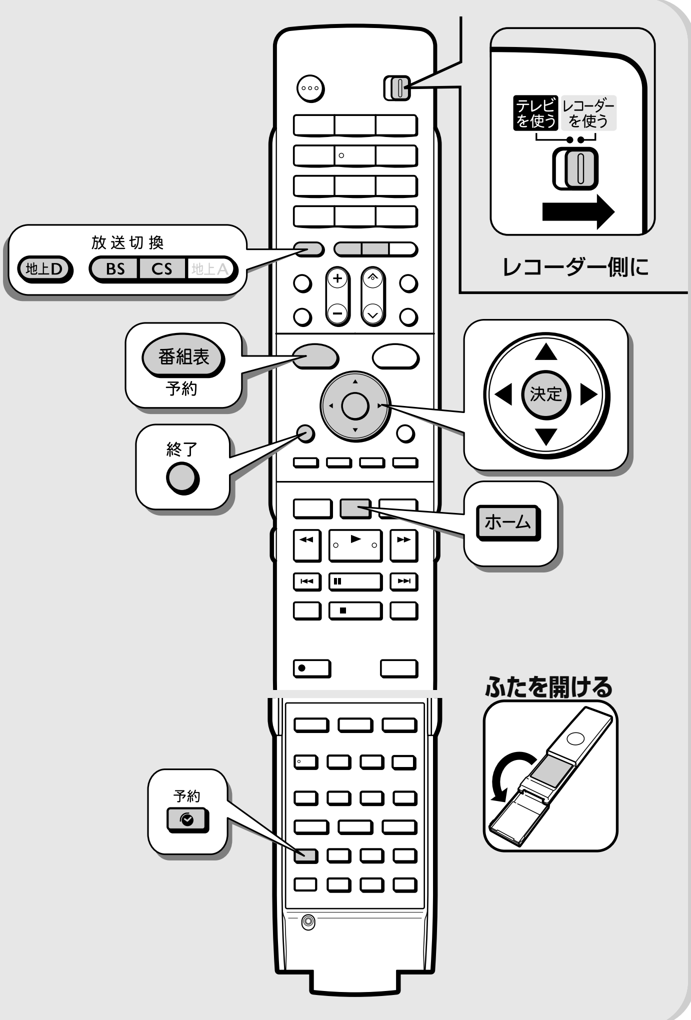
（視聴用・録画用）

- 録画予約の録画先（**66** ページ）は、「HDD」または「BD」になります。
（BD には表録画しかできません。）
- 本機で番組を視聴するときは、表録画用チューナーで視聴します。そのため、表録画中は、本機のチャンネルを変えることができません。
- 地上アナログ放送は、表録画しかできません。
（2 番組を同時に録画できません。）

裏録

（録画専用）

- 録画予約の録画先（**66** ページ）は、「裏録」になります。
- 裏録中に、他のチャンネルを視聴することができます。
（裏録用のチューナーは録画専用です。録画中の画面を見ることはできません。）
- 地上アナログ放送は裏録できません。



ご注意

- 表録画と、裏録が同時に実行されたときは、残量表示が通常よりも早く減ります。
- 表録画どうし、裏録どうしで 2 番組を同時に録画することはできません。

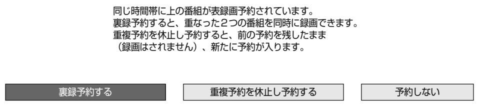
予約が重なっていることをお知らせするメッセージが表示されたら…

1 ①電子番組表で1つ目の番組を予約します。
②電子番組表で2つ目の番組を予約します。

2 「表録画予約」「裏録予約」の設定を開始します。

- （決定）で「裏録予約する」または「表録画予約する」を選んで、（決定）を押します。

画面例：表録画予約と重なる番組を予約したとき



- 電子番組表から予約したときは、（決定）を押すと番組表に戻ります。

3 電子番組表を消します。

- （終了）または（番組表 予約）を押します。

お知らせ

- 裏録予約した番組は携帯電話用動画は同時録画されません。
- 裏録予約した番組の録画画質が「DR」以外のときは、表予約した番組の携帯電話用動画は同時録画されません。

予約の内容を変更して「裏録」や「表録画」にしたいときは

予約の設定画面で「録画先」の項目を「裏録」や「HDD」に設定します。

- **66** ページの手順 **4** で、「録画先」の項目を「裏録」に設定します。
裏録に設定　⇒ 裏録予約となります
HDD に設定 ⇒ 表録画予約となります
BD に設定　⇒ 録画先を BD とした表録画予約となります

設定したら、予約の設定を終了します。



■日時指定予約で「裏録予約」または「表録画予約」する

1 「電子番組表を使わずに予約する」(→ **65** ページ)の手順 **1** ～手順 **2** を行います

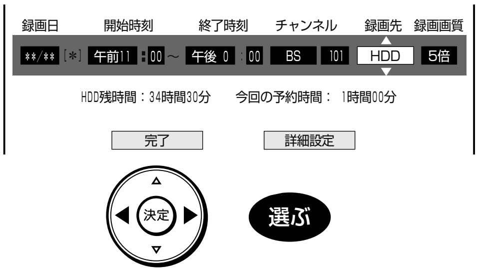
2 「デジタル放送（地上D 地上デジタル／BS BS デジタル／CS CS デジタル)」－「日時指定予約」を選んで決定します



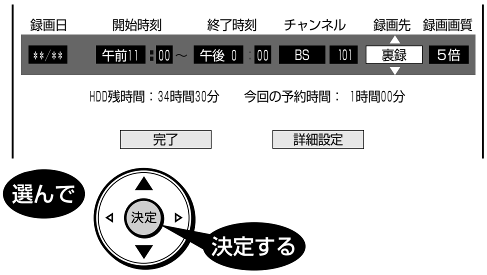
※「裏録」はデジタル放送を予約するときに選択できます。（デジタル放送の予約のみ選べます。）

・65 件を超える録画予約を完了しようとするとメッセージが表示されます。不要な予約を取り消してください。

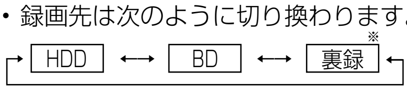
3 録画日、開始・終了時刻、チャンネルを設定し、「録画先」を選びます



4 「裏録」または「HDD」(表録画) を選んで決定します



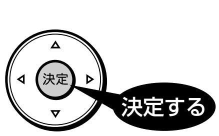
・録画先は次のように切り換わります。



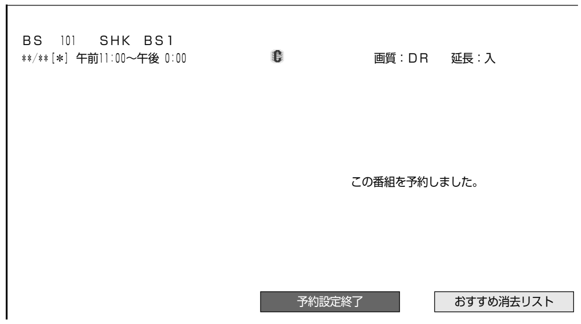
※「裏録」はデジタル放送を予約するときに選択できる録画先です。（「HDD」または「BD」を選ぶと、表録画予約になります。）

5 設定内容を確認します

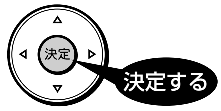
表示の内容でよければ 完了 で



6 予約内容を確認します

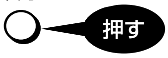


予約設定終了 で



・HDD の残量が足りないときは、「おすすめ消去リスト」を選ぶと、録画リストからタイトル（録画した番組）を選んで消せます。(→ **63** ページ)

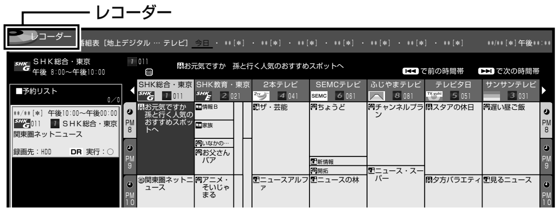
7 予約設定を終了します



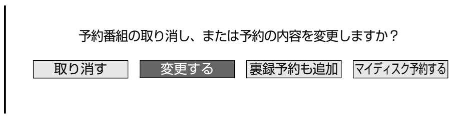
■デジタル放送の予約を「表録画予約」または「裏録予約」に変更する

・予約リストから選んで変更するときは（→ **73** ページ）

1 番組表を表示し、変更したい番組を選んで決定を押します



2 「変更する」を選んで、決定を押します



取り消す	予約が取り消されます。
変更する	予約内容の確認や変更ができます。
表録画予約も追加	同じ番組が表録画にも追加予約されます。
裏録予約も追加	同じ番組が裏録にも追加予約されます。
マイディスク予約する	BDディスクに予約の書き込みができます。

3 左記の「■日時指定予約で「裏録予約」または「表録画予約」する」の手順 **4** ～手順 **7** を行います

お知らせ

・手順 **2** で「裏録予約も追加」または「表録画予約も追加」を選んだときは、同じ番組が表録画と裏録で同時に録画されます。

詳細設定する

録画予約時、以下のような便利な詳細設定ができます。

設定できる項目

■予約名設定・変更

- 予約した番組の予約名を変更／入力することができます。繰り返し予約では、番組検索のキーワードになります。（録画した番組名は変更されません。ただし、アナログ放送や外部入力の場合は、変更した予約名が番組名となります。）

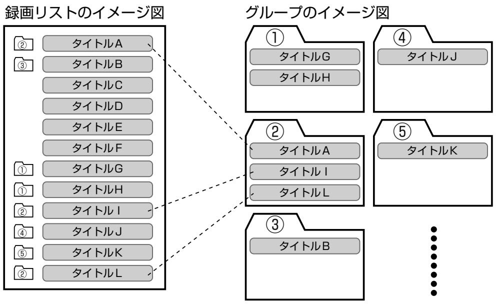
① 詳細設定画面で「予約名設定・変更」を選んで決定します
② 「する」を選んで決定します
③ 文字を入力し、確定します
　・文字入力のしかたについては、**149** ページ



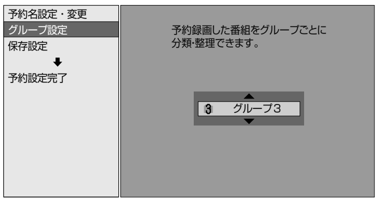
- 予約名を変更しても、録画した番組のタイトル名は変更されません。

■グループ設定

- 録画予約する番組を 20 のグループに分けて分類･整理できます。



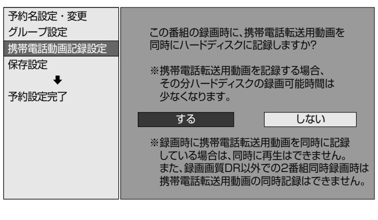
① 詳細設定画面で「グループ設定」を選んで決定します
② 「グループ 1 〜 20」のいずれかまたは「設定しない」を選んで決定します



■携帯電話動画記録設定

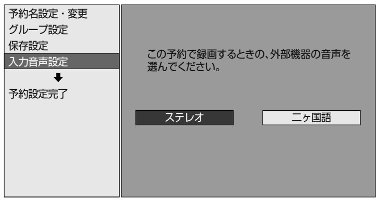
- 予約録画した番組を携帯電話に転送し、携帯電話で再生することができます。
- 予約録画が始まると録画と同時に携帯電話用の動画が本機の HDD（ハードディスク）に記録されます。（転送のしかたは **172** 〜 **177** ページをご覧ください。）

① 詳細設定画面で「携帯電話動画記録設定」を選んで決定します
② 「する」を選んで決定します



■入力音声設定

① 詳細設定画面で「入力音声設定」を選んで決定します
② 「ステレオ」あるいは「二ヶ国語」を選んで決定します
　・チャンネルが外部のときに設定できる項目です。



- 外部機器から予約録画する際の外部機器の音声を選べます。
- ステレオ音声、モノラル音声の場合は、「ステレオ」を選びます。
- 二重音声の場合は､「二ヶ国語」を選びます。音声切換が行えます。

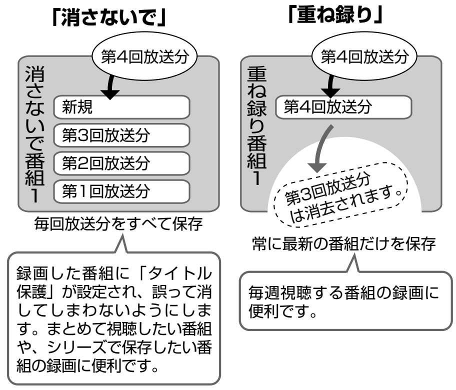
■保存設定

- 録画した番組の保存方法を設定できます。

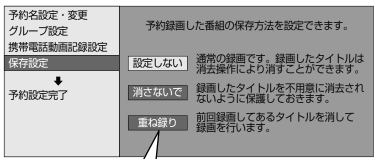
消さないで ：予約録画した番組を誤って消去しないように設定します。

重ね録り ：毎日・毎週予約録画をするとき、古い番組を消去して新しい番組を上書き録画するように設定できる機能です。

※ 録画後に「消さないで」を解除したい場合は、「タイトル保護設定」（→ **108** ページ）で「保護解除」します。



① 詳細設定画面で｢保存設定｣を選んで決定します
② ｢消さないで｣あるいは｢重ね録り｣※1を選んで決定します



※1｢重ね録り｣は､毎日･毎週予約録画をするタイトルを選んだときだけ設定できます。

お知らせ

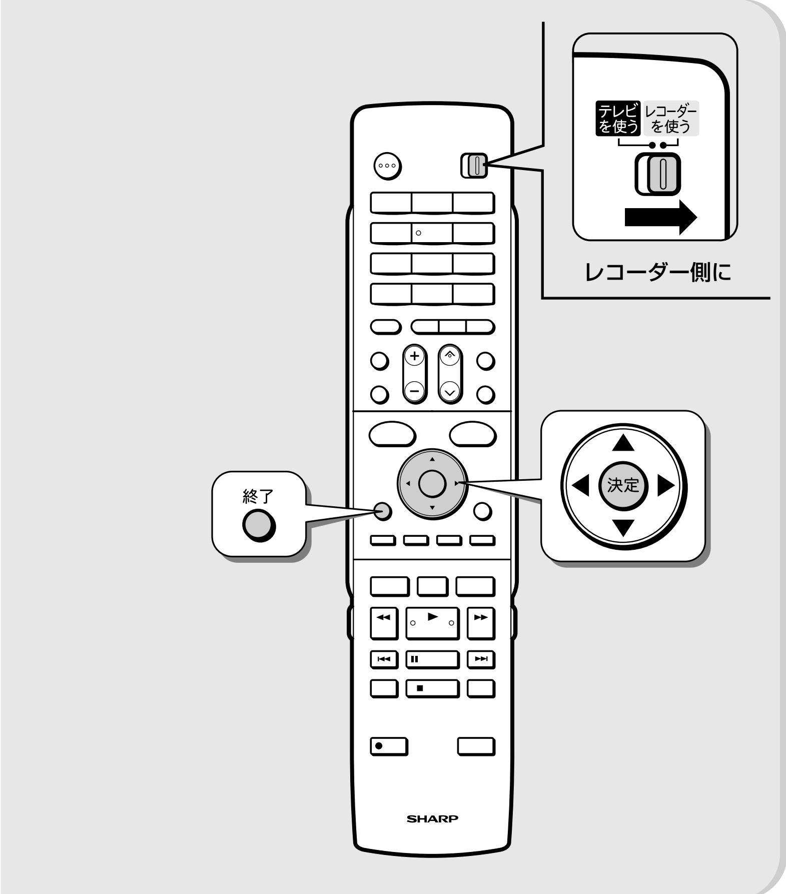
- 重ね録りで録画した番組を再生中に、重ね録り設定されている予約が始まったときは再生が停止し、その番組は重ね録りされます。

■予約設定完了（→ 71 ページ）

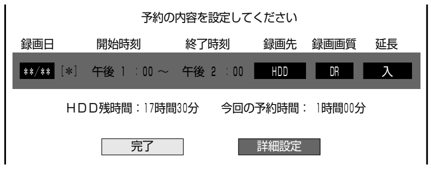
- 予約の詳細設定を完了させ、予約確認画面に進みます。（おすすめ消去リスト画面で HDD（ハードディスク）に録画した番組を消去することができます。）

ご注意

- デジタル放送を予約するときと地上アナログ放送を予約するときでは、設定できる項目が異なります。
- 録画画質により設定できる項目が異なります。



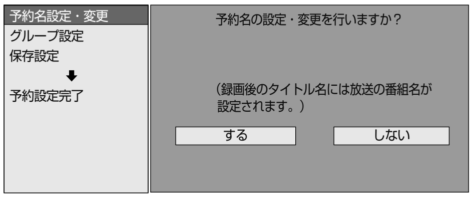
画面例



・予約完了後に詳細設定がしたい場合や番組表から予約したいときは、予約リスト画面から「変更する」を選んで決定し、行ってください。(→ **73** ページ)

2 設定項目を選んで決定します





・予約録画の条件によって選べる項目が異なります。

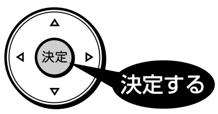
3 各項目を設定します 70 ページ



4 設定が終われば「予約設定完了」を選んで決定します

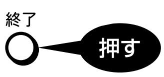


5 「予約設定終了」で決定します



⇨電子番組表などが表示されます。

6 詳細設定を終了します



条件別の設定可能項目一覧

■デジタル放送を予約録画する場合
・予約名設定・変更
・グループ設定
・携帯電話動画記録設定
・保存設定
※携帯電話動画記録設定は、表録画で予約したときに設定できる項目です。

■アナログ放送または外部入力を予約録画する場合
・予約名設定・変更
・グループ設定
・保存設定
・入力音声設定※
※外部入力で予約したときに設定できる項目です。

■ BD に予約録画する場合
・予約名設定・変更

詳細設定のながれ

1 各録画予約画面で「詳細設定」を選んで決定します



予約設定時のメッセージについて

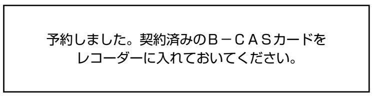
電子番組表でデジタル放送の番組を予約したときに、取得された番組情報に基づいてテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。必要に応じて、以下の操作を行ってください。
・予約した番組によっては、番組情報の取得に時間がかかることがあります。

■デジタル録画禁止の番組を予約したとき



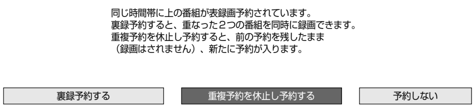
•「確認」で 決定 を押してください。

■非契約の有料番組を予約したとき



■設定した予約が他の予約と重複しているとき
■連続した予約録画を行ったとき

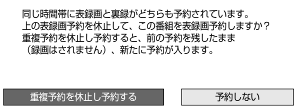
画面例：表録画予約した番組が重複したとき



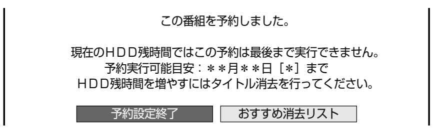
• 詳しくは **62** ページをご覧ください。

■設定した予約が表録画、裏録の予約と重複しているとき

画面例：表録画予約した番組が表録画、裏録ともに重複したとき



■ HDD（ハードディスク）残時間がなく設定した予約が録画できないとき

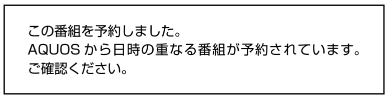


• 詳しくは **63**、**74** ページをご覧ください。

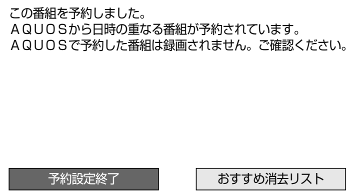
■ファミリンク［1］（標準）予約（テレビの番組表からの予約）と本機の予約が重なったとき

予約が重なっているとファミリンク［1］（標準）予約が実行できないことがあるため、お知らせメッセージが表示されます。

番組表から予約したとき



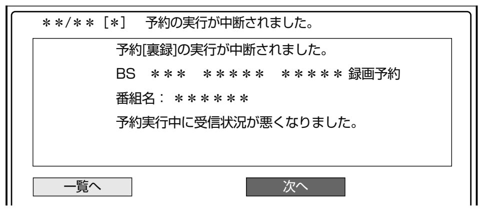
「ホーム」－「予約」から日時指定予約をしたり、予約内容を変更したとき



• 詳しくは **157** ページをご覧ください。

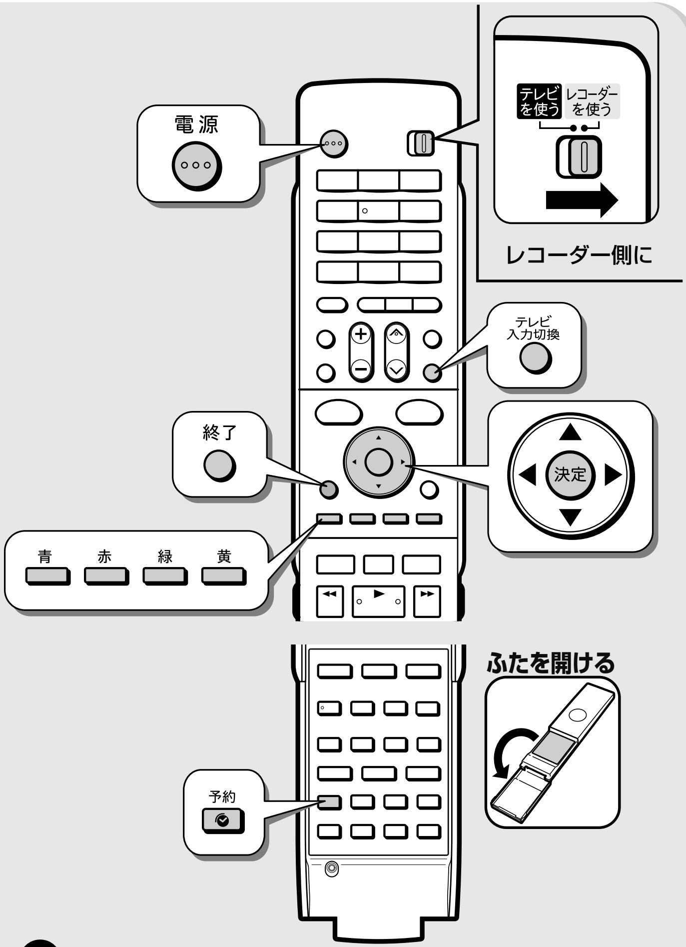
■録画が中断したとき（最後まで録画されないとき）

放送電波の受信感度が落ちた場合、録画が中断されることがあります。
本機の受信機レポートでご確認ください。本機に関連したレポートを読むことができます。
• 詳しくは **184** ページをご覧ください。



予約した内容を確認・変更・取り消す

予約内容を確認・取り消し・休止・変更できます。



ご注意

- 番組が始まるまで 2 分を切ると、予約ができません。そのようなときはリモコンの録画ボタンを押して直接録画してください。
- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 放送は i.LINK（TS）端子からは出力されません。
- 地上アナログ放送は、番組表予約ができません。「日時指定予約」（→ **65** ページ）で予約してください。

お知らせ

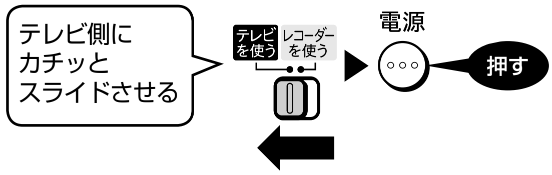
- 「ホーム」－「予約」－「予約リスト」を選んでも予約リスト画面が表示されます。
- 放送局で番組の開始時刻が変更されると予約した録画が行われない場合があります。（「受信機レポート」にメッセージがのこります。（→ **184** ページ））
- 電源を切っても、予約録画は行われます。予約後に電源を切った場合、あるいは録画予約中にリモコンの電源ボタンを 1 回押した場合は、予約録画終了後に自動的に電源が切れます。
- 予約録画に関する注意事項については「録画をする前に」（→ **45** ページ）や「故障かな？と思ったら」（→ **215** ページ）をご参照ください。
- スカパー！HD 録画の予約内容の変更は、スカパー！HD 対応チューナーから行ってください。

予約メニューから予約リストを表示する

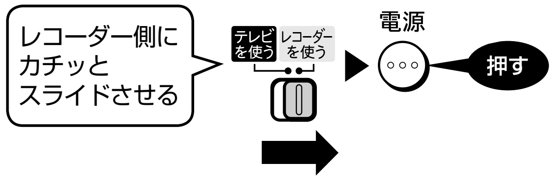
準備 テレビと本機の準備をします

① B-CAS カードを挿入します。

② テレビの電源を入れます。

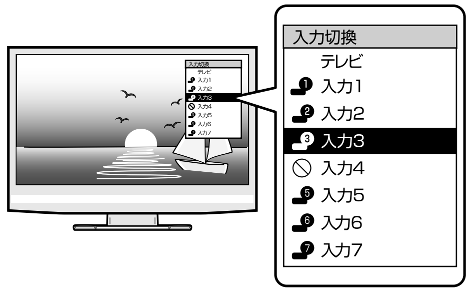


③ 本機の電源を入れます。



④ テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

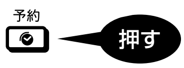
例：本機をテレビの外部入力 3 に接続したとき



- 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31 ページ

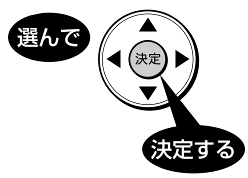
本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

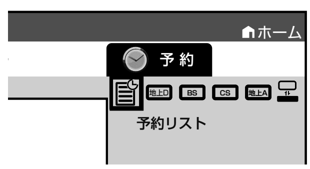
1 予約メニューを表示させます



（ふた内）

2 「予約リスト」を選んで決定します





- 確認する⇨ **3** へ
- 変更する⇨ **4** へ

3 予約の内容を確認します

ページを送るときは ▶ 選ぶ

確認画面を終了する場合 終了 押す

4 変更・取り消したい番組を選んで決定します

選んで 決定する



- 予約情報を書き込んだマイディスクの予約情報を取り消したいときは、ディスクを挿入し、青（ディスク予約）を押し、マイディスク予約登録確認画面で取り消します。

5 実行したい項目を選んで決定します

選んで 決定する

予約番組の取り消し、または予約の内容を変更しますか？

取り消す　変更する　変更しない　マイディスク予約する

- **予約を取り消す場合**

取り消す ▶確認画面で する を選ぶ

選んで 決定する

この番組の予約を取り消しますか？

する　しない

- **予約を変更する場合**

変更する ⇨各予約設定画面表示へ

66 ページ手順 4 ～ 手順 7 の手順で変更できます。

- 番組表から予約した番組の日時を変更するときは、緑（日時変更）を押します。

ご注意

- 日時変更した予約、日時指定の予約は、「マイディスク予約する」は選択できません。

予約リスト画面（手順 4 の画面の説明）

予約リストに表示されるマークについて

	コピーに制限がある番組 • 1回だけ録画可能な番組 • ダビング10の番組
	予約録画の詳細設定で保存設定の「消さないで」を設定した予約
	予約録画の詳細設定で保存設定の「重ね録り」を設定した予約
	予約録画の詳細設定で「グループ設定」した予約
	マイディスク予約での予約時
	携帯動画が作成されているリストを選んだときに表示されます。

① **HDD（ハードディスク）に予約録画ができる日付けのめやす**
② **予約登録時の予約内容が表示されます。**
③ **予約した番組がコピー制限のある番組（「1 回だけ録画可能」または「ダビング 10」）であることを表します**
④ **録画先として指定されたグループ**
⑤ **保存設定表示**
　：消さないで予約
　：重ね録り予約
⑥ **設定されている録画画質**
⑦ **予約録画延長設定表示**
⑧ **毎日・毎週予約など繰り返し予約をした場合は、次回の予約内容が表示されます。**
⑨ **録画先**
　HDD：通常の予約（表録画予約）
　裏録　：裏録予約
　BD　：BD 予約
　　：マイディスク予約専用ディスク
⑩ **予約実行可能表示**
　○ ：HDD（ハードディスク）または BD の残時間を判定し、録画可能であることを表します。
　× ：HDD（ハードディスク）または BD の残時間が不足しているため予約録画が実行できないことを表します。
　休 ：予約休止状態になっていることを表します。
　空白（表示なし）：録画先が「ダビング予約」のときは何も表示されません。残時間の判定は行いません。
　⃠ ：予約実行されなかったマイディスク予約
　※「毎日予約」「毎週予約」の場合は、次回の録画が実行可能かどうかを表示します。
　● ：表録画または、スカパー！HD 録画が実行中。
　裏 ：裏録が実行中。
⑪ **マイディスク予約の入った BD-RE ディスクが本機に入っているときだけ、表示されます。マイディスク予約の確認・取り消しができます。**
⑫ **おすすめ消去リストを表示して、不要なタイトル（録画した番組）を消せます。（赤）**
⑬ **録画予約を休止状態にしたり、休止状態になっている予約を、予約実行可能状態にします。（緑）**
同じ日時に設定された予約がある場合は、その予約が休止状態になります。
※　休止した予約は録画開始時刻を過ぎると取り消されます。
⑭ **番組表を表示します。**

休止解除したデジタル放送と重なる予約があるときは

- 休止状態になっているデジタル放送の予約を実行可能状態にしたときに、重複した予約があると、次のような画面になります。

同じ時間帯に上の番組が表録画予約されています。
裏録予約すると、重なった２つの番組を同時に録画できます。
重複予約を休止し予約すると、前の予約を残したまま
（録画はされません）、新たに予約が入ります。

裏録予約する　重複予約を休止し予約する　予約しない

休止解除したデジタル放送を裏録したいときは「裏録予約する」を選び、決定します。

電子番組表（モード３）の予約リストで予約情報を調べる

・電子番組表をモード３（工場出荷時設定）に設定すると、電子番組表の画面で予約リストを表示できます。

1 電子番組表で、番組を予約します

61 ページ

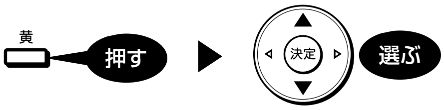




予約リストに予約が表示されます。



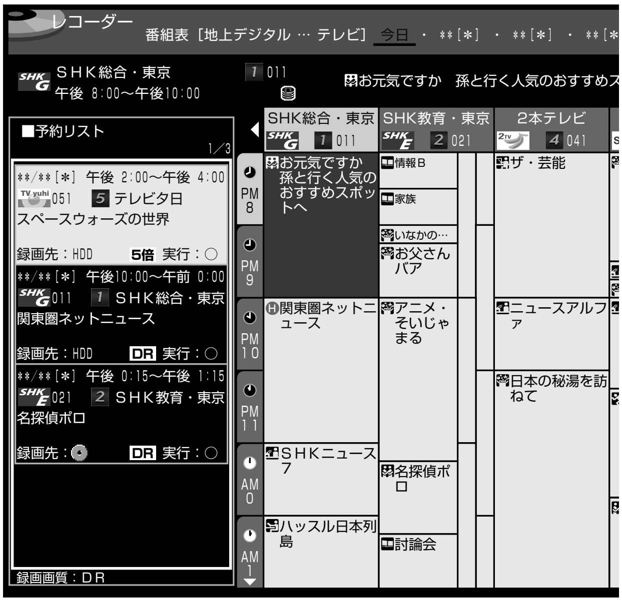
2 予約リストの予約情報を確認します



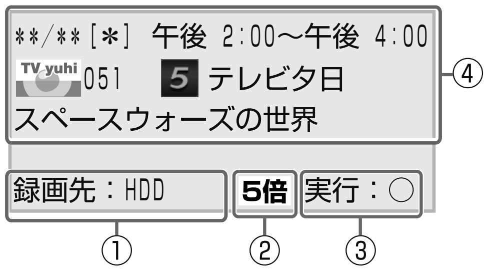
・もう一度 黄 を押すと、電子番組表の操作に戻ります。

・予約した番組を選んで決定すると、予約の取り消し・変更などができます。操作について詳しくは、**63**、**74** ページの手順 **5** をご覧ください。

電子番組表（モード３）の予約リストについて



予約リストの予約情報



① **録画先**
　HDD：通常の予約（表録画予約）
　裏録　：裏録予約
　BD　：BD 予約
　（マイディスクマーク）：マイディスク予約

② **設定されている録画画質**

③ **予約実行可能表示**
　○：録画残時間を判定し、録画可能であることを表します。
　×：録画残時間が不足しているため予約録画が実行できないことを表します。
　休：予約休止状態になっていることを表します。
　空白（表示なし）：録画先が「ダビング予約」のときは何も表示されません。残時間の判定は行いません。
　⊘：予約実行されなかったマイディスク予約
　※「毎日予約」「毎週予約」の場合は、次回の録画が実行可能かどうかを表示します。
　●：表録画または、スカパー！HD 録画が実行中。
　裏：裏録が実行中。

④ **毎日・毎週予約など繰り返し予約をした場合は、次回の予約内容が表示されます。**

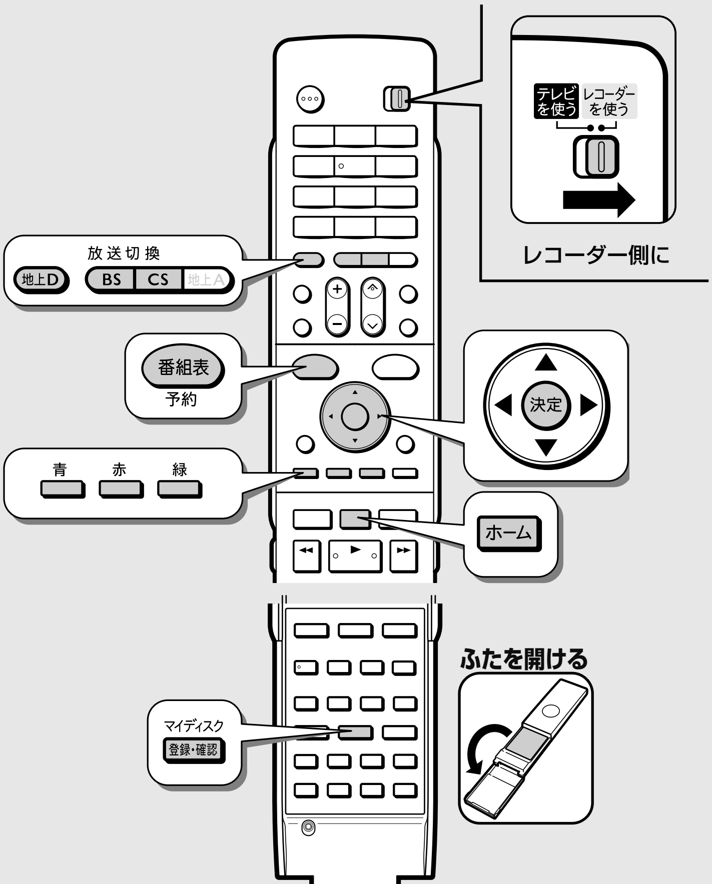
お気に入りの番組専用のディスクを作る（マイディスク予約）

マイディスク予約とは

BD-RE ディスクに予約情報を書き込み、予約情報を書き込んだディスクを本機に挿入するだけで予約録画が自動で行える機能です。予約情報を書き込めるディスクは BD-RE のみです。

予約録画の操作に慣れているかたに予約情報を書き込んだディスクを作っていただくと、あとは本機やマイディスク予約機能に対応した機器にディスクを挿入するだけで予約録画が自動で行えます。

予約情報を書き込んだディスクは、マイディスク予約専用のディスクとなるため、誤って他の番組のダビングに使われる心配がなくなります。お気に入りの番組だけを、ディスクごとに録り集めて管理できるので便利です。



お知らせ

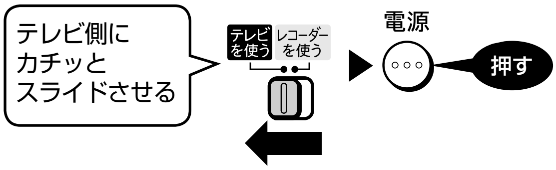
- マイディスク予約専用ディスクにできるのは、BD-RE ディスクだけです。
- 番組表からの予約のみ、マイディスク予約が行えます。
- 1 枚のディスクに予約できるマイディスク予約は、最大 8 予約です。
- マイディスク予約と本体予約の合計が 65 番組を超える予約は登録できません。
- マイディスク予約と本機の予約が重なる場合は、どちらの予約を行うかを選べます。
- マイディスク予約機能を搭載していない機器で初期化や録画をした BD-RE ディスクには、マイディスク予約情報を書き込めない場合があります。そのようなときは、本機の「ホームメニュー」から「ディスク管理」－「ディスク初期化」－「BD 初期化」を選んで初期化を行ってください。
- マイディスク予約情報を書き込んだディスクを、他の予約書き込み機能に対応した機器に挿入したときは、直近の予約のみが実行されます。他機が対応していない録画画質を設定していた場合は、他機で設定している録画画質で録画されます。
- マイディスク予約機能に対応した機器にマイディスク予約を書き込んだディスクを挿入したときはマイディスク予約が実行されます。
- マイディスク予約が 1 つも登録されていないマイディスクを、シャープ製の予約書き込み機能に対応した機器に挿入した場合は、通常の BD-RE として扱われます。
- 予約の登録されたマイディスクを、シャープ製の予約書き込み機能に対応した機器に挿入し、予約を削除した場合は、通常の BD-RE として扱われます。

マイディスク予約専用のディスクを作る

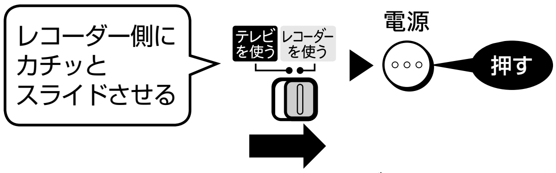
準備 テレビと本機の準備をします

① B-CAS カードを挿入します。

② テレビの電源を入れます。

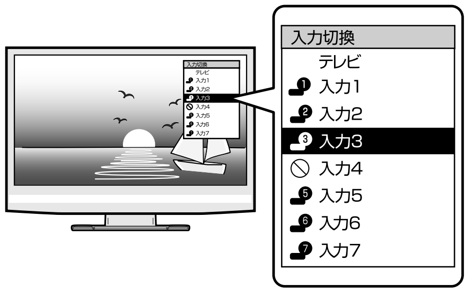


③ 本機の電源を入れます。



④ テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

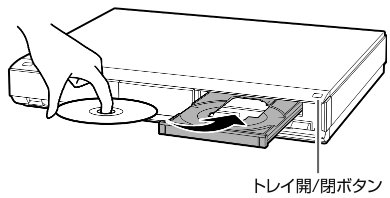
例：本機をテレビの外部入力 3 に接続したとき



・入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

1 マイディスク予約専用にしたい BD-RE ディスクを、本機に挿入します



新品のディスクを挿入したときは

自動的に「初期化」（→ 26 ページ）が始まります。終了するまでしばらくお待ちください。

初期化が完了したら、「ダビングしない」を選んで決定します。

2 デジタル放送を選びます

地上D　放送切換 BS｜CS　選ぶ

3 番組表を表示させます

番組表（予約）　押す

4 マイディスク予約する番組を選び決定します

選んで　決定　決定する



5 予約録画先を選んで、決定します

選んで　決定　決定する

⇨ 予約リストに予約が表示されます。

どちらに録画しますか?

HDD　BD



マイディスク予約専用ディスクの場合

⇨手順 8 へすすみます

6 予約した番組を再度選んで、決定します

7 「マイディスク予約する」を選んで、決定します

選んで　決定　決定する

予約番組の取り消し、または予約の内容を変更しますか？

取り消す　変更する　裏録予約も追加　マイディスク予約する

ご注意

・緑（日時指定）で開始時刻／終了時刻を変更した予約は、マイディスク予約の情報を書き込めません。

8 「了解」を選んで決定します

選んで　決定　決定する

・マイディスクは指定のタイトルのみの録画に対応します。
・マイディスクの予約情報は、本機に入れるたびに予約リストに追加されます。
・対応機器以外にマイディスクを入れても予約情報を自動的に更新することはできません。
・タイトルをディスクのラベル面に記入することをお奨めします。

了解　設定をやめて戻る

- **本体の予約とマイディスク予約が重なっているときは、予約重複メッセージが表示されますので、画面の指示に従ってどちらの予約を行うか設定してください。**

9 「戻る」を選び決定します

ディスク予約情報を書き込みました。

戻る

決定　決定する

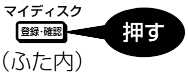
- 電子番組表画面に戻ります。

マイディスク予約専用ディスクを本機から取り出した場合は、予約開始時刻の５分前までに、本機に挿入してください。

・ディスクのラベル面に名前や番組名を書いておくと便利です。

マイディスク予約内容を確認・変更・取り消したいときは

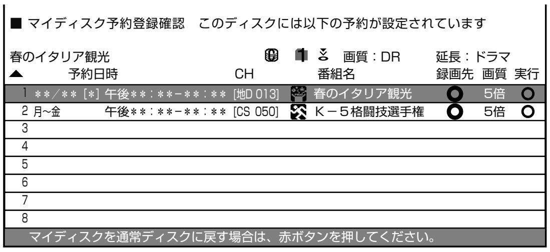
1 マイディスク予約登録確認画面を表示します



（ふた内）

⇨ マイディスク予約登録確認画面が表示されます。

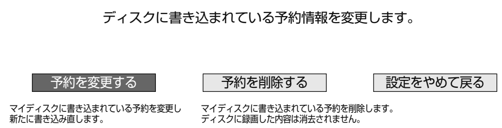
「ホーム」－「予約」－「予約リスト」－青（ディスク予約）でも表示できます。



マイディスク予約内容確認のみの場合
⇨手順 5 へすすみます

2 「取り消したい予約」または「変更したい予約」を選んで決定します





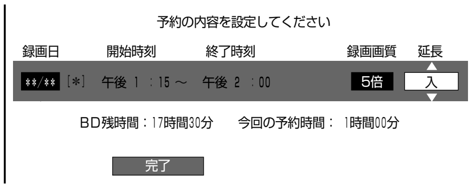
3 マイディスク予約を削除するとき
⇨「予約を削除する」を選んで決定します

・予約が取り消されます。

設定した予約を毎日・毎週予約などに変更するとき、録画画質を変更したいとき

⇨「予約を変更する」を選び決定します

予約内容変更画面が表示されます。

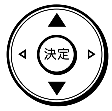


変更したい項目を選び設定します。

- 毎日予約したいとき　⇒青（毎日予約）を押します。
- 毎週予約したいとき　⇒赤（毎週予約）を押します。
- 録画画質を変更したいとき

⇒ 

で録画画質を選び

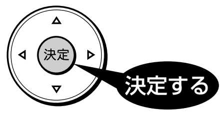


で変更します。

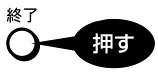
⇒「完了」を選んで決定します。

内容について詳しくは **66** ページ手順 4 ～ 手順 7 をご覧ください。

4 ■ 予約を削除したときは ⇒「戻る」で決定します ■ 予約を変更したときは ⇒「完了」で決定します



5 マイディスク予約登録確認画面を終了します



マイディスク予約専用ディスクを取り出したときは

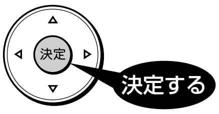
1 予約時間の開始時刻５分前までに、予約書き込み専用ディスクを本機に挿入します

- すでにマイディスク予約を行ったディスクを挿入したときは、確認画面が表示されます。

お知らせ

・マイディスク予約と本体予約の合計が 65 番組を超えたときは、マイディスク予約は登録されません。（再生専用ディスクとして扱われます。）マイディスク予約を登録したい場合は、マイディスク予約分本体予約を取り消してから、リモコンふた内の マイディスク 登録・確認 ボタンを押してマイディスク予約登録を行ってください。

2 「確認」で決定します



この予約を登録しました

確認

- マイディスク予約が、予約リストに加わります。

お知らせ

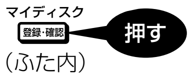
・マイディスク予約と本機の予約が重なった場合は、予約重複のメッセージが表示されます。どちらの予約を行うかを選びます。

予約を完了します

メッセージが表示されてマイディスク予約ができないときは 228 ページをご覧ください。

マイディスク予約専用ディスクを通常の BD-RE ディスクに戻すには

1 マイディスク予約登録確認画面を表示します



⇨ マイディスク予約登録確認画面が表示されます。

「ホーム」－「予約」－「予約リスト」－ 青（ディスク予約）でも表示できます。

■ マイディスク予約登録確認　このディスクには以下の予約が設定されています

春のイタリア観光　画質：DR　延長：入

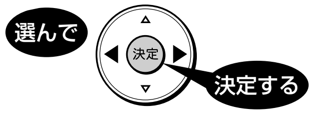
▲	予約日時	CH		番組名	録画先	画質	実行
1	**／** [*] 午後**：**－**：**	[地D 013]		春のイタリア観光	○	5倍	○
2	月~金　午後**：**－**：**	[CS 050]		K－5格闘技選手権	○	5倍	○
3							
4							

2 赤（マイディスク解除）を押します

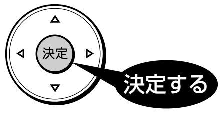
マイディスクとして設定したディスクを通常のディスクに戻します。ディスクに予約が設定されている場合、その予約は全て消去されます。
このディスクを通常のディスクに戻しますか？

する　しない

3 「する」を選んで決定します



4 「確認」で決定します



マイディスクの設定を解除し、通常のディスクに戻しました。

確認

- 設定されているマイディスク予約情報が全て消去され、通常の BD-RE ディスクとして使用できます。録画されている番組は消去されません。

再生のあらまし

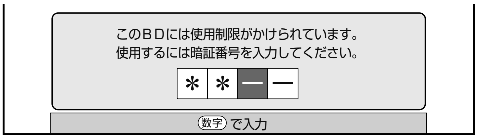
録画した番組や BD、DVD ディスクなどを再生する前にお読みください。

目的別再生の種類

- HDD（ハードディスク）に録画した番組を再生したい
  - 録画リストから再生 ▶ 86ページ
  - グループ別、ジャンル別、繰り返し予約別リストからタイトルを探して再生 ▶ 89ページ
- BDやDVDディスクにダビングした番組を再生したい
  - 録画リストから再生 ▶ 86ページ
- 市販のBDビデオやDVDビデオ（映画など）を再生したい ▶ 95ページ
- 他機で録画したBDやDVDディスクを再生したい ▶ 87ページ
- 音楽CDを再生したい ▶ 94ページ

BD を挿入したとき

・ 他機で使用制限をかけた BD を挿入すると、次のような画面になります。暗証番号を入力してください。



・ 暗証番号を 3 回まちがえると、ディスクトレイが開きます。ディスクトレイを閉じてから、正しい暗証番号を入力してください。

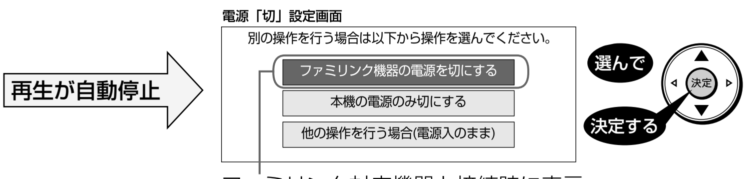
再生中の便利機能

いろいろな再生	サーチやスロー再生、スキップなど、ボタンを押すだけでいろいろな再生ができます。	**100** ページ
つづき再生	再生途中で停止しても、停止した位置から続けて再生できます。	**99** ページ
追いかけ再生	現在録画している番組を、最初から再生することができます。	**104** ページ
同時録画再生	HDD(ハードディスク）へ録画中に、すでに HDD に録画されている別番組や BD、DVD を再生することができます。BD 録画中は、HDD に録画した番組を再生できます。	**105** ページ
くり返し再生	番組全体、あるいは一定の範囲をくり返し再生できます。	**103** ページ
音声や字幕、映像 / アングルなどの切り換え	「視聴メニュー」を使ってもさまざまな操作ができます。（→ **106** ページ）	**102** ページ
チャプターマーク（しおり）を付ける	チャプターマークを付けると、頭出しなどに便利です。	**59**、**101** ページ

※再生中はオートチャプター（おまかせ）が働きません。

電源自動「切」機能

- 本機は録画した番組の再生時、ディスクの再生時に最後まで再生し、自動停止したときは自動的に電源を「切」にする省エネ機能を搭載しています。シャープ製ファミリンク対応機器と接続しているときは、本機とファミリンク対応機器の電源を自動的に切ります。（「早送り」や「頭出し（チャプター送り）」などの操作を行い、タイトルの最後となり自動停止したときは働きません。）電源自動「切」メッセージを表示させたくないときは、「ホーム」－「設定」－「安心・省エネ」の「再生後自動オフ設定」で設定します（→ **191** ページ）。



ファミリンク対応機器と接続時に表示

- 電源「切」設定画面は約 5 分間表示されます。何も操作されないときは 5 分後に電源が切れます。
- 電源「切」設定画面表示中は、つぎのボタン以外は働きません。



- 終了 または 戻る で画面を消したときは、自動電源「切」機能は働きません。

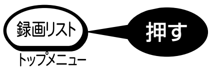
録画リスト表示について

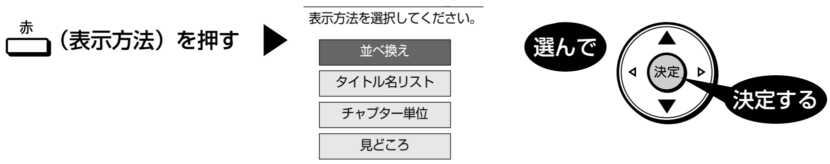
■録画リスト表示と接続・設定について

- 本機の録画リストは、デジタルハイビジョン対応テレビと次の接続・設定をしている場合、細かな文字で多くの情報を表示する画面となります。（18 画面）
  - ・D 映像ケーブルで接続し、「D 映像出力設定」を「D3/D4/D5」に設定しているとき
  - ・HDMI ケーブルで接続し、「HDMI 映像出力設定」を「オート」または「1080i 固定」に設定しているとき
- 「ホーム」－「設定」－「機能切換」－「文字表示設定」（→ **192** ページ）で表示のしかたを選べます。
- ハイビジョン対応以外のテレビと接続したときや、S 映像ケーブル、映像ケーブルで接続したときは自動的に「6 画面」となります。

■録画リストの表示切換

- 録画リスト表示を「画面リスト」や「タイトル名リスト」、「チャプター単位」、「見どころ」、放送番組や動画アルバムなどの表示に切り換えることができます。
- 録画リストを表示させます。

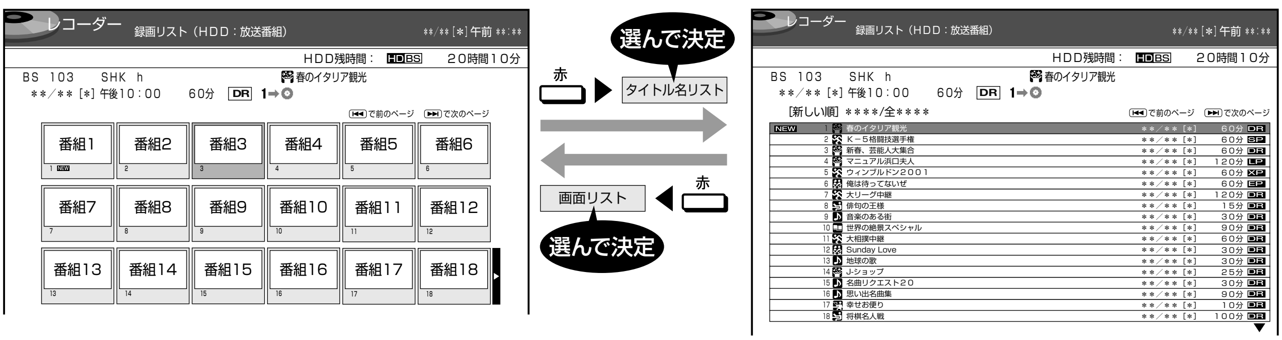




- 下の例は「画面リスト」と「タイトル名リスト」を切り換えた際の表示例です。
- 「並べ換え」や「チャプター単位」、「 見どころ 」の表示切り換えは **82** ～ **83** ページをご覧ください。

文字表示設定「する」（18画面）の画面例

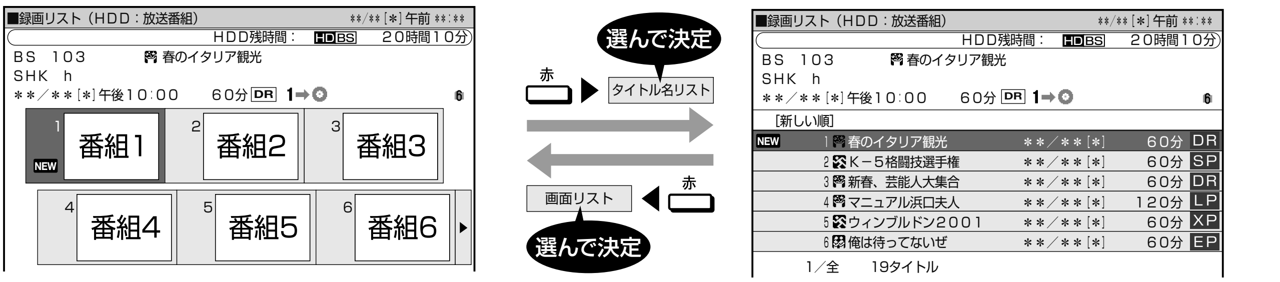
■画面リスト　　■タイトル名リスト



「文字表示設定」（→ **192** ページ）で表示のしかたを選べます。

文字表示設定「しない」（6画面）の画面例

■画面リスト　　■タイトル名リスト



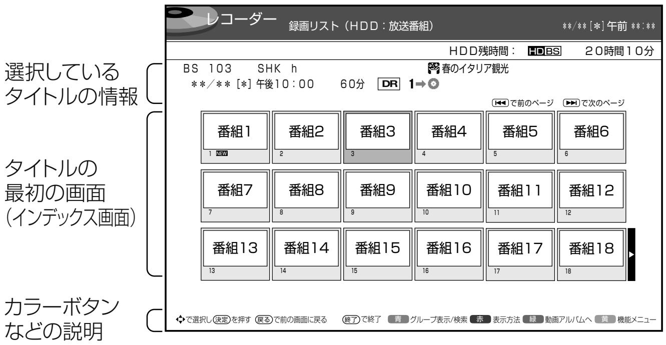
ご注意

- 上記は HDD（ハードディスク）の画面リストの例です。BD や DVD ディスクの画面リストの場合は、表示される内容が異なります。

次ページへつづく

録画リストの表示について

HDD(ハードディスク)の表示例



録画リストに表示されるマーク

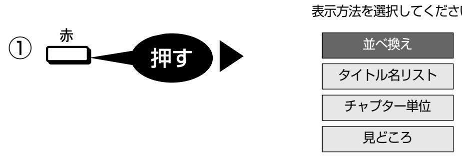
NEW	まだ再生していないタイトル(録画した番組)。 HDDのみ
	「タイトル保護」が設定されているタイトル(録画した番組)。予約録画時に詳細設定で「消さないで」を設定して録画した番組。
	「重ね録り番組」として録画された番組。 HDDのみ
10➡◎	「ダビング10」の番組。 数字「10」はダビングできる回数を示しています。 ダビングするたびに数が減っていきます。 HDDのみ
1➡◎	「1回だけ録画可能」な番組、または「ダビング10」の番組で9回ダビングした番組。 ダビングすると移動(ムーブ)になり、HDDからデータがなくなります。 HDDのみ
1	HDD(ハードディスク)に録画したタイトルを選択し、そのタイトルがグループ設定されているときに表示します。(グループ設定により、1～20が表示されます。) HDDのみ
チャプター	画面リストに表示されているのがチャプター(章)であることを示します。 HDD、BDのみ
	携帯動画が作成されているリストを選んだときに表示されます。 HDDのみ
	動画アルバムリストを表示時

お知らせ

・視聴年齢制限を設定（→ **193** ページ）しているとき、年齢制限されている番組は、録画リストが黒画面となります。タイトル名は「＊＊＊」表示となります。

■タイトル名リスト

1 画面リストを「タイトル名リスト」に切り換えます

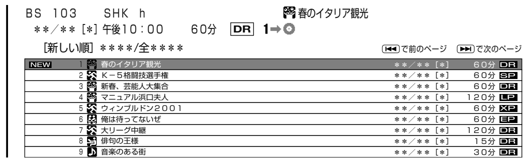


②「タイトル名リスト」を選んで決定します。
⇨タイトル名リストが表示されます。

2 タイトル名リストで選んで決定します



HDD(ハードディスク)の表示例

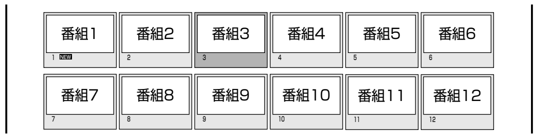


■画面リストに戻すとき

1 タイトル名リストを「画面リスト」に切り換えます



「画面リスト」を選んで決定します。



■チャプター（章）単位表示

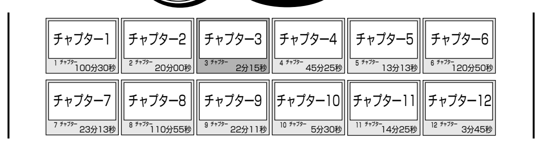
1 録画リストを「チャプター単位」に切り換えます



「チャプター単位」を選んで決定します。

2 チャプターを選び、決定します





・チャプターについて 47、59、101、116、243ページ

• タイトル単位に戻すときは、赤を押し、「タイトル単位」を選んで決定します。

お知らせ

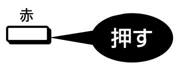
・DVD ディスクの再生では、チャプター単位の表示はできません。

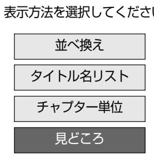
■見どころ

HDD（ハードディスク）に録画したタイトルから、見たい場面をすぐに探すことができます。

- 録画リストが 18 番組（タイトル）表示のとき（→ **81** ページ）使える機能です。

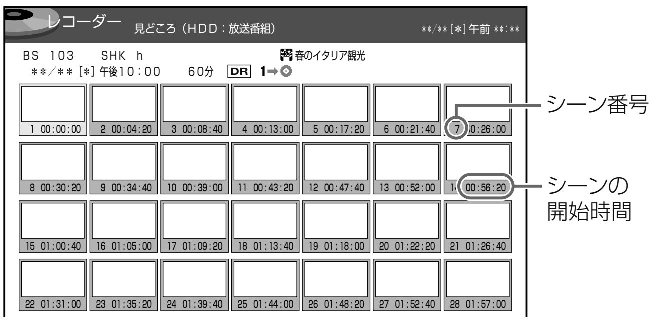
1 録画リストを「見どころ」に切り換えます

① 

▶ 

②「見どころ」を選んで決定します。

- 録画したタイトルを 28 の場面に分けて表示します。



2 見たいシーンを選んで決定します



⇨ 再生

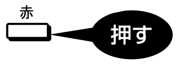


- タイトル単位に戻すときは、赤（タイトル単位）を押します。

お知らせ

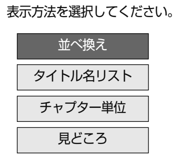
- BD、DVD ディスクの再生では、見どころ画面表示はできません。
- 見どころ画面は、1 タイトルを 28 等分して静止画表示しています。
- 28 分以下のタイトルの場合は、1 分単位で分割されたシーンが表示されます。たとえば 17 分 20 秒のタイトルの場合は、18 シーンとなります。（0 分、1 分、…、17 分の静止画が表示されます。）

■並べ換え

① 

②「並べ換え」を選んで決定します。

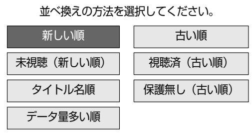




③ 並べ換え方法を選びます。

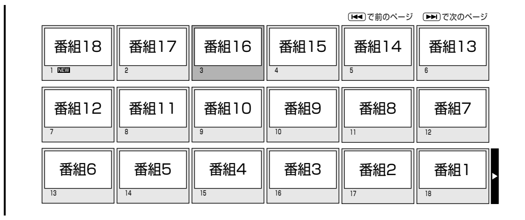


HDD(ハードディスク)の表示例



- BD や DVD ディスクの場合は、「新しい順」「古い順」「タイトル名順」の並べ換えが行えます。

⇨並び換えられた録画リストが表示されます。



各画面下に操作に使うボタンの説明が表示されますので、参考にしてください。

次ページへつづく

録画リストのグループ表示切換

・グループ表示はハードディスク内に録画した「放送番組」または「動画アルバム」の切り換えと「グループ別」､「ジャンル別」､「繰り返し予約別」「 キーワード検索 」などのグループ単位表示に切り換えることができます。

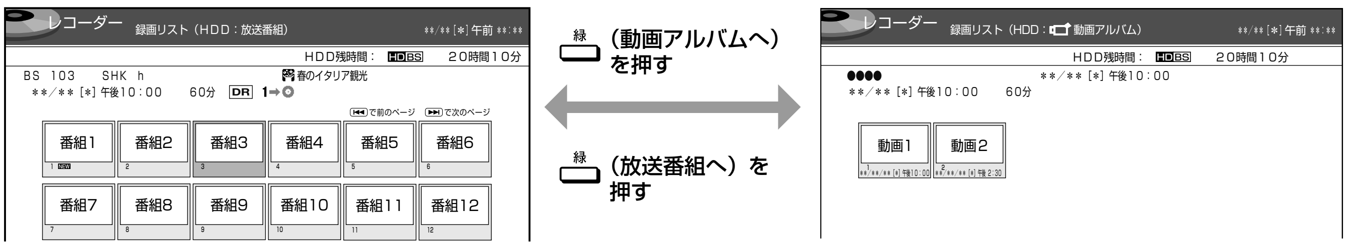
■放送番組

・放送や外部入力を録画した映像は、放送番組として分類されます。

■動画アルバム

・AVCHD 方式のデジタルビデオカメラや HDV 方式のデジタルビデオカメラから取り込んだ動画と AVCHD 記録の DVD からダビングした動画は、動画アルバムとして分類されます。

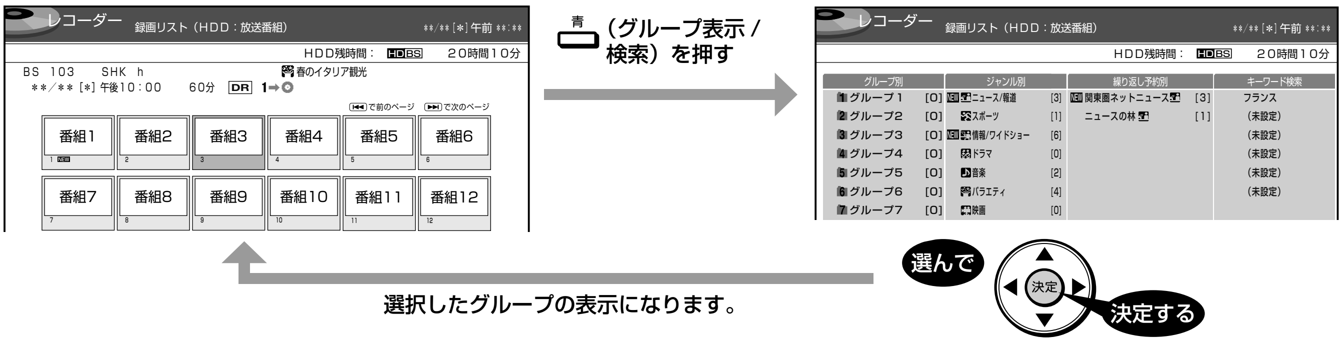
放送番組　　動画アルバム



■グループの種類について

・録画リスト表示を｢放送番組｣または｢動画アルバム｣に切り換えると､切り換えた｢放送番組｣または｢動画アルバム｣に応じた｢グループ別｣､｢ジャンル別｣､｢繰り返し予約別｣､｢ キーワード検索 ｣などのグループ単位表示になります。

グループ表示切換画面



■「放送番組」を表示させたときのグループの種類

・**グループ別**　　⇒　予約録画時など、グループに設定した番組を表示。（→ **89** ページ）
・**ジャンル別**　　⇒　スポーツやドラマなど選択したジャンルの番組を表示。（→ **91** ページ）
・**繰り返し予約別**　⇒　毎日・毎週予約録画した番組を表示。（→ **91** ページ）
・**キーワード検索**　⇒　設定したキーワードに該当する番組を検索して表示。（→ **92** ページ）

各グループ表示と全番組表示の切り換えは、青を押します。
青（グループ表示 / 検索）⇔青（全一覧へ）

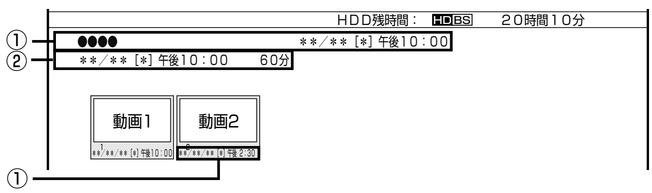
■「動画アルバム」を表示させたときのグループの種類

・**グループ別**　　⇒　グループに設定した動画アルバムを表示。（→ **89** ページ）

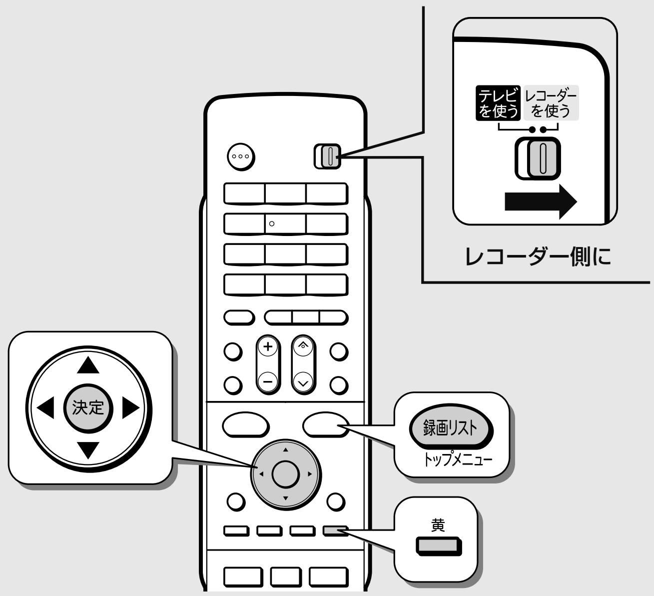
グループ表示と全動画表示の切り換えは、青を押します。
青（グループ表示）⇔青（全一覧へ）

■動画アルバムの表示について

・AVCHD 方式のカメラで撮影した日時はタイトル名として①に表示されます。
（タイトル名を変更したいときは「タイトル名変更」で行えます。）



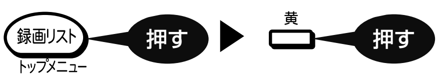
①：撮影日時がタイトル名として表示されます。
②：撮影日時が表示されます。



録画リストから各機能を設定する（機能メニュー）

先にタイトル（録画した番組）を選んでから編集などを行うには、録画リストでタイトルやチャプターを選んでから「機能メニュー」によって各種機能を呼び出す方法が便利です。

1 録画リストで「機能メニュー」を表示させます



- 録画リストでの切り換え（タイトル名リスト／チャプターリスト、オリジナル／プレイリスト※）によって、表示される機能は異なります。
  ※ 他機でプレイリストを作成したディスクを挿入した場合



機能メニュー

2 それぞれの設定をします

- 操作については、それぞれの参照ページをご覧ください。

「機能メニュー」では、次のような機能を呼び出すことができます。操作について詳しくは、それぞれの参照ページをご覧ください。

■再生（→ **87**、**99** ページ）
HDD **BD** **DVD-RW/-R ビデオ** **DVD-RW/-R VR**

録画リストで選んだタイトル（またはチャプター）を再生します。一度再生し、途中で停止したタイトルをはじめから見たいときに選択します。
※DVD-RW/-R ビデオフォーマットをファイナライズすると録画リストはご覧いただけません。
タイトルメニュー画面になります。

■内容説明 **HDD**※1

録画画質「DR」、「2倍」、「3倍」、「5倍」、「7倍」、「8.5倍」、「10倍」、「HD ○○」で録画したデジタル放送番組の内容を表示します。
（地上アナログ放送を録画したときは、内容説明の表示は出ますが空欄となります。BD・DVD は表示されません。）
- 内容説明の文字をキーワードにして、録画リストの番組や番組表を検索することができます（→ **92** ページ）。

■消去※2（→ **110** ページ）
HDD **BD** **DVD-RW/-R ビデオ** **DVD-RW/-R VR**

録画リストで選んだタイトル（またはチャプター）を消去できます。DVD ディスクのタイトルは、チャプター単位の消去はできません。

■編集（→ **114** ページ）
HDD **BD**

HDD（ハードディスク）、BD に録画した番組は、編集の操作でコマーシャルなどをカットしたりすることができます。

■タイトル名変更※2（→ **147** ページ）
HDD **BD** **DVD-RW/-R ビデオ** **DVD-RW/-R VR**

タイトル名を変更することができます。番組名など、わかりやすいタイトル名に変更しておくと見たい番組を探すときに便利です。

■携帯電話動画管理※1 **HDD**

携帯電話転送用動画の消去ができます。

■グループ設定（→ **90** ページ）**HDD**

録画リストで選んだタイトルを、グループに分けて分類・整理できます。

■タイトル保護設定※2（→ **108** ページ）
HDD **BD** **DVD-RW/-R VR**

タイトルを保護します。
誤って編集や消去をしないようにするときに設定します。

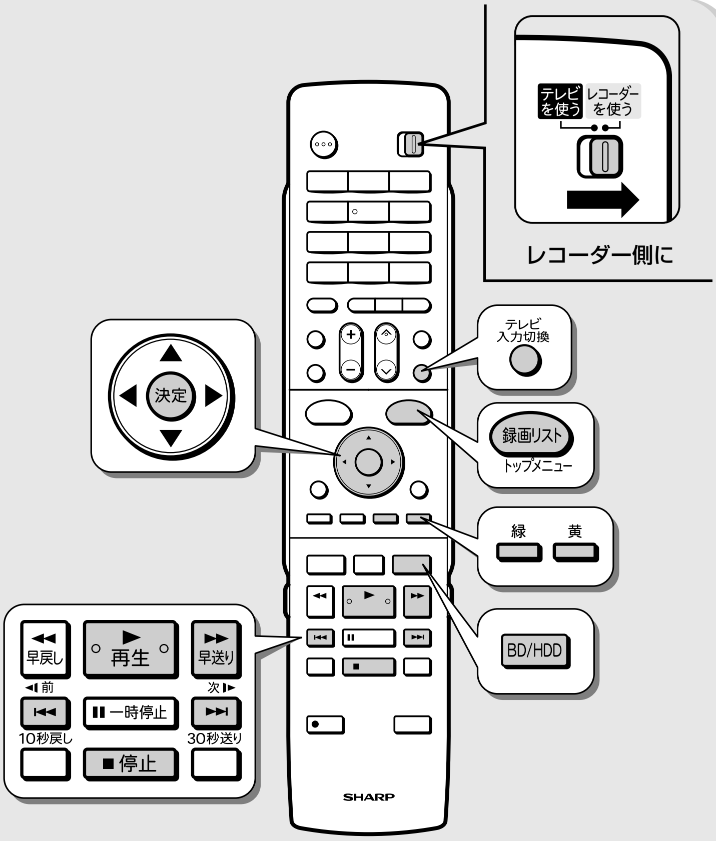
■類似番組検索
HDD

録画したタイトルの番組名と似ているタイトルの番組を番組表から検索し予約することができます。（→**88**ページ）。

※1 動画アルバムの場合は、「内容説明」と「携帯電話動画管理」は表示されません。
（携帯電話転送用動画が記録されていない番組では、「携帯電話動画管理」は表示されません。）
※2 DVD-RW（ビデオフォーマット）、DVD-R ディスクは、ファイナライズを行うと再生専用ディスクとなり操作できません。

HDDに録画した番組やダビングしたBD・DVDを再生する

- HDD（ハードディスク）やBD、DVDディスクに録画された番組（タイトル）を「録画リスト」から選んで再生します。
- 他機で録画したDVDディスクは、ファイナライズされたディスクが本機で再生できます。



ご注意

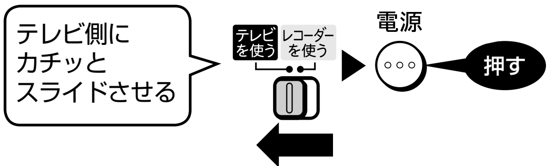
- BD-RE Ver.1.0（カートリッジ入り）は、本機で再生できません。また、本機に挿入することもできません。
- 他のBDレコーダーで録画したBD-RE/-Rには、一部再生できないディスクがあります。例えば、デジタルハイビジョンカメラ（HDV方式）で撮影した映像を録画したディスクなどは再生できません。

お知らせ

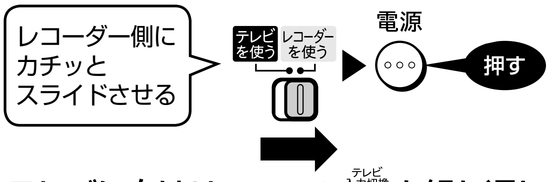
- ビデオフォーマットで録画したDVDディスクをファイナライズ（→ **151** ページ）すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるメニュー画面が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。
- 他機でファイナライズされたディスクは、タイトルメニューなどの画面がそれぞれ異なりますが、再生できます。
- 本機でのファイナライズ操作については、**151** ページをご覧ください。
- 再生専用のディスクを挿入したときは、自動でBD/DVDモードに切り換わり、再生が始まります。
- 録画リストに表示されるタイトル名は、最大でHDD全角40文字（BD全角40文字・DVD全角32文字）です。本機以外で録画したディスクなどで本機で表示できない記号や文字があったときは「＊」表示となります。
- DVDでは、ディスクを一度トレイから取り出すと、録画リストに「XP」や「SP」などの画質表示が出なくなります。
- HDD内に録画した番組で、まだ再生していない番組には「NEW」が表示されます。
- 録画リストについてお困りの際は「故障かな？と思ったら」（→ **219** ページ）をご覧ください。
- 視聴年齢制限を設定（→ **193** ページ）しているとき、設定した年齢制限に該当する番組を再生しようとしたときは、年齢制限を解除するためのパスワード入力画面が表示されます。パスワードは本機に設定されているパスワードです。
- 録画した3D放送を3Dで視聴するには、3D対応テレビの設定が必要です。詳しくは、テレビに付属の取扱説明書をお読みください。

準備 テレビと本機の準備をします

①テレビの電源を入れます。

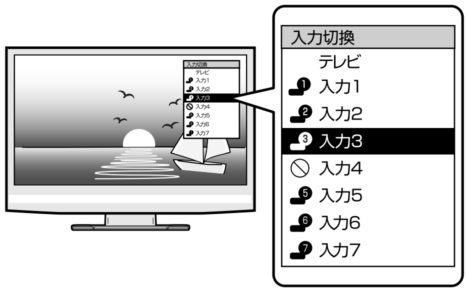


②本機の電源を入れます。



③テレビに向けリモコンの（テレビ入力切換）を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

例：本機をテレビの外部入力3に接続したとき



- 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31ページ

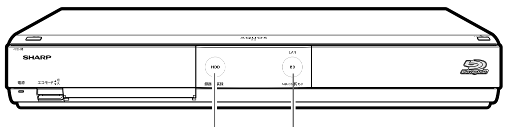
本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

- **BD・DVDを再生するときは再生用のディスクを挿入します。**

1 HDDまたはBD/DVDを選びます

BD/HDD 押す

- リモコンを本機に向けて押すたびに、HDDモードとBD/DVDモードが切り換わります。電源を入れると自動的にHDDモードになります。



HDDモード選択時に点灯します
BD/DVDモード選択時に点灯します

- HDDに録画したタイトルを見るとき、リモコンのBD/HDDを押し本機前面のHDDランプを点灯させます。
- BDやDVDに録画したタイトルを見るとき、リモコンのBD/HDDを押し本機前面のBD/DVDランプを点灯させます。

2 録画した複数の番組の中から選んで再生したいとき

録画リスト（トップメニュー）押す ⇨録画リストが表示されます。手順 3 に進みます。

・ダビングした AVCHD 記録の動画のタイトルを再生したいときは、緑（動画アルバムへ）を押します。
⇨動画アルバムが表示されます。手順 3 に進みます。

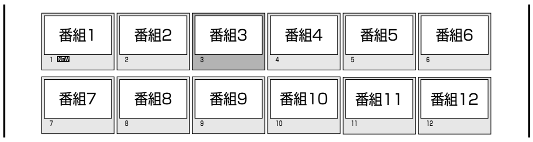
録画した番組をすぐに再生したいとき

再生 押す ⇨最後に録画または再生したタイトルが再生されます。

3 見たいタイトル（録画した番組）を選んで決定します

選んで 決定する ⇨ 再生

画面リストの画面例



・画面リストの場合、小画面を選ぶと自動的に小画面のまま再生されて内容を確認できます。
（早送り で小画面早送り）
・ページが複数あるときは：◀◀前 次▶▶ でページ切換

・再生中に録画リスト（トップメニュー）を押すと、再生を停止して、録画リストを表示できます。
・HDD（ハードディスク）の録画リストで 黄（機能メニュー）を押すと、タイトルの編集や消去ができます。

■再生が終わると

HDD（ハードディスク） ⇨ 放送中のテレビ番組映像
動画アルバム・BD・DVD ⇨ 次のタイトルを再生

4 再生を止めるときは

■停止 押す

・再生をタイトルの途中で止めたときは、つづきから再生することができます。
・つづき再生について 99 ページ

・最初から再生したい場合は、録画リスト（→ **85** ページ）で 黄（機能メニュー）を押し、「再生」→「最初から」を選んでください。

他機で録画した BD や DVD を再生する

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

他機で録画した DVD ディスクはファイナライズされたディスクが本機で再生できます。

1 ディスクを挿入します 24 ページ

• ファイナライズされた DVD ディスク（ビデオフォーマット）を挿入すると、自動的に再生が始まります。
• BD または VR フォーマットの DVD を再生するときは、BD/HDD を押し、BD/DVD モードに切り換えます。

BD/HDD 押す

2 自動的に再生が始まらないときは、再生を始めます

再生 押す ⇨ 最初から再生されます。

3 再生を止めるときは

■停止 押す

■タイトルを選んで再生するには

1 停止中に録画リストまたはタイトルメニューを表示させます

録画リスト（トップメニュー） 押す

2 タイトルを選んで決定します

選んで 決定する ⇨ 再生

録画リスト



• ビデオフォーマットの DVD ディスク（ファイナライズ済）の場合は、タイトルメニューが表示されます。タイトルメニューは録画した機器により異なります。

・録画リスト（タイトルメニュー）が表示されない場合は、一度再生させて停止し、手順 1 を再度行ってください。

ご注意

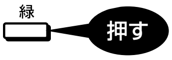
・他の BD レコーダーで録画した BD には、一部再生できないディスクがあります。例えば、デジタルハイビジョンカメラ（HDV 方式）で撮影した映像を録画したディスクなどは再生できません。
・他の BD レコーダーで録画された BD ディスクが H.264 画質で長時間録画されているときは、本機では再生できない場合があります。
・本機以外でダビングした DVD-R DL（2 層）ディスクは、再生できない場合があります。
・他機で録画した DVD ディスクが再生できないときは、録画に使用した機器でファイナライズを行ってください。
・他の DVD レコーダーで付けたタイトル名で本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」（最大で全角 32 文字分）の表示となります。
・他のレコーダーでフレーム単位の編集をしたディスクを再生したときは、開始地点、終了地点がずれたりインデックス画面が異なる場合があります。

次ページへつづく

■プレイリスト表示（プレイリストのあるディスクを挿入したとき）

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

1 画面リストまたはタイトル名リストで「プレイリスト」を選びます



●押すたびに「オリジナル」⟷「プレイリスト」表示となります。

2 リストを選んで決定します



⇨ 再生

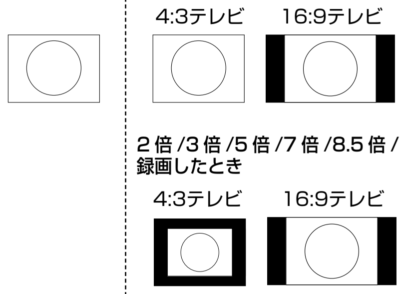
お知らせ

・デジタル放送を録画（ダビング）した DVD ディスクを再生したとき、つぎの操作はできません。
・番組情報は表示できません。
・連動データは表示できません。
・字幕は表示できません。

・本機に録画した映像を再生したとき、録画されている録画画質により放送と見え方が違って見える場合があります。

例：4:3 の映像を録画したとき

放送　DR 録画したとき
4:3テレビ　16:9テレビ

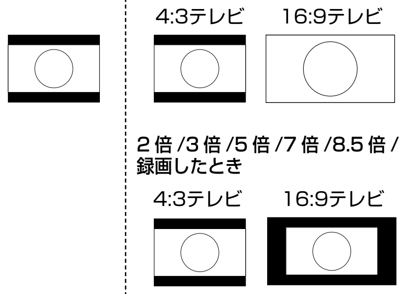


2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○で録画したとき
4:3テレビ　16:9テレビ

上下左右に黒帯の付いた画面になります。

例：4:3 LB 放送の映像を録画したとき

放送　DR 録画したとき
4:3テレビ　16:9テレビ



2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○で録画したとき
4:3テレビ　16:9テレビ

上下左右に黒帯の付いた画面になります。

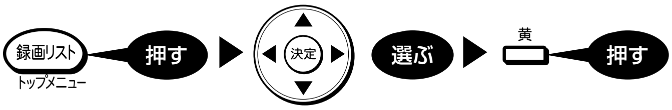
・2 倍～ 10 倍、HD ○○で録画した番組を 16：9 テレビで見たとき、放送と違って見える場合はテレビの画面サイズを変更してください。

録画したタイトルと似ている番組を番組表から探す（類似番組検索）

・録画したタイトルと似ている番組を、番組表から探すことができます。

1 録画リストを表示します

① 類似番組検索したい番組を選びます。
② 「機能メニュー」を表示させます。

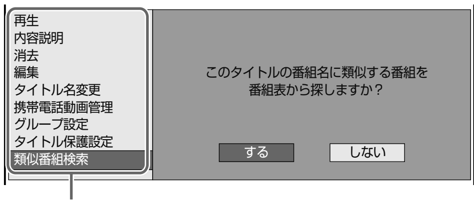




機能メニュー

2 「類似番組検索」を選んで決定します





機能メニュー

3 「する」を選んで決定します

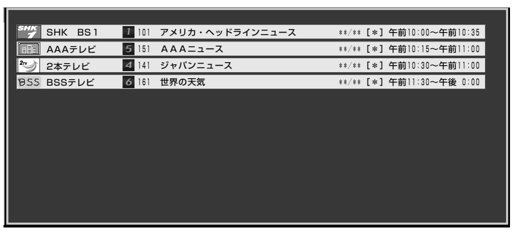


・類似番組の一覧が表示されます。

4 番組を選んで決定します

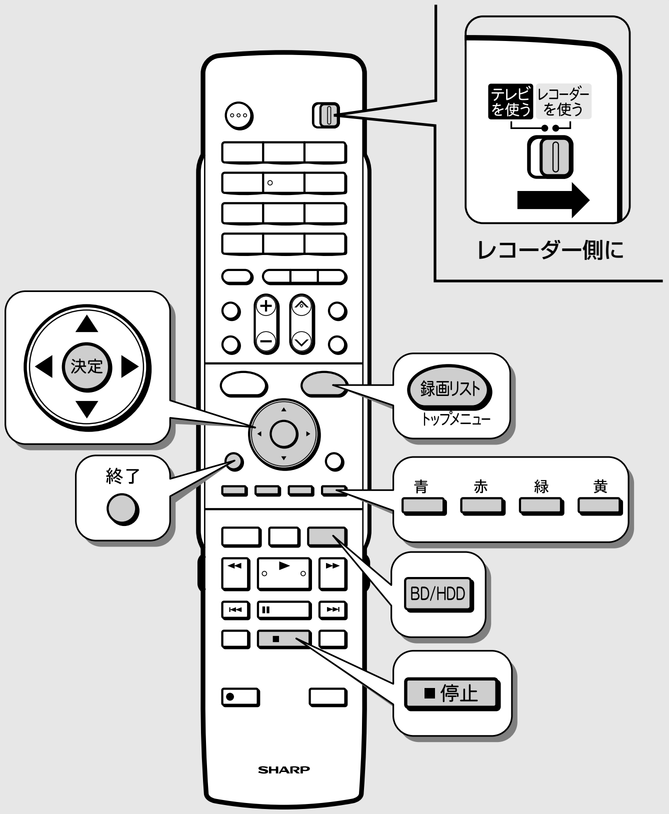


放送中の番組 ⇨選局
末放送の番組 ⇨予約録画完了



グループ別/ジャンル別/繰り返し予約別/キーワード検索リストから再生する(HDD)

放送番組、動画アルバムリストで「グループ別リスト」「ジャンル別リスト」「繰り返し予約別リスト」「キーワード検索」の録画リスト表示が行えます。



お知らせ

グループに含まれないタイトル（録画した番組）を再生する

- 放送中の番組を録画した場合やグループ設定をしないで予約録画した場合は、どのグループにも含まれないタイトルになります。
- どのグループにも含まれていないタイトルは、グループ別リストから は選べません。リモコンの録画リスト(トップメニュー)を押し、録画リストから選んで再生してください。
- グループ別リストから選びたい場合は、「録画リスト」－「機能メニュー」でタイトルをいずれかのグループに設定してください。

グループ別リストから再生するには

- グループ別リストは「放送番組」、「動画アルバム」の録画リストで選べるグループリストです。

準備 テレビと本機の準備をします

① テレビの電源を入れます。

② 本機の電源を入れます。

③ テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

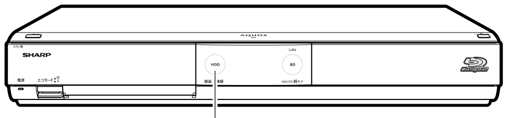
- 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

1 HDD モードを選びます

BD/HDD 押す

- リモコンを本機に向け押すたびに、HDD モードと BD/DVD モードが切り換わります。



HDDモード選択時に点灯します

2 録画リストを表示させます

録画リスト(トップメニュー) 押す

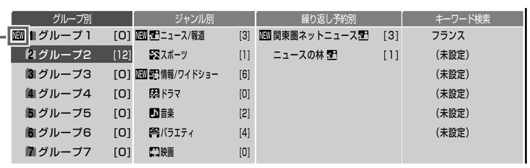
- 放送番組または動画アルバムのリストのいずれかが表示されます。
- 「動画アルバム」と「放送番組」の切り換えは、緑 を押します。
- ホームメニューの「再生・編集」－「HDD(放送番組)」または「HDD (動画アルバム)」から録画リストを表示させることもできます。

3 グループ表示切換画面を表示させます

青 押す

4 グループ別を選び、再生したいグループを選んで決定します

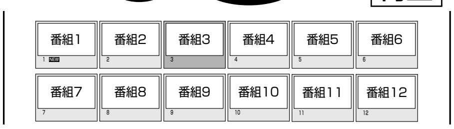
選んで 決定 決定する



まだ視聴していない番組があるときに表示

5 見たいタイトル（録画した番組）を選んで決定します

選んで 決定 決定する ⇨ 再生



- 再生が終わると、放送中のテレビ番組映像になります。

6 再生を止めるときは

■停止 押す

- つづき再生について 99 ページ

次ページへつづく

グループ内のタイトルを他グループへ設定し直すには

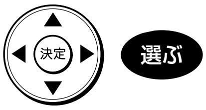
1 グループ表示切換画面を表示させます

☞ 89 ページ

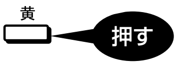
2 移動したいタイトルが入っているグループを選んで決定します



3 グループ別リスト画面で移動したいタイトルを選びます



4 「機能メニュー」を表示させます

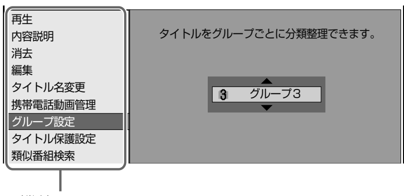


5 「グループ設定」を選んで決定します



6 移動先のグループを選んで決定します





機能メニュー

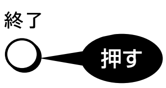
- 選べるグループは、「グループ 1」～「グループ 20」の 20 グループです。

⇨**選んだタイトルが移動先のグループへ**



・「設定しない」を選ぶと、どのグループにも含まれなくなります。

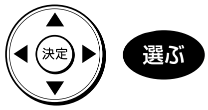
7 設定を終了します



グループ設定していないタイトルをグループ設定するには

1 89 ページの手順 **1**～手順 **2** を行います

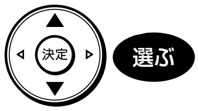
2 グループ設定したいタイトルを選びます



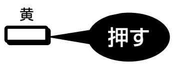
3 左記の「グループ内のタイトルを他グループへ設定し直すには」の **4**～**7** の手順で操作します

グループの名前を変えるには

1 グループ表示切換画面でグループ名を変えたいグループを選びます



2 ソフトウェアキーボードを表示させます



3 グループ名を入力します

- 最大で全角 8 文字のグループ名が入力できます。



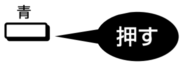
- 文字を入力する ☞ 149 ページ

ジャンル別リストから再生するには

・ジャンル別リストは、放送番組で選べるグループリストです。

1 89 ページの手順 1～手順 2 を行います

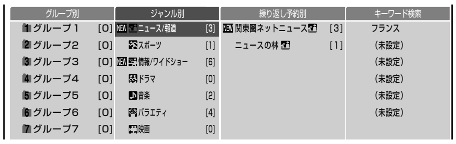
2 グループ表示切換画面を表示させます



3 ジャンル別を選び、再生したいジャンルを選んで決定します

・アナログ放送を録画した番組は、「その他」のジャンルに分類されます。



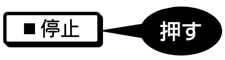


4 見たいタイトル（録画した番組）を選んで決定します





5 再生を止めるときは

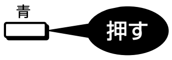


繰り返し予約別リストから再生するには

・毎日・毎週などくり返し予約で録画したタイトル毎に表示させます。くり返し予約別リストのタイトル名は、初回に録画した番組名となります。

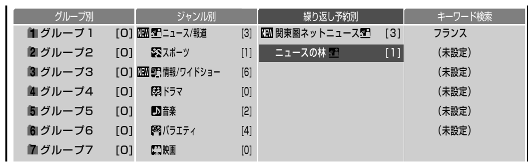
1 89 ページの手順 1～手順 2 を行います

2 グループ表示切換画面を表示させます

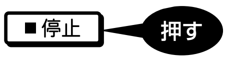


3 「繰り返し予約別」を選び、見たいタイトル（録画した番組）を選んで決定します





4 再生を止めるときは



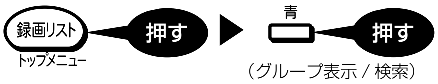
次ページへつづく

キーワードからさがす（キーワード検索）

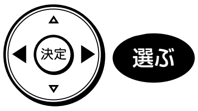
- 録画したタイトルの内容説明からキーワードを抽出し、録画リストの番組や番組表を検索することができます。

■キーワードを入力して検索する

1 録画リストでグループ表示をさせます



2 「キーワード検索」を選びます





- 「(未設定)」のところに新しいキーワードを設定できます。
- 設定できるキーワードは6つまでです。すでに6つ設定しているときは、設定済みのキーワードを変更して新たなキーワードを設定してください。

キーワード（検索条件）を設定 / 変更する

3 キーワードを設定するときは

- 「キーワード検索」で「(未設定)」を選んで 決定 を押します。

キーワードを変更するときは

- 「キーワード検索」で変更したい項目を選んで 緑 を押します。

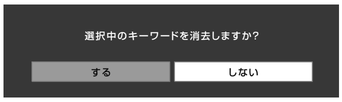
設定時の画面例



- ソフトウェアキーボードからキーワードを入力します。ソフトウェアキーボードの使いかたは「文字を入力する」（→ **148** ページ）をご覧ください。
- 全角20文字以内(半角カナ文字は入力できません)。
- 6つまで設定することができます。

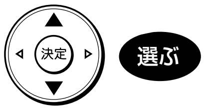
キーワードを削除する

① 「キーワード検索」で削除したい項目を選んで 黄 を押します。



② 「する」を選び、決定 を押します。
③ 消去した項目は「キーワード検索」に「(未設定)」と表示されます。

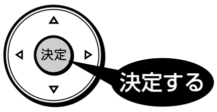
4 キーワードを選びます





- 検索された番組が表示されます。
- ハイビジョン以外のテレビと接続しているときは手順 **5** で決定すると検索された番組が表示されます。

5 決定で検索します



▶ 検索結果

- 検索中は「キーワード検索中」が表示されます。
- ■停止 で検索を中断できます。

6 検索結果が表示されます



■内容説明からキーワードをコピーして検索する

1 録画リストでキーワードをコピーしたい番組を選びます

選ぶ

2 「機能メニュー」を表示させます

黄 押す



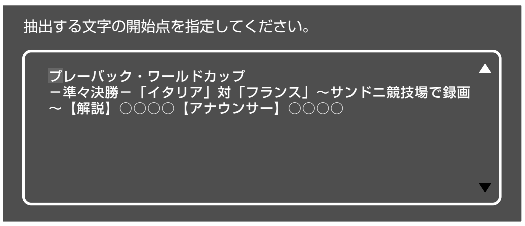
機能メニュー

3 「内容説明」を選び決定します

選んで 決定する

4 キーワード抽出画面を表示させます

赤 押す
（キーワード抽出）



5 キーワードをコピーします

・コピーできるのは 20 文字までです。

① 開始点を決めます

選んで 決定する

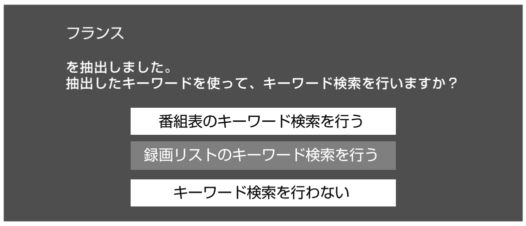
② 終了点を決めます

選んで 決定する

・キーワードが設定されます。すでに設定済みのキーワードと同じものをコピーした場合、同じキーワードが設定されます。
・設定できるキーワードは、6 つまでです。

6 「録画リストのキーワード検索を行う」を選んで決定します

選んで 決定する



・7 からは録画リストの検索を例に説明します。番組表を検索する場合は→ **43** ページ。
・キーワードが登録できないとき→ **43** ページ

7 グループ表示の「キーワード検索」欄にキーワードが設定されます。

例：録画リストを検索したとき



「（未設定）」のところに、コピーしたキーワードが設定されます。

8 決定で検索します

決定する ▶ 検索結果



・検索中は「キーワード検索中」が表示されます。
・■停止 で検索を中断できます。

録画リストを全一覧表示に戻すには

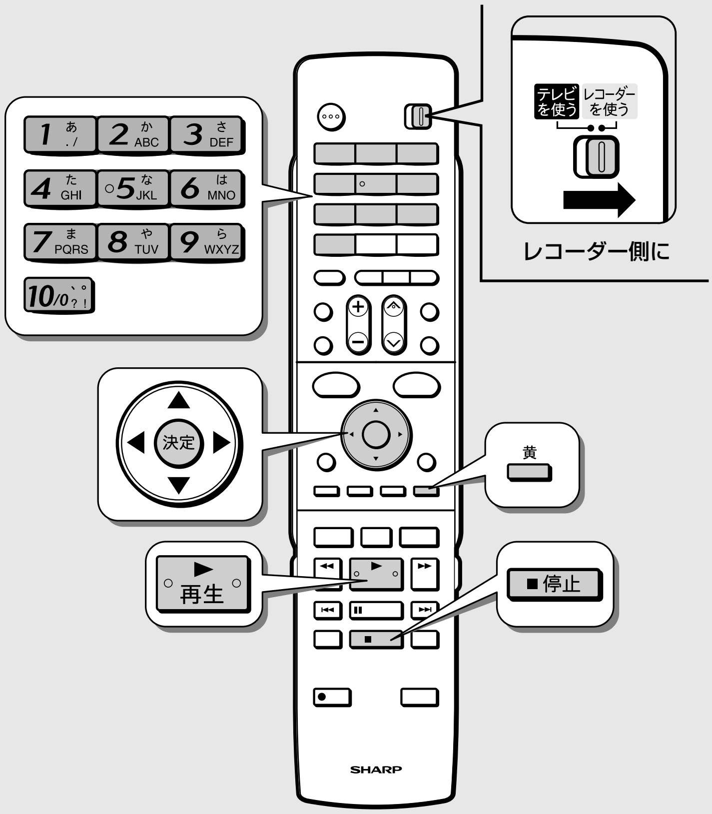
1 各グループ表示の画面で全一覧画面を表示させます

青 押す

・全一覧表示に戻ります。

音楽 CD を再生する

音楽 CD を再生することができます。



ご注意

・ビデオ CD は再生できません。

1 CD を挿入します

24 ページ

・読み込みが完了すると自動的に最初から（1 曲目から）再生されます。

自動で再生されないときや、一時停止したときは再生ボタンを押します

再生 押す



2 曲を選んで再生したいときは、再生中または停止中に、再生したい曲を選んで決定します

選んで 決定する

3 再生を止めるときは

■停止 押す

•音楽 CD の画面が消えます。

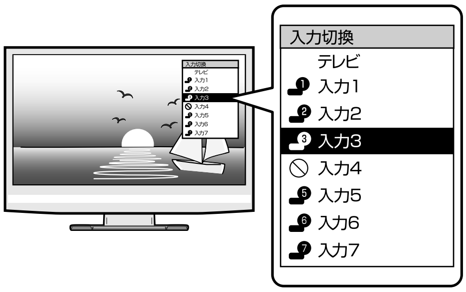
準備 テレビと本機の準備をします

① テレビの電源を入れます。

② 本機の電源を入れます。

③ テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

例：本機をテレビの外部入力 3 に接続したとき



• 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

視聴メニュー画面で曲を選んで再生するには

1 CD を挿入して視聴メニュー画面を操作します

黄（視聴メニュー） 押す

2 「T」を選んで決定します

選んで 決定する

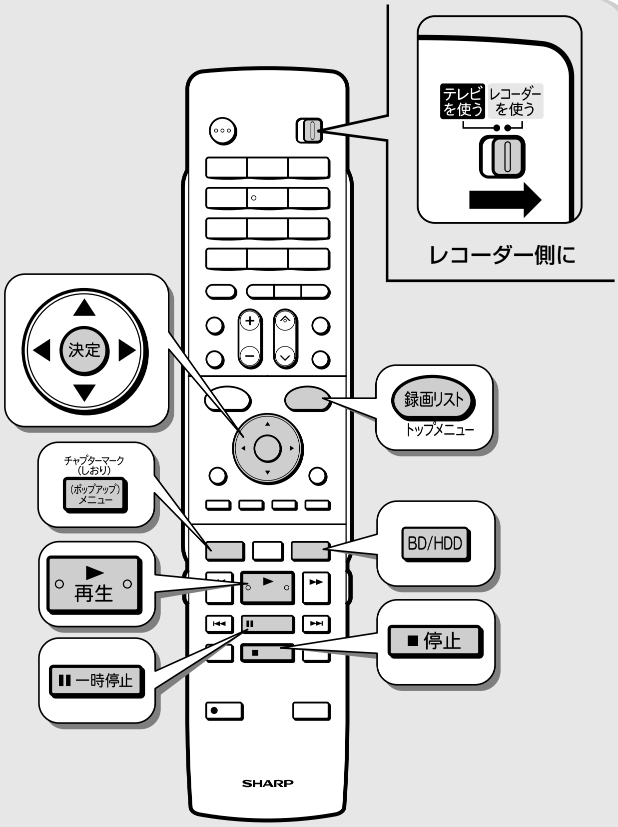
3 曲番号を選んで決定します

選んで 決定する

・ リモコンの数字ボタンで指定して決定することもできます。
・ 停止状態でリモコンふた内の視聴メニューボタンを押したときに表示される視聴メニューについては、**106** ～ **107** ページをご覧ください。

市販の BD ビデオや DVD ビデオを再生する

映画などを収録した市販の BD ビデオや DVD ビデオディスクを再生します。



お知らせ

・市販の BD ビデオや DVD ビデオディスクには、自動的に再生が始まるものや、「トップメニュー」や「ディスクメニュー」が記録されているものがあります。（トップメニューを「タイトル」と呼んでいるものもあります。）
・市販の BD ビデオや DVD ビデオを再生するときは、ディスクの取扱説明書や画面の指示にしたがって操作してください。
・海外テレビ番組の DVD ビデオなどで、吹き替えの音源がない部分がオリジナル音源（外国語）になり日本語と交互に切り換わる場合があります。
・市販の BD ビデオの再生中など、著作物によっては自動で静止画になるものもあります。このような著作物を再生し、自動で静止画になったときは［一時停止］を押して静止画を解除できます。
・BD ビデオや DVD ビデオは、収録されている音声の音量レベルにより、再生時の音量が小さくなる場合があります。
ドルビーデジタルで音声を収録したディスクの場合は、「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「映像・音声設定」－「音声出力レベル」で「シフト」（→ **190** ページ）にすることで音量を大きくすることができます。（DTS、ドルビーデジタルプラス、ドルビー TrueHD で音声を収録したディスクでは働きません。）
・表録画中にホームネットワーク機能で録画や再生を行っているときは、BD ビデオは再生できません。

メモ

・BD-JAVA を採用した複数の BD ビデオを利用した場合、まれに、再生時の操作で動作が遅くなったり、正常に再生しなくなる場合があります。そのようなときは、「ホーム」－「設定」－「初期化・更新」－「個人情報初期化」－「BD ビデオ用データ初期化」を行ってください。（→ **195** ページ）

・音声がうまく再生されない場合、音声言語（→ **190** ページ）を「自動」に設定すると、正常に再生されることがあります。（「自動」に設定するとディスクで指定されている音声で再生されます。）

準備 テレビと本機の準備をします

☞ **30** ページ

1 ディスクを挿入します

☞ **24** ページ

・自動で BD/DVD モードに切り換わり、再生が始まります。
・この後 HDD（ハードディスク）のタイトルを見たい場合は、再生を停止し、HDD モードに切り換えてください。

・挿入すると自動的にメニュー画面が表示されるディスクもあります。画面の指示にしたがって操作してください。

① 新しい BD ビデオの中には、最新のソフトウェアに更新をしないと再生ができないものがあります。
そのため、レコーダー本体のソフトウェアの更新が必要な場合があります。ソフトウェアの更新は、地上デジタルや BS デジタル放送で行われます。デジタル放送が受信できない場合はシャープのホームページから USB メモリーにダウンロードしたり、サーバーから直接ダウンロードしたりしてソフトウェアの更新を行うこともできます。（→ **198** ページ）
また、「ホーム」－「設定」－「視聴準備」－「ダウンロード設定」で「する」に設定（工場出荷時の設定）しておくと、デジタル放送波を利用したソフトウェアのダウンロードが自動的に行われ、常に最新のソフトウェアに更新されます。
② レコーダー本体ソフトウェアの更新については、シャープホームページの DVD/BD サポートステーション（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）からご覧いただけます。

2 自動的に再生が始まらないときは、BD/DVD モードに切り換えてから再生を始めます

［BD/HDD］ ⇨ ［▶ 再生］ 押す ⇨ 再生

・視聴制限がかけられている場合

視聴制限が設定されています。
視聴制限レベルの一時変更を行いますか？
はい　いいえ

「はい」を選んだとき
暗証番号を入力して、視聴制限のかかったシーンを再生できます。暗証番号を 3 回まちがえると再生できません。（まちがえたときは、視聴制限のかかったシーンを飛ばして再生する、再生を停止する、ディスクトレイが開く、などディスクによって動作が異なります。）
「いいえ」を選んだとき
視聴制限のかかったシーンを再生しません。（視聴制限のかかったシーンを飛ばして再生する、再生を停止する、ディスクトレイが開く、などディスクによって動作が異なります。）
・BD ビデオの場合も視聴制限のため再生できない場合があります。そのようなときは、再生を止めてから BD の視聴制限の設定を変更してください。

• BD 視聴制限年齢について ☞ **190** ページ

3 再生を止めるときは

［■停止］ 押す

• つづき再生について ☞ **99** ページ

次ページへつづく

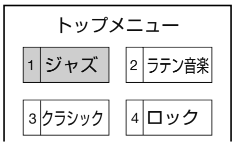
トップメニューを表示させるには

（トップメニューがある場合）

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ **市販の BD/DVD ビデオ** 音楽用 CD

- ディスクを挿入して、録画リスト（トップメニュー）を押すと、トップメニューを表示します。
- 画面の指示にしたがって操作してください。

トップメニューの例



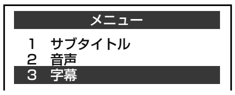
ディスクメニューを表示させるには

（ディスクメニューがある場合）

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ **市販の DVD ビデオ** 音楽用 CD

- ディスクを挿入して（ポップアップ/メニュー）を押すと、ディスクメニューを表示します。
- 画面の指示にしたがって字幕や音声を選ぶなどの操作をしてください。

ディスクメニューの例



お知らせ

・ディスクに記録されているメニュー画面などを、再生中に表示させたい場合は、録画リスト（トップメニュー）または（ポップアップ/メニュー）を押します。
・トップメニューやディスクメニューの表示のさせかたはディスクによって異なる場合があります。詳しくは、ディスクに付属の説明書をご覧ください。

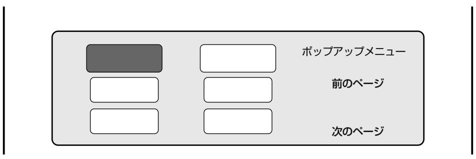
ポップアップメニューを表示させるには

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ **市販の BD ビデオ** 音楽用 CD

BD ビデオには、再生を止めることなくいろいろな操作ができる「ポップアップメニュー」があります。

- ディスク再生中に（ポップアップ/メニュー）を押すと、ポップアップメニューを表示します。

ポップアップメニューの例



- 項目を選んで決定します。ディスクによって表示される内容が異なります。ポップアップメニューの見かたや操作のしかたについては、ディスクに付属の説明書をご覧ください。

- 操作が終わったら（ポップアップ/メニュー）を押してポップアップメニューを消します。ポップアップメニューが自動的に消えるディスクもあります。

BONUS VIEW™、BD-LIVE について

BD ビデオには、BONUS VIEW ™（ボーナスビュー）や BD-LIVE（BD ライブ）という新しい再生機能に対応したものがあります。

BONUS VIEW ™（ボーナスビュー）：2 画面に対応した副映像、副音声や、字幕が同時に楽しめます。本編再生中の画面に小画面で表示されます。

BD-LIVE（BD ライブ）：本機をインターネットに接続して特典映像などのさまざまな情報をダウンロードすることができます。

- BD ビデオに記録されているデータやダウンロードしたデータは、本機に内蔵の HDD（ハードディスク）に保存されます。

お知らせ

・デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器などと光または同軸音声出力端子で接続し、ボーナスビューのクリック音などが出ないときは、「ホーム」－「設定」－「映像･音声調整」－「映像･音声設定」－「BD ビデオ付加音声」で、「する」を選んで決定しクリック音などの設定をしてください。（→ **189** ページ）

BONUS VIEW ™対応の BD ビデオを楽しむ

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ **市販の BD ビデオ** 音楽用 CD

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 BD ビデオを挿入します 24 ページ

- BD ビデオを挿入すると、自動的に BD/DVD モードに切り換わり、再生が始まります。

3 自動的に再生が始まらないときは、再生ボタンを押します

BD/DVD モードに切り換えて ▶再生 押す



主映像／音声　副映像／音声

- ディスクによっては、副映像／音声が自動的に再生されます。また、再生可能な領域が制限されることがあります。
- 再生方法はディスクによって異なります。
- 再生するディスクに必要なメモリー容量やコピー、再生の手順は、ディスクの説明書をご覧ください。

BD-LIVE 対応の BD ビデオを楽しむ

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ **市販の BD ビデオ** 音楽用 CD

1 ネットワークの接続と設定をします
1. 接続・準備編 **39、79、81** ページ

2 テレビと本機の準備をします **30** ページ

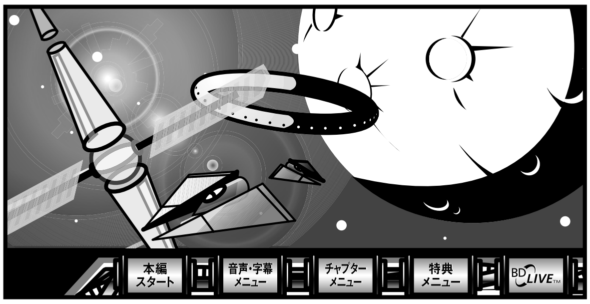
3 BD ビデオを挿入します **24** ページ

- BD ビデオを挿入すると、自動的に BD/DVD モードに切り換わり、再生が始まります。

4 自動的に再生が始まらないときは、BD/DVD モードに切り換えてから再生ボタンを押します

5 ディスクの取扱説明書に従い、BD-LIVE（BD ライブ）の操作をします

画面は一例です



- BD-LIVE（BD ライブ）でダウンロードされた映像情報などは、HDD（ハードディスク）に保存されます。HDD（ハードディスク）から再生するときは、ダウンロード時に視聴していたディスクを本機に挿入してください。別のディスクを挿入すると、HDD（ハードディスク）に保存された情報は再生できません。
- データが HDD（ハードディスク）に保存されるまで一定の時間がかかります。（データが保存されるまでの時間は、インターネット接続速度や番組のデータ量により、変わります。）

お知らせ

HDD（ハードディスク）に保存されたデータは消去できます。

- BD-LIVE（BD ライブ）でダウンロードした情報は、不要になれば消去することができます。「ホーム」－「設定」－「初期化・更新」－「個人情報初期化」の、「BD ビデオ用データ初期化」で初期化をしてください。

HDD（ハードディスク）の容量が足りないときは

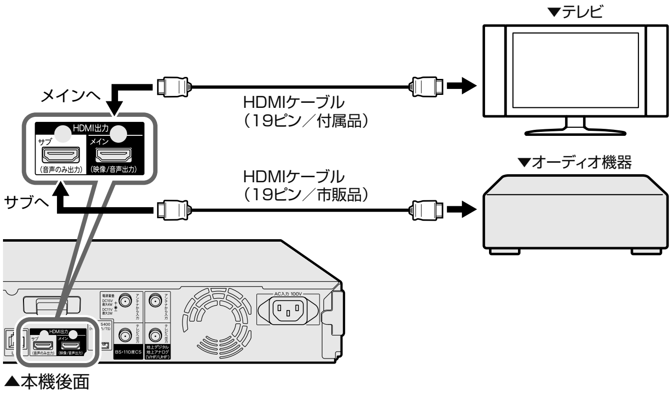
- データが保存されません。画面にメッセージが表示されます。不要なデータを削除してください。

BD-LIVE（BD ライブ）を楽しむためのソフトを更新できます。

- BD-LIVE（BD ライブ）機能は、専用のソフトを使用しています。BD-LIVE（BD ライブ）に接続すると、ソフトを最新のものに更新できます。

- BD-LIVE（BD ライブ）で楽しむために、ブロードバンドサービスに接続してお使いになることをおすすめします。
- BD-LIVE（BD ライブ）で映像などの情報を HDD（ハードディスク）に保存中は、再生の操作が制限されることがあります。
- BD-LIVE（BD ライブ）は、自動的にインターネットに接続し、楽しむ機能です。BD-LIVE（BD ライブ）対応のディスクが、本機やディスクの識別信号（ID）をインターネット経由でコンテンツプロバイダに送信することがあります。
- 本機は、自動的にインターネットに接続しないように設定することができます。設定のしかたについては、**191** ページをご覧ください。

オーディオ機器で音声を楽しむとき



重要

- テレビと HDMI（メイン）出力端子を接続したとき、オーディオ機器と HDMI（サブ）出力端子を接続したときは、「視聴メニュー」（→ **107** ページ）の「HDMI 音声出力設定」で「メイン」または「サブ優先」に切り換えてください。

■ テレビで音声を楽しみたいとき ⇒「メイン」に設定します。

■ オーディオ機器で音声を楽しみたいとき ⇒「サブ優先」に設定します。

市販のブルーレイ3D™(3D対応BD)を再生する

本機と 3D 対応テレビを HDMI ケーブルで接続すると、市販のブルーレイ 3D™ を再生し、臨場感ある 3D 映像を楽しむことができます。

3D 映像を視聴される場合のご注意

光過敏の既往症がある人、心臓に疾患がある人、および体調不良の人は視聴しない

・病状が悪化する原因となることがあります。

3D 映像の視聴年齢は、およそ 5 ～ 6 歳以上を目安にする

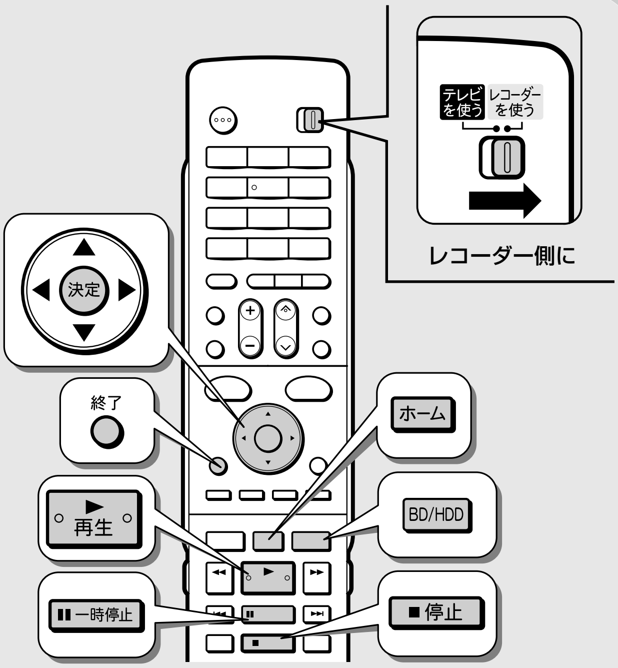
・お子様の場合は、疲労や不快感などに対する反応がわかりにくいため、突然体調が悪くなる場合があります。お子様がご視聴になる際は、目の疲れがないかを保護者の方が、ご注意ください。

視聴中に疲労感、および不快感など異常を感じた場合には、視聴を止め、適度な休憩をとる

・視聴を続けると体調不良の原因となることがあります。

3D 映画などを視聴する場合は、1 作品の視聴を目安に適度な休憩をとる

・長時間の視聴にともなう視聴疲労の原因になることがあります。



ご注意

・本機と接続するテレビが 3D に対応していない場合は、3D 映像をご覧になることはできません。
・接続する 3D 対応テレビによっては、テレビ側の 3D 視聴設定が必要になることがあります。詳しくは、テレビに付属の取扱説明書をお読みください。
・3D 映像の再生と、表録画またはホームネットワークの録画・再生は同時動作できません。そのため、表録画に設定した予約録画またはホームネットワークからの予約録画の開始時刻 2 分前になると、予約録画準備のため、再生が一旦停止します。
・HDD への表録画中、またはホームネットワークでの録画中や再生中、早送り、早戻し中は 2D 再生となります。

■必要な準備は

• 本機と 3D 対応テレビを HDMI ケーブルで接続する。
(→ 1. 接続・準備編 **27** ページ)
• 「HDMI 映像出力設定」(→ **189** ページ)を「オート」に設定する。

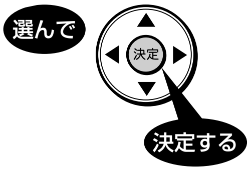
1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

2 ホーム画面を表示させます



3 「設定」－「映像・音声調整」－「BD/DVD 再生設定」を選んで決定します





4 「3D 切換設定」を選んで決定します

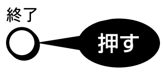


5 「オート」を選んで決定します



• 2D で再生したいときは、「2D」を選びます。

6 設定を終了します



7 ブルーレイ 3D™ を挿入します

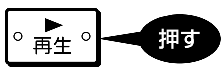
• ブルーレイ 3D™ を挿入すると、自動的に BD/DVD モードに切り換わり、再生が始まります。

8 ブルーレイ 3D™ の再生に関する注意文が表示されたら、「確認」を選んで決定します

・3D 視聴時の注意文を表示させたくないときは、「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「BD/DVD 再生設定」－「3D 通知設定」で「しない」に設定します(→ **191** ページ)。

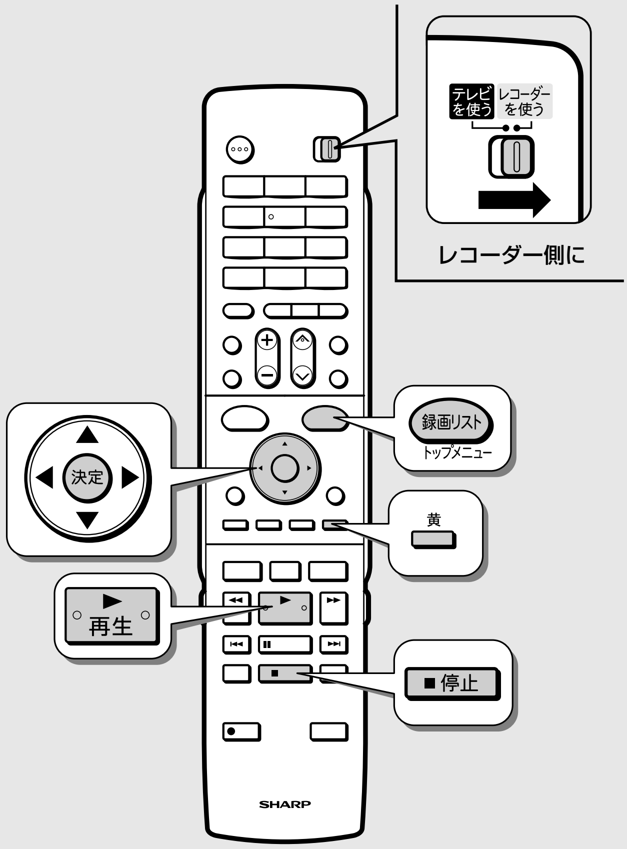
9 自動的に再生が始まらないときは、再生ボタンを押します

BD/DVD モードに切り換えて



停止した場所からつづけて再生する（つづき再生）

前回停止したところから、つづきを再生できます。



ご注意

- 市販の BD ビデオ、DVD ビデオ、BD-RE/-R、DVD-RW/-R と音楽用 CD のつづき再生は、ディスクを取り出すと働かなくなります。
- DVD ビデオ、DVD-RW/-R（ビデオフォーマット）、音楽用 CD はディスク切換操作をすると、つづき再生が働きません。
- その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。
- BONUS VIEW や BD-LIVE などの BDJ（Java）に対応した BD ビデオはつづき再生は行えません。

再生ボタンでつづき再生するには

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

- 再生を停止した後で［▶ 再生］を押したり、録画リストから選んで再生すると、つづきを再生できます。

はじめから再生するには

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

- ［▶ 再生］を押すとつづき再生になる場合でも、「機能メニュー」 を使って、はじめから再生できます。

1 録画リストで再生したいタイトルを選びます

2 「機能メニュー」を表示させます

黄 押す ⇨ 機能メニュー表示

3 「再生」を選んで決定します

選んで 決定 決定する

4 「最初から」を選んで決定します

選んで 決定 決定する

⇨ 選んだタイトルが最初から再生されます。

BD ビデオや DVD ビデオ、音楽用 CD などの場合

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

- ［■停止］を 2 回押して停止した後、［▶ 再生］を押すと、はじめから再生されます。

再生をしながら使えるボタン（早送り／早戻し再生・頭出し・スロー再生など）

ディスクの再生中に使えるいろいろな機能です。

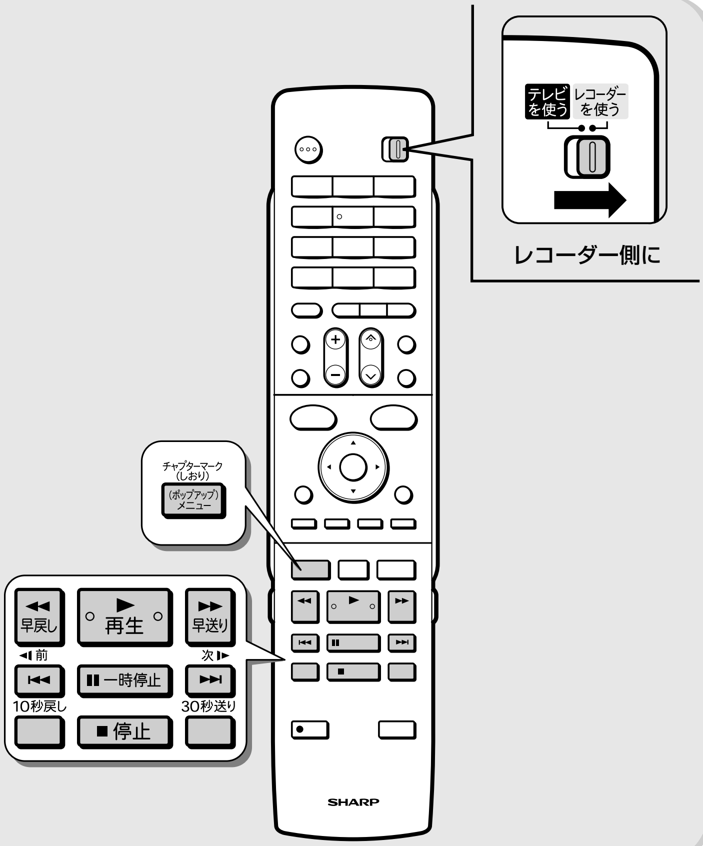
ご注意

・各機能は、ディスクによって操作が異なったり、禁止されている場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

お知らせ

マルチビューサービス放送などを HDD（ハードディスク）または BD に録画して再生する場合は

・主映像以外の映像を再生した場合、連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。



静止画にするには（静止画再生）

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

静止画再生ができます。

- VR フォーマットの DVD-RW/-R 以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。
- BD ビデオや DVD ビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送り再生の操作が禁止されているものもあります。

1 再生中に

［一時停止］ 押す

⇨ 静止画再生になります。

- 音楽用 CD を再生しているときは、一時停止の状態になります。
- ［再生］を押すと、再生画面に戻ります。

早送り / 早戻しするには（サーチ）

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

再生中の映像を早送り／早戻しして見ることができます。

- タイトルをまたぐサーチはできません。
- HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルの最後までサーチすると、再生が停止します。
- 早送り／早戻し中は、字幕は再生されません。
- 早送り／早戻し中は、ブルーレイ 3D™ は 2D 再生となります。

1 再生中に

［早送り］ 押す または ［早戻し］ 押す

⇨ 押すたびに次のようにサーチの速さが変わります。

HDD（ハードディスク）または BD に録画やダビングした番組を再生しているとき

1（約1.5倍速） → 2（約10倍速） → 3（約30倍速） → 4（約100倍速） → 1に戻る

└早見・早聞き視聴ができます。
（早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。）

- 市販の BD ビデオ、LPCM 音声の BD-RE/-R は早見・早聞き視聴はできません。

DVD ディスクを再生しているとき

1（約1.5倍速） → 2（約8倍速） → 3（約32倍速） → 4（約100倍速） → 1に戻る

└早見・早聞き視聴ができます。
（早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。）

音楽用 CD を再生しているとき

1（約2倍速）→ 2（約8倍速）→ 1に戻る

- ［再生］を押すと、再生画面に戻ります。

お知らせ

・ディスクの種類や記録状態によっては、記載のスピードにならない場合があります。
・早見･早聞き視聴をしたとき、録画した番組によっては、映像がスムーズに再生されなかったり、映像と音声が合わなかったりする場合があります。

コマ送り / コマ戻しするには（コマ送り再生）

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

コマ送り再生できます。
・ＢＤビデオの場合、コマ戻し再生は行えません。

1 静止画再生中に

［次▶▶｜］押す または ［｜◀◀前］押す

・［次▶▶｜］を押すと、コマ送りされます。
・［｜◀◀前］を押すと、コマ戻しされます。
・［▶再生］を押すと、再生画面に戻ります。

スローモーションで見るには（スロー再生 / 逆スロー再生）

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

スローモーション再生できます。
・タイトルをまたぐスロー再生はできません。
・ＢＤビデオの場合、逆スロー再生は行えません。

1 静止画再生中に

［次▶▶｜］2秒以上押し続ける または ［｜◀◀前］2秒以上押し続ける

・［次▶▶｜］を 2 秒以上押し続けるとスロー再生、［｜◀◀前］を 2 秒以上押し続けると逆スロー再生となります。
・DVD のタイトルは約 1/8 倍速のスロー／逆スロー再生となります。
・HDD（ハードディスク）や BD のタイトルは、約 1/16 のスロー／逆スロー再生になります。
・［▶再生］を押すと、再生画面に戻ります。

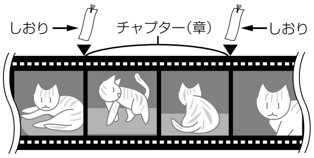
チャプターマーク（しおり）を付けるには

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

あとで編集するときや頭出しのために、再生中にチャプターマーク（しおり）を記録できます。

■チャプターマークとは

映像の区切りのことです。（本にたとえると「しおり」のようなものです。）お好みの場所に記録させておくと、再生時の頭出しや編集するときに便利です。



HDD の再生中や BD/DVD の再生中に

マークを付けたい箇所で ［チャプターマーク（しおり）（ポップアップ）メニュー］押す

お知らせ

・追いかけ再生中（→ **104** ページ）はチャプターマークを記録できません。
・BD または DVD の再生中にチャプターマークを記録したとき、数秒遅れて「チャプターマークを記録しました」と表示されますが、チャプターマークは、［チャプターマーク（しおり）（ポップアップ）メニュー］を押した地点に記録されます。
・DVD-R（VR フォーマット）ディスクは、ファイナライズするとチャプターマークを記録できません。

チャプター（章）の頭出しをするには（スキップ）

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

・チャプター（章）やトラック（曲）などを飛ばして頭出しができます。
・「W おまかせオートチャプター」で録画した番組は、コマーシャル部分を飛ばし見できます（→ **187** ページ）。

1 再生中に

［次▶▶｜］押す または ［｜◀◀前］押す

・［次▶▶｜］を押すと、次のチャプター（トラック）を頭出しします。
［｜◀◀前］を押すと、いま見ているチャプター（トラック）の先頭に戻ります。2 回続けて押すと、前のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。
・HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルをまたぐ頭出しができません。最後のチャプター（トラック）まで進むと、画面に END が表示され、静止画になり、放送視聴の画面に戻ります。

少し先に飛ぶには（30 秒送り）

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

約 30 秒先に送ることができます。
連続して押すと、さらに先へ送ることができます。
・コマーシャルを飛ばして見たいときなどに便利です。
・連続押しは、6 回（約 3 分先）までできます。

1 再生中に

［30秒送り］1 回押す ⇨ 1 約 30 秒先にジャンプします。
～
［30秒送り］6 回押す ⇨ 6 約 3 分先にジャンプします。

少し前に戻すには（10 秒戻し）

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

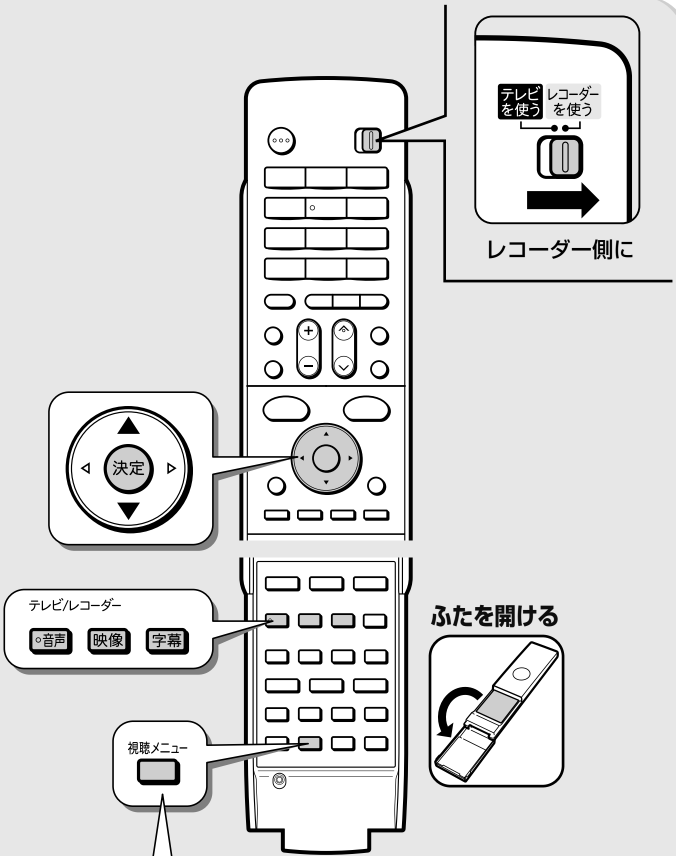
約 10 秒前に戻すことができます。
・ちょっと見のがしたところを見直すときなどに便利です。
・連続押しは、6 回（約 1 分前）までできます。

1 再生中に

［10秒戻し］1 回押す ⇨ 1 約 10 秒前に戻って再生します。
～
［10秒戻し］6 回押す ⇨ 6 約 1 分前に戻って再生します。

再生中に音声（二重音声など）や字幕を切り換える

再生中に音声や字幕、主音声や副音声を切り換えることができます。



視聴メニューでの切り換え操作については、**106**ページをご覧ください。

ご注意

- 次のような場合は、二ヶ国語放送などモノラル二重音声の番組を録画しても、音声切換ができません。
  - ビデオフォーマットの DVD-RW/-R ディスク
  - PCM 音声を記録した DVD-RW/-R ディスク
  - DVD ディスク（ビデオフォーマット）の場合、「録画機能設定」の「二ヶ国語音声設定」（→ **187** ページ）で設定されている音声のみがダビングされています。

お知らせ

マルチビューサービス放送などを HDD（ハードディスク）または BD に録画して再生する場合は

- 主映像以外の映像を再生した場合、連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。

BD にダビングしたタイトルの再生について

- 「DR」以外の録画画質で BD へダビングしたタイトルは、映像の切り換え操作ができません。

メ モ

各機能の切り換えについて

- 字幕、アングル（主映像／副映像）、音声は、ディスクによっては、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

アングル表示を出したいとき

- アングルが記録されているシーンで、アングルマークを表示するように設定できます。
- 「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「BD/DVD 再生設定」－「アングルマーク表示」（→ **190** ページ）で設定します。

アングルマーク

主音声と副音声を切り換えるには

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

1 主・副音声のあるタイトル再生中に

音声（ふた内） 押す ⇨ 押すたびに音声が切り換わります。

音声表示の例



押すたびに次のように切り換わります。

二ヶ国語（二重音声）放送を録画した場合：
- 「主」、「副」、または「主　副」表示となります。

「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画した場合：
- 「ステレオ」表示となります。（音声切換はできません。）

BD ビデオ／ DVD ビデオ：
- 現在再生されている音声番号、音声フォーマットが表示されます。（音声フォーマットは、ソフトによっては表示されない場合もあります。）

音楽用 CD：
- 「L」→「R」→「L ＋ R」

- 音声の表示は、約 3 秒後に消えます。

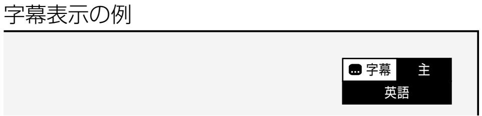
字幕を切り換えるには

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

1 字幕のあるタイトル再生中に

字幕（ふた内） 押す ⇨ 押すたびに字幕が切り換わります。

字幕表示の例



主映像と副映像（アングル）を切り換えるには

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

1 主・副映像のあるタイトル再生中に

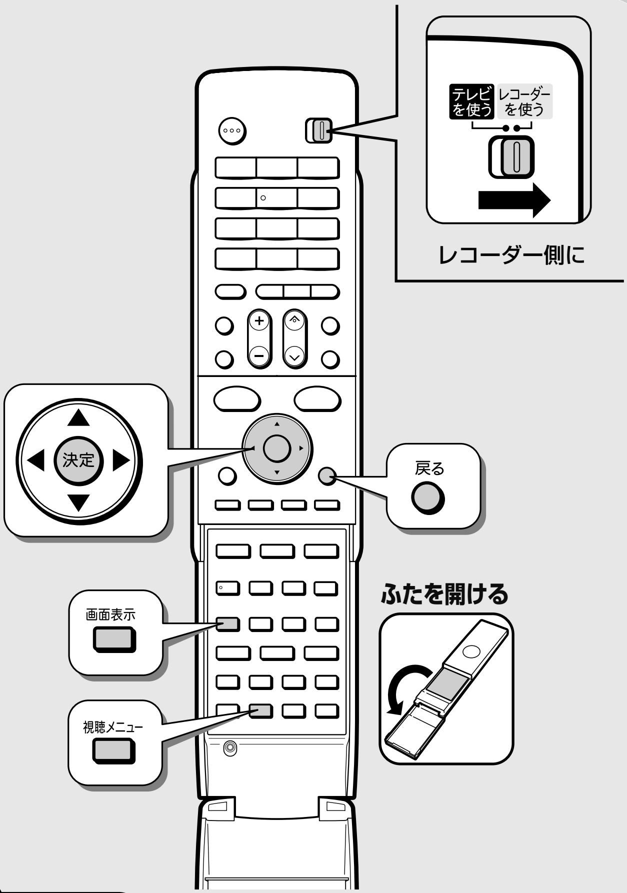
映像（ふた内） 押す ⇨ 押すたびに映像が切り換わります。

映像表示の例



くり返し再生する（リピート再生）

選んだタイトルやチャプター(章)をくり返しリピート再生できます。



ご注意

- ディスクによってはリピート再生が禁止されているものもあります。
- タイトルをまたぐ部分指定リピートはできません。
- マルチアングル部分では部分指定リピートはできません。
- BD ビデオの場合、部分指定リピートは行えません。

お知らせ

- 以下のボタンを押すと、リピートの状況を確認することができます。

画面表示 押す
（ふた内）

- くり返し再生しているタイトルやチャプターを停止させると、リピート再生は「切」になります。

1 くり返したいタイトル（トラック）またはチャプターを選んで再生します

2 視聴メニューを表示させます

視聴メニュー 押す
（ふた内）

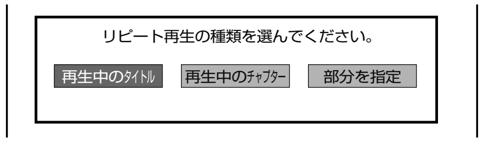
3 ①「⊊」を選んで決定します ②「入」を選んで決定します



4 リピート再生の種類を選んで決定します



⇨ リピート再生開始



・音楽 CD の場合は、「再生中のディスク」または「再生中のトラック」を選びます。

再生中のタイトル	再生中のタイトルをくり返し再生
再生中のチャプター	再生中のチャプターをくり返し再生
部分を指定	下記参照

視聴メニューを消すには

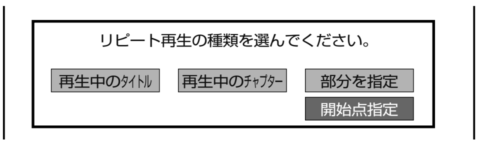
戻る 押す または 視聴メニュー 押す
（ふた内）

・リピート再生を解除するには、視聴メニューで「⊊」→「切」を選んでください。

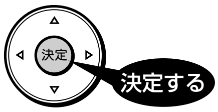
特定の部分をくり返すには

1 上記の手順 4 で「部分を指定」を選んで決定します

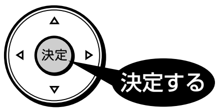




2 開始点で



3 終了点で

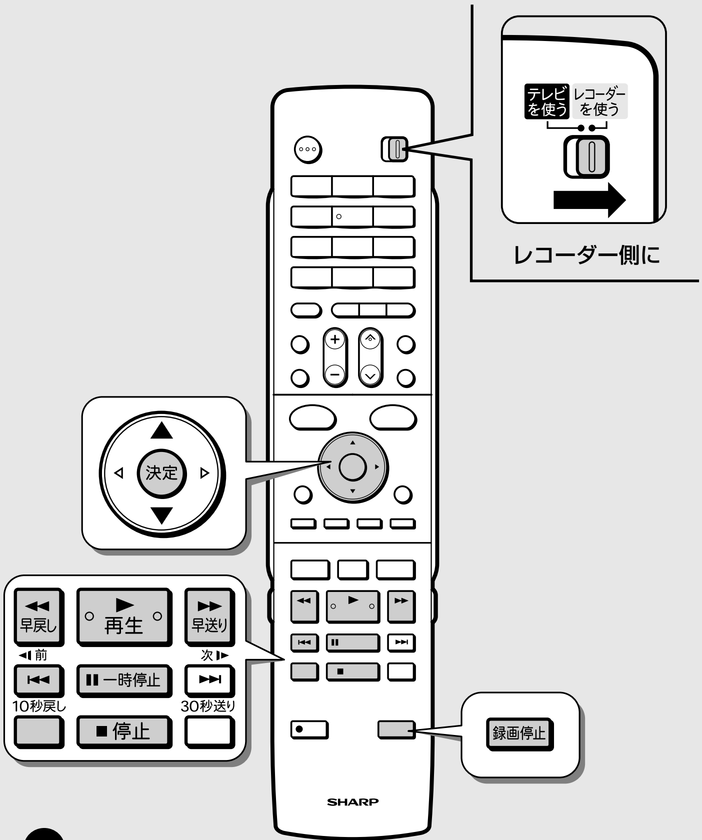


⇨ 設定された範囲でリピート再生開始

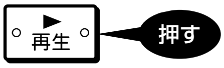
・リピート再生を解除するには、視聴メニューで「⊊」→「切」を選んでください。

録画中の番組をはじめから見る（追いかけ再生）

HDD（ハードディスク）に録画中の番組をはじめから再生できます。



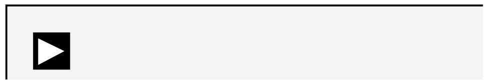
1 HDD（ハードディスク）録画中に



- 追いかけ再生したい番組を選んで決定します。



- 画面左上に緑色の再生マークが出ます。



- 追いかけ再生中に [早戻し] または [早送り] を押すたびに、次のように早戻し／早送り再生ができます。

HDD（ハードディスク）に放送を録画しているとき



2 録画中の場面に戻るには

[■停止] 押す

- 録画を停止するときは [録画停止] を押します。

ご注意

- 追いかけ再生が開始するまで、多少時間がかかることがあります。
- 番組によっては追いかけ再生ができない場合があります。

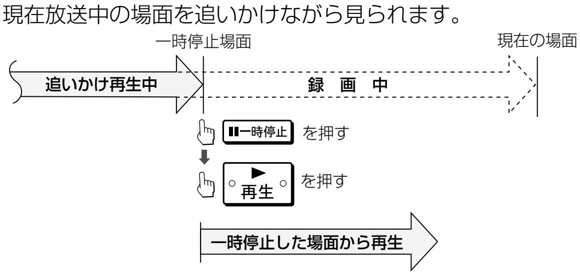
次のようなときは、追いかけ再生ができません

- HDD の残量が少ないとき
- i.LINK 入力録画中
- 高速ダビング中に、録画画質 DR 以外の画質で２番組同時録画しているとき
- 録画画質変換ダビング中
- 携帯電話用動画を同時録画中の番組
- BD へ録画中の番組

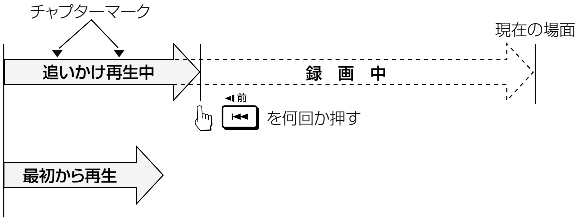
メモ

追いかけ再生中に一時停止した場合

- 現在放送中の場面を追いかけながら見られます。



- 番組の途中にチャプターマークがある場合でも、最初から見られます。

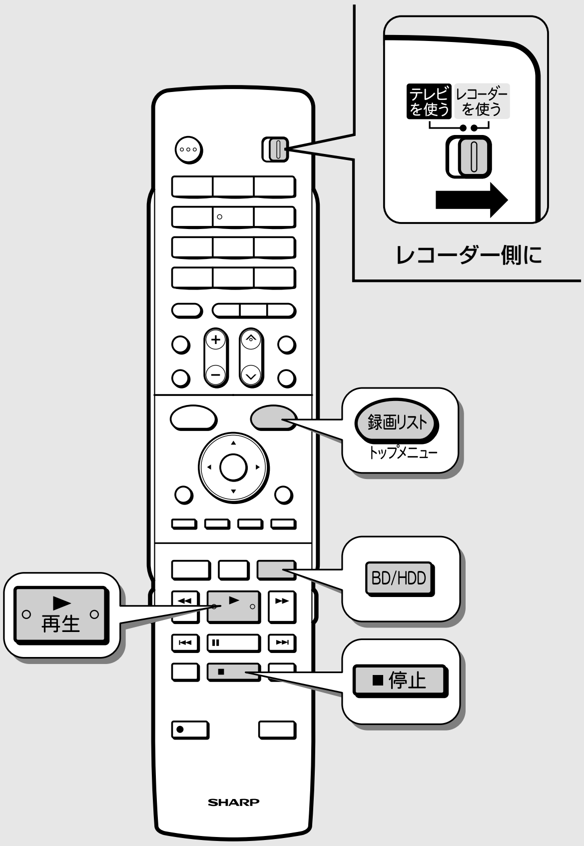


お知らせ

- 追いかけ再生中に録画禁止の映像になったときや録画が 12 時間以上続いたときは、追いかけ再生用の録画が停止します。続きの映像を見るときは、録画リストから「つづき再生」（→ **99** ページ）をしてください。
- 追いかけ再生中に早送りサーチをしたとき、現在放送されている場面（録画中の画面）の手前になると追いかけ再生が解除され、録画中の画面に戻ります。録画中の画面に戻るタイミングは、早送りサーチのスピードや録画画質により異なります。
- 早見･早聞き視聴をしたとき、録画した番組によっては、映像がスムーズに再生されなかったり、映像と音声が合わなかったりする場合があります。

録画しながら他のタイトルを再生する（同時録画再生）

録画をしながらすでに録画されている別のタイトルの再生を行うことができます。



HDD 録画中に BD/DVD/CD を再生するには

1 BD/DVD ディスク /CD を挿入します

2 HDD 録画中に BD/HDD 押す
・BD/DVD モードになります。

3 録画リストを表示させます
録画リスト（トップメニュー） 押す
・DVD ビデオソフト、CD の場合
▶ 再生 押す

4 録画リストで再生します 87 ページ

HDD 録画中に HDD の他のタイトルを再生するには

1 HDD 録画中に 録画リスト（トップメニュー） 押す

2 録画リストで再生します 87 ページ

BD 録画中に HDD のタイトルを再生するには

1 BD 録画中に BD/HDD 押す
・HDD モードになります。

2 録画リストを表示させます
録画リスト（トップメニュー） 押す

3 録画リストで再生します 87 ページ

ご注意

・予約録画時に、携帯電話転送用の動画を同時録画しているときは、同時録画再生はできません。
・2 番組同時録画中にホームネットワーク機能で録画や再生を行っているときは、同時再生は行えません。
・表録画中にホームネットワーク機能で録画や再生を行っているときは、BD ビデオは再生できません。
・6 倍速メディアで高速ダビング中に別のタイトルを同時再生すると、ダビングスピードが少し遅くなります。
・録画画質変換ダビング中は、別タイトルを同時再生できません。
・i.LINK 録画中は別タイトルを同時再生できません。

お知らせ

・同時録画再生を行っているとき、録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。
・重ね録りで録画した番組を再生中に、重ね録り設定されている予約が始まったときは再生が停止し、重ね録りされます。

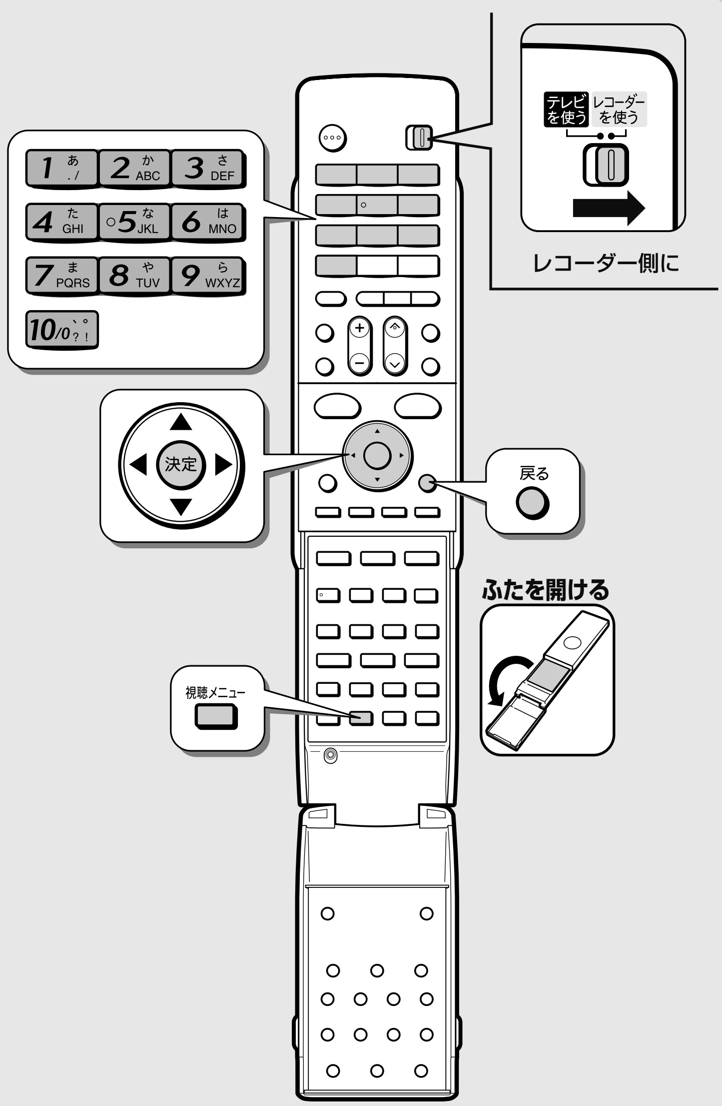
メ モ

・同時録画再生中に放送視聴（録画中）の画面に戻すには再生を止めます。
■ 停止 押す

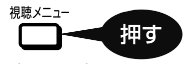
HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

再生中に設定をする（視聴メニュー）

再生しながら視聴メニュー画面でまとめて設定を行うことができます。



1 再生中に



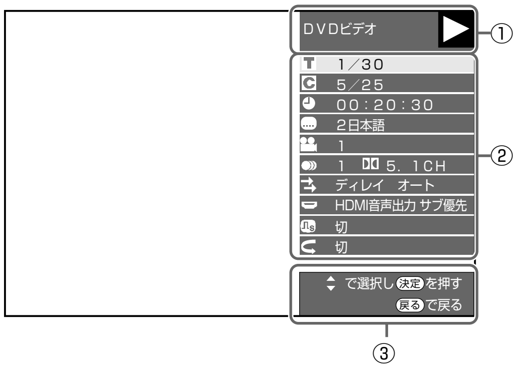
⇨視聴メニュー画面表示

（ふた内）

2 設定項目を選んで決定します



DVD ビデオ再生時の例



① **再生状態表示**
動作状態やディスクの種類。

② **設定項目（→ 107 ページ）**

③ **操作ガイド表示**

3 設定します



・画面の「操作ガイド」に従って操作してください。

4 設定を終了するとき



（ふた内）

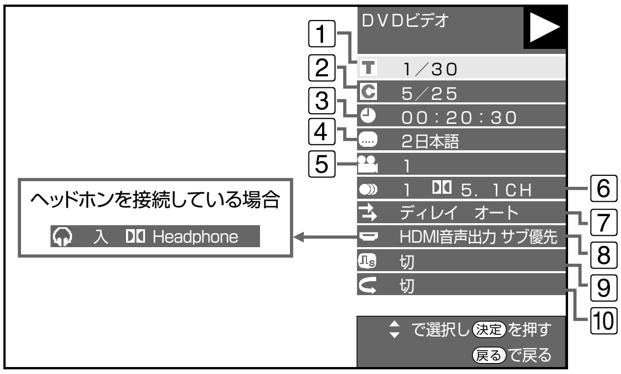
ご注意

・BD ビデオや DVD ビデオ再生中に視聴メニュー画面にすると、BD ビデオや DVD ビデオ側の操作ができない場合があります。このような場合は視聴メニュー画面を消してください。

お知らせ

・市販のディスクによってはディスクメニューを使って機能を選択する場合や、視聴メニューでの機能が選択できないものがあります。ディスクの説明書をご覧ください。
・字幕の切り換えができる番組は HDD（ハードディスク）または BD に録画したデジタル放送の番組と BD へ録画画質「DR」、「2 倍」、「3 倍」、「5 倍」、「7 倍」、「8.5 倍」、「10 倍」、「HD ○○」でダビングしたデジタル放送の番組です。（DVD へダビングした番組は字幕の切り換えはできません。）
・アングルや字幕などの表示が「－－」となる場合は、そのディスクに選択できるアングルや字幕が記録されていません。

■各設定項目について



- 再生しているディスクによって設定できる項目が異なります。
- 音楽用 CD の再生中は、**94** ページの画面になります。

1 タイトル（トラック）選択

- 再生中のタイトル番号（CD 再生中はトラック番号）が表示されます。番号を選択してタイトル（トラック）の頭出しができます。

2 チャプター選択

- 再生中のチャプター番号が表示されます。番号を選択してチャプターの頭出しができます。
- 音楽用 CD はチャプターがありません。

3 再生経過時間（タイムサーチ）

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。時間を指定して頭出しができます。

①「時」「分」「秒」を選びます　**② 時間を指定します**



- リモコンの数字ボタン（ 1 〜 10/0 ）で時間を指定することもできます。

4 字幕言語切換

- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。
  他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。

5 アングル番号／映像切換

- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。
  複数のアングルが収録されている映像の場合は、アングルを切り換えて楽しめます。
- 「アングルマーク表示」（→ **190** ページ）設定により、アングルが記録されているシーンで画面右下にアングルマーク「 」を表示させるように設定することができます。

6 音声表示切換

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。
  吹き替え音声や二重音声が収録されている場合は、音声を切り換えて楽しめます。

7 音声遅延（ディレイ）調整

- ヘッドホンや HDMI ケーブルで接続したアンプなどで視聴中に、テレビの映像が音声より遅れて再生される場合は、この調整で映像信号と音声信号を同期させることができます。
- を押すと数値が上がり、 を押すと数値が下がります。
- 0 〜 300msec（ミリセカンド：1000 分の 1 秒）の範囲を、10msec の単位で音声の遅延を調整することができます。
- 音声遅延（ディレイ）自動機能付き HDMI 機器と接続しているときは、「オート」を選ぶと、最適な音声遅延状態に設定されます。
- 「オフ」を選ぶと音声遅延（ディレイ）調整が無効になります。

8 HDMI 音声出力設定※

※ヘッドホンが接続されていない場合のみ設定できます。

- 本機の HDMI（メイン）出力端子または HDMI（サブ）出力端子のどちらから音声を出力させるかを設定できます。（本機の HDMI（メイン）出力端子と HDMI（サブ）出力端子の両方から音声信号を同時に出力することはできません。）
  例：オーディオ機器と本機の HDMI（サブ）出力端子を接続し、テレビと本機の HDMI（メイン）出力端子を接続している場合
  - オーディオ機器で音声を楽しむときは、「サブ優先」を選択します。
  - テレビで音声を楽しむときは、「メイン」を選択します。

ヘッドホンでのサラウンド効果入／切設定※

※ヘッドホンが接続されている場合のみ設定できます。

- 7.1ch や 5.1ch のサラウンド音声などをステレオヘッドホンでもサラウンド効果（映画館と同様に映像の各シーンにマッチした臨場感を味わえる音響効果）で楽しむことができます。
- 「切」にするときは で「切」を選びます。
- 音楽 CD は、サラウンド効果入／切の設定ができません。
- ヘッドホンをヘッドホン端子に差し込むと、HDMI で接続した機器からは音声が出力されなくなります。

9 デジタルスーパーピクチャー入／切設定

- DVD の再生時に映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせることができます。3 段階のレベルで設定できます。

①「入」を選びます　**② レベルを設定します**



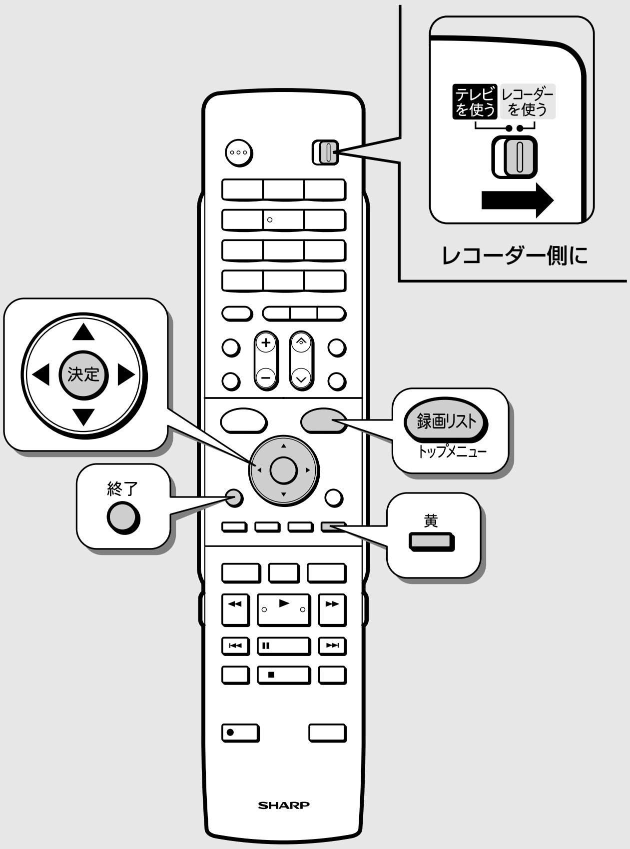
- 「切」にするときは で「切」を選びます。
- 細かい映像などで、よりくっきりした映像を楽しみたいときは、 を押してシャープな映像に調整します。

10 リピート再生

- 再生中のタイトル（チャプター）を繰り返し再生したり、部分的に繰り返し再生することができます。
  （→ **103** ページ）
  ※ BD ビデオの場合、部分指定リピートは行えません。

タイトル（録画した番組）が誤って消されないようにする

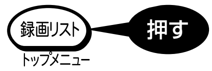
間違って消さないよう、大切なタイトル（録画した番組）を保護できます。



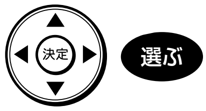
1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

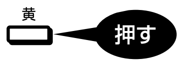
2 録画リストを表示させます



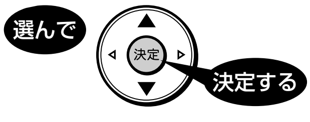
3 録画リストで保護したいタイトルを選びます

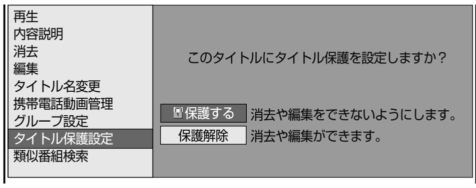


4 「機能メニュー」を表示させます



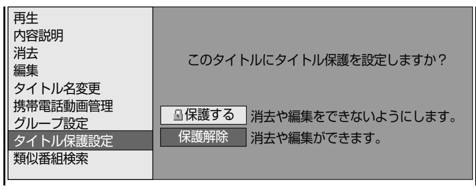
5 「タイトル保護設定」を選んで決定します





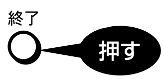
6 「保護する」を選んで決定します





・保護設定したタイトルを編集または消去したいときは、「保護解除」を選んで決定してください。

7 設定を終了します



ご注意

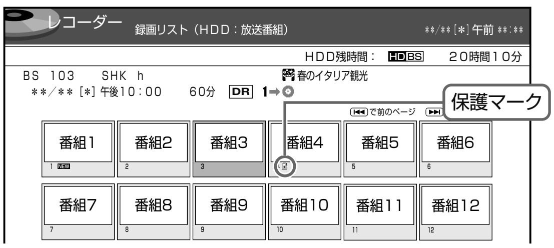
・次のタイトルを「保護する」に設定すると、そのタイトルは HDD（ハードディスク）からダビング（ムーブ）できなくなります。
  ・「1 回だけ録画可能」のタイトル
  ・「ダビング 10」で 9 回ダビングを終えたタイトル

お知らせ

・予約録画時に予約の詳細設定で「消さないで」を設定したタイトルの保護設定は、録画終了後に手順 6 で保護解除できます。

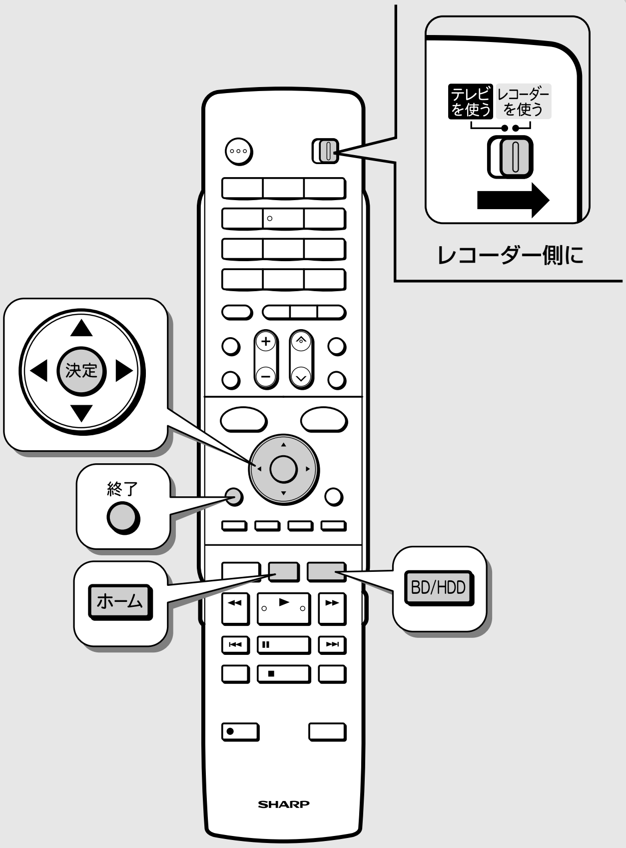
メモ

・タイトル保護を設定したタイトルには、録画リストを表示させたとき保護マーク「🔒」が付きます。



ディスクに記録された内容が誤って消されないように設定をする

ディスクの録画内容を消さないよう、ディスク全体を保護できます。



ご注意

・ビデオフォーマットの DVD-RW/-R ディスクはディスク保護設定ができません。

お知らせ

・VR フォーマットの DVD-R ディスクは、ファイナライズするとディスク保護や解除ができなくなります。

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 BD/DVD モードにします

• BD/HDD を押すと、HDD モードと BD/DVD モードが切り換わります。
• 本体前面の BD/DVD ランプが点灯している状態で操作します。

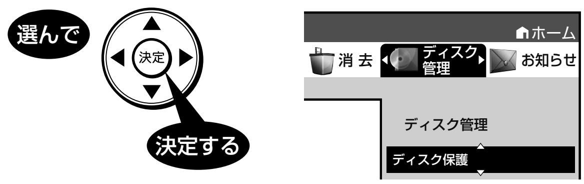
3 保護したいディスクを挿入します

24 ページ

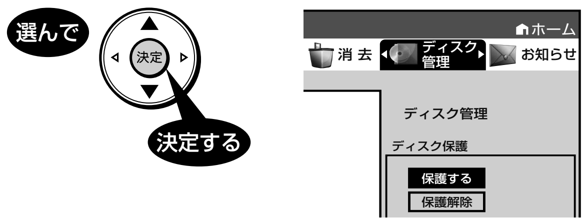
4 ホーム画面を表示させます



5 「ディスク管理」－「ディスク保護」を選んで決定します

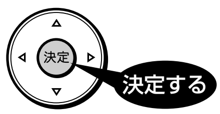


6 「保護する」を選んで決定します

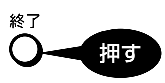


•保護設定を解除してダビングやタイトル名変更を行いたいときは、「保護解除」を選んでください。

7 「確認」で決定します



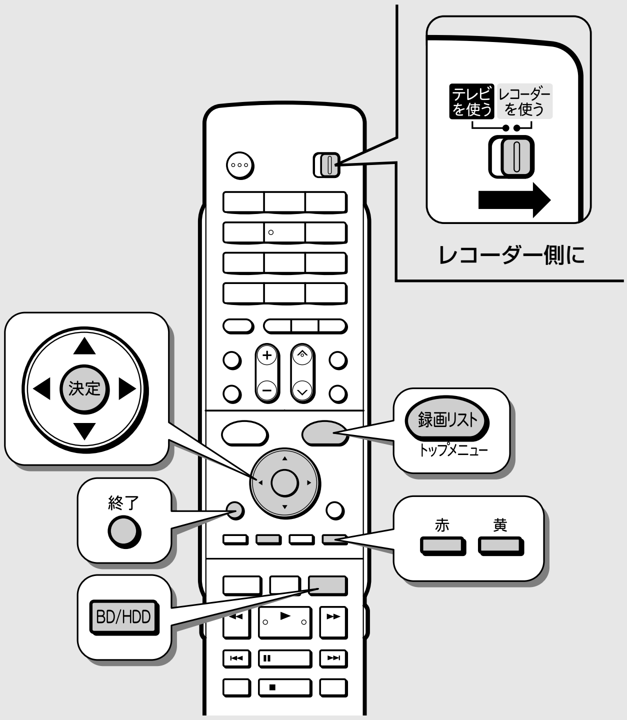
8 設定を終了します



確認 基本 視聴 録画 予約録画 再生・消去 編集 ダビング 管理 ファミリンク 携帯電話・カメラ ホームネットワーク 設定 困ったときは

録画リストからタイトル（録画した番組）を選んで消去する

すでに見て不要なタイトル（録画した番組）あるいはチャプターを録画リストから消去することができます。



ご注意

- 消去したタイトルは復元できません。
- ビデオフォーマットの DVD-RW ディスクでは、タイトルを消去しても残量は増えません。ただし最後にダビングしたタイトルを消去した場合だけ残量が増えます。
- BD-R や DVD-R ディスクはタイトルを消去しても残量は増えません。

次のディスクはタイトルの消去ができません

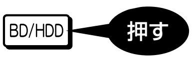
- ファイナライズを行ったビデオフォーマットの DVD-RW
- ファイナライズを行った DVD-R
- ディスク保護を設定した BD や DVD

お知らせ

- 保護されたタイトルは消去できません。保護されたタイトルを消去したい場合は、保護解除（→ **108** ページ）を行ってください。
- 複数のタイトルを一度に消去したい場合は、**111** ページをご覧ください。

1 テレビと本機の準備をします ☞ **30** ページ

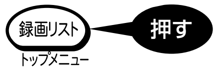
2 消したいタイトルのある録画先を選びます



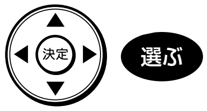
▶ HDD または BD/DVD を選ぶ

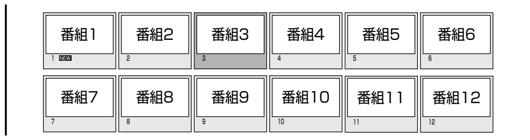
- BD や DVD の場合、ディスクを挿入（→ **24** ページ）してください。

3 録画リストを表示させます

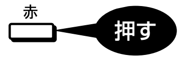


4 録画リストから消したいタイトル（チャプター）を選びます





・チャプターを選ぶには録画リストで

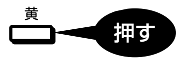


（チャプター単位を選ぶ）

お知らせ

- DVD ディスクでは、チャプターの消去はできません。

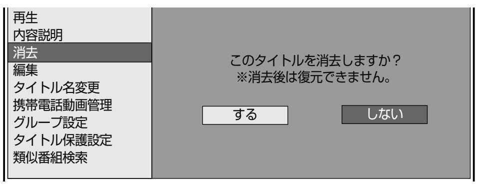
5 「機能メニュー」を表示させます



6 「消去」を選んで決定します



画面例（HDD）



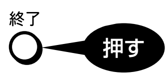
- 表示される項目は HDD、B D、DVD で異なります。

7 「する」を選んで決定します



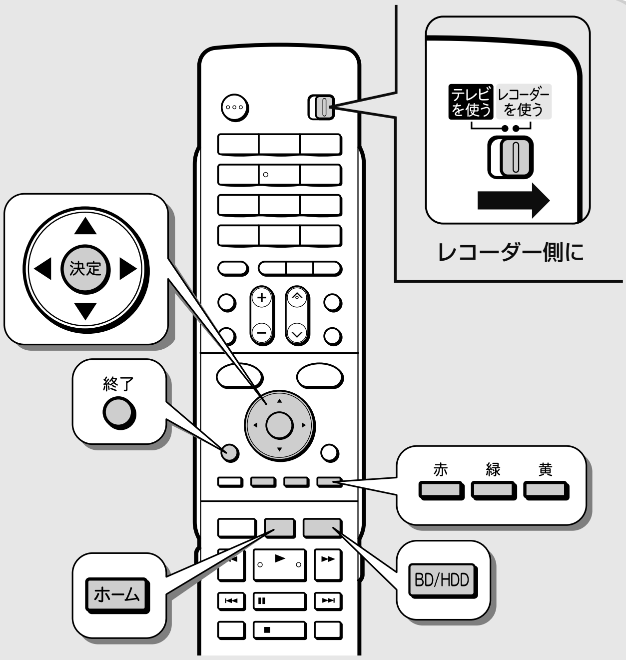
⇨ 消去を実行して録画リストへ

8 設定を終了します



複数のタイトル（録画した番組）を選んで消去する

複数のタイトル（録画した番組）またはチャプターを選んで一度に消去することができます。



ご注意

- 消去したタイトルは復元できません。
- ビデオフォーマットの DVD-RW ディスクでは、タイトルを消去しても残量は増えません。ただし最後にダビングしたタイトルを消去した場合だけ残量が増えます。
- BD-R や DVD-R ディスクはタイトルを消去しても残量は増えません。
- DVD ディスクでは、チャプターの消去はできません。

次のディスクはタイトルの消去ができません

- ファイナライズを行ったビデオフォーマットの DVD-RW
- ファイナライズを行った DVD-R
- ディスク保護を設定した BD や DVD

お知らせ

- 保護されたタイトルは消去できません。保護されたタイトルを消去したい場合は、保護解除（→ **108** ページ）を行ってください。

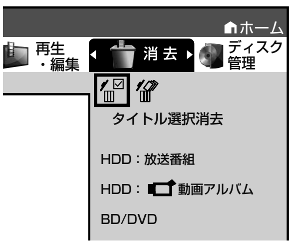
1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 ホーム画面を表示させます

ホーム → 押す

3 「消去」を選んで決定し、「タイトル選択消去」を選んで決定します

選んで 決定する



4 消去を行うディスクを選んで決定します

選んで 決定する



5 消したいタイトルを選んで決定します

1 つのタイトルを選んで消去する場合

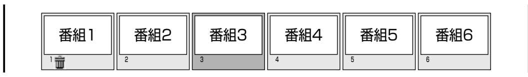
選んで 決定する

複数のタイトルを一度に選んで消去する場合

① 選んで ▶ 黄 押す

- 上記操作をくり返し、最大 20 タイトル（または 20 チャプター）まで選べます。

② 選び終わったら 決定する



- 選んだタイトルに「🗑」マークが付きます。
- もう一度選ぶと、選択が解除されます。

- チャプターを選んで消去したいときは、そのチャプターのあるタイトルを選び 赤（表示方法）でチャプター単位の表示に切り換えて消去してください。 110ページ

- グループ表示に切り換えたときは、緑（全選択）でグループ内のタイトルを一度に全て選択することができます。グループ内のタイトル数が 20 タイトルを超えるときは全選択できません。

6 「する」を選んで決定します

⇨消去を実行して録画リストへ

選んで 決定する

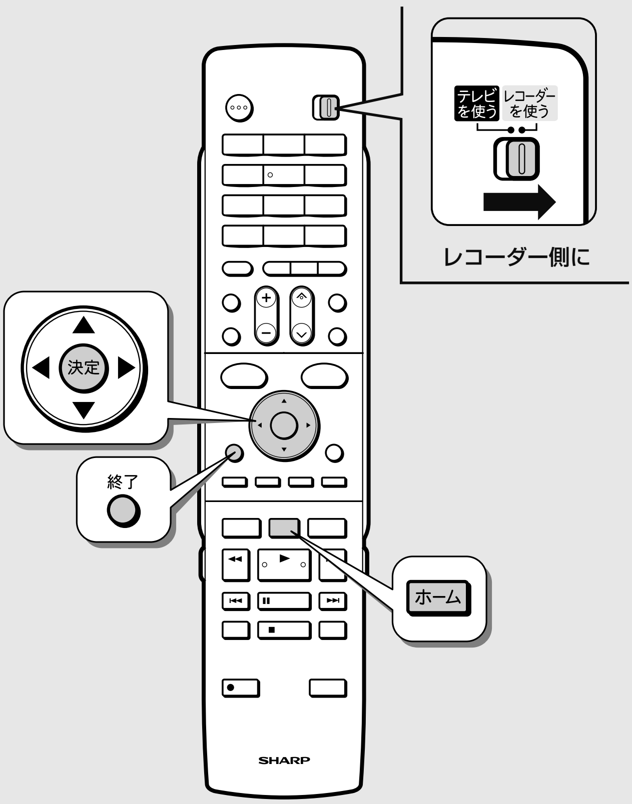
- しない を選ぶと手順 5 の画面に戻ります。

7 設定を終了します

終了 → 押す

タイトル（録画した番組）をすべて消去する

HDD（ハードディスク）や BD、DVD ディスク内の全タイトルを消去します。



ご注意

・消去したタイトルは復元できません。

次のディスクはタイトルの消去ができません

・ファイナライズを行ったビデオフォーマットの DVD-RW
・ファイナライズを行った DVD-R
・ディスク保護を設定した BD や DVD

お知らせ

・保護されたタイトルは消去されません。保護されたタイトルも消去したい場合は、保護解除（→ **108** ページ）を行ってください。

1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

2 ホーム画面を表示させます



3 「消去」を選んで決定し、「タイトル全消去」を選んで決定します





4 タイトルを全消去したいディスクを選んで決定します



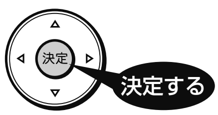


5 「する」を選んで決定します



• 消去したタイトルは復元できません。

6 「確認」で決定します



• 消去確認が終わると、手順 4 に戻ります。

7 終了します

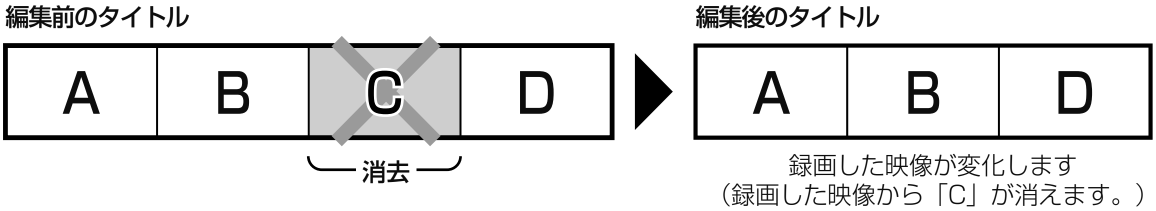


編集のあらまし

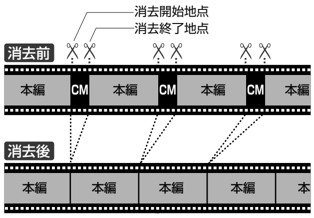
HDD（ハードディスク）や BD に録画した番組を編集できます。

録画した番組を編集する

録画した番組を「タイトル」と呼びます。タイトルを編集すると、編集後は録画した映像そのものが変化します。



いらないシーンを消したい
（コマーシャルを消すなど）



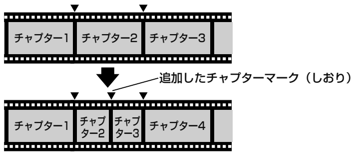
シーン（部分）消去

114 ページ

チャプター（章）消去
あらかじめチャプター分割されているタイトルのチャプターを消去する

110 ページ

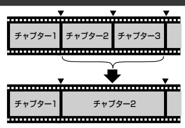
指定の場面で区切りたい
（頭出しをしやすくするなど）



チャプター（章）分割
※ DVD をチャプター分割したいときは、再生中に [チャプターマーク（しおり）（ポップアップ）メニュー] を押します。（→ **101** ページ）

116 ページ

場面をつなぎたい



チャプター（章）結合

117 ページ

画面リストの画面を変えたい
（録画リストに一覧表示される小画面を、お好みのシーンに変更できます。）



インデックス画面

インデックス画面変更

118 ページ

重要

次のタイトルは、編集できません。

- タイトル保護（→ **108** ページ）を設定したタイトル
- ダビング予約を設定したタイトル
- 電波状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないため編集やダビングができません。そのような番組は録画リストを表示させたとき、「正常に録画できませんでした。」のメッセージを表示します。

本機でプレイリストを作ることはできません。

- 本機では、お気に入りのタイトルやシーンを集めたプレイリストを作ることができません。
- 他機でプレイリストを作ったディスクであれば、プレイリストの再生を楽しむことができます。ただし、プレイリストの編集はできません。

編集したあとに、次のようなことがあります。

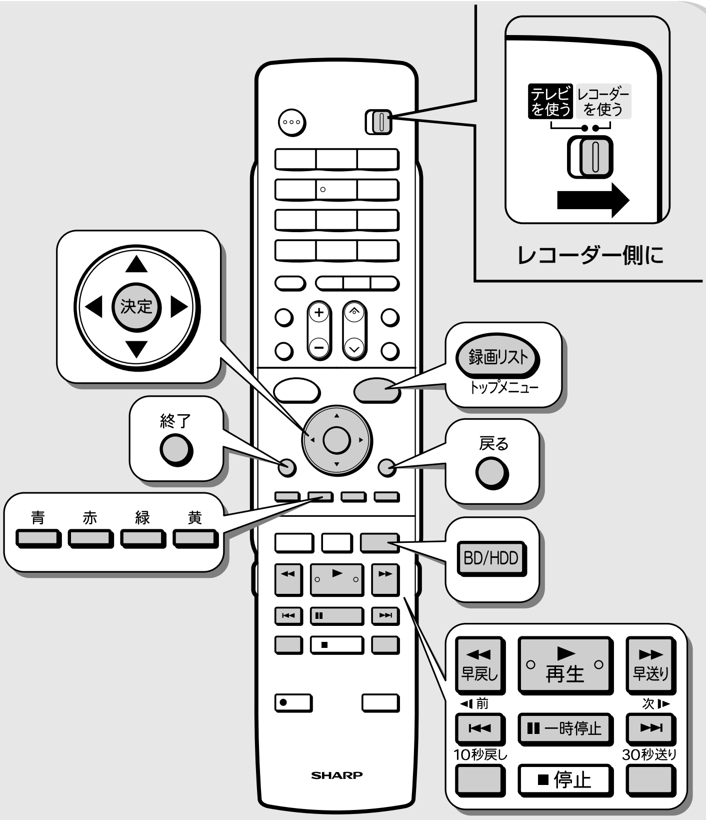
- チャプターマークの追加やシーン（部分）消去などの編集を行った場合、編集画面と実際に編集された画面では、多少のズレが発生する場合があります。

DVD ディスクの編集には、制限があります。

- DVD-RW、DVD-R ディスクは、タイトル名の変更のみ行えます。
- DVD-RW（ビデオフォーマット）、DVD-R ディスクはファイナライズを行うとタイトル名の変更ができなくなります。

必要のないシーン(CM など)を消去する(シーン消去)

コマーシャルなど、いらないシーンを消去します。



ご注意

- DVD ディスクのタイトルは、シーン消去ができません。
- BD-R は、シーン消去を行っても残時間は増えません。
- タイトルの先頭、最後を除き、3 秒以内のシーンは消去できません。ただしシーン消去を行った前後のシーンは 3 秒以内でもシーン消去が可能となります。
- 消したシーンは復元できませんので、消す内容を確認し十分に注意して操作してください。
- 編集した映像のつなぎ目が 1 秒程度ずれたり、静止画となる場合があります。
- i.LINK 入力録画が始まると、編集が中断します。

お知らせ

- シーン消去は、1 タイトルあたり 50 回まで行えます。
- シーン消去ができない場合について詳しくは、「故障かな？と思ったら」（→ **220** ページ）をご覧ください。

- オートチャプターを「おまかせ」（→ **187** ページ）に設定して録画した番組は、CM の前後など音声の切り換わり部分にチャプターマークが自動で付き、チャプター分割されます…**「W おまかせオートチャプター」機能**。
- シーンを消去する際、CM 部分を [次] または [前] で、頭出しして消去するなど便利な機能です。

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 シーンを消去したいタイトルの保存場所を選びます

BD/HDD 押す

- BD/HDD を押すと、HDD モードと BD/DVD モードが切り換わります。

■ HDD を編集するとき
⇒ HDD モードを選びます。

- 本体前面の「HDD」ランプが点灯している状態で操作します。

■ BD を編集するとき
⇒ BD/DVD モードを選びます。

- 本体前面の「BD/DVD」ランプが点灯している状態で操作します。

編集したいタイトルが入った BD(ブルーレイディスク)を本機に挿入します

3 録画リスト画面を表示させます

録画リスト（トップメニュー） 押す

4 編集したいタイトル（録画した番組）を選びます

決定 選ぶ



5 「機能メニュー」を表示させます

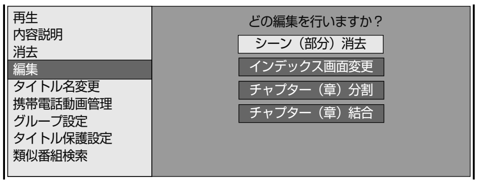
黄 押す

6 「編集」を選んで決定します

選んで 決定する

7 「シーン（部分）消去」を選んで決定します

選んで　決定する



8 再生を始めます

再生　押す

・シーンを探すときに便利なボタン

早戻し、早送り、10秒戻し、30秒送り／前 または 次／（チャプター移動）

青（10 分戻し）／黄（10 分送り）

9 編集シーンの開始地点で一時停止させます

一時停止　押す

- 早送り中、早戻し中は 再生 を押してから 一時停止 を押します。
  開始地点がずれたときは、前（コマ戻し）または、次（コマ送り）を押して設定します。
- 一時停止状態のまま 次 または 前 を 2 秒以上押し続けると、スロー再生または逆スロー再生となります。
- 細かく設定したい場合 118ページ「メモ」

10 開始地点を決定します

決定する



編集開始線

・戻る を押すと選び直せます。

11 8 9 10と同様の操作で終了地点を選んで決定します



⇨ 再生中のタイトルが一時停止します。

・戻る を押すと選び直せます。

12 事前に編集結果を確認できます

赤　押す

13 「する」を選んで決定します

選んで　決定する

⇨ 指定範囲の消去実行



・「しない」を選ぶと終了地点を選び直せます。

14 「終了」を選んで決定します

選んで　決定する

⇨ 編集選択画面に戻る

・同じタイトル内でさらに消去を行う場合は 継続 を選んでください。

15 編集を終了します

終了　押す

メ モ

・「 緑 編集取消」が表示されているときは、緑 を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

タイトルを途中で区切る（チャプター分割）

検索や編集に便利なようにチャプター（章）マークを追加して分割することができます。

お知らせ

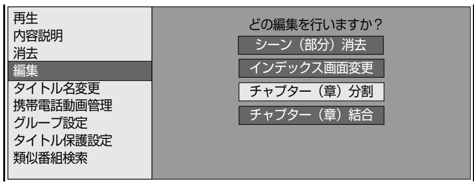
・チャプター分割で追加されるチャプターマークは、再生・録画中に追加するチャプターマークと同じものです。
・チャプター（章）分割ができない場合について詳しくは、「故障かな？と思ったら」（→ **220** ページ）をご覧ください。

1 114 ページの手順 1 ～ 手順 6 を行います

2 「チャプター（章）分割」を選んで決定します

選んで　決定する

HDD のタイトルを編集しているときの画面例



ご注意

・DVD ディスクのタイトルは、編集操作でのチャプター分割ができません。再生しながら、マークを付けたい箇所で［チャプターマーク（しおり）（ポップアップ）メニュー］を押してください。
・以下の数を超えてチャプターを追加することはできません。
HDD(ハードディスク)：最大 20000 チャプター
BD-RE（1 層、2 層）：最大 1000 チャプター
BD-RE/R（3 層）：最大 19600 チャプター
・編集画面と実際に編集された画面では、多少のズレが発生する場合があります。
・i.LINK 入力録画が始まると、編集が中断します。

メモ

・「緑 編集取消」が表示されているときは、［緑］を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。
・この操作で行ったチャプター分割は、**117** ページ「チャプター（章）をつなぐ」で取り消すことができます。
・編集範囲を細かく設定したい場合は、**118** ページ「メモ」をご覧ください。

3 再生を始めます

［再生］ 押す

・シーンを探すときに便利なボタン
［早戻し］、［早送り］、［10秒戻し］、［30秒送り］／［前］または［次］／（チャプター移動）
［青］（10 分戻し）／［黄］（10 分送り）

4 分割地点で一時停止させます

［一時停止］ 押す

・早送り中、早戻し中は［再生］を押してから［一時停止］を押します。
開始地点がずれたときは、［前］（コマ戻し）または、［次］（コマ送り）を押して設定します。

5 チャプター分割を実行します

決定する

6 「終了」を選んで決定します

選んで　決定する　⇨ **編集選択画面に戻る**

・同じタイトル内でさらにチャプター分割を行う場合は［継続］を選んでください。

7 編集を終了します

［終了］ 押す

チャプター（章）をつなぐ（チャプター結合）

検索や編集に便利なように連続したチャプター（章）をつなぐことができます。

ご注意

- DVD ディスクのタイトルは、チャプター結合ができません。
- タイトル保護（→ **108** ページ）を設定したタイトルまたはダビング予約を設定したタイトルは編集できません。
- シーン消去（→ **114** ページ）またはチャプター消去（→ **110** ページ）によって区切られたチャプターは結合できません。
- i.LINK 入力録画が始まると、編集が中断します。

お知らせ

- 結合できるチャプターは、録画・再生中にリモコンボタンによって分割したチャプター、オートチャプター設定（→ **187** ページ）によって分割したチャプター、チャプター（章）分割（→ **116** ページ）により分割したチャプターです。

メモ

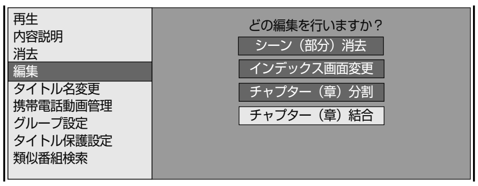
- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

1 114 ページの手順 1 ～ 手順 6 を行います

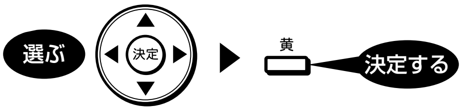
2 「チャプター（章）結合」を選んで決定します

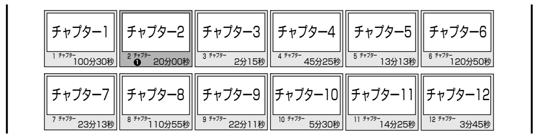


HDD のタイトルを編集しているときの画面例

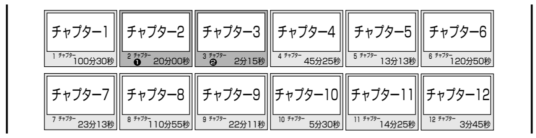


3 つなぎたいチャプターの 1 つ目を選んで決定します



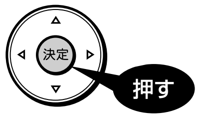


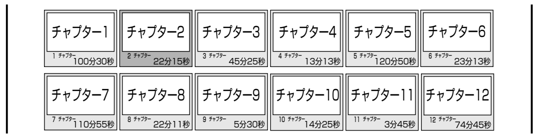
4 同じように 2 つ目以降を選んで決定します（10 個まで）



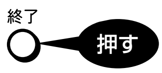
- 選択したチャプターには、❶❷❸…と番号が付きます。
- キャンセルするときは、もう一度 黄 を押します。

5 チャプター結合を実行します





6 編集を終了します



画面リストを好みの画像に変える（インデックス画面変更）

インデックス画面は録画リスト（画面リスト）に表示される小画面です。
タイトルの内容がわかりやすいように、インデックス画面を変更できます。

ご注意

- タイトル保護（→ **108** ページ）を設定したタイトルまたはダビング予約を設定したタイトルは編集できません。
- DVD ディスクのタイトルは、インデックス画面を変更できません。
- インデックス画面を変更したタイトルをダビングしたときは、インデックス画面がズレてダビングされる場合があります。
- i.LINK 入力録画が始まると、編集が中断します。

メモ

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。
- 編集範囲を細かく設定したい場合は、右下の「メモ」をご覧ください。

1 114 ページの手順 1 ～ 手順 6 を行います

2 「インデックス画面変更」を選んで決定します

選んで　決定　決定する

再生 内容説明 消去 編集 タイトル名変更 携帯電話動画管理 グループ設定 タイトル保護設定 類似番組検索	どの編集を行いますか？ シーン（部分）消去 インデックス画面変更 チャプター（章）分割 チャプター（章）結合

3 再生を始めます

再生　押す

- シーンを探すときに便利なボタン

早戻し、早送り、10秒戻し、30秒送り／前 または 次／
（チャプター移動）
青（10 分戻し）／黄（10 分送り）

4 インデックス画面にしたいシーンで一時停止させます

一時停止　押す

- 早送り中、早戻し中は 再生 を押してから 一時停止 を押します。
  開始地点がずれたときは、前（コマ戻し）または、次（コマ送り）を押して設定します。
- 細かく設定したい場合 ☞ 下の「メモ」

5 インデックス画面を決定します

決定　決定する

6 「終了」を選んで決定します

選んで　決定　決定する　⇨ 編集選択画面に戻る

- シーンを選び直すときは 再設定 を選んでください。

7 編集を終了します

終了　押す

メモ

■編集範囲を細かく設定したい場合（コマ送り）

映像は 1 秒当たり 30 フレーム（コマ）で記録されています。より細かく設定したいときは、範囲指定時にコマ送りによってフレーム単位で開始地点、終了地点のシーンを選んでください。

①開始地点 / 終了地点の手前で 一時停止 を押す

②



次 または 前 を使ってコマ送り／コマ戻しでシーンを呼び出す
- 押すとコマ送りされます。
- 2 秒以上押すとスロー再生になります。

- チャプターの先頭付近に開始地点を指定しようとすると、先頭が開始地点に選ばれます。あるいは最後付近を終了地点に指定しようとすると最後が終了地点に選ばれます。

ダビングのあらまし

ダビングしてタイトル（録画した番組）を残すことができます。操作をする前にお読みください。

ご注意

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本機以外で録画したディスクはダビングできない場合があります。
- ファイナライズしたビデオフォーマットのDVDは、HDDにダビングできません。
- 他機で録画したビデオフォーマットのDVDは、HDDにダビングできません。

ダビング操作の種類

ダビングできるディスクについては⇒**121**、**127**、**204**～**207**ページ

HDD(ハードディスク)から BD／DVDディスクに、BD／DVDディスクから HDD(ハードディスク)に、かんたんな操作で ダビングしたい

- HDD（ハードディスク）に録画した番組を、BDやDVDディスクにダビングできます。
- タイトルの録画画質・ディスクの種類・フォーマットによって、実行できるダビングは異なります。

ダビング予約について
- 指定した時刻にダビングを開始できます。就寝中など、本機を使わない時間にダビングを済ませられます。
（ダビング予約→**133** ページ）

タイトル名の変更について
- 録画した番組のタイトル名を、ご自分がわかりやすい名前に変更できます。
（タイトル名変更→**147** ページ）

- 録画可能（コピーフリー）のタイトルについては、BD/DVDから HDDへのダビングが可能です。

「録画可能」のタイトル	高速ダビング	録画画質変換ダビング	操作のしかた(ページ)
HDD(ハードディスク) ⇔ ダビング ⇔ BD	○	○ BD→HDD時は選択できません	128 132
HDD(ハードディスク) ⇔ ダビング ⇔ DVD VRフォーマット	×	○	128 132
HDD(ハードディスク) ⇔ ダビング ⇔ DVD ビデオフォーマット(未ファイナライズ)	×	○	128 132

「1回だけ録画可能」または「ダビング10」のタイトル	高速ダビング	録画画質変換ダビング	操作のしかた(ページ)
HDD(ハードディスク) → ダビング → BD	○	○	128
HDD(ハードディスク) → ダビング → CPRM対応 DVD VRフォーマット	×	○	128
HDD(ハードディスク) → ダビングできません → DVD ビデオフォーマット	×	×	–

携帯電話に、携帯用の動画(番組)をダビング(転送)したい

- HDD（ハードディスク）に録画した携帯用の動画（番組）を、携帯電話にダビング（転送）できます。
- 好きなときに好きな場所で、携帯電話にダビングした動画を楽しめます。
- 携帯電話にダビングできるのは、デジタル放送の番組だけです。

USB接続で、ダビング（転送）	高速ダビング	録画画質変換ダビング	操作のしかた(ページ)
HDD(ハードディスク) 携帯用動画 → ダビング → 携帯電話※（携帯電話転送に対応したシャープ製の携帯電話）	○	×	176

HDD(ハードディスク)には、録画した番組のオリジナルデータと転送用のデータが別々に保存されます。

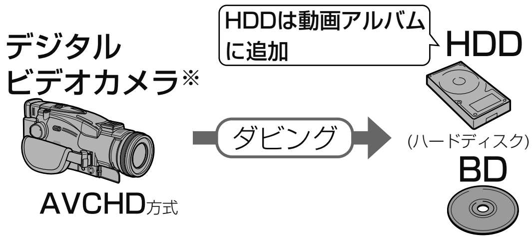
※携帯電話転送機能に対応している携帯電話について詳しくは、シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）でご確認ください。

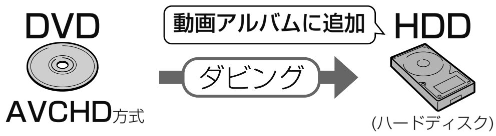
次ページへつづく

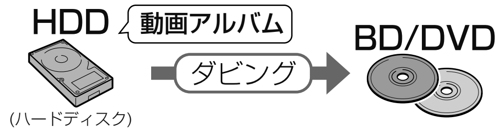
AVCHD 方式のデジタルビデオカメラの映像をダビングしたい

- USB 端子のある AVCHD 方式のデジタルビデオカメラ※から、HDD(ハードディスク)または BD にダビングできます。
- AVCHD 方式のデジタルビデオカメラで撮影した DVD ディスクから、HDD(ハードディスク)にダビングできます。
- ダビングした映像を、本機で編集して、BD や DVD に残せます。

※接続動作の確認を行ったビデオカメラの機種は、シャープサポートホームページ(http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd) でご確認ください。

USB 接続で、ダビング(取り込み)	高速ダビング	録画画質変換ダビング	操作のしかた(ページ)
	○	×	137

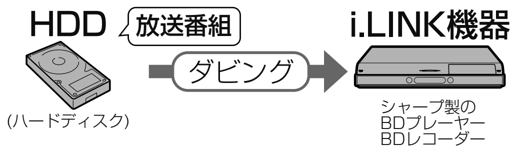
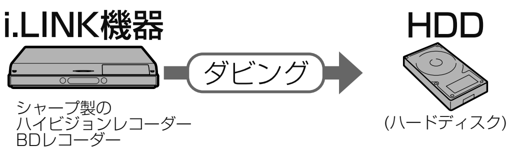
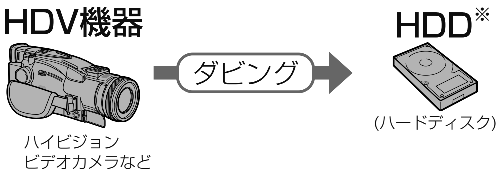
撮影した DVD ディスクから、ダビング(取り込み)	高速ダビング	録画画質変換ダビング	操作のしかた(ページ)
	○	×	135

動画アルバムの映像を、ダビング	高速ダビング	録画画質変換ダビング	操作のしかた(ページ)
	○ (BD のみ)	○	141

i.LINK 機器と接続してダビングしたい

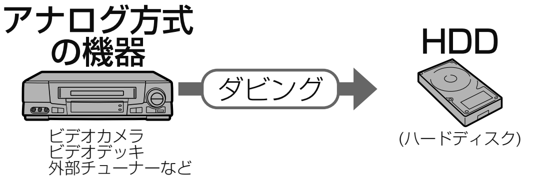
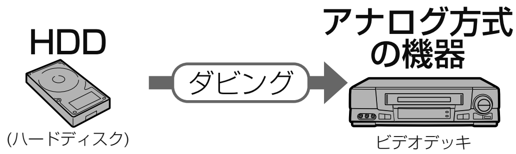
- HDD(ハードディスク)に録画した番組を、i.LINK 機器にダビングできます。
- シャープ製のハイビジョンレコーダー・BD レコーダーと i.LINK(TS)接続して、HDD(ハードディスク)にダビングできます。
- HDV 機器(ハイビジョンビデオカメラなど)から HDD(ハードディスク)にダビングできます。

※動画アルバムにダビングされます。

i.LINK(TS)接続で、ダビング	高速ダビング	録画画質変換ダビング	操作のしかた(ページ)
	×	○ 録画画質「DR」のみ	143
	×	○ 録画画質「DR」のみ	144
	×	○ 録画画質「DR」のみ	139

アナログ方式の機器からダビングしたい

- アナログ方式の、ビデオカメラ・ビデオデッキ・外部チューナーなどの映像を HDD(ハードディスク)にダビングできます。
- HDD(ハードディスク)に録画した番組を、アナログ方式のビデオデッキにダビングできます。

「入力1」または「入力2」に接続して、ダビング	高速ダビング	録画画質変換ダビング	操作のしかた(ページ)
	×	○	145
	×	○ アナログ機器によります。	146

ダビング用として購入する（使用できる）ディスク

ダビングには、下記の BD-RE、BD-R、DVD-RW、DVD-R ディスクをお使いください。

BD（ブルーレイディスク）（SL/1 層・DL/2 層・XL/3 層、4 層）

- HDDに録画した番組をダビングできます。
- 必ず「for VIDEO」、「for General」または「**録画用**」の表記があるディスクをご使用ください。

何回でも繰り返して録画ができるディスクです。

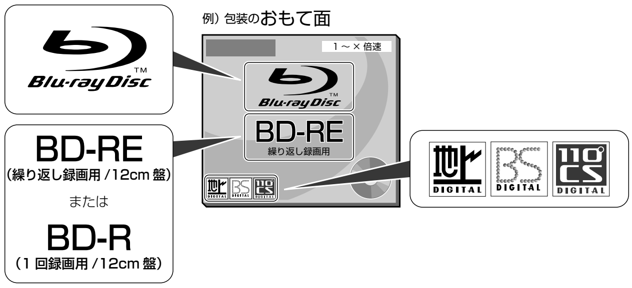
BD-RE（12cm盤）
ビーディー・アールイー
Ver.2.1 SL（片面1層）
Ver.2.1 DL（片面2層）
Ver.3.0 XL（片面3層）

消せないディスクです。

BD-R（12cm盤）
ビーディー・アール
Ver.1.1/1.2/1.3 SL（片面1層）
Ver.1.2/1.3 LTH TYPE
Ver.1.1/1.2/1.3 DL（片面2層）
Ver.2.0 XL（片面3層）
Ver.2.0 XL（片面4層）

お知らせ
・カートリッジ付きのディスクは使えません。

録画用には、包装に以下の表示のあるものをご購入ください。



BD へのダビング（録画）可能時間（25GB）

（詳しくは、**49** ～ **51** ページをご覧ください。）

録画画質	ダビング可能時間
DR	約 2 時間 10 分（BS ハイビジョン放送）
2 倍	約 4 時間 20 分
3 倍	約 6 時間 30 分
5 倍	約 10 時間 50 分
7 倍	約 15 時間 10 分
8.5 倍	約 18 時間
10 倍	約 21 時間 40 分

DVD ディスク

- HDDに録画した番組をダビングできます。（DVD ディスクにデジタル放送を直接録画することはできません。）
- 必ず「for VIDEO」、「for General」または「**録画用**」の表記があるディスクをご使用ください。
- デジタル放送のダビングには、CPRM 対応のディスクが必要です。「CPRM」または「デジタル放送」のロゴマーク（デジタル放送など）が付いています。

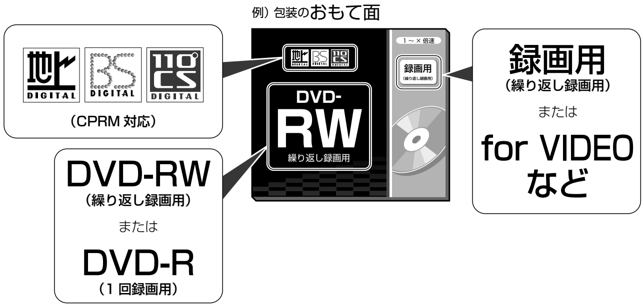
何回でも繰り返して録画ができるディスクです。

DVD-RW
ディーブイディー・**マイナス**・アールダブリュー
Ver.1.1 CPRM対応（VRフォーマット）
Ver.1.2 CPRM対応（VRフォーマット）

消せないディスクです。

DVD-R
ディーブイディー・**マイナス**・アール
Ver.2.0 CPRM対応（VRフォーマット）
Ver.2.1 CPRM対応（VRフォーマット）
DL Ver.3.0 CPRM対応（VRフォーマット）

録画用には、包装に以下の表示のあるものをご購入ください。



DVD ディスクへのダビング可能時間

（詳しくは、**49** ～ **52** ページをご覧ください。）

録画画質	ダビング可能時間
XP	約 60 分
SP	約 120 分
LP	約 240 分
EP	約 360 分
MN01	約 480 分

ダビングに使えないDVD
- DVD+RW、DVD+R、DVD-RAMはダビングには使えません。
DVDをご購入の前に必ずご確認ください。

DVD+RW ディーブイディー・**プラス**・アールダブリュー
DVD+R ディーブイディー・**プラス**・アール
DVD-RAM ディーブイディー・ラム

お知らせ
- 「1 回だけ録画可能」または「ダビング 10」の番組を HDD（ハードディスク）から DVD にダビングするときは次のディスクをお使いください。
  - VR フォーマットの DVD-RW
  [Ver.1.1/1.1 以降（CPRM 対応）]
  - VR フォーマットの DVD-R
  [Ver.2.0/2.0 以降（CPRM 対応）]

次ページへつづく

ダビングの種類とダビングにかかる時間

高速ダビング（きれいな画質のままでダビングできます）

- HDD（ハードディスク）から BD にダビングできます。
- ダビング元の録画画質を落とさずにダビングできます。
- 元の映像よりも短い時間でダビングできます。

高速ダビングにかかる時間の目安

- 右記の表は、BS デジタルハイビジョン（HD）1 時間番組を「BD-R Ver.1.3/6 倍速」に高速ダビングしたときの時間の目安です。

録画画質	2 倍速（静音モード）時		6 倍速（最高速モード）時	
	所要時間	倍速	所要時間	倍速
DR	約 21 分 30 秒	約 3 倍速	約 8 分	約 7 倍速
2 倍	約 11 分	約 5 倍速	約 4 分	約 15 倍速
3 倍	約 7 分 30 秒	約 8 倍速	約 3 分	約 20 倍速
5 倍	約 4 分 30 秒	約 13 倍速	約 2 分	約 30 倍速
7 倍	約 3 分 30 秒	約 17 倍速	約 1 分 30 秒	約 40 倍速
8.5 倍 /10 倍	約 2 分 30 秒	約 24 倍速	約 1 分	約 60 倍速

HDD に HD 放送（BS） 1 時間番組を録画し、表に記載の高速記録対応ディスクに高速ダビングした場合の最速値です。

お知らせ

- · BD-R Ver.1.3/6x を使い 6 倍速（最高速モード）ダビング中に別タイトルを再生するとダビングスピードが少し遅くなります。
- · BD-R Ver.1.3/6x を使い 6 倍速（最高速モード）ダビングを行ったとき、ディスクや番組の記録状態によっては上記の時間よりダビングにかかる時間が遅くなる場合があります。
- · 録画するときに設定した録画画質、番組の長さ、ディスクの種類によって、かかる時間が異なります。
- · HDD（ハードディスク）から DVD へダビングしたとき、または DVD から HDD（ハードディスク）にダビングしたときは高速ダビングは行えません。1 倍速となります。
- · BD-R XL（4倍速）ディスクへ高速ダビングしたとき、ダビングスピードは 2 倍速となります。

録画画質変換ダビング（記録時間を優先してダビングできます）

- HDD（ハードディスク）から BD や DVD ディスク、または DVD ディスクから HDD（ハードディスク）にダビングできます。
- 録画時間（録画画質）を変えてダビングできます。
- ハイビジョン画質で録画した番組を「SXP」以下の録画画質で録画画質変換ダビングしたときは、標準画質となります。（ハイビジョン画質にはなりません。）
- 画質の選択に迷ったときは、「**ジャストダビング**」がおすすめです。

録画画質変換ダビングにかかる時間

- 元の映像と同じ時間がかかります。
- BD へ「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」で録画画質変換ダビングをしたときは、2 倍速の高速ダビングとなります。

ジャストダビング（→ 129 ページ）

- BD や DVD へダビングするときに働く機能です。
- ディスクの残量を調べて録画画質を自動で設定します。
- 長時間のタイトル（録画した番組）などを 1 枚のディスクに入れたいときにおすすめです。

録画画質変換ダビングで選択できる録画画質

- HDD（ハードディスク）に録画した番組を録画画質変換ダビングするときは、HDD 内の番組の録画画質により、選択できる録画画質が変わります。

お知らせ

- · HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットの DVD-RW/-R ディスクに 16：9（ワイド）の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このようなときは、再生時にテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- · ダビング元の番組とダビング先の番組は、チャプターマークの位置が少しずれることがあります。
- · 元の映像より高画質にはなりません。
- · BD から HDD（ハードディスク）にダビングするときは、録画画質変換ダビングは行えません。高速ダビングのみ可能です。

HDD 内の番組の録画画質			録画画質変換ダビングで選択できる録画画質
DR	⇒	BD へダビング	「DR」※以外の録画画質を選べます。
2 倍、3 倍、5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍、HD10 ～ HD01、AVCHD（H.264）、スカパー！HD 録画	⇒	BD へダビング	SXP、XP、SP、LP、EP、MN68 ～ MN01 の録画画質が選べます。（HDD 内の番組の録画画質より高い画質を選択しても、元の映像より高画質にはなりません。）
SXP、XP、SP、LP、EP、MN68 ～ MN01	⇒	BD へダビング	（同上）
すべての録画画質	⇒	DVD へダビング	XP、SP、LP、EP、MN65 ～ MN01 の録画画質が選べます。（HDD 内の番組の録画画質より高い画質を選択しても、元の映像より高画質にはなりません。）

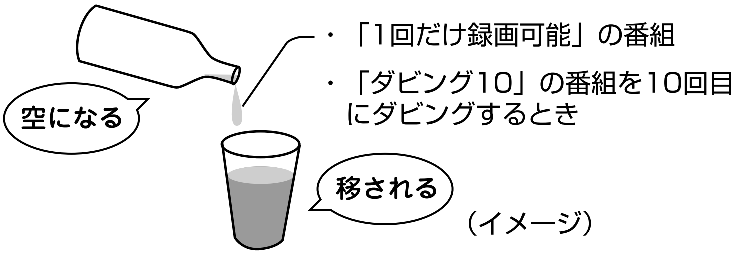
録画画質と録画可能時間については、**50** ～ **52** ページをご覧ください。

※ HDD に 480p の信号を DR 録画したとき、HDV カメラから HDD に録画したときは、2 倍、3 倍、5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍、HD10 ～ HD01 の録画画質は選べません。

ダビングと移動（ムーブ）について

移動（ムーブ）について

・「1回だけ録画可能」の番組を本機のHDD（ハードディスク）からBD・DVDディスクやi.LINK機器、携帯電話へダビングしたとき、HDDのタイトルはBD・DVDディスクやi.LINK機器への移動（ムーブ）となり、HDDからは消去されます。「ダビング10」の番組を10回目にダビングしたときも移動（ムーブ）になります。



・移動（ムーブ）を途中で停止すると、停止したところまでがHDDから消去されます。再度ダビングを始めたときは、残りの部分が別タイトルとしてダビングされます。（ただし、中断した地点と再度ダビングを始めた部分は、多少ずれることがあります。）
・「1回だけ録画可能」または「ダビング10」の番組を本機で録画・ダビングしたDVDディスクは、CPRMに対応していないDVDプレーヤーでは再生できません。DVD-Rに録画・ダビングしたディスクを再生できるのは、DVD-R（VRフォーマット）に対応したDVDプレーヤーです。

「ダビング 10」番組の、ダビングと移動（ムーブ）について

・本機のHDD（ハードディスク）に録画された「ダビング10」番組は、BDやDVDへ10回までのダビングが可能です。ただし、10回目は移動（ムーブ）となり、ダビングするとハードディスクから番組が消去されます。
・チャプターをダビングした場合、途中で停止したときなどでも1回のダビングとしてカウントされ、ダビング可能回数が1回減ります。
・「携帯電話転送」で携帯電話に転送したときも、ダビング可能回数が1回減ります。
・すべてのデジタル放送が「ダビング10」に対応しているわけではありません。
・外部チューナーを経由してHDD（ハードディスク）に録画したデジタル放送の番組は、「ダビング10」の番組であっても「1回だけ録画可能」の番組となります。そのため、BDまたはDVDにダビングすると、HDD（ハードディスク）のデータが消去され、移動（ムーブ）となります。

お知らせ

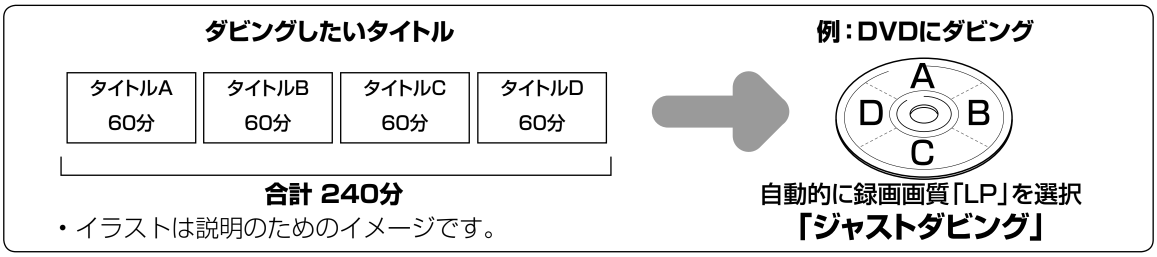
・推奨ディスクなど BD・DVD ディスクについて詳しくは、**203 ～ 208** ページをご覧ください。
・デジタル放送の「 1 回だけ録画可能」「ダビング 10」の番組を DVD ディスクにダビングするには、CPRM 対応のディスクを VR フォーマットしてお使いください。

確認 基本 視聴 録画 予約録画 再生・消去 編集 ダビング 管理 ファミリンク 携帯電話・カメラ ホームネットワーク 設定 困ったときは

1 枚にまとめる／複数枚に分けるダビングについて

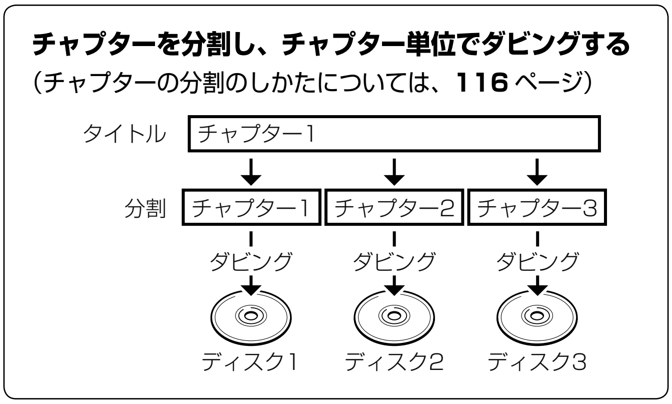
複数のタイトルを 1 枚のディスクに収めてダビングする

・複数のタイトルを選択してダビングしようとした場合に、選択されている画質では 1 枚のディスクに入りきらないときは、自動的に 1 枚のディスクに収まるように「ジャストダビング」が選択されます。（→ **129** ページ）



HDD に録画したタイトルを何枚かの BD や DVD ディスクに分けてダビングする場合

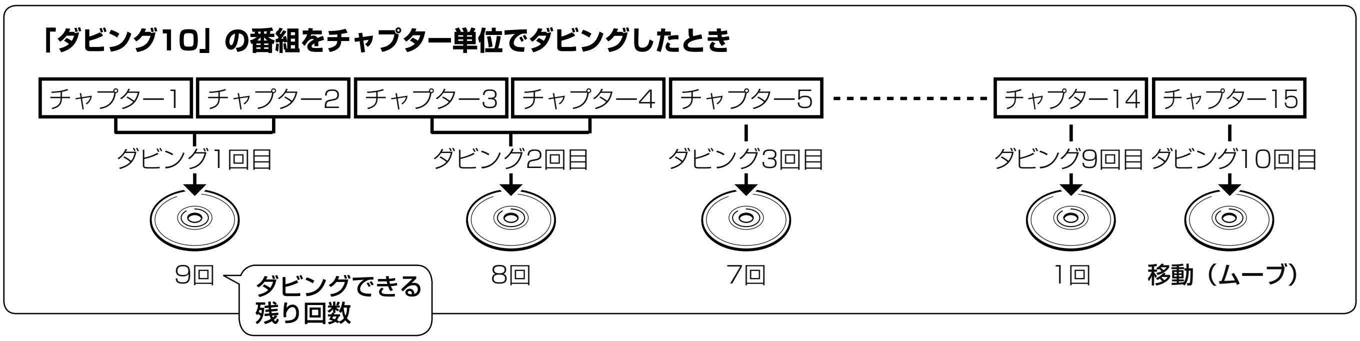
・長時間のタイトル（録画した番組）や高画質で録画した番組を HDD（ハードディスク）から BD や DVD ディスクにダビングする場合、1 枚のディスクに記録しきれないことがあります。そのときは、何枚かのディスクに分けてダビングします。
・何枚かのディスクに分けてダビングするためには、1 つのタイトルを 1 枚のディスクに記録できる長さに分割する必要があります。次の方法でタイトルを分割し、ダビングしてください。



・録画画質を設定してダビングしたいときは、ジャストダビング以外の録画画質に設定してください。

「ダビング 10」の番組をチャプター単位でダビングしたとき

・チャプター単位でダビングしたときは、 1 タイトルすべてがダビングできていなくても、 1 回のダビング操作で 1 回ずつダビング回数がカウントされます。10 回目のダビングは 1 回だけ録画可能番組となり、移動（ムーブ）となります。
（1 回のダビング操作で複数のチャプターを選ぶこともできます。）



ダビングの制限事項

ダビング画質とダビングされる内容

ダビング後の映像と音声 / ダビング元の映像・音声	BD ディスク				DVD ディスク	
	DR(高速ダビング)	2 倍 /3 倍 HD ○○	5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍	SXP/XP/SP/ LP/EP/MN	VR フォーマット	ビデオ フォーマット
マルチビュー放送（ステレオ二重音声）※1	○	主映像（音声は主・副両方ダビングされます）	主映像※3（音声は、マルチ音声設定で設定されている音声）	主映像 / 主または副音声（再生時に選択されている音声）	主映像 / 主または副音声（再生時に選択されている音声）	主映像 / 主または副音声（再生時に選択されている音声）
連動データ放送	○	○※4	○※4	×	×	×
二重音声	○	○	○	○	○	二ヶ国語音声設定で設定されている音声
5.1ch 音声	○	○	○	2ch 音声	2ch 音声	2ch 音声
字幕	○	○	○	×	×	×
番組情報	○	○	○	×	×	×
チャプター	○	○	○	○	○	オートチャプターで設定されている時間単位で記録※2
タイトル名	○	○	○	○	○ 最大 32 文字	○ 最大 32 文字
インデックス画面	○	○	○	○	○	番組の先頭

※ 1 デジタル放送のステレオ二重音声を録画画質 SXP 以下で BD にダビングするとき、または DVD ディスクにダビングするときにダビングされる音声は、再生時に選択されていた音声です。ダビングする前に一度再生し、ダビングしたい音声を選択してからダビングしてください。

※ 2 おまかせオートチャプターは働きません。

※ 3 録画画質「5 倍」は、主・副両方の音声が記録されます。

※ 4 ダビング時に連動データを記録するか、削除するかの設定が行えます。

タイトルといっしょにダビングされる内容

- ダビングすると、「タイトル名※」「チャプターマーク※」が記録されます。
- 「編集」の「インデックス画面変更」でインデックス画面を変更した番組をダビングしたときは、インデックス画面がズレてダビングされる場合があります。

※タイトル名について

- DVD ディスクにダビングしたとき、コピーされるタイトル名は最大で全角 32 文字までです。

※チャプターマークについて

- HDD から DVD（ビデオフォーマット）へのダビングでは、ダビング元のチャプターマークはコピーされません。

お知らせ

・ 電子番組表を使って HDD（ハードディスク）に録画した番組を DVD ディスクにダビングしたとき、[二][又][文][Ⅱ]などの表示がタイトル名の欄に表示されませんが、故障ではありません。（「*」表示となります。）

ダビング時の映像や音声について

- 録画画質変換ダビング中、ジャストダビング中など SXP 以下の画質でダビングしたときは、再生画面となります。（放送はご覧になれません。）

■ DVD-R DL（2 層）ディスクについて

- ビデオフォーマットの DVD-R DL（2 層）ディスクで、1 層から 2 層にまたがるダビングをした場合、それぞれが別タイトルとして記録されます。
- VR フォーマットの DVD-R DL（2 層）ディスクの場合、連続でダビングできる時間は最大 9 時間です。

■ステレオ二重音声のダビングについて

- デジタル放送のステレオ二重音声の放送を録画画質 SXP 以下の画質で BD へダビングするとき、DVD へダビングするときは、ダビングする前に記録したい音声を再生して選んでからダビングしてください。(選んだ音声でダビングされます。)

■モノラル二重音声放送のダビングについて

- VR フォーマットの DVD ディスクには主音声・副音声の両方が記録できますが、「音声記録方式設定」が「リニア PCM」設定で（→ **187** ページ）録画画質「XP」でダビングする場合には、1 つの音声しか記録できません。どちらを記録するかを「二ヶ国語音声設定」で選んでください。（→ **187** ページ）

次ページへつづく ➡

次のようなときはダビングできません

- BD、DVD、CD の再生中は、ダビングができません。（詳しくは、下記「ダビングできる組み合わせ」をご覧ください。）
- BD に 200 タイトル、または 1 層、2 層のディスクに 1000 チャプター、3 層のディスクに 19600 チャプターが録画またはダビングされている場合、その BD にはダビングできません。
- 本機以外で録画された BD ディスクは、録画用ディスクとして使用できなくなる（再生専用ディスクとして判別される）場合があります。
- DVD ディスクに 99 タイトル（または 999 チャプター）が録画またはダビングされている場合、その DVD ディスクにはダビングできません。
- 「ディスク保護」（→ **109** ページ）が「保護する」に設定されているディスクにはダビングできません。
- 外部チューナーから録画したデジタル放送番組は「ダビング 10」の番組でも「1 回だけ録画可能」番組としてハードディスクに録画されます。
- **コピーフリーのタイトルについては、BD/DVD から HDD（ハードディスク）へのダビングが可能です。**
- **ファイナライズしたビデオフォーマットの DVD は、HDD にダビングできません。**
- **AVCHD 記録の DVD のデータは、HDD（ハードディスク）にダビングすることが可能です。**
- 電波状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないため編集やダビングができません。そのような番組は録画リストを表示させたとき、「正常に録画できませんでした。」のメッセージを表示します。

ダビング中の制限事項

録画画質変換ダビング（等速）中、i.LINK ダビング中、AVCHD 記録 DVD からのダビング中は他の操作が行えません。

ダビングできる組み合わせ

動作状態		BD へのダビング		DVD へのダビング	コピーフリーの BD・DVD からのダビング		AVCHD 方式で撮影した DVD からのダビング	i.LINK	USB
		高速ダビング	録画画質変換ダビング		BD	DVD			
放送視聴中		○	○※1	○※1	○	○※1	○	○※2	○
表録画中	「DR」録画中	○	×	×	○	×	○	×	○
	「2 倍」～「10 倍」録画中	○	×	×	○	×	○	×	×
	SXP 以下の録画中	○	×	×	○	×	×	×	×
裏録中	「DR」録画中	○※3	○	○	○	○	○	○	○
	「2 倍」～「10 倍」録画中	○※3	○	○	○	○	○	○	×
2 番組同時録画中		○※3 ※4	×	×	○	×	×	×	×
再生中	HDD 再生中	○※3 ※5	×	×	×	×	×	×	×
	ディスク再生中	×	×	×	×	×	×	×	×
	写真再生中	×	×	×	×	×	×	×	×
追いかけ再生中		○※3 ※4 ※5	×	×	×	×	×	×	×
HDD 同時録画再生中		○※3 ※4 ※5	×	×	×	×	×	×	×
ホームネットワーク録画／再生中		○	×	×	○	×	○	○	×

※ 1　つぎのような場合、ダビング中に放送はご覧になれません。（再生画面となります。）
- BD へ SXP 以下の画質でダビングしたとき。
- DVD へダビングしたとき。
- DVD から HDD へダビングしたとき。

※ 2　i.LINK 機器へダビングしたときは、ダビング専用画面となります。放送画面や再生画面はご覧いただけません。

※ 3　表録画中または再生中は、6 倍速ディスクを使用しても 4 倍速のダビングスピードとなります。

※ 4　録画画質「2 倍」～「10 倍」「HD ○○」または「地上アナログ放送」を録画中にダビングを行ったときは、追いかけ再生や同時録画再生は行えません。

※ 5　再生しながらダビングしたいときは、一度再生を停止し、ダビングを開始したあとで再生の操作をしてください。
ダビング予約は再生中でも実行されます。

HDD と BD/DVD のダビング

ダビングに使えるディスク（詳しくは⇒**121**ページ「ダビング用として購入する（使用できる）ディスク」または**205**ページ「本機でダビング・再生できるディスク」）

ハイビジョンで残す	**BD-RE/-R**	BD-RE（繰り返しダビングできる） BD-R（1回だけダビングできる）	▶ DR、2倍、3倍、5倍、7倍、8.5倍、10倍、HD○○の画質でダビングしてください。
標準画質で残す	**DVD-RW/-R**	DVD-RW（繰り返しダビングできる） DVD-R（1回だけダビングできる）	▶ デジタル放送をダビングするときは、「CPRM対応」のディスクをお使いください。 （DVD-RW/-Rにはハイビジョンで残せません。）

ダビングができる組み合わせ

ダビングできる種類	ダビングスピード	デジタル放送ダビング
HDD から → BD	高速ダビング ○ 録画画質変換ダビング ○	○
HDD から → DVD VRフォーマット	高速ダビング × 録画画質変換ダビング ○	○ CPRM 対応ディスク
HDD から → DVD ビデオフォーマット	高速ダビング × 録画画質変換ダビング ○	×
BD DVD から → HDD	高速ダビング BD ※2 録画画質変換ダビング DVD ※3	× ※1

※ 1　BD/DVD から HDD へダビングできるのは、コピーフリーのタイトルだけです。BD/DVD にダビング（ムーブ）したダビング 10、コピーワンスの番組を HDD へダビング（ムーブ）することはできません。
AVCHD 記録の DVD のデータは、HDD にダビングすることができます。
※ 2　BD から HDD へのダビングは高速ダビングのみ可能です。DVD から HDD へのダビングは、録画画質変換ダビングのみ可能です。
※ 3　ファイナライズしたビデオフォーマットの DVD は、HDD にダビングできません。

ご注意

・DVD への高速ダビングはできません。

お知らせ

・HDD（動画アルバム）から BD/DVD のダビングについては、**141** ページをご覧ください。

おすすめのダビング方法

■高画質（元の映像のまま）でダビングしたいとき

⇒ BD を使用し、高速ダビングをします。（**131** ページ）

■ディスク残量が不足しているが、複数の番組や長時間番組をハイビジョン画質のままダビングしたいとき

⇒ BD を使用し、録画画質変換ダビングをします。（**131** ページ）
ポイント：録画画質は「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」を選択します。

■複数の番組や長時間番組を 1 枚のディスクに収めたいとき

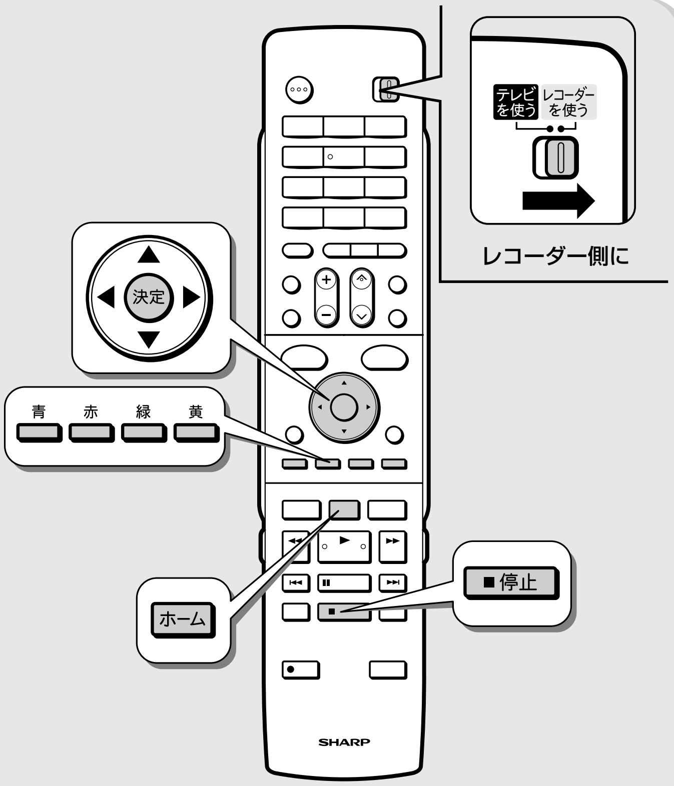
⇒ BD または DVD を使用し、録画画質変換ダビングをします。（**124**、**130**、**131** ページ）
ポイント：ジャストダビングを選択すると自動で最適な録画画質が選ばれます。

■長時間番組を何枚かのディスクに分けてダビングしたいとき

⇒ ダビングできる長さにチャプター分割し、チャプター単位でダビングします。（**124**、**130** ページ）
⇒ チャプター分割操作は **116** ページをご覧ください。

お知らせ

・録画画質 DR で録画したデジタル標準（SD）放送を「2 倍」～「10 倍」または「HD ○○」でダビングしたときは、ダビングしたタイトルのデータ量が大きくなる場合があり、録画可能時間は、ダビングしたタイトルの時間以上に減る場合があります。
・「5 倍」～「10 倍」で連動データを記録したときは、連動データのデータ量によっては表示される残時間までダビングできない場合があります。残時間に余裕を持ってダビングしてください。

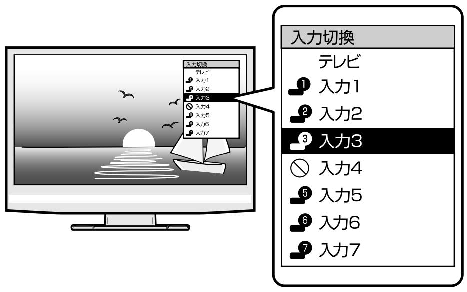


準備 テレビと本機の準備をします

①テレビと本機の電源を入れます。

②テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 ○ を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

例：本機をテレビの外部入力 3 に接続したとき



• 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

> **メ モ**
>
> ディスクの残量を確認したいときは→ **54** ページ

> **お知らせ**
>
> ・映像信号とは別に放送されている字幕のある番組を、HDD（ハードディスク）から BD や DVD ディスクへ録画画質変換ダビングした場合、字幕はダビングされません。（BD へ2倍 / 3倍 / 5 倍 / 7 倍 / 8.5 倍 /10 倍 / HD ○○でダビングしたときは、字幕もダビングされます。）
>
> ・HDD（ハードディスク）と BD では全角 40 字までのタイトル名が付けられますが、DVD ディスクへダビングしたときは全角 32 文字までとなります。

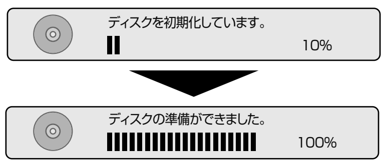
> **メ モ**
>
> ・HDD（ハードディスク）から BD や DVD ディスクにダビングするとき、「1 回だけ録画可能」の番組と「ダビング 10」の番組を 10 回目にダビングするときは、ダビングされた部分がダビング元から消去されます。
>
> **ダビングを途中で止めるとき** ■停止 2 回押す
>
> **ダビング中にディスクがいっぱいになったときは**
>
> ・ダビングしている途中でダビング先がいっぱいになったときは、ダビングが停止します。
>
> **ダビングを途中で止めたとき、ディスク残量がなくなり停止したときは**
>
> ・「ダビング 10」の番組の場合、ダビング回数が 1 回減ります。
>
> ・「1 回だけ録画可能」の番組の場合、停止したところまでがダビングされ、HDD（ハードディスク）のタイトルはダビングされたところまでが消去されます。

HDD → BD/DVD にダビングするとき

1 録画用の BD または DVD ディスクを挿入します

新品のディスクを挿入したときは

自動的に「初期化」（→ 26 ページ）が始まります。終了するまでしばらくお待ちください。



CPRM 対応の DVD-R ディスクを挿入したときは

•「初期化する」を選ぶと VR フォーマットで初期化されます。

•「初期化しない」を選ぶとビデオフォーマットとなります。

CPRM 非対応の DVD-R ディスクを挿入したときは

• ビデオフォーマットでダビングされます。VR フォーマットでダビングしたい場合は、あらかじめ初期化の操作を行ってください。

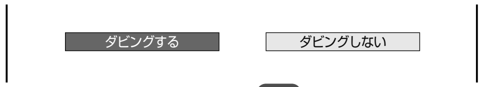
初期化について

• 新品の DVD-RW ディスクを挿入したときに行われる自動初期化は、工場出荷時は「VR フォーマット」に設定されています。「ホーム」－「設定」－「録画機能設定」－「DVD 自動初期化設定」で「ビデオフォーマット」に変更できます。（→ **187** ページ）

■ 録画されていないディスクを挿入したとき ⇨ **2** へ

■ すでに録画されているディスクに追加でダビングするとき ⇨ **3** へ

2 「ダビングする」を選びます

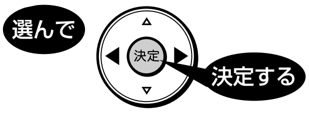


⇨ダビング方向選択 5 へ

3 ホーム画面を表示させます

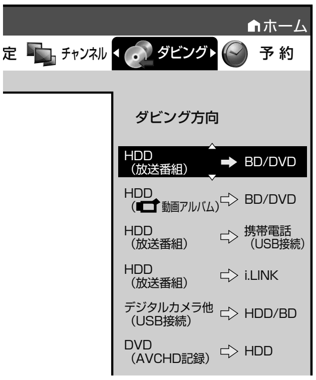
ホーム 押す

4 「ダビング」を選んで決定します



5 「HDD（放送番組）➡ BD/DVD」を選んで決定します





- 録画リストが表示されます。
- 動画アルバムからダビングしたいときは、「HDD（動画アルバム）→ BD/DVD」を選んで決定します。

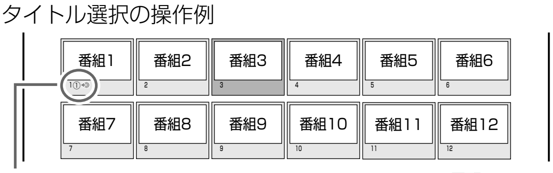
6 ダビングしたいタイトルを選びます

1 つのタイトルをダビングしたいとき

ダビングしたいタイトルを選んで決定します。



タイトル選択の操作例



選んだタイトルには、番号とダビングマーク「①」が付きます。

■**複数のタイトルを一度にダビングしたいとき**
⇨ **130** ページ

■**チャプターを選んでダビングしたいとき**
⇨ **130** ページ

7

■**選んだタイトルがそのままの画質でダビングできるとき**
■**BD や DVD からダビングしたとき**
⇨ **9** の画面になります。

■**選んだタイトルがそのままの画質でダビングできないときはジャストダビングになります**
⇨ **8** の画面になります。

ジャストダビングとは

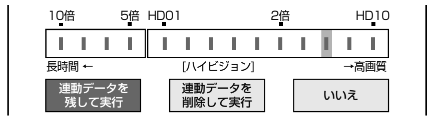
- 選んだタイトルをダビングする際、ディスクの残時間が足りないときに、1 枚のディスクに記録できる録画画質を選択しダビングする機能です。

ハイビジョン画質が変換されるとき

- ジャストダビングにより録画画質「DR」のタイトルが圧縮されたハイビジョン画質（HD）に変換される場合は、次の 14 段階の中からダビングするディスクの残量に合わせて画質が最高となるものが選ばれます。
  HD10、HD09、HD08、HD07、HD06（2倍）、HD05、HD04、HD03、HD02（3倍）、HD01、5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍（HD に続く数字が大きいほうが高画質となります。）
- ディスク残量によってはハイビジョン画質でなくなる場合もあります。その場合、MN68 ～ MN01 から画質が最高となるものが選ばれます。
- ディスク残量が不足する場合や画質が大幅に低下する場合は、「⚠」マークを表示してお知らせします。

8 選んだタイトルがジャストダビングとなるとき

- 確認画面が表示されます。

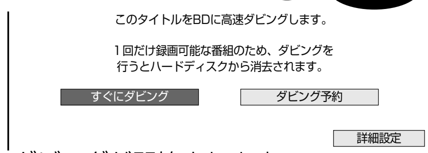


- 「連動データを残して実行」「連動データを削除して実行」を選ぶと **9** のダビング開始画面になります。
  連動データを削除すると、より高画質でダビングできます。
- 「SXP」以下の画質でダビングするとき、DVD-RW/-R にダビングするときは、「連動データを削除して実行」は表示されません。
- 「いいえ」を選ぶとタイトル選択画面に戻ります。
- 高画質のまま何枚かのディスクに分けてダビングするときは、**9** で「詳細設定」を選びます。（→ **131** ページ）

9 「すぐにダビング」を選んで決定します

すぐにダビング で





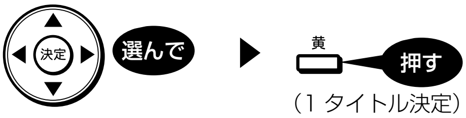
- ダビングが開始されます。
- 表示されるメッセージはダビングされる状態によって変わります。
- 等速ダビング中（SXP 以下）は再生画面が表示されます。高速ダビング中は放送画面になります。高速ダビング以外では、停止しないと他の操作はできません。
- 「ダビング予約」を選んだときの操作について
133 ページ
- 「詳細設定」を選んだときの操作について
131 ページ

次ページへつづく ➡

タイトルの選びかた

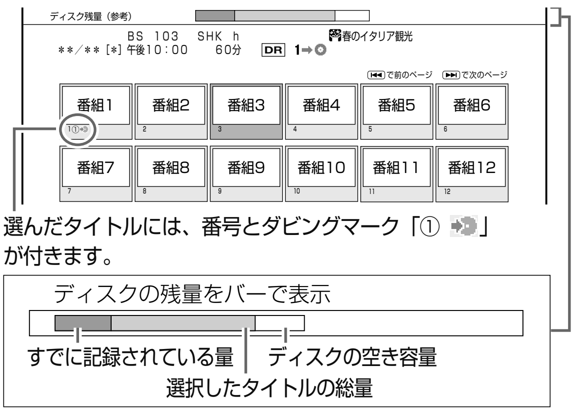
複数のタイトルを一度にダビングしたいとき

1. ダビングしたいタイトルを選び、黄 を押します。
   - これを繰り返して 15 タイトルまで選べます。（選んだ順にダビングされます。録画リストを表示したときダビングしたタイトルは、録画日の順番となります。）



（1 タイトル決定）

タイトル選択の操作例



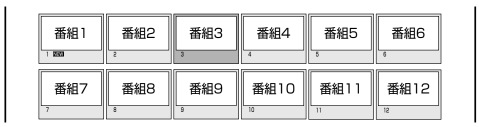
- 黄 を押すたびにダビング選択⟷ダビング解除となります。

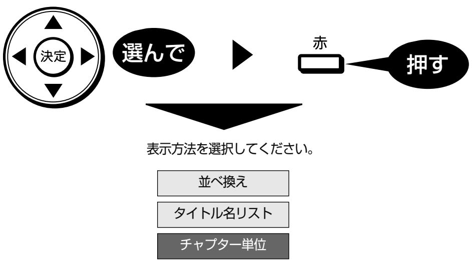
2. 複数のタイトルの選択が終わったら、決定 を押します。

チャプターを選んでダビングしたいとき

- ダビングしたいタイトルを選んで 赤 （表示方法）を押し、「チャプター単位」を選んで決定します。

タイトル選択画面





「チャプター単位」を選んで決定します。

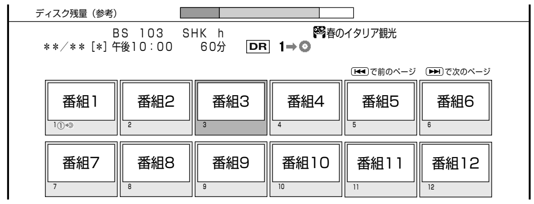
チャプター選択画面



- チャプターは、同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）
- ダビング 10 の番組をチャプター単位でダビングした場合でも、タイトル全体のダビング回数が 1 回減ります。

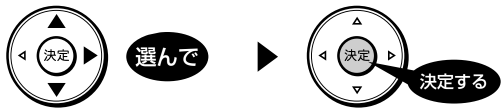
グループ別リスト、ジャンル別リスト、繰り返し予約別リストからタイトルを選びダビングしたいとき

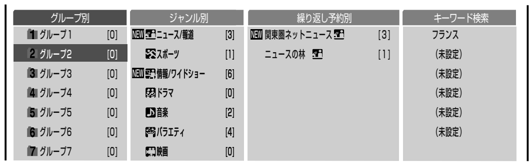
1. タイトル選択の画面で、リモコンの 青 （グループ表示 / 検索）を押します。



   - グループ表示切換画面になります。

2. ダビングしたいリスト（グループ別リストなど）を選びます。





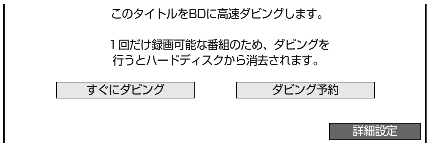
3. ダビングしたいタイトルを選んで決定します。
   - 全タイトルを選ぶとき ⇨ 緑 （全タイトル選択）を押す。
   - グループ内のタイトルが 15 タイトルを超えるときは、緑 （全タイトル選択）は選べません。黄 （複数選択）で選んでください。選択できるタイトル数は最大 15 タイトルです。
   - 1 つだけタイトルを選ぶとき ⇨ **129** ページ「1 つのタイトルをダビングしたいとき」
   - 複数のタイトルを選ぶとき ⇨ このページの左上「複数のタイトルを一度にダビングしたいとき」

ダビングの種類を手動選択する場合

・「詳細設定」を選択すると、ダビングの種類やダビング画質をご自身で設定できます。
・BD から HDD（ハードディスク）へのダビング操作をしたとき、詳細設定は行えません。

1 129 ページの手順 9 で「詳細設定」を選んで決定します

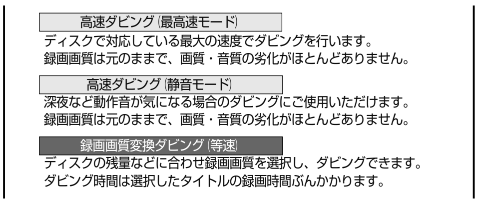




・ DVD から HDD（ハードディスク）へのダビング操作をしたときは手順 3 へ

2 ダビングの種類を選んで決定します





「高速ダビング（最高速モード）」
・BD が挿入されているときに選べます。

「高速ダビング（静音モード）」
・BD が挿入されているときに選べます。
・ダビングの動作音が気になる場合（深夜など）に選びます。

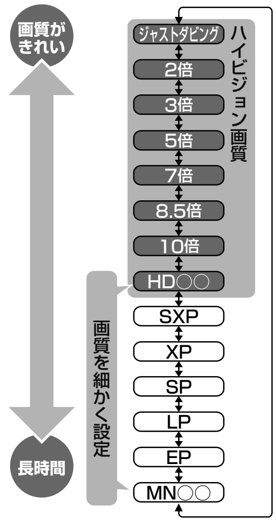
「録画画質変換ダビング（等速）」
・BD や DVD にぴったり入れたいときなど、ダビング録画画質を選びたい場合のほか、以下のような場合に選びます。
　· DVD ディスクが挿入されているとき。
　·「高速ダビング（静音モード）」でもダビングの動作音が気になる場合。
　· 番組といっしょに記録された連動データを削除してダビングしたいとき。

お知らせ
· HDV 機器（ハイビジョンビデオカメラなど）から HDD（ハードディスク）に録画（ダビング）したタイトルやスカパー！HD 対応チューナーから録画したタイトルを BD にダビングするとき、HD ○○ /2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍の録画画質は選べません。
· 録画画質を「SXP」「SP」「LP」「EP」「MN ○○」でダビングした場合、ダビングした番組の最後が静止画状態で 10 秒ほど記録される場合があります。

3 画質を選んで決定します







・「ジャストダビング」を選んだときは、挿入したディスクの残時間に合わせて自動で録画画質が設定されます。
・「DR」以外のハイビジョン画質（2 倍 /3 倍 /5 倍 /7 倍 /8.5 倍 /10 倍 /HD ○○（H.264 含む））から他のハイビジョン画質への変更はできません。（例：「2 倍」で録画したタイトルを「3 倍」にすることはできません。）
・ DVD にダビングするときに選択できる画質は、「XP」「SP」「LP」「EP」「MN ○○」です。

■連動データのある番組をダビングするとき
・「ジャストダビング」「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」を選ぶと、連動データを削除「する」「しない」を選択できます。
SXP 以下の画質を選んだ場合は、連動データは削除されます。
・ 連動データを削除すると、より高画質でダビングできます。

⇨ **132 ページの手順 4 へ**

■連動データのない番組をダビングするとき

⇨ **132 ページの手順 5 へ**

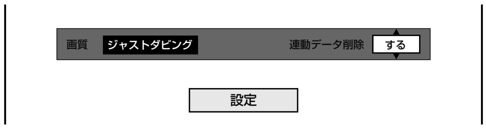
■「SXP」以下の画質を選んだとき

⇨ **132 ページの手順 5 へ**

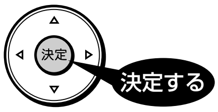
4 画質を「ジャストダビング」「2 倍」～「10 倍」「HD ○○」に設定したときは、連動データを削除するかどうかを選びます

- 連動データを削除すると、より高画質でダビングできます。
- 「する」または「しない」を選んで決定します。

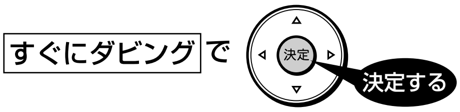


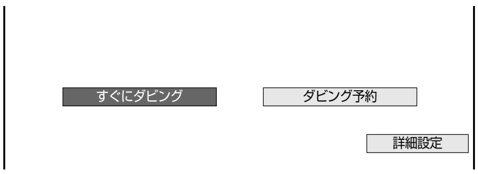


5 「設定」で決定します



6 「すぐにダビング」を選んで決定します





・録画画質変換ダビング中は再生画面が表示されます。停止しないと他の操作はできません。
・高速ダビング中は放送画面になります。

- 「ダビング予約」を選んだときの操作について 133 ページ
- 残時間が不足しているときは、お知らせ画面が表示されます。「する」を選んだときは、ディスクの空き時間がなくなるまでダビングします。

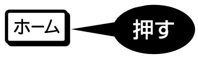
BD/DVD → HDD にダビングするとき

ご注意

・BD/DVD から HDD へダビングできるのは、コピーフリーのタイトルだけです。BD/DVD にダビング（ムーブ）したダビング 10、コピーワンスの番組は HDD へダビング（ムーブ）することはできません。
・ファイナライズしたビデオフォーマットの DVD は、HDD にダビングできません。
・他機で録画したビデオフォーマットの DVD は、HDD にダビングできません
・AVCHD 記録の DVD のデータは、HDD にダビングすることができます（→ **135** ページ）。

1 ダビングしたいタイトルが入った BD または DVD ディスクを挿入します

2 ホーム画面を表示させます

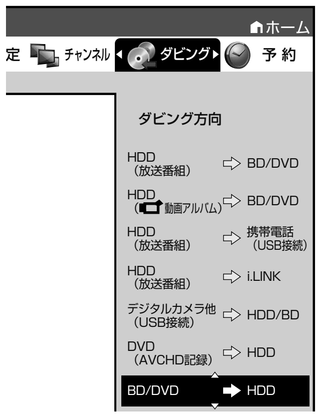


3 「ダビング」を選んで決定します



4 「BD/DVD ➡ HDD」を選んで決定します



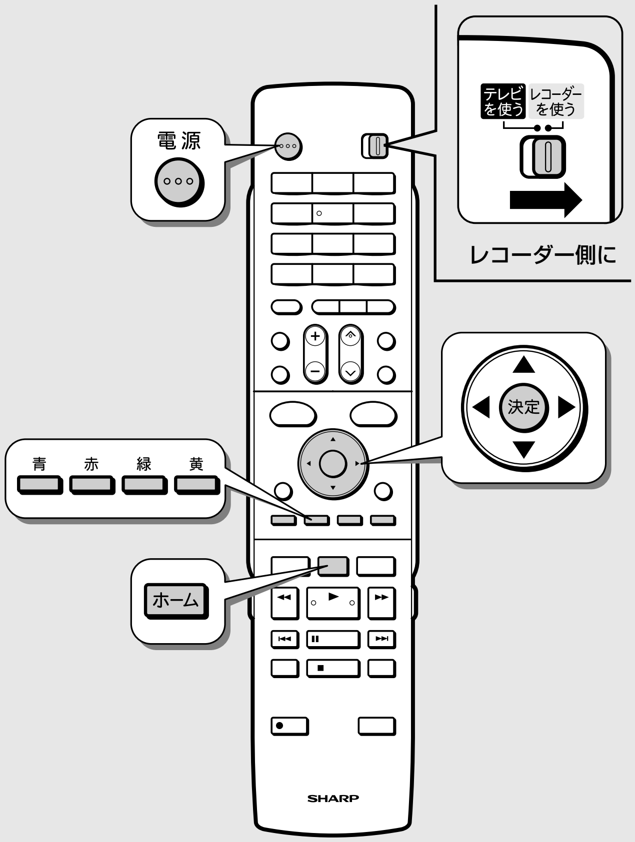


5 129 ページ 6 からの手順にならってダビングします

- BD → HDD へのダビングは高速ダビングのみ可能です。（詳細設定は行えません。）
- DVD → HDD へのダビングは、録画画質変換ダビングのみ可能です。
- BD/DVD → HDD へダビングしたときは、ジャストダビング機能は働きません。HDD の容量が不足してダビングできないときは、不要なタイトルを消去してください。

ダビング予約する

ダビング予約をして、本機を使わない時間にダビングすることができます。

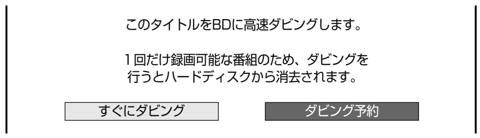


1 「HDDからBDやDVDへダビングする」「BDやDVDからHDDへダビングする」の手順を行います

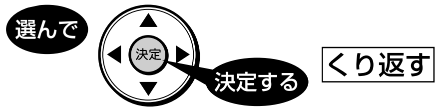
HDD → BD/DVD 128～129ページ
BD/DVD → HDD 132ページ

2 「ダビング予約」を選んで決定します



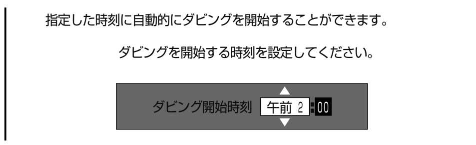


3 ダビング開始時刻（時・分）を入力します

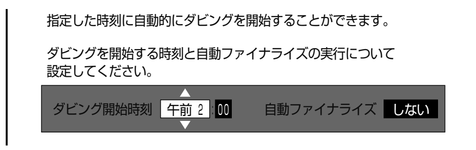


■ BDにダビングするとき

■ BDまたはDVDからHDDにダビングするとき



■ DVDディスクにダビングするとき



・設定できる時刻は、現在時刻から24時間以内の時刻です。

ご注意

- ダビング予約ができるのは1件だけです。
- ファミリンク（HDMI）予約をお使いの場合は、ファミリンク予約録画の終了から、5分以上遅らせて「ダビング開始時刻」を設定してください。
- 録画予約とダビング予約が重複しているときは、メッセージが表示されます。
  重複している録画予約を取り消すか、ダビング予約の時間を変えて、再度設定してください。
- 65件（件数には電子番組表予約、裏録予約、日時指定予約、ダビング予約、マイディスク予約、休止中の予約が含まれます。）を超えての予約はできません。予約を取り消してください。（→**73**ページ）
- ダビング予約待機中は、ダビング元の消去や初期化、編集操作ができません。
- 予約録画の「重ね録り」を設定したタイトルをダビング予約する場合、ダビング予約の待機中に上書き番組が録画されると、正しくダビングできない場合があります。

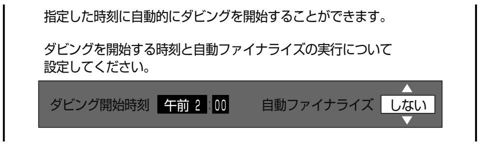
お知らせ

- ダビング予約を解除したいときは、予約リストから取り消してください。
- ダビング予約が完了するまで、他のダビングはできません。
- ダビング予約では「高速ダビング」を選んでもダビング元と同じ時間分の予約時間が必要です。
- ダビング予約ができない場合について詳しくは、「故障かな？と思ったら」（→**222**ページ）をご覧ください。
- DVD-VRフォーマットでダビングしたDVDを他の機器で再生するときは、本機でファイナライズ処理（→**151**ページ）を行ってください。ファイナライズ処理を行わないと、再生できない場合があります。

確認 基本 視聴 録画 予約録画 再生・消去 編集 ダビング 管理 ファミリンク 携帯電話・カメラ ホームネットワーク 設定 困ったときは

4 DVD ディスクにダビングする場合は、自動ファイナライズの「する／しない」を選んで決定します





- ファイナライズとは、本機でダビングした DVD ディスクを他機器で再生するために必要な処理です。「自動ファイナライズ」を「する」に設定するとダビング終了後に自動的に行われます。（数分〜約 1 時間以上：ディスクにより異なります。）
- ダビング予約では、「自動ファイナライズ」を「する」に設定すると、ダビング元の録画時間とファイナライズのための時間の合計がダビング予約時間となります。

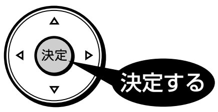
5 「設定」を選んで決定します



- 取消し を選ぶと手順 3 の画面に戻ります。

6 予約を確認します

確認 で



⇨ **ダビング予約設定完了**

メモ

ダビング終了後に自動的に本機の電源が切れるよう設定できます。

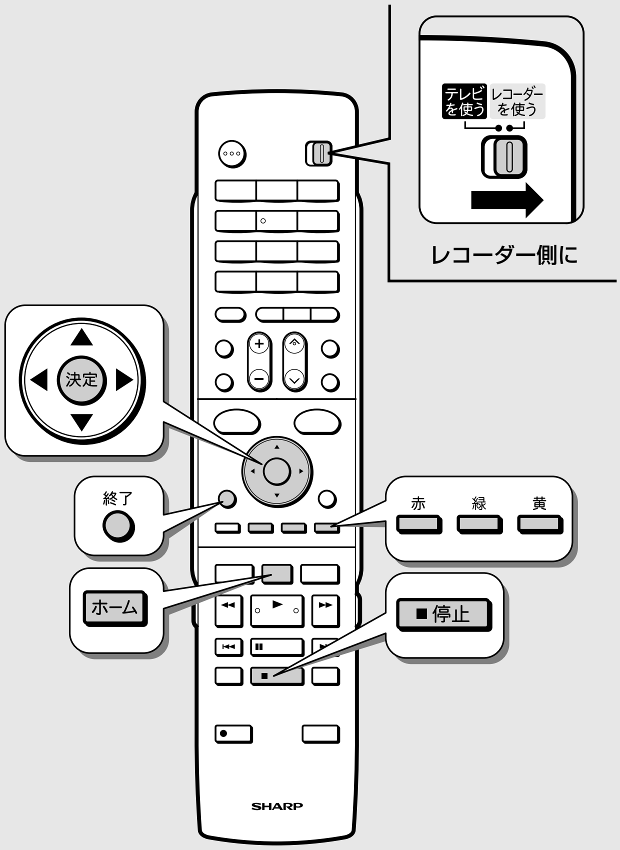
- 本機の HDD から BD や DVD ディスクへダビングする場合は、予約設定完了後に本機の電源を切るか、ダビング予約実行中に 電源 を 1 回押してください。
- DVD-R DL（2 層）ディスクの場合は、さらにファイナライズに時間を要します。

i.LINK ダビング「HDD（放送番組）➡ i.LINK」でシャープ製のＢＤプレーヤー（BD-HP1）へダビング予約するとき

- シャープ製のＢＤプレーヤー（BD-HP1）へのダビング予約をするときは、ＢＤプレーヤー（BD-HP1）の「クイック起動設定」を「する」に設定しておいてください。電源を切っていても、ダビング予約で設定した開始時刻になると、ダビングが開始されます。
- シャープ製のＢＤプレーヤー（BD-HP1）の「クイック起動設定」を「する」に設定していても、ダビング予約開始時刻の直前（5 分以内）に電源を切ったときは、ダビングができない場合があります。そのときは、電源を入れた状態にしてください。
- シャープ製のＢＤプレーヤー（BD-HP1）の「クイック起動設定」を「しない」に設定しているときは、ＢＤプレーヤーの電源は入れた状態にしてください。

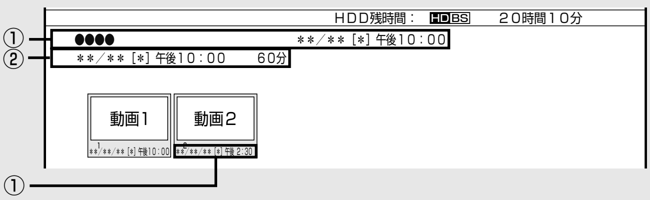
AVCHD方式のデジタルビデオカメラで撮影したDVDのダビング

- AVCHD 方式のデジタルビデオカメラで撮影した DVD ディスクを本機に挿入して、本機の HDD（ハードディスク）にダビングすることができます。
- ダビングした映像は、本機で編集（→ **113** ページ）したり、バックアップ用として別の BD や DVD ディスクにダビング（→ **127** ページ）することができます。



動画アルバムの表示について

・AVCHD 方式のカメラで撮影した日時はタイトル名として①に表示されます。
（タイトル名を変更したいときは「タイトル名変更」で行えます。）



①：撮影日時がタイトル名として表示されます。
②：撮影日時が表示されます。

ご注意

・AVCHD 記録方式の DVD ディスクから HDD（ハードディスク）へのダビングは、データコピーとなるため、画質の設定は行えません。

お知らせ

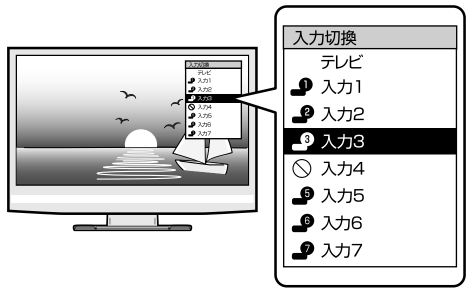
・AVCHD 方式のデジタルビデオカメラを本機と USB 接続して映像を取り込む方法については、**137** ページをご覧ください。

準備 テレビと本機の準備をします

① テレビと本機の電源を入れます。

② テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

例：本機をテレビの外部入力 3 に接続したとき



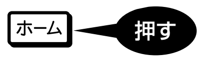
・入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

1 AVCHD 方式の DVD ディスク（AVCHD 方式のデジタルビデオカメラで撮影した DVD ディスク）を本機に挿入します

- 再生されたときは ■停止 を押します。
- DVD ディスクを挿入するとき、8cmCD 用のアダプターなどは使わないでください。

2 ホーム画面を表示させます



3 「ダビング」を選んで決定します



確認 基本 視聴 録画 予約録画 再生・消去 編集 ダビング 管理 ファミリンク 携帯電話・カメラ ホームネットワーク 設定 困ったときは

次ページへつづく

4 「DVD（AVCHD 記録）➡ HDD」を選んで決定します





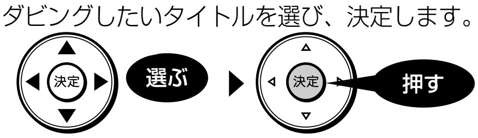
5 ダビングしたい映像を選びます

- DVD ディスクに記録されている映像の一覧が表示されます（古い順に並びます）。
- 「録画日」「録画開始時刻」が映像の名前になっています。
- 一度に 50 件まで選べます。



1 つの映像を選ぶとき

ダビングしたいタイトルを選び、決定します。



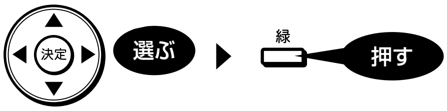
取り込み操作で取り込んでいない映像をすべて選ぶとき※

赤（未取込動画選択）を押します。

- 取り込んでいない映像（マークの付いていない映像）が自動ですべて選択されます。
- もう一度 赤 を押すと、選択が解除されます。

同じ日に撮った映像をすべて選ぶとき※

ダビングしたいタイトルを選び、緑（同一日動画選択）を押します。



- 選んだ映像と同じ日に撮影した映像が、自動ですべて選択されます。
- 選択された映像のどれか一つを再び選び、緑 を押すと、すべての選択が解除されます。
- 1 回の操作で複数の映像を取り込んだ場合、HDD（ハードディスク）の動画アルバムに、1 つのタイトルとして取り込まれます。（各 AVCHD のファイルは、チャプターで分割された状態になります。）

※ 50 件を超えるタイトルがあるときは選択できません。「複数のタイトルを一度にダビングしたいとき」の操作でタイトルを選んでください。

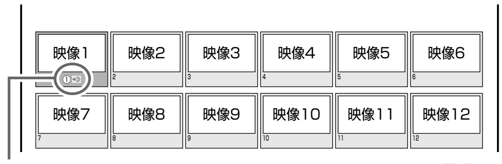
複数のタイトルを一度にダビングしたいとき

1. ダビングしたいタイトルを選び、黄 を押します。
   - これを繰り返して 50 タイトルまで選べます。（選んだ順にダビングされます。）



（1 タイトル決定）

タイトル選択の操作例



選んだタイトルには、番号とダビングマーク「①」が付きます。

- 黄 を押すたびにダビング選択←→ダビング解除となります。

2. 複数のタイトルの選択が終わったら、決定 を押します。

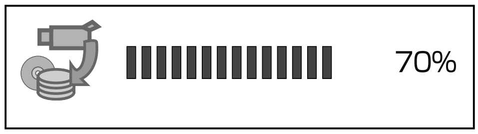
6 「はい」を選んで、決定します





- ダビングが始まります。

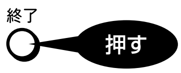
ダビング中の表示

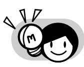


7 ダビングが終了したら、手順 5 の画面で取り込んだ動画には、マークが表示されます

- 電源を切ったり、ディスクを取り出したりすると、マークは表示されません。

8 終了ボタンを押し、終了します





- ダビングしたタイトルを見るときは、録画リストを表示させ、緑（動画アルバムへ）を押し、「動画アルバム」に切り換えてください。

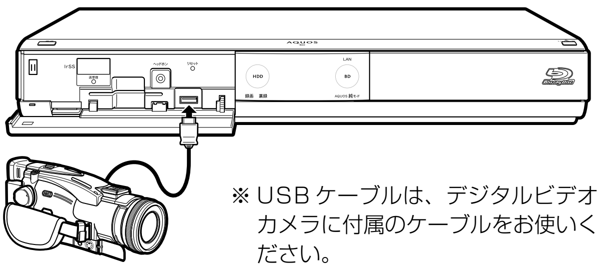
AVCHD 方式のデジタルビデオカメラから HDD または BD へのダビング

- AVCHD 方式のデジタルビデオカメラと本機を USB ケーブルで接続すると、デジタルビデオカメラに保存される映像（動画）を本機の HDD（ハードディスク）または BD にダビングすることができます。
- デジタルビデオカメラで撮影した写真（静止画）を本機の HDD（ハードディスク）に取り込むことができます。

■ USB ケーブルを接続し、本機の HDD（ハードディスク）または BD に取り込めるデータについて

- 接続動作の確認を行ったビデオカメラの機種は、シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）でご確認ください。
- 取り込める動画フォーマット：AVCHD 方式の動画（MPEG2 や HDV 方式の動画は、USB 接続で取り込めません。）
- 取り込める静止画フォーマット：JPEG

■ AVCHD 方式のデジタルビデオカメラを本機に接続する



※ USB ケーブルは、デジタルビデオカメラに付属のケーブルをお使いください。

動画を取り込む

1 電源を入れます

① 本機の電源を入れます。
② テレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力に切り換えます。
③ HDD に取り込むとき
- BD/HDD を押し、HDD モードに切り換えます。

BD に取り込むとき
- BD/HDD を押し、BD/DVD モードに切り換えます。
- 録画用の BD を挿入します。

④ 本体前面の扉を開きます。

2 デジタルビデオカメラと本機のデータ送受信端子を USB ケーブルで接続します。

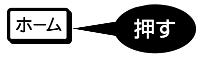
☞ 上記

3 デジタルビデオカメラの電源を入れます

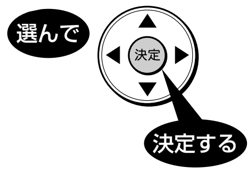
4 デジタルビデオカメラを USB モードに切り換えます

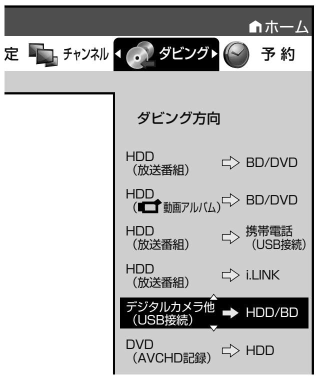
- 切り換え方法は、お使いのカメラの取扱説明書をご覧ください。
- しばらくすると、自動的に手順 7 の画面が表示されます。

5 一度取り込んだあとに再度取り込むときは、本機のホーム画面を表示させます



6 「ダビング」－「デジタルカメラ他（USB 接続）➡ HDD/BD」を選んで決定します





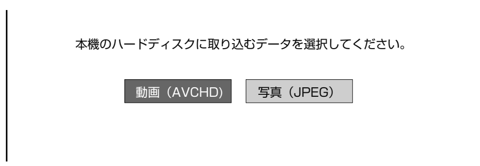
お知らせ

- メッセージが表示され、取り込み画像（手順 7）にならないときは次をお確かめください。
  - ビデオカメラの電源は入っていますか
  - USB 接続モードに切り換えていますか
  - USB ケーブルを抜き差ししませんでしたか
- 一度カメラの電源を切り、手順 2 から操作し直してください。

7 「動画（AVCHD）」を選んで決定します



- 動画を取り込むときは「動画（AVCHD）」を選んで決定します。

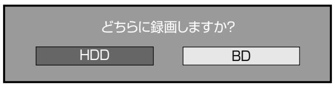


- AVCHD 方式のデジタルビデオカメラから写真（静止画）を HDD（ハードディスク）に取り込むときは、「写真（JPEG）」を選びます。（→ **161** ページ）

次ページへつづく

録画用の BD が挿入されているときは

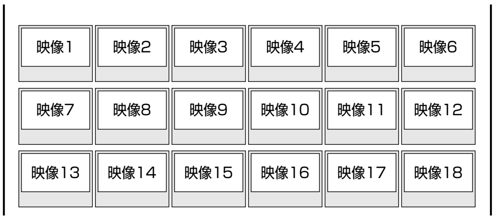
録画先を選択する画面が表示されます。



・「BD」を選んで「決定」⇒「BD」へダビングされます。
・「HDD」を選んで「決定」⇒「HDD」へダビングされます。
・手順 **7** で「写真（JPEG）を選んだときは録画先選択画面は表示されません。写真は「BD」へ取り込めません。

8 動画の一覧から、取り込みたいデータを選びます

・デジタルビデオカメラに記録されている映像の一覧が表示されます。（古い順に並びます）
・「録画日」「録画開始時刻」が映像または静止画の名前になっています。
・一度に 50 件まで選べます。



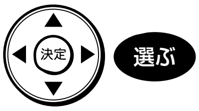
取り込み操作で取り込んでいないデータをすべて選ぶとき※

赤（未取込動画選択）を押します。

・すべて選択します。
ただし、マークの付いている映像があるときは、それ以外を選択します。
・もう一度 赤 を押すと、選択が解除されます。

同じ日に撮ったデータをすべて選ぶとき※

1. ダビングしたいタイトルを選びます。



2. 緑（同一日動画選択）を押します。

・選んだ映像と同じ日に撮影した映像が、自動ですべて選択されます。
・選択された映像のどれか一つを再び選び、緑 を押すと、すべての選択が解除されます。

※ 50 件を超えるタイトルがあるときは選択できません。「複数のタイトルを一度にダビングしたいとき」の操作でタイトルを選んでください。

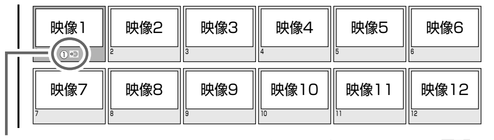
複数のタイトルを一度にダビングしたいとき

1. 取り込みたい映像を選び、黄 を押します。
　• これを繰り返して 50 映像まで選べます。（選んだ順に取り込まれます。）



（1 タイトル決定）

映像選択の操作例

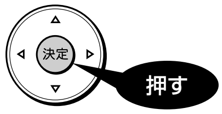


選んだタイトルには、番号とダビングマーク「①」が付きます。

• 黄 を押すたびに選択⟷選択解除となります。

2. 複数の映像の選択が終わったら、決定を押します。

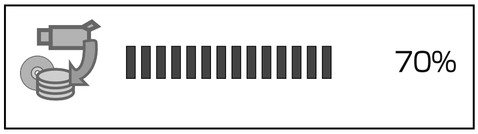
9 「はい」を選んで決定します





・取り込みが始まります。

取り込み中の表示



・取り込み中は、本体前面の送受信ランプが緑点灯します。
・ダビングが終了したら、手順 **8** の画面に戻ります。
・一度取り込んだ動画には、マークが表示されます。
・電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりすると、マークは表示されません。
・終了するときは、終了 を押します。

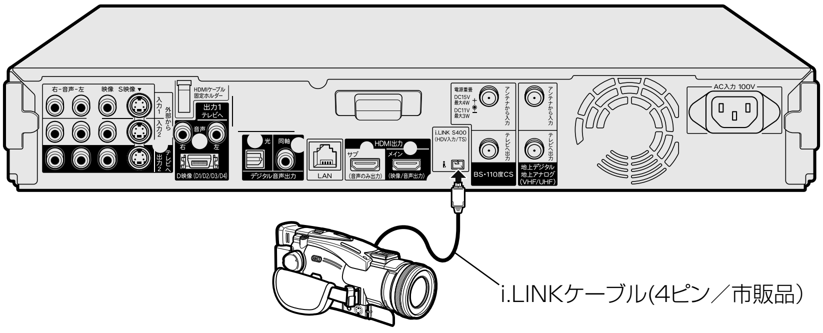
お知らせ

・動画データを取り込み中、つぎの場合は動画データ取り込みが中断されます。
　ー録画画質「DR」以外の予約録画が開始されたとき
　ー携帯電話転送用動画を同時に記録する予約録画が開始されたとき
・1 回の操作で複数の映像を取り込んだ場合、HDD（ハードディスク）の動画アルバムに、1 つのタイトルとして取り込まれます。（各 AVCHD のファイルは、チャプターで分割された状態になります。）別々のタイトルとして取り込みたい場合は、ダビング操作を分けて行ってください。

HDV 方式のハイビジョンビデオカメラから HDD へのダビング

- HDV 方式のハイビジョンビデオカメラと本機を i.LINK ケーブル（４ピン／市販品）で接続すると、デジタルビデオカメラに保存される映像（動画）を本機の HDD（ハードディスク）にダビングすることができます。
（BD へ直接ダビングすることはできません。HDD にダビングしてから、BD にダビングしてください。）
- DV 方式のビデオカメラは i.LINK ケーブルと接続してもダビングできません。（映像・音声コードで接続してダビングしてください。）（→ **145** ページ）

■ HDV 方式のハイビジョンビデオカメラを本機に接続する



■本機に接続した HDV 機器の操作パネルについて（デジタルハイビジョンカメラを接続した場合）

HDV機器をビデオモードにしたときの操作パネル



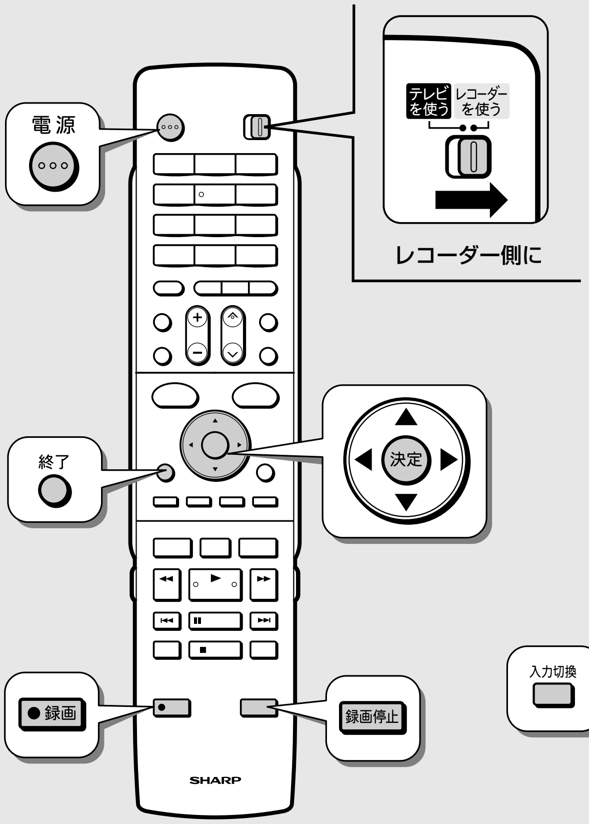
HDV機器をカメラモードにしたときの操作パネル

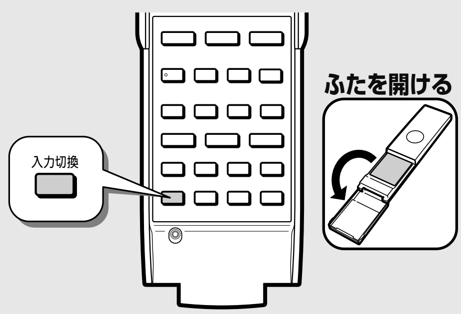


- HDV（ハイビジョンビデオカメラなど）と i.LINK（TS）接続したときは HDV 専用の i.LINK 操作パネルが表示されます。
- 操作できるボタンは接続している機器により異なります。表示されていても操作できない場合があります。

●操作ボタンの機能

ボタン	機能	ボタン	機能
○ 電源	電源の入／切	◀◀	巻戻し
■	停止	▶▶	早送り
▶	再生	◀◀◀	1つ前に戻って頭出し
❚❚	一時停止	▶▶▶	1つ先に進んで頭出し





HDV 機器を選ぶ

1 ①本機の i.LINK（HDV 入力／ TS）端子に HDV 機器を接続し、HDV 機器の電源を入れます
②本機の電源を入れます

2 i.LINK（TS）に切り換えます



（ふた内）

- 押すたびに次のように切り換わります。

外部入力L1→外部入力L2→i.LINK（TS）→放送

- i.LINK 操作パネルが表示されます。
- 「ホーム」－「チャンネル」でも「i.LINK(TS)」に切り換えられます。

3 i.LINK 操作パネルの機器選択ボタンを選び決定します





機器選択ボタン

- i.LINK 機器選択画面に切り換わります。

4 接続した機器を選んで決定します





- i.LINK 操作パネル画面に戻ります。

5 i.LINK 操作パネルでボタンを選び、HDV 機器を操作します





HDV 機器に録画されているタイトルを本機の HDD に録画する

1 **準備**
①本機の i.LINK（HDV 入力／ TS）端子に HDV 機器を接続し、HDV 機器の電源を入れます
②本機の電源を入れます

2 i.LINK（TS）に切り換えます



（ふた内）

- 押すたびに次のように切り換わります。

外部入力L1→外部入力L2→i.LINK（TS）→放送

- i.LINK 操作パネルが表示されます。
- 「ホーム」－「チャンネル」でも「i.LINK(TS)」に切り換えられます。

3 **HDV 機器の操作**
i.LINK 操作パネルで HDV 機器を操作し、HDV 機器を再生します



4 **本機の操作**
録画したいシーンで［●録画］を押す

- 本機側で表録画が始まります。
- HDV 機器から i.LINK 接続してダビングしたとき、録画される画質は、選択している録画画質に関係なく DR 画質でダビングされます。
- i.LINK 操作パネルを消すときは、［終了］を押します。

5 録画を終了するときは［録画停止］を押す

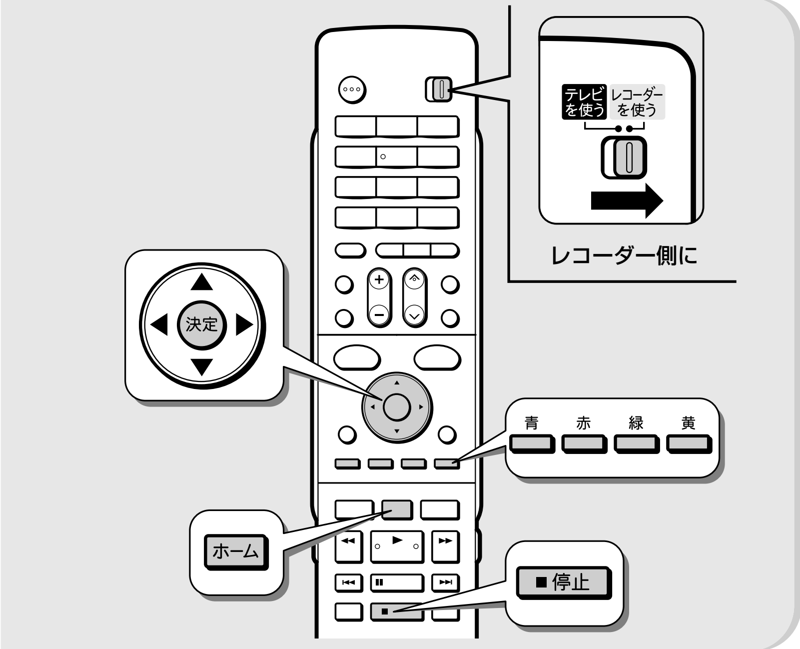
- i.LINK 機器からのダビングが終了したときは、入力をテレビ放送に切り換えてください。

お知らせ

・i.LINK 機器からのダビングは表録画に限定されます。
・HDV 機器（ハイビジョンビデオカメラなど）から HDD（ハードディスク）に録画（ダビング）したタイトルは、i.LINK（TS）機器に出力できません。
・HDV 機器（ハイビジョンビデオカメラなど）から HDD（ハードディスク）に録画（ダビング）したタイトルを BD にダビングするとき、HD○○ / 2倍 / 3倍/ 5倍/ 7倍/8.5倍/10倍の録画画質は選べません。

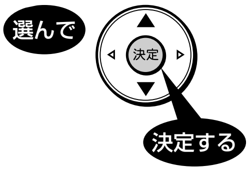
HDD に取り込んだデジタルビデオカメラの映像を BD/DVD にダビングする

- 本機の HDD（ハードディスク）に取り込んだデジタルビデオカメラの映像は、「動画アルバム」として管理されています。動画アルバムから、BD または DVD ディスクにダビングできます。



1 128 ～ 129 ページの手順 1 ～ 手順 4 を行います

2 「HDD（動画アルバム）➡ BD/DVD」を選んで決定します

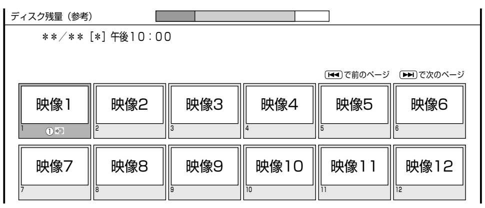




- 録画リストが表示されます。

3 ダビングしたい映像を選びます

タイトル選択の操作例



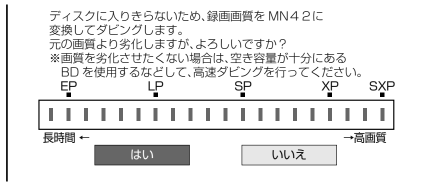
- 映像の選びかたについては、以下のページをご覧ください。
  「1つのタイトルをダビングしたいとき」→ **129** ページ
  「複数のタイトルを一度にダビングしたいとき」
  → **130** ページ
  「グループ別リストからタイトルを選びダビングしたいとき」
  → **130** ページ

4

■選んだタイトルがジャストダビングとなるとき
⇨ 5 へ
■そのままダビングできるとき
⇨ 6 へ

5 選んだタイトルがジャストダビングとなるとき

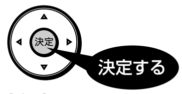
- 確認画面が表示されます。

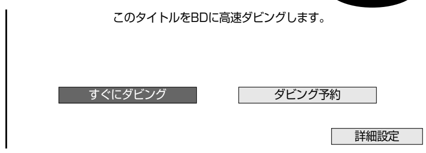


- 「はい」を選ぶと 6 のダビング開始画面になります。
- 「いいえ」を選ぶとタイトル選択画面に戻ります。
- BD へダビングする場合で高画質のまま何枚かのディスクに分けてダビングするときは、6 の「詳細設定」で「高速ダビング」を選びます。

6 「すぐにダビング」を選んで決定します

すぐにダビング で





- ダビングが開始されます。
- 表示されるメッセージはダビングされる状態によって変わります。
- 高速ダビング中は放送画面となります。録画画質変換ダビング中は再生の画面が表示されます。停止しないと他の操作はできません。
- 「ダビング予約」を選んだときの操作について

133 ページ

・手順 6 の画面で「詳細設定」を選ぶと、ダビングの種類を選んだり、録画画質を選んでダビングすることができます。操作方法については、**131** ページをご覧ください。選択できる録画画質は、「SXP」以下の録画画質となります。

HDD と i.LINK 機器とのダビング

● i.LINK（アイリンク）について

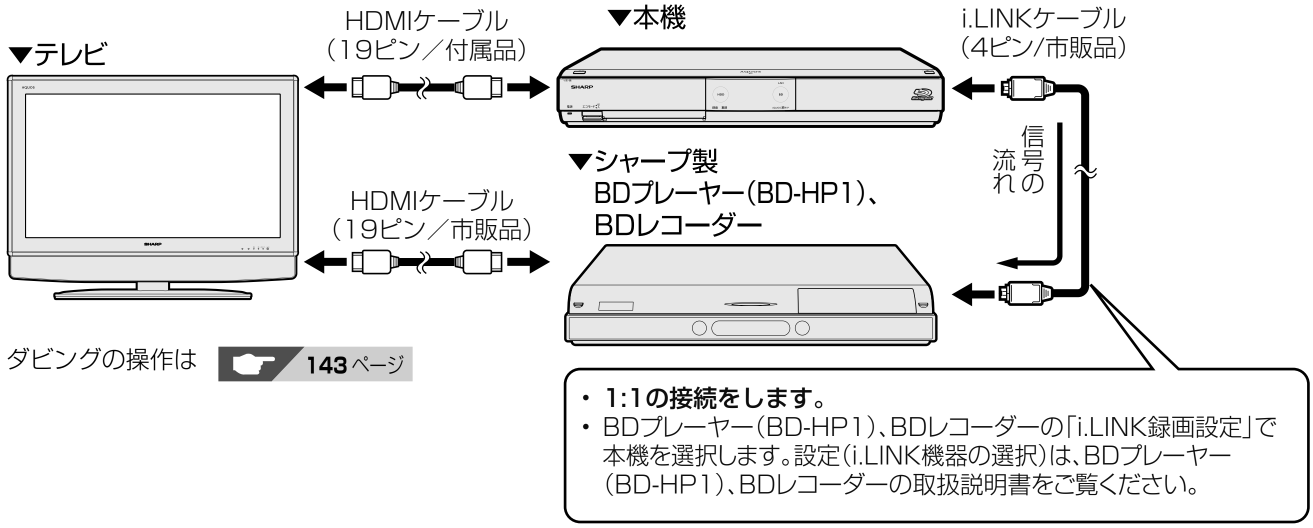
・i.LINK とは、i.LINK 端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジタル音声などのマルチメディア系のデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースで、i.LINK ケーブル 1 本で接続することができます。
i.LINK は、IEEE1394 の呼称で、IEEE（米国電子電気技術者協会）によって標準化された国際標準規格です。現在、100Mbps/200Mbps/400Mbps の転送速度があり、それぞれ S100/S200/S400 と表示されます。本機では最大 400Mbps の転送速度が可能です。

本機に i.LINK（TS）接続できる機器について

i.LINK（TS）接続で本機から信号を出力できる機器

・本機の HDD（ハードディスク）に録画した番組は、ダビング操作で i.LINK 機器に出力できます。（本機のチューナーの信号は出力できません。）
・接続できる機器は、シャープ製 BD プレーヤー（BD-HP1）、BD レコーダーです。それ以外の機器は正しく動作しない場合があります。

ダビング機器を使用する場合の接続例（本機から i.LINK 信号を出力）

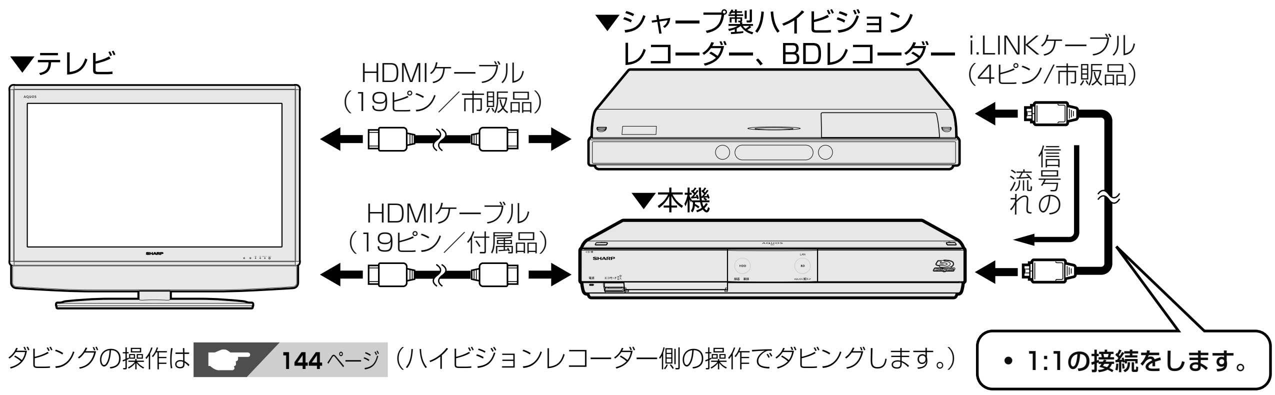


ダビングの操作は 143 ページ

i.LINK（TS）接続で本機へ信号を入力できる機器

・i.LINK（TS）接続し、本機の HDD（ハードディスク）に録画できる映像は TS 出力される映像です。
・接続できる機器は、i.LINK（TS）出力機能があるシャープ製ハイビジョンレコーダー、BD レコーダー、HDV 機器（デジタルハイビジョンカメラなど）です。それ以外の機器は正しく動作しない場合があります。

i.LINK（TS）接続で本機へ信号を入力（録画）する場合の接続例

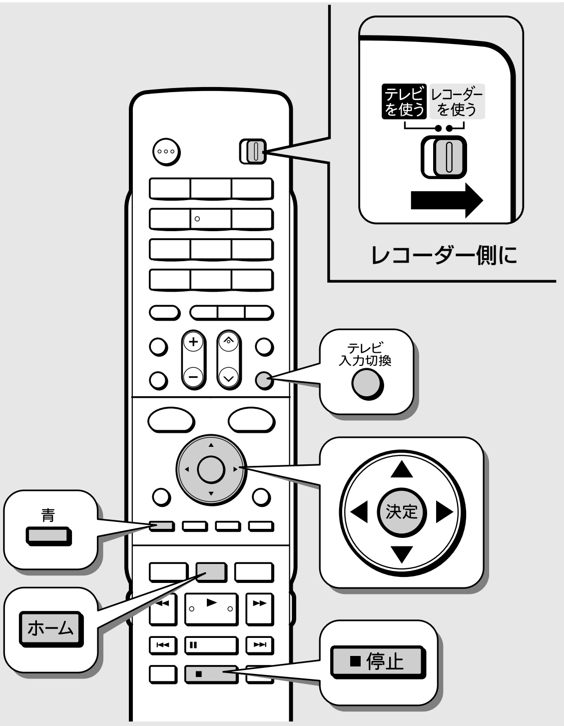


ダビングの操作は 144 ページ（ハイビジョンレコーダー側の操作でダビングします。）

お知らせ

録画リストについて
・本機が i.LINK 入力の状態になっているとき（本体表示部に「TSin」と表示されているとき）は、録画リストを表示することはできません。
通常の放送に切り換えてから操作してください。

- 本機の HDD（ハードディスク）に録画した番組を、シャープ製 BD プレーヤー（BD-HP1）、BD レコーダー（i.LINK 機器）にダビングできます。
- シャープ製ハイビジョンレコーダーの HDD に録画した番組を、ハイビジョン画質のまま本機の HDD にダビングできます。



ご注意

- 本機と i.LINK 機器は、1 対 1 で接続してください。デイジーチェーン接続やツリー接続をしないでください。本機や i.LINK 機器がその他の機器と i.LINK 接続されているときは、その他の機器から i.LINK ケーブルを抜いてください。
- 「1 回だけ録画可能」の番組をダビングしたとき、または「ダビング 10」の番組を 10 回目にダビングしたときは、ムーブ（移動）となり、ダビング元の HDD 内の映像は消去されます。
  ダビングを途中で停止したときは、ダビングしたところまでが HDD から消去されます。
- 接続する機器によっては i.LINK ダビングする際、複数のタイトル（番組）を一度に選択しダビングできますが、同じチャンネルのタイトルを連続して i.LINK ダビングすると、内容によっては、ダビング後に 1 つのタイトルとして結合されてしまうことがあります。同じチャンネルのタイトルは、1 タイトルずつダビングすることをおすすめします。

お知らせ

- i.LINK ダビングの操作以外では、本機の i.LINK 端子から信号は出力されません。
- 番組によってはダビングできないことがあります。
- i.LINK ダビングできるのは、本機の HDD に録画画質「DR」で録画したタイトルです。スカパー！HD 対応チューナーから録画した番組や他の録画画質で録画したタイトルや、BD や DVD に録画（ダビング）したタイトルは、i.LINK ダビングできません。

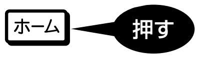
本機から i.LINK 機器へダビングする

準備 テレビと本機の準備をします 30 ページ

1 接続した機器の電源を入れます

- シャープ製 BD プレーヤー（BD-HP1）をご使用の場合は、録画用ディスクを挿入します。
- あらかじめ、i.LINK ケーブル（4 ピン／市販品）で本機と i.LINK 機器が接続されているか確認します。
- 接続した機器側で「i.LINK 機器選択」ができているか確認します。

2 ホーム画面を表示させます

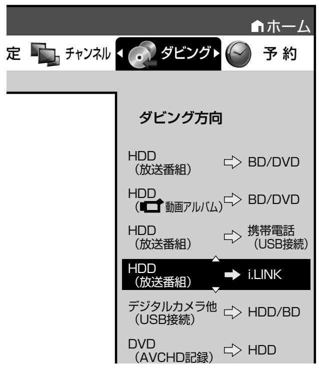


3 「ダビング」を選んで決定します



4 「HDD（放送番組）➡ i.LINK」を選んで決定します

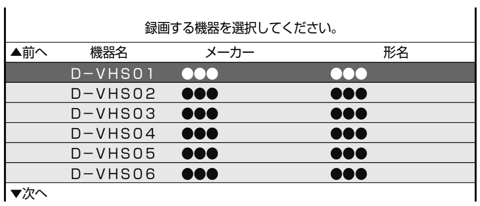




5 ダビング先の機器を選んで決定します



- 過去に接続した機器も表示されます。現在接続している機器を選んでください。



次ページへつづく

6 ダビングしたいタイトルを選びます

• ダビングしたいタイトルを選んで決定します。



タイトル選択の操作例



グループ別リスト、ジャンル別リスト、繰り返し予約別リストからタイトルを選びダビングしたいとき

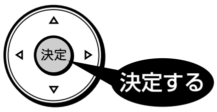
· リモコンの 青（グループ表示 / 検索）を押してグループリストからダビングするタイトルのあるグループを選び決定したあと、タイトルを選びます。

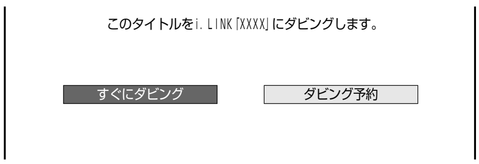
重要

• シャープ製ＢＤプレーヤー、ＢＤレコーダーへダビングするとき、選択できるタイトルは 1 タイトルのみです。
• HDV 機器からダビングした信号は i.LINK 出力できません。

7 ダビングをいつ開始するかを決定します

すぐにダビング で





•「ダビング予約」を選んだときの操作について

133 ページ

メモ

ダビングを途中で止めるとき

■停止 2 回押す

i.LINK 機器から本機へダビングする

1 本機の電源を「入」にします

• あらかじめ、i.LINK ケーブル（4 ピン／市販品）で本機とハイビジョンレコーダーが接続されているか確認します。
• i.LINK 機器から本機へダビングまたは、ダビング予約するときは、必ず本機の電源を入れた状態にしてください。電源が切れた状態ではダビングが実行されません。

2 テレビの入力をハイビジョンレコーダーを接続した入力に切り換えます

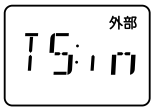
• テレビに付属のリモコンで操作します。

3 ハイビジョンレコーダーでダビングの操作「HDD から→ i.LINK（TS)」をします

• ハイビジョンレコーダーに付属のリモコンで、HDD から i.LINK 機器へのダビングの操作を行ってください。
• ダビングの操作については、ハイビジョンレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

⇨ **ハイビジョンレコーダーから本機へのダビングを開始します**

▼ダビング中の本機の表示部



• i.LINK 機器からダビングしたとき、録画される画質は、選択している録画画質に関係なく、DR 画質でダビングされます。

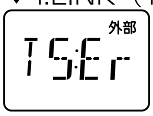
4 ダビングを止めるときは、ハイビジョンレコーダー側の ■停止 を押し、再生を停止します

• 本機の放送受信画面または、テレビの放送受信画面をご覧いただくには、本機に付属のリモコンをテレビに向け テレビ入力切換 を押し、それぞれがテレビに接続された入力を選んでください。

取り込み中に下記のような状態になると、録画を停止します。また、異常な映像が記録されることがあります。

• 接続した機器が無信号部分を再生したとき
• 途中で i.LINK ケーブルを抜いたり、相手機器の電源を切ったりしたとき
• 相手機器の再生を中止したとき
• 相手機器で再生している映像が乱れたとき
• 相手機器で再生している番組によっては、番組の切り替わり地点で録画が停止する場合があります。

▼ i.LINK（TS）入力ダビング時のエラー表示



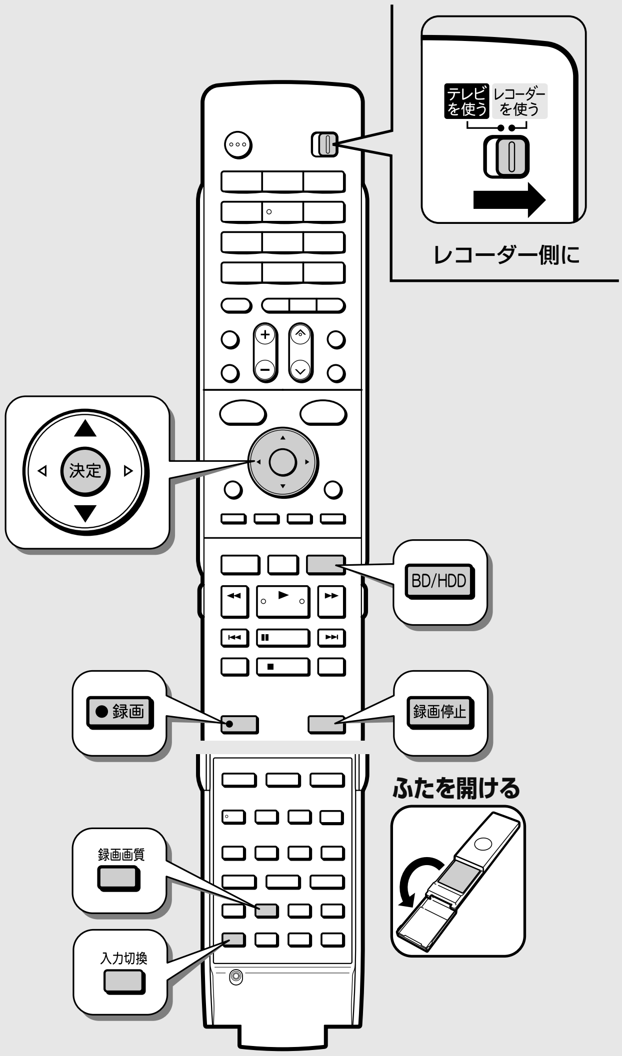
• **録画が開始されるまで、数秒かかります。そのため、ダビングする番組のはじめの数秒は、ダビングされません。**

ご注意

· チャプターはダビングされません。
· タイトル名は録画開始時の番組名となります。
· 録画日は、ダビングした日時となります。
· 本機へダビングできるのは、シャープ製ハイビジョンレコーダー／BD レコーダーの HDD に録画画質「HD/SD」や「DR」で録画されているタイトルです。ダビングできるタイトルは 1 タイトルずつです。

ビデオカメラやビデオデッキからダビングする

アナログ方式のビデオカメラや VHS ビデオ、外部チューナーなどの映像を本機の HDD（ハードディスク）に録画できます。



ご注意

- 「コピー禁止（コピーガード）」信号が入っている映像は録画できません。視聴のみ行う場合でも、正しい映像にならない場合があります。
- 著作権保護された番組をビデオデッキを介してテレビに出力すると、ビデオデッキの著作権保護機能が働いて画質劣化することがありますが機器の問題ではありません。このような場合は本機とテレビを直接接続してください。
- ビデオカメラやビデオデッキとの接続の方法は、接続する機器によって異なります。接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

お知らせ

- 本機を介して見た外部機器の映像と、直接テレビに入力した映像は、画質が多少異なります。
- ビデオカメラなどの日付表示などを入れて録画したい場合は、ビデオカメラ側で表示させておいてください。

1 本機の「入力 1」または「入力 2」端子にビデオカメラなどを接続します

- ビデオカメラやビデオデッキとの接続の方法は 1. 接続·準備編 **31** ページをご覧ください。

2 テレビと本機の準備をします 30 ページ

3 ビデオカメラなどの準備をします

4 HDD モードを選びます

- BD/HDD を押すと、HDD モードと BD/DVD モードが切り換わります。
- 本体前面の HDD ランプが点灯している状態で操作します。

5 外部入力を選びます

入力切換（ふた内） 押す　外部機器をつないだ入力（「外部入力 L1」（入力 1）または「外部入力 L2」（入力 2））を選ぶ

- 「ホーム」－「チャンネル」でも「外部入力 (L1)」「外部入力 (L2)」に切り換えられます。

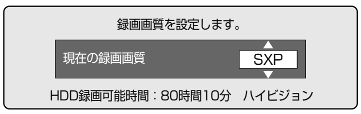
6 録画画質設定画面を表示させます

録画画質（ふた内） 押す

7 録画画質を選んで決定します

- 録画画質については、**49** ページをご覧ください。





8 接続した機器を再生します

9 録画したい場面で録画を始めます

●録画 押す

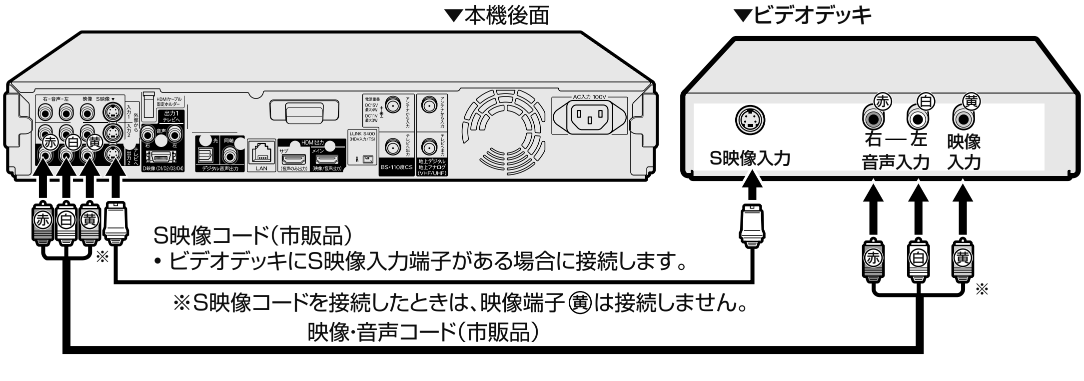
10 録画を終了するには

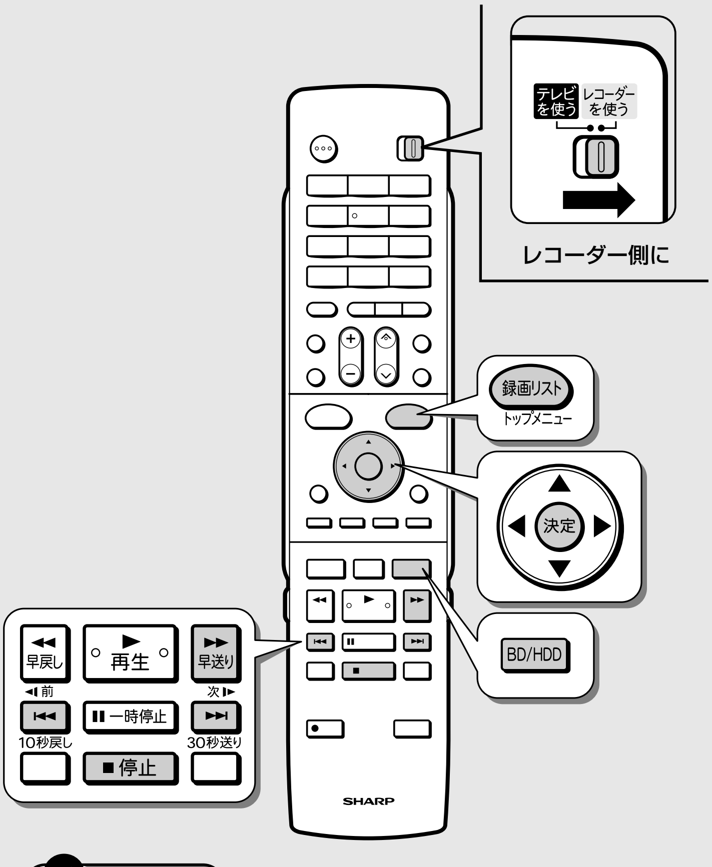
録画停止 押す

確認 基本 視聴 録画 予約録画 再生・消去 編集 ダビング 管理 ファミリンク 携帯電話・カメラ ホームネットワーク 設定 困ったときは

本機に録画した番組をビデオテープにダビングする

本機のHDD（ハードディスク）に録画した番組やBD、DVDディスクにダビングした番組を、ビデオデッキで録画できます。





お知らせ

・HDD内の1回だけ録画可能のタイトルやBD/DVDディスクのタイトルをビデオテープに録画したとき、そのタイトルは録画禁止の番組となるため、HDDにダビングできません。

準備 テレビと本機の準備をします ☞ 30ページ

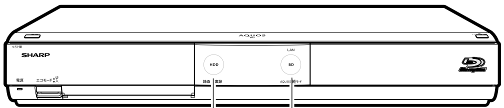
1 ビデオデッキの電源を入れます

2 ビデオデッキの外部入力を、本機を接続した入力に切り換えます

3 ビデオデッキに録画するタイトル（録画した番組）の録画元を、本機で選びます

BD/HDD ― 押す

• リモコンを本機に向けて押すたびにHDDモードとBD/DVDモードが切り換わります。



HDDモード選択時に点灯します
BD/DVDモード選択時に点灯します

• HDD・BD・DVDのいずれかを選びます。
• BDやDVDディスク内のタイトルを録画するときは、録画したいタイトルの入ったディスクを挿入します。（→ **24** ページ）

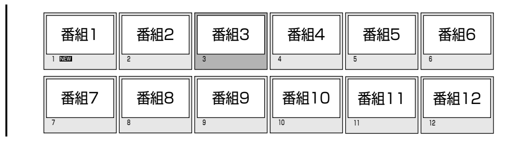
4 録画リストを表示させます

録画リスト トップメニュー ― 押す

5 録画したいタイトル（録画した番組）を選んで決定し再生します

選んで 決定する ⇨ 再生

画面リストの画面例



6 録画したい場面でビデオデッキの録画を始めます

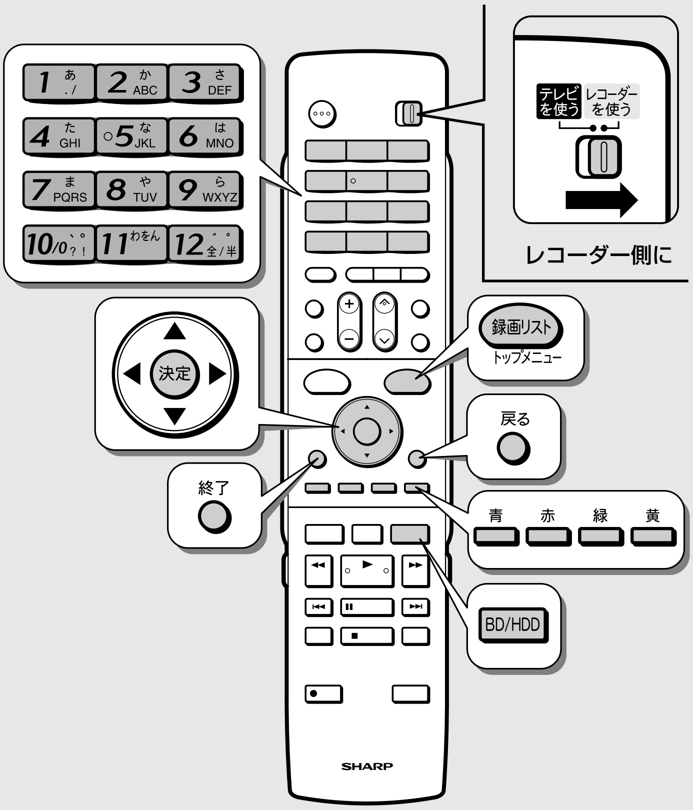
• 操作はビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

7 本機の再生を止めるときは

■停止 ― 押す

タイトル名を好みの名前に変える

録画した番組のタイトル名を、ご自分がわかりやすい名前に変更できます。



ご注意

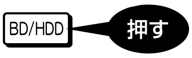
次のディスクはタイトル名の変更ができません。
- ファイナライズを行った DVD-R
- ファイナライズを行ったビデオフォーマットの DVD-RW

お知らせ

- 電子番組表のデータが取得できているときは、その番組表の番組名が自動的に付けられています。
- 地上アナログ放送または外部入力で録画したときは、「チャンネル・画質」がタイトル名として自動的に付けられています。
- HDD（ハードディスク）と BD では全角 40 字まで、DVD では全角 32 文字までのタイトル名を付けられます。

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

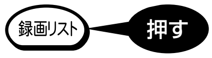
2 名前を変えたいタイトルのある録画先を選びます



▶ HDD または BD/DVD を選ぶ

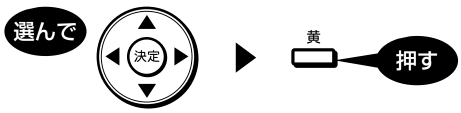
- BD や DVD の場合、ディスクを挿入（→ **24** ページ）してください。

3 録画リストを表示させます



4 録画リストから名前を変えたいタイトルを選び、「機能メニュー」を表示させます

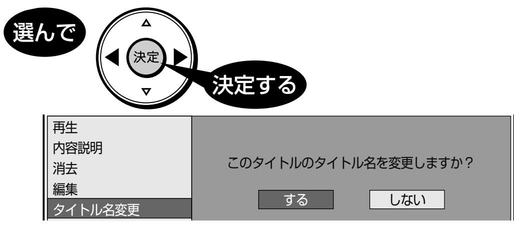
- やリモコンのカラーボタンなどで、名前を変えたいタイトルを選びます。



5 「タイトル名変更」を選んで決定します



6 「する」を選んで決定します

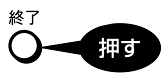


⇨ソフトウェアキーボードが表示されます

7 タイトル名を変えます

① 文字を入力します（→ **148** ページ）
② 入力が終了したら 黄 （完了）を押します
- タイトルを変更したくない場合は、終了 を押してください。

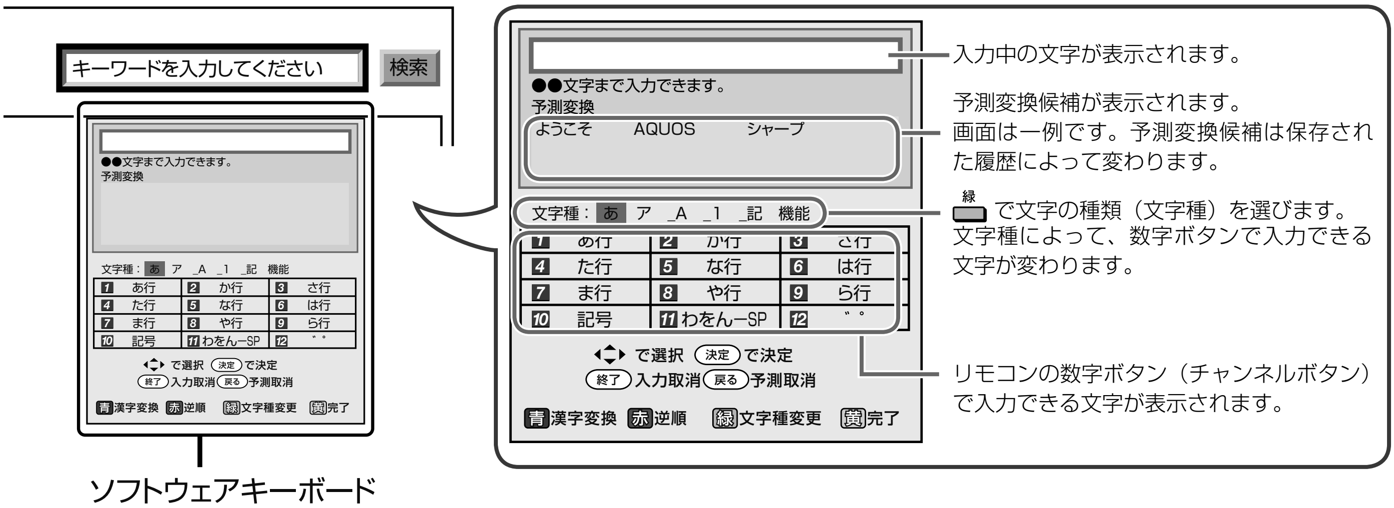
8 操作を終了します



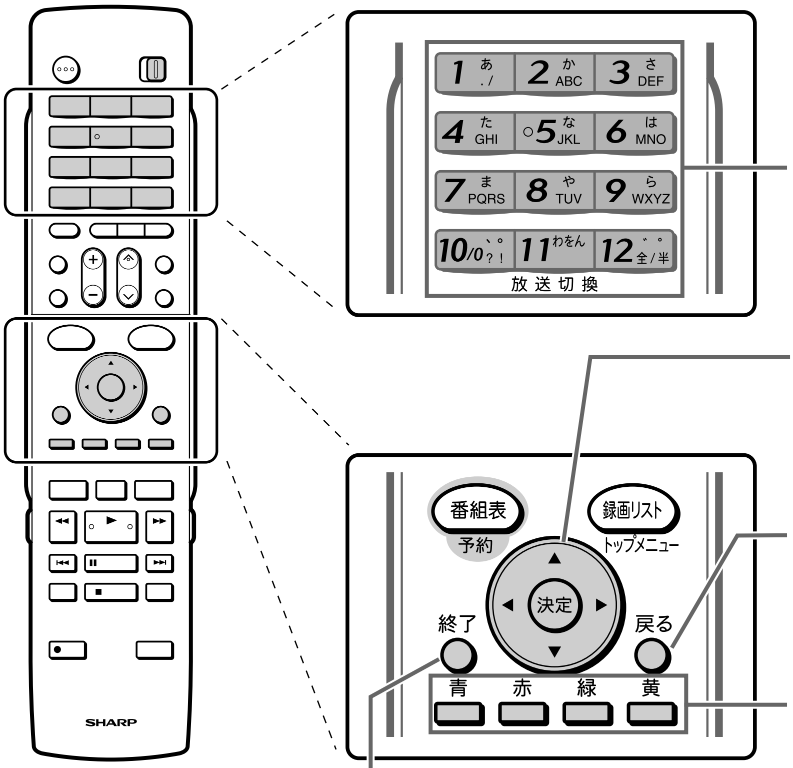
文字を入力する（ソフトウェアキーボード）

入力表示の編集、LAN 設定をするときは、ソフトウェアキーボードで文字を入力します。ソフトウェアキーボードは、文字入力できる欄を選んで決定ボタンを押すと表示されます。

（画面例）



文字の入力に使うリモコンのボタン



- 文字を入力します。

- 入力欄のカーソルを移動します。
- 予測変換しているときは変換候補を選びます。
- 漢字変換しているときは、左右で変換する範囲を指定し上下で変換候補を選びます。

- 文字を消去します。
- 予測変換や漢字変換しているときは、変換を取り消します。

- 青：ひらがなを漢字に変換します。（漢字を入力できる欄のみ）
- 赤：予測変換や漢字変換の候補を逆順で選びます。
- 緑：文字の種類（文字種）を選びます。
- 黄：文字入力を完了します。ソフトウェアキーボードが消えます。

- 現在の入力をすべて取り消します。ソフトウェアキーボードも消えます。

文字入力のしかた

- ここでは、例として「お早うございます」と入力する手順を説明します。

お知らせ

- 予測変換候補に入力したい文字が表示されている場合は、次の手順で語を入力します。
  ① 下ボタンを押す
  ② 上下左右ボタンで入力したい語を選び、決定ボタンを押す
- 入力中に文字を消去する場合は、左右カーソルボタンでカーソルを移動し、戻るボタンを押します。

文字入力の制限について

- HDD（ハードディスク）とBDでは全角40文字まで、DVDでは全角32文字までタイトル名を入力できます。（入力できる文字数は機能により異なります。）

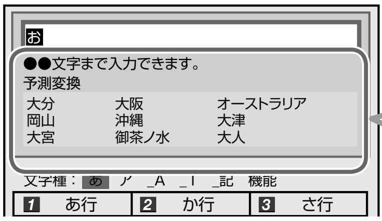
1 予約名変更やタイトル名変更など、文字を入力できる欄を選んで決定します

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

選んで　決定　決定する

2 「お」を入力します

- [1] を5回押します。
  押すたびに、文字が「あ」「い」「う」「え」「お」と変わっていきます。
- カタカナ、英字、数字、記号などの文字種を選ぶときは、[緑]（文字種変更）を押して選びます。



入力中の文字に応じた予測変換候補が表示されます。画面は一例です。予測変換候補は保存された履歴によって変わります。

3 同じようにして「は」、「よ」、「う」を入力します

「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）を入力するときは

- [12] を押します。押すたびに「゛」と「゜」が切り換わります。

「っ」などの小さい文字を入力するときは

- [4] を6回押すと「っ」が入力されます。
  「ぉ」の場合は、[1] を10回押します。

スペースを入力するときは

- [11] を6回押します。

入力できる文字は

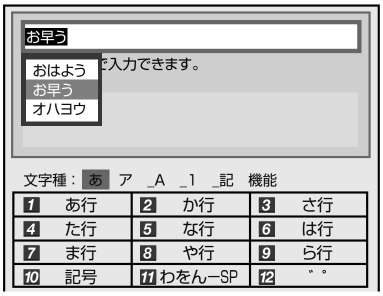
- 「入力文字一覧表」 150ページ

漢字やカタカナに変換するには

4 入力欄の文字を変換します

[青] 押す

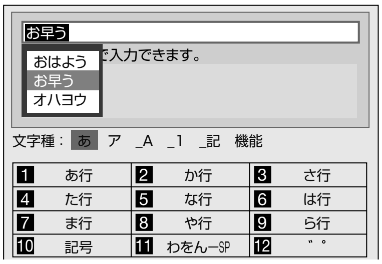
- 変換候補が表示されます。
- 左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。



5 入力したい文字を選んで決定します

選んで　決定　決定する

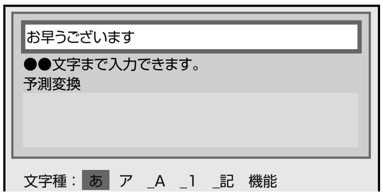
- ここでは「お早う」を選びます。
- 次に続く文字の予測変換候補が表示されます。



6 続けて文字を入力します

[1] ～ [12] 押す

- ここでは「ございます」と入力します。



- 変換せずに続けて文字を入力する場合は、[決定] を押します。

7 入力中の文字を確定します

[黄] 押す

- [1] で選んだ入力欄に文字が入力されます。

次ページへつづく

入力中の文字を全消去する

- 入力欄に表示されている文字をまとめて消去することができます。

1 緑（文字種変更）を繰り返し押し、文字種から「機能」を選びます

緑 押す



2 「全文クリア」を選びます

1 押す

- 入力中の文字が全て消えます。
- 続けて文字を入力するときは、緑（文字種変更）を押して、文字種を選んでください。

お知らせ

予測変換候補を工場出荷時状態に戻すには
①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ。
②数字ボタン（チャンネルボタン）の「3」を押して「履歴削除」を選ぶ。
- 予測変換候補が工場出荷時状態に戻ります。

予測変換機能を停止するには
①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ。
②数字ボタン（チャンネルボタン）の「4」を押して「予測 OFF」を選ぶ。
- 予測変換機能が停止し予測候補の表示欄が消えます。予測変換機能を使用するときは上記と同じ手順で「予測 ON」を選んでください。

入力文字一覧表

- 文字種によって入力できる文字が変わります。

ひらがな（全角）

①	あいうえお ぁぃぅぇぉ	②	かきくけこ	③	さしすせそ
④	たちつてと っ	⑤	なにぬねの	⑥	はひふへほ
⑦	まみむめも	⑧	やゆよ ゃゅょ	⑨	らりるれろ
⑩	、。？！ ・「 」	⑪	わをんーゎ（スペース）	⑫	゛ ゜

カタカナ（全角）

①	アイウエオ ァィゥェォ	②	カキクケコ	③	サシスセソ
④	タチツテト ッ	⑤	ナニヌネノ	⑥	ハヒフヘホ
⑦	マミムメモ	⑧	ヤユヨ ャュョ	⑨	ラリルレロ
⑩	、。？！ ・「 」	⑪	ワヲンーヮ（スペース）	⑫	゛ ゜

半角英字／全角英字

①	. / @ : -	②	abcABC	③	defDEF
④	ghiGHI	⑤	jklJKL	⑥	mnoMNO
⑦	pqrsPQRS	⑧	tuvTUV	⑨	wxyzWXYZ
⑩	? ! ( ) _	⑪	（スペース）	⑫	全角／半角切換

半角数字／全角数字

①	1	②	2	③	3
④	4	⑤	5	⑥	6
⑦	7	⑧	8	⑨	9
⑩	0			⑫	全角／半角切換

半角記号

<table>
<tr><td>①</td><td>. / @</td><td>②</td><td>, : ;</td><td>③</td><td>_ - ¥</td></tr>
<tr><td>④</td><td>$ % &</td><td>⑤</td><td># + *</td><td>⑥</td><td>= | ˜</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>" ' ^ `</td><td>⑧</td><td>( ) < ></td><td>⑨</td><td>[ ] { }</td></tr>
<tr><td>⑩</td><td>? !</td><td>⑪</td><td>（スペース）</td><td>⑫</td><td>全角／半角切換</td></tr>
</table>

全角記号

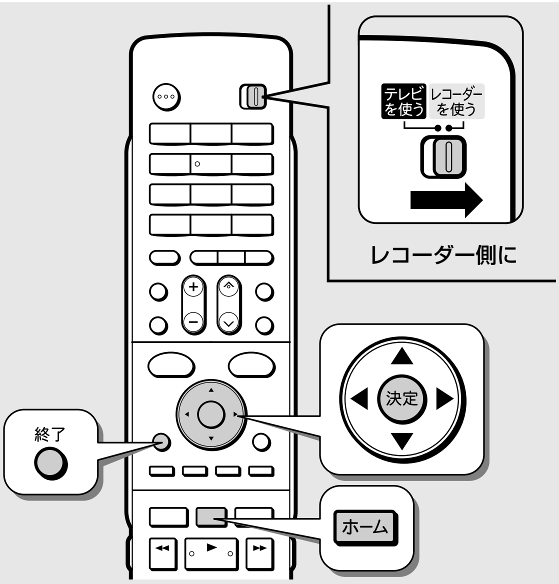
<table>
<tr><td>①</td><td>．／＠・</td><td>②</td><td>，：；</td><td>③</td><td>＿－￥</td></tr>
<tr><td>④</td><td>＄％＆</td><td>⑤</td><td>＃＋＊</td><td>⑥</td><td>＝｜￣～</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>”’＾‘</td><td>⑧</td><td>（）＜＞</td><td>⑨</td><td>［］｛｝</td></tr>
<tr><td>⑩</td><td>？！</td><td>⑪</td><td>（スペース）</td><td>⑫</td><td>全角／半角切換</td></tr>
</table>

お知らせ

- 入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができない場合があります。

DVD ディスクを他の機器で再生できるようにする(ファイナライズ)

本機でダビングした DVD ディスクを他の機器で再生できるようにします（ファイナライズ)。



ご注意

- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出すなどすべての操作ができなくなります。このとき電源プラグをコンセントから抜かないでください。(ディスクが使えなくなる場合があります。)
- 本機でダビングしたディスクを他社のレコーダーやパソコンでファイナライズしたり、他社のレコーダーやパソコンで記録したディスクを本機でファイナライズすると、不具合が生じることがあります。
- DVD-R はファイナライズすると、再生専用ディスクとなりタイトル名変更、追加ダビングやファイナライズ解除はできません。
- 写真用の DVD-RW は、ファイナライズすると追加で写真のコピーができなくなります。ファイナライズ解除はできません。
- ビデオフォーマットの DVD-RW をファイナライズすると追加ダビングはできませんが、解除すると追加ダビングできるようになります。(VR フォーマットの DVD-RW ではファイナライズをしても追加ダビングができます。その後のファイナライズは必要ありません。)

お知らせ

- ビデオフォーマットの DVD ディスクをファイナライズすると、録画リストは表示されずタイトルメニュー(→**87** ページ)となります。
- ファイナライズには数分～約 1 時間以上かかります。(録画タイトル数やディスクにより異なります。)
- ファイナライズ中に予約録画開始時刻となった予約録画は、実行されません。

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 ファイナライズしたいディスクを挿入します 24 ページ

3 ホーム画面を表示させます



4 「ディスク管理」−「ファイナライズ」を選んで決定します



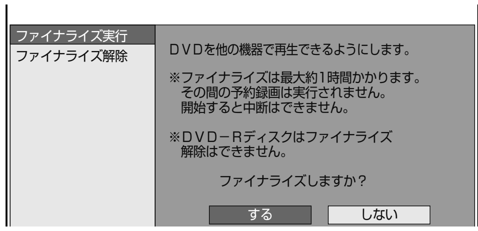


5 「ファイナライズ実行」を選んで決定します



6 「する」を選んで決定します

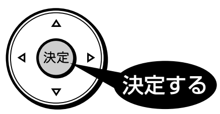




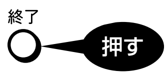
⇨ファイナライズ実行



7 「確認」で決定します

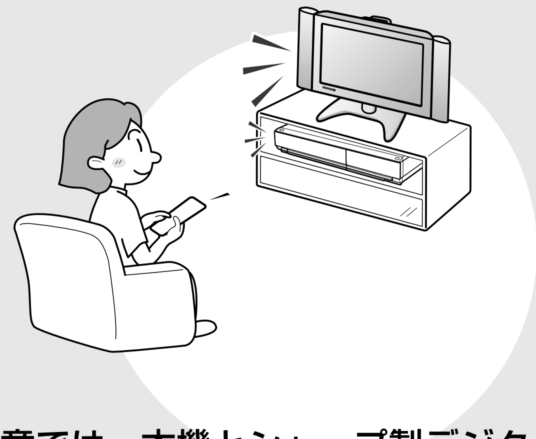


8 操作を終了します



ファミリンクで便利に使う

ファミリンク機能



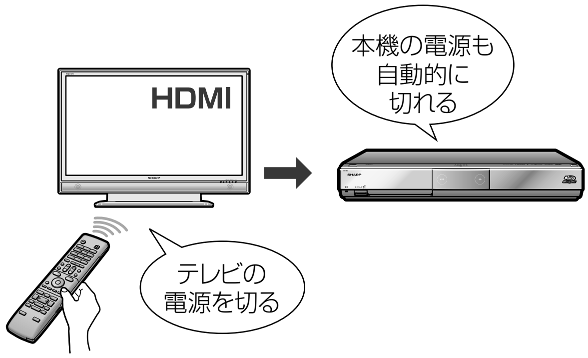
この章では、本機とシャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「アクオス」をHDMI ケーブルで接続して行える連動操作（ファミリンク機能※）について説明しています。

※ファミリンク機能は、ファミリンク機能に対応したテレビとHDMI ケーブルで接続して操作できる機能です。

ページ

ご注意

・本機とファミリンク対応テレビ「アクオス」をHDMI ケーブルで接続し、ファミリンク設定の連動設定（→ **192** ページ）が「する」になっている場合は、テレビの電源を切ると自動的に本機の電源も切れます。（ただし、録画中は録画、再生中は再生が継続します。）



ファミリンクでできること

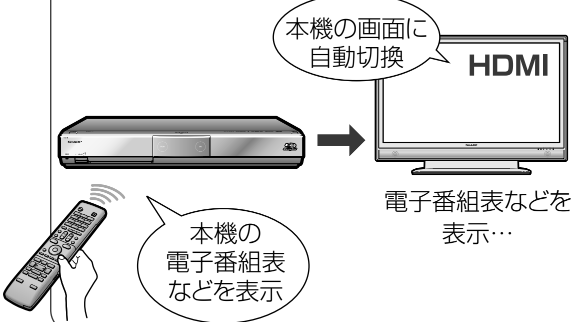
- シャープ製のファミリンク対応テレビ「アクオス」をお持ちの場合は、本機とHDMIケーブルで接続すると、ファミリンクならではの便利な連携機能で操作を楽しめます。
- ハードディスクに録画した番組は、BDまたはDVDディスクにダビングして保存できます。
- ファミリンク機能による連携操作を楽しむための接続と設定は、1. 接続・準備編 をご覧ください。(接続は**27**、**35**～**38**ページ、設定は**52**～**53**ページ)

シャープ製ファミリンク対応テレビ「アクオス」をお持ちなら…

ファミリンクで連携操作が楽しめます。

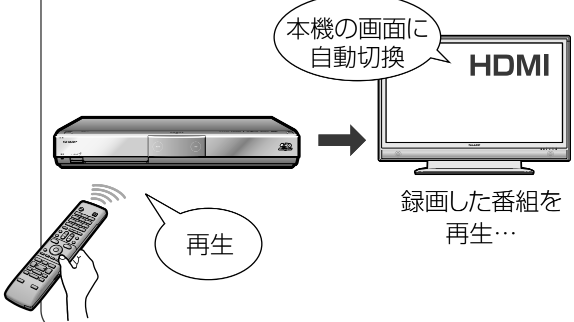
ワンタッチ操作

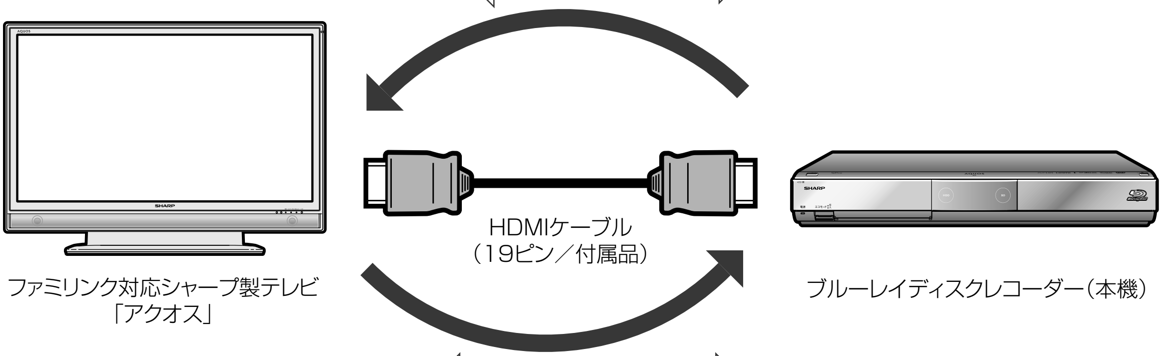
- 電子番組表やホームメニューなどを表示させせると、テレビの画面がレコーダー(本機)の画面に自動的に切り換わります。



ワンタッチ再生

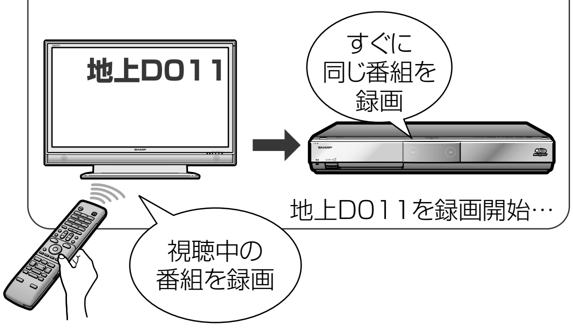
- 録画リストをワンタッチで表示させ、見たい番組を選んで再生できます。
- 録画した番組はワンタッチで再生できます。





ワンタッチ録画

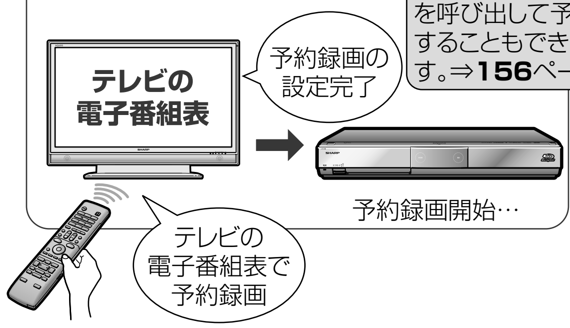
- テレビで見ているデジタル放送の番組を、ワンタッチでHDD(ハードディスク)に録画できます。



テレビの電子番組表から予約録画

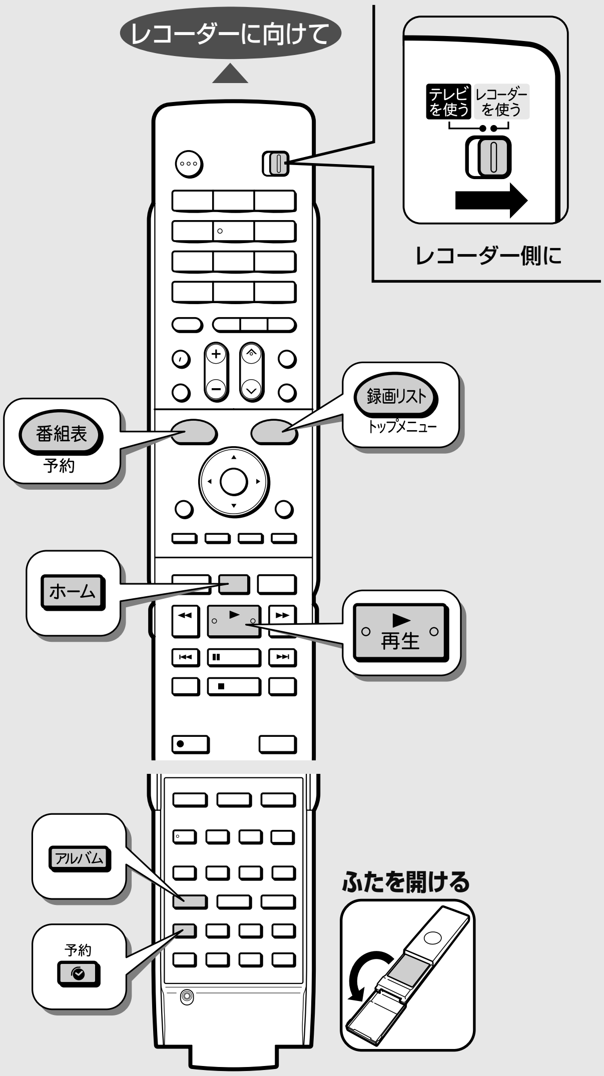
- テレビの電子番組表を使いデジタル放送を予約設定。予約した番組をHDD(ハードディスク)に予約録画できます。

本機の電子番組表を呼び出して予約することもできます。⇒**156**ページ



ワンタッチ操作をする（ファミリンク）

リモコンを切り換えることなく本機とテレビを連携操作できます。



本機のリモコンでテレビの入力も自動で切換（レコーダーに向けて操作します）

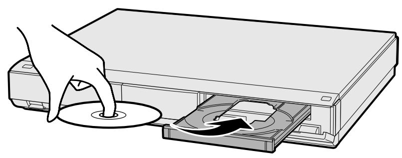
本機リモコンの下記のボタンを押すだけで、自動的にテレビがレコーダーからの入力（HDMI 入力）に切り換わり、本機の画面が表示されます。

- 番組表／予約 ▶ 本機の電子番組表を表示
  - 本機のチューナーが、あらかじめデジタルチューナー（地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタル）に切り換えられている場合に有効です。
- 録画リスト ▶ 録画リストを表示
- アルバム ▶ アルバム（本機に保存された写真または動画データ）を表示
- ホーム ▶ ホームメニューを表示
- 予約 ▶ 予約メニューを表示
- 再生 ▶ 本機の再生画面を表示

電源入からの操作でテレビの入力が切り換わります。

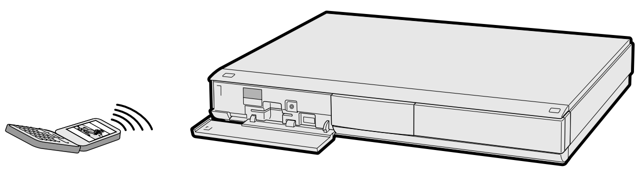
■ BD ビデオまたは DVD ビデオのオートプレイ

再生専用ディスクの BD ビデオまたは DVD ビデオなどを挿入すると、自動的に再生が始まりテレビに映ります。



■ 携帯電話またはデジタルスチルカメラから写真データを HDD（ハードディスク）に取り込んだとき

自動的にテレビ画面が本機を接続した入力に切り換わり、取り込んだ写真またはアルバムが表示されます。

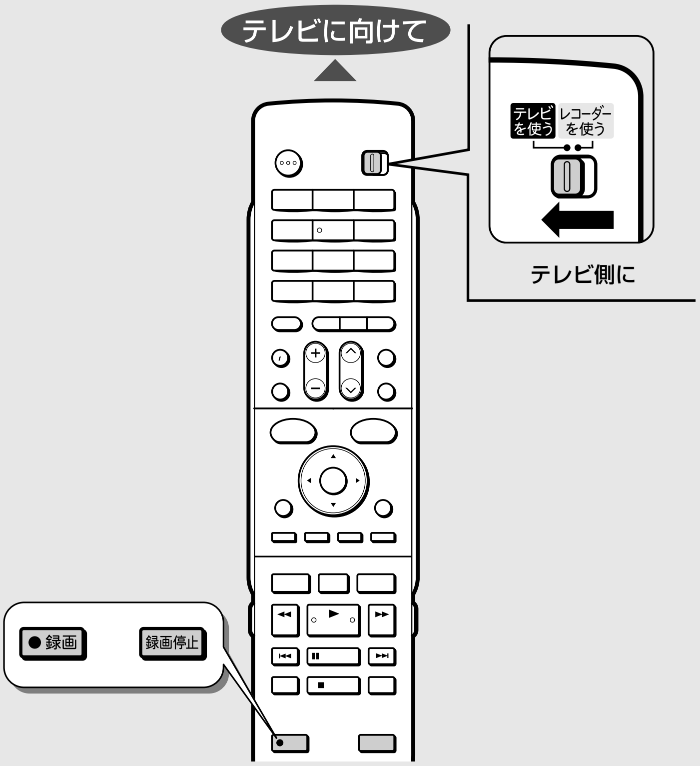


ご注意

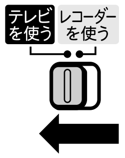
- エコモードスイッチを「入」にしているときは、ファミリンクによる操作が行えません。
- テレビの電源を切ると、自動的に本機の電源も切れます。（ただし、録画中は録画が継続します。）
- ワンタッチ録画を行った際の録画画質は、本機に設定されている録画画質となります。

重要

- D 映像ケーブルと HDMI ケーブルの両方を本機に接続しているときは、「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「映像・音声設定」－「映像同時出力設定」か「D 映像端子優先」に設定されている場合があります。「D 映像端子優先」に設定されているときは「ファミリンク」機能が働きません。「HDMI 端子優先」に設定し直してください。



テレビで見ている番組をワンタッチ録画（テレビに向けて操作します）



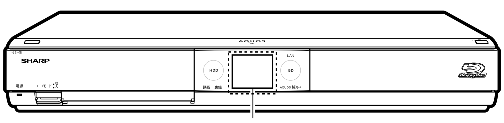
▶ ●録画 ▶ 本機で録画開始

本機の電源が待機状態でも自動的に電源が入り、テレビで見ている番組が録画できます。（本機のチャンネルが正しく切り換わらない場合は、1. 接続·準備編 53 ページ「テレビの設定取得」を行ってください。）

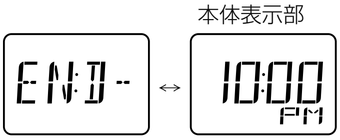
・デジタル放送を録画したときは、本体表示部に録画終了予定時刻が、約 10 秒間表示されます。

表示例

録画終了予定時刻が 10 時の場合



本体表示部



・デジタル放送の録画時は、番組終了時刻になると自動で録画が停止します。

録画停止 ▶ 録画を停止

テレビのリモコンで本機の再生操作をする

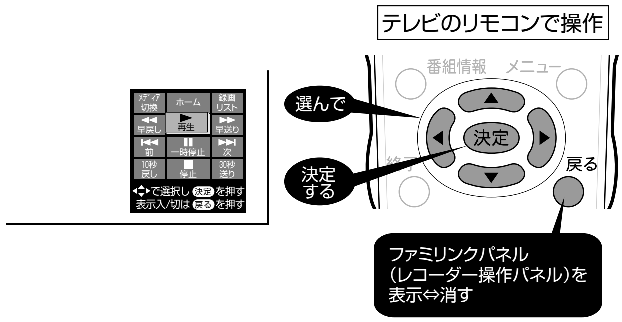
・テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えると、テレビのリモコンでレコーダーの再生操作が行えるファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）を表示させることができます。

1 テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

2 テレビのリモコンの「戻る」ボタンを押します

・本機の再生操作を行うファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）が表示されます。レコーダーのリモコンと同じ再生操作が行えます。

・表示を消したいときは、テレビのリモコンの「戻る」ボタンを押します。押すたびに、表示↔消すと切り換わります。



・ファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）の位置を変更したいときはテレビのリモコンの「青」ボタンを押します。

・テレビのリモコンで再生操作をしたときは、テレビ画面にファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）が表示されます。（何も操作をしない状態が 1 分を過ぎると、ファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）は自動的に消えます。）

・テレビによっては、ファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）が表示されないテレビがあります。

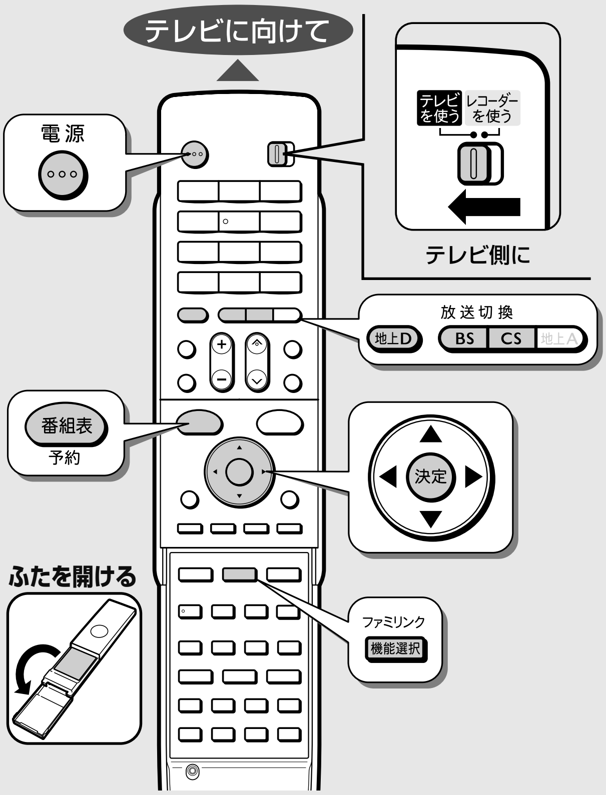
・ファミリンクⅡに対応したテレビの場合は、上記の画面のファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）は表示されません。（テレビ自体のファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）が表示されます。）

お知らせ

・次の場合、ファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）は表示されません。
 －レコーダーのリモコンで再生操作したとき
 －連動データ放送表示しているとき
 －ホーム画面や番組表、視聴メニューなど、「戻る」ボタンの操作が行える画面を表示させているとき

テレビを見ながら録画予約する（ファミリンク）

本機またはテレビの電子番組表から録画予約ができます。下記の説明は一例です。接続しているアクオスにより操作が異なる場合がありますので詳しくはアクオスの取扱説明書をご覧ください。



ご注意

- エコモードスイッチを「入」にしているときは、テレビの電子番組表で予約したファミリンク予約は働きません。
- テレビの番組表からの予約と本機の予約が重複しているときは、本機の予約録画が優先されます。
- テレビの電子番組表で予約するときは、「毎週録画」または「毎日録画」などの設定はできません。

お知らせ

- 「AQUOS レコーダーで予約する」を選んだときに表示されるレコーダーの番組表は、現在テレビ側で見ている放送の番組表となります。
- 有料放送を録画するときは、契約されている B-CAS カードを本機に挿入してください。

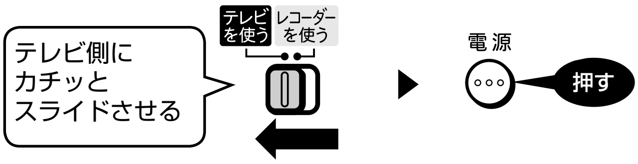
予約の変更について

- 本機の電子番組表からの予約を変更する場合は、本機側で行ってください。（→ **63**、**73** ページ）
- ファミリンク予約 [1]（標準）の予約を変更する場合は、テレビ側で行ってください。詳しくはテレビに付属の取扱説明書をお読みください。

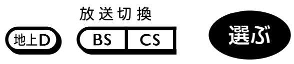
本機の電子番組表を表示させて予約する（ファミリンク機能選択）

HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

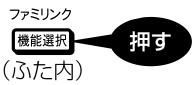
1 テレビの電源を入れます



2 予約したいデジタル放送を選びます

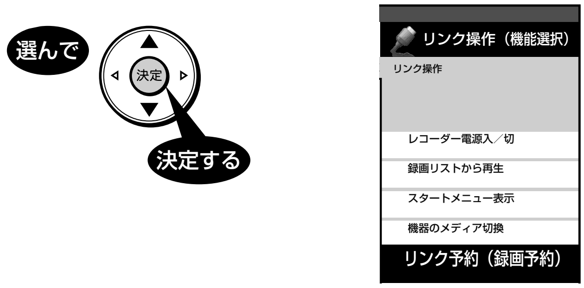


3 ファミリンク機能選択画面を表示させます



4 「リンク予約（録画予約）」を選んで決定します

（液晶テレビ「アクオス」の画面例）

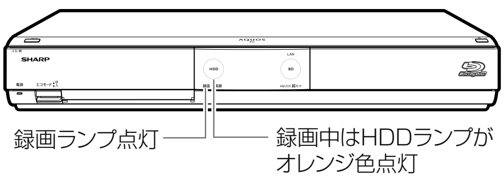


- レコーダーの電子番組表が表示されます。

5 本機の電子番組表で予約します

- 予約について詳しくは 62 ページ～

開始時刻になると、録画が始まります。

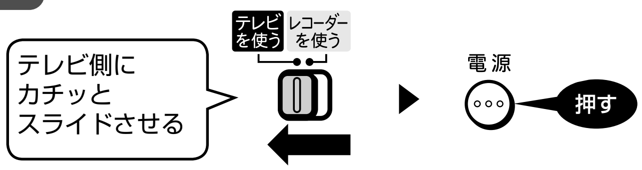


テレビの電子番組表で予約する

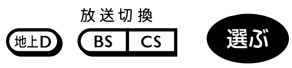
HDD DR 2倍/3倍 5倍/7倍/8.5倍/10倍 SXP XP SP LP EP
BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR ビデオ 市販の BD/DVD ビデオ 音楽用 CD

・本機の HDD（ハードディスク）への録画になります。

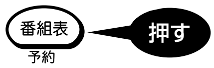
1 テレビの電源を入れます



2 予約したいデジタル放送を選びます



3 テレビの電子番組表を表示させます



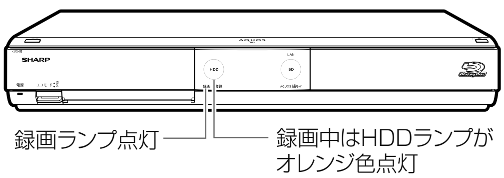
4 テレビの電子番組表で予約します

・テレビに付属の取扱説明書もお読みください。

5 「ファミリンク予約[1]（標準）」をします

・テレビに付属の取扱説明書もお読みください。

開始時刻になると、録画が始まります。



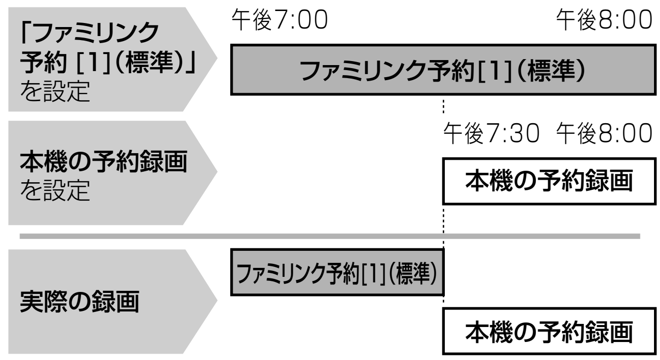
ファミリンク予約と本機の予約録画の、予約時刻が重なる場合のご注意

- 設定した予約時刻が、テレビの予約リストと本機の予約リストで重複しないことをご確認ください。
- 放送時間が重複している番組を録画したい場合は、本機の番組表で録画先と重ならない予約（「表録画」または「裏録」）をしてください。操作については、**68** ～ **69** ページをご覧ください。
- 「ファミリンク予約[1]（標準）※」と本機の「予約録画」が重複しているときは、本機の予約録画が優先されます。そのため、「ファミリンク予約[1]（標準）※」で予約した番組が途中で終わる、または録画されていない場合があります。

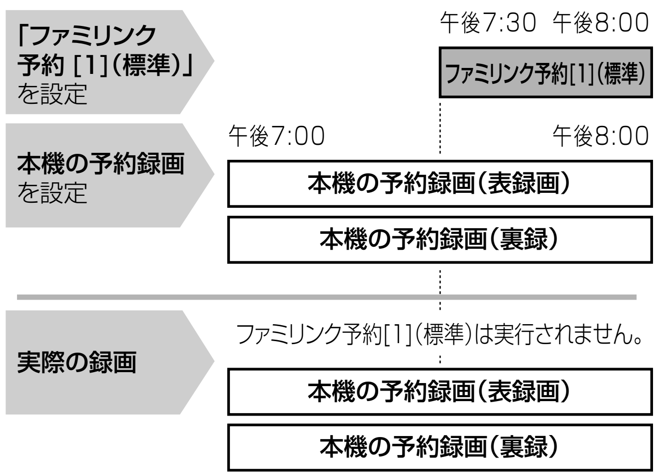
※ テレビの種類によっては「HDMI コントロール予約」と表示されるものがあります。

ファミリンク予約が正しく働かない組み合わせの例

録画先（表録画または裏録）がファミリンク予約と重なる場合、「ファミリンク予約 [1]（標準）」録画が途中で終わります



2 番組同時録画している場合は、「ファミリンク予約 [1]（標準）」録画が実行されません

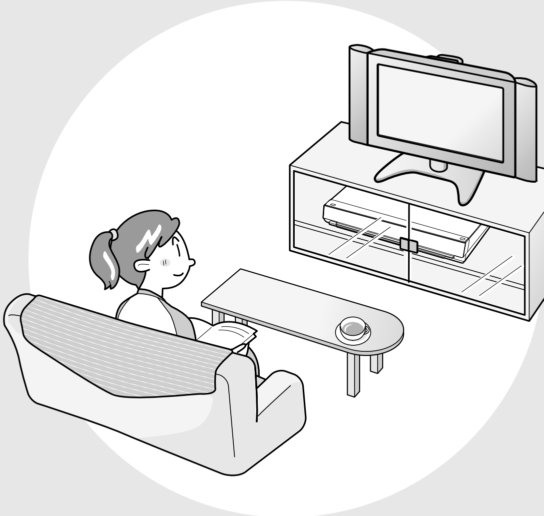


「ファミリンク予約 [1]（標準）」録画開始時刻の **5 分前**までに、どちらかの録画操作を停止してください。

お知らせ

・録画画質変換ダビング中は、表録画となるファミリンク機能を使用した録画や予約録画が働きません。（裏録は働きます。）

デジタルスチルカメラ、携帯電話を使って楽しむ



この章では、IrSS（高速赤外線通信）機能に対応している携帯電話やデジタルスチルカメラの静止画（写真データ）をハードディスクに保存、再生して見るなどの方法について説明します。

また、携帯電話をUSBケーブルで接続して本機で録画した番組を携帯電話に転送する方法についても説明します。

本機のHDD（ハードディスク）に取り込める静止画（写真データ）について

- ファイル形式： JPEG ベースライン DCT 準拠
  JPEG（Exif2.2 ／ DCF 準拠）
  （プログレッシブ JPEG ／モーション JPEG は非対応）
- ファイルサイズ：IrSS 受信時最大 3.5MB
  データ送受信端子受信時最大 20MB
- 画像サイズ：最大縦 4320 ×最大横 7680
  （最小縦 32 ×最小横 32）
- 保存可能な枚数：最大 4000 枚
- 本機が認識できるフォルダ階層：8 階層

お知らせ

- 接続動作の確認を行ったビデオカメラ、デジタルスチルカメラの機種や携帯電話転送機能に対応している携帯電話について詳しくは、シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）でご確認ください。
- 本機で IrSS 受信できるのは、写真データだけです。
- 携帯電話からの出力が禁止されている写真データは、携帯電話から送信できません。
- IrSS（高速赤外線通信）機能は一方向通信です。そのため、本機が受信できない場合でも、携帯電話の送信は正常に終了します。
- メニュー画面表示中などで写真を保存できないときは、画面表示を終了してから操作してください。
- 赤外線を利用したゲーム機やノート型パソコンなど周辺機器を使用しているときや直射日光が当たるような場所で使用したときは、IrSS 機能による写真取り込みができない場合があります。赤外線を利用したゲーム機やパソコンを使用しているときは使用を止めてから操作してください。
- 本機からは写真を送信できません。
- 携帯電話の機種によっては、携帯電話本体に挿入して使うメモリーカード（SD、mini SD、micro SD カードなど）に記録された写真データを IrSS 機能で送信できないことがあります。この場合は、携帯電話の本体メモリーにいったんコピーまたは移動してから送信してください。なお、画像のサイズ制限でコピーや移動ができなかったり、携帯電話側でデータ管理情報の更新をしないと携帯電話から送信できないことがあります。詳しくは携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。
- IrSS 機能とは、IrSimple 1.0 準拠の一方向通信機能 Home Appliance Profile です。
- IrSS™ または IrSimpleShot™ は、Infrared Data Association® の商標です。
- IrSimple 対応と記されている機器でも IrSS 機能には対応していない場合があります。本機が HDD に高速赤外線通信で取り込める写真データは IrSS 機能に対応した機種です。
- IrSS 機能とデータ送受信端子接続を同時に行うと、先に接続した方が優先されます。データ送受信端子に接続した場合、再接続するときは、デジタルスチルカメラなど接続している機器の電源を入れ直す、または電源を入れた状態で USB ケーブルを接続し直してください。
- IrSS 機能で写真を取り込むときは、本機が停止状態（放送視聴）で行ってください。本機が動作しているとき（データ通信中、再生中、録画中など）は写真データの取り込みができない場合があります。（一発（クイック）起動が「する」に設定されているときは電源が待機状態でも取り込めます。（→ **182** ページ））

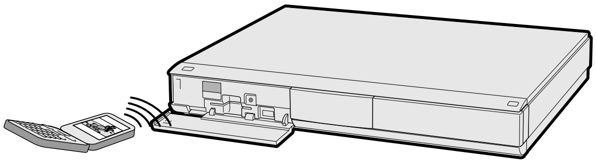
本機で写真を取り込む（フォトシステム）

携帯電話（IrSS（高速赤外線通信）機能対応）またはデジタルスチルカメラ（USB 端子搭載）から、静止画（写真データ）を本機の HDD（ハードディスク）に保存して、テレビ画面で見ることができます。
HDD（ハードディスク）に保存した静止画（写真データ）を CD-R や DVD-RW ディスクにコピーすることもできます。（BD や DVD-R ディスクにはコピーできません。）

携帯電話に記録されている静止画（写真データ）を取り込む

⇒160 ページ

- IrSS（高速赤外線通信）機能を搭載している携帯電話から、本機の HDD（ハードディスク）に写真を 1 枚ずつ取り込めます。
- 赤外線通信で取り込むので、接続は不要です。



接続は必要ありません。

- 取り込んだ写真は、すぐに表示されます。

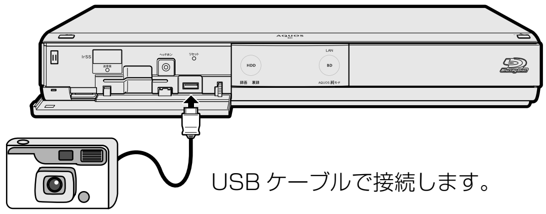


- 写真アルバムは、自動で表示されません。

デジタルスチルカメラに記録されている静止画（写真データ）を取り込む

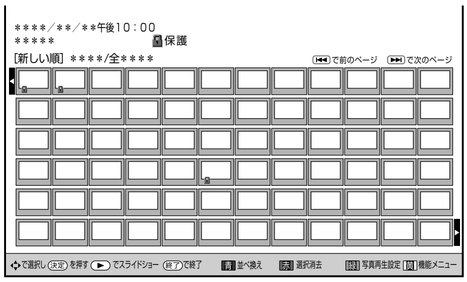
⇒161 ページ

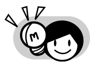
- USB 端子を搭載しているデジタルスチルカメラから、本機の HDD（ハードディスク）に静止画（写真データ）を一括で取り込めます。
- USB ケーブルを使って、デジタルスチルカメラと本機のデータ送受信端子を接続します。



USB ケーブルで接続します。

- 取り込んだ写真は、自動で表示されません。
- 取り込みが完了すると、写真アルバムが表示されます。





・ファミリンク対応のシャープ製デジタルチューナー内蔵テレビと HDMI ケーブルで接続したときは、写真データを HDD（ハードディスク）に取り込むと自動的にテレビの入力が本機を接続した入力に切り換わります。

HDD（ハードディスク）に取り込んだ静止画（写真データ）を写真アルバムから選んで、見る

⇒162 ページ

- 写真アルバムで、写真を選んで見られます。
- 写真アルバムで、写真の並べ換え・消去・スライドショー再生・グループ分け・保護などの、管理ができます。
- 写真用フォーマットで初期化した DVD-RW ディスクや CD-R ディスクに、写真をコピーすることもできます。

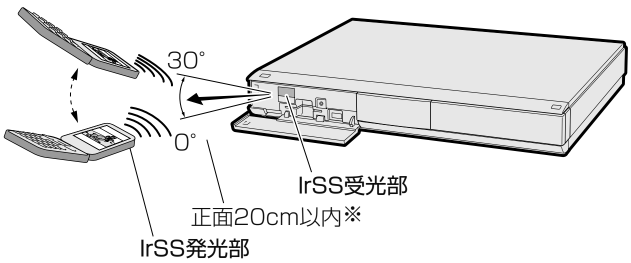
IrSS（高速赤外線通信）機能対応の携帯電話などから写真を取り込む

1 電源を入れます

① 本機の電源を入れます。
② テレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力に切り換えます。
③ BD/HDD を押し、HDD モードに切り換えます。
④ 本体前面の扉を開きます。

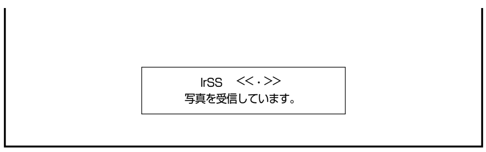
・クイック起動（→ **182** ページ）が「する」に設定されているときは、本機の電源が切れていても写真を受信できます。（自動的に電源が入ります。）

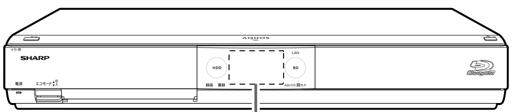
2 IrSS（高速赤外線通信）機能対応の携帯電話で送信したい写真を選び、本機の IrSS 受光部にまっすぐに向けて送信操作します



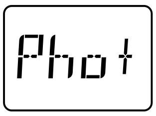
※写真の取り込みに失敗したときは、携帯電話をIrSS受光部に近づけて送信し直してください。

テレビ画面例



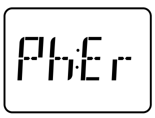


本体表示部（通信中）



・取り込みに失敗したときは、「受光部に近づけて再度送信してしてください。（他の機器からは離してご使用ください）」などのメッセージが表示されます。取り込みに失敗したときは、送信し直してください。（赤外線を利用したゲーム機やパソコンを使用しているときは使用を止めてから送信し直してください。）

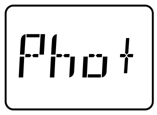
本体表示部（通信エラー）



3 受信が完了すると、取り込んだ写真が表示されます



本体表示部



・表示中の写真は、回転等の操作はできますが写真消去、他の写真への切り換えなどはできません。
・取り込んだ写真は自動的に HDD（ハードディスク）の写真アルバムに保存され、回転などの操作ができます。（→ **163** ページ）
・画像サイズによっては表示されるまで多少時間（数十秒）がかかる場合があります。
・引き続き別の写真を取り込むときは、再度手順 **2** を行います。

4 表示を終了するときは

終了 押す または ■停止 押す

・■停止 は、1 度押すとテレビ画面に戻ります。
・リモコンふた内の アルバム を押すとアルバムを表示することができます。（→ **163** ページ）
・「ホーム」－「再生·編集」－「HDD（写真アルバム）」でもアルバムを表示できます。
・ガイド表示しているときは、終了 を 2 度押すとテレビ画面に戻ります。

お知らせ

・IrSS（高速赤外線通信）機能での写真取り込みは本機が停止状態（放送視聴）のときに行ってください。
・USB ケーブルを使いデジタルスチルカメラと本機のデータ送受信端子を接続して写真を取り込んでいるときは、IrSS（高速赤外線通信）機能による写真の取り込みは行えません。

ご注意

・写真取り込み中は、録画やダビング操作、選局などの操作ができません。
・赤外線を利用したゲーム機など周辺機器を使用しているときや直射日光が当たるような場所で使用したときは、IrSS 機能による写真取り込みができない場合があります。

メモ

・IrSS（高速赤外線通信）とは、赤外線を利用してデータを高速に転送することができる規格のことです。

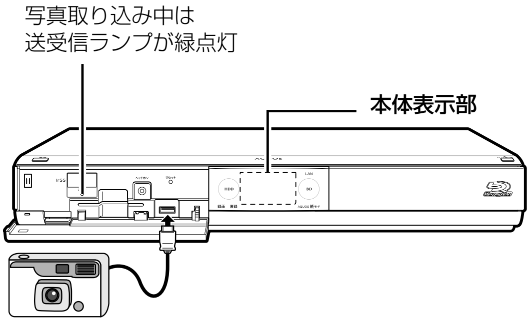
デジタルスチルカメラと本機を USB ケーブルで接続し、写真を取り込む

1 電源を入れます

① 本機の電源を入れます。
② テレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力に切り換えます。
③ [BD/HDD]を押し、HDD モードに切り換えます。
④ 本体前面の扉を開きます。

・クイック起動（→ **182** ページ）が「する」に設定されているときは、本機の電源が切れていても写真を取り込めます。（自動的に電源が入ります。）

2 デジタルスチルカメラと本機のデータ送受信端子を USB ケーブルで接続します



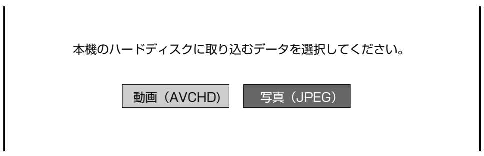
3 デジタルスチルカメラの電源を入れます

・デジタルスチルカメラに写真（JPEG）しかないときは、自動で取り込みます。

4 「写真（JPEG）」を選んで決定します



・写真を取り込むときは、「写真（JPEG）」を選んで決定します。



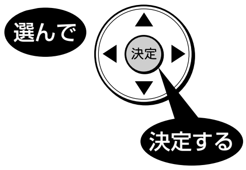
・「写真（JPEG）」を選んで決定すると、まだ HDD（ハードディスク）に取り込んでいない写真を、自動的に取り込みます。
・AVCHD 方式のデジタルビデオカメラから動画を HDD（ハードディスク）に取り込むときは、「動画（AVCHD）」を選びます。（→ **137** ページ）

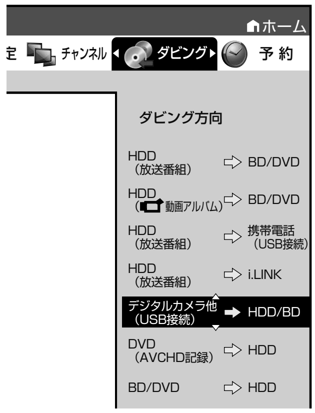
■デジタルスチルカメラに動画と写真がある場合に、動画を取り込みたいときや、動画しかないときは（→ **137** ページ）
■動画を取り込んだあとに写真を取り込みたいときは

1 本機のホーム画面を表示させます



2 「ダビング」－「デジタルカメラ他（USB 接続）➡ HDD/BD」を選んで決定します





左記の手順 **4** へ進みます。

お知らせ

・デジタルスチルカメラ内にある本機に取り込み済みの写真は取り込まれません。
・USB ケーブルで接続しデジタルスチルカメラの電源を入れたとき、「接続された機器は対応しておりません」のメッセージが表示されたときは、写真の取り込みができません。接続したデジタルスチルカメラが「マスストレージクラス」の USB に対応しているかご確認ください。詳しくは、お使いの機器のメーカーにお問い合わせください。
・動作確認済のデジタルスチルカメラについては、シャープサポートページでご確認ください。（http://www.sharp.co.jp/support/）
・本機のアルバムに取り込める写真は、最大 4000 枚です。4000 枚を超えた写真は取り込めません。
・接続した機器内に 4000 枚以上のファイルがある場合は、ファイル数を減らしてから再接続してください。
・写真（JPEG）以外のファイルは取り込めません。
・写真入力中、予約録画が始まると写真入力は中断します。
・ファイル数または容量により取り込みに時間を多く要する場合（数時間要する場合）があります。途中で止めたいときは、[■停止]を押します。
・メニュー画面、番組表を表示させる、再生中など本機が動作中は、写真取り込みができません。

ご注意

・写真取り込み中は、録画やダビング操作、選局などの操作ができません。

HDD に保存した写真を見る

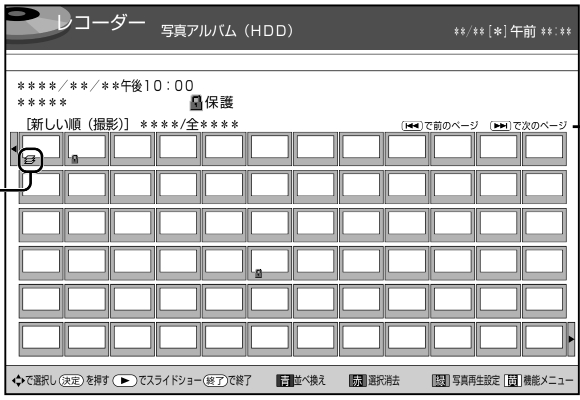
- 携帯電話や、デジタルスチルカメラから HDD（ハードディスク）に取り込んだ静止画（写真）は、「ホーム」－「再生・編集」－「HDD（写真アルバム）」で一覧表示させて確認することができます。

■ 72 画面の表示例

選択写真の情報
撮影日時／
記録機器の情報

※グループアイコン

写真・グループ※
リスト



写真番号／保存枚数
選択している写真が何番目の写真かを示します。

操作ガイド

※グループはアルバムの先頭に表示されます。

- 本機の HDD（写真アルバム）は、デジタルハイビジョンテレビと HDMI ケーブル（付属品）または D 映像ケーブル（市販品）を使って接続しているときは 72 画面表示となります。
- 本機からテレビへ 1080i、1080p の解像度で映像出力している場合、「ホーム」－「設定」－「機能切換」－「文字表示設定」を「する」にすることで、HDD（写真アルバム）を 72 画面表示にすることができます。（設定については **192** ページをご覧ください。）
- ファミリンク対応のシャープ製デジタルチューナー内蔵テレビと HDMI ケーブルで接続したときは、リモコンのアルバムボタンを押すと自動的にテレビの入力が本機を接続した入力に切り換わります。

写真リストや再生時に表示されるマークについて

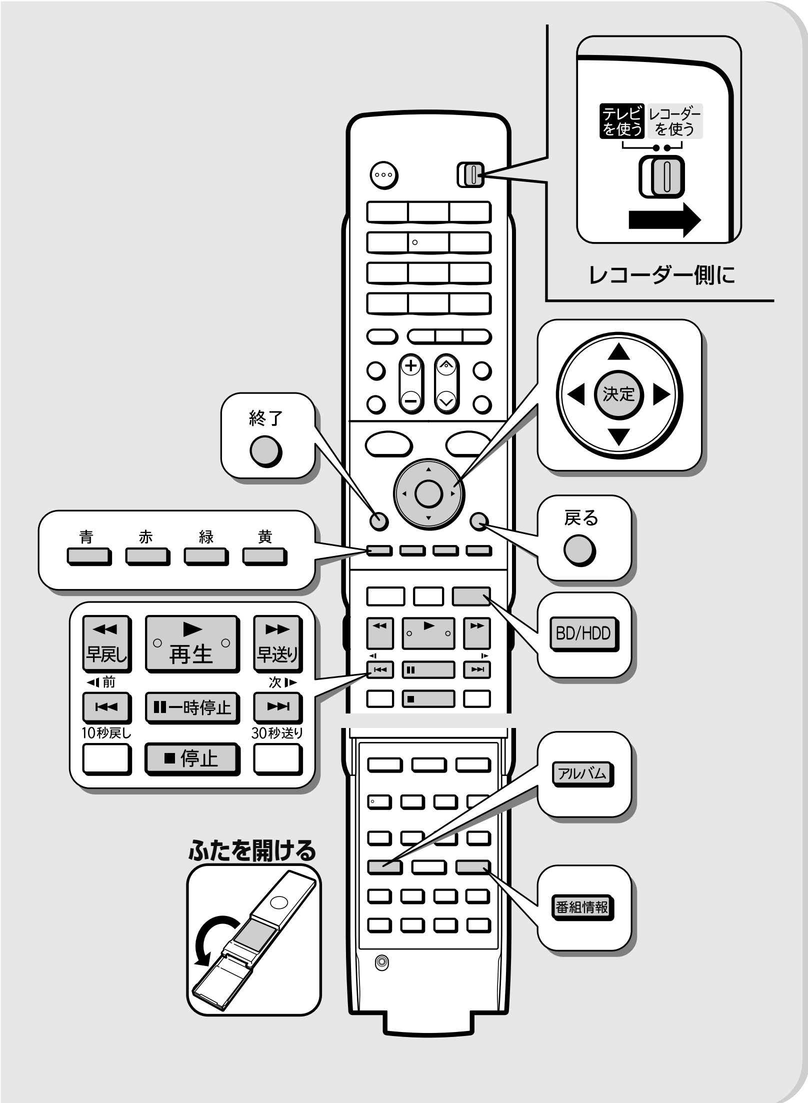
マーク	説明
NEW	まだ再生していない写真です。
（保護マーク）	写真保護が設定されているときに表示されます。
（消去マーク）	選択消去で選択した写真に表示されます。
（書き込みマーク）	CD や DVD への書き込みを選択した写真に表示されます。
（グループ作成マーク）	グループ作成で選択された写真に表示されます。
（グループマーク）	グループ化された写真に表示されます。

カラーボタンについて

カラーボタン	選択項目	できること	ページ
青 並べ換え	**新しい順（撮影）**	撮影日時の新しい順番に並べ換えます。	**165**
	古い順（撮影）	撮影日時の古い順番に並べ換えます。	**165**
	新しい順（再生）	再生または取り込み日時の新しい順番に並べ換えます。	**165**
	古い順（再生）	再生または取り込み日時の古い順番に並べ換えます。	**165**
赤 選択消去		保存されている写真を消去したいときに選択します。	**166**
緑 写真再生設定	**スライドショー速度**	スライドショー再生時の写真表示の速さを設定します。	**167**
	リピート再生設定	スライドショーのリピート再生の設定をします。	**167**
	ガイド表示設定	写真を再生したときの、操作ガイドや写真の情報を表示させるかを設定します。	**166**
黄 機能メニュー	**スライドショー**	再生する写真（「先頭の写真から」「この写真から」）を選択して、再生を開始します。	**167**
	消去	今選ばれている写真を消去できます。	**168**
	写真グループ名設定	写真グループにお好きな名前をつけることができます。	**165**
	写真グループ設定	お気に入りの写真をグループ設定し管理することができます。 グループ内の写真を選んだときは、「写真グループ解除」になります。	**164**
	写真保護設定	今選ばれている写真を誤って消去しないように保護設定します。 グループのときは「写真グループ保護設定」になります。	**168**
	写真コピー	HDD に保存されている写真を、CD-R/DVD-RW（写真用フォーマット）ディスクにコピーして保存できます。	**169**

HDD（ハードディスク）に保存された写真を一覧表示し、各写真の再生や消去を行うことができます。

写真を見るための基本操作



1 電源を入れます

30 ページ

① 本機の電源を入れます。
② テレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力に切り換えます。
③ [BD/HDD] を押し、HDD モードに切り換えます。

2 HDD（写真アルバム）を表示させます

① [アルバム] 押す
（ふた内）

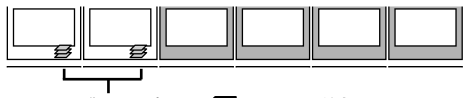
・「ホーム」－「再生・編集」－「HDD（写真アルバム）」から表示させることもできます。

② 写真アルバム を 選んで 決定する

3 見たい写真またはグループを選んで決定します

選んで 決定する

・HDD（写真アルバム）に戻るときは [戻る] を押します。
・グループを選んで決定したときは、グループ設定した写真一覧画面となります。



グループには マークが付いています。

・HDD（写真アルバム）に取り込んだ写真を見るとき、初めて見る写真は表示されるまで多少時間（数十秒間）がかかることがあります。一度見た写真は早く表示されます。
・HDD（写真アルバム）で [前] または [次] を押すと、ページを戻す、または送ることができます。
・[再生] を押すと、選んだ写真からスライドショー再生が始まります。最初から再生するには、[黄]（機能メニュー）を押します。「スライドショー」を選んで決定し、「先頭の写真から」を選び決定します。（→ **167**ページ）

再生中の操作

■ 写真を回転させる

[緑] 押す ⇨左へ 90 度回転します。

[黄] 押す ⇨右へ 90 度回転します。

・スライドショー中でも静止画面でも回転させることができます。

■ 写真を消去する

[赤] 押す ⇨表示中の写真を消去します。
（「する」を選んで決定します）

■ 操作ガイドの表示

[青] 押す ⇨操作ガイド表示の入／切をします。

・画面の左上に「動作アイコン」、下側に操作できる機能とボタン（「操作ガイド」）を表示します。

■ 写真切り換え

[◀▶] 押す [早戻し][早送り] 押す [前][次] 押す

⇨前後の写真に移動します。

4 写真を見終わったら

[■停止] 押す

・[戻る] を押すと HDD（写真アルバム）画面に戻ります。

次ページへつづく

写真をグループにまとめる

HDD に取り込んだ写真をグループに分けて整理します。

■写真を選択してグループにする

1 HDD(写真アルバム)を表示させます

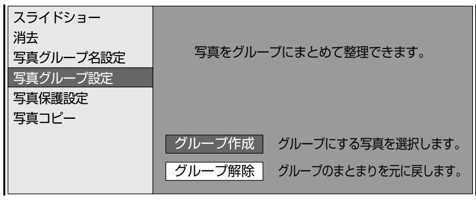
① アルバム 押す
（ふた内）

- グループも選択できます。
- 最大 4000 枚の写真を 1 つのグループにまとめることができます。グループは最大 40 個まで作成できます。
（本機に取り込める写真は最大 4000 枚です。）

② 写真アルバム を 選んで 決定 決定する

2 「機能メニュー」を表示させ、「写真グループ設定」を選んで決定します

黄 押す ▶ 選んで 決定 決定する



3 「グループ作成」を選んで決定します

選んで 決定 決定する ⇨写真選択画面表示

- グループ化した写真を選択した場合、「グループ解除」が行えます。グループ解除するときは、「グループ解除」を選び、決定 を押します。

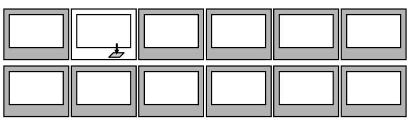
4 ■新しくグループを作るとき

⇨グループにしたい写真を選び 黄 で決定します

■すでにあるグループに写真を追加したいとき

⇨先に グループ「」を選択したあと、追加したい写真を選び 黄 で決定します。

選ぶ 決定 ▶ 黄 決定する



⇨選択した写真には「」マークが付きます。

5 グループ化を実行します

決定 押す

- グループ化が完了したら、HDD（写真アルバム）に戻ります。
- グループには「」マークが付きます。

■範囲を指定してグループ化する

1 左記の「■写真を選択してグループにする」の手順 1 ～ 手順 3 を行います

2 範囲指定を選びます

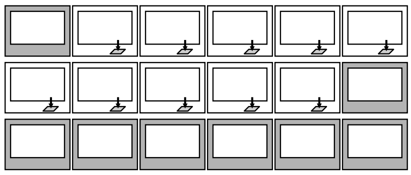
青 押す ⇨範囲指定画面表示

3 開始する写真を選び 黄 で決定します

選ぶ 決定 ▶ 黄 決定する

4 終了する写真を選び 黄 で決定します

選ぶ 決定 ▶ 黄 決定する



- 選択された写真には「」マークが付きます。
- 緑（選択全解除）を押すと全ての選択が解除されます。
- 個々の写真を選択解除したいときは、青（個別指定）を押し、個別指定画面に戻してから 決定 で解除したい写真を選び 黄 を押します。押すたびに選択⇔解除となります。

5 グループ化を実行します

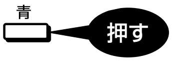
決定 押す

- グループ化が完了したら、HDD（写真アルバム）に戻ります。
- グループには「」マークが付きます。

写真・グループを並べ換える

HDD（写真アルバム）の写真表示順序を並べ換え（ソート）します。

1 HDD（写真アルバム）で、「並べ換え」を選びます

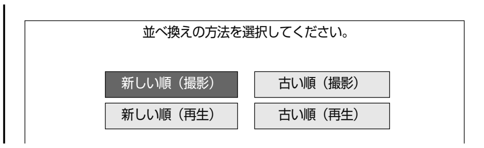


⇨並べ換え画面表示

2 並べ換え方法を選んで決定します

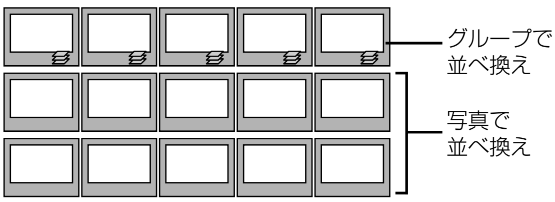


⇨ソート実行



- 初期値は、古い順（撮影）に表示されます。
- 選択した並べ換え方法は保存され、次回も同様の順序で表示されます。
- グループは HDD（写真アルバム）の先頭に表示されます。
- グループと写真は、それぞれ選択された並べ換え順に表示されます。

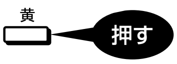
例：グループがある場合



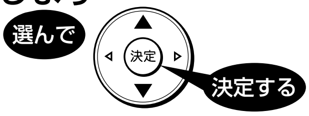
写真グループ名を設定する

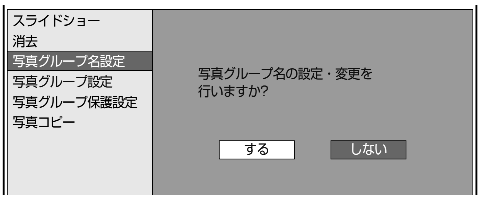
写真グループにお好きなグループ名をつけることができます。

1 写真グループを選んで決定し、「機能メニュー」を表示させます

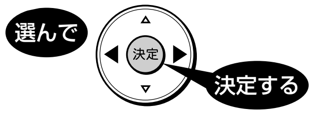


2 「写真グループ名設定」を選んで決定します





3 「する」を選んで決定します



- ソフトウェアキーボードが表示されます。

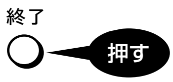


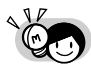
4 写真グループ名を入力します

- 全角 32 文字まで入力できます。
- 記号を選択したとき、「/」「?」などの一部の半角記号は表示されません。

5 2 に戻ります

6 終了します





・グループ名を設定した写真を CD-R や DVD-RW（写真フォーマット）にダビングし、パソコンで再生すると、グループ名がフォルダ名として表示されます。

写真情報を表示する

写真再生中に、写真の情報を見ることができます。

1 写真を再生します

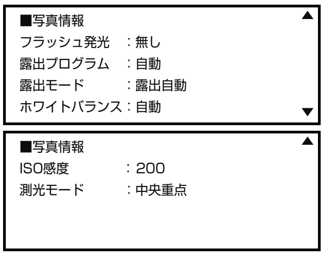
163 ページ

2 写真情報を表示させます

番組情報 押す



決定 押す ⇨次ページの情報表示



・写真情報の無い項目は空欄となります。

3 操作を終了します

終了 押す

写真を選んで消去する

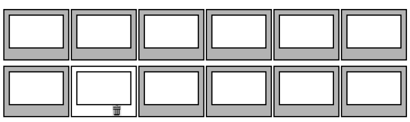
1 HDD（写真アルバム）で「選択消去」を選びます

赤 押す ⇨選択消去画面表示

2 消去したい写真を選んで 黄 で決定します

選ぶ ▶ 黄 押す

・複数の写真を選択できます。



⇨消去選択された写真には「🗑」マークが付きます。

- 保護設定した写真は、消去できません。消去したい場合は保護解除してください。（→ **168** ページ）
- グループを選択したときは、グループ設定したすべての写真を消去します。（保護設定した写真はのぞく）
- 黄 を押すたびに消去選択⇔消去選択解除となります。
- 青（全写真選択）を押すとすべての写真が選択されます。
- 緑（選択全解除）を押すとすべての選択が解除されます。
- 操作を中止したい場合は 赤（選択消去終了）を押してください。

3 消去を実行します

決定 押す

⇨確認画面表示

4 「する」を選んで決定します

選んで 決定する



5 操作を終了します

終了 押す

・「機能メニュー」から写真を消去することもできます。（→ **168** ページ）
・写真保護、グループ保護されている写真は、保護解除しないと消去できません。（→ **168** ページ）

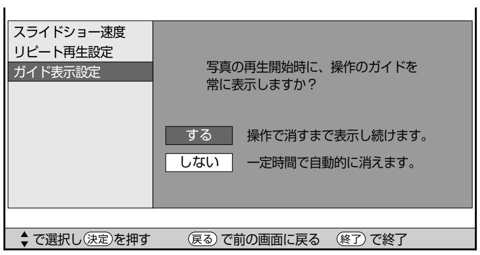
操作ガイドを自動表示させる

1 HDD（写真アルバム）で「写真再生設定」を選びます

緑 押す ⇨写真再生設定画面表示

2 「ガイド表示設定」を選んで決定します

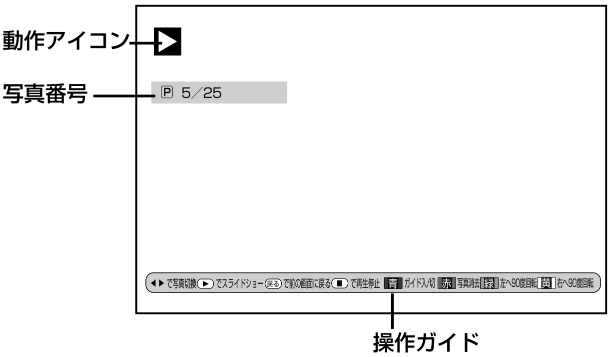
選んで 決定する



3 「する」を選んで決定します

選んで 決定 決定する

・「する」に設定すると、再生中に「操作ガイド」が常に表示されます。
・「しない」に設定すると、再生開始後約 10 秒間「操作ガイド」が表示され、自動的に消えます。



4 設定を終了します

終了 押す

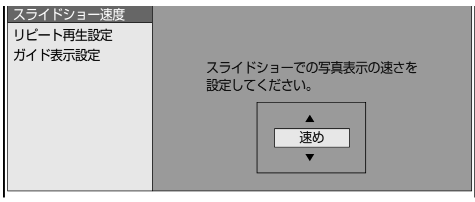
スライドショーの表示間隔、リピートを設定する

1 HDD（写真アルバム）で「写真再生設定」を選びます

緑 押す ⇨写真再生設定画面表示

2 「スライドショー速度」を選んで決定します

選んで 決定 決定する



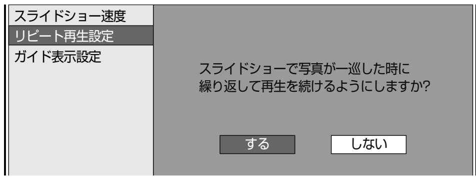
・表示間隔は、「速め」「普通」「遅め」「ゆっくり」から選べます。
・写真によっては、表示に時間がかかる場合があります。

3 スライドショーの写真表示のスピードを選んで決定します

選んで 決定 決定する

4 「リピート再生設定」を選んで決定します

選んで 決定 決定する



5 スライドショーのリピート再生をするかしないか選んで決定します

選んで 決定 決定する

6 設定を終了します

終了 押す

・戻る を押すと HDD（写真アルバム）に戻ります。

写真を選択してスライドショーを見る

1 HDD(写真アルバム)を表示させます

① アルバム 押す
（ふた内）
② 写真アルバム を 選んで 決定 決定する

・HDD（写真アルバム）に取り込んだ写真を見るとき、初めて見る写真は表示されるまで多少時間がかかることがあります。一度見た写真は早く表示されます。

2 写真を選択して「機能メニュー」を表示させます

決定 選ぶ ▶ 黄 押す ⇨機能メニュー表示

3 「スライドショー」を選んで決定します

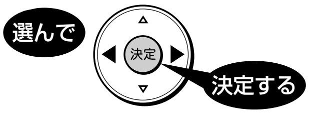
選んで 決定 決定する



確認 基本 視聴 録画 予約録画 再生・消去 編集 ダビング 管理 ファミリンク 携帯電話・カメラ ホームネットワーク 設定 困ったときは

次ページへつづく

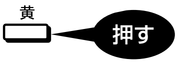
4 「先頭の写真から」または「この写真から」を選んで決定します



- スライドショー再生となります。
- HDD（写真アルバム）で写真を選択して［▶再生］を押すと、選択した写真からスライドショー再生が始まります。
- リピート再生が設定されている場合、繰り返し再生します。
- 一時停止するときは［❚❚一時停止］を押します。
- ［▶再生］を押すと一時停止が解除されます。
- ［■停止］を押すと HDD（写真アルバム）が終了し、放送視聴画面に戻ります。
- ［戻る］を押すと HDD（写真アルバム）に戻ります。

選ばれている写真を消去する

1 HDD（写真アルバム）で「機能メニュー」を表示させます



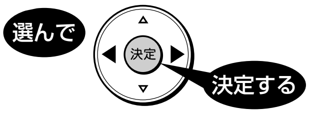
⇨機能メニュー表示

2 「消去」を選んで決定します



⇨消去画面表示

3 「する」を選んで決定します

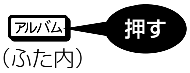




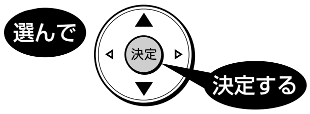
- グループ化した写真を選択した場合は、選択したグループ内の写真をすべて消去します。
- 選ばれている写真が消去され、HDD(写真アルバム)に戻ります。
- 消去した写真は復元できません。

誤消去を防ぐために保護設定する

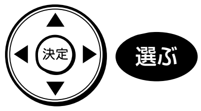
1 HDD（写真アルバム）を表示させます

① 

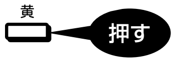
（ふた内）

② ［写真アルバム］を 

2 保護したい写真、またはグループ化した写真を選びます



3 「機能メニュー」を表示させます

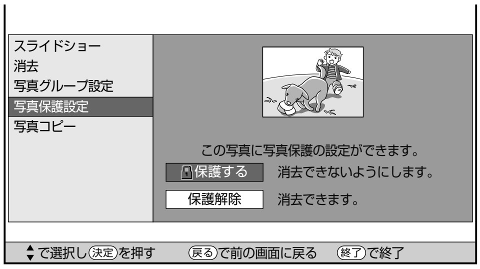


⇨機能メニュー表示

4 「写真保護設定」または「写真グループ保護設定」を選んで決定します



▼写真保護設定の画面例



- 「写真グループ保護設定」では、グループ化した写真の消去や変更をできないようにします。

5 「保護する」を選んで決定します



- 選ばれている写真が保護設定されます。
- 保護設定された写真には 🔒 マークが付きます。
- **保護解除したいときは「保護解除」を選び（決定）を押します。**

写真データを CD-R、DVD-RW にコピーする

新品（未使用）の CD-R または写真用フォーマットで初期化した DVD-RW ディスクを用意します。（→ **26** ページ）

1 CD-R または DVD-RW（写真用フォーマット）ディスクを挿入します

・すでに写真が記録されているディスクを挿入したときは、次のメッセージが表示されます。

> このディスクの中の写真を本機の
> ハードディスクに取り込みますか？
> 取り込む　取り込まない

・「取り込まない」を選んで決定してから操作してください。

2 HDD（写真アルバム）を表示させ、コピーしたい写真またはグループを選びます

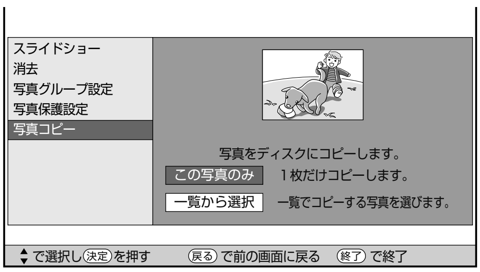
① アルバム（ふた内） 押す

② 写真アルバム を 選んで 決定する

・グループ内の写真をコピーしたいときは、グループを選び決定します。グループ内の写真一覧画面になります。

3 「機能メニュー」を表示させ、「写真コピー」を選んで決定します

黄 押す ▶ 選んで 決定する



・手順 **2** でグループを選んだときは、「この写真のみ」が「グループのみ」の表示に変わります。

お知らせ

・BD や DVD-R、CD-RW ディスクには写真データをコピーできません。
・CD-R でもすでにデータが記録されているディスクには空き容量があっても、写真データをコピーできません。
・本機で作成した DVD-RW は、本機でのみ再生が行えます。
・CD-R へコピーできるデータは、写真データのみです。

4 「この写真のみ」または「一覧から選択」を選んで決定します

選んで 決定する　⇨写真選択画面表示

選ばれている写真またはグループのみコピーしたいとき

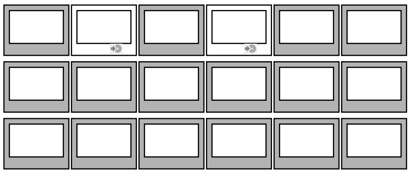
「この写真のみ」または「グループのみ」を選んで 決定 を押します。コピーが実行されます。

複数の写真を選択してコピーするとき

「一覧から選択」を選び 決定 を押し、手順 **5** へ進みます。

5 写真を選び 黄 で決定します

選ぶ ▶ 黄 決定する



・選択された写真には「 」マークが付きます。
・複数の写真、グループ化した写真を選択することができます。
・黄 を押すたびに選択⇔解除となります。
・緑（選択全解除）を押すと全ての選択が解除されます。

6 写真コピーを実行します

決定 押す

・写真コピーを中断するには、 ■停止 を押します。

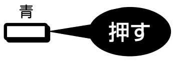
ご注意

・CD-R の場合コピーが終了する、または中断させると自動でファイナライズされます。ディスクに空き容量があっても追加コピーが行えなくなります。

■範囲を指定して写真をコピーする

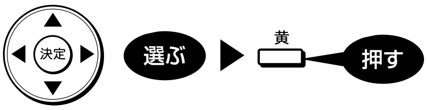
1 169 ページ「写真データを CD-R、DVD-RW にコピーする」の手順 1 ～ 手順 4 を行います

2 範囲指定を選びます

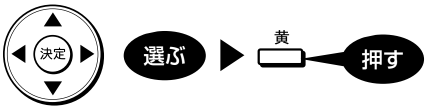


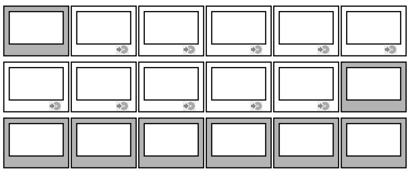
⇨範囲指定画面表示

3 開始する写真を選び 黄 で決定します



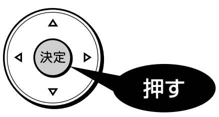
4 終了する写真を選び 黄 で決定します





- 選択された写真には「 」マークが付きます。
- 緑（選択全解除）を押すとすべての選択が解除されます。
- 個々の写真を選択して解除したいときは、青（個別指定）を押し、個別指定画面に戻してから 決定 で解除したい写真を選び 黄 を押します。押すたびに選択⇔解除となります。

5 写真コピーを実行します



- 写真コピーを中断するには、 ■停止 を押します。

■ DVD-RW ディスクにコピーした写真を HDD にコピーし直す

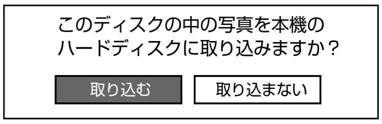
DVD-RW にコピーした写真を HDD（ハードディスク）にコピーし、戻すことができます。

お知らせ

- HDD（ハードディスク）にコピーできる写真は、本機から DVD-RW にコピーした写真のみです。（HDD（ハードディスク）に保存されている写真と同じ写真は、コピーされません。）
- DVD-RW のフォルダ構成は HDD（ハードディスク）にコピーされません。

1 DVD ディスクを挿入します

- HDD（ハードディスク）へ取り込むかどうかをたずねるメッセージが表示されます。

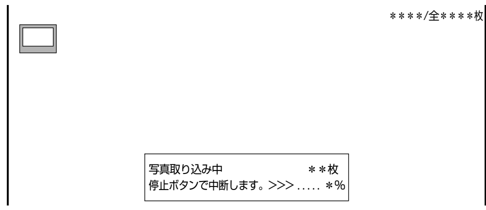


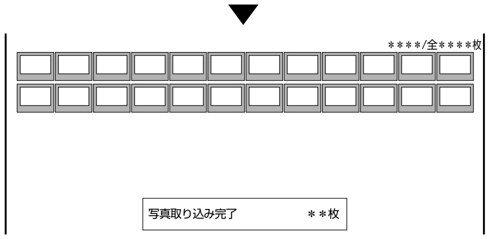
- 「取り込まない」を選んだときは、HDD（ハードディスク）にコピーし直す操作は中止となります。取り込みを再開したいときは、ディスクを入れ直してください。

2 「取り込む」を選んで決定します



- 写真の取り込みが開始され、表示部に取り込み枚数が表示されます。完了すると HDD（写真アルバム）が表示されます。





- 取り込んだ写真はグループ化されます。

お知らせ

- 写真取り込みの際、次の場合はメッセージが表示されます。
  - DVD に取り込む写真がない場合
    →新しい写真はありません
  - 取り込みによって HDD（ハードディスク）が一杯になる場合
    → HDD（ハードディスク）内の不要な写真を削除してください
  - 番組予約、ダビング予約の開始２分前
    →写真の取込を中断しました

本機で DVD、CD-R に保存できる静止画（JPEG ファイル）について

静止画（JPEG）ファイルについて

本機が保存できる静止画ファイルは JPEG 形式の静止画ファイルです。

- 本機が保存できる JPEG ファイルは「DCF」* 準拠のファイルです。
- 「DCF」* 準拠の JPEG ファイルには、「.JPG」という拡張子が付いています。

  *「DCF」とは、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。主としてデジタルスチルカメラの画像ファイルを関連機器間で簡便に利用しあうことを目的として制定された規格です。ただし、「DCF」規格は機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

  本ロゴマークは、（社）電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。

お知らせ

- DVD にコピーできる写真数は最大 4000 枚です。
- CD-R にコピーできる写真数は最大 4000 枚です。
- JPEG 形式でもファイルによっては保存できない場合があります。
- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、コピーに時間がかかることがあります。
- DVD-RW 写真用フォーマットディスクは静止画と動画を混在させて記録することはできません。
- 本機で JPEG を記録した DVD-RW ディスクをパソコンで再生する場合は、ファイナライズを行う必要があります。
  ファイナライズを行ったディスクは、空き容量があっても写真の追加は行えません。ファイナライズは最後に行ってください。
- ファイナライズを行ったディスクはファイナライズ解除できません。

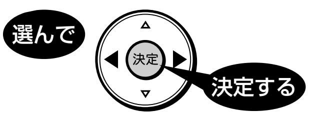
■本機で写真を記録した DVD-RW や、写真が記録された CD-R/-RW を再生する

1 DVD-RW や CD-R/-RW を挿入します

- DVD-RW の場合は、HDD（ハードディスク）へ取り込むかどうかをたずねるメッセージが表示されます。

このディスクの中の写真を本機のハードディスクに取り込みますか？
取り込む　取り込まない

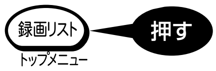
2 「取り込まない」を選んで決定します



このディスクの中の写真を本機のハードディスクに取り込みますか？
取り込む　取り込まない

3 BD/DVD モードにします

4 DVD-RW や CD-R/-RW の写真アルバムを表示させます



⇨各フォルダ単位で１枚目の写真が表示されます。

- 緑（写真再生設定）を押し、スライドショーやリピート再生設定を行うことができます。

■本機で再生できないファイル形式について

- JPEG 以外の静止画（TIFF など）は再生できません。
- JPEG 形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
- プログレッシブ JPEG は再生できません。
- 動画ファイルや音声ファイル、また JPEG ファイルであっても MOTION JPEG は再生できません。

■静止画を再生するとき、次のような場合があります。

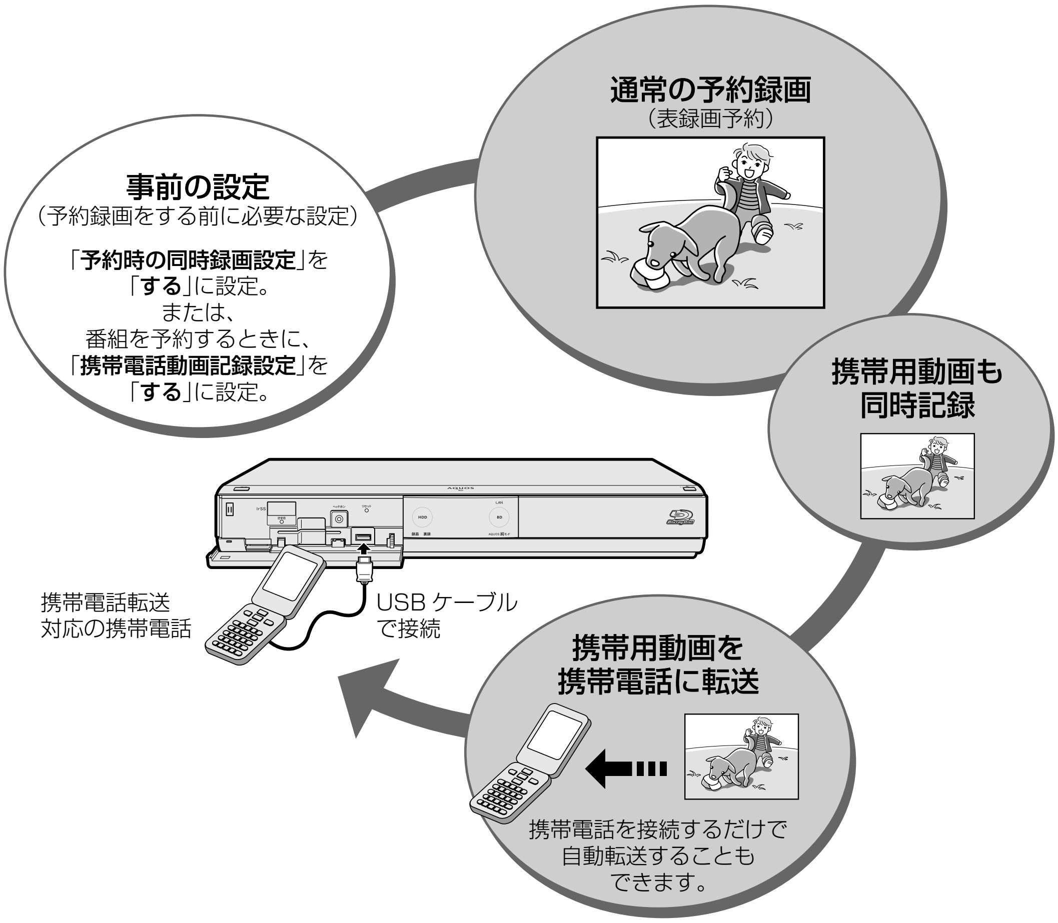
- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生に時間がかかることがあります。
- EXIF 情報は表示されません。EXIF（Exchangeable Image File Format）とは、主に JPEG 圧縮で用いられる、画像ファイルに含まれる様々な情報を格納するための規格です。（詳しくは http://exif.org をご覧ください。）

■静止画を保存した CD-R/-RW ディスクの再生について

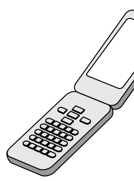
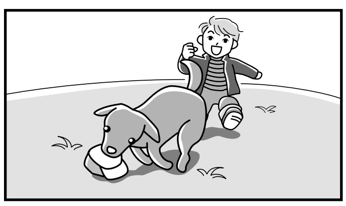
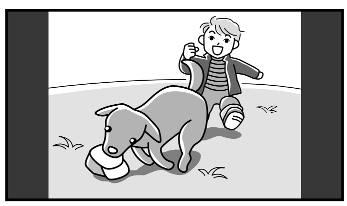
- 音楽や映画などと静止画（JPEG ファイル）が混在したディスクは、静止画（JPEG ファイル）を再生できません。または、ディスクによってはまったく再生できません。
- 再生できる CD フォーマットは、ISO9660 level1 と 2（拡張フォーマットは除く）および、Joliet 対応のみです。VDF フォーマットなど新たなフォーマットのディスクは再生できません。
- マルチセッション・ディスクは再生することができません。
- お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピーなど、編集された静止画や、インターネット、メールなどから取り込んだ静止画は、再生できない場合があります。
- ファイル名やフォルダ名が半角英数字以外のときは、そのファイルやフォルダは認識できません。
- 本機は、次のようなデータが保存された CD-R/-RW が再生できます。
  - EXIF 情報を含んだ画像ファイル（「DCF」準拠のファイル）
  - 画像サイズ：最小縦 32 ×最小横 32 ～最大縦 4320 ×最大横 7680 ピクセル
  - フォルダ数：最大 256
  - ファイル数：1 フォルダ内最大 256
  - ファイルサイズ：20MB 以下
  - フォルダ階層：8 階層のみ

携帯電話に動画を転送する（携帯電話転送）

・本機のHDD（ハードディスク）に録画したデジタル放送の番組をお手持ちの携帯電話に転送し、いつでも好きな場所で再生できます。
・予約録画をした番組は、携帯電話をUSBケーブルで本機に接続するだけで自動的に携帯電話に転送することができます（事前に **174** ページの設定が必要です）。
※携帯電話転送機能に対応している携帯電話について詳しくは、
シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）でご確認ください。



転送できる携帯用動画の画質と、再生時の画面サイズについて

画面サイズ	選択項目	ワイド（16：9）の番組を見るとき	4：3の番組を見るとき
ワイド（16：9）	**高画質1、高画質2** ・転送した番組を高画質で見たい場合に選択します。 ・640 × 360 画素 ／ 30フレームで記録します。		
	長時間1、長時間2 ・画質よりも、転送できる量を優先したい場合に選択します。 ・320 × 180 画素 ／ 30フレームで記録します。		

お知らせ

携帯用動画について
・ 携帯用動画を作れるのは、デジタル放送のみです。
・「ダビング10」の番組は、携帯電話に転送するとダビング可能回数が1回減ります。
・「1回だけ録画可能」の番組は、携帯電話に転送するとオリジナルのタイトルと携帯用動画の両方が本機のHDD（ハードディスク）から削除されます。
・ 予約録画時に携帯電話転送用の動画を同時録画しているときは、タイムシフト視聴、追いかけ再生、他の番組の再生（ディスクの再生）などの同時動作は行えません。
・ ファミリンク予約で録画したときは、携帯電話転送用の動画は同時録画されません。
・ 画面に表示される残時間（録画可能時間）は、携帯電話転送用の動画を同時に録画しない場合の残時間の目安です。携帯電話転送用の動画を同時に録画しているときは、表示される残時間より録画可能時間が少なくなります。
・ 携帯電話に転送した番組は、録画リストから「NEW」のアイコンが消えます（視聴済みとなります）。
・ オリジナルの映像を編集（→ **113** ページ）すると、その番組の携帯用動画がHDD（ハードディスク）から削除されます。

携帯電話に入れて使うSDカードの容量について
・ SDカードの容量が足りないときは、容量が一杯になるまで転送します。
・ 携帯用動画の容量が2GBを超える場合は、本機が自動的に動画データを分割します（1つの番組が分割されます）。

基本設定から、携帯用動画の転送までのながれ

「携帯電話転送設定」（基本の設定）をします。 ⇒174ページ

ホームメニューの「設定」－「録画機能設定」－「**携帯電話転送設定**」で設定します。
ここで設定した値は、携帯電話転送機能の初期値になります。

① 予約時の同時録画設定

- 予約録画時に、同時に携帯用動画を記録するかどうかの設定です。
- 「する」に設定しておくと、携帯電話に動画を高速で転送できます。

工場出荷状態は、「しない」に設定されています。

② 携帯電話動画画質設定

- 携帯電話の画面サイズと、動画の画質を決めるための設定です。

設定が必要です。工場出荷状態は、「高画質」に設定されています。

③ 自動転送設定

- 本機にシャープ製の携帯電話を接続したときに、携帯用動画を自動転送するかどうかの設定です。
- 携帯用動画を選んで転送したい場合は、「しない」に設定します。

工場出荷状態は、「しない」に設定されています。

携帯電話に転送したい番組を、予約録画をします。

通常の予約録画をします。

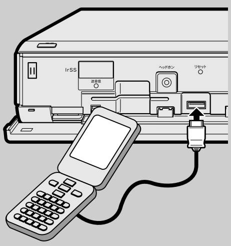
携帯電話動画記録設定 ⇒175ページ

- 予約録画時に、同時に携帯用動画を記録しておくかどうかの設定です。1つの予約ごとに設定できます。
- 「日時指定予約」の予約設定時に、「詳細設定」から設定できます。
- 電子番組表から予約した場合は、もう一度同じ予約を選ぶか、予約リストから予約の変更をして、「詳細設定」から設定できます。

「携帯電話動画記録設定」の初期値は、「設定」－「録画機能設定」－「携帯電話転送設定」－「予約時の同時動画設定」によります。

本機に携帯電話を接続して、携帯用動画を転送します。 ⇒176ページ

本機と携帯電話を、USBケーブル※で接続します。



※USBケーブルは携帯電話の付属品または別売品をご使用ください。

自動的に転送される場合

- 「携帯電話転送設定」－「自動転送設定」を「する」に設定している場合は、本機にシャープ製の携帯電話を接続すると、自動的に転送が始まります。
- 未視聴の番組（携帯用動画のある番組）を順番に、最大10番組までが転送されます。
- 待機状態ではUSB ケーブルを接続しても携帯電話用動画は自動転送されません。
- クイック起動設定が「する」に設定されているときは、待機状態（クイック起動待機状態時）でもUSB ケーブルを接続すると携帯電話用動画が自動転送されます。
- AQUOS のファミリンク連動起動設定が「する」に設定されているときはAQUOS の電源が待機状態でもファミリンク機能によりAQUOS が自動的に電源入となり、レコーダーの画面が表示され自動転送状態が確認できます。AQUOS の電源を自動で入れたくないときは、AQUOS の主電源を切ってください。

自動転送か手動転送かは、「設定」－「録画機能設定」－「携帯電話転送設定」－「自動転送設定」によります。

手動で転送する場合

- ホームメニューの「ダビング」－「HDD（放送番組）→ 携帯電話（USB接続）」を選んで決定し、一覧表示の中から転送したい番組を選びます。
（一覧表示の中から録画された番組を選ぶと、録画リストの画面に マークが出るものがあります。これは、携帯用動画を記録してあるタイトルです。）
- 「画質設定」で、携帯電話の画面サイズと、動画の画質を決めることもできます。

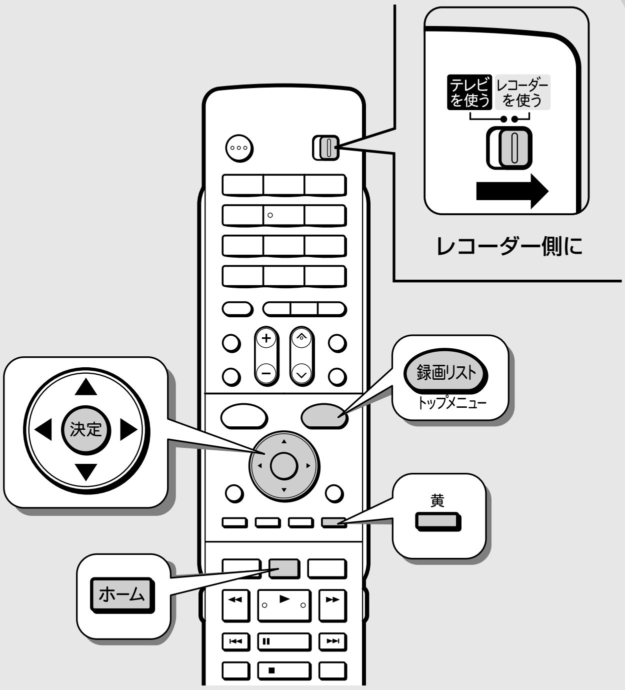
「画質設定」の初期値は、「設定」－「録画機能設定」－「携帯電話転送設定」－「携帯電話動画画質設定」によります。

転送完了です。携帯電話で携帯用動画をお楽しみください。

次ページへつづく

携帯電話転送を使うための準備をする

- 携帯用の動画を作成するための設定を行います。
- 動画の作成は、すべての表録画予約時に自動的に作成する方法と、携帯用動画を作成したい番組だけ自動的に作成する方法があります。



お知らせ

本機の HDD（ハードディスク）に記録した携帯電話用動画を携帯電話へ転送しているときや、AVCHD 方式のデジタルビデオカメラから動画を取り込んでいるときは、以下の動作となります。

・裏録以外の録画操作は行えません。
・予約録画が開始されると、転送や取り込みは中止されます。

■「設定」で携帯用動画の自動作成を設定する

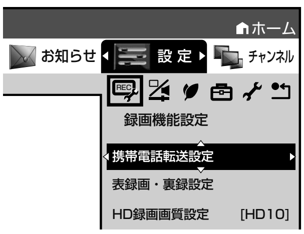
・「設定」で自動作成を設定しておくと、予約録画した番組すべてに携帯用動画が作成されます。
・USB ケーブル（携帯電話付属品または別売品）で携帯電話を接続するだけで自動的に転送されるように設定することもできます。

1 ホーム画面を表示させます

2 「設定」を選んで決定します

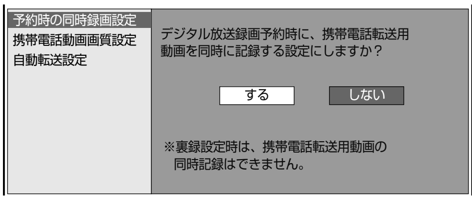
3 「録画機能設定」－「携帯電話転送設定」を選んで決定します





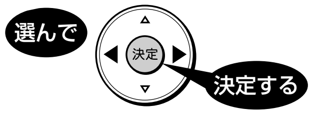
4 「予約時の同時録画設定」を選んで決定します





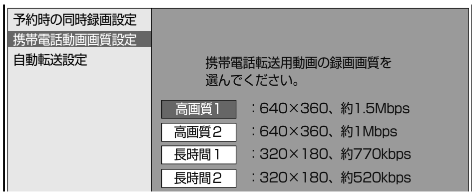
5 「する」を選んで決定します

・お買い上げ時の設定は「しない」です。



6 「携帯電話動画画質設定」を選んで決定します



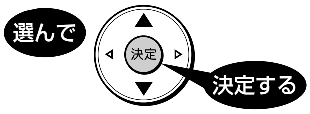


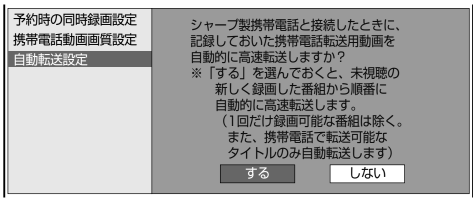
7 画質を選んで決定します



・「高画質 1」「高画質 2」
　→ 640 × 360/30 フレームで記録
・「長時間 1」「長時間 2」
　→ 320 × 180/30 フレームで記録

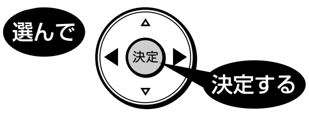
8 「自動転送設定」を選んで決定します





9 「する」を選んで決定します

- お買い上げ時の設定は「しない」です。



お知らせ

- 携帯電話用動画の同時録画は、裏録予約では行えません。
- 携帯電話用動画を同時録画しているときは録画画質 DR 以外の裏録は行えません。
- 裏録予約の録画画質が DR 以外に設定された予約と表録画予約が重なっているときは、携帯電話用動画は同時録画されません。
- 録画画質 DR 以外の裏録予約と表録画予約が連続しているときは、携帯電話用動画は同時録画されません。

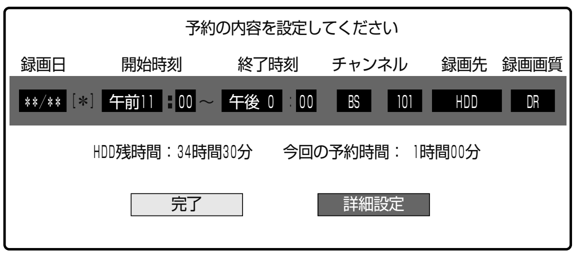
■ 録画予約時に携帯用動画の自動作成を設定する

- HDD（ハードディスク）の容量を節約したいときなどは、転送したい番組だけ携帯用動画を作成することができます。

1 デジタル放送番組を電子番組表や日時指定で表録画予約します

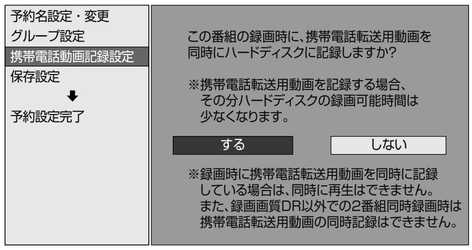
- 予約の操作については、**61** ～ **67** ページをご覧ください。

2 予約の「詳細設定」画面を表示させます



3 「携帯電話動画記録設定」を選んで決定します





4 「する」を選んで決定します

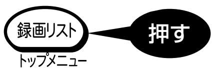
- 録画画質や自動転送の設定をしたいときは、**174** ページ「「設定」で携帯用動画の自動作成を設定する」の手順で行ってください。



携帯用動画を消去する

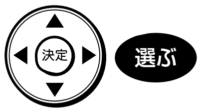
携帯用動画をたくさん作成すると、その分 HDD（ハードディスク）の録画可能時間が減ります。いらなくなった携帯用動画は次の手順で削除できます。

1 HDD モードにして録画リストを表示させます



2 消したい番組を選びます

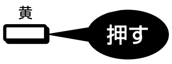
- （携帯用動画有）の表示のあるタイトルを選びます。





次ページへつづく ➡

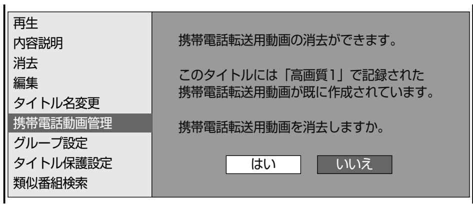
3 「機能メニュー」を表示させます



⇨機能メニュー表示

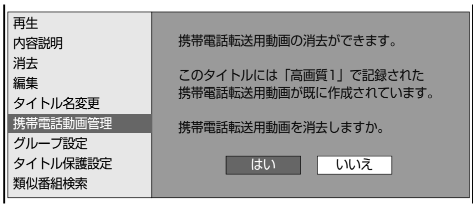
4 「携帯電話動画管理」を選んで決定します



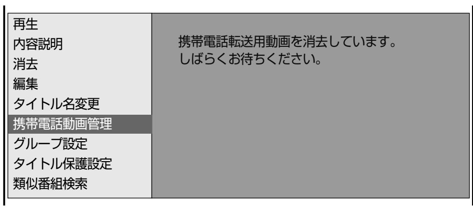


5 「はい」を選んで決定します

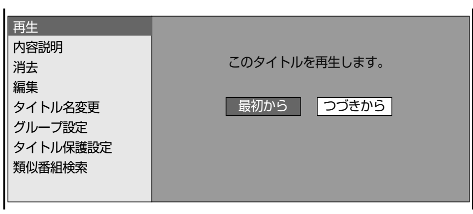




消去が始まります



6 消去が終了すると、メニューに「携帯電話動画管理」が表示されなくなります



動画を携帯電話に転送する

- 作成した携帯用動画を携帯電話に転送してみましょう。
- SD カード（マイクロ SD カード）に動画を記録する携帯電話をご使用の場合は、カードが入っていることをお確かめください。
- 携帯電話転送に対応した携帯電話を、USB ケーブルで接続してください（→ **172** ページ）。

重要

- 動画転送中（本体前面の送受信ランプ点灯中）は、絶対に USB ケーブルを抜いたり、携帯電話から SD カードを抜いたりしないでください。
  SD カードが使えなくなったり、初期化が必要になってしまう場合があります。

■ 自動で転送する

- 自動転送（→ **174** ～ **175** ページ）が設定されている場合は、シャープ製携帯電話を USB ケーブルで本機につなぐだけで、自動的に転送が始まります。
- 新しく録画された番組から順番に転送されます。
- 1 回の転送で最大 10 番組までが転送されます。
- 本機に接続した携帯電話の再生能力を検知できた場合は、携帯電話で再生できない動画は自動転送されません。
- 字幕情報は転送されません。

1 本機の電源を入れます

- クイックスタンバイ待機状態のときは USB ケーブルを接続するだけで自動的に転送が始まります。

2 携帯電話に付属（または別売）の USB ケーブルで、携帯電話を本機に接続します

172 ページ

3 自動的に転送が始まります

- 転送中は、放送画面となり、本体前面の送受信ランプが緑点灯します。
- エラーメッセージ「携帯電話に転送する場合は、USB ケーブルを接続（抜き差し）してください。」が表示されるときは、携帯電話の USB モード設定が正しいか確認してください。（→ **229** ページ）

■ 番組を選んで転送する

・自動転送（→ **174** ～ **175** ページ）を設定していない場合は、番組を選んで転送することができます。

1 ホーム画面を表示させます



2 「ダビング」を選んで決定します



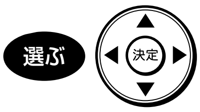
3 「HDD（放送番組）➡携帯電話（USB接続）」を選んで決定します





4 転送したい番組を選びます

・本機の HDD（ハードディスク）に保存されている番組の一覧が表示されます。





1 つの番組を転送したいとき

転送したいタイトルを選んで決定します。



複数のタイトルを転送したいとき

1. 転送したいタイトルを選び、［黄］を押して決定します。
   ・これを繰り返して 15 タイトルまで選べます。(選んだ順に転送されます。)

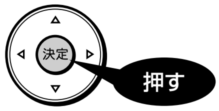


（1 タイトル決定）

・［黄］を押すたびに選択←→選択解除となります。

2. 複数のタイトルの選択が終わったら、（決定）を押します。

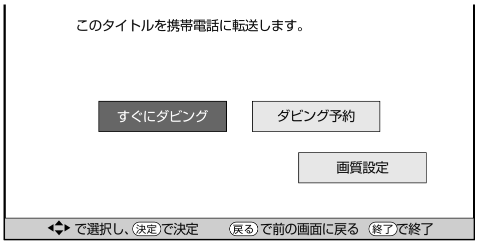
5 番組を選んだら、決定します



6 「すぐにダビング」を選んで決定します

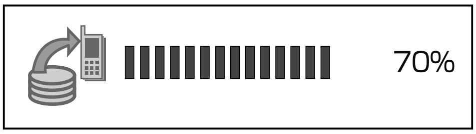
・ダビングするときのように、転送の開始時刻を予約設定することができます。設定のしかたについては**133** ページをご覧ください。





・転送が始まります。

転送中の画面



転送中の画面について

・携帯電話転送用動画を記録したタイトルを転送中は放送画面となります。

・携帯電話転送用動画を記録していないタイトルを転送中は再生画面となります。

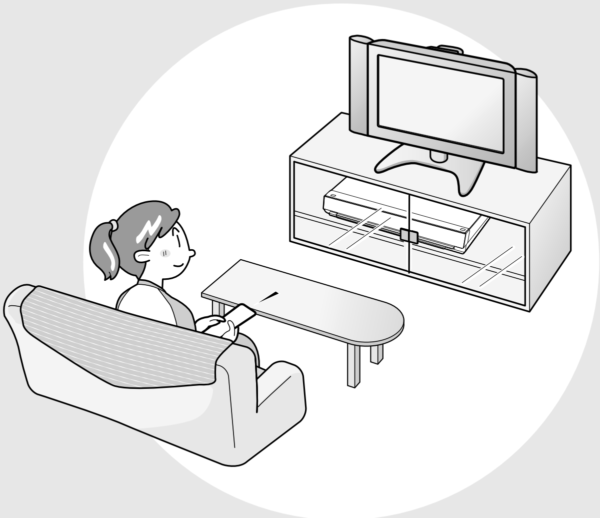
・表示を消したいときは［画面表示］を押します。

→ 転送中表示消灯 → 動作表示 → 転送中表示 ┐

となります。

※ 携帯電話転送用動画を記録していないタイトルを転送（ダビング）する場合や、携帯電話の再生能力を超える（再生できない）動画を転送（ダビング）しようとした場合は、携帯電話転送用動画を作成してから転送（ダビング）を行います。
そのため、タイトルの録画時間以上の時間がかかります。

ホームネットワークで楽しむ



この章では、本機を LAN（Local Area Network）に接続することで利用できる機能について説明しています。

■アクトビラとは

インターネットを利用してテレビ向けの情報を配信しているサービスです。「アクトビラ」が提供しています。サービスへの入会などは不要ですが、配信している動画には、一部有料のものがあります。

アクトビラの画面例



• 画面に表示される内容は変更になる場合があります。

●アクトビラ ビデオには、「アクトビラ ビデオ」と「アクトビラ ビデオ・フル」があります。

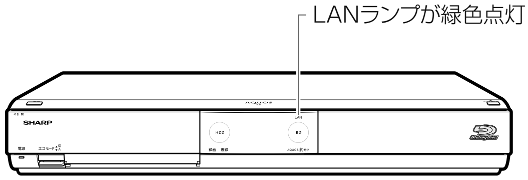
- **アクトビラ ビデオ**
  インターネットのページ上で再生する映像コンテンツです。文字や写真と同時に映像も楽しめます。ページ上の項目や本機のリモコンを使って操作します。
- **アクトビラ ビデオ・フル**
  テレビの全画面で映像を再生します。本機のリモコンを使って操作します。

■必要な準備は

· ブロードバンド環境
· 本機の LAN 接続
　－有線 LAN 接続（→ 1. 接続・準備編 **39** ページ）
　－無線 LAN 接続（→ 1. 接続・準備編 **81** ページ）
· 本機の LAN 設定（→ 1. 接続・準備編 **79** ～ **82** ページ）

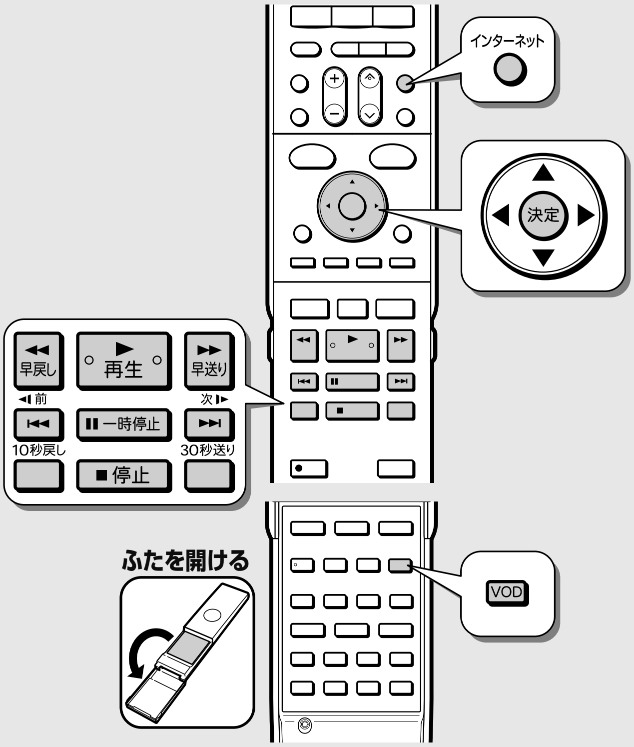
· アクトビラなど映像配給サービスをご利用になりたいときは、光回線（FTTH）が必要です。
· アクトビラ ビデオをお楽しみになる場合は、インターネット回線は、実効速度 6Mbps 程度必要です。 アクトビラ ビデオ・フルの場合は、実効速度 12Mbps 程度必要です。

通信中は、LAN ランプが点灯します。



インターネットの動画を楽しむ（アクトビラ）

インターネットに接続し、「アクトビラ ビデオ」のコンテンツを楽しむことができます。



ご注意

- 動画をご覧になる場合、本機と回線終端装置をLANケーブルで接続してください。
  回線の使用状況や諸条件（ノイズなど）によって通信速度が一時的に低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。
- 本機には、プロバイダーに接続するためのユーザーIDやパスワードを登録できません。接続に認証が必要なインターネット接続環境の場合は、ブロードバンドルーターに接続情報を登録してください。
- アクトビラをお楽しみになるときはプロキシサーバーを設定しないでください。プロキシサーバーを通じてインターネットに接続する環境の場合、アクトビラ ビデオが視聴できない、一部の動作に制限が出ることがあります。
- アクトビラのコンテンツをダウンロード（本機で録画）することはできません。
- ホームネットワーク機能を使用中は、アクトビラは視聴できません。
- アクトビラ視聴中は、ホームネットワーク機能は使用できません。

アクトビラを見る

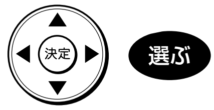
1 インターネットを表示させます

インターネット ─ 押す

- 「アクトビラ」の画面が表示されます。
- 「ホーム」－「チャンネル」－「インターネット」－「アクトビラ」から表示させることもできます。



2 見たいコンテンツ「アクトビラ ビデオ」または「アクトビラ ビデオ・フル」を選びます



- 以降の操作は画面の表示に従って操作してください。例えば、カーソルボタン（上･下･左･右）で「再生」などの項目を選びます。
- アクトビラ ビデオ・フルを再生した場合は、全画面で表示されます。
- テレビの画面に戻すときは、終了ボタンを押します。

3 早送りや早戻し操作は、本機のリモコンで操作します

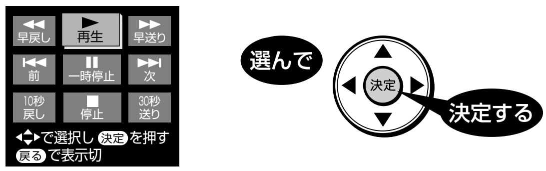
VOD（ビデオ オン デマンド）操作パネルで操作する

「アクトビラ ビデオ」と「アクトビラ ビデオ・フル」を再生しているとき、VOD操作パネルを表示させ、一時停止、早戻し／早送りなどの操作も行えます。

1 VOD操作パネルを表示させます

VOD ─ 押す
（ふた内）

- VOD操作パネルが表示されます。



■インターネットの利用を制限するには

「ホーム」－「設定」－「視聴準備」の「双方向サービス設定」（→ **194** ページ）を「禁止する」にすると、インターネットに接続できません。デジタル放送の双方向通信もできなくなります。

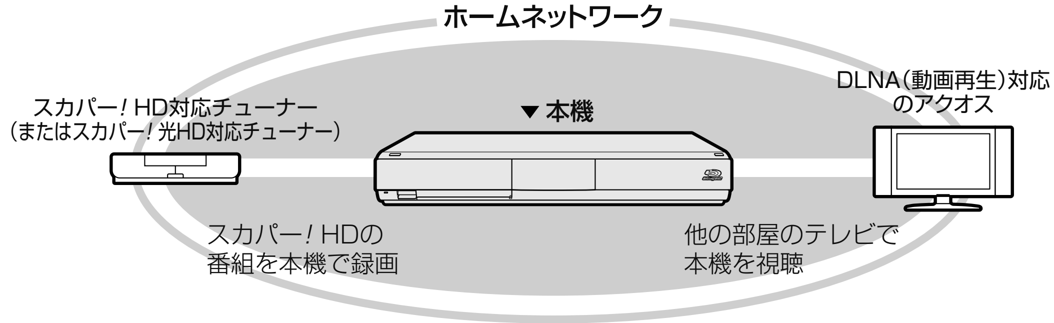
■クッキー（Cookie）を削除するには

・「ホーム」－「設定」－「初期化・更新」の「個人情報初期化」（→ **195** ページ）を行います。「個人情報初期化」を行うと、個人情報や予約内容、番組表データも消去されます。

クッキー（Cookie）とは
Webサイトから、本機に一時的に書き込まれる情報です。例えば、買い物ができるWebサイトでは、購入したい商品を選んだときに情報が書き込まれ、選んだ商品を確認するときや、商品の代金を計算するときに利用されます。

ホームネットワークで楽しむ

本機をLAN（Local Area Network）に接続し、ホームネットワーク機能を利用することにより、別の部屋にあるDLNA（動画再生）対応のシャープ製液晶テレビ「アクオス」で本機の映像を見たり、スカパー！HD対応チューナー（または、スカパー！光HD対応チューナー）から本機に録画をすることができます。



■ホームネットワーク機能とは

- 本機とDLNA対応のシャープ製液晶テレビ「アクオス」やスカパー！HD対応チューナー（または、スカパー！光HD対応チューナー）をLANに接続することで、ネットワークを通じて機器を操作し、映像と音声を送ることができます。
- 本機やDLNA対応シャープ製液晶テレビ「アクオス」、スカパー！HD対応チューナーを直接、接続していなくても、ネットワークを通じて映像と音声を送りますので、本機と他の機器が別の部屋にあっても、この機能を利用することができます。

■必要な準備は

- ホームネットワーク対応機器が必要です。
- DLNA（動画再生）対応のシャープ製液晶テレビ「アクオス」、スカパー！HD対応チューナーについては、下記の**シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）でご確認ください。**
- 本機とホームネットワーク対応機器がLANで接続されていることが必要です。
  - 有線LAN接続（→ 1. 接続・準備編 **39** ページ）
  - 無線LAN接続（→ 1. 接続・準備編 **81** ページ）
- 本機のホームネットワーク設定が「する」になっていることが必要です。（→ 1. 接続・準備編 **83** ページ）

ご注意

- ホームネットワーク機能を利用し、DLNA（動画再生）対応のテレビから再生操作をするときは、本機の電源を「入」にしてください。本機の電源が切れているとテレビから再生が行えません。
- 「クイック起動設定」（→ **182** ページ）を「する（設定1）」に設定したときは、本機の電源を切った状態でも、DLNA対応のシャープ製液晶テレビ「アクオス」から再生操作が行えます。
- アクトビラ視聴中は、ホームネットワーク機能は使用できません。

別の部屋にあるテレビで本機のハードディスク内の番組を視聴する

ホームネットワーク機能を利用すれば、他の部屋にあるDLNAに対応したシャープ製液晶テレビ「アクオス」で、本機のHDD（ハードディスク）に録画したタイトルを視聴することができます。

お知らせ

- 本機のHDD（ハードディスク）に録画したタイトルのみ視聴できます。（BDやDVD、写真は視聴できません。）

1 DLNA（動画再生）に対応したアクオスをLANに接続します

- 接続については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

2 本機の「ホームネットワーク設定」を「する」にします

（→ 1. 接続・準備編 **83** ページ）

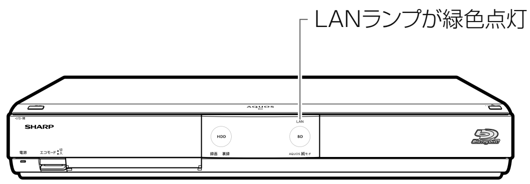
3 DLNAに対応したアクオスで本機を設定します

- 設定については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

4 DLNAに対応したアクオスで本機を視聴する操作を行います

- 操作については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

通信中は、LANランプが点灯します。



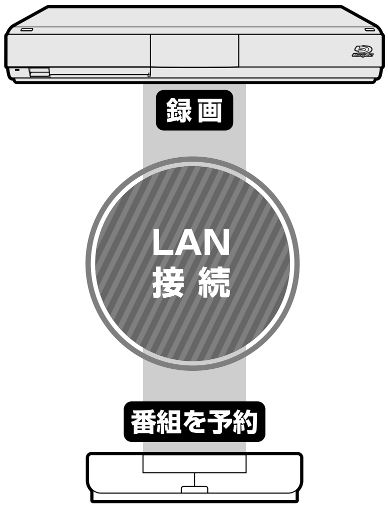
ご注意

- 本機からDLNA対応テレビを操作することはできません。テレビ側から本機を操作してください。

スカパー！HD 対応チューナーから録画する

本機とスカパー！HD 対応チューナー（または、スカパー！光 HD 対応チューナー）を LAN（Local Area Network）に接続し、ホームネットワーク機能を利用することにより、スカパー！HD 対応チューナーから本機に録画をすることができます。

▼本機



スカパー！HD対応チューナー
（またはスカパー！光HD対応チューナー）

重要

- 無線 LAN を使用したときは、電波干渉や障害物等の影響で録画が不安定になる場合があります。そのようなときは、安定した録画を行うため有線 LAN で接続してください。

■必要な準備は

- ホームネットワークに対応したスカパー！HD 対応チューナー（または、スカパー！光 HD 対応チューナー）が必要です。

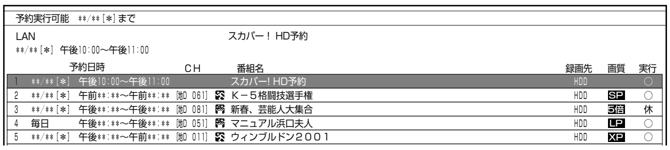
  ホームネットワークに対応したスカパー！HD 対応チューナーについて
  シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）でご確認ください。
- 本機とスカパー！HD 対応チューナー（または、スカパー！光 HD 対応チューナー）が LAN に接続されていることが必要です。
  - 有線 LAN 接続（→ 1. 接続･準備編 **39** ページ）
  - 無線 LAN 接続（→ 1. 接続･準備編 **81** ページ）
- 本機のホームネットワーク設定が「する」になっていることが必要です。（→ 1. 接続･準備編 **83** ページ）

■スカパー！HD 対応チューナーから録画できる時間

- 「スカパー！HD 録画」録画可能時間の目安です。録画時間を保証するものではありません。
- 「スカパー！HD 録画」録画可能時間は、録画する番組により異なります。
- 「スカパー！HD 録画」では、本機で表示される録画時間の残時間と実際に録画できる残時間は異なる場合があります。

	録画できる時間	
	BD-HDW70	BD-HDW700
スカパー！ ハイビジョンチャンネル	約 240 時間 （約 130 ～ 300 時間）	約 480 時間 （約 260 ～ 600 時間）
スカパー！ 標準画質チャンネル	約 410 時間 （約 260 ～ 790 時間）	約 820 時間 （約 520 ～ 1580 時間）
スカパー！3D チャンネル	約 150 時間	約 300 時間

■スカパー！HD 対応チューナーから予約した番組の予約リスト表示について



予約実行可能　**/**[*]まで

LAN　　スカパー！ HD予約
/[*]　午後10:00～午後11:00

	予約日時		CH	番組名	録画先	画質	実行
1	**/**[*]	午後10:00～午後11:00		スカパー! HD予約	HDD		○
2	**/**[*]	午前**:**～午前**:**	[地D 061]	K－5格闘技選手権	HDD	SP	○
3	**/**[*]	午後**:**～午後**:**	[地D 081]	新春、芸能人大集合	HDD	5倍	休
4	毎日	午後**:**～午後**:**	[地D 051]	マニュアル浜口夫人	HDD	LP	○
5	**/**[*]	午後**:**～午前**:**	[地D 011]	ウィンブルドン２００１	HDD	XP	○

- 番組名は「スカパー！ HD 予約」と表示されます。画質や予約録画延長設定などは表示されません。

スカパー！HD 対応チューナーから録画する

1 スカパー！HD 対応チューナーを LAN に接続します

2 本機の「ホームネットワーク設定」を「する」にします

（→ 1. 接続･準備編 **83** ページ）

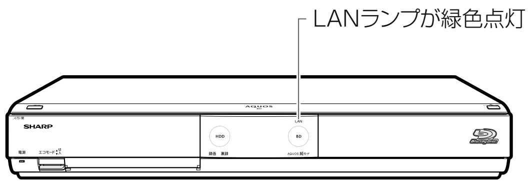
3 スカパー！HD 対応チューナーのネットワーク設定を行います

- 本機が、スカパー！HD 対応チューナーの録画機になるように設定してください。設定については、スカパー！HD 対応チューナーの取扱説明書をご覧ください。

4 本機の電源を「入」にし、スカパー！HD 対応チューナーで、本機を予約先にした録画予約を設定します

- 予約した番組が本機に録画されます。
- 設定については、スカパー！HD 対応チューナーの取扱説明書をご覧ください。
- 地上デジタル放送はスカパー！HD 対応チューナーから予約録画できません。本機のチューナーで録画（予約録画）してください。

通信中は、LAN ランプが点灯します。



ご注意

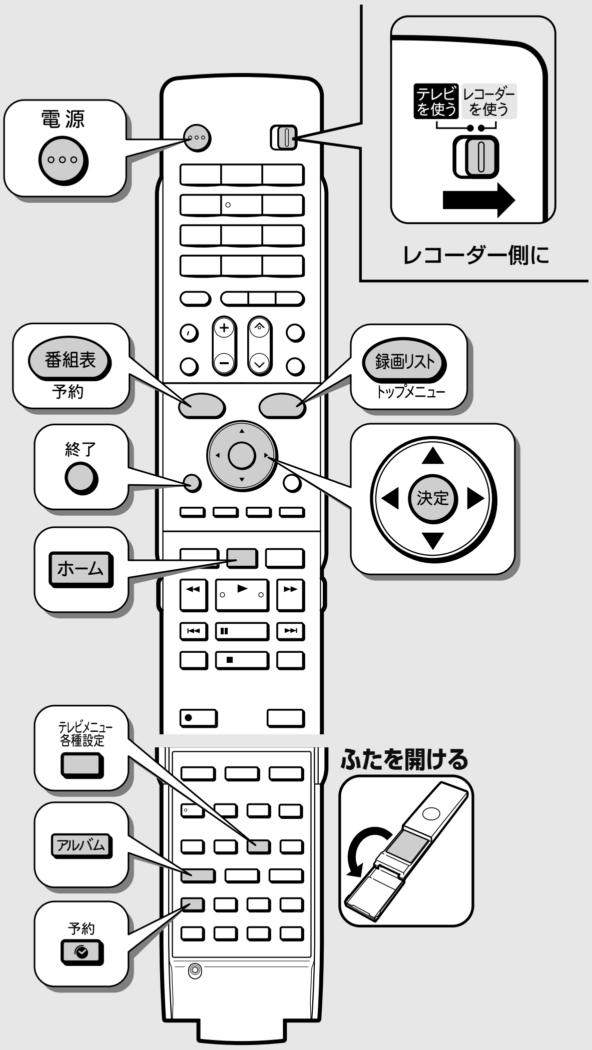
- 本機の電源が切れていると録画予約の設定ができません。
- 本機で録画操作を行ってもスカパー！HD の録画はできません。スカパー！HD 対応チューナーで録画予約してください。
- 1 つの番組の連続録画可能時間は 12 時間です。12 時間を超える番組は、12 時間単位で予約設定をしてください。

設定した予約を取り消したいときは

- スカパー！HD 対応チューナーと本機の電源を入れた状態でスカパー！HD 対応チューナーから予約を取り消してください。本機の予約リストから予約情報が自動で消去されます。
  予約情報が自動で消去されないときは、予約リストから削除してください。
- スカパー！HD 録画中は、リモコンふた内の［画面表示］を押すと、画面に「● スカパー！ HD 録画」と表示されます。

一発（クイック）起動を設定する

待機状態からおもなボタンを押すだけで、すぐに起動するように設定できます。



ご注意

- 電源プラグを抜くときは、一発（クイック）起動を「しない」に設定してください。
- 一発（クイック）起動の待機中は本体内部の回路がはたらいているため、後面の冷却ファンが回転するなどして、通常の待機（電源切）状態より消費電力が増加します。
- ダウンロードサービス時は開始５分前になると一時的に一発（クイック）起動が解除され、すぐに電源が入らない場合があります。
- クイック起動を「する」に設定すると、「しない」ときにくらべて待機時の消費電力が大きくなります。「する（設定２)」の場合は、電源切後、２時間すぎると「しない」と同じ消費電力になります。

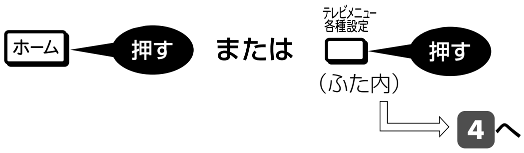
お知らせ

- 工場出荷時は一発（クイック）起動は「しない」に設定されています。
- 録画や再生操作は、一発（クイック）起動はできません。電源を入れてから操作してください。
- 接続するモニターや端子によっては一発（クイック）起動に多少時間がかかる場合があります。
- エコモード時は一発（クイック）起動は働きません。
- 本機の電源が切れた状態でもi.LINK接続したケーブルテレビのデジタルセットトップボックスから録画を行いたいときや、DLNA対応のシャープ製液晶テレビ「アクオス」から再生操作を行いたいときは、クイック起動設定を「する（設定１)」に設定してください。

1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

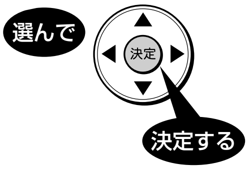
2 ホーム画面を表示させます

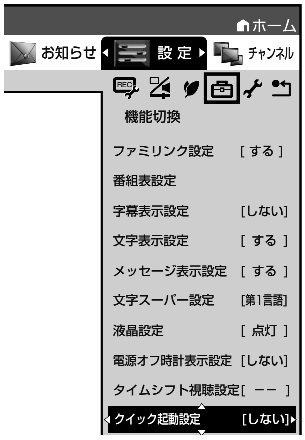


3 「設定」を選んで決定します

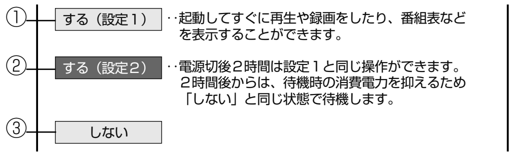


4 「機能切換」－「クイック起動設定」を選んで決定します



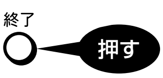


5 クイック起動を設定します



① 電源が切れている状態から、「電源を入れる」「電子番組表を表示させる」「ホーム画面を表示させる」「録画リストを表示させる」などの操作がすぐに行えます。また、電源が入ったあと「録画」「再生」の操作がすぐに行えます。
② 電源を切ったあと、２時間は①「する（設定１)」と同じ操作が行えます。２時間後からは、待機時の消費電力を抑えるため「しない」と同じ状態で待機します。
③ 一発（クイック）起動しません。

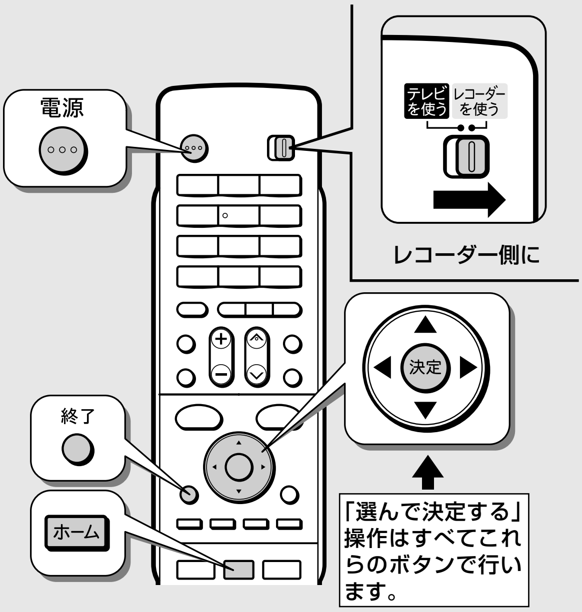
6 設定を終了します



⇨待機状態（電源切）で 電源 番組表（予約） ホーム 録画リスト（トップメニュー） 予約 アルバム のいずれかを押すと、すぐに操作ができるようになります。

放送局から送られてくるメッセージや情報を見る

放送局からのメッセージや情報を見ることができます。



受信メッセージ確認

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 ホームメニューから「お知らせ」を選んで決定します



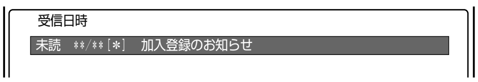
- 常時更新されていますので、「NEW」のマークが表示されているときは、メッセージをお読みください。

3 「受信メッセージ一覧」を選んで決定します

- 設定画面とお知らせ画面は、接続と設定によって大きな画面と小さな画面に切り換えることができます。（「文字表示設定」→ **192** ページ）

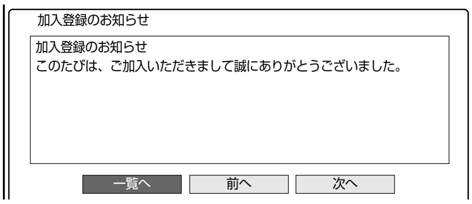
4 見たいメッセージを選んで決定します

（例：加入登録のお知らせを見る）



5 メッセージの内容を確認します

6 「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選んで決定します



「一覧へ」：受信メッセージが一覧表示されます。
「前へ」：前のメッセージが見られます。
「次へ」：次のメッセージが見られます。

7 終了 を押して設定を終了します

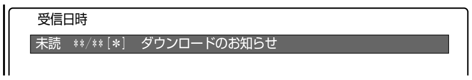
ダウンロードの手動実行

ダウンロードのお知らせメッセージが来ている場合、受信メッセージ一覧でソフトウェアを更新できます。

- 「視聴準備」の「ダウンロード設定」（→ **194** ページ）が「する」の場合は自動で更新されます。「しない」に設定している場合は、「お知らせ」の「受信メッセージ一覧」でソフトウェアを更新することができます。

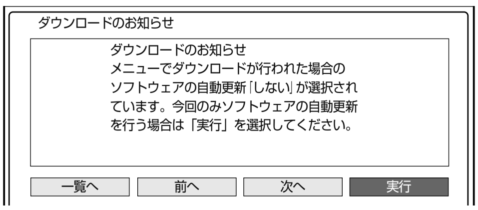
1 「受信メッセージ確認」の手順 **1** ～手順 **3** を行います

2 「ダウンロードのお知らせ」を選んで決定します



3 メッセージの内容を確認します

4 「実行」を選んで決定します



5 メッセージの内容を確認します

6 「する」を選んで決定します

にする事でダウンロードを実行します。
（ダウンロードは受像機が待機状態で実施されます。）
ダウンロードしますか？
する　しない

7 ディスクが本機に挿入されている場合は取り出し、リモコンの電源で本機の電源を切ります（電源待機状態にします）

⇨ソフトウェア更新（ダウンロード）中は本体表示部に「dL」と表示されます。

・「一発（クイック）起動」機能は、ダウンロードを始める５分前になると一時的に解除されます。そのため、電源がすぐに入らない場合があります。

ボード（掲示板）確認（CS 放送）/受信機レポート確認

■ **ボード**

CS 各ネットワークから送られてくるボード（掲示板）の情報を見ることができます。（ボード情報は消去することはできません。

■ **受信機レポート**

以下のような、受信機に関係したレポートを読むことができます。

・有料放送の課金情報のアップロード（視聴履歴の送信）に失敗したとき
・予約を実行できなかったとき
・B-CAS カードが壊れたとき

1 「受信メッセージ確認」の手順 1 〜 手順 2 を行います 183 ページ

2 「ボード」または「受信機レポート」を選んで決定します

■「ボード」を選んだとき

ボードのタイトル情報を取得しますか？
CS1 …e2 CS1の情報
CS2 …e2 CS2の情報

⇒情報を見たいネットワークを選んで決定します

ボード情報一覧
情報タイトル
●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

•メッセージの内容を確認します。

■「受信機レポート」を選んだとき
⇒見たいレポートを選んで決定します

・アップロードに失敗したときは「再発信」を選んで決定してください。アップロードし直すことができます。
・表示されたレポートの内容を確認します。

3 「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選んで決定します

4 終了を押して設定を終了します

B-CAS カード番号表示

受信機レポートで報告された不具合に関して放送事業者のカスタマーセンターに連絡する場合には、B-CAS カード番号が必要です。本機に挿入されている B-CAS カード番号を表示します。

1 「受信メッセージ確認」の手順 1 〜 手順 2 を行います 183 ページ

2 「B-CAS カード番号表示」を選んで決定します

3 「実行」で決定します

4 B-CAS カード番号を確認します

カード識別　カードＩＤ
Ｍ００２　０００0−３０００−０３２６−４６０２−３３１４
カード識別　グループＩＤ
設定されていません
Ｂ−ＣＡＳカードのカード番号が確認できました。
戻る

「カード識別」：メーカー識別用のアルファベット１文字と３文字の数字からなります。
「カード ID」：カード固有の番号です。
「グループ ID」：複数セットで同一契約が可能になります。このときに同一のグループ ID が、異なる B-CAS カードに書き込まれます。

5 「戻る」で決定します

6 終了を押して設定を終了します

ホームメニューの「設定」について

- 「設定」には、録画や再生、本機の設置など、本機をより活用していただくための設定項目があります。本機の使用状況に応じて各項目を設定してください。
- 各項目の説明や操作のしかたは、それぞれのページをご覧ください。

お知らせ

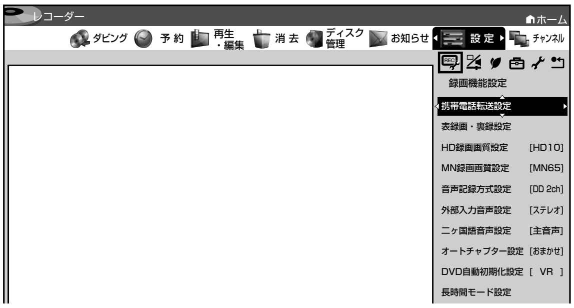
・ホームメニューは、約 1 分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

ホームメニューの「設定」で設定できること

・「設定」の中には、設定の目的別に 6 つのグループがあります。各グループの中に、各設定項目があります。
・各項目の内容と設定のしかたについては、それぞれの説明ページをご覧ください。

録画機能設定（→ 187 ページ）

番組を録画するときに必要な設定をします。



映像・音声調整（→ 188 ページ）

映像や音声など本機を楽しむための設定をします。



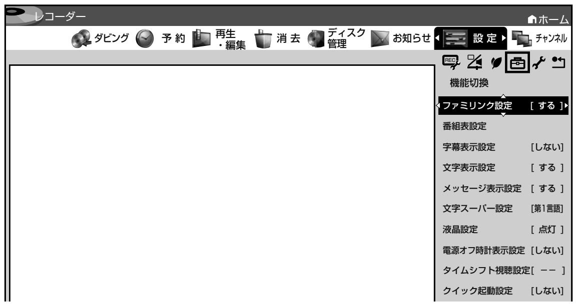
安心・省エネ（→ 191 ページ）

省エネの設定をします。



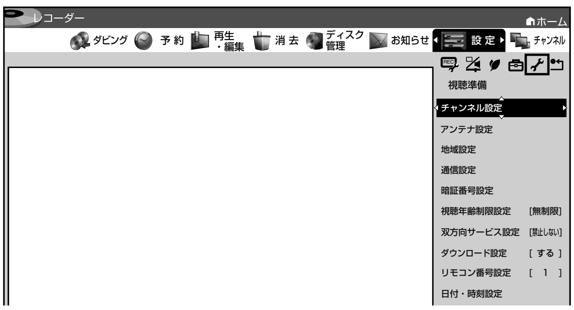
機能切換（→ 192 ページ）

本機をより便利に活用していただくための設定をします。



視聴準備（→ 193 ページ）

放送を受信するための設定や、本機を楽しむための設定をします。



初期化・更新（→ 194 ページ）

本機の初期化や更新などの設定をします。

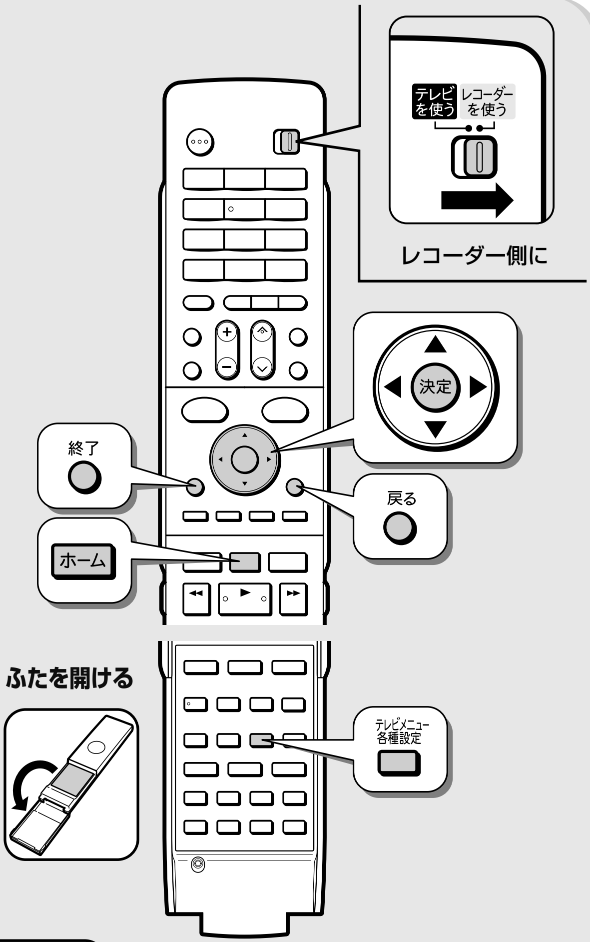


お知らせ

・設定画面とお知らせ画面は、接続と設定によって大きな画面と小さな画面に切り換えることができます。（「文字表示設定」→ **192** ページ）

「設定」の基本操作

「設定」では本機をより活用していただくための設定ができます。



お知らせ

・ホームメニューは何も操作しない状態が約 1 分間続くと解除され、放送画面に戻ります。
・操作中、間違ったときや設定し直したいときは

戻る 押す ⇨前の画面に戻る

準備 テレビと本機の準備をします

① B-CAS カードを挿入します。

② テレビの電源を入れます。

③ 本機の電源を入れます。

④ テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

・入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

1 ホーム画面を表示させます

ホーム 押す または テレビメニュー各種設定 押す
(ふた内)

3へ

2 「設定」を選んで決定します

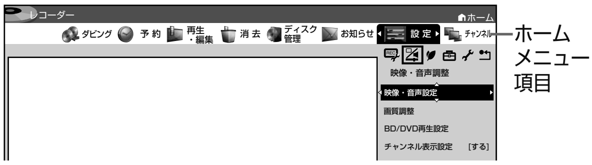


3 設定したい項目を選んで決定します

〈例：「映像・音声調整」で「映像・音声設定」を選ぶ場合の設定操作〉

① 「映像・音声調整」　② 「映像・音声設定」



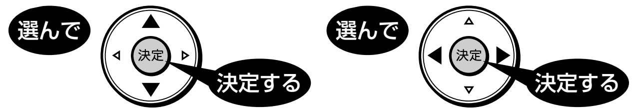


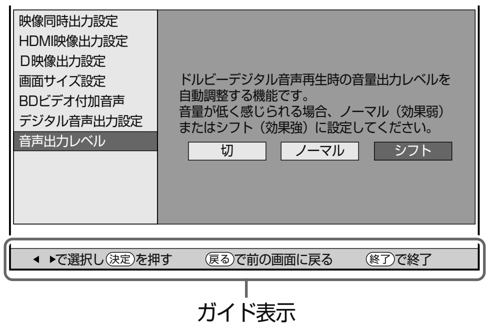
・ホームメニュー項目を選択したいときは 戻る を押します。

4 画面下のガイド表示に従って設定を進めます

〈例：「音声出力レベル」で「シフト」を選ぶ場合の設定操作〉

① 「音声出力レベル」　② 「シフト」





・戻る を押すと前の画面に戻ります。

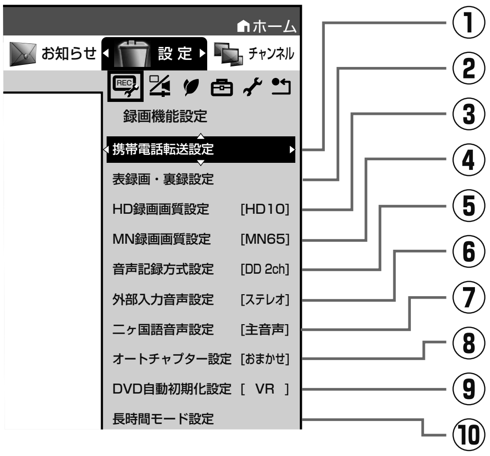
5 設定を終了します

終了 押す

ホームメニューの各種設定をする

録画機能設定

番組を録画するときに必要な設定をします。(☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。)



① 携帯電話転送設定

HDD (ハードディスク) に予約録画した番組を「携帯電話転送」に対応した携帯電話に転送するための設定です。
操作方法については、**174** ページをご覧ください。

② 表録画・裏録設定

通常の録画先や予約録画時の録画先を「表録画」または「裏録」に設定することができます。詳しくは**55**ページをご覧ください。

③ HD 録画画質設定

リモコンふた内の［録画画質］を押して「HD ○○」(ハイビジョン画質のマニュアル録画画質) を選んだときの、画質の数値の設定です。詳しくは **50** ～ **51**、**53** ～ **54** ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
10 段階	「HD」の数値を 10 段階で選択。 数値：大→高画質録画　　数値：小→長時間録画

④ MN 録画画質設定

リモコンふた内の［録画画質］を押して「MN ○○」(マニュアル録画画質) を選んだときの、画質の数値の設定です。
詳しくは **50** ～ **52**、**53** ～ **54** ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
20 段階	「MN」の数値を 20 段階で選択。 数値：大→高画質録画　　数値：小→長時間録画

⑤ 音声記録方式設定

DVD-RW/-R ディスクに録画画質「XP (高画質)」でダビングするときの音声記録方式を選びます。

設定項目	設定内容
ドルビーデジタル 2ch ☆ [DD 2ch]	音声をドルビーデジタル 2 チャンネル音声にして記録します。
リニア PCM※ [リニア PCM]	録画画質を「XP」(高画質) に設定してダビングしたときに、高音質な PCM (非圧縮) 音声にして記録します。

- 二重音声をリニア PCM 記録するときは、VR フォーマットの DVD-RW ディスクでも、「二ヶ国語音声設定」で選んだ音声のみ記録されます。

※ 録画画質「XP」(高画質) 以外に設定してダビングしたときは機能しません。
※ 録画画質「XP」(高画質) でドルビーデジタル 2ch に設定して録画した画質よりも、少し画質が落ちます。

⑥ 外部入力音声設定

本機につないだ外部機器から入力される音声を選びます。

設定項目	設定内容
ステレオ☆	ステレオ音声を記録します。
二ヶ国語	二ヶ国語放送などの二重音声 (主音声・副音声) を記録します。

- 二重音声付きの映像を録画するときは、必ず「二ヶ国語」を選んでください。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に主音声と副音声が重なって聞こえます。

⑦ 二ヶ国語音声設定

DVD-RW/-R ディスクにビデオフォーマットで二ヶ国語放送をダビングするときに、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。

設定項目	設定内容
主音声☆	主音声が記録されます。
副音声	副音声が記録されます。

⑧ オートチャプター設定

録画するときに、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。
- 「おまかせ」に設定すると、CM の前後などシーン (音声) の切り換わり部分に自動でチャプターマークを記録します。
［※ ▶▶|］で CM 部分を飛ばし見できるなど便利です。(シーンにより CM 以外の箇所にもチャプターマークが記録される場合があります。) また、表録画と裏録を同時に録画しているときにも働きます。…**W おまかせオートチャプター**

設定項目	設定内容
おまかせ※ ☆	CM などシーンの切り換わり部分にチャプターマークを記録します。
10	10 分間隔
15	15 分間隔
30	30 分間隔
- -	切

※ つぎの場合はおまかせオートチャプターが付きません。
- 表録画中は再生など放送以外の映像を出しているとき。
- 裏録中は、携帯電話用動画を表録画で同時録画をしているとき、録画画質変換ダビング中、地上アナログ放送など SXP 以下の画質で表録画中のとき。
- 地上アナログ放送のステレオ番組を録画しているとき
- 外部入力で録画しているとき。

⑨ DVD 自動初期化設定

未使用の DVD-RW ディスクを本機に挿入すると、自動的に初期化されます。その際の録画フォーマットを設定できます。

設定項目	設定内容
VR フォーマット☆	VR フォーマットで自動初期化されます。
ビデオフォーマット	ビデオフォーマットで自動初期化されます。

- VR フォーマット、ビデオフォーマットのいずれかで初期化します。

二重音声放送を録画するとき

• 二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類（記録フォーマットや本機の設定）で記録される音声が異なります。

HDD（ハードディスク）または BD に録画するとき／ BD にダビングするとき

本機の録画画質設定		DR/2 倍 /3 倍 / 5 倍 /HD ○○	7 倍 /8.5 倍 /10 倍	SXP/SP/LP/EP/MN ○○＊1
放送の種類	マルチ音声＊2（ステレオ二重音声など）	すべての音声を記録します。	マルチ音声設定で設定されている音声を記録します。	ダビング時は再生時に選択している音声を記録します。
	モノラル二重音声＊3	主／副両方の音声を記録します。		主／副両方の音声を記録します。

DVD にダビングするとき

HDD（ハードディスク）の録画状態		VR フォーマット	ビデオフォーマット
放送の種類	マルチ音声＊2（ステレオ二重音声など）を「DR」、「2 倍」、「3 倍」、「5 倍」、「7 倍」、「8.5 倍」、「10 倍」、「HD ○○」録画	再生時に選択している音声を記録します。	録画制限のあるデジタル放送はダビングできません。
	モノラル二重音声	主／副両方の音声を記録します。リニア PCM 記録するときは、二ヶ国語音声設定で設定されている音声を記録します。	二ヶ国語音声設定＊4 で設定されている音声を記録します。

＊1：デジタル放送録画時は選択できません。
＊2：デジタル放送で放送される場合があります。番組情報で「音声 1」「音声 2」などと表示されます。
　例：「音声 1 は日本語のステレオ放送、音声 2 は外国語でステレオ放送を行っている番組」などをマルチ音声といいます。
＊3：デジタル放送やアナログ放送で放送される場合があります。番組情報で「主」「副」などと表示されます。
＊4：「ホーム」－「設定」－「録画機能設定」－「二ヶ国語音声設定」で設定します。

⑩ 長時間モード設定

連動データ設定

デジタル放送を録画する場合、テレビ放送と同時に送られてくる連動データ放送を、録画（記録）するか録画（記録）しないかを設定します。

設定項目	設定内容
記録する	連動データを記録します。
記録しない	連動データを記録しません。

•「DR」「2 倍」「3 倍」「H D○○」時の工場出荷時の設定は「記録する」で、「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」時の工場出荷時の設定は「記録しない」です。

マルチ音声設定

マルチ音声（ステレオ二重音声）のデジタル放送番組を7倍／8.5 倍／ 10 倍の録画画質で録画、ダビングする場合の音声「音声1」「音声2」「マルチ音声」を設定します。

設定項目	設定内容
音声1☆	音声1を録画・ダビングします。
音声2	音声2を録画・ダビングします。
マルチ音声	音声1・音声2の両方を録画・ダビングします。

•「音声2」を設定していて、音声2が放送されていないときは、「音声1」が記録されます。

映像・音声調整

映像や音声を調整するときに設定します。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）



⑪ 映像・音声設定

映像同時出力設定

HDMI 端子と D 映像端子から映像を同時に出力するときの信号を設定します。

設定項目	設定内容
HDMI 端子優先☆	D 映像端子から出力される信号を、「HDMI 映像出力設定」で設定した信号に合わせます。
D 映像端子優先	HDMI 端子から出力される信号を、「D 映像出力設定」で設定した信号に合わせます。

※「HDMI 端子優先」に設定した場合、BD ビデオの 1080/24p 映像を出力しているときは、D 映像端子から映像が出力されません。
※「D 映像端子優先」に設定したときは、「D 映像出力設定」は「D1」（工場出荷状態）に設定されます。そのため、HDMI 出力端子から出力される信号も「D1（480i）」の信号が出力されます。
　テレビの HDMI 入力の映像が映らない、または正しく映らないときは、「D 映像出力設定」を「D3 ／ D4 ／ D5」に変更してください。
※「D 映像端子優先」にすると、ファミリンク機能は働かなくなります。

HDMI 映像出力設定

付属の HDMI ケーブル（19 ピン）を使って本機とテレビを接続したときの設定です。本機の HDMI 端子から出力される映像の解像度を設定します。
通常は「オート」に設定してください。

設定項目	設定内容
※**オート**☆	接続した機器に合わせて自動的に出力します。
1080/60p 固定	1080/60p の映像を出力します。
1080i 固定	1080i の映像を出力します。
720p 固定	720p の映像を出力します。
480p 固定	480p の映像を出力します。

- 1080/24p 対応のテレビと接続しているときは、「オート」に設定してください。

※BD ビデオなどの 1080/24p 映像を再生しているとき
- HDMI 出力端子と S 映像・映像出力端子の両方を接続しているときは、S 映像・映像出力端子から映像が出力されません。
- HDMI 出力端子と S 映像・映像出力端子の両方から映像を出力したいときは「オート」以外に設定してください。
- 480p または 480i 出力しているときは、96kHz/192kHz の PCM 音声は、48kHz で出力されます。

- ブルーレイ 3D™ を再生するときは、「オート」に設定してください。（映像は、1080/48p もしくは 720/120p で出力されます。）
- 「1080/60p 固定」に設定したとき、「D 映像出力設定」から出力される信号は、D1（480i）信号となります。

D 映像出力設定

D 映像ケーブルを使って接続するときは、接続するテレビの端子の種類に合った「D 映像出力設定」が必要です。

設定項目	出力される信号	設定内容
D1 ☆	480i	テレビの D1 映像入力端子と接続するとき。
D2	480p	テレビの D2 映像入力端子と接続するとき。
D3/D4/D5※	1080i	テレビの D3、D4、D5 映像入力端子と接続するとき。

※「D3/D4/D5」に設定していても、DVD の再生映像は「480i」または「480p」で出力されます。
※ D5/D4/D3/D2 映像入力端子付きテレビと D 映像ケーブルを使って接続したとき、再生映像やテレビとの相性により、再生した映像が乱れて見える場合があります。そのようなときは、「D 映像出力設定」を「D1」に設定してください。
- 設定後、D映像ケーブルを抜き差しすると、設定はD1 に戻ります。

画面サイズ設定

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの画面サイズが変わったときは、「画面サイズ設定」の変更が必要です。
接続するテレビの画面サイズ（横縦比）、映像出力を設定します。

設定項目	設定内容
16：9（ワイド）☆	16：9 画面サイズのテレビと接続するときに設定します。
4：3（ノーマル）	4：3 画面サイズのテレビと接続するときに設定します。

「4：3（ノーマル）」選択時に表示

設定項目	設定内容
レターボックス☆	画面サイズが 4：3 のテレビと接続して 16：9 映像を再生するとき、16：9 の比率を保ったまま上下に黒い帯を入れて再生します。
パンスキャン	画面サイズが 4：3 のテレビと接続して 16：9 映像を再生するとき、映像の左右をカットして 4：3 のサイズで再生します。（4：3PS 指定の表示がある DVD ビデオで動作する機能です。）

BD ビデオ付加音声

BD ビデオのメニューの操作音や付加音声（P in P の音声など）を出力させるかどうかを選びます。

設定項目	設定内容
する☆	操作音や付加音声を出力します。市販の BD ビデオの「ドルビーデジタル EX 6.1ch」音声や「DTS-ES6.1ch」音声など 6.1ch 以上の音声は、5.1ch 音声になります。「デジタル音声出力設定」の「HDMI 出力」は「PCM（サラウンド）」に固定されます。
しない	操作音や付加音声を出力しません。

- 6.1ch 以上の音声を出力したい場合は、「しない」に設定します。

デジタル音声出力設定

サラウンド対応のオーディオ機器と接続したときの設定をします。
- 設定は下記の「1. サラウンド機器と接続した端子の設定をします。」で、項目のいずれか 1 つだけ設定してください。

1. サラウンド機器と接続した端子の設定をします。

設定項目	設定内容
HDMI 出力※1 ☆	HDMI 出力端子を使って接続したとき。
光／同軸デジタル音声出力※2	光／同軸デジタル音声出力端子を使って接続したとき。
サラウンド機器を使用しない	サラウンド機器を使用しないとき。

2. 上記の「1.」で選択した端子の音声出力方式を設定します。

※ 1「HDMI 出力」を選択したとき

設定項目	設定内容
オート☆	• ドルビーデジタルなどのデコーダーを内蔵した HDMI 機器と本機を接続しているときに選択します。 • 接続されている機器に適した音声方式で音声を出力します。
PCM（サラウンド）	• マルチチャンネル PCM 対応の HDMI 機器と本機を接続しているときに選択します。 • ドルビーデジタル、DTS、AAC などの各種音声方式で記録された音声をデコードし、PCM で出力します。

- 設定が完了すると設定確認画面になります。

※ 2「光／同軸デジタル音声出力」を選択したとき

光／同軸デジタル音声出力端子から出力する音声方式を設定します。

設定項目	設定内容
ビットストリーム	ドルビーデジタル、DTS、AAC デコーダーを内蔵したサラウンド機器を接続しているときに選択します。 それぞれの音声をビットストリームで出力します。
PCM（ステレオ）	ステレオ（2ch音声）タイプのオーディオ機器と接続するときに選択します。 それぞれの音声を PCM 2ch 音声に変換して出力します。

- 設定が完了すると設定確認画面になります。

次ページへつづく

音声出力レベル

音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいときに調整します。

設定項目	設定内容
切	記録されている音声をそのまま出力します。
ノーマル	ドルビーデジタル音声を再生したとき、ダイナミックレンジを調整し、セリフの部分を聞こえやすいように調整します。
※**シフト**☆	「シフト」に設定するとより効果が強くなります。（音声が正常に聞こえないときは「切」にしてください。）

※設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入る場合があります。

⑫ 画質調整

再生したタイトルの画質を調整することができます。

ご注意

・映像によっては、映像にスジが入ったりちらつくなど、正常な映像にならない場合があります。

高精細設定

映像の精細感を向上させることができます。

設定項目	設定内容
切	この機能を使いません
入☆	映像の精細感が向上します。

DNR（デジタルノイズリダクション）設定

映像のノイズを低減して見やすい映像にすることができます。

設定項目	設定内容
弱	映像のノイズを少し低減します。
中	映像のノイズを低減します。
強	映像のノイズを大きく低減します。
切☆	DNR 機能を使いません。

クロマディレイ設定

輝度信号と色信号のズレを調整できます。

設定項目	設定内容
－ 2、－ 1、＋ 1、＋ 2	輝度信号と色信号のズレを調整します。
切☆	クロマディレイ機能を使いません。

ブロック NR（ノイズリダクション）設定

動きの激しい映像などで生じるブロック状のノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ブロック状のノイズを低減します。
切☆	ブロックノイズリダクション機能を使いません。

モスキート NR（ノイズリダクション）設定

画像の輪郭部分で生じる、ちらつきノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ちらつきノイズを低減します。
切☆	モスキートノイズリダクション機能を使いません。

⑬ BD/DVD 再生設定

視聴制限レベル

ディスクの内容により、視聴制限を設定できます。操作方法については **197** ページをご覧ください。

DVD 視聴制限レベル

• 視聴制限は、「暗証番号」を設定した場合のみ設定できます。

設定項目	設定内容
1	子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向けディスク（R 指定含む）は再生できません。
2 ～ 3	一般向けディスク（R 指定を除く）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R 指定）ディスクは再生できません。
4 ～ 7	一般向けディスク（R 指定を含む）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクは再生できません。
8	すべてのディスクを制限無しで再生できます。
切☆	視聴制限を「切」にします。

BD 視聴制限年齢

• BD ビデオの視聴制限年齢を設定できます。

設定項目	設定内容
無制限☆	年齢制限をしません。
0 歳を制限～ 99 歳以下を制限	0 歳～ 99 歳の間で年齢制限をします。

国コード（国コード一覧 **197** ページを参照）

設定項目	設定内容
（国コード）	国コードを選びます。

ディスク優先言語

画面に表示するメニューや、音声の言語を選択できます。
操作方法については **197** ページをご覧ください。

字幕言語（言語コード一覧 **197** ページを参照）

設定項目	設定内容
（言語コード）	字幕の言語コードを選びます。

音声言語（言語コード一覧 **197** ページを参照）

設定項目	設定内容
（言語コード）	音声の言語コードを選びます。

メニュー言語（言語コード一覧 **197** ページを参照）

設定項目	設定内容
（言語コード）	メニューの言語コードを選びます。

• 画面に表示されるメニューや音声の言語はディスクによって異なります。上記の設定を行っても、ディスクによっては自動的に言語が切り換わったり、字幕の表示／非表示や切り換えを禁止している場合があります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。
• 音声言語を「自動」に設定したときは、ディスクで指定されている言語で再生されます。

アングルマーク表示

BD・DVD ビデオのタイトルで、マルチアングルで録画されたシーンを再生中に、アングルマーク「 」を画面に表示します。

設定項目	設定内容
する	アングルマークを表示します。
しない☆	アングルマークを表示しません。

BD-LIVE 設定

- BD-LIVE 対応の BD ビデオには、インターネット経由（LAN 経由）で追加の映像や字幕、通信対応のゲームなどができるものがあります。
  BD-LIVE 設定で、インターネットへの接続の許可や禁止の設定ができます。
- BD-LIVE 設定は､｢暗証番号｣ を設定した場合のみ設定できます。

設定項目	設定内容
許可する	全てのディスクを許可します。
制限付許可☆	不正に作られたディスクなど、BD-LIVE 番組制作者の証明書が含まれていないディスクのインターネットへの接続を制限します。
禁止する	全てのディスクを禁止します。

3D 切換設定

- ブルーレイ 3D™ を、3D または 2D のどちらで再生するか、設定できます。
- この設定は､｢HDMI 映像出力設定｣(→ **189** ページ) を｢オート｣ にした場合に設定できます。

設定項目	設定内容
オート☆	3D 映像で視聴するときに選択します。
2D	2D 映像で視聴するときに選択します。

- HDD への表録画中、またはホームネットワークでの録画中や再生中、早送り、早戻し中は 2D 再生となります。
- 表録画に設定した予約録画またはホームネットワークからの予約録画の開始時刻 2 分前になると、予約録画準備のため、再生が一旦停止します。

3D 通知設定

ブルーレイ 3D™ の再生時に、再生に関する注意文を表示させるか表示させないかを設定します。

設定項目	設定内容
する☆	再生時にブルーレイ 3D™ の注意文を表示します。
しない	再生時にブルーレイ 3D™ の注意文を表示しません。

- 「する」を選ぶと、ブルーレイ 3D™ の再生時に注意文が表示されます。

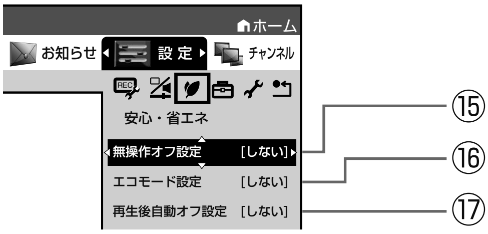
⑭ チャンネル表示設定

タイトルを再生したときにチャンネル情報を表示させるか表示させないかを設定します。

設定項目	設定内容
する☆	再生時にチャンネル情報を表示します。
しない	再生時にチャンネル情報を表示しない。

安心・省エネ

省エネに関する項目を設定します。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）



⑮ 無操作オフ設定

操作をしない状態が約 3 時間続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

設定項目	設定内容
する	操作をしない状態が約 3 時間続くと、自動的に電源を切ります。
しない☆	電源は自動的に切れません。

- 無操作オフ機能は、再生や録画（ダビング）を行っているときは働きません。

⑯ エコモード設定

電源切のときの待機電力を抑えるためのエコモードを使用するか、しないかを設定します。エコモードにするには、この設定を「使用する」にしてから本体前面にあるエコモードスイッチを「入」にしてください。

設定項目	設定内容
使用する	エコモードスイッチを「入」にするとエコモードとなり、待機時の消費電力が削減されます。
使用しない☆	エコモードを使用しません。

- エコモードにすると、リモコン／本体ボタン／ファミリンクでの本機の操作や、クイック起動ができません。テレビで予約録画したファミリンク予約録画は働きませんのでご注意ください。
- エコモードにしても、本機での予約録画やデジタル放送のダウンロード、電子番組表のデータ取得などは行われます。
- 予約録画やダビング中にエコモードにした場合、その動作終了後にエコモードが有効となります。
- エコモードにすると、本機を経由してテレビへアンテナ接続をしている場合、テレビの映りが悪くなったり、テレビが映らなくなる場合があります。この場合､アンテナ分配器を使って本機とテレビそれぞれに直接アンテナ接続することをおすすめします。
- エコモードにすると、電源ランプを除く、本体の表示・ランプが消えます。

⑰ 再生後自動オフ設定

最後まで再生し自動停止したとき、自動的に電源を「切」にするように設定できます。シャープ製ファミリンク対応機器と接続しているときは、本機とファミリンク対応機器の電源が自動的に切れます。

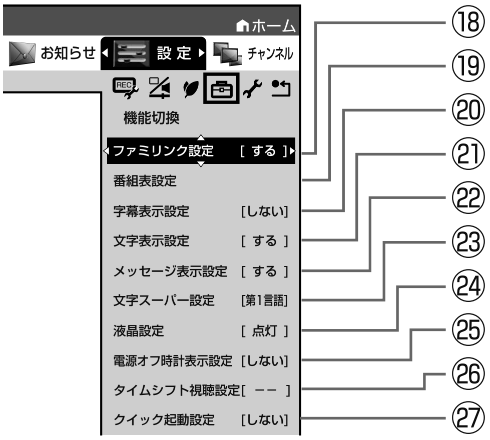
設定項目	設定内容
する	再生終了時に自動的に電源を切ります。
しない☆	電源は自動的に切れません。

- 「する」を選ぶと、再生終了時に電源を自動的に切るか、確認メッセージが表示されます。

次ページへつづく

機能切換

さまざまな機能に関する設定をします。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）



⑱ ファミリンク設定

連動設定

「ファミリンク」を搭載したシャープ製のテレビと HDMI ケーブルで接続したとき、テレビから本機を操作できるようにするか、しないかを設定します。

設定項目	設定内容
する☆	HDMIで接続した機器から操作できるようにします。
しない	HDMI で接続した機器から操作できないようにします。

• その他のテレビの場合は設定が無効となります。

テレビの設定取得

ファミリンクに対応したテレビ（シャープ製）の設定情報を取得し、チャンネルをテレビと同じ設定にすることができます。

⑲ 番組表設定

番組表取得設定

地上デジタル放送の電子番組表情報を自動で取得するための時間を設定します。取得するための設定については 1. 接続・準備編 **73** ページをご覧ください。

表示方式設定

電子番組表をきめ細かい文字で表示するときの表示のしかたを設定することができます。電子番組表については**36**～**37** ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
モード 1	チャンネルを縦方向に、6 時間分の番組を表示します。
モード 2	新聞のテレビ欄のように、チャンネルを横方向に表示します。
モード 3 ☆	番組表の横に「予約リスト」を表示します。

きめ細かい文字の番組を表示するには、ハイビジョンテレビと次の接続・設定が必要です。

• D 映像ケーブルで接続し、「D 映像出力設定」を「D3/D4/D5」に設定します。
• HDMI 入力端子付テレビと接続するときは、HDMI ケーブルでテレビと接続します。（HDMI 出力端子より、1080p または 1080i 出力しているときにきめ細かい文字となります。）

サブチャンネル設定

番組表のサブチャンネルを表示することができます。

設定項目	設定内容
する	サブチャンネルを表示します。
しない☆	サブチャンネルを表示しません。

• サブチャンネル設定は、文字サイズ設定が「標準」で、「文字表示設定」が「しない」のときに有効な設定です。

文字サイズ設定

番組表の文字サイズを大きな文字で表示することができます。

設定項目	設定内容
標準☆	番組表の文字サイズを標準サイズで表示します。
大きな文字	番組表の文字サイズを大きく表示します。

• 文字サイズ設定は、文字表示設定が「する」のときのみ有効な設定です。

ジャンルアイコン設定

番組表のジャンルを示すアイコン（マーク）をお好みにあわせて表示させることができます。（マークについては **36** ページ参照。）

設定項目	設定内容
カラー（ジャンル別）☆	アイコン（マーク）をカラーで表示します。
グレー（濃く）	アイコン（マーク）を濃く表示します。
グレー（薄く）	アイコン（マーク）を薄く表示します。

⑳ 字幕表示設定

デジタル放送で字幕のある番組を視聴しているときに、常に字幕を表示させるかさせないかを設定することができます。

設定項目	設定内容
する	字幕を常に表示します。
しない☆	字幕を表示させません。

㉑ 文字表示設定

本機からテレビへ 1080p または 1080i の解像度で映像出力している場合、電子番組表やホームメニュー、録画リスト、写真アルバムをきめ細かく表示することができます。

設定項目	設定内容					
	電子番組表	設定	お知らせ	録画リスト	見どころ画面	写真アルバム
する☆	6 時間表示	小さな画面		18 画面	○	72 画面
しない	3 時間表示	大きな画面		6 画面	×	6 画面

• きめ細かく表示するには、デジタルハイビジョンテレビと本機を次のどちらかの方法で接続、設定してください。
  • D 映像ケーブルで接続し、「D 映像出力設定」（→ **189** ページ）を「D3/D4/D5」に設定する。
  • HDMI ケーブルで接続し、「HDMI 映像出力設定」（→ **189** ページ）を「オート」、「1080/60p 固定」または「1080i 固定」に設定する。

㉒ メッセージ表示設定

本機の再生中に、本機の動作に関するメッセージが表示されることがあります。
再生中のタイトルの字幕にメッセージが重なるのを避けるなど、メッセージを表示したくない場合は、「しない」に設定すると、メッセージのいくつかを非表示にできます。

設定項目	設定内容
する☆	HDD や BD/DVD/CD の再生中に、本機の動作に関するメッセージを表示します。
しない	HDD や BD/DVD/CD の再生中は、予約開始またはディスク挿入 / 取り出しに関するメッセージを表示しません。

•「しない」に設定しても、メッセージが表示される場合があります。

㉓ 文字スーパー設定

デジタル放送では、災害が発生すると画面に文字情報を表示する場合があります。
本機で受信した放送の視聴中や再生中に、災害発生時の文字情報を表示させるかどうかを、文字スーパー設定で設定できます。

設定項目	設定内容
第１言語を表示☆	デジタル放送で送られてくる第１言語※1 の文字スーパーを表示します。
第２言語を表示	デジタル放送で送られてくる第２言語※1 の文字スーパーを表示します。
表示しない	文字スーパーを表示しません。※2

※１ 第１言語や第２言語は、放送局や番組によって指定されます。
※２ 文字スーパーによっては、強制的に表示するものもあります。

㉔ 液晶設定

液晶バックライト

液晶バックライトを点灯させるか消灯させるかを設定します。

設定項目	設定内容
点灯☆	電源が入っているときに液晶バックライトを点灯させます。
予約実行時のみ消灯	電源切（待機）状態で予約録画が始まった場合、液晶バックライトは点灯しません。就寝中の明かりが気になるときに設定すると便利です。
消灯	液晶バックライトは消灯します。

㉕ 電源オフ時計表示設定

本機の電源を切ったときに、本体表示部に時計を表示できます。

設定項目	設定内容
する	時計を表示します。
しない☆	時計を表示しません。

㉖ タイムシフト視聴設定

放送視聴時にタイムシフト視聴をするための設定です。タイムシフトする時間を選びます。

設定項目	設定内容
－－（しない）☆	タイムシフト視聴しません。
30分、60分、90分	設定した時間ぶんタイムシフト視聴します。

- タイムシフト視聴設定を行うと、電源が自動的に「切」になります。再度電源を入れ直すと、設定が有効になります。
- タイムシフトについて詳しくは、**44** ページをご覧ください。

㉗ クイック起動設定

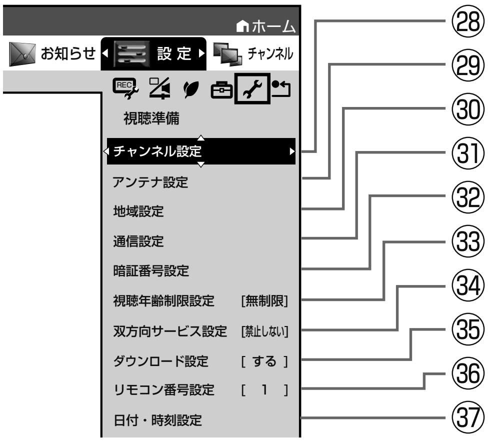
素早く電源を入にして、番組表などを表示することができます。

設定項目	設定内容
する（設定１）	「電源を入れる」「電子番組表を表示させる」「ホームメニューを表示させる」などの操作や、「録画」「再生」の操作がすぐにできる設定です。
する（設定２）	電源を切ったあとの２時間は、「する（設定１）」と同じ操作ができます。 電源を切ったあと２時間を過ぎると、「しない」の設定と同じになります。
しない☆	クイック起動設定を「切」にします。

- 「クイック起動」が設定されている状態で「ダウンロードサービス」を行うとき、ダウンロードサービスを開始する５分前になると、一時的に「クイック起動」設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。
- 操作方法は **182** ページをご覧ください。

視聴準備

視聴するための準備に関する設定をします。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）



㉘ チャンネル設定

各項目について詳しくは 1. 接続・準備編 **62** ～ **67**、**72**、**74** ～ **78** ページをご覧ください。

㉙ アンテナ設定

各項目について詳しくは 1. 接続・準備編 **70** ～ **71** ページをご覧ください。

㉚ 地域設定

各項目について詳しくは 1. 接続・準備編 **69** ページをご覧ください。

㉛ 通信設定

各項目について詳しくは 1. 接続・準備編 **79** ～ **82** ページをご覧ください。

㉜ 暗証番号設定

本機は視聴年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときなどに、暗証番号を使います。
操作方法については、**196** ページをご覧ください。

㉝ 視聴年齢制限設定※

年齢制限のある番組の視聴を制限するための設定です。年齢制限は４～20 歳の範囲で設定できます。

設定項目	設定内容
数字ボタンで年齢を入力	視聴年齢を制限します。
無制限☆	視聴年齢を制限しません。

※あらかじめ暗証番号の設定（→ **196** ページ）をしておくことが必要です。

㉞ 双方向サービス設定※

LAN への接続を禁止します。

設定項目	設定内容
禁止する	LAN 接続を禁止します。
禁止しない☆	LAN 接続できます。

※あらかじめ暗証番号の設定（→ **196** ページ）をしておくことが必要です。

㉟ ダウンロード設定

電源「切」のとき自動ダウンロードでソフトウェアの更新を行うかどうかを設定します。（ソフトウェアを自動更新することで本機の機能改善などに対応することができます。）

設定項目	設定内容
する☆	自動ダウンロードを行います。
しない	自動ダウンロードを行いません。

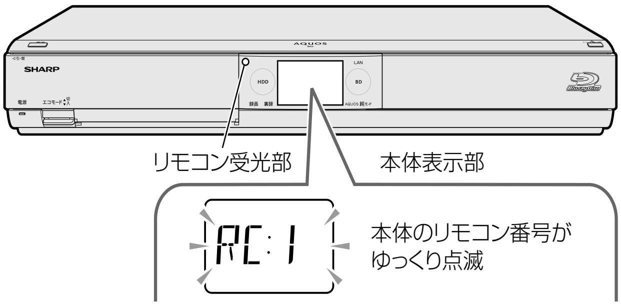
- ダウンロード中は、本体表示部に「 dL 」と表示されます。

㊱ リモコン番号設定

リモコン番号を設定できます。
- 詳しくは 1. 接続・準備編 **59** ページをご覧ください。

お知らせ

リモコンで操作したとき、本体表示部にこんな表示が出たときは



・リモコンで操作したとき本体表示部に「RC:1」、「RC:2」、「RC:3」の表示が点滅する場合は、本体側とリモコン側でリモコン番号が違っています。
本体表示部に表示されている数字のリモコン数字ボタンを押しながら、決定ボタンを 6 秒以上押し続け、本体側とリモコン側のリモコン番号を合わせます。

㊲ 日付・時刻設定

自動設定について

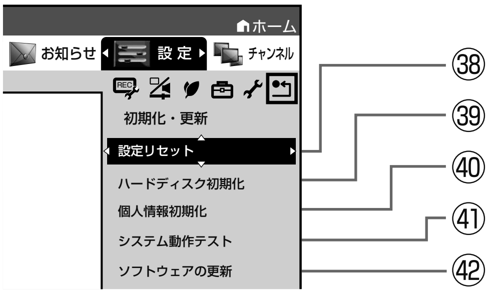
デジタル放送を受信している場合、日付・時刻の設定は自動的に行われます。受信していない場合は設定を行ってください。

日付・時刻設定

予約設定の前に時計が合っていることを確認し、合っていない場合は時計を合わせてください。
デジタル放送を受信すると自動的に日付・時刻が設定されますので、この設定は不要です。
詳しくは 1. 接続・準備編 **54** ページをご覧ください。（設定方法が、基本操作と少し異なります。）

初期化・更新

初期化や更新を行うときに設定します。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）



㊳ 設定リセット

システムに保存している情報を初期状態（工場出荷時の状態）に戻します。

設定項目	設定内容
リセットする	リセットして、本機に保存している情報を、初期状態に戻します。
リセットしない☆	リセットしません。

- リセットを実行すると、予約内容、番組表データは消去されますが、HDD（ハードディスク）内の録画番組は消去されません。また、暗証番号の設定はリセットされません。
- 設定リセットを行うと、自動的に電源は「切」となります。
- 操作方法は 1. 接続・準備編 **51** ページをご覧ください。
- リモコン番号は 1 に戻ります。
（リモコンで操作ができなくなったら、「㊱リモコン番号設定」の お知らせ をご確認ください。）

㊴ ハードディスク初期化

HDD（ハードディスク）に録画した番組などをすべて消去し、HDD をお買い上げ時の状態に戻します。
お買い上げ時、HDD は初期化された状態ですので、初期化の必要はありません。
以下のようなときに初期化をします。

- HDD 内の番組を消去しても空き容量（残量時間）が増えないとき。
- 本機のエラーが発生し、リセット操作をしても改善されないとき。
- HDD 内のタイトル（録画した番組）をすべて消去し、リフレッシュさせたいとき。

ご注意

- 初期化により消去されたタイトルは元に戻せません。大切なタイトルは、BD または DVD ディスクにダビングしてから初期化してください。

設定項目	設定内容
する	HDD を初期化します。 HDD に録画済みの番組などが、全て消去されます。
しない☆	初期化しません。

㊵ 個人情報初期化

本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報が記憶されています。
本機を他人に譲渡したり、廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行い、情報を消去してください。
録画したタイトルは消去されません。録画したタイトルも消去したい場合は、ハードディスクの初期化(→ **194** ページ)を行ってください。

個人情報初期化

設定項目	設定内容
する	個人情報が初期化されます。
しない☆	個人情報が残ります。

- 個人情報初期化を行うと、設定が工場出荷時の状態に戻り、自動的に本機の電源が切れます。
- リモコン番号は 1 に戻ります。
 (リモコンで操作ができなくなったら、**194** ページ「㊱リモコン番号設定」の お知らせ をご確認ください。)

BD ビデオ用データ初期化

BD ビデオ再生時の操作で動作が遅くなったり正常に再生しなくなる場合に、BD ビデオデータの初期化を行います。

設定項目	設定内容
初期化する	HDD(ハードディスク)に記録された BD ビデオ用データをすべて消去し、初期状態にします。
初期化しない☆	BD ビデオ用データを初期化せず残します。

ご注意

- 「BD ビデオ用データ初期化」を実行すると、BD ビデオで個別に設定したブックマークや、ゲームのスコアなどが消去されます。

㊶ システム動作テスト

アンテナが正しく接続されているか、また、B-CAS カードが正しく装着されているかなどをテストすることができます。

- テストに失敗したときは、「アンテナを接続する」(→ 1.接続・準備編 **20** ～ **25** ページ)、「B-CAS(ビーキャス)カードを本機に挿入する」(→ 1.接続・準備編 **41** ページ)が正しく行われているかどうか、ご確認ください。
- 本機のソフトウェアのバージョン情報を確認することもできます。

㊷ ソフトウェアの更新

USB メモリー

USB メモリーを使用して本機のソフトウェアを更新できます。

設定項目	設定内容
開始する☆	USB メモリー内の更新ファイルで本機のソフトウェアを更新します。
開始しない	更新しません。

- USB メモリーは本体前面のデータ送受信端子に差し込んでください。正しく差し込まれていないときは更新できません。
- 暗証番号を設定している場合は入力してください。
- ソフトウェアの更新をしようとしたとき、30 分以内に予約が設定されている場合は更新できません。予約終了後に更新を行ってください。
- ディスクを取り出してから行ってください。

ネットワーク

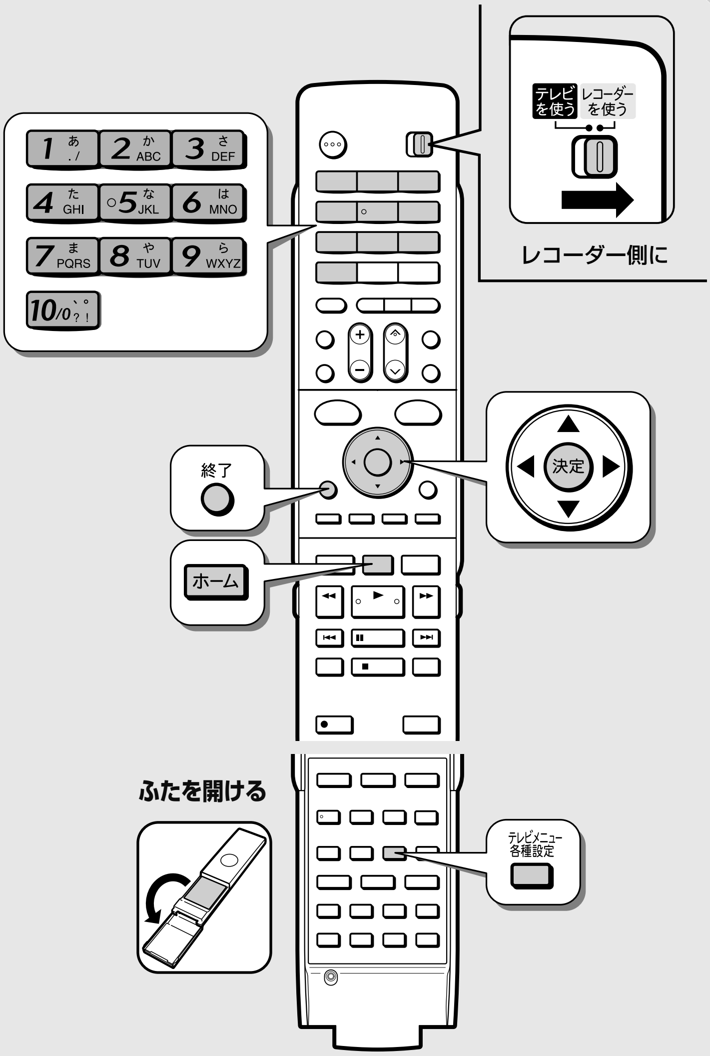
- 本機をインターネットに接続している場合、最新のソフトウェアをネットワークサーバーからダウンロードし更新できます。

設定項目	設定内容
する	ネットワークサーバーから最新のソフトウェアをダウンロードし更新します。
しない☆	更新しません。

- 暗証番号を設定している場合は入力してください。
- ソフトウェアの更新をしようとしたとき、30 分以内に予約が設定されている場合は更新できません。予約終了後に更新を行ってください。
- ディスクを取り出してから行ってください。

暗証番号を設定する

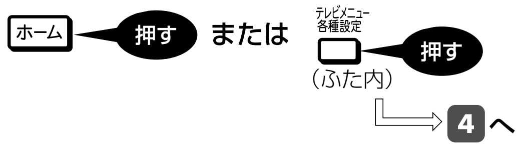
視聴制限のための暗証番号を設定します。



1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

2 ホーム画面を表示させます

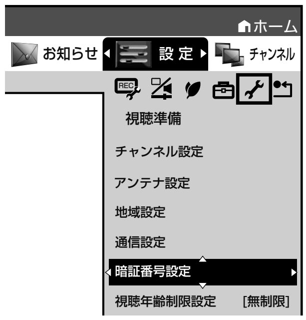


3 「設定」を選んで決定します



4 「視聴準備」－「暗証番号設定」を選んで決定します



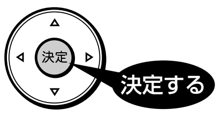


5 「する」を選んで決定します

6 数字ボタンで 4 桁の暗証番号を入力します

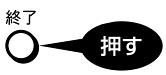
7 確認のためもう一度入力します

8 「確認」で決定します



⇨暗証番号設定

9 設定を終了します



ご注意

・初期化したときは、データ放送などで、再度情報の入力が必要となります。また、ポイント情報なども初期化されます。

お知らせ

・暗証番号は忘れないように必ずメモしてください。

暗証番号を忘れたときは

・「設定」－「初期化・更新」－「個人情報初期化」で個人情報を初期化することでリセットされます。
他の設定項目もリセットされ、工場出荷状態に戻ります。

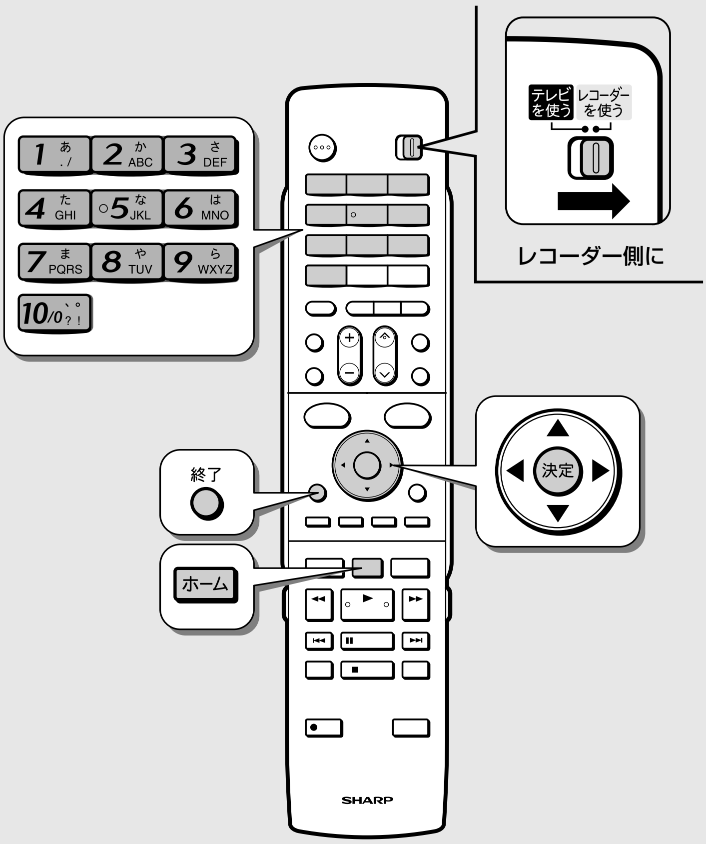
暗証番号は以下の設定で使います

・「設定」－「視聴準備」─┬「視聴年齢制限設定」
　　　　　　　　　　　　└「双方向サービス設定」

・「設定」－「映像・音声調整」－「BD/DVD 再生設定」－「視聴制限レベル」の暗証番号としても使います。

視聴制限とディスク優先言語を設定する

視聴制限で国コード、ディスク優先言語で言語コードを設定します。



お知らせ

・「ディスク優先言語」で選ぶ言語コードについては下記をご覧ください。

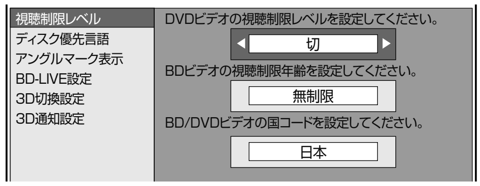
1 「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「BD/DVD 再生設定」を選んで決定します



2 「視聴制限レベル」を選んで決定します

3 暗証番号 196 ページ を入力します

4 それぞれ選んで決定します



・視聴制限レベルについては **190** ページをご覧ください。

・国コードについては下記をご覧ください。

5 「ディスク優先言語」を選んで決定します

・音声言語を「自動」に設定したときは、ディスクで指定されている言語で再生されます。

6 それぞれの項目の言語を選んで決定します

7 設定を終了します

終了 押す

国コードの一覧表

アメリカ
カナダ
日本
ドイツ
フランス
イギリス
イタリア
スペイン
スイス
スウェーデン
オランダ
ノルウェー
デンマーク
フィンランド
ベルギー
香港
シンガポール
タイ
マレーシア
インドネシア
台湾
フィリピン
オーストラリア
ロシア
中国

言語コードの一覧表

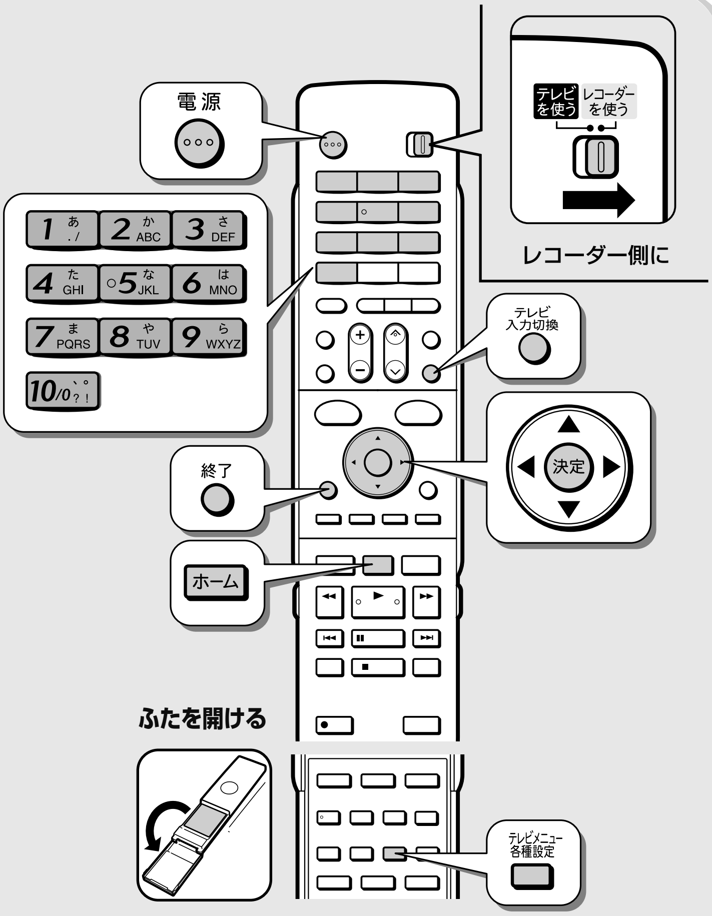
AA アファル語	FY フリジア語	LV ラトビア語、レット語	SL スロベニア語
AB アブバジア語	GA アイルランド語	MG マダガスカル語	SM サモア語
AF アフリカーンス語	GD スコットランドゲール語	MI マオリ語	SN ショナ語
AM アムハラ語	GL ガルシア語	MK マケドニア語	SO ソマリ語
AR アラビア語	GN グアラニ語	ML マラヤーラム語	SQ アルバニア語
AS アッサム語	GU グジャラート語	MN モンゴル語	SR セルビア語
AY アイマラ語	HA ハウサ語	MO モルダビア語	SS シスワティ語
AZ アゼルバイジャン語	HI ヒンディ語	MR マラータ語	ST セストゥ語
BA バジキール語	HR クロアチア語	MS マレー語	SU スンダ語
BE ベラルーシ語	HU ハンガリー語	MT マルタ語	SV スウェーデン語
BG ブルガリア語	HY アルメニア語	MY ミャンマー語	SW スワヒリ語
BH ビハーリー語	IA 国際語	NA ナウル語	TA タミール語
BI ビスラマ語	IE 国際語	NE ネパール語	TE テルグ語
BN ベンガル語、バングラ語	IK イヌピック語	NL オランダ語	TG タジク語
BO チベット語	IN インドネシア語	NO ノルウエー語	TH タイ語
BR ブルトン語	IS アイスランド語	OC プロバンス語	TI ティグリニャ語
CA カタロニア語	IT イタリア語	OM アファン語（オロモ語）	TK トゥルクメン語
CO コルシカ語	IW ヘブライ語	OR オリヤー語	TL タガログ語
CS チェコ語	JA 日本語	PA パンジャブ語	TN セツワナ語
CY ウェールズ語	JI イディッシュ語	PL ポーランド語	TO トンガ語
DA デンマーク語	JW ジャワ語	PS パシュトー語	TR トルコ語
DE ドイツ語	KA グルジア語	PT ポルトガル語	TS ツォンガ語
DZ ブータン語	KK カザフ語	QU ケチュア語	TT タタール語
EL ギリシャ語	KL グリーンランド語	RM ラエティ＝ロマン語	TW トウィ語
EN 英語	KM カンボジア語	RN キルンディ語	UK ウクライナ語
EO エスペラント語	KN カンナダ語	RO ルーマニア語	UR ウルドゥ語
ES スペイン語	KO 韓国語	RU ロシア語	UZ ウズベク語
ET エストニア語	KS カシミール語	RW キニャルワンダ語	VI ベトナム語
EU バスク語	KU クルド語	SA サンスクリット語	VO ボラピュク語
FA ペルシャ語	KY キルギス語	SD シンド語	WO ウォロフ語
FI フィンランド語	LA ラテン語	SG サンゴ語	XH コーサ語
FJ フィジー語	LN リンガラ語	SH セルビアクロアチア語	YO ヨルバ語
FO フェロー語	LO ラオス語	SI シンハラ語	ZH 中国語
FR フランス語	LT リトアニア語	SK スロバキア語	ZU ズール語

ソフトウェアを更新する

USB メモリーを使用してソフトウェアを更新する

- 地上デジタル放送および BS デジタル放送を受信していないときや、CATV など外部チューナーを経由して放送を受信しているときなど、放送の電波を通してソフトウェアの更新ができない場合は、USB メモリーを使用してソフトウェアの更新が行えます。
- ソフトウェアの更新を行う際は、予め更新用ソフトウェアをパソコンを使用して USB メモリーに書き込んでおく必要があります。

■ソフトウェアの更新情報について
- ソフトウェアの更新情報は、パソコンを使用してシャープホームページ内のサポートステーションでご確認ください。
【シャープサポートステーション⇒　http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/】
- 更新用ソフトウェアが公開されているときは、パソコンにダウンロードした後、USB メモリーにコピーしてください。



重要
- データの更新中は、USB メモリーを取り外さないでください。
- データの更新中は、電源プラグを抜かないでください。

お知らせ
- ソフトウェアの更新をしようとしたとき、30 分以内に予約が設定されている場合は更新できません。予約終了後に更新を行ってください。

1 本体前面のデータ送受信端子に、更新用ソフトウェアを書き込んだ USB メモリーを取り付けます

- 更新用ソフトウェアをパソコンから書き込むときは、空の状態で書き込んでください。

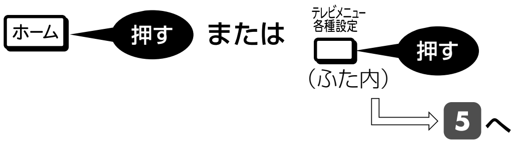
2 テレビと本機の準備をします

① テレビの電源を入れます。
② 本機の電源を入れます。
③ テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

- 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。　詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。
ディスクが入っているときは取り出してください。

3 ホーム画面を表示させます



4 「設定」を選んで決定します



5 「初期化・更新」－「ソフトウェアの更新」を選んで決定します





6 暗証番号を設定しているときは暗証番号 196ページ を数字ボタンで入力します

暗証番号を入力してください。

－－－－

7 「USB メモリー」を選んで決定します

選んで 決定する

本機のソフトウェアの更新をすることができます。
更新方法を選択してください。

USBメモリー　USBメモリー内のデータで更新を行います。
ネットワーク　データをネットワーク上のサーバーから ダウンロードして行います。

8 「確認」で決定します

決定する

USBメモリーを使って本機ソフトウェアを更新できます。
ソフトウェアの更新情報については、パソコンを使って
弊社サポートステーション http://www.sharp.co.jp/support/ へアクセスし、
更新用ソフトウェアの有無を確認してください。
更新用ソフトウェアが公開されているときは、パソコンにダウンロード
してから市販のUSBメモリーにコピーしてください。
その後、本体前面のデータ送受信端子にUSBメモリーを差し込み、
ソフトウェアの更新を行ってください。

確認

- 本機のソフトウェアの現在のバージョンと USB メモリーに入っている更新データのバージョンとが表示されます。更新データで本機のソフトウェアを更新するには、「開始する」を選んで決定します。

USBメモリー内に更新用ソフトウェアのファイルが
見つかりました。ソフトウェアの更新を開始しますか?

現在　：　XXXXXXXXX
更新後　：　XXXXXXXXX

開始する　開始しない

■ソフトウェアの更新ができないときは

- USB メモリーが正しく取り付けられていないときや、正しい更新データが USB メモリーの中にみつからないときは、エラーメッセージが表示されます。

エラーメッセージの表示例

USBメモリー内に更新用ソフトウェアのファイルが
見つかりませんでした。
USBメモリー内の更新用ソフトファイルを
確認してから、もう一度ソフトウェアの更新を
行ってください。

確認

- 更新用ソフトウェアのデータが書き込まれている USB メモリーを取り付けてから、ソフトウェアの更新を行ってください。

9 「確認」で決定します

決定する

アップデートを行っています。
しばらくこのままでお待ちください。

▼

アップデートが完了しました。
一旦電源を切にしてからご使用ください。

- ソフトウェアの更新に失敗した場合は、USB メモリーのデータを確認し、もう一度ソフトウェアの更新を行ってください。

10 USB メモリーを本機から取り外します

11 本機の電源を切ります

押す

お知らせ

- 手順 11 で電源を切った後、電源を入れ、再び電源を切ったときは、ソフトウェアの更新が完了するまで下記の画面が表示され、電源が切れない場合があります。電源が切れるまでお待ちください。

電源を「切」にします。
しばらくお待ちください。
アップデート後のプログラム処理のため、
電源が「切」になるまで時間がかかることが
あります。

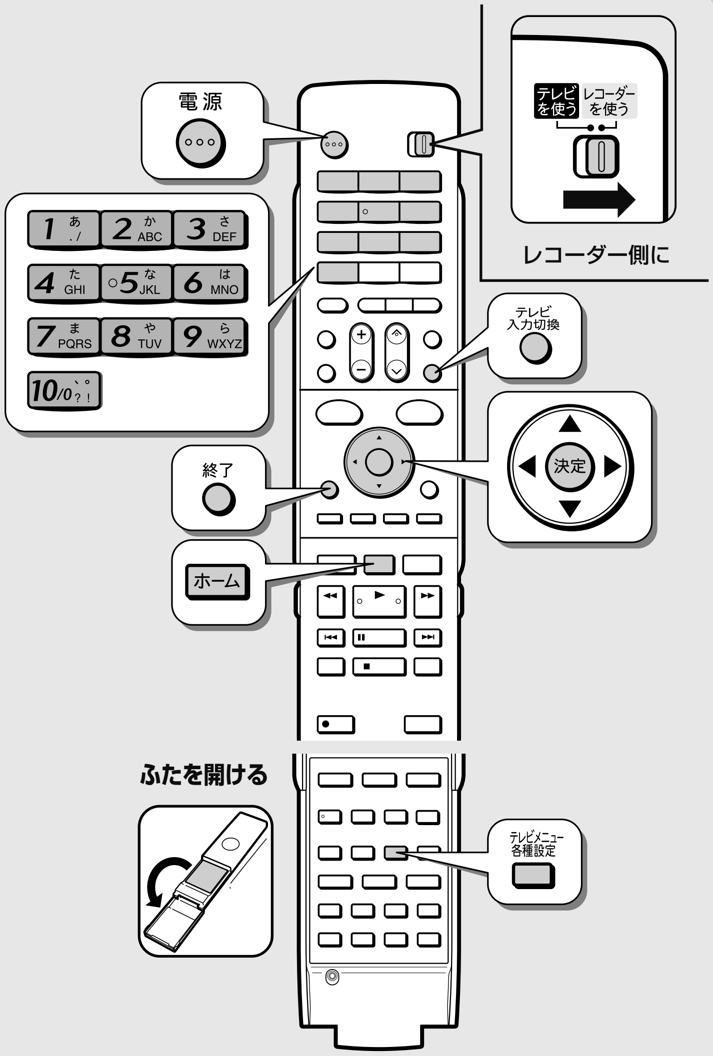
確認 基本 視聴 録画 予約録画 再生・消去 編集 ダビング 管理 ファミリンク 携帯電話・カメラ ホームネットワーク 設定 困ったときは

ネットワークサーバーからソフトウェアを更新する

- 本機をインターネットに接続しているときは、最新のソフトウェアをネットワークサーバーからダウンロードし更新が行えます。

■ソフトウェアの更新情報について

- ソフトウェアの更新情報は、パソコンを使用してシャープホームページ内のサポートステーションでご確認ください。【シャープサポートステーション⇒　http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/】



1 テレビと本機の準備をします

① テレビの電源を入れます。

② 本機の電源を入れます。

③ テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

・入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。　詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。
ディスクが入っているときは取り出してください。

2 ホーム画面を表示させます



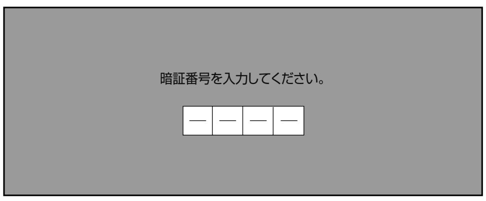
3 「設定」を選んで決定します



4 「初期化・更新」－「ソフトウェアの更新」を選んで決定します



5 暗証番号を設定しているときは暗証番号 196 ページ を数字ボタンで入力します



重要

- データの更新中は、更新が完了するまで他の操作は行わないでください。
- データの更新中は、電源プラグを抜かないでください。

お知らせ

・ソフトウェアの更新をしようとしたとき、30 分以内に予約が設定されている場合は更新できません。予約終了後に更新を行ってください。

6 「ネットワーク」を選んで決定します

選んで 決定する

本機のソフトウェアの更新をすることができます。
更新方法を選択してください。

USBメモリー　USBメモリー内のデータで更新を行います。

ネットワーク　データをネットワーク上のサーバーから
ダウンロードして行います。

7 「確認」で決定します

決定する

データをネットワーク上のサーバーからダウンロードして、
本機のソフトウェアの更新をすることができます。

確認

- ネットワークサーバーへアクセスし最新のソフトウェアを確認します。

サーバーにネットワーク接続しています。
最新のソフトウェアを確認しています。

アクセス中

- 最新のソフトウェアがあるときは、更新のための画面が表示されます。「する」を選んで決定します。

8 「する」を選んで決定します

選んで 決定する

最新のソフトウェアがあります。
ソフトウェアの更新を行ないますか?

現在のバージョン:　XXXXXXXXX
最新バージョン　:　YYYYYYYYY

「する」を選ぶとデータのダウンロードを開始します。

する　しない

■最新のソフトウェアがないときは

- 次のメッセージ画面が表示されます。確認で決定します。放送画面に戻ります。

決定する

現在のソフトウェアは最新版です。
更新の必要はありません。

バージョン:　XXXXXXXXX

確認

9 更新データをダウンロードし、ソフトウェアの更新を行います

更新データをダウンロードしています。

更新バージョン　YYYYYYYYY

70%

アップデートを行っています。
しばらくこのままでお待ちください。

アップデートが完了しました。
一旦電源を切にしてからご使用ください。

- ソフトウェアのダウンロードに失敗した場合は、メッセージ画面が表示されます。確認で決定します。手順 7 の画面に戻りますのでもう一度ソフトウェアの更新を行ってください。

更新データのダウンロードに失敗しました。

確認

10 本機の電源を切ります

押す

お知らせ

- 手順10で電源を切った後、電源を入れ、再び電源を切ったときは、ソフトウェアの更新が完了するまで下記の画面が表示され、電源が切れない場合があります。電源が切れるまでお待ちください。

電源を「切」にします。
しばらくお待ちください。
アップデート後のプログラム処理のため、
電源が「切」になるまで時間がかかることが
あります。

困ったときは



この章では、録画や再生ができないときなど、困ったときに確認していただきたいことを説明しています。

ディスクの種類とおもにできること

● **HDD（ハードディスク）または BD にデジタル放送をそのままの画質（ハイビジョン画質）で録画**

録画画質を DR に設定することでデジタル放送から送られてくる信号をそのまま録画できます。
ハイビジョン画質や 5.1ch 音声をそのまま録画できます。
録画画質は、デジタル放送の番組に合わせ HD（ハイビジョン）または SD（標準）となります。

● **HDD（ハードディスク）または BD に録画画質を選んで録画**

任意の録画画質（2 倍、3 倍、5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍、HD ○○、SXP、XP、SP、LP、EP、MN）で録画できます。
2 倍、3 倍、5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍、HD ○○では放送データを圧縮したハイビジョン画質で 5.1ch 音声をそのまま録画できます。
それ以外の画質では、ハイビジョン画質や 5.1ch 音声などデジタル放送をそのままのクオリティで録画することはできません。

● **BD ディスクにダビング**

HDD に録画したハイビジョン番組を、ハイビジョンのままダビングできます。
任意の録画画質でダビングすることもできます。

● **DVD ディスクへ「VR フォーマット」でダビング**

任意の録画画質でダビングできます。
記録したディスクは VR フォーマット対応の DVD プレーヤーでのみ再生できます。
また、デジタル放送の「1 回だけ録画可能」「ダビング 10」の番組を DVD-RW/-R（CPRM 対応）ディスクに記録することができます。

● **DVD ディスクへ「ビデオフォーマット」でダビング**

任意の録画画質でダビングできます。
デジタル放送の「録画禁止」や「1 回だけ録画可能」「ダビング 10」の番組を記録することはできません。
市販の DVD プレーヤーや DVD-ROM ドライブのほとんどで再生できる方式です。

おもにできること／できないこと

	HDD（ハードディスク）				BD-RE(SL/DL) BD-R(SL/DL) BD-RE XL BD-R XL	DVD ディスク			
	DR 録画	2 倍 3 倍 5 倍 7 倍 8.5 倍 10 倍	HD ○○	SXP・XP・SP・LP・EP・MN		VR フォーマット		ビデオフォーマット	
デジタル放送録画	○	○	○	×	○	HDDからのダビングのみ	○※1	HDDからのダビングのみ	×
裏録予約	○※2	○※2	○※2	×	×		×		×
アナログ放送録画（外部入力録画）	×	×	×	○	○		○		○※3
ハイビジョン画質での録画	○	○	○	×	○		×		×
デジタル放送 5.1ch 音声記録	○	○	○	×	○		×		×
字幕記録	○	○	○	×※4	○		×※4		×※4
連動データ記録	○※5	○※5	○※5	×	○※5		×		×
ステレオ二ヶ国語音声記録（マルチ音声）	○	○※7	○	×	○※7		×		×
モノラル二ヶ国語音声記録	○	○	○	○	○		○		×
高速ダビング	○	○	○	○	○		×		×
追いかけ再生	○	○	○	○	×		—		—
同時録画再生	○	○	○	○	×		—		—
i.LINK（TS）出力 ※6	○	×	×	×	×		×		×
任意のチャプター設定	○	○	○	○	○		○		×
シーン消去	○	○	○	○	○		×		×
チャプター消去	○	○	○	○	○		×		×
フレーム単位編集	○	○	○	○	○		×		×

※ 1 DVD-RW/-R（CPRM 対応）ディスクでのダビングのみ可能。
※ 2 裏録予約は、デジタル放送（地上デジタル放送／ BS デジタル放送／ 110 度 CS デジタル放送）のみ HDD（ハードディスク）に録画できる機能です。
※ 3 ファイナライズ後はダビングできません。
※ 4 字幕が映像として送られてきている場合のみ可能です。（字幕の入／切の切換ができない映像のみ録画されます。）
※ 5「長時間モード設定」の「連動データ設定」に従い記録されます。（SXP 以下の画質では記録されません。）
※ 6 本機から i.LINK（TS）機器へ出力できる映像は、HDD（ハードディスク）に録画画質「DR」（放送画質）で録画した番組です。ホームメニューから「ダビング」－「HDD（放送番組）→ i.LINK」を選んだときのみ出力します。本機のチューナーで受信した映像をそのまま出力したり、録画画質「DR」（放送画質）以外で録画した番組を出力することはできません。
※ 7 録画画質「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」で録画したとき、記録される音声は「マルチ音声設定」で設定されている音声です。（→ **188** ページ）

本機で使えるディスクについて

本機で再生できるディスク（以下のディスク以外は再生できません。）

ディスクの種類	再生できる条件	ディスクの大きさ	録画方式（フォーマット）	再生できる内容
BDビデオ	リージョンコード A（A を含む）、または「All Region（オールリージョン）」のディスク、ブルーレイ3D™	12cm盤	BDMVフォーマット	音声+映像（動画）
BD-RE	Ver. 2.1、SL（1層）／DL（2層）／3.0、XL（3層）	12cm盤	BDAVフォーマット HDVフォーマット※1	音声+映像（動画）
BD-R	Ver.1.1／1.2／1.2 LTH TYPE／1.3／1.3 LTH TYPE、SL（1層）／DL（2層）／2.0、XL（3層）／XL（4層）	12cm盤	BDAVフォーマット HDVフォーマット※1	音声+映像（動画）
DVDビデオ	リージョンコード ALL または 2 の含まれれるディスク	12cm盤 8cm盤	ビデオフォーマット	音声+映像（動画）
DVD-RW DVD-R DVD-R DL		12cm盤 8cm盤	VRフォーマット ビデオフォーマット AVCHDフォーマット※2 （ファイナライズ済ディスク）	音声+映像（動画）
			写真フォーマット	JPEGファイル
DVD+RW, DVD+R, DVD+R DL		12cm盤 8cm盤	ビデオフォーマット （ファイナライズ済ディスク）	音声+映像（動画）
DVD-RAM ［カートリッジからディスクを取り出せるタイプ］	4.7/9.4 GB	12cm盤 8cm盤	VRフォーマット AVCHDフォーマット※2	音声+映像（動画）
音楽用CD		12cm盤 8cm盤	音楽用CDフォーマット	音声
CD-R CD-RW		12cm盤 8cm盤	音楽用CDフォーマット	音声
			JPEGファイルを記録したディスク	JPEGファイル

※ 1 HDV 方式のディスクは、再生できない場合があります。
※ 2 再生またはダビングできるディスクは、ビデオカメラで撮影したディスクです。パソコンなどで作成したディスクは再生できない場合があります。

本機で再生できないディスク

・本機で再生できるディスクでも、次のような場合はまったく再生できないか、正常な再生ができないことがあります。

BD ビデオ	• リージョンコード「A」または「All Region」以外のディスク（正式な販売地域以外のディスク） リージョンコードの記載がないディスクは、NTSC 方式のディスクであれば再生できることもあります。 • PAL 方式、SECAM 方式のディスク
BD-RE※3 BD-R※3	• BD-RE Ver.1.0 は本機で再生できません。 • カートリッジタイプのディスクは再生できません。 • 上記の再生できる条件以外のディスク
DVD ビデオ※3	• リージョンコード「ALL」、「2」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク） • PAL 方式、SECAM 方式のディスク（海外で製造されたディスク）
DVD-RW※3 DVD+RW※3 DVD-RAM※3 DVD-R※3 DVD+R※3	• データが記録されていないディスク • ファイナライズされていないディスク **次のディスクは再生できない場合があります。** • DVD-R（VR フォーマット）ディスク • DVD-R DL（2 層）ディスク • DVD+R DL（2 層）ディスク

※ 3 • 無許諾のディスク（海賊版のディスク）
• 業務用のディスク
• 記録に使用したレコーダーやパソコンによっては再生できない、または正常な再生映像とならない場合があります。

CD-R CD-RW	• データが記録されていないディスク • ファイナライズされていないディスク • 音楽 CD フォーマット、JPEG ファイル以外のフォーマットで記録されたディスク • 音楽や映画などと静止画（JPEG ファイル）が混在したディスクは、静止画（JPEG ファイル）を再生できません。 または、ディスクによってはまったく再生できません。 • ディスクの記録状態／ディスク自体の状態によっては、再生できません。 • ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては再生できません。
音楽用 CD	• 著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入った CD は再生できない場合があります。 • DTS 音声とリニア PCM 音声が混在しているディスクは再生できない場合があります。 **本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用 CD の再生を前提として設計されています。**
ビデオ CD	• ビデオ CD は本機で再生できません。
DTS CD	• リニア PCM 音声のトラックが混在するなど、一部のディスクによっては、正常に再生できないことがあります。

本機でダビング・再生できるディスク

- 必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。
- ダビングするときには、12cm 盤のディスクをご使用ください。

ディスクの種類 / ディスクの特長		BD-RE SL(1層)、DL(2層)、XL(3層)	BD-R SL(1層)、DL(2層)、XL(3層)、XL(4層)	DVD-RW※1		DVD-R※1/DVD-R DL※1	
				VR フォーマット	ビデオフォーマット	VR フォーマット	ビデオフォーマット
ディスクのバージョン		Ver.2.1, Ver.2.1/2x, Ver.3.0/2x	Ver.1.1, Ver.1.1/2x Ver.1.2, Ver.1.2/4x/LTH Ver.1.3/6x, Ver.1.3/6x/ LTH, Ver.2.0/4x	Ver.1.1, Ver.1.1/2x Ver.1.2/4x, Ver.1.2/6x		Ver.2.0, Ver.2.0/4x Ver.2.0/8x, Ver.2.1/4x Ver.2.1/8x, Ver.2.1/16x Ver.3.0/ 8x	
新品のディスクを使うときに初期化が必要		○	○	○	○	○※2	必要ありません
ダビングしたあとで再初期化ができる		○	×	○	○	×	×
HDD に録画したデジタル放送のダビング	録画可能	○（コピー）	○（コピー）	○（コピー）	○（コピー）	○（コピー）	○（コピー）
	ダビング 10	○※3（コピー／ムーブ）	○※3（コピー／ムーブ）	○※3（コピー／ムーブ）	×	○※3（コピー／ムーブ）	×
	1 回だけ録画可能	○※4（ムーブ）	○※4（ムーブ）	○※4（ムーブ）	×	○※4（ムーブ）	×
	録画禁止	×	×	×	×	×	×
HDD からのダビングスピード	高速	○	○	×	×	×	×
	1 倍速	○	○	○	○	○	○
ダビングしたあと他の機器で再生できる		○	○	DVD-RW 対応の DVD プレーヤーでのみ再生できます。※5	ファイナライズすると再生できます。	VR フォーマットの DVD-R 対応機器で再生できます。※6	ファイナライズすると再生できます。
繰り返し録画		○	×	○	○※7	×	×
追加録画		○	○	○	○※7	○※8	○※8

上記ロゴマークがディスクレーベル面に入った、JIS 規格に合格したディスクをご使用ください。
規格外のディスクを使用された場合には、再生の保証はいたしかねます。また、再生できても、画質・音質の保証はいたしかねます。

※１ • デジタル放送を DVD ディスクにダビングするときは、CPRM 対応のディスクをお使いください。
※２ • VR フォーマットで初期化せずに録画をすると、ビデオフォーマットで録画されます。（デジタル放送は録画できません。）
※３ • HDD に録画した「ダビング 10」の番組は、BD や DVD に 9 回コピーできます。10 回目にダビングすると移動（ムーブ）になり、ダビングした番組は HDD から消去されます。
※４ • HDDに録画した「1 回だけ録画可能」の番組をBDやDVDへダビングする場合は、移動（ムーブ）となり、ダビングした番組はHDDから消去されます。
※５ • ファイナライズ処理が必要な場合もあります。
• DVD-RW 対応の DVD プレーヤーには、右記の表示が付いています。
• DVD-RW（CPRM 対応）に録画した「1 回だけ録画可能」「ダビング 10」の番組は、CPRM 対応の DVD プレーヤーで再生できます。
• DVD プレーヤーによっては再生できないものもあります。

RW COMPATIBLE
これは、DVD レコーダーで VR（ビデオレコーディング）フォーマット記録された DVD-RW が再生できる機能を示しています。

※６ • DVD-R を VR フォーマットで初期化してダビングしたディスクは、DVD-R VR フォーマット対応の DVD プレーヤーで再生できます。
DVD-R VR フォーマット対応の DVD プレーヤーでも再生できないときは、ファイナライズをしてください。
• DVD-R（CPRM 対応）にダビングした「1 回だけ録画可能」「ダビング 10」の番組は、CPRM 対応の DVD プレーヤーで再生できます。（再生できない機器もあります。）
※７ • ファイナライズ処理をすると、ダビングができなくなります。（ファイナライズ解除をすると、再びダビングができるようになります。）
※８ • ディスクに残量がある限り、ダビングができます。ただし、ファイナライズ処理をすると以降のダビングができなくなります。（ファイナライズ解除はできません。）

DVD-R DL（2 層）ディスクについて

- 本機以外でダビングした DVD-R DL（2 層）ディスクは、記録状態によっては再生できない場合があります。
- 本機以外で録画したディスクは、ファイナライズされていなくても本機での追加録画は行えません。

本機のハードディスクに取り込んだ写真を CD-R へダビングするときは

- 写真をダビングする CD-R は新品の CD-R をご使用ください。データが書き込まれている CD-R へはダビングできません。
- CD-RW へはダビングできません。

ファイナライズ後のディスクについて

DVD-RW（VR フォーマット）をファイナライズしても…	➡ **ダビング（追加記録）が行えます。**
DVD-RW（ビデオフォーマット）、DVD-R をファイナライズすると…	➡ **再生専用のディスク**になります。（ダビングは行えません。）

本機でダビング・再生できないディスク

- 次のディスクは、本機でダビング・再生はできません。再生できても正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

CDG、フォト CD、ビデオ CD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVD オーディオ、HD DVD など

その他、特殊な形のディスク（♡ハート型や⬡六角形のディスクなど）

BD について

推奨ディスク

・必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。
・ディスクによっては本機との相性により、性能を十分に発揮できない（使用できない）場合がありますので、弊社で確認済みの下記メーカー製ディスクの使用をおすすめします。

BD-RE（Ver.2.1/1x-2x）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー				
Ver.2.1	シャープ	TDK	ソニー	パナソニック	三菱化学メディア

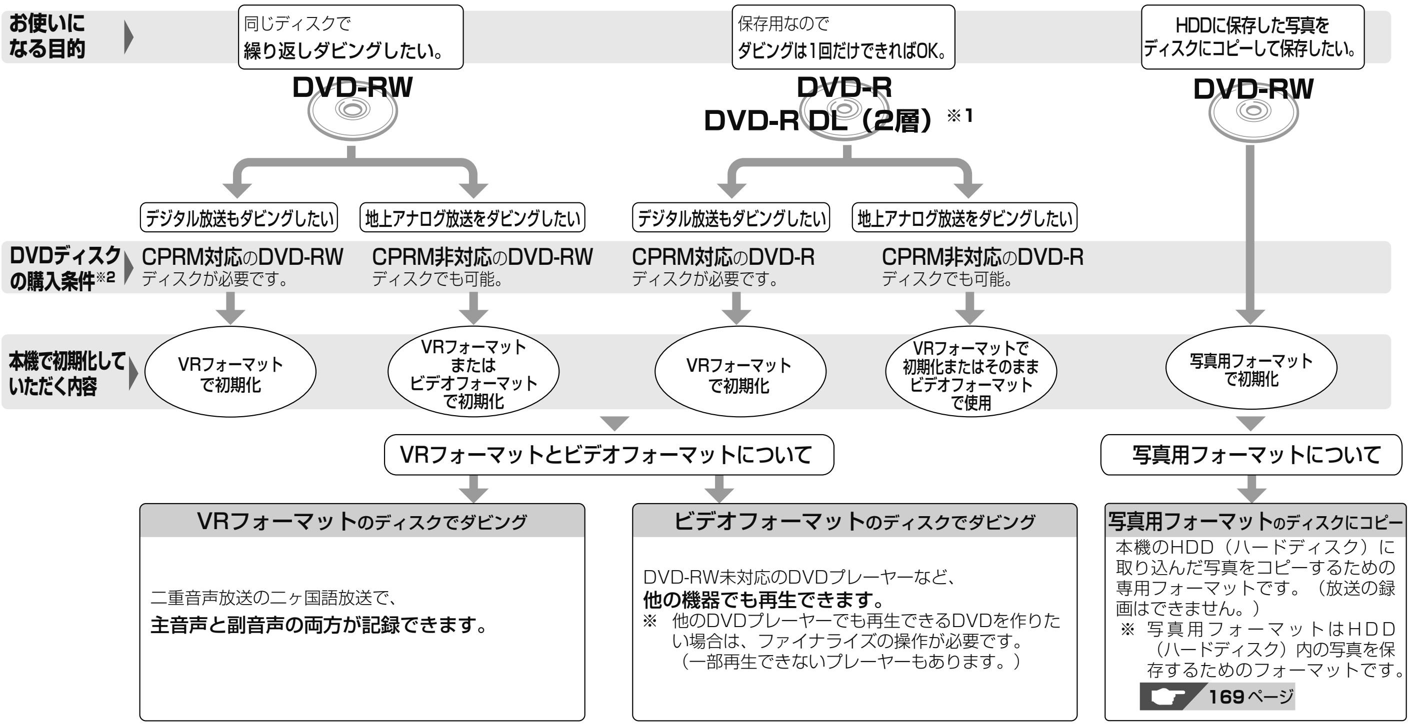
BD-R（Ver.1.1/1x-2x、Ver.1.2/1x-4x、Ver.1.2 LTH TYPE、Ver.1.3/1x-6x、Ver.1.3 LTH TYPE）、BD-R XL（Ver.2.0/2x-4x 3 層）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー				
Ver.1.1	TDK	ソニー	パナソニック	三菱化学メディア	
Ver.1.2	シャープ	TDK	ソニー	パナソニック	三菱化学メディア
Ver.1.2 LTH TYPE	太陽誘電（That' s）				
Ver.1.3	TDK	ソニー	パナソニック		
Ver.1.3 LTH TYPE	太陽誘電（That' s）	三菱化学メディア			
Ver.2.0 XL（3 層）	シャープ				

DVD ディスクについて

ディスクの種類とフォーマットについて

・DVD-RW/-R ディスクとフォーマットの種類を、お使いになる目的に合わせてお選びください。



※ 1　DVD-R DL（2 層）ディスクは、2005 年 2 月に DVD フォーラムで承認された新しい規格です。そのため、機器によっては、ファイナライズを行ったディスクでも再生できない場合があります。
※ 2　DVD-RW または DVD-R ディスクを購入するときは、デジタル放送も地上アナログ放送もダビングできる CPRM（デジタル放送）対応のディスク購入をおすすめします。

DVD-RW を使うとき

・本機をお買いあげの時点では、新品の DVD-RW を挿入すると自動的に VR フォーマットで初期化されます。
・ビデオフォーマットでご使用になるときは、「初期化」という操作を行い、ダビングをするための準備をします。初期化をするときに、ダビングフォーマット（ビデオフォーマット）を選びます。初期化のしかたについては、**26** ページをご覧ください。
・DVD-RW をおもにビデオフォーマットで使いたいときは、挿入した DVD-RW を自動的にビデオフォーマットで初期化するように設定できます。設定のしかたは、「DVD 自動初期化設定」（→ **187** ページ）をご覧ください。
・ダビングした DVD-RW ディスクを新品同様に使いたいときは、もう一度初期化します。

※ 初期化すると、ダビングした内容はすべて消去されます。

DVD-R を使うとき

・新品の DVD-R をビデオフォーマットで使うときは、「初期化」の操作は必要ありません。販売時からビデオフォーマットで初期化されています。

DVD-R VR フォーマットについて

・新品の DVD-R は、VR フォーマットで初期化できます。
・DVD-R を VR フォーマットで初期化できるのは、未使用の状態で、1 回だけです。（ビデオフォーマットに初期化し直すことはできません。）
・不要なタイトルを削除できますが、削除した分のデータ容量は復帰しません。

写真用フォーマットについて

・DVD-RW を写真保存用として使用するための専用フォーマットです。

推奨ディスク

・必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。
・ディスクによっては本機との相性により、性能を十分に発揮できない（使用できない）場合がありますので、弊社で確認済みの下記メーカー製ディスクの使用をおすすめします。

DVD-R（for General Ver.2.0/1x- 8x、Ver.2.1/16x）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー		
Ver.2.0/4 ×	太陽誘電（That' s）	三菱化学メディア	日立マクセル
Ver.2.0/8 ×	太陽誘電（That' s）	三菱化学メディア	
Ver.2.1/16 ×	太陽誘電（That' s）	三菱化学メディア	

DVD-R DL（2 層 /for General Ver.3.0/4x-8x）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー
Ver.3.0	三菱化学メディア
Ver.3.0/4 ×	三菱化学メディア
Ver.3.0/8 ×	三菱化学メディア

DVD-RW（Ver.1.1/1x-2x、Ver.1.2/4x-6x）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー		
Ver.1.1/2 ×	三菱化学メディア	日本ビクター（JVC）	TDK
Ver.1.2/4 ×	三菱化学メディア	日本ビクター（JVC）	

お知らせ

・左記推奨メーカー製のディスクにつきましては、実際にテストを行い、動作の確認ができたものですが、ディスクごとの相性に対して動作を保証するものではありません。
・デジタル放送などのコピー制御信号の含まれた番組をダビングするときは、CPRM 対応の DVD-RW/-R ディスクを VR フォーマットで使用してください。

本機で記録(ダビング)したBDディスクが再生可能なBDレコーダー/BDプレーヤーについて

・記録方式や記録に使用したディスクにより、他機での再生が制限されます。
※下記の表に該当していても、ディスクの状態や記録内容によっては、再生できない場合があります。
他機での再生を保証するものではありません。

	記録方式 / ディスクの種類	再生可能な BD レコーダー /BD プレーヤー
記録方式	DR(MPEG2-TS) 記録	ほとんどの BD レコーダー /BD プレーヤーで再生が可能です。
	2倍/3倍/5倍/7倍/8.5倍/10倍/HD○○(MPEG4 AVC/H.264)記録	MPEG4 AVC/H.264 に対応した BD レコーダー /BD プレーヤーで再生が可能です。
ディスクの種類	BD-R Ver.1.2 LTH TYPE ディスク、BD-R Ver.1.3 LTH TYPE ディスクに記録	BD-R Ver.1.2 LTH TYPE ディスク、BD-R Ver.1.3 LTH TYPE ディスクに対応した BD レコーダー /BD プレーヤーで再生が可能です。
	BD-R XL Ver.2.0（3 層 /4 層）、BD-RE XL Ver.3.0（3 層) に記録	BD-R XL Ver.2.0（3 層 /4 層)、BD-RE XL Ver.3.0（3 層) に対応した BD レコーダー /BD プレーヤーで再生が可能です。

ダビングしたディスクを他の機器で再生するときは

・本機でダビング（録画）したディスクを他の機器で再生するときは、ディスクの種類や録画方式（フォーマット）により、再生できる機器の条件が異なります。
・スカパー！HD 対応チューナーから録画（ダビング）した BD は、本機以外では再生できない場合があります。

■ BD ディスク

BD ディスクはファイナライズ操作は不要です。

	ディスクの種類/録画方式（フォーマット）	ファイナライズ	再生できる機器の条件※1
DR/SXP・XP・SP・LP・EP・MNで録画	BD-R/-RE BDAV	–	ほとんどのBDプレーヤーで再生できます。
2倍・3倍・5倍・7倍・8.5倍・10倍・HD○○で録画	BD-R※2/-RE MPEG4AVC/H.264	–	MPEG4AVC/H.264に対応した機器で再生できます。
3層、4層のディスクにダビング	BD-R XL（3層、4層）BD-RE XL（3層）	–	BD-R/-RE XLに対応した機器で再生できます。
AVCHD方式のデジタルビデオカメラからダビング	BD-R※2/-RE AVCHD	–	AVCHDに対応した機器で再生できます。
HDV方式のハイビジョンビデオカメラからダビング	BD-R/-RE HDV	–	本機でのみ再生できます。他の機器では再生できない場合があります。

※ 1　再生する機器が再生の条件を満たしているかについては、お使いの機器メーカーにお問合せください。
※ 2　BD-R Ver1.3 LTH ディスクの場合は、再生機器が BD-R Ver1.3 LTH に対応している必要があります。

次ページへつづく

■ DVD ディスク

通常は、ダビングした後にファイナライズすると、他の機器でも再生できる（互換性のある）ディスクができあがります。（ファイナライズのしかたについては **151** ページをご覧ください。）

ディスクの種類/録画方式（フォーマット）	ファイナライズ	再生できる機器の条件※
DVD-R/-RW ビデオフォーマット	必要	ほとんどのDVDプレーヤーで再生できます。市販のDVDビデオと同等に扱えます。
DVD-R VRフォーマット	必要	DVD-R VRフォーマットに対応したDVDプレーヤーで再生できます。
DVD-RW VRフォーマット	必要	DVD-RWに対応したDVDプレーヤーで再生できます。
DVD-R DL ビデオフォーマット	必要	DVD-R DLのビデオフォーマットに対応したDVDプレーヤーで再生できます。
DVD-R DL VRフォーマット	必要	DVD-R DLのVRフォーマットに対応したDVDプレーヤーで再生できます。
DVD-R（CPRM対応）VRフォーマット（デジタル放送を録画）	必要	DVD-R（CPRM）に対応したDVDプレーヤーで再生できます。
DVD-RW（CPRM対応）VRフォーマット（デジタル放送を録画）	必要	DVD-RW（CPRM）に対応したDVDプレーヤーで再生できます。
DVD-R DL（CPRM対応）VRフォーマット（デジタル放送を録画）	必要	DVD-R DL（CPRM）に対応したDVDプレーヤーで再生できます。

※ 再生する機器が再生の条件を満たしているかについては、お使いの機器メーカーにお問合せください。

例：再生できる機器の条件

DVD-R DLディスク（CPRM対応）にデジタル放送をダビングし、他の機器で再生したいとき

再生する機器が → DVD-R DLを再生できますか →（はい）→ DVD-R VRフォーマットを再生できますか →（はい）→ CPRMに対応していますか →（はい）→ **再生できます。**

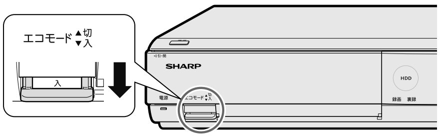
いいえ（いずれかの質問で）→ **再生できません。**

故障かな？と思ったら

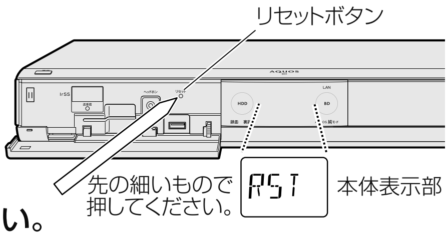
次のような現象は故障ではない場合がありますので、修理をお申しつけになる前にお確かめください。

■ 操作ができない（電源が入らない）ときは、まず次のことをお確かめください。

- 電源プラグはコンセントから抜けていませんか？→ 1. 接続・準備編 **42** ページ
- エコモードスイッチが「入」になっていませんか？→ **29** ページ

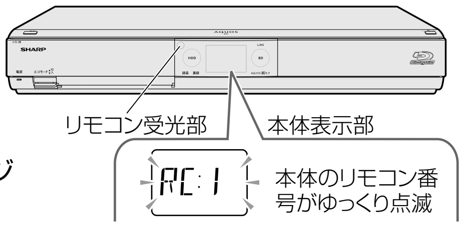


- リセットボタンを押して電源を入れなおしてください。→ **210** ページ

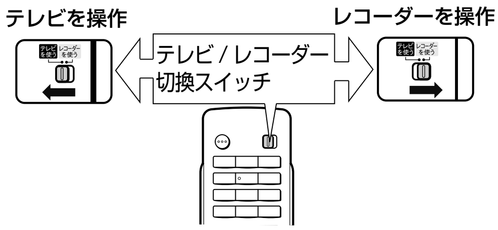


■ リモコンで操作ができないときは、まず次のことをお確かめください。

- リモコン番号は正しく設定されていますか？→ 1. 接続・準備編 **59** ページ
  本体とリモコンのリモコン番号設定が違っているときは、
  本体表示部に本体側のリモコン番号が点滅表示されます。
  リモコン側のリモコン番号設定を本体側のリモコン番号に合わせます。



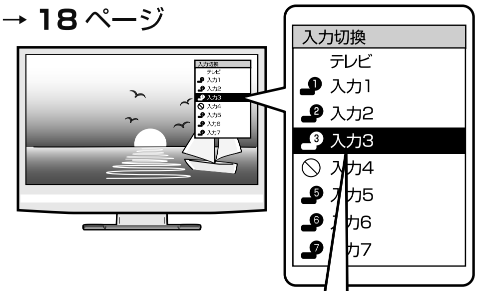
- テレビ / レコーダー切換スイッチの位置は正しいですか？→ **30** ページ
  操作したいほうに確実に切り換えてご使用ください。
- テレビの入力切換（外部入力）は正しく切り換えましたか？
  → **31** ページ
  テレビの入力を本機を接続した外部入力に切り換えてください。
- テレビのチャンネルがスキップ設定されていませんか？
  → 1. 接続・準備編 **67**、**75**、**78** ページ



- リモコンの乾電池は消耗していませんか？／リモコンの乾電池は正しくセットされていますか？→ **18** ページ
- リモコンの操作範囲内で操作していますか？ / 向きは正しいですか？→ **18** ページ

■ 映像や音声が出ないときは、まず次のことをお確かめください。

- アンテナや映像・音声ケーブルは正しく接続されていますか？
  入力と出力を間違えて接続していませんか？
  → 1. 接続・準備編 **20** ～ **29** ページ
- テレビの入力切換（外部入力）は正しく切り換えましたか？
  → **31** ページ
  テレビの入力を本機を接続した外部入力に切り換えてください。
- テレビの入力スキップが設定されていませんか？
  本機を接続した入力がスキップ設定されていないか確認してください。

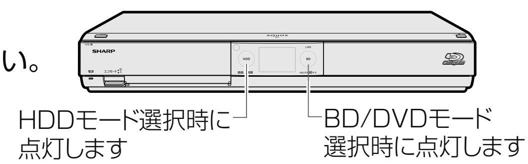


- シャープ製のファミリンク対応テレビと HDMI ケーブルで接続したときは、本機の製品名が表示されます。製品名が表示されている外部入力を選びます。

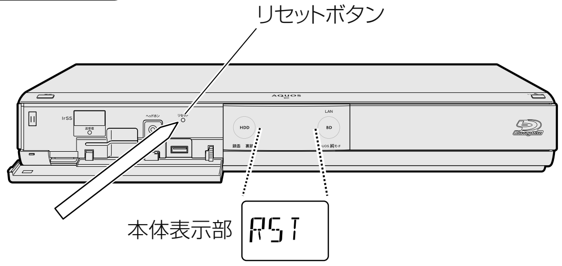
- HDMI ケーブルは本機の HDMI（メイン）出力端子に接続されていますか？
  HDMI（サブ）出力端子からは映像信号が出力されません。→ 1. 接続・準備編 **33** ページ

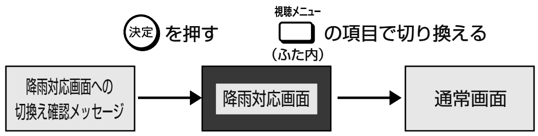
■ ディスクの再生ができないときは、まず次のことをお確かめください。

- ディスクは正しく挿入されていますか？／表裏は間違えていませんか？→ **24** ページ
- ディスクに傷や汚れはありませんか？
  ディスクのお手入れ→ **25** ページ
- BD/DVD モードに切り換えて操作していますか？
  リモコンの BD/HDD を押し、再生したいモードに切り換えてください。
  → **86** ページ



それでも操作できないときは、**210** ～ **225** ページをご覧ください。

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
操作ができない	操作ボタンを受けつけない	• i.LINK入力にしていませんか。i.LINK入力にしているときは、録画、再生、選局などの操作が行えません。	33、60 140
	極端に寒い場所でお使いのとき	• 使用温度範囲内でお使いですか。 極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD（ハードディスク）保護のため（暖機のため）HDDの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、時間がかかりますのでしばらくお待ちください。	238
	HDDの空き容量がなくなったとき	• HDDの空き容量がなくなるまでたくさんの番組を録画したときは、本機の操作ができなくなる場合があります。 見終わった番組やダビング済みの番組などの中から、不要な番組を消去してください。（「1回だけ録画可能」の番組や、「ダビング10」の番組で9回コピー済みのものは、ダビングするとHDD（ハードディスク）から消去されます。）消去した番組は元に戻せません。大切な番組はBDやDVDにダビングしてください。	110〜111、123
	操作の途中で画面が止まり、操作ボタンを受けつけない	• 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してください。 • 電源が切れない、または症状が改善しない場合は、本体のリセットボタンを先の細いもので押してください。本体表示部に「RST」が表示されます。 **リセットのしかた**  リセットボタンを押すと電源が「切」になります。電源を入れ直してください。 ※ リセットしても、録画したタイトルや予約情報などはそのまま保存されています。ただし、録画途中や保存前の情報は、残らない場合があります。 • 本体のリセットボタンを押しても改善されない場合は、電源を「切」にします。その後、電源プラグをコンセントから抜き、再度差し込んでください。 • 電源を入れるとシステムの確認のため「電源プラグの抜き差しやリセット操作などによりディスクを確認しています。完了まで10分以上かかる場合があります。」のメッセージが表示されることがあります。このようなときは、表示が消えるまでお待ちください。 ※ 状況が改善されない場合は、販売店またはシャープお客様相談センターにご相談ください。	– – 227 237
電源について	電源が入らない	• 電源ボタンは、本体表示部の「WAIT」が消えてから押してください。 • 電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、いったん電源プラグを抜き、約1分後にもう一度電源プラグを差し込んでから、電源を「入」にしてください。それでも直らない場合は、本機をリセット（上記）してください。	226、 1. 接続・準備編 42
	電源が勝手に入る 電源が切れているのに本体表示部に「DL」、「DATA」、「EPG」の表示が出る。	• 本機の機能を向上させるためのソフトウェアの更新（ダウンロードサービス）を電波を通して実行しているときは、本機の電源が入り冷却ファンが回転します。本体表示部に「DL」の表示が出ます。 • 放送局との通信中は本機の電源が入り、冷却ファンが回転します。本体表示部に「DATA」の表示が出ます。 「DATA」表示中でも電源を入れて操作する事ができます。 • 電子番組表データの取得中は本機の電源が入り冷却ファンが回転します。本体表示部に「EPG」の表示が出ます。 「EPG」表示中でも電源を入れて操作する事ができます。次回電源を切ったときにデータを再取得します。	19 19 19

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
電源について（つづき）	電源が切れる	•「無操作オフ設定」が「する」に設定されていませんか。「する」に設定されている場合、何も操作していない状態（放送視聴状態）が3時間続くと自動的に電源が切れます。 •本機で「機能切換」－「ファミリンク設定」－「連動設定」を「する」にしている場合、ファミリンク対応のテレビの電源を切ると、本機の電源も切れます。 •再生が終了して自動停止したときは、その後約５分間何も操作しないと自動的に電源が切れます。	191 192 80
	一発起動（クイック起動）が設定されているのに電源がすぐに入らない	•一発起動（クイック起動）が設定されている状態でダウンロードサービスを行うとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的にクイック起動設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。 •クイック起動設定を「する（設定2）」にしているときは、電源を切ったあと2時間を過ぎるとクイック起動が解除されます。	－ 182、193
強い雨や雪、雷の日に映像が映らない	積雪や豪雨などによる一時的な映像障害	•衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。 	－
	BS・CSデジタル放送の電波障害	•雷が発生するとBS・CSデジタル放送の電波が乱れ、画面にブロックノイズが出たり映像・音声が途切れることがあります。	－
	BSデジタル放送の降雨対応放送について	•BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できないことがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像・音声を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。  ※ 降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ可能です。 ※ 降雨等によって受信しにくくなった場合、自動的に録画が停止することがあります。 ※ 通常画面に戻したいときは、リモコンふた内の 視聴メニュー の項目「アングル番号／映像切換」で切り換えます。	－
放送が映らない	デジタル放送の画面が映らない 110度CSデジタル放送を受信できない	•B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。 •「BS・CSアンテナ電源」が「切」になっていませんか。 •映像、音声のない放送ではありませんか。 •有料チャンネル、有料番組は、受信契約をしたB-CASカードを本機に挿入しないと受信（録画）できません。	30、1. 接続・準備編 41 1. 接続・準備編 70 － 1. 接続・準備編 41
	BSアンテナを接続したが、BS・110度CS放送が映らない テレビのBS・110度CS放送が映らない 地上デジタル放送が映らない、映りが悪い ケーブルテレビ（CATV）で地上デジタル放送を受信できない 地上アナログ放送が映らない、映りが悪い	•別冊の 1. 接続・準備編 をご覧のうえ、アンテナ接続や設定をご確認ください。	－

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
放送が映らない（つづき）	今まで視聴できていた放送が、受信できない	・はじめてB-CASカードを挿入したときは、有料放送番組でも、一定期間だけ視聴できる自動仮視聴サービスを行っている放送局があります。そのため、自動仮視聴期間が過ぎたあとに受信契約を行わないと受信できなくなる放送があります。	12
	ケーブルテレビ(CATV)へ加入した場合に、C13ch、C14ch、C15chなどを見るには?	・「地上アナログー個別」で「受信チャンネル」をケーブルテレビ放送の受信チャンネルに設定します。	1. 接続・準備編 67
電子番組表が表示されない	地上デジタル放送の電子番組表が表示されない	・「番組表取得設定」を「する」に設定し、取得したい時刻を設定してください。その後電源「切」の状態で、設定した時刻から40分程度取得動作をします。 ・電子番組表が表示されない放送局があるときは、その放送局を一度、受信してください。しばらくすると電子番組表が表示されます。 ・CATV(ケーブルテレビ)放送環境でご使用のときは、表示できない場合があります。	192、1. 接続・準備編 73 32 –
	地上アナログ放送の電子番組表が表示されない	・本機は地上アナログ放送の電子番組表には対応していません。	–
	BS・110度CSデジタル放送の電子番組表が表示されない	・番組表データが取得できていないチャンネルは、電子番組表を表示させたときに番組表内が何もない状態となります。その放送を受信してください。 ・電子番組表が表示されない放送局があるときは、その放送局を一度、受信してください。しばらくすると電子番組表が表示されます。 ・CATV(ケーブルテレビ)放送環境でご使用のときは、表示できない場合があります。	32 32 –
画面が映らない／音が出ない	画面が映らない	・テレビまたはAVアンプ側で、本機をつないだ入力端子を選択してください。 ・HDCPに対応していないDVI機器には映像が映らない場合があります。（本機のHDMI出力端子は、HDMI機器との接続を目的に設計されています。） ・D映像ケーブルを使いテレビと接続したとき、D映像出力端子の設定を間違えて画面が映らなくなったときは、リモコンふた内の［接続設定リセット］を5秒以上押し続けてください。かんたん設定画面が表示されますので、正しく設定してください。 ・HDMI（サブ）出力端子とテレビを接続していませんか。HDMI（サブ）出力端子は音声信号のみ出力し、映像信号は出力されません。	– – 1. 接続・準備編 51 1. 接続・準備編 33
	放送の映像も音声も出ない	・映像、音声のない放送ではありませんか。	–
	テレビの1chまたは2chで本機の映像が見られない	・AV入力端子付きテレビでお楽しみください。	–
	スピーカーから音が出ない、音が歪む	・一時停止またはスロー再生/早送り/早戻し中は、音声が出ません。 ・DTS収録のDVD音声は、光デジタル音声出力端子またはHDMI出力端子から出力されます。本機の光デジタル音声出力端子またはHDMI出力端子をDTS対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。 ・デジタル音声ケーブルを使ってオーディオ機器と接続したとき、デジタル音声出力設定を「ビットストリーム」に設定しているときは、「DTS-HD Master Audio」や「ドルビーTrueHD」など7.1ch音声は出力されません。「コアストリーム(5.1ch)」音声のみ出力されます。 ・BDまたはDVDディスクに記録されている音声にオーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては音声が出ない場合があります。 ・本機のヘッドホン端子にヘッドホンを接続していませんか。ヘッドホンを接続していると、HDMI 出力端子からは音声が出力されなくなります。 ・HDMI（サブ）出力端子と AV アンプを接続している場合は、AV アンプの音量を確認してください。 ・オーディオ機器とテレビの両方にHDMIケーブルを接続しているとき、HDMI(サブ)出力端子から音声が出力されているときは、HDMI(メイン)出力端子から音声が出力されません。	100〜101 1. 接続・準備編 33、34 189 – 15 1. 接続・準備編 33 1. 接続・準備編 33
	音が左右逆になる／片方しか音が出ない	・音声ケーブルが左右逆に接続されたり、片方がはずれたりしていませんか。	1. 接続・準備編 22、24、26、29、30
	2つの音が混ざって聞こえる	・音声切換が間違っていませんか。リモコンふた内の［音声］を押し、音声を切り換えます。ただし、ダビング時は、デジタル音声出力は音声切換できません。	34、102

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
映像が正常に映らない	ハイビジョン対応テレビとD映像ケーブルで接続したが、映りが悪い	•テレビ側のD端子の種類を確認し、「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「映像・音声設定」－「D映像出力設定」でテレビ側のD端子に合わせた設定を行ってください。 •「HDMI 映像出力設定」を、「1080/60p固定」に設定しているときは、D映像出力端子から出力される信号は、D1（480i）信号となります。	189 189
	横長の映像や縦長の映像になる／画面の上下に黒い帯が出る	•「画面サイズ設定」は、接続されているテレビに合っていますか。 •ワイドテレビの場合、「画面サイズ設定」が「16：9（ワイド）」に設定されていますか。 ただし、「16：9（ワイド）」に設定しても、「録画画質をLP〜EP（またはMN25〜MN01）に設定し、HDD（ハードディスク）またはBDに録画したタイトル」はレターボックスやパンスキャンの表示ができません。 •D映像出力端子またはHDMI出力端子を接続している場合、画面サイズを16：9に設定していると、S映像出力／映像出力端子からは16：9（スクイーズ）の縦長の映像が出力される場合があります。	189 189 －
	画面の左右に黒い帯が出る（D映像端子でテレビと接続している場合）	•D映像出力設定を「D3/D4/D5」に設定したときは、4：3映像は左右に黒帯をつけて出力します。 •地上デジタル放送やBS・110度CS放送では、番組によっては16：9サイズの映像に4：3の映像を入れ、左右に黒帯の付いた映像で放送されていることがあります。	－ －
	4：3テレビでデジタル放送の映像を画面いっぱいにできない	•現在放送されているデジタル放送などを受信すると4：3テレビでは、上下や上下左右に黒帯の付いた映像になるものと、画面いっぱいになる映像があります。これらの映像は、放送局側からの信号によるもので、本機で変更することはできません。	－
	画面に四角のノイズが出る	•デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの速い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。 •電波状態が悪い場合や、電波が乱れている場合などでは、ブロック状の画像が目立つことがあります。	－ －
	電波状態が悪く、映像が乱れる（正常に見えない）	•BS・110度CS放送用アンテナの向きを調整してください。 •アンテナケーブルがきちんと接続されているか確認してください。 •アクトビラは回線の使用状況や諸条件（ノイズなど）によって通信速度が低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。 •無線LANでアクトビラやスカパー! HD対応チューナーと通信しているときは、電波干渉や障害物などの影響で映像が乱れる場合があります。そのようなときは、有線LAN接続を行ってください。	1. 接続・準備編 70 1. 接続・準備編 20〜25 179 1. 接続・準備編 39、79
	映像が停止する	•本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。 •HDD（ハードディスク）の特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。 •電波状態が悪くなっていませんか。	－ － 234
	外部入力の映像が乱れる（正常に見えない）	•コピーガード入りの映像（信号）をご覧になるときは、本機を通さず、外部機器を直接テレビに接続してください。	－
	外部入力の映像がワイド画面に切り換わらない	•本機のS映像入力端子は、アスペクト信号（ID-1）に対応してワイド切換えを行います。そのため接続されている機器がID-1に対応していない場合は、ワイドにならないことがあります。テレビ側で表示のしかたを切り換えてください。	－

<table>
<tr><th colspan="2">こんなときは</th><th>ここを確かめてください</th><th>ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">映像が正常に映らない（つづき）</td><td>HDMIケーブルでテレビと接続しているが映像が映らない、正常な映像が映らない</td><td>• 電源を入れた状態でHDMIケーブルを抜き差ししていませんか。電源を入れた状態でHDMIケーブルを抜き差しすると、映像が映らなくなったり、正しく映らない場合があります。
電源を入れた状態で誤ってHDMIケーブルを抜いたときは、電源を切ってからHDMIケーブルを接続し直し、電源を入れてください。</td><td>−</td></tr>
<tr><td>3D映像が2D再生になる</td><td>• 「設定」－「映像・音声調整」－「BD/DVD 再生設定」－「3D 切換設定」で「オート」に設定してください。
• HDDへの表録画中、またはホームネットワークでの録画中や再生中、早送り、早戻し中は2D再生となります。
• 表録画に設定した予約録画またはホームネットワークからの予約録画の開始時刻2分前になると、予約録画準備のため、再生が一旦停止します。
• 接続しているテレビは3D対応のテレビですか。
• テレビとHDMIケーブルで接続していますか。HDMIケーブル以外で接続した場合は、2D再生になります。（HDMIケーブルは3Dに対応したハイスピードタイプを使用してください。）</td><td>191
98
98
−
−</td></tr>
<tr><td rowspan="6">録画</td><td>録画が中断されている</td><td>• HDDまたはBDの録画中に電波状態が悪くなったり、停電などで録画が中断された場合は、その番組は正常に保存されません。録画リスト画面に「正常に録画できませんでした」と表示されます。</td><td>−</td></tr>
<tr><td>録画したが何も録画されていない</td><td>• 放送のない（放送が終了している）チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態で録画される場合があります。
• 連続した番組を予約設定したときは、次の予約の録画準備のため、前の番組の最後が数十秒録画されません。録画先を表録画と裏録に設定し直すことで番組の最後まで録画が行えます。</td><td>−
63</td></tr>
<tr><td>録画ができない、録画が途中で止まる</td><td>• HDDまたはBDの残量は足りていますか。残量を確認してください。
• HDDまたはBD内に記録できるタイトル数やチャプター数は下記のとおりです。それ以上HDDへ録画することはできません。
<table>
<tr><th colspan="2">HDDの場合</th></tr>
<tr><td>タイトル数</td><td>999タイトル※</td></tr>
<tr><td>チャプター数</td><td>1タイトルにつき99チャプター
合計20000チャプター※</td></tr>
</table>
※ 動画アルバムと放送番組の合計
<table>
<tr><th colspan="3">BDの場合</th></tr>
<tr><td>タイトル数</td><td colspan="2">200タイトル</td></tr>
<tr><td rowspan="2">チャプター数</td><td>1層、2層</td><td>1タイトルにつき98チャプター、合計1000チャプター</td></tr>
<tr><td>3層</td><td>1タイトルにつき98チャプター、合計19600チャプター</td></tr>
</table>
• 録画を始めた状態、録画中の状態をご確認ください。
・再生中は、録画の操作ができません。
・本機がHDDまたはBDを判別し終える前に、録画の操作を始めませんでしたか。HDDランプまたはBDランプが白色点灯するまで、操作はお待ちください。
・録画中に電源プラグを抜いてしまったり、停電になったりしませんでしたか。
• 録画が禁止された映像は録画できません。
• デジタル放送は、電波状態が悪い場合は録画できません。</td><td>19、48、54
−
−
13
−</td></tr>
<tr><td>録画中の番組が視聴できない</td><td>• 裏録予約実行中の番組は視聴できません。（追いかけ再生してください。）
• エコモードスイッチを「入」にしていませんか。</td><td>104
29</td></tr>
<tr><td>外部機器から録画中、別の放送が視聴できない</td><td>• 外部機器から録画中は、表録画となるため録画中の映像（放送）のみ視聴できます。チャンネルや入力は切り換えられません。</td><td>58</td></tr>
<tr><td>ワンタッチ録画ができない／ファミリンク機能で録画しようとしたが録画されない</td><td>• 「ワンタッチ録画」とは、今テレビで見ている番組をファミリンク機能を使って録画する機能です。ワンタッチ録画は本機が停止状態のときに働きます。
• エコモードスイッチを「入」にしていませんか。エコモードスイッチが「入」のときは働きません。</td><td>155
29</td></tr>
</table>

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
録画（つづき）	ファミリンクの録画停止が働かない（テレビのリモコン、または本機のリモコンで録画停止ができない）	• ファミリンクを使った録画停止は、ワンタッチ録画、ファミリンク[1]（標準）予約録画など、ファミリンク機能を使った録画を停止するものです。 • ファミリンクを使った録画（予約録画）が停止しないときは、本機のリモコンの、テレビ／レコーダー切換スイッチを「レコーダーを使う」側にして [録画停止] を押します。	– 58
	外部機器やケーブルテレビ（CATV）のデジタルセットトップボックスから録画できない	• リモコンのテレビ／レコーダー切換スイッチを「レコーダーを使う」側にしてからリモコンふた内の [入力切換] を押し、外部機器やセットトップボックスを接続した外部入力に切り換えてください。 • i.LINK で接続したときは、「ケーブルテレビ設定」が「する」に設定されていないとデジタルセットトップボックスから予約録画できません。また、クイック起動設定が「する（設定 1）」に設定されていないときは、本機の電源が切れていると予約録画されません。	33、60 1. 接続・準備編 84
予約録画	予約ができない	• 65番組まで予約できます。（電子番組表予約、裏録予約、日時指定予約、ダビング予約、マイディスク予約、休止中の予約の合計。） • 表録画予約または裏録予約が実行中（録画中）の場合は、実行中の予約と時刻の重なる新たな予約は設定できません。 ・表録画予約が実行中の場合は、裏録予約のみ設定できます。 ・裏録予約が実行中の場合は、表録画予約のみ設定できます。	– 62、68
	予約録画の開始・終了時刻が微妙にずれる	• 連続した予約の設定をしている場合、次の番組の先頭から録画を開始するため、前の番組は予約録画終了時刻よりも早く録画が終了します。録画先を表録画（HDD）と裏録に分けると最後まで録画されます。	63
	予約したのに録画されていない、途中で切れている	• 録画先の状態を確認してください。「録画ができない、録画が途中で止まる」をご確認ください。 • 録画開始時刻に下記の状態であった場合は、録画されません。 ・録画画質変換ダビング中（録画開始時刻から５分前までに、操作を終えてください。） ・BDやDVDディスクのタイトル名変更中など（録画開始時刻の5分前までに、操作を終えてください。） ・予約待機中/録画中に停電がありませんでしたか。HDDの録画中に電波状態が悪くなったり停電などで録画が中断された場合は、その番組が正常に録画できません。 ・録画先の残量は十分でしたか。残量が少ない場合、不要なタイトル（録画した番組）を消去してください。 ・録画予約を「休止」にしていませんでしたか。 ・放送時間が変更されていませんか。 ・番組が延長されていませんでしたか。 ・温度の低い場所で使用すると、HDD（ハードディスク）が準備状態になることがあります。予約実行前しばらくの間、電源を「入」のままにしておきます。 ・ホームメニューの「お知らせ」の「受信機レポート」を確認してください。 ・途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。 ・予約した番組の前の番組が時間延長になりませんでしたか。予約を開始しようとしたときに、放送局から送られてくる番組の開始時刻の情報が正しく更新されていない場合があります。この場合は予約が失敗となります。日時指定予約の場合、前の番組が延長しそうなときは最大延長時間を加味し、予約することをおすすめします。	214 – 54、110、111 74 184 64
	「番組延長設定」をしたのに、途中で番組が終わっている	• デジタル放送の場合、放送局から番組延長の情報が送られてこないと番組延長機能が働きません。	–
	録画予約した番組が消されている	• 毎週・毎日録画予約した番組を詳細設定の「保存設定」で「重ね録り」に設定しませんでしたか。「重ね録り」に設定した番組は、自動的に上書き録画されます。	70

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
予約録画(つづき)	BSデジタル放送のデータ放送が記録されていない	• データ放送(ラジオ放送)は記録できません。	ー
	スカパー!HDチューナーから予約設定ができない	• 本機の電源を切っていませんか。予約設定は本機の電源を入れた状態で行ってください。	181
	スカパー！HD の録画ができない	• スカパー! HD対応チューナーおよび本機をLAN接続する必要があります。 •「ホームネットワーク設定」が「する」に設定されていますか。 • スカパー! HD対応チューナーでの設定は行いましたか。	1. 接続・準備編 39 1. 接続・準備編 83 181
	「アクオス」の電子番組表から(ファミリンク[1](標準)予約)をしたが予約録画が働かない	• テレビの主電源を切りませんでしたか。 •「アクオス」の電子番組表を使った(ファミリンク[1](標準)予約)は、本機が停止状態のときに働く機能です。 • 予約が重なったときは、本機の予約が優先されます。 • エコモードスイッチを「入」にしていませんか。エコモードスイッチが「入」のときは働きません。 • 録画日を「毎日」や「毎週」などにして繰り返し予約設定した番組の放 送開始時刻が変わり、「アクオス」のファミリンク予約と時刻が重なった場合、ファミリンク予約は実行されない場合があります。	ー ー ー 29 63、66
	番組録画予約で、時刻の重なる別のチャンネルの番組を録画予約できない	• デジタル放送は、時刻の重なる番組を「表録画予約」と「裏録予約」をしてください。2つの番組を同時に録画できます。 • 地上アナログ放送とデジタル放送の番組が同時刻に重なったときは、デジタル放送の番組を「裏録予約」してください。2つの番組を同時に録画できます。 • 地上アナログ放送の番組を2つ同時に録画することはできません。(地上アナログ放送は裏録予約できません。)	68 68 68
	予約録画した番組が複数のタイトルに分かれてしまう	• 録画中に電波状態が一時的に悪くなり録画が途中停止し、すぐに電波状態が回復すると自動的に別タイトルとして録画が再開します。 • 放送局のイベントリレーサービスがある番組は、延長「入」で予約録画していると自動的に別のタイトルとして録画されます。	ー 13、64
フォトシステムで楽しむ	写真の取り込みができない	• 本機は、IrSS(高速赤外線通信)機能に対応していない携帯電話から写真の取り込みができません。 • データ送受信端子にUSBケーブルを接続して写真の取り込みが行えるのは、マスストレージクラスに対応したデジタルスチルカメラです。	159〜160 159、161
	DVDディスクにコピーができない	• HDD(ハードディスク)に取り込んだ写真をDVDにコピーする場合は、写真用フォーマットでDVD-RWディスクを初期化してください。	27、206
	パソコンでCD-R/-RWにコピーしたJPEGファイルが再生できない	• CD-Rフォーマットは、ISO9660またはJolietフォーマットですか。その他のフォーマットは再生できません。	171
	写真をコピーしたDVDディスクがパソコンで再生できない	• パソコンで確認するためには、ディスクのファイナライズが必要です。	151
ファミリンク機能	ファミリンク機能が使えない	• HDMIケーブルでシャープ製のファミリンク対応液晶テレビ「アクオス」と本機を接続してください。本機で再生を開始すると自動でテレビの入力が切り換わるワンタッチ再生や、テレビの電源を切ると本機の電源も自動で切れるなどの連動操作が行えます。 • エコモードスイッチを「入」にしていませんか。エコモードスイッチが「入」のときは働きません。 •「設定」－「映像・音声調整」－「映像・音声設定」の「映像同時出力設定」は、「HDMI端子優先」に設定されていますか。「D映像端子優先」に設定したときは、ファミリンク機能は働きません。	153 29 188

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
ファミリンク機能(つづき)	ファミリンク機能が正常に働かない	• 電源を入れた状態でHDMIケーブルを抜くと、ファミリンク機能が正常に働かない、正しく動作しない、などの場合があります。電源の入／切は、HDMIケーブルの接続が済んでから行ってください。 • テレビのファミリンク設定はお済みですか。 • ファミリンク機能が正常に働かなくなったときは、次の手順で接続と設定を確認してください。 · 本機の電源を「切」にする · HDMIケーブルの接続を確認する · 本機の電源を「入」にする · 「ファミリンク設定」の「連動設定」を確認する • エコモードスイッチを「入」にしていませんか。エコモードスイッチが「入」のときは働きません。	－ － 1. 接続・準備編 35～38 192 29
再生	BDやDVDディスクが再生できない	• BD/HDD で BD/DVD モードに切り換えていますか。 • BDビデオまたはDVDビデオの場合、リージョンコード(再生可能地域番号）が一致しているか確認してください。 • 他のBDレコーダーでH.264長時間録画されたBDディスクは再生できない場合があります。 • BD-RE Ver.1.0は再生できません。 • PAL、SECAM方式のディスクは再生できません。 • BDまたはDVDディスクへダビングしながら、そのディスクを再生することはできません。 • DVDディスクの場合は、録画した機器でファイナライズを行ってください。 • 本機内部の結露（つゆつき）を除去してください。 • ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な再生ができない場合があります。 • ディスクを取り出して表裏を確認してください。	86 204 － － － － － 9 25 24
	BDビデオが正常に再生できない／再生動作が遅い	• BD-JAVAを採用したBDビデオを利用したときは、ソフトに記録されているデータをHDD（ハードディスク）に記録しておくことで映像を見ながらゲームなどを楽しむことができます。BD-JAVAを採用した複数のBDビデオを利用した場合、まれに、再生時の操作で動作が遅くなったり、正常に再生しなくなる場合があります。そのようなときは、「BDビデオ用データ初期化」を行ってください。 • 「BDビデオ用データ初期化」を実行すると、BDビデオで個別に設定したブックマークや、ゲームのスコアなどが消去されます。	95、195 195
	本機でダビングしたディスクを他のプレーヤーで再生できない	• ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクの場合は、ファイナライズを行ってください。 • 本機でダビングしたDVD-RW/-Rを再生できないDVDプレーヤーがあります。 • VRフォーマットのDVD-RWディスクは、RW対応のDVDプレーヤー以外では再生できません。ファイナライズが必要なこともあります。 • DVD-RW/-Rにダビングした「1回だけ録画可能」「ダビング10」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。 • スカパー! HD対応チューナーから録画（ダビング）したBDは、スカパー! HDに対応したBDレコーダー以外では再生できない場合があります。	151 208 151、208 208 207
	ハードディスクにダビングしたAVCHD記録の番組が録画リストに出ない	• 録画リストには、放送番組と動画アルバムの2つがあります。録画リストで 緑（動画アルバムへ）を押し、動画アルバムに切り換えてください。	84

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
再生（つづき）	市販のBDビデオまたはDVDビデオを挿入したが再生が自動的に始まらない	• ディスクが自動再生に対応しているか確認してください。	95
	他のDVDレコーダーで録画・編集したDVDディスクが途中で再生されなくなる	• 他のDVDレコーダーで編集したディスクのプレイリストは、12時間以上再生できません。	–
	ディスクの再生で音飛びしたり、画像が乱れる	• ディスクの記録面に傷や汚れ（指紋）が無いかお確かめください。ディスクに汚れ（指紋）が付着しているときは汚れを落としてください。 • ディスクの読み取り部分にゴミやほこりがたまると、音飛びしたり画像が乱れて見える場合があります。推奨レンズクリーナー“TDK Life on Record”ブランド「BD-WLC2J」（市販品）でクリーニングしてください。	25 25
	つづき再生が働かない	• 市販のBDビデオ、DVDビデオ、BD-RE/-R、DVD-RW/-Rディスク、音楽用CDは、ディスクを取り出すと、つづき再生されません。 • その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。 • DVDビデオ（ビデオフォーマットのDVD）、音楽用CDは、ディスク切換操作をするとつづき再生されません。 • BONUS VIEWやBD-LIVEなどのBDJ（Java）に対応したBDビデオはつづき再生は行えません。	99 99 99 99
	二重音声（二ヶ国語など）の音声が切り換えられない	• 下記のタイトル（録画した番組）は、録画時に「主音声」または「副音声」のいずれか1つのみが記録されているので、音声を切り換えることはできません。なお、どちらの音声が記録されているかは、録画時の「二ヶ国語音声設定」によります。 ・ビデオフォーマットで録画されたタイトル ・録画画質が「XP」（高画質）で、「音声記録方式設定」が「リニアPCM」で記録されたタイトル ・外部機器から「外部入力音声設定」が「ステレオ」でダビングされた二重音声のタイトル • オーディオ機器とデジタル接続して使用している場合は、アンプ側で音声切換の操作を行ってください。アンプ側に音声切換機能がないときは、アナログ接続して本機側で切り換えてください。	187～188 187～188 187～188 –
	BDやDVDの映像を、ビデオデッキなどに録画したりビデオデッキなどを通して再生すると、再生画面が乱れる	• 本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。コピー禁止信号が入っているディスクの場合、ビデオデッキなどを経由して再生したり、ビデオデッキなどに録画して再生するとコピーガードにより正常に再生されません。	–
	市販のBDビデオまたはDVDビデオを再生中、吹き替え音声が切り替わってしまう	• 市販のBDビデオまたはDVDビデオによっては、テレビ放映当時の音声をそのまま収録しているものがあります。そのため、吹き替えの音源がない部分は、オリジナルの音源になりますので、日本語と外国語が交互に切り換わる動作をする場合があります。	–
	市販のBDビデオやDVDビデオを再生すると音量が小さくなる	• BDビデオやDVDビデオは、収録されている音声の音量レベルにより、再生時の音量が小さくなる場合があります。 ドルビーデジタルで音声を収録したディスクの場合は、「設定」の「映像・音声調整」－「映像・音声設定」－「音声出力レベル」で「シフト」にすることで音量を大きくすることができます。 （DTS、ドルビーデジタルプラス、ドルビーTrueHDで音声を収録したディスクでは働きません。）	190

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
再生(つづき)	録画リスト(録画番組一覧)が表示されない	・タイムシフト視聴中や追いかけ再生中、i.LINK入力切換時、アクトビラ表示中は、録画リストを表示できません。[■停止]を押し、現在放送中の画面に戻ってから操作してください。 ・温度の低い場所で使用すると、HDD(ハードディスク)が準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。 ・本機をリセットしてください。 ・上記を確認しても表示されない場合は、HDD(ハードディスク)の異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはシャープお客様相談センターにご連絡ください。	– – 210 237
	録画リストのタイトル名に「＊」が表示される	・他機で付けたタイトル名で本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊････」と表示されます。	87、125
	録画リストに「XP」や「SP」などの画質表示が出ない	・DVDディスクの場合、ディスクをトレイから取り出すと画質表示は出なくなります。 ・スカパー！HD 対応チューナーから録画した番組は、画質表示が出ません。	– –
	録画した最後の数秒間が再生されない	・他機で録画(ダビング)したディスクの場合、録画を停止した位置と番組の終了位置が多少ずれることがあります。 ・連続した予約設定で先に録画した番組は番組の終了が数秒早くなるため、番組の最後が録画されません。	– 63
	別室にあるDLNA(動画再生)対応のテレビで本機の映像が見られない(ホームネットワーク機能が使えない)	・LANケーブルで接続していますか。LAN設定を行いましたか。 ・DLNA(動画再生)対応シャープ製液晶テレビ「アクオス」で本機を選択していますか。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。 ・「ホームネットワーク設定」を「する」に設定していますか。 ・本機から出力できるのは、ハードディスクに録画したタイトルのみです。BD/DVD/CD/写真は出力できません。 ・本機が電源「切」のときは、ホームネットワーク機能は働きません。 ・電源を切った状態で再生操作を行いたいときは「クイック起動設定」を「する(設定1)」に設定してください。 ・アクトビラ視聴中は、ホームネットワーク機能は使用できません。	1.接続・準備編 39、79、81 – 1.接続・準備編 83 180 180 182 179
	スキップ(前 次)が働かない	・HDD(ハードディスク)に録画した放送番組の場合は、タイトルをまたぐ頭出しはできません。最後のチャプター(トラック)まで進むと画面に END が表示されます。	101
	静止画再生／コマ送り再生がうまくいかない	・DVD-RW/-Rディスク(VRフォーマット)以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。 ・市販のBDビデオやDVDビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送りの操作が禁止されているものがあります。 ・BDビデオの場合、コマ戻し再生はできません。	101 100、101 101
	字幕が表示されない	・早送り／早戻し中は、字幕は再生されません。	–
	早送り／早戻し(サーチ)がうまくいかない	・ディスクや再生しているシーンによっては、早送りサーチをしたとき、本書に記載のスピードにならない場合があります。 ・タイトルをまたぐサーチはできません。(音楽用CDは除く)BD･DVDディスクの場合は、再生状態になります。	100 100
	スロー再生がうまくいかない	・タイトルをまたぐスロー再生はできません。 ・逆スロー再生またはスロー再生をするときは、一時停止をした後、[前]または[次]を2秒以上押し続けます。 ・BDビデオの場合、逆スロー再生はできません。	101 101 101
	同時録画・再生できない／再生が中断される	・重ね録りで録画した番組を再生中に、重ね録り設定されている予約が始まったときは再生が停止し、重ね録りされます。(番組は消去されます。) ・携帯電話用動画を同時録画しているときは、同時録画再生は行えません。	70 45
	録画中に再生すると、画像や音声が乱れる	・録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。	–

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
再生（つづき）	再生できないタイトルがある	• 正常に録画されなかった映像は再生できません。 • 録画時間が短い場合は、再生できないことがあります。	–
	連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できない、スロー再生などの特殊再生ができない	• マルチビューサービス放送をHDD（ハードディスク）に録画して主映像以外の映像を再生すると、連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。	–
追いかけ再生	追いかけ再生が自動的に解除された	• 追いかけ再生時に早送り視聴（早送りサーチ）をしたとき、現在録画されている番組の手前になると自動的に追いかけ再生が解除され、現在放送中の画面に戻ります。自動的に現在放送中の画面に戻るタイミングは、早送りスピードや録画画質により異なります。	–
	追いかけ再生ができない	• 携帯電話用動画を同時録画しているときや i.LINK 録画中は、追いかけ再生は行えません。 • BDへ録画中の番組は、追いかけ再生できません。	45 –
タイムシフト視聴	タイムシフト視聴ができない	• タイムシフト視聴中に、予約録画の開始5分前になると、メッセージが表示されます。予約録画開始の2分前になるとタイムシフト視聴が解除されます。 • 録画禁止の番組など番組によっては、著作権保護により、タイムシフト視聴ができないものがあります。 • タイムシフト視聴ができるようになるまで、多少時間がかかることがあります。 • タイムシフト視聴中に放送が録画禁止になったときは、タイムシフト視聴のための録画を停止します。 • 予約録画時、携帯電話用動画を同時録画しているときは、タイムシフト視聴が行えません。 • BD/DVDモードでは、タイムシフト視聴はできません。	44 44 44 44 44 44
編集	消去や編集ができない	• ダビング予約待機中は、ダビング元の編集操作はできません。 • i.LINK入力録画中は、消去や編集操作はできません。 • 電波状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないため編集やダビングができません。そのような番組は録画リストを表示させたとき、「正常に録画できませんでした。」のメッセージを表示します。	133 – –
	シーン（部分）消去ができない	• 1タイトル（番組）あたりシーン（部分）消去できる回数は50回までです。 • 1度の操作で「シーン（部分）消去」ができるのは、1シーンだけです。2つ以上のシーンを1度の操作で消去することはできません。 • i.LINK入力録画中は、「シーン（部分）消去」ができません。 • DVDディスクの「シーン（部分）消去」はできません。	– – – –
	シーン（部分）追加ができない	• 本機ではシーン（部分）追加は行えません。	–
	チャプター（章）分割ができない	• HDD（ハードディスク）に録画画質「DR」（放送画質）で録画したタイトルと「DR」（放送画質）以外の録画画質で録画したタイトルそれぞれにチャプター（章）が20000あるときは、それ以上分割することはできません。 • i.LINK入力録画中は、「チャプター（章）分割」ができません。 • DVDディスクの「チャプター（章）分割」はできません。	– – –
	チャプター（章）結合ができない	• 「シーン（部分）消去」または「チャプター（章）消去」で自動的に記録されたチャプターは結合できません。 • i.LINK入力録画中は、「チャプター（章）結合」ができません。 • DVDディスクの「チャプター（章）結合」はできません。	114 – –
	シーン（部分）消去でコマーシャルを削除したのに、早戻しすると削除した映像の一部が一瞬映る	• 消去終了地点を設定した箇所によっては、早戻しした際にシーン消去した映像の一部が一瞬映ることがあります。これは、映像データを特定の単位で処理するために起こるもので、故障ではありません。	–

<table>
<tr><th colspan="2">こんなときは</th><th>ここを確かめてください</th><th>ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="4">編集（つづき）</td><td rowspan="2">編集が中断される</td><td>• HDD（ハードディスク）の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>• i.LINK入力録画中は編集操作ができません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>DVDディスクの編集ができない</td><td>• 本機は、HDD（ハードディスク）やBDに記録した番組（タイトル）のみ編集が行えます。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>編集ができない</td><td>• 電波状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないため編集やダビングができません。そのような番組は録画リストを表示させたとき、「正常に録画できませんでした。」のメッセージを表示します。</td><td>–</td></tr>
<tr><td rowspan="20">ダビング</td><td rowspan="20">HDDから、BD・DVDディスク、i.LINK機器へダビングできない</td><td>• 「1回だけ録画可能」または「ダビング10」のタイトルをDVDディスクにダビングする場合は、CPRM対応のDVD-RW/-RディスクにVRフォーマットでダビングしてください。
なお、「1回だけ録画可能」のタイトルまたは「ダビング10」の10回目のダビングは複製が禁止されているので、BD・DVDディスクへダビングすると複製ではなく移動（ムーブ）となり、HDDからは消去されます。</td><td>13、26、121、123、203、205</td></tr>
<tr><td>• HDDが再生中の場合またはBD・DVDディスクが再生中の場合は、ダビングできません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>• 本機でダビングできるBD・DVDディスクを挿入してありますか。</td><td>121</td></tr>
<tr><td>・本機でダビングできるディスクについては→121、205、206ページ</td><td></td></tr>
<tr><td>・ディスクの残量は足りていますか。</td><td>48、54</td></tr>
<tr><td>・ディスクが保護されていませんか。</td><td>109</td></tr>
<tr><td>・デジタル放送をDVDディスクにダビングするときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクを使用してVRフォーマットで初期化してからダビングしてください。DVD-RディスクをVRフォーマットで使用するには、初期化が必要です。</td><td>26、203、206</td></tr>
<tr><td>・ファイナライズされたDVD-R、DVD-RWビデオフォーマットのディスクにダビングしようとしていませんか。残量があるDVD-RWビデオフォーマットの場合、ファイナライズを解除すればダビングをすることができます。</td><td>151</td></tr>
<tr><td>• ダビングを始めた状態、ダビング中の状態をご確認ください。
・本機がディスクを判別し終える前に、ダビングの操作を始めませんでしたか。BD/DVDランプが白色点灯するまで、操作はお待ちください。
・ダビング中に電源プラグを抜いてしまったり、停電になったりしませんでしたか。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>• マイディスク予約（予約書き込み）専用ディスクにはダビングできません。</td><td>76</td></tr>
<tr><td>• 1枚のディスクに記録できるタイトルやチャプターの限界は下記のとおりです。下記の限界に1つでも当てはまる場合、それ以上そのディスクへダビングすることはできません。
<table>
<tr><th></th><th></th><th colspan="2">BD</th><th>DVDディスク</th></tr>
<tr><td>タイトル</td><td>1枚のディスクに</td><td colspan="2">200まで</td><td>99まで</td></tr>
<tr><td rowspan="3">チャプター</td><td rowspan="2">1枚のディスクに</td><td>1層、2層</td><td>1000まで</td><td rowspan="2">999まで</td></tr>
<tr><td>3層</td><td>19600まで</td></tr>
<tr><td>1つのタイトルに</td><td colspan="2">98まで</td><td>99まで</td></tr>
</table></td><td>–</td></tr>
<tr><td>• 傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な録画ができない場合があります。</td><td>25</td></tr>
<tr><td>• 他の BD レコーダーや DVD レコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスク (51 回以上) では、ダビングができない場合があります。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>• 本機以外で録画されたディスクへはダビングできない場合があります。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>• 他機で長時間録画したディスクは、ダビングができない場合があります。「次のようなときはダビングできません」をお読みください。</td><td>126</td></tr>
<tr><td>• ダビング時の制限事項があります。「ダビングの制限事項」、「ダビングできる組み合わせ」をご覧ください。</td><td>125～126</td></tr>
<tr><td>• アナログ放送のみ受信している場合は、あらかじめ時計合わせをしてください。（デジタル放送受信時は、自動的に時計合わせが行われています。）</td><td>1. 接続・準備編 54</td></tr>
<tr><td>• 他社のレコーダーで記録されたDVD-R DL（2層）ディスクでは、ダビングができない場合があります。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>• 電波状態や停電などで録画が停止した番組は、正常に録画終了できていないため編集やダビングができません。そのような番組は録画リストを表示させたとき、「正常に録画できませんでした。」のメッセージを表示します。</td><td>–</td></tr>
<tr><td>• スカパー! HD対応チューナーから録画した番組は、i.LINK接続でダビングできません。</td><td>143</td></tr>
</table>

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
ダビング（つづき）	HDDからBD・DVDディスクにダビングしたら、HDDからタイトルが消えてしまった	• ダビングしたタイトルが①「1回だけ録画可能」、②「ダビング10」の番組で9回までコピー済みではありませんか。 このような場合は、複製が禁止されているので、BD・DVDディスクへダビングすると複製ではなく移動（ムーブ）となり、HDDからは消去されます。 • 移動（ムーブ）となるタイトルは、ダビングを途中で止めると、ダビングしたところまでがHDDから消去されます。	**13**、**123** **123**、**128**
	HDDに録画された「1回だけ録画可能」または「ダビング10」のタイトルがダビングできない	• DVDディスクにダビングするときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクをお使いください。録画方式はVRフォーマットに限ります。 「1回だけ録画可能」「ダビング10」の番組のダビングについては、**123**ページをご覧ください。	**206**
	BD・DVDディスクからHDDにダビングできない	• AVCHD記録のDVDのデータ、またはコピーフリーのタイトルが記録されたBD/DVD、本機のHDD（ハードディスク）からコピーした写真用フォーマットのDVD以外からは、HDDにダビングできません。 • ビデオフォーマットの DVD はファイナライズすると HDD（ハードディスク）へのダビングは行えません。 • DVD ディスクから HDD（ハードディスク）へダビングできるタイトルは、シャープ製レコーダーで録画したコピーフリーのタイトルです。それ以外で録画したタイトルは、ダビングできない場合があります。 • 他機で録画したビデオフォーマットの DVD はダビングできません。	– – – –
	ダビング予約ができない	• ダビング先の状態を確認してください。「録画ができない、録画が途中で止まる」をご確認ください。 • 番組予約の合計が 65 番組（電子番組表予約、裏録予約、日時指定予約、マイディスク予約、休止中の予約を含む。）になっているときは、ダビング予約ができません。このときは、「予約リスト」で不要な予約を取り消してください。 • ダビング予約は、1 件のみ可能です。 •「1 回だけ録画可能」のタイトルや「ダビング 10」で 9 回までコピー済みのタイトルは、タイトル保護が設定されているとダビング予約ができません。 • アナログ放送のみ受信している場合は、あらかじめ時計合わせをしてください。（デジタル放送受信時は、自動的に時計合わせが行われています。） • 録画中や、別の予約録画を設定した時間と重なる時間のダビング予約はできません。予約リストで予約内容を確認してください。	**214** **73** – – 1. 接続・準備編 **54** **73**
	ダビング予約したのにダビングされていない	• ダビング開始時刻に下記の状態であった場合は、ダビングされません。 ・再生中は、ダビング開始時刻の 3 分前までに、操作を終えてください。 ・ダビング中は、ダビング開始時刻の 3 分前までに、操作を終えてください。 ・ファミリンク（HDMI、i.LINK）予約をお使いの場合は、ファミリンク予約録画の終了から 5 分以上遅らせて「ダビング開始時刻」を設定してください。 • タイトル保護を設定した以下のタイトル（録画した番組）はダビングできません。 ・「1 回だけ録画可能」のタイトル ・「ダビング 10」で 9 回までコピー済みのタイトル • アナログ放送のみ受信している場合は、あらかじめ時計合わせをしてください。（デジタル放送受信時は、自動的に時計合わせが行われています。）	– – 1. 接続・準備編 **54**
	DVDディスクへハイビジョン画質でダビングできない	• 本機でハイビジョン番組を DVD ディスクにダビングすると、録画画質が変換されます。ハイビジョン画質でダビングするときは BD をお使いください。	–

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
ダビング(つづき)	HDDからビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクにダビングすると、映像の縦横比がおかしくなる	• 16：9（ワイド）の番組は、ダビングすると映像が縦長に見えることがあります。テレビで画面サイズの設定を変更して、見やすい映像にしてください。（テレビの設定についてはテレビの取扱説明書をご覧ください。）	–
		• HDD からビデオフォーマットの DVD-RW/-R ディスクにダビングしたときは、1 つのタイトル内に 16：9（ワイド）と 4：3（ノーマル）の映像を混在させることはできません。タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズが継続されます。	–
	ダビング元とダビング先でチャプターの位置がずれる	• ビデオフォーマットの DVD ディスクにダビングした場合は、ダビング元のチャプターマークがコピーされません。	**125**
		• i.LINK を使ったダビングでは、チャプターマークはコピーされません。	–
	高速ダビングができない	• DVD ディスクには高速ダビングできません。 • 高速ダビングできるのは、BD ディスクです。	**119、120**
	高速ダビングすると、動作音が大きくなる	•「高速ダビング（最高速モード）」時は、ディスクの回転数が上がるため、動作音が大きくなりますが故障ではありません。「高速ダビング（静音モード）」または「録画画質変換ダビング（等速）」を選択すると、動作音は抑えられます。	**131**
	DVD-R DL(2層)ディスクにダビングがうまくできない	• ビデオフォーマットで初期化したディスクを使ってダビングした場合、1 層目と 2 層目にまたがってダビングすると、1 層目と 2 層目が別タイトルとして記録されます。	–
		• VR フォーマットのディスクにダビングしたときは、連続でダビングできる時間は 9 時間です。	–
		• 他社のレコーダーで記録された DVD-R DL（2 層）ディスクでは、ダビングができない場合があります。	–
	二重音声（二ヶ国語など)の音声が記録できない	• 下記の場合は、録画時に「主音声」または「副音声」のいずれか 1 つのみが記録されます。どちらの音声が記録されるかは、録画時の「二ヶ国語音声設定」によります。選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません。 ・DVD ディスクにビデオフォーマットでダビングするとき	**125、187～188**
	マルチ音声（ステレオ二重音声）の副音声（音声 2）などが DVD へダビングできない	• DR、2倍、3倍、5倍、7倍、8.5倍、10倍、HD○○画質で録画した番組は、そのタイトルを再生した音声でダビングされます。ダビングする前にダビングしたい音声を再生して選んでからダビングしてください。選んだ音声がダビングされます。	**34、47、102、125**
	i.LINK 接続したデジタルセットトップボックスからダビングできない	• デジタルセットトップボックスによっては、i.LINK入力に切り換えないとデジタルセットトップボックスからダビング操作できない場合があります。	–

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
本体の音／動作	電源を「切」にしたのに動作音がする	・録画予約、ダウンロード、番組表情報取得、B-CASカード内の契約情報の更新などを実行しているときは本体内部の電源が入っているため、動作音（冷却ファンが回転）がします。 ・一発（クイック）起動待機中は本体内部の電源が入っているため、動作音（冷却ファンが回転）がします。	19 182
	ディスクトレイを閉めても出てきてしまう	・市販のBDビデオやDVDビデオの場合、リージョンコードが一致しているか確認してください。 ・再生できるディスクかどうか、確認してください。 ・表と裏を間違えていませんか。 ・録画されていないDVD-RAMを挿入していませんか。	204 204 24 –
	ディスクトレイが出ない	・録画リスト画面、ダビング画面を表示させていませんか。画面を終了させてから操作してください。 ・本体のリセットボタンを押して本機をリセットしてください。本体表示部に「 RST 」が表示されます。電源が切れ、待機ランプが点灯してから、トレイ開／閉ボタンを押し電源を入れてください。 ・上記の操作を行ってもディスクトレイが出てこないときは、お買いあげの販売店またはシャープお客様相談センターにお問い合わせください。	81、129 210 237
	ディスクを挿入すると「ピピッ」と音がする	・ディスクを読み込むための音で故障ではありません。	–
	何も操作していないのに音がする	・電源が入った状態で一定時間何も操作していないとき、HDD（ハードディスク）の動作音がする場合があります。	–
	録画時や再生時に「カチャ」や「コトコト」と音がする	・本機を使用していてしばらく操作をしていなかった場合は、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がする場合があります。本体の動作音で故障ではありません。 ・HDD（ハードディスク）への録画時は本体から「コトコト」という音がする場合があります。HDD（ハードディスク）の動作音で故障ではありません。	– –
	電源を切った後、時計表示が出ない	・「電源オフ時計表示設定」を「する」に設定してください。 ・電源を切った後、電子番組表データの取得中は、「 EPG 」と表示されます。放送局との通信中は「 DATA 」と表示されます。時計は表示されません。	193 19
	電源を入れると「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでBS/CS電源を「切」にしました。」のメッセージが出て操作できない	・メッセージが出ても放送が受信できるときは、終了ボタンを押し、「BS・CSアンテナ電源」を「切」に設定してください。	1. 接続・準備編 70
		・メッセージが出て放送が受信できないときは、電源を切り、アンテナ線の接続を確認してください。	1. 接続・準備編 20～24
リモコン	本機のリモコンで操作すると、他のDVD機器（当社製）やテレビも動作してしまう	・他のDVD機器（当社製）の場合は、本機のリモコン番号を切り換えてください。 ・リモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。	1. 接続・準備編 59 –
	画面が止まり、リモコンで操作できない	・本体の電源ボタンで電源を「切」にし、電源を入れ直してみてください。 ・電源が切れないときは、本体のリセットボタンを押してください。本体表示部に「 RST 」の表示が出ます。	– 210
	本機のリモコンでテレビの操作ができない	・リモコンに、テレビのメーカー指定の設定をしてください。 ・シャープ製デジタルチューナー内蔵のテレビ「アクオス」の場合は、リモコンのテレビメーカー指定を「シャープC1」または「シャープC2」に設定すればテレビのすべての操作ができます。 その他のテレビでは、電源、音量、選局、入力切換が操作できます。	1. 接続・準備編 55 1. 接続・準備編 55

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
リモコン（つづき）	リモコンのテレビ／レコーダー切換スイッチを「レコーダーを使う」側にしても、テレビの入力が自動で切り換わらない	• この機能が使えるのは、シャープ製デジタルチューナー内蔵のテレビ「アクオス」を接続したときです。 • リモコンのメーカー指定の設定が「シャープC1」または「シャープC2」になっていますか？ • リモコンの自動入力切換の設定は済んでいますか。 • リモコンのテレビ／レコーダー切換スイッチを操作するときは、リモコンをテレビに向けて操作してください。	1. 接続・準備編 56 1. 接続・準備編 55 1. 接続・準備編 56 ～ 58 –
その他	ホーム を押してもホーム画面が表示されない本体表示部には「MENU（メニュー）」と表示されるのに、テレビ画面にはホームメニューが表示されない	• メッセージが表示されたときは、メッセージに従って操作してください。 • テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えてから、ホーム を押してください。 • 再生中や追いかけ再生中、ダビング中、アクトビラ表示中は、ホーム画面を表示できません。	– – –
	残量表示が早く減る	• 表録画（表録画予約）と裏録（裏録予約）した番組の録画が同時に実行されているときは、残量表示が通常よりも早く減ります。	19、48、54
	予約録画実行中、本体表示部が点灯する	• 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約した録画が始まると本体表示部が点灯します。本体表示部を消したいときは、「液晶設定」の「液晶バックライト」を「予約実行時のみ消灯」に設定します。	193
	本機の設定内容が消える	• 停電や、電源プラグが抜かれた状態で10分以上放置したときは、設定内容が消えてしまう場合があります。 • 電源が入っている状態で、停電や電源プラグが抜かれて電源が切れたときは、「設定」で設定した内容が工場出荷状態となる場合があります。また録画中は、録画していた内容が消去される場合があります。	– –
	使用中に本体が熱くなる	• 本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。安心してお使いください。 • 「BS・CSアンテナ電源」を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットの温度が多少高くなります。	– 1. 接続・準備編 70
	電源プラグを抜き差ししたときにパチっと火花が飛ぶ事がある	• 瞬間的な放電によるもので異常ではありません。	–
	MDレコーダーとデジタル接続をしてCDからMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない	• CDの曲間が短い場合は、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。 • 視聴メニューでトラックの指定を行った場合などは、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。	– 94
	「AQUOS純モード」ランプが点灯しない	• ファミリンク対応のアクオスとHDMIケーブルで接続していますか。 • 「ファミリンク設定」の「連動設定」は「する」になっていますか。 • HDMIケーブルとD映像ケーブルの両方を接続しているときは、「映像同時出力設定」が、「HDMI 端子優先」に設定されていますか。	1. 接続・準備編 27、36~38 192 188
	テレビのチャンネルが勝手に切り換わる	• ファミリンク予約を設定したときは、予約時間になるとテレビのチャンネルが予約したチャンネルに切り換わります。	–

エラーメッセージ（例）

ディスクが正しくなかったり操作を誤ったときは、本体表示部やテレビ画面に次のような表示が出ます。

本体表示部

こんなときは	ここを確かめてください	ページ
表示：WAIT	• 本体システム準備中です。「WAIT」表示中は電源が入りませんので、消えるまでお待ちください。	**19**
表示：Err	• 動作不具合が発生しました。一度、電源を「切」にし再度電源を入れ操作してください。	–
表示：PhEr	• 写真の取り込みに失敗しました。赤外線を使用したゲーム機などを使用しているときは、使用を止めてから写真を再送信してください。	**160**
表示：RC:1 RC:2 RC:3	• 本体のリモコン番号とリモコンの番号が違っています。本体表示部に点滅表示されるリモコン番号に、リモコンの番号を設定し直してください。	1. 接続・準備編 **59～60**
表示：RC:--	• リモコンのテレビ／レコーダー切換スイッチが「テレビを使う」になっています。レコーダーを操作する場合は、「レコーダーを使う」に切り換えて操作してください。 • アクオスのリモコンを操作している場合にも、信号を受信して表示される場合があります。	**30** –

テレビ画面

■録画や再生時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
この操作はできません。	• 誤った操作をしたとき • 他の動作を行っているため操作できないとき	• 他の動作が終了してから操作してください。	—
このディスクは再生できません。	• 本機で再生できないディスクが入っているとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。 • 録画中に停電したり、誤って電源コードを抜きませんでしたか。そのようなディスクは認識できなくなる場合があります。	**204**、**205** —
このディスクは録画できません。 ディスクを読み込めませんでした。	• 本機で記録（ダビング）できないディスク（CD-R など）や傷、汚れのあるディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき • 本機が対応していないディスクを入れたとき	• 録画用ディスクを挿入し直してください。 • ディスクを確かめて入れ直してください。 • ダビング中に停電したり、誤って電源コードを抜きませんでしたか。そのようなディスクは認識できなくなる場合があります。	**24**、**205**
再生できません。 再生できません。停止してください。	• ディスクに傷や汚れがあるなど、途中で再生できなくなったとき • 記録状態が悪く途中で再生できなくなったとき	• 再生を停止し、ディスクを確かめて入れ直してください。	**25**、**204**
再生できるタイトルが入っていません。 本機ではこのディスクには録画できません。	• 本機に挿入した DVD-RAM に本機で再生できるタイトルがなかったとき。また、本機では DVD-RAM に録画することはできません	――――――	—
システムエラーが発生しました。 電源を「切」にします。	• 電源「入」のときに、HDD（ハードディスク）に問題が生じたとき （自動的に電源が切れます。）	――――――	—
本体背面のファンが正しく動作していません。背面ファンをご確認ください。電源を「切」にします。 本体背面のファンが正しく動作しない可能性があります。ファンをご確認ください。	• 本体背面ファンが止まっている。 • 正常に動作していない。	• 一度電源を切り、再度電源を入れ直してください。 • リセットボタンを押し、再度電源を入れ直してください。 上記を行っても改善されないときは、販売店またはシャープお客様相談センターにご相談ください。	— **210** **237**

■録画や再生時のメッセージ（つづき）

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
選局・再生に失敗しました。 チャンネルを切り換えてください。	• 受信状況、再生状況により、処理が間に合わないとき • 放送視聴時に電波状態が悪く選局に失敗したとき • 再生時に記録したデータがこわれていて再生に失敗したとき	• 別のチャンネルに切り換えてお楽しみください。 • チャンネルが切り換わらないときは、本体のリセットボタンを先の細いもので押してください。 • 電源を入れるとシステム確認のため「電源プラグの抜き差しやリセット操作などによりディスクを確認しています。完了まで 10 分以上かかる場合があります。」のメッセージが表示されたときは、表示が消えるまでお待ちください。 ※ 状況が改善されない場合は、販売店またはシャープお客様相談センターにご相談ください。	**32** **210** — **237**
チャプターが記録できる上限を超えましたので録画できません。不要なタイトルやチャプターを消去してから録画してください。	• タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えたとき • タイトル数が制限を超えているとき タイトル数： HDD（ハードディスク）999※ BD 200 DVD-RW/-R ディスク 99 チャプター数： HDD（ハードディスク） 1 タイトル 99 ／合計 20000※ BD（1 層、2 層） 1 タイトル 98 ／合計 1000 BD（3 層） 1 タイトル 98 ／合計 19600 DVD-RW/-R ディスク 1 タイトル 99 ／合計 999 ※放送番組と動画アルバムの合計	• HDD（ハードディスク）や BD の場合は、不要なチャプターを消去するかチャプターを結合してください。	**110**～ **111**、 **117**
ディスクが修復できませんでした。	• BD や DVD-RW/-R ディスクのダビング中に停電があった場合、停電回復後データの修復を自動的に行いますが、ディスクに傷や汚れなどがあり修復できなかったとき	――――	—
電源プラグの抜き差しやリセット操作などによりディスクを確認しています。完了まで 10 分以上かかる場合があります。	• リセット操作により、電源を切った場合など • 停電などにより、HDD や BD、DVD-RW/-R ディスクにディスク情報が正しく書き込まれない状態で録画が停止した場合など	• HDD（ハードディスク）や BD、DVD-RW/-R ディスクの確認が完了するまでお待ちください。 確認は 10 分以上かかる場合があります。	—
ディスクを読み込めませんでした。 ディスクを取り出した後、一旦電源を「切」にしてください。	• ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てきます • 本機で対応していないディスクを入れたとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。 • ダビング中に停電したり、誤って電源コードを抜きませんでしたか。そのようなディスクは認識できなくなる場合があります。	**25**、 **204** —
ハードディスクにエラーが発生しましたので操作できません。 ライブ視聴のみ可能です。お早めに最寄のご販売店またはシャープ修理相談センターまでご連絡ください。	• HDD（ハードディスク）に問題がある場合、スローなどの特殊再生や録画など、HDD（ハードディスク）の動作が必要な操作を行ったとき	• 一度 HDD（ハードディスク）を初期化してください。初期化しても改善されないときはなるべくお早めにお買い上げの販売店、またはシャープお客様相談センターにご連絡ください。	**27**、 **237**
ハードディスクを確認中です。確認完了までは、ライブ視聴のみ可能です。	• 停電の後や、電源「入」のまま電源プラグを抜き差ししたとき	• HDD（ハードディスク）の確認に 1 ～ 2 分かかる場合があります。その間は、放送視聴のみの動作となります。しばらくお待ちください。	—
電源プラグの抜き差しやリセット操作などによりディスクを確認しています。完了まで 10 分以上かかる場合があります。			
番組放送時間が変更されたため、予約の開始ができませんでした。	• 録画予約した番組の放送時間が変更されたため予約実行されなかったとき	――――	—
ファイナライズできませんでした。 ／初期化できませんでした。	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。	**25**、 **204**
携帯電話転送用の動画を同時記録していますので、この操作はできません。	• 携帯電話転送用の動画を表録画しているときに、DR 以外の画質でデジタル放送を裏録しようとしたとき	• 録画画質を DR にしてから裏録を行ってください。	**57**

■直接録画時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
現在の HDD 残量で最後まで録画できない可能性があります。満杯まで録画します。	• ハードディスクの残時間が録画する番組に対して不足しているとき	• ハードディスク内のタイトルを消去し、空き容量を増やしてから再接続してください。	**110**
現在の BD 残量で最後まで録画できない可能性があります。満杯まで録画します。	• BD の残時間が録画する番組に対して不足しているとき	• 空き容量のあるディスクを挿入し直してください。	—
ディスクに予約情報が書き込まれているためこのディスクには録画できません。録画可能な BD を挿入してください。	• 挿入された BD-RE に予約の書き込みがされているとき	• 他の録画可能なディスクに入れ換えてください。	—
現在の BD 残時間では設定した時刻まで録画できない可能性があります。ディスクが満杯になるまで録画します。	• 録画中に BD 残量を超える録画終了時刻を設定しようとしたとき	• 録画終了時刻を再設定してください。	**59**

■スローなどの特殊再生時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
ハードディスク準備中です。 操作できません。	• HDD（ハードディスク）が準備中のときに、スローなどの特殊再生や録画など、ハードディスクの動作が必要な操作を行ったとき	• 準備が終わるまでは放送視聴のみ可能です。操作可能になるまで、しばらくお待ちください。（寒い場所で使用している場合など、HDD（ハードディスク）の温度が低くなっていると、HDD（ハードディスク）の準備に時間がかかることがあります。）	—
ハードディスクの状態が悪いので 操作できません。	• HDD（ハードディスク）に異常があるときに、スローなどの特殊再生の操作を行ったとき	• HDD（ハードディスク）の修理が必要ですので、お早めにお買い上げの販売店、またはシャープお客様相談センターにご連絡ください。	**237**

■マイディスク予約機能に関するメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
マイディスク予約ができるのは BD-RE ディスクのみです。	• BD-R や DVD ディスクなど、BD-RE 以外のディスクが入っているとき	• BD-RE を入れてください。	**24**、**76**
マイディスク予約を行うには BD-RE ディスクを入れてください。	• ディスクが入っていないとき		
ディスク保護されています。 マイディスク予約を行うにはディスク保護を解除してください。	• ディスク保護された BD-RE ディスクが入っているとき	• 録画可能なディスクに入れ換えてください。 • ディスク保護設定を解除してからマイディスク予約を行ってください。	**205** **109**
このディスクはタイトルがいっぱいです。 マイディスク予約を行うには不要なタイトルを消去してください。	• タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えているとき • タイトル数が制限を超えたとき タイトル数：BD　200 チャプター数： 1 層、2 層の BD　1000 3 層の BD　19600	• 不要なタイトルを消去してください。	**110**～**112**
このディスクはダビング予約されています。 マイディスク予約を行うにはダビング予約を取り消してください。	• ダビング予約されたディスクが入っているとき	• 予約リスト画面で、ダビング予約を取り消してください。	**73**
録画やダビング等が終了してからマイディスク予約を行ってください。	• 録画中やダビング中など、ディスクが動作中にマイディスク予約操作を行ったとき	• 録画やダビングが終了してから、マイディスク予約を行ってください。	—
この予約を登録しました。 予約できる時間が過ぎているものがあります。	• 予約時間の過ぎた予約情報が書き込まれたマイディスクを入れたとき	• 予約リスト画面で、BD-REに書き込んだ予約を削除してください。	**78**
ディスクに予約情報が書き込まれているためダビングはできません。	• 予約を書き込んだ BD-RE を入れてダビングの操作をしたとき	• 他の録画可能なディスクに入れ換えてください。	**205**

■BD/DVD ディスクへのダビング時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
1 度にダビングできる数を超えています。次回のダビングで選択してください。	• 放送番組をダビングするとき、ダビング元タイトルやチャプターを選択する画面で、16 タイトル（またはチャプター）を選ぼうとしたとき • AVCHD ビデオカメラからの動画を複数選択してダビングするとき、51 タイトルを選ぼうとしたとき	• 放送番組は、最大 15 タイトル（または 15 チャプター）ずつダビングしてください。 • AVCHD ビデオカメラから動画をダビングするときは、最大 50 タイトルずつダビングしてください。 ※より多くのタイトルをダビングしたい場合は、ダビング終了後、新たなタイトルのダビングを行ってください。	**130** **136**
デジタル放送のダビングには、BD を使用するか、CPRM 対応の DVD を VR フォーマットに初期化してご使用ください。	•「1 回だけ録画可能」または「ダビング 10」の部分を含んだタイトルを、ビデオフォーマットの DVD-RW/-R や、CPRM 非対応の DVD-RW/-R にダビングしようとしたとき	• BD にダビングするか、CPRM 対応の DVD-RW/-R ディスクを VR フォーマットで初期化して、ダビングしてください。	**26**、**205**
タイトル保護が設定されています。解除してからダビングしてください。	•「1 回だけ録画可能」または「ダビング 10」で 9 回までコピー済みのタイトルで、タイトル保護をかけたものをダビングしようとしたとき	•「1 回だけ録画可能」または「ダビング 10」で 9 回までコピー済みのタイトルは、オリジナルの移動のみ可能です。タイトル保護がかかったタイトルは、移動ができませんので、タイトル保護を解除してからダビング（移動）してください。	**108**

■携帯電話への動画転送時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
携帯電話に転送する場合は、USB ケーブルを接続（抜き差し）してください。	• 携帯電話に SD カード（マイクロ SD カード）が入っていない。 • 携帯電話の USB モード設定が正しく設定されていない。	• SD カード（マイクロ SD カード）を装着してください • USB モード設定が正しいか確認してください。	**176** ―
自動転送するデータがありません。	• 既に携帯電話に動画転送されている為、自動転送するデータがない。 • 携帯用動画が記録されている番組が無く自動転送できない。	• 転送したい番組を個別に選択し、転送してください。	**176**

■i.LINK 機器ダビングのメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
DR 録画タイトル以外は i.LINK ダビングできません。	• 本機に DR 以外の録画画質で記録されているタイトルを i.LINK 機器へダビングしようとしている	• i.LINK ダビングできるのは、DR 録画画質で記録されているタイトルです。	**143**
選択した機器の電源を入れてからもう一度選んでください。	• 本機に接続した i.LINK 機器の電源が切れている	• 本機に接続した i.LINK 機器の電源を入れてから操作をやり直してください。	**143**
現在選択している機器は録画できない状態です。他の機器から使用中でないか確認してください。	• 本機に接続した i.LINK 機器が再生中	• 本機に接続した i.LINK 機器の状態を確認し録画用のディスクを入れてください。	**143**
操作できる i.LINK 機器がありません。	• i.LINK 接続している機器が本機から操作できる i.LINK 機器ではないとき	• 接続している機器で録画などの操作を行ってください。 • i.LINK 機器からの映像を記録する場合は、i.LINK 機器側で操作してください。	**143** **144**

■編集・消去・タイトル名変更時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
1 度に消去できる数を超えています。次回の消去で選択してください。	• タイトル選択消去で、20 タイトル（またはチャプター）を超えて選択しようとしたとき	• 最大 20 タイトル（またはチャプター）ずつ消去してください。	**111**
結合できないチャプターです。	• 同一タイトル内でシーン消去やチャプター消去をした際にできるチャプターは結合できません	――――	―
チャプターが記録できる上限を超えましたのでこの操作はできません。不要なタイトルやチャプターを消去してから操作してください。	• 編集結果がチャプター数上限（HDD は 20000 ／ 1 層、2 層の BD は 1000 ／ 3 層の BD は 19600 ／ DVD は 999）を超えるとき	• HDD（ハードディスク）、BD の場合は、チャプター結合により、不要なチャプターマークを消去してから編集してください。	**117**

■i.LINK（TS）入力録画時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
i.LINK 入力の状態が悪くなったため録画を停止しました。	• 本機に i.LINK 入力録画中、接続している i.LINK 機器の再生が停止したとき	• 録画を行いたいときは、再度再生を行い録画を開始してください。	**144**
	• 一時停止、早送り、早戻しサーチを行ったとき		
	• ケーブルが抜けたときや、機器接続が解除されたとき	• ケーブル接続、機器選択を確認してください。	**142**、**144**
この番組は録画できません。	• データ放送（ラジオ放送）を録画しようとしたとき • TS 入力から 5 秒以内に録画を開始しようとしたとき	• データ放送（ラジオ放送）は録画できません。 • TS 入力から 5 秒以上経過してから録画を開始してください。	— —
録画禁止の番組です。 録画できません。	• 録画できない番組を録画しようとしたとき	•「録画禁止」の番組と、D-VHS テープに録画された「1 回だけ録画可能」の番組は、i.LINK 入力録画できません。	—

■ファミリンク録画時のメッセージ

テレビ画面表示		対応	ページ
S05	録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	• 録画ができない放送や番組、または録画ができない記録メディア（HDD · BD · DVD などの録画媒体）です。番組内容または録画メディアを確認してください。	—
S06	録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	• ファミリンク録画ができない放送です。 ファミリンク録画機能を使用せず、本機の録画機能をご利用ください。	—
S07			
S09	録画に失敗しました。	• ファミリンク録画機能を使用せず、本機の録画機能をご利用ください。	—
S10			
S11			
S12			
S13	録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	• この放送や番組は録画することができません。 • 番組内容を確認してください。	—
S14			
S16	録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	• 録画メディア（HDD · BD · DVD などの録画媒体）を確認してください。	—
S17	録画に失敗しました。 現在、再生中のため録画できません。	• 再生を停止した後、再度録画を設定してください。	—
S18	録画に失敗しました。 別の録画を実行中のため、録画できません。	• 現在録画中のため、あらたに録画できません。	—
S19	録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	• 録画メディアが書き込み禁止です。 録画メディアを確認してください。	—
S20	録画に失敗しました。 放送を受信できないため、録画できません。	• 放送が受信できません。設定が正しく行われているか、確認してください。	—
S21	録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	• 録画メディアに録画できません。 録画メディアを確かめてください。	—
S22	録画に失敗しました。 記録可能な容量がありません。	• 録画メディアの容量を確認してください。	—
S23	録画に失敗しました。 視聴制限がかかっています。	• 視聴制限を解除して再度録画を設定してください。	—
S31	録画に失敗しました。 レコーダーが録画できない状態になっています。	• 録画機器を確認してください。	—

■IrSS（高速赤外線通信）機能での写真取り込みに関するメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
IrSS 機能に対応した送信機器か確認してください。	• IrSS（高速赤外線通信）機能に対応していない機器から送信している	• 本機が赤外線通信で受信できる写真は IrSS（高速赤外線通信）機能に対応した機器です。（双方向通信には対応しておりません。）	158
現在は受信できません。	• データ送受信端子から写真を取り込んでいる • 本機が動作中のため、写真の取り込みができない	• データ送受信端子と IrSS の同時取り込みはできません。データ送受信端子からの取り込みが完了してから、操作してください。 • 本機が動作中は取り込みができません。動作を停止（放送視聴状態）にしてから操作してください。	160 160
この写真は再生できません。	• 写真データが壊れているまたは拡張子が JPEG ファイルでも再生できないファイル	――――	―
このデータは対応していないため受信できません。	• DCF に準拠していない JPEG ファイルまたは JPEG 以外のファイルを送信した	• DCF に準拠していない JPEG ファイルまたは JPEG 以外のファイルは取り込めません。	158、170
写真が一杯です。これ以上受信できません。	• アルバム内の写真は 4000 枚までとなっている	• 大切な写真は DVD-RW ディスクにコピーするなどして、アルバム内の写真を消去してから操作してください。	166、168、169
写真のサイズが大きすぎます。 受信できません。	• 画像サイズが縦 4320 ×横 7680 を超えている	• 画像サイズが縦最大 4320 ×横最大 7680 を超えている写真は取り込めません。	158
送信機器を本機の受光部に近づけて再度送信してください。	• 距離が離れすぎていたり、受光部に対し送信機器の角度が真っ直ぐではない • 赤外線を利用したテレビゲーム機などを近くで使用している	• 本機の IrSS（高速赤外線通信）受光部と相手側の送光部を 20cm 以内で真っ直ぐ直線上になるようにして送信してください。 • 本体前面の扉は開けた状態で送信してください。 • 赤外線を利用している機器と本機を離す、または操作を止めてから再送信してください。	160 160 160
データの容量が大きすぎます。 受信できません。	• 3.5MB より大きい容量の写真データを送信した	• IrSS 機能で受信できる写真は最大 3.5MB です。 • データ容量の大きい写真は、データ送受信端子から取り込んでください。	158 161

■データ送受信端子からの写真取り込みに関するメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
あと 2 分で予約が開始しますので取り込みを中断しました。終了後、再接続してください。	• 予約開始のため写真取り込みを中断したとき	• 予約録画終了後に再接続してください。	161
写真が一杯になりましたので中断しました。 不要な写真を消去してください。	• 写真取り込み中に、アルバム内の写真が 4000 枚となったため、写真の取り込みができない	• 大切な写真は DVD-RW ディスクにコピーするなどして、アルバム内の写真を消去してから再接続してください。	166、168、169
写真が一杯なのでこれ以上取り込めません。不要な写真を消去してください。	• アルバム内の写真は 4000 枚までとなっている	• 大切な写真は DVD-RW ディスクにコピーするなどして、アルバム内の写真を消去してから操作してください。	166、168、169
写真の取り込みが出来なくなりました。 接続を確認してください。	• 写真取り込み中に、接続機器の電源を切ったり、接続ケーブルを抜くなどして取り込みができなくなった	――――	―
写真の取り込みを中断しました。	• 写真取り込み中に停止ボタンを押し、取り込みを中断した	――――	―

■データ送受信端子からの写真取り込みに関するメッセージ（つづき）

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
写真を取り込む場合は、放送視聴に戻って録画などが終わってから再接続してください。	• 録画や再生など本機が動作しているときに、デジタルスチルカメラをデータ送受信端子に接続した	• 本機が動作中は取り込みができません。動作を停止（放送視聴状態）にしてから操作してください。	**161**
接続された機器には対応していません。	• デジタルスチルカメラのUSB通信がマスストレージクラスに対応していない	• データ送受信端子から入力可能なデジタルスチルカメラはマスストレージクラスに対応した機器です。詳しくはお使いのメーカーにお問合せください。	**161**
ハードディスクが満杯のため中断しました。 不要なタイトルを消去してください。	• 写真取り込み中に、ハードディスクの空き容量が無くなり写真の取り込みができない	• ハードディスク内のタイトルを消去し、空き容量を増やしてから再接続してください。	**110**～ **112**、 **166**、 **168**

■データ送受信端子からの動画取り込みに関するメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
動画の取り込みができなくなりました。	• 転送側機器または、本機のHDD（ハードディスク）にエラーが発生し、動画データの取り込みができない	• 本機側のエラーの場合は、HDD（ハードディスク）を初期化してください。初期化しても改善されないときはなるべく早めにお買い上げの販売店、またはシャープお客様相談センターにご連絡ください。	**27**、 **237**
動画の取り込みができなくなりました。 接続を確認してください。	• 動画データの取り込み中に接続機器の電源を切ったり、接続ケーブルを抜くなどして取り込みができなくなった	――――	―
ハードディスクが満杯のため中断しました。 不要なタイトルを消去してください。	• HDD(ハードディスク）の空き容量が無いため動画データの取り込みができない	• HDD(ハードディスク）内のタイトルを消去し、空き容量を増やしてから操作してください。	**110**～ **112**、 **166**、 **168**
タイトルが一杯のため中断しました。 不要なタイトルを消去してください。	• 動画データの取り込み中に、タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えたとき • 動画データの取り込み中に、タイトル数が制限を越えたとき タイトル数：（動画アルバムと放送番組リストの合計） HDD（ハードディスク） 999 チャプター数：（動画アルバムと放送番組リストの合計） HDD（ハードディスク） 20000	• HDD(ハードディスク）内のタイトルを消去し、空き容量を増やしてから再接続してください。 • HDD（ハードディスク）内のタイトルの、不要なチャプターを消去するかチャプターを結合してください。	**110**～ **112** **117**、 **166**、 **168**
あと2分で予約が開始しますので取り込みを中断しました。 終了後、再接続してください。	• 予約開始のため動画取り込みを中断したとき	• 予約録画終了後に再接続してください。	―
動画データの取り込み実行中です。 このメッセージ表示中に、再度停止ボタンを押すと、取り込みを停止します。	• 動画取り込み中に停止ボタンを押したとき	――――	―
動画データの取り込みを停止しました。	• 動画取り込み中に停止ボタンを押し、テレビ画面にメッセージが表示されている間に再度停止ボタンを押して取り込みを中断した	――――	―

■ USBメモリーからのソフトウェア更新に関するメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
取り込み可能なファイルがありません。	• 更新用ソフトウェアがUSBにない • 複数個の更新用ソフトウェアがUSBにある • 更新用ソフトウェアがUSBのROOTにない	• 弊社サポートステーション（http://www.sharp.co.jp/support/）へアクセスし、更新用ソフトウェアをUSBに入れてください • USBには、1つの更新用ソフトウェアを入れてください。 • 更新用ソフトウェアをUSBのROOTに入れてください。	**198** ― ―

■写真コピーに関するメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
あと 5 分で予約を開始します。 写真のコピーを中断しました。	• 予約開始時刻となるため、写真コピーを中断した	• 予約録画が終了してから操作し直してください。	—
写真のコピーができないため中断しました。 ××××枚コピーしました。	• ディスクの空き容量が一杯になったり、写真保存枚数が制限一杯になったことから中断したとき	――――――	—
写真のコピーを中断しました。	• 写真コピー中に停止ボタンを押しコピーを中断した	――――――	—
写真用に初期化した DVD を挿入してください。	• 写真用フォーマットで初期化されていないDVD-RW ディスクを挿入し、写真コピー操作を行った	• 写真用フォーマットで初期化したDVD-RW ディスクを挿入し直してください。	**26**
次の予約時間と重なるためコピーできません。予約が終了してから操作してください。	• 写真枚数または容量が多く、予約開始時刻と重複する可能性があるとき	• 予約録画が終了してから操作し直してください。	—
ファイナライズされていない DVD ディスクを挿入してください。	• ファイナライズされている写真用フォーマットの DVD-RW ディスクを挿入し、写真コピー操作を行った	• ファイナライズされていない写真用フォーマットの DVD-RW ディスクを挿入し直してください。	—
ディスクに保存できる枚数を超えています。 写真の枚数を少なくして操作してください。	• ディスクに保存されている写真が4000 枚ある	• ディスクへコピーできる枚数は最大4000 枚です。 • 不要な写真を消去してください。	— **166**、**168**
ディスクの容量が不足しています。 写真の枚数を少なくして操作してください。	• 空き容量の無いディスクに写真コピーした	• 空き容量のあるディスクを挿入するか、またはコピーする写真枚数を減らしてください。	**24**、**169**
録画を停止してから操作してください。	• 録画中に写真コピーを行おうとした	• 本機が動作中は写真コピーができません。動作を停止（放送視聴状態）にしてから操作してください。	—

■グループ設定（写真）に関するメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
1 グループの制限枚数を超えています。 4000 枚以内で選択してください。	• 選択したグループの写真枚数が4000 枚を超えてしまう	• 1 グループ内の写真枚数は最大4000 枚です。4000 枚以内になるように写真を選択してグループ作成操作を行ってください。	**164**
グループ数が一杯なので作成できません。 不要なグループを解除してください。	• グループ数が 40 グループとなっている	• アルバム内に設定できるグループ数は最大 40 グループです。不要なグループをグループ解除してから操作してください。	**164**
グループをこれ以上増やせません。 （グループへの追加は可能です）	• グループ数が 40 グループとなっているのにグループを作成しようとした	• アルバム内に設定できるグループ数は最大 40 グループです。不要なグループをグループ解除してから操作してください。	**164**
このグループは保護されています。 保護を解除してから操作してください。	• グループ保護設定されているグループに写真を追加しようとした	• グループ保護を解除してから操作してください。	**168**
写真が 2 枚しかないため実行できません。 グループ全体をグループ解除してください。	• 写真 2 枚のグループで 1 枚の写真を選択しグループ解除しようとした	• グループ解除してください。	**164**

■写真再生時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
写真が再生できません。	• 写真データの読み込みに失敗したとき	• アルバムを一度終了し、操作し直してください。	—
	• 写真ファイルが壊れているとき	――――――	—

■その他のメッセージ

テレビ画面表示		エラーの内容	対応	ページ
ー	B-CAS カードを正しく挿入してください。 B-CAS カードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。	• B-CAS カードの装着が不完全です	• B-CAS カードを正しく挿入してください。	30、 1. 接続・準備編 40、41
A102	このB-CAS カードは使用できません。 正しいB-CAS カードを装着してください。	• B-CAS カードが割れているなど、破損していたり、IC チップが壊れている	• B-CAS カードを一度抜き差ししてみてください。それでもエラーが表示される場合は、B-CAS カスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。	30、 1. 接続・準備編 40、41
A103	・この番組をご覧頂くには、契約登録が必要です。詳細は、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 ・この番組は有料放送です。番組を視聴・録画するにはレコーダーに契約済みのB-CAS カードを挿入してください。	• WOWOW や CS デジタル放送などの有料放送を無契約状態で選局した場合	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。 • 契約済みの B-CAS カードを挿入してください。	— 30、 1. 接続・準備編 40、41
A107	このB-CAS カードには必要な情報がありません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	• ご覧のチャンネル用の B-CAS カードではありません	• ご覧のチャンネル用の B-CAS カードを挿入してください。	30、 1. 接続・準備編 40、41
C000	アクセスできませんでした。	• 接続しましたが、サーバーへのアクセスができないとき	• 一度別のチャンネルを選局した後、もう一度エラー表示のでたチャンネルを選局し直してみてください。	—
C204	アクセスできませんでした。	• 接続しましたが、サーバーへのアクセスができないとき	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。	—
C208	サーバー証明書が不正のため、アクセスを中断します。	• 放送で送られたルート証明書が信頼できないため、アクセスを中断したとき	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。	—
C209	サーバー証明書に問題があり、アクセスを中断します。	• 放送で送られたルート証明書の形式が不正なため、アクセスを中断したとき	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。	—
E200	放送チャンネルではないため視聴できません。	• このチャンネル（番組）は視聴できません	• 別のチャンネルを選局してお楽しみください。	—
E201	• 天候の影響やアンテナの接続状況などにより、受信状態が悪くなっています。	• 降雪や降雨障害などの電波障害またはアンテナの方向や角度がずれたことによりアンテナ信号が弱くなったとき	• アンテナの向きがずれていませんか。 • 降雪や降雨により電波障害が起こりアンテナ信号が弱くなる場合があります。	1. 接続・準備編 70、 211
ー	• ライブ放送の受信状態が回復しました。 • 降雨対応画面選択中です。			
E202	• 放送が受信できません。アンテナの接続状況や調整、アンテナ設定の BS・CS アンテナ電源の設定をご確認ください。 • 放送が受信しにくくなっています。アンテナの接続状況や調整をご確認ください。	• アンテナが接続されていないときや、放送が受信できないとき • 電波状態が悪く放送が受信できないとき	• アンテナ線やチャンネル設定は正しいですか。	1. 接続・準備編 20～25、 61～78
E203	現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。	• 選ばれている放送局で、番組の放送が終了している	• 選ばれている放送局で、番組が放送されていないときに表示されます。	32
E204	○○ チャンネルが見つかりません。番組表などでチャンネルを確認してください。	• 放送の無いチャンネルを選局したとき	• 番組表などでチャンネルを確認してください。	36、 38

■その他のメッセージ（つづき）

テレビ画面表示		エラーの内容	対応	ページ
ー	・放送が受信できないため 録画を停止しライブ放送に戻りました。 ・放送が受信できないため録画を停止しました。 ・受信状態が悪くなっていますので録画を停止しライブ放送に戻りました。 ・ライブで放送が受信しにくくなっています。	・アンテナが接続されていないときや、放送が受信できないとき ・電波状態が悪く放送が受信できないとき	・アンテナ線やチャンネル設定は正しいですか。	1. 接続・準備編 **20～25**、**61～78**
E210	○○ チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	・本機で受信できないチャンネル（サービス）を受信しようとしたとき	・別のチャンネルを選局してお楽しみください。	―
E400	データが受信できません。	・電波障害等によりデータを受信できない場合など	・一度別のチャンネルを選局した後、もう一度エラー表示のでたチャンネルを選局し直してみてください。	―
E401	対象地域外のため、データを表示できません。 この受信機では、データを表示できません。	・対象地域外のデータ放送を選局しているとき	・別のチャンネルを選局してお楽しみください。	―
E402	データの表示に失敗しました。	・選んだチャンネルのデータの表示に失敗したとき	・一度別のチャンネルを選局した後、もう一度エラー表示のでたチャンネルを選局し直してみてください。	―
ー	・このネットワークにはテレビサービスはありません。 ・このネットワークにはラジオサービスはありません。 ・このネットワークにはデータサービスはありません。	・放送サービスの無い放送を選んだとき	・別の放送に切り換えてお楽しみください。	―
ー	現在接続されている機器には、コンテンツ保護の必要な映像信号を出力できません。	・HDMI-DVI 変換ケーブルを使用し HDCP 非対応のモニターと接続した場合に表示されます	――――	1. 接続・準備編 **27**
ー	アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。	・アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しているとき	・ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。	―
ー	アンテナ線の接続や設定に不具合がありますので BS/CS 電源を「切」にしました。 受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。	――――	・電源を入れ直してください。 BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れなおしてください。	1. 接続・準備編 **20～24**
ー	地上 A では番組表は使用できません。 「地上 D」「BS」「CS」に切換えてから 番組表ボタンを押してください。	・アナログ放送受信時に、番組表ボタンを押したとき	・番組表を見るときは、リモコンの放送切換ボタン 地上D BS CS のいずれかを押して、受信できるデジタル放送に切り換えてから操作してください。	**32**、**36**、**38**
ー	外部入力では番組表は使用できません。 「地上 D」「BS」「CS」に切換えてから 番組表ボタンを押してください。	・外部入力時に、番組表ボタンを押したとき		

保証とアフターサービス

保証書（別添）

● 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

● **保証期間**
お買い上げの日から 1 年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

使い方や修理のご相談など

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはシャープお客様相談センターにお問い合わせください。（→ **237** ページ）

補修用性能部品の保有期間

● 当社は、ブルーレイディスクレコーダーの補修用性能部品を、製品の製造打切後 8 年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

●「故障かな？と思ったら」（→ **209** ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

・品　　　名：ブルーレイディスクレコーダー
・形　　　名：BD-HDW70
　　　　　　　BD-HDW700
・お買い上げ日（年月日）
・故障の状況（できるだけ詳しく）
・ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください）
・お　名　前
・電話番号
・ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

長年ご使用のレコーダーの点検を！
　こんな症状はありませんか？
・電源コードやプラグが異常に熱い。
・映像が乱れたり、きれいに映らない。
・その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。 ▶▶▶ パソコン シャープ　お問い合わせ 検　索
http://www.sharp.co.jp/support/

使い方や修理のご相談

【お客様相談センター】
0120 - 001 - 251
携帯・PHS OK
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…
電話：043 - 331 - 1626　FAX：043 - 297 - 2696
〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2

受付時間　●月曜～土曜:**9:00～20:00**　●日曜・祝日:**9:00～17:00**（年末年始を除く）

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2010.07）

「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、電話で修理依頼をいただきますと、当社指定の運送業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用内容

ご利用料金

※サービスエリア:日本国内地域。ただし、沖縄県全域（離島を含む）及び鹿児島県奄美市・大島郡を除きます。

■運送費

保証期間内	無　料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証書をご確認ください。

お申し込み

【お客様相談センター】（上記参照）にお電話でお申し込みください。

お引き取り

当社指定の運送業者がお引き取りに伺います。

■お引き取りの時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。

午前中	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00

■お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
■18:00～21:00の時間帯は土、日、祝日を除きます。
■交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
※修理品は当社指定の運送業者が梱包箱を持参してお伺いし、梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

■ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
■当社指定の運送業者が修理完了品をお届けに伺います。
■サービス料金（修理料金+利用料）を指定運送業者に、現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

仕様

品名				ブルーレイディスクレコーダー	
形名				BD-HDW70	BD-HDW700
一般	ハードディスク容量			1TB（テラバイト）	2TB（テラバイト）
一般	電源電圧			AC 100V、50/60 Hz	
一般	外形寸法			幅 434、奥行 301、 高さ 67（mm）（突起部を除く）	幅 434、奥行 301、 高さ 76（mm）（突起部を除く）
一般	本体質量			約 5.4kg	約 5.5kg
一般	使用温度範囲			＋ 5℃～＋ 35℃	
一般	使用湿度範囲			10%～ 80%（結露なきこと）	
一般	動作姿勢			水平	
記録	録画可能ディスク※1			BD-RE SL（1層）Ver. 2.1、BD-RE DL（2層）Ver. 2.1、BD-RE XL（3層）Ver. 3.0、 BD-R SL（1層）Ver.1.1/1.2/1.2LTH TYPE/Ver.1.3/1.3LTH TYPE BD-R DL（2層）Ver.1.1/1.2/1.3、BD-R XL（3層/4層）Ver. 2.0、 DVD-RW、DVD-R、DVD-R DL（2層）	
記録	記録圧縮方式 (HDD・BD)		映像 音声	MPEG2、MPEG4 AVC ／ H.264 MPEG2 AAC、ドルビーデジタル（2ch）	
記録	記録圧縮方式 (DVD-RW/-R)		映像 音声	MPEG2 ドルビーデジタル (2ch)、リニア PCM(2ch)（録画画質「XP」時）	
記録	録画時間※2 (HDD)	デジタル放送	BS/CS ハイビジョン画質	約 89 時間	約 180 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	デジタル放送	地上 D ハイビジョン画質	約 127 時間	約 255 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	デジタル放送	標準画質	約 179 時間	約 361 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	デジタル放送	2倍※5	約 179 時間	約 361 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	デジタル放送	3倍※5	約 269 時間	約 542 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	デジタル放送	5倍	約 449 時間	約 903 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	デジタル放送	7倍	約 631 時間	約 1268 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	デジタル放送	8.5 倍	約 766 時間	約 1535 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	デジタル放送	10 倍	約 899 時間	約 1807 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	デジタル放送	HD ○○※5	10 段階（HD10 ～ HD01 から選択可能）※5	
記録	録画時間※2 (HDD)	アナログ放送 外部入力	SXP	約 148 時間	約 299 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	アナログ放送 外部入力	XP	約 198 時間	約 397 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	アナログ放送 外部入力	SP	約 352 時間	約 707 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	アナログ放送 外部入力	LP	約 690 時間	約 1385 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	アナログ放送 外部入力	EP	約 1249 時間	約 2508 時間
記録	録画時間※2 (HDD)	アナログ放送 外部入力	MN（マニュアル）	20 段階（MN68（SXP 相当）～ MN01 から選択可能）※3	
記録	録画時間※2 (HDD)	連続録画可能時間		最大 12 時間	
記録	録画時間※2 (BD-RE：25GB 時) (2 層 50GB、 3 層 100GB 時の記録時間は **51** ページ)	デジタル放送	BS/CS ハイビジョン画質	約 2 時間 10 分	
記録		デジタル放送	地上 D ハイビジョン画質	約 3 時間	
記録		デジタル放送	標準画質	約 4 時間 20 分	
記録		デジタル放送	2倍※5	約 4 時間 20 分	
記録		デジタル放送	3倍※5	約 6 時間 30 分	
記録		デジタル放送	5倍	約 10 時間 50 分	
記録		デジタル放送	7 倍	約 15 時間 10 分	
記録		デジタル放送	8.5 倍	約 18 時間	
記録		デジタル放送	10 倍	約 21 時間 40 分	
記録		デジタル放送	HD ○○※5	10 段階（HD10 ～ HD01 から選択可能）※5	
記録		アナログ放送 外部入力	SXP	約 3 時間 30 分	
記録		アナログ放送 外部入力	XP	約 4 時間 40 分	
記録		アナログ放送 外部入力	SP	約 8 時間 30 分	
記録		アナログ放送 外部入力	LP	約 16 時間 40 分	
記録		アナログ放送 外部入力	EP	約 30 時間	
記録		アナログ放送 外部入力	MN（マニュアル）	20段階（MN68（SXP相当）～MN01から選択可能）※3	
記録	録画時間※2 (DVD-RW/-R: 4.7GB 時)		XP	約 1 時間	
記録			SP	約 2 時間	
記録			LP	約 4 時間	
記録			EP	約 6 時間	
記録			MN01	約 8 時間	
記録			MN（マニュアル）	65段階（MN65（XP相当）～MN01から選択可能）※3	

※ 1 BD-RE Ver.1.0 は本機では使用できません。（カートリッジタイプのディスクは使用できません。）

※ 2 **録画可能時間は目安です。**テレビ画面に表示される「残時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など（ビットレートの高い映像）が録画できる時間の目安です。
実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残時間」よりも長く録画することができます。

※ 3 HD ○○、MN（マニュアル）の録画時間については、**50** ～ **52** ページをご覧ください。

※ 4 DCF は、（社）電子技術産業協会（JEITA）の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。

※ 5「2 倍」、「3 倍」、「HD ○○」の録画時間は、連動データ放送のデータの大きさにより、実際に録画できる時間は記載値よりも誤差が大きくなる場合があります。

<table>
<tr><td colspan="3">形名</td><td>BD-HDW70</td><td>BD-HDW700</td></tr>
<tr><td>再生</td><td colspan="2">再生可能ディスク※1</td><td colspan="2">BD-RE SL(1層)Ver. 2.1、BD-RE DL(2層)Ver. 2.1、BD-RE XL(3層)Ver. 3.0、
BD-R SL(1層)Ver.1.1/1.2/1.2LTH TYPE/Ver.1.3/1.3LTH TYPE、
BD-R DL(2層)Ver.1.1/1.2/1.3、BD-R XL(3層/4層)Ver. 2.0、
BDビデオ、DVDビデオ、DVD-RW、DVD-R、DVD-R DL(2層)、
DVD+RW(ビデオフォーマットファイナライズ済)、
DVD+R(ビデオフォーマットファイナライズ済)、DVD-RAM(ケースから取り出せるもの)、
音楽CD、CD-R(音楽CDフォーマット)、CD-RW(音楽CDフォーマット)、
CD-R(JPEGファイル記録)、CD-RW(JPEGファイル記録)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">フォトシステム</td><td colspan="2">保存可能な画像ファイル形式(JPEG)</td><td colspan="2">JPEG ベースライン DCT 準拠 /JPEG(Exif2.2)DCF 準拠※4</td></tr>
<tr><td colspan="2">保存可能なファイルサイズ</td><td colspan="2">容量:最大 3.5MB(IrSS 取り込み時)/最大 20MB(データ送受信端子取り込み時)
サイズ:最大縦 4320 ×最大横 7680(最小縦 32 ×最小横 32)</td></tr>
<tr><td colspan="2">保存可能写真数</td><td colspan="2">4000 枚</td></tr>
<tr><td rowspan="6">チューナー</td><td rowspan="6">受信チャンネル</td><td>BS デジタル</td><td colspan="2">001 ~ 999ch</td></tr>
<tr><td>110 度 CS デジタル</td><td colspan="2">000 ~ 999ch</td></tr>
<tr><td>地上デジタル</td><td colspan="2">011 ~ 528ch</td></tr>
<tr><td>VHF</td><td colspan="2">1 ~ 12ch</td></tr>
<tr><td>UHF</td><td colspan="2">13 ~ 62ch</td></tr>
<tr><td>CATV</td><td colspan="2">C13 ~ C63ch</td></tr>
<tr><td rowspan="2">タイマー</td><td rowspan="2">予約番組数</td><td>本体予約</td><td>1 年 65 番組(HDD/BD)</td><td rowspan="2">本体予約とマイディスク予約合計で最大 65 番組</td></tr>
<tr><td>マイディスク予約</td><td>8 日 8 番組</td></tr>
<tr><td rowspan="17">接続端子</td><td colspan="2">映像入力</td><td colspan="2">入力 1、入力 2 の 2 系統
ピンジャック:1 V p-p(75 Ω)</td></tr>
<tr><td colspan="2">S 映像入力</td><td colspan="2">入力 1、入力 2 の 2 系統
4 ピンミニ DIN:Y = 1 V p-p(75 Ω)
C = 0.286 V p-p(75 Ω)</td></tr>
<tr><td colspan="2">音声入力</td><td colspan="2">入力 1、入力 2 の 2 系統
ピンジャック(L/R):2 V rms
(入力インピーダンス 22k Ω以上)</td></tr>
<tr><td colspan="2">i.LINK 端子</td><td colspan="2">1 系統(i.LINK/IEEE1394 準拠)</td></tr>
<tr><td colspan="2">データ送受信(USB 準拠)</td><td colspan="2">1 系統 DC5V 500mA</td></tr>
<tr><td colspan="2">HDMI 出力</td><td colspan="2">2 系統</td></tr>
<tr><td colspan="2">D1/D2/D3/D4 映像出力</td><td colspan="2">出力 1 の 1 系統
Y:1.0 V p-p(75 Ω)
C_B、C_R:0.7 V p-p(75 Ω)</td></tr>
<tr><td colspan="2">映像出力</td><td colspan="2">出力 2 の 1 系統
ピンジャック:1 V p-p(75 Ω)</td></tr>
<tr><td colspan="2">S 映像出力</td><td colspan="2">出力 2 の 1 系統
4 ピンミニ DIN:Y = 1 V p-p(75 Ω)
C = 0.286 V p-p(75 Ω)</td></tr>
<tr><td colspan="2">音声出力</td><td colspan="2">出力 1(D 映像出力側)と出力 2(映像・音声出力側)の 2 系統
ピンジャック(L/R):2 V rms
(1kHz 0dB、出力インピーダンス 1.5k Ω以下)</td></tr>
<tr><td colspan="2">光デジタル音声出力</td><td colspan="2">1 系統
光コネクタ:角形光ジャック</td></tr>
<tr><td colspan="2">同軸デジタル音声出力</td><td colspan="2">1 系統
ピンジャック:0.5 V p-p(75 Ω)</td></tr>
<tr><td colspan="2">BS・110 度 CS アンテナ入出力</td><td colspan="2">入力と出力のそれぞれ 1 系統
75 Ω F 型コネクター</td></tr>
<tr><td colspan="2">地上デジタル・アナログアンテナ入出力</td><td colspan="2">入力と出力のそれぞれ 1 系統
75 Ω F 型コネクター</td></tr>
<tr><td colspan="2">LAN 端子(10BASE-T/100BASE-TX)</td><td colspan="2">1 系統</td></tr>
<tr><td colspan="2">ヘッドホン端子</td><td colspan="2">1 系統
3.5 φ(ステレオミニプラグ)</td></tr>
</table>

次ページへつづく

形名			BD-HDW70	BD-HDW700
無線LAN	無線 LAN インターフェース	準拠規格	ARIB STD-T71（IEEE802.11a） ARIB STD-T66（IEEE802.11b/g） 小電力データ通信システム規格	
			無線 LAN 標準プロトコル IEEE802.11a/IEEE802.11b/IEEE802.11g/ IEEE802.11n	
		伝送方式	多入力多出力直交周波数分割多重変調（MIMO-OFDM）方式 直交周波数分割多重変調（OFDM）方式 直接拡散型スペクトラム拡散（DS-SS）方式 単信（半二重）	
	送信周波数範囲（中心周波数）		IEEE802.11b: 2412 ～ 2472MHz（1 ～ 13ch）、 IEEE802.11g(n): 2412 ～ 2472MHz（1 ～ 13ch）、 IEEE802.11a(n): 5180 ～ 5320MHz、5500 ～ 5700MHz (36/40/44/48/52/56/60/64/100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch)	
	データ転送速度		IEEE802.11n a/g: 20MHz Channel<800n sGI> 130/117/104/78/52/39/26/13Mbps（mcs8-15） 65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5Mbps（mcs0-7） IEEE802.11n a/g: 40MHz Channel<800n sGI> 270.0/243.0/216.0/162.0/108.0/81.0/54.0/27.0Mbps（mcs8-15） 135/121.5/108.0/81.0/54.0/40.5/27.0/13.5Mbps（mcs0-7） IEEE802.11n a/g: 40MHz Channel<400n sGI> 300.0/240.0/180.0/120.0/90.0/60.0/30.0Mbps（mcs8-15） 150.0/135.0/120.0/90.0/60.0/45.0/30.0/15.0Mbps（mcs0-7） OFDM 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps DS-SS.CCK 11/5.5/2/1Mbps	
	セキュリティー※6		WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK（TKIP/AES）、WEP（128/64bit）	
付属品	リモコン、単3形乾電池 2 個、HDMI ケーブル、映像・音声コード、アンテナケーブル（両側 F 接栓ケーブル）、電源コード 2 本、B-CAS カード(B-CAS カードユーザー登録はがき、B-CAS カード使用許諾契約約款付き)、取扱説明書（操作編）※、取扱説明書（接続･準備編)、かんたん !! ガイド※、接続・設定ガイド※、保証書			

※ 6 セキュリティーが WPA-PSK（TKIP)、WPS2-PSK（TKIP)、WEP（128/64bit）の場合、IEEE802.11n での無線接続は対応しておりません。

※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

		BD-HDW70	BD-HDW700
消費電力※1		40W	41W
待機時消費電力※1	クイック起動「する（設定 1)」および「する（設定 2)」時	30W	31W
	クイック起動「する（設定 2)」時の 2 時間以降	同下	
	クイック起動「しない」	0.9W（時計表示点灯）／ 0.8W（時計表示消灯）	
エコモード		0.2W	
年間消費電力量※2		51.5kWh ／年	52.2kWh ／年

※ 1 消費電力、待機時消費電力は BS・110 度 CS デジタルアンテナ電源供給「切」時の値です。
※ 2 表示値は、JEITA 基準による算出式をもとに算出した参考値です。

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 海外では使用できません。このブルーレイディスクレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
  <This Blu-ray Disc Recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.>
- あなたがテレビ（ラジオ）放送や録画（レコード録音）物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

用語の解説

アルファベット

1080i (1125i)
有効走査線 1080 本、インターレース（飛び越し走査）方式。デジタルハイビジョンの高画質です。総走査線数を使って「1125i」と呼ぶこともあります。

1080p (1125p)
有効走査線 1080 本、プログレッシブ（順次走査）方式。総走査線数を使って「1125p」と呼ぶこともあります。

2 番組同時録画
本機は、表録画用と裏録用にデジタル放送のチューナーを 2 つ搭載しています。2 番組同時録画はその 2 つのチューナーを使用し、同時に 2 番組を録画する機能です。

3D
人はものを見るときに右目・左目それぞれ、わずかに異なった映像を見ています。これを「視差」と呼び、脳の処理により奥行き感や立体感を認知します。3D 映像はこの「視差」を応用し、右目用、左目用の映像を交互に高速表示することにより 2 つのイメージを立体感のある映像として脳に認識させる技術です。3D の視聴には、3D に対応したテレビなどが必要です。

480i (525i)
有効走査線 480 本、インターレース（飛び越し走査）方式。地上放送（VHF/UHF）や BS アナログ放送と同等の画質です。総走査線数を使って「525i」と呼ぶこともあります。

480p (525p)
有効走査線 480 本、プログレッシブ（順次走査）方式。総走査線数を使って「525p」と呼ぶこともあります。

AAC
音声圧縮方式の一つで国際的な標準規格である、Advanced Audio Coding の略です。
地上デジタル /BS デジタル /CS デジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1 に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4 倍ほど圧縮効率が高くなっています。

AACS
Advanced Access Content System の略で、コンテンツ保護技術の一つです。デジタル放送番組を BD ディスクに録画・再生する場合は、機器および BD ディスクがこの技術に対応していることが必要です。

ADSL 回線
ブロードバンド回線のひとつで、アナログ固定電話回線の音声通話に使用しない帯域を使った回線です。

AVCHD
ハイビジョン動画記録フォーマットであり、8cm DVD への記録を H.264/MPEG-4 AVC 方式で行うものです。

B-CAS
デジタル放送は不正コピー等を防ぐためにデータを暗号化しています。番組の著作権保護や有料放送の視聴等に利用されているのが B-CAS カードで、暗号化を解除するための鍵データを記録した IC カードです。発行しているのが株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ（B-CAS）です。

BD-LIVE（BD ライブ）
インターネットに接続したブルーレイディスクプレーヤーを通じて、特典映像などのさまざまな情報をダウンロードできるサービスです。

CATV
ケーブルテレビ（有線放送）のことです。

CATV パススルー
ケーブルテレビ配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。
本機で受信できるのは次の周波数帯です。
UHF 帯／ VHF 帯／ミッドバンド（MID：C13 ～ C22）帯／スーパーハイバンド（SHB：C23 ～ C63）帯

CPRM（Content Protection for Recordable Media）
デジタルメディアに対する著作権保護技術のことです。
デジタル放送の「1 回だけ録画可能」「ダビング 10」などの録画制限のある番組を録画・ダビングするには、CPRM 対応の録画用 DVD が必要です。

D 映像端子
コンポーネントと呼ばれる 3 本の輝度･色差信号（Y/C_B/C_R および Y/P_B/P_R）のコード接続を、1 本のコードで行えるように考案された端子です。D 端子は、色差信号の他にも、走査線、アスペクト比、インターレース／プログレッシブの情報を送ることができます。

DD2ch
ドルビーデジタル 2ch の略です。

DLNA
デジタル家電やパソコンなどを相互接続するためのガイドラインです。ネットワーク経由で異なる機器間でデータのやり取りができ、レコーダーで録画した映像を他の部屋のテレビで見ること等ができます。

DR 録画
デジタル放送をそのままの画質でハードディスク（HDD）に録画する方式です。デジタル放送ならではの美しい映像を録画することができます。
デジタル放送の HD（ハイビジョン）放送はハイビジョン画質で、SD（標準）放送は標準画質で記録されます。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声 6ch を使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS 対応プロセッサーやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

DVD-R DL
- 片面 2 層の DVD-R ディスクのことです。
- VR フォーマットで使用しているとき、連続で録画できる時間は 9 時間です。

EPG（電子番組表）
- テレビの画面に表示される番組表のことです。番組表から視聴したい番組や、予約録画したい番組を選べます。
- 番組表データを取得中は、本体表示部に「EPG」と表示されます。

HDMI
High Definition Multimedia Interface の略で、ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を 1 本のコードで接続できるデジタル AV インターフェースです。デジタル信号を圧縮せずに転送するので、高品位な画質・音質をシンプルな接続で楽しむことができます。

HDV 規格
DV 規格のカセットテープ(DV/mini DV テープ)にハイビジョンの映像と音声を記録・再生することができる規格です。

i.LINK(TS)
i.LINK とは、i.LINK 端子を持つ機器間で、映像や音声などのデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースです。i.LINK は、IEEE1394 をなじみやすく表現するための呼称で、IEEE(米国・電気電子学会)によって標準化された国際標準規格です。
i.LINK はソニー株式会社の商標です。
TS とはトランスポートストリーム(Transport Stream)の略で、多重信号形式の1つです。映像や音声、データなどの個別のストリームを、アプリケーションや伝送路の種類によらずに共通の信号形式で扱い、1つのストリームとして伝送できるシステムのことです。

JPEG ファイル
静止画ファイルを圧縮する技術の 1 つです。ファイル容量を小さくできるので、デジタルスチルカメラやインターネットなどで、広く使われています。

LAN
Local Area Network(ローカル・エリア・ネットワーク)の略で、コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。
一般家庭や企業のオフィスなど、小さな規模で用いられています。
本機の LAN 接続方法は LAN ケーブルで接続する有線 LAN と、ワイヤレスで接続する無線 LAN があります。無線 LAN 接続には無線 LAN に対応したブロードバンドルーターが必要です。

PCM(Pulse Code Modulation)
アナログの音声信号をデジタル信号に変換する方式の 1 つです。音楽 CD はこの方式を利用しています。

RW コンパチブル(RW COMPATIBLE)
VR フォーマットで記録された DVD-RW が再生できる機能を示しています。
この機能がある DVD プレーヤーには、RW COMPATIBLE 表示があります。

VR フォーマット
DVD にデジタル放送を録画できる録画方式です。

あ行

アクトビラ
インターネットを利用して、テレビやレコーダーで映画やドラマ等を視聴する、動画配信サービスです。本機では「アクトビラ ビデオ」と「アクトビラ ビデオ・フル」を楽しむことができます。

アンテナ電源設定
BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナに本機からアンテナ電源を供給するかしないかを設定します。

インターネット
本機のインターネット機能は、アクトビラの動画配信サービス「アクトビラ ビデオ」、「アクトビラ ビデオ・フル」を楽しむための機能です。

インターネットサービスプロバイダ
ご家庭のパソコンなどをインターネットに接続するためのサービスを提供している事業者のことです。プロバイダと呼ばれたり、ISP と表記されることもあります。

裏録予約機能
本機は BS·110 度 CS デジタルチューナー、地上デジタルチューナーをそれぞれ 2 つずつ搭載しており、デジタル放送の番組を 2 つ同時に録画することができます。2 つの番組を同時に録画する場合、どちらかの番組を予約設定で「裏録予約」にすることで同時録画が可能となります。地上アナログ放送と BS/CS/ 地上デジタル放送を同時に録画する場合は、BS/CS/ 地上デジタル放送を「裏録予約」にします。

エコモード
電源切のときの待機電力を抑えるための機能です。

追いかけ再生
HDD(ハードディスク)または BD に録画しながら、録画中の番組を再生して見ることができます。

オリジナル/プレイリスト
他機で作成したプレイリストの再生が楽しめます。(本機でプレイリストを作ることはできません。)

オリジナル
テレビ放送や外部入力などを録画した映像(タイトル)を「オリジナル」と呼びます。

プレイリスト
オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。(オリジナルタイトルはそのまま残ります。)

音声出力レベル
BD ビデオや DVD ビデオディスクの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音声を上げるかどうかを設定する機能です。

音声遅延(ディレイ)調整
テレビの音声と映像にズレが生じる場合は、そのズレを補正することができる機能です。

か行

ケーブルテレビ(CATV)
契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送です。

高速ダビング
パソコン上でのデータコピーのように、タイトル(録画した番組)を画質を劣化させることなく、そのままの画質でダビングする機能です。

コピーガード(コピー制御信号)
複製防止機能のことです。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

さ行

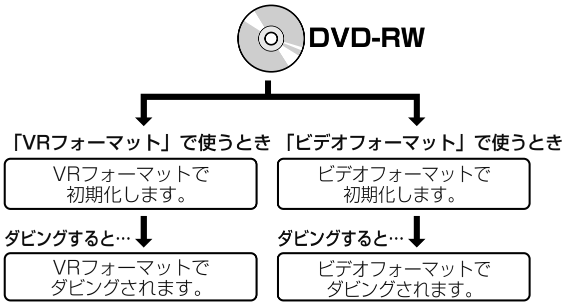
サラウンド効果入/切設定
デジタル 5.1ch などの音声信号をステレオヘッドホンで手軽に高品位なサラウンド効果(映画館と同様に映像の各シーンにマッチした臨場感を味わえる音響効果)で楽しめる機能です。

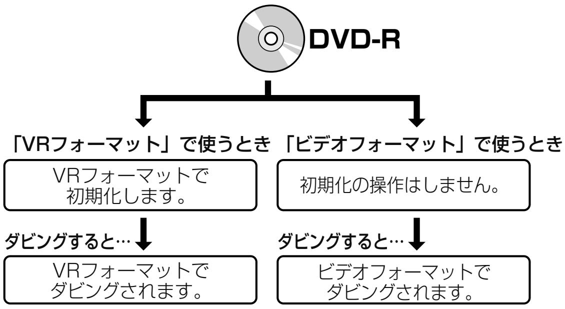
視聴制限(パレンタルレベル)
デジタル放送や BD ビデオ、DVD ビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、放送やディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのような放送やディスクを視聴したときの規制レベルを設定することができます。

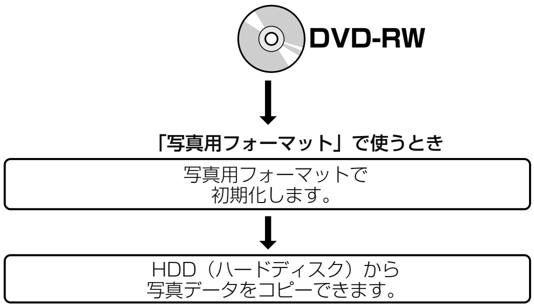
写真用フォーマット
携帯電話やデジタルスチルカメラから HDD(ハードディスク)に取り込んだ写真を DVD-RW にコピーするための専用フォーマットです。

ジャストダビング
HDD(ハードディスク)から BD・DVD ディスクへダビングするとき、1 枚のディスクに収まるようにタイトルの記録時間に合わせて録画画質を選択し、録画する機能です。

初期化
BD･DVDディスクを録画／ダビングできるようにすることです。DVD-RWの場合、初期化には「VRフォーマット」、「ビデオフォーマット」、「写真用フォーマット」の３種類があります。DVD-RW/-Rの初期化には「VRフォーマット」と「ビデオフォーマット」の２種類があります。







スカパー！HD
通信衛星を利用した衛星放送（CSデジタル放送）サービスです。スカパー！HD対応チューナー（または、スカパー！光HD対応チューナー）と本機をLANケーブルで接続することで本機内蔵のHDDへ、スカパー！HDをハイビジョン録画することができます。

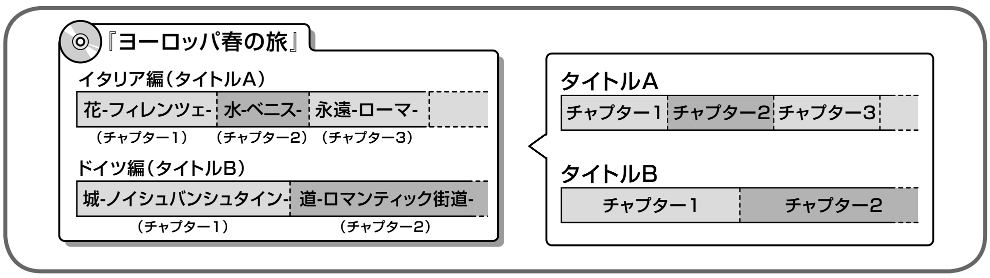
スキップ
選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。

双方向番組
地上デジタル放送でのサービスで放送局との双方向通信を行い、テレビ上でのショッピングや視聴者が参加できるクイズなどの番組です。

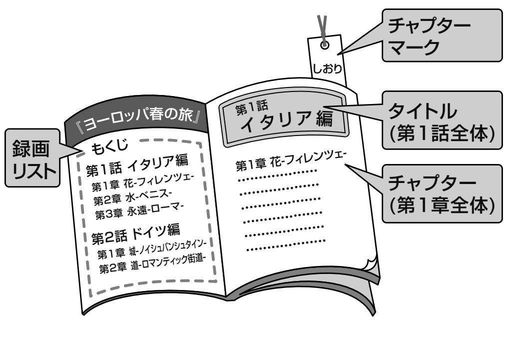
ソフトウェアの更新（アップデート）
通常は地上デジタル放送や、BSデジタル放送の放送電波を通じてソフトウェアの更新を自動で行います。デジタル放送が受信できない場合は、シャープのホームページからUSBメモリーにソフトウェアをダウンロードして更新が行えます。
また、インターネットに接続している場合は、サーバーから更新用ソフトウェアをダウンロードし更新を行うこともできます。

た行

タイトルとチャプター、ディスク内の構成
録画した番組のことを「タイトル」といいます。
タイトルは、さらに「チャプター（章・区切り）」という単位で構成されています。
実際には、次のような構成になっています。



タイトルとチャプターを短編小説に例えると、次のような関係になります。
- タイトル ＝ 話
- チャプター ＝ 章
- チャプターマークを付ける ＝ しおりをはさむ
- 録画リスト ＝ もくじ



タイムシフト
本機は放送視聴中に、タイムシフト視聴設定で設定した一定時間ぶんを自動で録画しています。これにより、後から放送をさかのぼって視聴することができます。

ダウンロードサービス
地上デジタル放送および BS デジタル放送の電波を通して本機の性能を向上させるソフトウェア更新サービスを行うことができます。このサービスをダウンロードサービスといいます。ダウンロードを行うことでデジタル放送の新しいサービスに対応することも可能になります。

ダビング 10
- 「ダビング 10」の番組は、本機に録画したあと BD や DVD へ 10 回までのダビングが可能です。ただし、10 回目は移動（ムーブ）となり、ダビングするとハードディスクから番組が消去されます。
- すべてのデジタル放送が「ダビング 10」に対応しているわけではありません。「1 回だけ録画可能」の番組は 1 回のみの移動（ムーブ）となります。

地上アナログ放送
従来の UHF・VHF 放送（アナログ放送）のことです。
地上デジタル放送と対比した呼び方です。

地デジ難視対策放送
電波状況が悪く、地上デジタル放送が受信できない地域への受信対策として、衛星を利用した再送信サービスです。一般の地域ではご利用できないサービス放送です。

チャプター
ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。

つづき再生
ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機が記憶し、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

デジタル放送
デジタル放送は、ハイビジョン放送（1080i）と標準放送（480i）の 2 つの放送があります。
- HD 放送……ハイビジョン放送のことです。
- SD 放送……標準スタンダード放送のことです。

電子番組表（EPG）
テレビ画面に表示される番組表のことです。テレビ画面で、視聴したい番組や予約録画したい番組を選べます。

同時録画再生
録画しながら、録画済みの番組を再生して見ることができる機能です。

独立データ放送
テレビ放送とは別に送られてくるサービスで、ニュースや天気予報、株価などの情報を見ることができます。

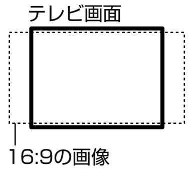
ドルビーデジタルプラス
ドルビーデジタルと比べてより高音質で多チャンネルに対応した、新しい音声圧縮技術です。HDMI ケーブルを使ってドルビーデジタルプラス対応の AV アンプやサラウンド機器と接続することで、最大 7.1ch のサラウンド音声が楽しめます。

ドルビー TrueHD
ドルビーデジタルプラスと比べてより高音質で多チャンネルに対応した、新しい音声圧縮技術です。原音と同じ音質で音声を再生できます。HDMI ケーブルを使ってドルビー TrueHD 対応の AV アンプやサラウンド機器と接続することで、最大 7.1ch のサラウンド音声が楽しめます。

は行

パンスキャン
4：3　PS

4：3 のテレビと本機を接続しワイド（16：9）記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし 4：3 のサイズにする機能です。

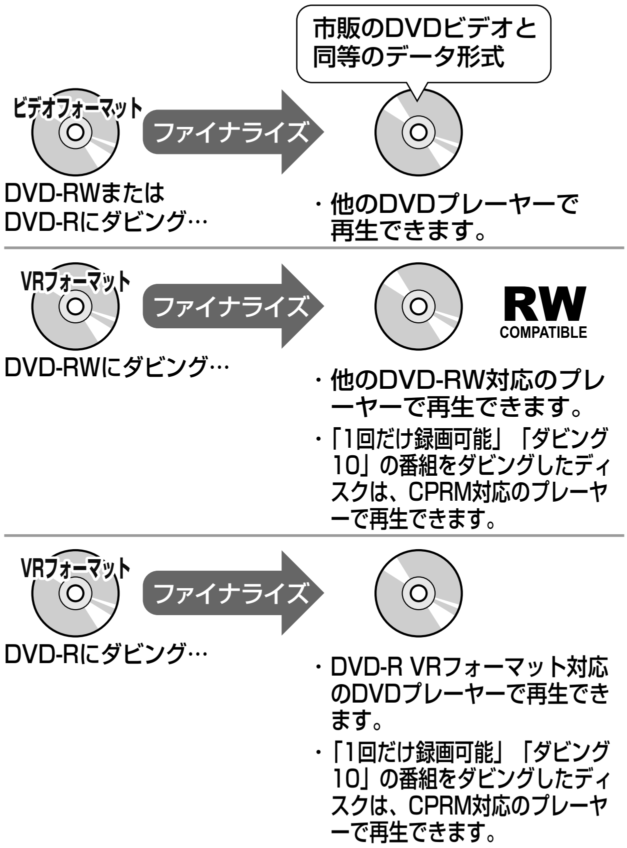


ビットストリーム
圧縮されたデジタル信号のことです。このデジタル信号をそのまま出力することをビットストリーム出力といいます。ビットストリーム出力した音声信号を再生するためには、ドルビー TrueHD や DTS-HD などに対応したオーディオ機器と HDMI ケーブルを使って接続することが必要です。

ビデオフォーマット
市販の DVD プレーヤーで再生できる録画方式です。市販の DVD プレーヤーなどで再生するには、ファイナライズという処理が必要です。

ファイナライズ
DVD-RW/-R を他の機器でも再生できるようにすることです。DVD の場合、DVD-RW や DVD-R に対応した他の DVD プレーヤーで、本機でダビングしたディスク（ビデオフォーマット）を再生できるようになります。（全ての DVD プレーヤーでの再生を保証するものではありません。）
DVD-RW（VR フォーマット）のディスクを再生できる DVD プレーヤーは RW COMPATIBLE 表示の付いた DVD プレーヤーです。

DVD のファイナライズ



ファミリンク機能
ファミリンク機能とは、HDMI CEC（**C**onsumer **E**lectronics **C**ontrol）を使用し、HDMIで規格化されているテレビやDVDレコーダー、AVアンプを制御するためのコントロール機能です。テレビのリモコンでレコーダーを再生したり、録画、予約録画などが行えます。

フォトシステム
IrSS（高速赤外線通信）機能に対応している携帯電話の写真をハードディスクに保存して、テレビで見たり、デジタルスチルカメラの写真を保存してテレビで見ることができる機能です。

プレイリスト
他機で作成したプレイリストの再生が楽しめます。（本機でプレイリストを作ることはできません。）
オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。

プログレッシブ（順次走査）方式
映像の1フレーム（コマ）を2つのフィールド画像で半分ずつ表示するインターレース方式に対し、1フレームを1つの画像で表示する方法です。従来のインターレース方式が1秒を30フレーム（60フィールド）で構成するのに対し、初めから1秒を60フレームで構成することで高品質な画像を再現できます。

ブロックノイズリダクション
低い録画画質で録画した番組の再生時、動きの速い部分で生じるブロック状のノイズを軽減します。

プロバイダ
一般にはインターネットサービスプロバイダ（ISP、インターネット接続業者）のことをいいます。電話回線などを使って顧客のコンピューターをインターネットに接続するほか、メール利用などのサービスを行うことがあります。

ホームネットワーク
それぞれの機器からインターネットに接続できるようにするために「LAN」で各機器をネットワーク接続することです。本機で録画した映像を他の部屋のテレビで視聴することや、スカパー！HD対応チューナーから本機で録画することができます。

ま行

マルチアングル
BD・DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。（マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。）

マルチ音声
デジタル放送やBD・DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。

マルチビューサービス放送
地上デジタルやBSデジタルの標準テレビ信号を利用した放送です。最大3つの映像を同じチャンネルで楽しめます。対応した信号を放送局側が送信する必要があります。

見どころ画面
1タイトルを28等分して静止画表示して、見たいシーンを選んでそこから再生させる機能です。

モスキートノイズリダクション
画像の輪郭部分等で生じるチラツキを軽減します。

ら行

リージョンコード（再生可能地域番号）
BDビデオやDVDビデオは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョンコードといいます。
本機では、BDビデオはリージョンコード「A」、DVDビデオはリージョンコード「2」または「ALL」のソフトが再生できます。

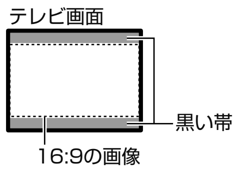
リセット操作
操作の途中で画面が止まり、操作ボタンを受けつけない場合や、電源が切れない場合に本体のリセットボタンを押し、システムをリセットしたときは自動で電源が切れ、システムをリセットすることができます。

リニア PCM 音声
BD・DVD・音楽用CDに用いられている信号記録方式です。

リモコン番号
本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコン番号は、「リモコン番号1」「リモコン番号2」「リモコン番号3」の3種類があります。

レターボックス
4：3　LB

4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。



確認
基本
視聴
録画
予約録画
再生・消去
編集
ダビング
管理
ファミリンク
携帯電話・カメラ
ホームネットワーク
設定
困ったときは

録画画質

録画するときの画質を設定することができます。
ビデオテープの標準（SP）/3 倍（EP）と同じように、本機の HDD（ハードディスク）または BD に録画するときは以下の録画画質を設定できます。

- DR……デジタル放送をそのままの画質で HDD(ハードディスク）に予約・録画したいときに設定する録画画質です。BD に放送画質のままダビングしたいときも、DR に設定して録画します。
- 2 倍、3 倍……圧縮したハイビジョン画質で、デジタル放送を長い時間録画できる録画設定です。
- 5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍……圧縮したハイビジョン画質で、デジタル放送をより長時間録画できる録画設定です。
- HD ○○……圧縮したハイビジョン画質を 10 段階の中から選択できるマニュアル設定です。
- SXP……BD ディスクに地上アナログ放送を録画（ダビング）するときにおすすめの録画画質です。
- XP……高画質で録画したいときに設定する録画画質です。ハイビジョン画質（放送画質）での録画はできません。片面一層の DVD ディスクの場合、1 時間録画できます。
- SP……標準の画質です。片面一層の DVD ディスクの場合、2 時間録画できます。
- LP……標準の 2 倍長い時間録画できる録画設定です。
- EP……標準の 3 倍長い時間録画できる録画設定です。
- MN ○○……録画画質を HDD · BD で 20 段階、DVD で 65 段階の中から選択できるマニュアル設定です。

録画画質と録画時間

こんなときにおすすめする録画画質です。

- デジタル放送を HDD または BD に録画するとき。
- デジタル放送を BD にダビングするとき。

（ハイビジョン画質：DR、2 倍、3 倍、5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍）

- 地上アナログ放送を HDD または BD に録画するとき。
- 地上アナログ放送を BD にダビングするとき。

（SXP）

- DVD にダビングするとき。

（XP、SP、LP、EP）

録画画質	マニュアル録画画質設定	録画時間（ダビングできる時間） HDD（ハードディスク）（BD-HDW700 の場合）※4	BD（25GB）※3	DVD-RW DVD-R（4.7GB）	参考画質（VHS との比較）
放送画質 （DR）	－	約 180時間	約 2時間10分	－	
長時間高画質（2 倍）※1	HD06	約 361時間※5	約 4時間20分※4	－	
長時間高画質（3 倍）※1	HD02	約 542時間※5	約 6時間30分※4	－	
長時間 （5 倍）※2	－	約 903時間	約10時間50分	－	
より長時間 （7 倍）※2	－	約1268時間	約15時間10分	－	
より長時間（8.5 倍）※2	－	約1535時間	約18時間	－	
より長時間（10 倍）※2	－	約1807時間	約21時間40分	－	
高画質 （SXP）	MN68	約 299時間	約 3時間30分	－	
高画質 （XP）	MN65	約 397時間	約 4時間40分	約 60分	S-VHS クオリティー以上
標準画質 （SP）	MN37	約 707時間	約 8時間30分	約120分	S-VHS クオリティー
長時間 （LP）	MN13	約1385時間	約16時間40分	約240分	VHS クオリティー
より長時間 （EP）	MN05	約2508時間	約30時間	約360分	VHS 3倍モード
	MN01	約2890時間	約34時間40分	約480分	VHS 3倍モード以下

（画質がきれい ↔ 長時間）（さらに高画質 ↑）

※ 1　連動データ放送と字幕を記録することができます。
※ 2　5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍の録画画質で録画したとき、連動データ放送も録画したいときは、「ホーム」-「設定」-「録画機能設定」-「長時間モード設定」の「連動データ設定」で「記録する」に設定し直してください。字幕は記録されます。
※ 3　2 層、3 層ディスクの録画時間は **51** ページをご覧ください。
※ 4　BD-HDW70/BD-HDW700 の録画時間は **50** ページをご覧ください。
※ 5　2 倍 · 3 倍 · HD ○○の録画時間は、連動データ放送のデータ量により、実際に録画できる時間は記載値よりも誤差が大きくなる場合があります。

録画画質変換ダビング

ダビングする際に、録画画質を変更してダビングする機能です。（ダビング元の映像より高画質になることはありません。）

録画（記録）フォーマット（方式）

DVD に記録する場合は、VR フォーマットとビデオフォーマットの 2 つの録画フォーマット（方式）があります。（それに加えて、本機の場合、DVD-RW に写真をコピーするための写真用フォーマットがあります。）録画する前に使用目的に合わせてあらかじめ初期化する必要があります。

- VR フォーマット……HDD（ハードディスク）に録画したデジタル放送の番組を DVD にダビングするときに使う記録方式です。
- ビデオフォーマット……本機でダビングした DVD ディスクを他の DVD プレーヤーで再生することができる互換性に優れた記録方式です（ファイナライズ処理が必要です）。デジタル放送のダビングはできません。
- 写真用フォーマット……HDD（ハードディスク）に取り込んだ写真データを DVD-RW にコピーし保存するための専用フォーマットです。写真用フォーマットのディスクは、本機では再生できません。DVD の内容を HDD（ハードディスク）にコピーし、HDD から再生することができます。パソコンで再生するときは、DVD のファイナライズを行ってください。

録画リスト

録画した番組が一覧で確認できるリスト画面です。録画リストは、画面リストとタイトル名リストが選択できます。

画面に表示されるマーク

■番組表に表示されるマーク（⇒番組表については 36 ページ）



① 番組の情報と録画予約の情報を示すマーク

H	録画予約（本体の HDD）している番組
裏	裏録予約（本体の HDD）している番組
B	BD を録画先とした予約
	予約情報書き込み専用ディスクでの予約（マイディスク予約）
¥	有料放送 / 契約が必要な番組
	録画できない番組
	コピーに制限がある番組 ・1 回だけ録画可能な番組 ・ダビング 10 の番組（→ **13** ページ）

② ジャンルを示すマーク（ジャンルアイコン）

	ニュース／報道		映画
	スポーツ		アニメ／特撮
	情報／ワイドショー		ドキュメンタリー／教養
	ドラマ		劇場／公演
	音楽		趣味／教育
	バラエティー		福祉

③ 予約リストのマーク（**74**、**248** ページ参照）

■録画リストまたは写真リストに表示されるマーク

・録画リストのマーク（⇒録画リストについては **82** ページ）



① 選択しているタイトル情報

	「タイトル保護」が設定されているタイトル（録画した番組）。予約録画時に詳細設定で「消さないで」を設定して録画した番組。
	「重ね録り番組」として録画された番組。（HDD のみ）
10→◎	「ダビング 10」の番組。数字「10」はダビングできる回数を示しています。ダビングするたびに数が減ります。（HDD のみ）
1→◎	「1 回だけ録画可能」な番組、または「ダビング 10」の番組で 9 回ダビングした番組。ダビングすると移動（ムーブ）になり、HDD からデータがなくなります。（HDD のみ）
1	HDD（ハードディスク）に録画したタイトルがグループ設定されているときに、1 ～ 20 が表示されます。（HDD のみ）
	携帯動画が作成されているタイトル（録画した番組）。（HDD のみ）

② タイトルの最初の画面情報など

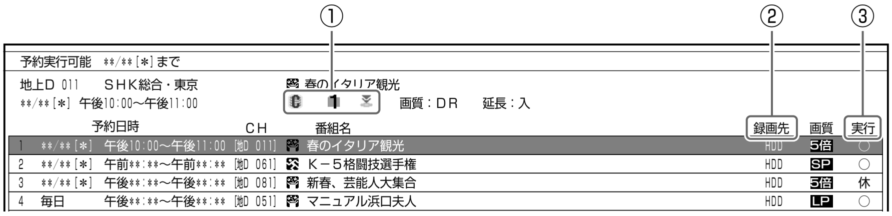
NEW	まだ再生していないタイトル（録画した番組）。（HDD のみ）
チャプター	画面リストに表示されているのがチャプター（章）であることを示します。（HDD のみ）
	動画アルバムリストを表示していることを示します。

・写真リストのマーク（⇒写真リストについては **162** ページ）

NEW	まだ再生していない写真。
	写真保護が設定されている写真。
	選択消去で選択した写真。
	CD/DVD への書き込みを選択した写真。
	グループ作成で選択された写真。
	グループ化された写真。

次ページへつづく

■予約リストに表示されるマーク（⇒予約リストについては **74** ページ）

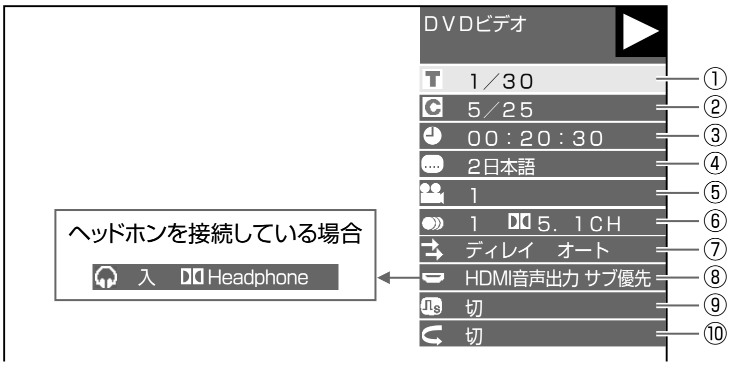


①		コピーに制限がある番組の予約 ・ダビング 10 または 1 回だけ録画可能な番組
		予約録画の詳細設定で保存設定の「消さないで」を設定した予約
		予約録画の詳細設定で保存設定の「重ね録り」を設定した予約
	1	予約録画の詳細設定で「グループ設定」した予約。1 〜 20 が表示されます。
② 録画先	HDD	通常の予約（表録画予約）
	裏録	裏録予約
	BD	BD 予約
		マイディスク予約専用ディスク

③※ 予約実行可能表示	○	録画可能な予約
	×	HDD（ハードディスク）または BD の残時間が不足しているため録画が実行できない予約
	休	休止状態になっている予約
		予約実行されなかったマイディスク予約
	●	表録画、スカパー！HD チューナーからの録画が実行中
	裏	裏録が実行中

※「毎日予約」「毎週予約」の場合は、次回の予約録画が実行可能かどうかを表示します。

■視聴メニューに表示されるマーク（⇒視聴メニューについては **107** ページ）



①	T	タイトル（トラック）番号
②	C	チャプター番号
③		再生経過時間
④		字幕言語
⑤		アングル番号
⑥		音声種類

⑦		音声遅延（ディレイ）調整
⑧		HDMI 音声出力設定
		ヘッドホンでのサラウンド効果設定※
⑨		デジタルスーパーピクチャー設定
⑩		リピート再生設定

※ヘッドホンを接続した場合に表示されます。

さくいん

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

ブルーレイディスクレコーダー BD-HDW70/BD-HDW700

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ **低消費電力／省スペース**

エコモード搭載により、待機時の省電力化を実現しました。

グリーン材料 **すべての基板に無鉛ハンダを使用**

使用している基板すべてに鉛を含まないハンダを採用しています。環境に配慮したグリーン材料設計です。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎自動的に電源を切る設定を!

① 電源が入ったままの状態で、約3時間何も操作されないと自動的に電源をオフする機能を採用しています。

② 予約録画中に追いかけ再生や別タイトルの再生を行った場合、操作後に電源ボタンを1回押してください。
予約録画実行後に自動的に電源を切ることができますので、効率的な省エネになります。

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。 ▶▶▶ パソコン シャープ　お問い合わせ 検　索

http://www.sharp.co.jp/support/

使い方や修理のご相談

ご相談の前に「故障かな?と思ったら」をご確認ください。

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251

携帯・PHS OK　携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話：043 - 331 - 1626	FAX：043 - 297 - 2696
〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	

受付時間　●月曜～土曜:**9:00～20:00**　●日曜・祝日:**9:00～17:00**（年末年始を除く）

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2010.07）

「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、電話で修理依頼をいただきますと、当社指定の運送業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

電話でのお申し込みにあたっては**237**ページの「ご利用料金」「お引き取り時間」「修理・お届け」を併せてご確認のうえご依頼ください。

お申し込み

【お客様相談センター】（0120-001-251）にお電話でお申し込みください。

シャープ株式会社

本　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

PRINTED WITH SOY INK

アメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。
この取扱説明書は再生紙を使用しています。

TINSJA391WJQZ
10P07-JA-KM